

筑波大学博士（言語学）学位請求論文

ワヒー語形容詞に関する方言学的研究

GULOMALIEV Shirali

2020年度

目次

序章.....	1
0.1 研究の背景.....	1
0.2 先行研究.....	1
0.3 研究課題.....	3
0.4 研究方法.....	3
0.5 論文の構成.....	3
第1章 ワヒー人とその集住地域について.....	5
1.1 ワヒー人が集住する国・地域.....	5
1.2 ワヒー人の人数.....	8
1.2.1 ワヒー人の人数の調査方法.....	9
1.2.2 ステブリン・カメンスキーによるワヒー人村落・集落の言語地図	10
1.2.3 現在のワヒー人村落・集落の数と村落・集落名.....	12
1.2.4 タジキスタンにおける現在のワヒー人村落・集落の数と村落名...	14
1.2.5 タジキスタンの現在のワヒー人の人数.....	19
1.2.6 アフガニスタンにおける現在のワヒー人村落・集落の数と村落名	23
1.2.7 アフガニスタンのワヒー人が集住する集落数の歴史的変遷.....	30
1.2.8 アフガニスタンの現在のワヒー人の人数.....	33
1.2.9 パキスタンにおける現在のワヒー人村落・集落の数と村落名.....	40
1.2.10 パキスタンの現在のワヒー人の人数.....	46
1.2.11 中国における現在のワヒー人村落・集落の数と村落名.....	52
1.2.12 中国の現在のワヒー人の人数.....	55
1.2.13 小括.....	59
第2章 ワヒー語の概説.....	62
2.1 ワヒー語とは？.....	62
2.2 ワヒー語に使用する文字.....	65
2.3 ワヒー語の音声・音韻.....	67
2.3.1 母音.....	67
2.3.2 子音.....	73
2.3.3 アクセント.....	76
第3章 ワヒー語の形容詞.....	77
3.1. ワヒー語における形容詞の基本的な特徴.....	77
3.1.1 定語的用法.....	77

3.1.2	述語的用法.....	78
3.2	ワヒー語形容詞の三つのタイプ.....	79
3.2.1	品詞として形容詞でのみ使用されるタイプ.....	80
3.2.2	品詞として形容詞でも名詞でも使用されるタイプ.....	87
3.2.3	品詞として形容詞でも副詞でも使用されるタイプ.....	90
第4章	各国のワヒー語形容詞語彙に基づく方言区分.....	92
4.1	タジキスタンのワヒー語の方言区分.....	92
4.1.1	タジキスタンのワヒー語形容詞を用いた方言調査.....	93
4.1.2	タジキスタンのワヒー語形容詞を用いた方言調査の方法.....	93
4.1.3	タジキスタンのワヒー語形容詞を用いた方言調査の結果.....	94
4.2	アフガニスタンのワヒー語の方言区分.....	112
4.2.1	アフガニスタンのワヒー語形容詞を用いた方言調査.....	112
4.2.2	アフガニスタンのワヒー語形容詞を用いた方言調査の方法.....	113
4.2.3	アフガニスタンのワヒー語形容詞を用いた方言調査の結果.....	114
4.3	パキスタンのワヒー語の方言区分.....	132
4.3.1	パキスタンのワヒー語形容詞を用いた方言調査.....	132
4.3.2	パキスタンのワヒー語形容詞を用いた方言調査の方法.....	134
4.3.3	パキスタンのワヒー語形容詞を用いた方言調査の結果.....	135
4.4	中国のワヒー語の方言区分.....	154
4.4.1	中国のワヒー語形容詞を用いた方言調査.....	154
4.4.2	中国のワヒー語形容詞を用いた方言調査の方法.....	155
4.4.3	中国のワヒー語形容詞を用いた方言調査の結果.....	156
第5章	各国のワヒー語形容詞語彙の異同に基づく方言区分.....	175
5.1	タジキスタンとアフガニスタンのワヒー語方言の異同.....	175
5.2	タジキスタンとパキスタンのワヒー語方言の異同.....	200
5.3	タジキスタンと中国のワヒー語方言の異同.....	223
5.4	アフガニスタンとパキスタンのワヒー語方言の異同.....	245
5.5	アフガニスタンと中国のワヒー語方言の異同.....	272
5.6	パキスタンと中国のワヒー語方言の異同.....	294
5.7	タジキスタン、アフガニスタン、パキスタン、中国のワヒー語方言 における国レベルの類似性.....	318
5.8	タジキスタン、アフガニスタン、パキスタン、中国のワヒー語 方言の異同.....	319
5.9	4カ国のワヒー語方言の異同に関する構造図から見えてくる特徴.....	354

終章.....	356
6.1 第1章のまとめ.....	356
6.2 第2章のまとめ.....	356
6.3 第3章のまとめ.....	357
6.4 第4章のまとめ.....	357
6.5 第5章のまとめ.....	357
6.6 今後の課題と展望.....	358
参考文献.....	360
【日本語文献】	360
【英語文献】	361
【ドイツ語文献】	361
【ロシア語文献】	363
【タジク語文献】	364
【ワヒー語文献】	364
インフォーマント調査に関する資料.....	366

図表目次

- 地図 1 ワヒー人が集住する国・地域
- 地図 2 パミールのロシアとアフガンの領土を定めるための共同委員会によって描かれた両国国境の地図（1895年）
- 地図 3 ワヒー人が集住する地域を示す言語地図
- 地図 4 タジキスタンにおけるワヒー人の集住地域
- 地図 5 アフガニスタンにおけるワヒー人の集住地域
- 地図 6 タジキスタン及びアフガニスタンのワハン谷の点在するワヒー人集落
- 地図 7 パキスタンにおけるワヒー人の集住地域
- 地図 8 パキスタンの5つの谷に点在するワヒー人村落
- 地図 9 中国におけるワヒー人の集住地域
- 地図 10 中国の3つの谷に点在するワヒー人村落
- 地図 11 タジキスタン、アフガニスタン、パキスタン、中国のワヒー人村落・集落の位置情報の全容
-
- 図 1 パミール諸語の言語系統図
- 図 2 ソコロヴァが示したワヒー語母音体系
- 図 3 ゴジャール谷以外のワヒー語の母音体系
- 図 4 ゴジャール谷のワヒー語の母音体系（6つの母音）
- 図 5 タジキスタンのワヒー語方言と標高
- 図 6 タジキスタンとアフガニスタンのワヒー語形容詞の語彙的異同に関する構造図
- 図 7 タジキスタンとパキスタンのワヒー語形容詞の語彙的異同に関する構造図
- 図 8 タジキスタンと中国のワヒー語形容詞の語彙的異同に関する構造図
- 図 9 アフガニスタンとパキスタンのワヒー語形容詞の語彙的異同に関する構造図
- 図 10 アフガニスタンと中国のワヒー語形容詞の語彙的異同に関する構造図
- 図 11 パキスタンと中国のワヒー語形容詞の語彙的異同に関する構造図
- 図 12 4カ国のワヒー語形容詞の語彙的異同に関する構造図
-
- 表 1 ワヒー人が集住する村落・集落名と村落・集落数（1950-1970年代）
- 表 2 ワヒー人が集住する谷の地名とワヒー人の村落・集落数（1950-1970年代）
- 表 3 現在ワヒー人が集住する谷の地名とワヒー人の村落・集落数
- 表 4 現在タジキスタンでワヒー人が集住する谷の地名とワヒー人の村落・集落数
- 表 5 タジキスタンのワヒー人が集住する村落・集落名（1950-1970年代）
- 表 6 タジキスタンのワヒー人が集住する村落名とその集落名（1950-1970年代）
- 表 7 現在のタジキスタンのワヒー人が集住する村落・集落名
- 表 8 タジキスタンのワヒー人が集住する村落名とその集落名（2017）
- 表 9 タジキスタンのワヒー人が集住する村落・集落とその人口 その1（2016）
- 表 10 タジキスタンのワヒー人が集住する村落・集落とその人口 その2（2016）

- 表 11 アフガニスタンの現在 (2016) の谷の地名とワヒー人の村落・集落数
- 表 12 アフガニスタンのワヒー人が集住する村落・集落名 (1950-1970 年代)
- 表 13 アフガニスタンのワヒー人が集住する村落名とその集落名 (1950-1970 年代)
- 表 14 現在のアフガニスタンのワヒー人が集住する村落・集落名
- 表 15 アフガニスタンのワヒー人が集住する村落名とその集落名 (2017)
- 表 16 アフガニスタンのワヒー人が集住する村落・集落名 (1902・1903 年)
- 表 17 アフガニスタンのワヒー人が集住する集落数の歴史的変遷
- 表 18 アフガニスタンのワヒー人が集住する集落の歴史的変遷
- 表 19 アフガニスタンのワヒー人が集住する村落・集落とその人口 その 1 (2016)
- 表 20 アフガニスタンのワヒー人が集住する村落・集落とその人口 その 2 (2016)
- 表 21 現在の谷の地名とワヒー人の村落・集落数
- 表 22 パキスタンのワヒー人が集住する村落・集落名 (1950-1970 年代)
- 表 23 パキスタンのワヒー人が集住する村落名とその集落名 (1950-1970 年代)
- 表 24 現在のパキスタンのワヒー人が集住する村落・集落名
- 表 25 パキスタンのワヒー人が集住する村落名とその集落名 (2017)
- 表 26 パキスタンのワヒー人が集住する村落・集落とその人口 その 1 (2016)
- 表 27 パキスタンのワヒー人が集住する村落・集落とその人口 その 2 (2016)
- 表 28 現在中国でワヒー人が集住する谷の地名とワヒー人の村落・集落数
- 表 29 中国のワヒー人が集住する村落・集落名 (1950-1970 年代)
- 表 30 中国のワヒー人が集住する村落名とその集落名 (1950-1970 年代)
- 表 31 中国のワヒー人が集住する村落・集落名
- 表 32 中国のワヒー人が集住する村落名とその集落名 (2017)
- 表 33 中国ワヒー人が集住する村落・集落とその人口 その 1 (2016)
- 表 34 中国ワヒー人が集住する村落・集落とその人口 その 2 (2016)
- 表 35 4カ国におけるワヒー語母語話者が集住する地域及び人口
- 表 36 タジキスタンのワヒー語、タジク語、ロシア語の対応する 3つの語彙
- 表 37 ワヒー語のアルファベット表記
- 表 38 バシルによる 4 地域のワヒー語の母音体系の比較
- 表 39 ワハン谷のワヒー語の[e]という発音を含む語例
- 表 40 パハリナが示したワヒー語の子音体系
- 表 41 筆者によるワヒー語の子音体系
- 表 42 品詞として形容詞でのみ使用されるタイプ (定語的用法と述語的用法)
- 表 43 品詞として形容詞でのみ使用されるタイプ (定語的用法のみ)
- 表 44 品詞として形容詞としても名詞としても使用されるタイプ
- 表 45 品詞として形容詞でも副詞でも使われる語彙
- 表 46 タジキスタンのワヒー語の方言区分
- 表 47 タジキスタンのワヒー語形容詞に関する 3 方言別の調査結果
- 表 48 タジキスタンのワヒー語の方言区分 (仮説)

- 表 49 アフガニスタンのワヒー語形容詞に関する 4 方言別の調査結果
表 50 アフガニスタンのワヒー語の方言区分（仮説）
表 51 パキスタンのワヒー語形容詞に関する 5 方言別の調査結果
表 52 パキスタンのワヒー語の方言区分（仮説）
表 53 中国のワヒー語形容詞に関する 2 方言別の調査結果
表 54 中国のワヒー語の方言区分（仮説）
表 55 タジキスタンとアフガニスタンのワヒー語形容詞に関する方言別の調査結果
表 56 タジキスタンとパキスタンのワヒー語形容詞に関する方言別の調査結果
表 57 タジキスタンと中国のワヒー語形容詞に関する方言別の調査結果
表 58 アフガニスタンとパキスタンのワヒー語形容詞に関する方言別の調査結果
表 59 アフガニスタンと中国のワヒー語形容詞に関する方言別の調査結果
表 60 パキスタンと中国のワヒー語形容詞に関する方言別の調査結果
表 61 4カ国のワヒー語方言の対照・比較
表 62 4カ国の国境の枠を超えたワヒー語方言区分（仮説）

写真 1 ワハン回廊

序章

序章では、研究の背景、先行研究、研究課題、研究方法、論文の構成について述べる。

0.1 研究の背景

本論文は、タジキスタン、アフガニスタン、パキスタン及び中国におけるワヒー語形容詞に関する方言学的アプローチに基づいた調査研究である。

ワヒー語(Wakhi)は、インド・ヨーロッパ語族イラン語派パミール諸語に属する。ワヒー語は消滅の危機にある言語であり、現在、ユネスコによって危機言語の1つに数えられている。ワヒー語は、無文字言語であり、ワヒー語の言語使用の詳細な実態については未だ十分に明らかにされていない。ワヒー語の各方言はそれぞれの地域における優勢言語の影響を強く受けており、ワヒー語固有の語彙の多くは急速に失われつつある。

ワヒー語を音声資料とそのテキスト、また各種品詞の語彙リストの形で記録し、保存することは、言語学という学問分野にとって極めて重要な作業であり、一つの言語文化遺産を守ることにもつながる。その意味でも危機言語であるワヒー語の調査研究は、学術的意義と社会的意義があると言える。また、ワヒー語研究の中でも特に形容詞語彙に焦点を当てた研究は、筆者の知る限り、ほとんど行われていない。したがって、本研究はワヒー語研究における先駆的な側面と従来の研究蓄積を補完する側面の双方を合わせ持っている。

0.2 先行研究

ワヒー語の記録については、ブルネスによるブハラの旅記の中で、ワヒー語の6語が記されたのが始まりである(Burnes 1835:179)。その後、シャウがワヒー語に関する比較言語学的研究を初めて行い、ワヒー語が他のパミール諸語に比べて古い形態を保持していることを指摘した(Shaw 1876:2)。

ソ連のイラン語学者ソコロヴァは、音声学・音韻論の立場からワヒー語の音声について、子音の反転音(そり舌音)の特徴を記述し、母音の音素の構成、ならびにそれらの結合関係を明らかにしている(Соколова 1953)。ノルウェーのイラン言語学者モルゲンシュテルンは、語源学の観点からワヒー語の語彙を他のイラン語派の諸言語と比較し、200語以上の語源について記した(Morgenstierne 1973)。

ロリメールは、パキスタンのワヒー語の音声、形態、構文にいたる本格的な著書 *The Wakhi language* を刊行した(Lorimer 1958a,b)。同書には物語や口語のテキストと約4,000語の語彙リストが付録として収録されている。ソ連の言語学者パハリナは、その著書 *Ваханский язык* (訳:ワヒー語)の中で、タジキスタンのワヒー語の音韻体系と文法構造について論じた。同書には7つのテキスト、16の歌詞、417のフレーズ、1,000語以上のロシア語・ワヒー小辞典が収録されている(Пахалина 1975)。

ロシアのイラン語学者ステブリン・カメンスキーは、タジキスタンのワヒー語に関するワヒー語語源辞典を編纂した（Стеблин-Каменский 1999）。同辞典には 3,000 語以上の語彙が収録されており、現在最も網羅的な辞典である。この研究によりタジキスタンのワヒー語には、イラン諸語だけではなく、パミール地域の非イラン系言語に由来する語彙も含まれることが判明した。ステブリン・カメンスキーは、序論で古代イラン語からワヒー語までの言語変化やワヒー語音声体系についても言及していることに加えて、タジキスタンのワヒー語話者の村落に関する言語地図を初めて作成した。また 3,000 語に上る語彙の中には、231 語の形容詞語彙が含まれている。

日本においては、2005 年に東京外国語大学の吉枝聡子氏によってパキスタンのゴジャール地方におけるワヒー語の音声付きオンライン辞書（収録数 2,529 語）が世界で初めて公開された（吉枝 2005）。ワヒー語に関心を持つ者であれば誰でもその研究成果にアクセスできるという非常に社会的価値の高い辞書である。

近年の研究では、言語学と民俗学の学際的な研究成果としてタジキスタンのイラン語学者マトロボフが著した *Традиционные игры ваханцев: этнолингвистический очерк*（訳：ワヒー人の伝統的な遊び：民族言語学的概論）が挙げられる（Матробов 2012）。これは、タジキスタンにおけるワヒー人の伝統的な遊びに関するテキストをタジク上部方言、タジク中部方言、タジク下部方言の三方言の母語話者から語彙を収集し、民族言語学的視点から分析したものである。なお、マトロボフには 260 語程度の語彙リストも作成されているが、そのリストには形容詞語彙が一つも存在しない。

このようにワヒー語研究は、先人の研究者たちによって個々に行われてきた。しかしながら、ワヒー語母語話者がタジキスタン、アフガニスタン、パキスタン及び中国の 4 カ国にどのくらいの人口規模で暮らしているのか、またそれぞれの地域のワヒー語の方言的な異同も究明されていない。品詞論、音声学・音韻論、語彙論、形態論、統語論、文体論、比較歴史研究、対照研究など、多くの言語学的領域の詳細が明らかにされていないのが現状である。品詞論に限ってみてもラシュカルベコフによるワヒー語動詞の研究（Лашкарбеков 2018）が唯一存在するのみで、しかもタジキスタン国内のワヒー語の動詞に限定されている。4 カ国のワヒー語動詞を射程に入れた研究は存在しない。ワヒー語形容詞の研究についても、タジキスタン国内のワヒー語 3 方言（下部方言、中部方言、上部方言）に関する研究（Гулומалиев 2017）ただ一つである。アフガニスタン、パキスタンと中国のワヒー語の形容詞については、管見の限り、研究されていない¹。そこで筆者は、これまで十分な研究がなされていないワヒー語形容詞を対象とし、タジキスタンを含む 4 カ国のワヒー語形容詞の異同に焦点を当て、方言学的な観点からワヒー語研究の新しい地平を拓くことを目指す。

¹ ワヒー語形容詞の研究が未開拓の領域の研究課題であるという点に、筆者の最大の研究動機がある。それに加えて、ワヒー語に対する優勢言語の影響を形容詞語彙の面から確認したいという動機もある。ワヒー人は、タジキスタン、アフガニスタン、パキスタン、中国の 4 カ国に村落・集落単位で集住する少数民族である。ワヒー語は、国家という枠組みの中で優勢言語（ロシア語、タジク語、ダリ語、パシュト語、中国語、ウイグル語）の影響を大なり小なり受けている。

0.3 研究課題

以上のようなワヒー語研究の状況を踏まえ、本論文では、これまでの研究において詳細に検討されてこなかった各国におけるワヒー語形容詞の使用状況を調査し、各方言間の差異の有無を調査し、類似点と相違点を明らかにする。また方言区分についても、筆者の仮説として調査結果に基づく新しい方言区分を提案する。さらに長年不明とされてきた（ワヒー語を母語とする）ワヒー人の人数を自治体の記録資料などの客観性のある資料などを活用しながら可能な範囲で確定することも課題とする。

具体的には、ワヒー語形容詞では、タジキスタン、アフガニスタン、パキスタン及び中国におけるワヒー語形容詞語彙についてフィールドワーク調査や ICT を基盤としたオンライン音声通話・ビデオ通話などを活用した遠隔調査を行い、検討・考察・整理し、方言間の差という視点からワヒー語形容詞の類型化・体系化を図る。また、本来ワヒー語の形容詞と考えられる語彙が急速に失われつつあることを述べ、さらに、なぜ消失していく傾向にあるのか、その原因などについても言語学的視点から説明する。

方言区分の可能性について言及すると、下位区分も含めて、ワヒー語にいくつかの方言が存在していると思えるのか、本調査研究の結果分析から判断し、それぞれの方言の特徴や独自性について説明する。

0.4 研究方法

筆者が、400 語のワヒー語形容詞語彙をリストアップし、調査項目を確定した。その内 231 語はステブリン・カメンスキーの語源辞典（Стеблин-Каменский 1999）から抽出したものである。残りの 169 語は、ワヒー語母語話者である筆者が独自に選び出したものである。これらの 400 語のワヒー語形容詞リストに関するフィールドワーク調査を行った。諸事情から筆者が直接行けない地方については、各国のワヒー語話者コミュニティを通じて、それぞれの方言を使用している母語話者をインフォーマント²として調査を行った。具体的には、近年飛躍的に発達した SNS、スカイプ等のネット通話、E メールなどの情報通信技術を駆使して、かつ現地のワヒー語話者間のヒューマンネットワークを活用しながら、原則としてリアルタイムのやり取りでワヒー語の調査を行った。

0.5 論文の構成

序論では、本研究の背景、研究目的、先行研究について述べる。それを踏まえた上で、本論文の具体的な研究課題とその研究方法を示す。

² インフォーマントのプライバシー保護の観点から名前は出さない。本論文では、タジキスタンのインフォーマントを T1,T2,T3...、アフガニスタンのインフォーマントを A1, A2, A3...、パキスタンのインフォーマントを P1,P2,P3...、中国のインフォーマントを C1,C2,C3...のように表記することにした。インフォーマントのリストについては、巻末の「インフォーマント調査に関する資料」を参照。

第1章「ワヒー人とその集住地域について」では、まずワヒー語母語話者であるワヒー人と、彼らが暮らしている地域に関する一般的な情報について概説する。次に、筆者の行ったワヒー人の人数に関する調査結果に基づいて、これまで不明であったワヒー人の人数や彼らが住んでいる村落や集落などについての詳細を明らかにする。

第2章「ワヒー語の概説」では、ワヒー語の一般的特徴を概括的に説明し、ワヒー語の主な言語的な特徴を浮き彫りにする。次に、先行研究に基づいて、ワヒー語の文字を巡る議論、すなわち、書記体系について概説する。さらに、ワヒー語の音声・音韻に関する言語学的特徴を整理し、筆者の見解を提示する。

第3章「ワヒー語の形容詞」では、ワヒー語の形容詞の特徴について解説する。まず、定語的用法と述語的用法について概説する。次に、品詞分類に関する特徴について説明する。具体的には、形容詞語彙の多くが同じ形式のままで名詞や副詞などとしても使われることを述べ、ワヒー語の形容詞を類型化した形で整理する。

第4章「各国のワヒー語形容詞語彙に基づく方言区分」では、ワヒー語の新しい方言区分の可能性を提示する。タジキスタンのワヒー語における方言区分に関する先行研究はいくつか存在する。しかしながら、アフガニスタン、パキスタン、中国のワヒー語の方言区分について論じた先行研究は、筆者の知る限り、存在しない。今回、筆者が行った、ワヒー語形容詞語彙に関する方言学的な調査から得られたデータの分析結果から、国ごとの4つの大方言のみならず、タジキスタンのワヒー語を3方言に、アフガニスタンのワヒー語を4方言に、パキスタンのワヒー語を5方言に、中国のワヒー語を2方言という小方言にさらに細分化できる可能性を指摘する。

第5章「各国のワヒー語形容詞語彙の異同に基づく方言区分」では、各方言の調査結果から、各方言間における形容詞語彙の相違点と共通点について整理し、考察する。方言ごとに異なる特徴としては、特に、どの程度、他の有力言語の影響を強く受け（タジキスタンにおけるロシア語、タジク語、アフガニスタンにおけるダリ語、パシュト語、パキスタンにおける英語、ウルドゥー語、中国における中国語、ウイグル語）、その言語の形容詞と置き換わり、ワヒー語固有の形容詞を失ったかという点に着目する。

終章では、全ての章の議論をまとめ、今後の課題と展望について言及する。課題と展望については、本論ではワヒー語形容詞に関する調査研究結果に基づく議論を展開する。また、本研究の学術的意義や社会的意義を言語学、危機言語研究、文化遺産学などの文脈から主張する。

第1章 ワヒー人とその集住地域について

本章では、ワヒー人³について、または彼らが暮らしている地域について一般的な情報を与える。さらに、筆者の行ったワヒー人に関する調査結果に基づいて、これまで不明だったワヒー人や彼らが住んでいる村の地名などについて詳細に明らかにする。

具体的には、ワヒー人については、国・地方自治体（州・地域・村落等）ごとに表でまとめ、説明する。さらにワヒー人の調査結果に基づいて、最新のワヒー語方言地図を作成する。ワヒー語方言の地図は、ステブリン・カメンスキーによる地図（Стеблин-Каменский 1999）がこれまでで一番詳しいが、その足りない部分や一部の誤りを修正し、その上で大幅に新しい情報を追加した、最新のワヒー語方言地図を提案する。

1.1 ワヒー人が集住する国・地域

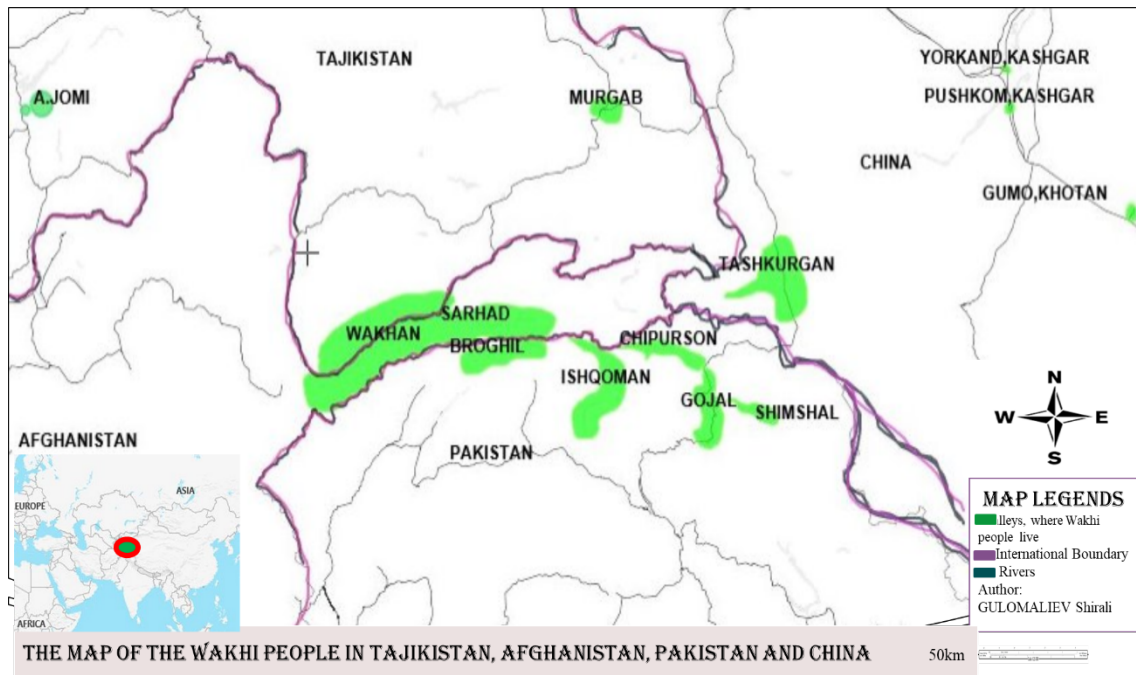
ワヒー人は、ワヒー語を母語とし、パミール高原東部および東ヒンドークシュ山脈に広がる地域に居住する少数民族である。地図1に示されているように、ワヒー人が集住する地域は、主にタジキスタンとアフガニスタンで、ワハン回廊（Wakhan corridor）と呼ばれる、アフガニスタン東部の東西に細長く伸びた、タジキスタン南部とパキスタン北部に挟まれた回廊地帯である⁴。この他、タジキスタン国内には、ワハン回廊から地理的に遠く離れたハトロン州（Khatlon）のアブドラフモン・ジョミ地方やゴルノ・バダフシャン自治州（Gorno-Badakhshan）のムルガブ地方（Murgab）に集住するワヒー人も存在する。また、パキスタンのチトラール地方（Chitral）のプロギル谷（Broghil）、ギゼル地方（Ghizer）のイシコーマン谷（Ishkoman）、フンザ地方（Hunza）のゴジャール谷（Gojal）、シムシャル溪谷（Shimshal）、チプルソン谷（Chipurson）の一带にワヒー人が集住している⁵。中国の新疆ウイグル自治区のサリコール地域（Sarikol）のタシクルガン・タジク自治県（Tashkurgan）にもワヒー人が居住している。同自治県から東に約200Km離れたカシュガル州（Kashgar）のヨルカンド地方（Yorkand）及びプシュコム地方（Pushkom）、約250Km離れたホタン州（Khotan）のグモ地方（Gumo）にも点在する形で居住している（Стеблин-Каменский 1999:5）。

³ ワヒー人ならばワヒー母語話者であるとは必ずしも断言できない。例えば、中国新疆ウイグル自治区で暮らすワヒー人は、ウイグル語が第一言語になっているケースが少なからずある。しかし、タジキスタン、アフガニスタン、パキスタンのワヒー人の大多数は、谷あいの孤立した土地に同一民族だけの村落・集落に集住している。ほとんど場合、ワヒー人イコールワヒー語母語話者であると見なすことができる。

⁴ ワハン回廊の両側は6,000～7,000メートル級の山脈が聳えている。回廊は海拔2500～3000メートルに位置する。

⁵ ノルウェーのイラン語学者モルゲンシュテルンによると、ワヒー人は、パキスタンと中国のワヒー人は19世紀後半にワハン回廊を経て移民したとされる。つまり、ワハン回廊からプロギル谷、イシコーマン谷、ゴジャール谷、シムシャル谷、チプルソン谷、タシクルガン地域に移住した。（Morgenstierne 1973b: 433）

地図1 ワヒー人が集住する国・地域⁶



ワヒー語で「ワヒー語話者」のことを *wuḫik* [*wuḫik*] もしくは *ḫik* [*ḫik*] と言い、*wuḫ* [*wuḫ*] は「ワハン」を意味している。*ḫik* は元々 *wuḫik* の短縮形である。現在、ワヒー語話者は *ḫik* の方を頻繁に使っており、*wuḫik* という言い方自体を知らないワヒー人も多い。マルクワルトによると、*wuḫ* が古代イラン語⁷の *vahvi*「良い(もの)」に由来するとしている (Markwart 1938: 52)。オフアリダエフは、*wuḫ* がゾロアスター教の聖典『アヴェスタ』に記された *wahi datiya* という地名⁸にその意味が残っていることを指摘した。*wahi datiya* とは、アヴェスター語⁹で「良いものを与える」という意味である (Офаридаев 1998: 48)。モルゲンステルンは、*wuḫ* が古代イラン語の *vaxsu*「川」の派生形だとしている (Morgenstierne 1973: 433)。だが、ステブリン・カメンスキーは、古代イラン語の */xs/* がワヒー語や他のパミール諸語において */x/* と対応する根拠がないことから、モルゲンステルンの語源に関する説明について否定的な見解を持っている (Стеблин-Каменский 1999: 6)。

⁶ ワヒー人が集住する地域を緑色で示している。

⁷ 古代イラン語とは、イラン語派の最初期から紀元前 3 世紀まで使用されたと推定される言語である。古代イラン語期には、西イラン語 (古代ペルシア語、メディア語) と東イラン語 (アヴェスタ語、スキタイ語) の二つが存在する (言語学大辞典 第 1 巻 1988: 673)。

⁸ アヴェスタ語とは、インド・ヨーロッパ語族インド・イラン語派イラン語群東部方言に属する言語で、ゾロアスター教の聖典『アヴェスタ』で使用されている言語である (言語学大辞典 第 1 巻 1988: 673)。

⁹ アーリア人神話の故地。同地を流れる川の名前でもある。

写真1 ワハン回廊

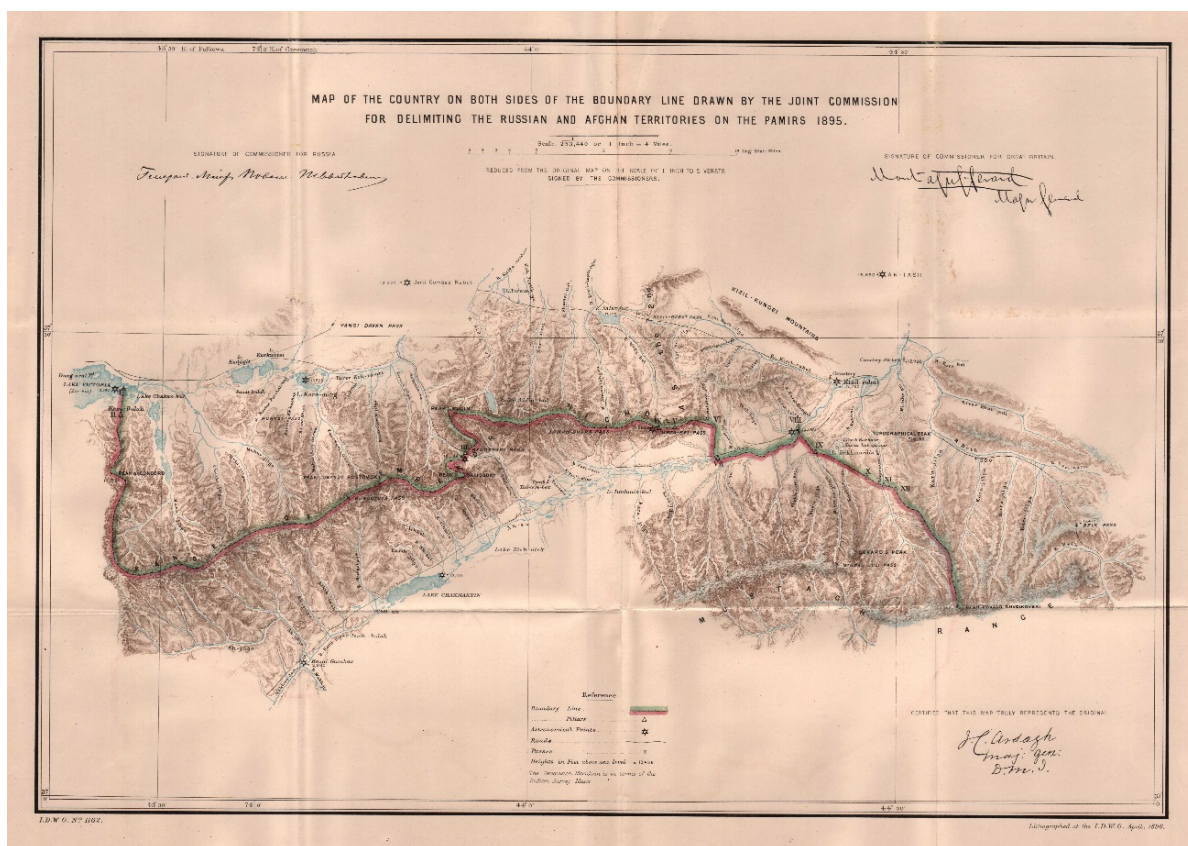


ワハン回廊の左手は東ヒンドークシ山脈、右手はワハン山脈 (2015年8月 著者撮影)

ラシュカルベコフによると、Wakhan という国名の公国が紀元前2世紀には生まれ、19世紀末まで存続した (Лашкарбеков 2012: 1)。19世紀後半にはロシア帝国と大英帝国によってワハン公国はシュグナン公国やダルヴァズ公国とともに滅ぼされたが、Wakhan という名称は地名の中に残されている (例: 「ワハン谷」、「ワハン山脈」、「ワハン回廊」、「ワハン川」)。

ハルヒンによると、歴史的にワヒー語をめぐる言語状況に大きな変更が生じたのは、ワヒー語などパミール諸語の担い手たちが住んでいた土地、すなわち、パミール高原のほぼ全域と東ヒンドークシ山脈が 1895年8月27日にロシア帝国と大英帝国によって分割された時点であると考えられる (Халфин 1975:3)。具体的には、ロシア帝国に現在のタジキスタン領内の地域、大英帝国に現在のアフガニスタンとパキスタン領内の地域、中国に現在の中国領内の土地が割譲されたのである (地図2を参照)。その結果、ワヒー人が暮らしていた土地が三つの地域に、後に英領がアフガニスタンとパキスタンに割譲され、四つの地域に分断された。その後、ワヒー人は、それぞれの地域を支配する国・政府の管理の下、各地域の優勢言語からの影響を直接受けることになった。グロマリエフの調査 (ワヒー語形容詞) によると、ワヒー語は、特に語彙の面で、現在のタジキスタン領内の地域ではタジク語、現在のアフガニスタン領内ではパシュト語とダリ語、現在のパキスタン領内ではウルドゥ語、現在の中国領内ではウイグル語の影響を受けたことが判明している (グロマリエフ 2014b: 60)。優勢言語からの影響については、後述する。

地図2 パミールのロシアとアフガンの領土を定めるための共同委員会
によって描かれた両国国境の地図¹⁰ (1895年)



1.2 ワヒー人の人数

パミールの少数民族であるワヒー人¹¹全体の人数に関する正確な統計資料などは、筆者の知るかぎり、存在していない。しかし、部分的な情報、概数的な情報については、先行研究に記されている。

モルゲンステルンは、アフガニスタンのワヒー語の調査を1924年、パキスタンの調査を1929年に行った (Morgenstierne 1973: 3)。当時、アフガニスタンのワヒー人は3,500人、ソ連邦¹²のワヒー人は3,000人から5,000人程度だと報告している。中国とパキスタンのワヒー人の人数については言及していない (Morgenstierne 1973: 434)。

パハリナは、1975年に著した『ワヒー語』の中でワヒー人の人数は概数的な情報しかないと断った上で、ソ連邦の領内に6,000人から7,000人のワヒー人が暮らし、アフガニスタ

¹⁰ Free MCADD Site. <https://pahar.in/afghanistan-general-maps> (アクセス日: 2020年2月28日)

¹¹ パミール高原東部などで暮らすワヒー人は日常的にワヒー語を使用しており、基本的にワヒー語母語話者である。

¹² モルゲンステルンは、「ソ連邦のワヒー人」ではなく、「ロシアのワヒー人」という表現を用いているが、この時点ではすでにソ連邦が成立しているので、「ソ連邦」という表現を使用する。

ンとパキスタンのワヒー人はその人数よりもかなり少なく、中国のワヒー人はアフガニスタンとパキスタンよりもさらに少ないと指摘している（Пахалина 1975:3）。

ステブリン・カメンスキーは、1950年代から1970年代にかけてタジキスタンのワヒー語の調査を行った。（ソ連領内の）タジキスタンには約10,000人のワヒー人が暮らしており、タジキスタン国内及び国外のワヒー人全体の人数は20,000人から25,000人であるとしている（Стеблин-Каменский 1999:5）。

東京外国語大学の「ワヒー語基礎語彙」¹³によると、パイネの記述に基づき（Payne 1989: 417）、ワヒー人は全体で25,000人から30,000人で、このうち旧ソ連諸国内に10,000人、パキスタンに10,000人、アフガニスタンに10,000人が暮らしていると説明している。

ラシュカルベコフは、2010年に中国におけるワヒー語の調査を行った。中国国内にワヒー人が約19,000人暮らしており、その過半数以上が地域の優勢言語であるウイグル語話者で、日常的にワヒー語を使用するワヒー人は6,000人から7,000人程度だと指摘している（Лашкарбеков 2012: 4）¹⁴。このように、ワヒー人の人数については、概数だけが一人歩きしている状況であり、統計資料等に基づく正確な情報はこれまでの研究では明らかにされていない。

そこで筆者は、従来のワヒー人の人数に関する不正確さを克服し、ワヒー語研究の基盤をなす基礎資料とするために、現在、タジキスタン、アフガニスタン、パキスタン、中国にワヒー人がどのくらい暮らしているのかを統計資料をベースに、詳細なワヒー人の人数を確定する独自の調査を行い、ワヒー人の人数についての正確な情報を確定することを試みた。その詳細について、以下に示すことにする。

1.2.1 ワヒー人の人数の調査方法

調査方法は、以下のとおりである。

- ①現在（2017年）、現地の自治体の統計資料やワヒー人コミュニティの支援等に基づいて、タジキスタン、アフガニスタン、パキスタン、中国でワヒー人が集住する自治体（村落）・集落を確定する。
- ②ワヒー人が集住する自治体の協力者を通じて、その自治体の役所で閲覧可能な人口統計資料（2016年）を入手する。

¹³ 東京外国語大学は、21世紀COEプログラム言語運用を基盤とする言語情報学拠点（2002-2006年度）の研究成果として大学HP上に「ワヒー語基礎語彙」を公表している。同大におけるワヒー語の研究は、イラン語学者の吉枝聡子氏によるものである。

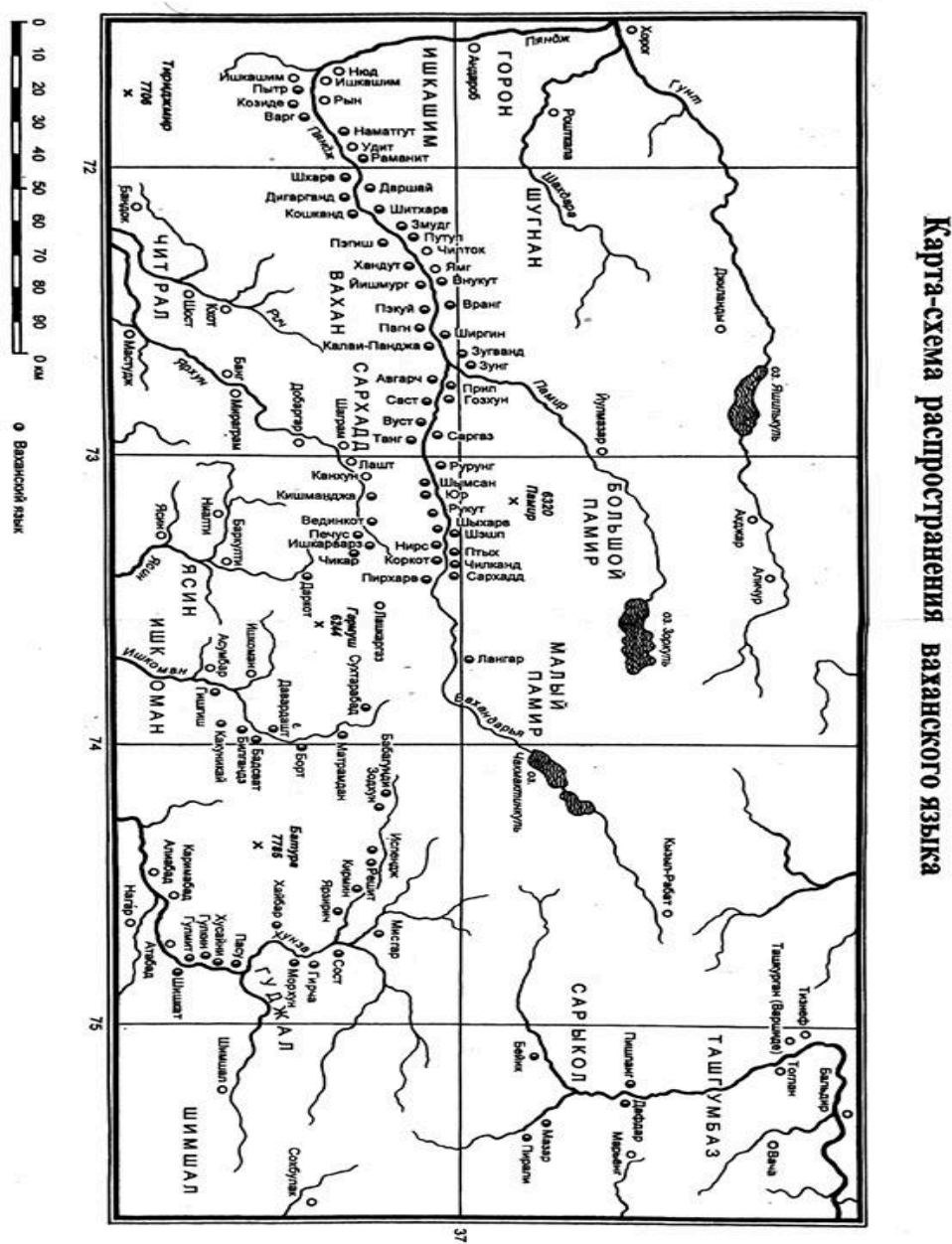
¹⁴ ラシュカルベコフのワヒー語動詞に関する研究でもワヒー人の人数に言及されているが、データとしては古いものである。1980年代のデータに基づき、タジキスタンのワヒー人の人数は約1万人、アフガニスタンのワヒー人の人数は1万人未満としている。1950年代のデータにパキスタン（フンザ谷：ゴジャール谷、シムシャル谷、チプルソン谷を含む名称）のワヒー人の人数は、3,000人とし、全体として、25,000人から30,000人と推定している（Лашкарбеков 2018: 9-10）。

③その統計資料に基づいてワヒー人の人数を算定する。統計資料で確定できない場合、非公式ながら現地協力者の情報を通じてワヒー人の世帯数等を割り出す。

1.2.2 ステブリン・カメンスキーによるワヒー人村落・集落の言語地図

ステブリン・カメンスキーは、ワヒー語の調査活動の一つの成果としてワヒー語の母語話者であるワヒー人が集住する村落・集落を記した言語地図（地図 3）を作成した(Стеблин-Каменский 1999)。

地図 3 ワヒー人が集住する地域を示す言語地図



ステブリン・カメンスキーは、ワヒー人が集住する村落・集落であるタジキスタンのズムードク村 (Змудг/Zmudg) でロシア語教師をしながら、5年間暮らし、27の村落でワヒー語の調査を行った。ステブリン・カメンスキーの言語地図には、タジキスタンの14村落・集落¹⁵、アフガニスタンの32村落・集落、パキスタンの31村落・集落、中国の5村落・集落、合計82の村落・集落が記されている(表1を参照)。筆者の知るかぎり、先行研究の中で、4カ国に跨るワヒー人村落・集落の分布地図は、他には存在しない。1950年代から1970年代のワヒー人の居住地域の情報としては、最も信頼できるものと思われる。

表1 ワヒー人が集住する村落・集落名¹⁶と村落・集落数(1950-1970年代)

国	村落名	村落数
タジキスタン	1.Zung, 2.Zugvand, 3.Shirgin, 4.Vrang, 5.Vnukut, 6.Yamg, 7. Chiltok, 8.Ptup, 9.Zmudg, 10.Shitkharv, 11.Darshai, 12.Ramanit, 13.Udit, 14.Namadgut	14
アフガニスタン	1.Langar, 2.Pirkharv, 3.Sarkhad, 4.Chikand, 5.Korkot, 6.Nirs, 7.Ptykh, 8.Sheshp, 9.Shykharv, 10.Rukut, 11.Yur, 12.Shymsan, 13.Rurung, 14. Tang, 15.Sargaz, 16.Vust, 17.Sast, 18.Gozkhun, 19.Prip, 20.Avgarch, 21.Kalai Panja, 22.Paghn, 23.Pekuy, 24.Yishmurg, 25.Khandut, 26.Pegish, 27.Koshkand, 28.Digargand, 29.Shkharv, 30.Vark, 31.Kozide, 32.Pytr	32
パキスタン	1.Chikar, 2.Ishkavarz, 3.Pechus, 4.Wedinkot, 5.Kishmanja, 6.Dorkot, 7.Sukhtarabad, 8.Matramdan, 9.Bort, 10.Dawardasht, 11.Baswat, 12.Bilgandz, 13.Kakunikai, 14.Gishgish, 15.Babghundi, 16.Zodkhun, 17.Ispenj, 18.Reshit, 19.Kirmin, 20.Yarzrich, 21.Misghar, 22.Sost, 23.Gircha, 24.Morkhun, 25.Khaybar, 26.Pasu, 27.Husaini, 28.Gulkin, 29.Gulmit, 30.Shishkat, 31. Shimshal	31
中国	1. Beyik, 2. Pirali, 3. Mazar, 4. Pishlang, 5. Dafdar	5
	計	82

ステブリン・カメンスキーの言語地図に基づき Gulomaliev S.が作成

しかしながら、ステブリン・カメンスキーの言語調査資料は、少なくとも約50年以上も前のものであるため、現在の状況を果たしてどれだけ反映しているかという点ではワヒー人の村落・集落数について正確なことが言えない。情報としてはすでに完全に古くなっているからである。

¹⁵ 調査したタジキスタンの27村落・集落がすべて記載されていないのは、いくつかの理由があると推測されるが、一つには地図の紙面上の制限によるものと考えられる。

¹⁶ 村落・集落名は、ステブリン・カメンスキーの言語地図のロシア語を British Standard 2979 (オックスフォード大学出版局方式のローマ字表記法) に基づいてキリル文字をローマ字に翻字した。

そこで、ステブリン・カメンスキーの言語地図を基礎資料として、各国のワヒー人が暮らす村落・集落の知人・友人・親戚の協力を得ながら、現地の自治体名を一つ一つ丹念に調べてワヒー人が集住している村落・集落を確定することにした。

1.2.3 現在のワヒー人村落・集落の数¹⁷と村落・集落名

ワヒー人村落・集落は、高い山脈に挟まれた山間の谷に位置する。山間部を流れる川の流域の谷ごとに村落・集落が形成されている。以下の表2は、ワヒー人村落・集落数を谷ごとに分類したものである。

表2から分かるように、タジキスタンとアフガニスタンではワハン谷に村落・集落が集中している。パキスタンではゴジャール谷、イシコーマン谷、チプルソン谷に、中国ではタシクルガン谷に集まっている。

表2 ワヒー人が集住する谷の地名とワヒー人の村落・集落数（1950-1970年代）

国	谷の地名 ¹⁸	村落・集落数
タジキスタン	Wakhan	14
	Ishkashim	0
	Murgab	0
	Abdurakhmon Jomi	0
アフガニスタン	Wakhan	32
パキスタン	Broghil	6
	Ishkoman	8
	Chipurson	7
	Gojal	9
	Shimshal	1
中国	Tashkurgan	5
	Kashgar	0
	Hotan	0
計		82

ステブリン・カメンスキーの言語地図に基づき Gulomaliev S.が作成

¹⁷ 「村落・集落」としたのは、行政上一つの村落とされる自治体の中にいくつかのワヒー人集落が数キロメートルの間隔で点在するケースが多々あるからである。本論文では、一つの行政上の単位だけをもって厳格に一つのワヒー人の集住地域であるという規定はしない。たとえ行政上一つの村落とされる自治体でも地元のワヒー人が別々の集落であると意識していること、また一定の地理的な距離が存在することなどを踏まえて、「村落・集落」という語を用いることにする。

¹⁸ 谷の地名は、Collins Maps (2016:203)に基づいた表記である。

筆者は、2014年から2017年まで、ワヒー語形容詞語彙の調査を行ったが、同時に現在のワヒー人村落・集落の数とワヒー人の人数をできる限り正確に把握するための調査を実施した¹⁹。これはステブリン・カメンスキー以来となる調査である。その結果、ステブリン・カメンスキーが示したワヒー語話者の村落に関する情報と大きく異なることが判明した。

表3は、表2のデータに筆者の調査から得た新情報を加えたものである。

表3が示すように、タジキスタン、アフガニスタン、パキスタン、中国に集住する村落・集落の数が、ステブリン・カメンスキーの記した村落数よりもそれぞれ大幅に多いことがわかる。

表3 現在ワヒー人が集住する谷の地名とワヒー人の村落・集落数

国	谷の地名 ²⁰	1950-1970年代の村落・集落数	現在の村落・集落数 ²¹
タジキスタン	Wakhan	14	32
	Ishkashim	0	1
	Murgab	0	1
	Abdurakhmon Jomi	0	1
アフガニスタン	Wakhan	32	60
パキスタン	Broghil	6	15
	Ishkoman	8	26
	Chipurson	7	11
	Gojal	9	16
	Shimshal	1	4
中国	Tashkurgan	5	13
	Kashgar	0	2
	Hotan	0	3
計		82	185

Gulomaliev S.により作成

次節では筆者の調査結果を踏まえた各国ごとの状況についてより詳しく見ていく。

¹⁹ タジキスタンでは4名、アフガニスタンで4名、パキスタンで8名、中国で3名のワヒー人の協力者を得て、現在のワヒー人の村落・集落数とワヒー人の人数を調べた。

²⁰ 谷の地名は、Collins Maps (2016:203)に基づいた表記である。

²¹ タジキスタンは2016年1月1日、アフガニスタンは2016年3月21日の統計資料に基づいている。パキスタンは、ゴジャール谷 (Gojal)、シムシャル谷 (Shimshal)、チプルソン谷 (Chipurson) が2017年1月、イシュコマン谷とプロギル谷が2016年1月の統計資料に基づいている。中国については、TashkurganとKashgarが2013年、Hotanが2015年の統計資料に基づいている。入手できた統計資料に制限があり、2013年から2017年までのデータが混在することとなった。

1.2.4 タジキスタンにおける現在のワヒー人村落・集落の数と村落名

地図4 タジキスタンにおけるワヒー人の集住地域



表4のように、タジキスタンではワハン谷に32村落・集落、イシュカシム谷に1村落、ムルガブ谷に1村落、アブドラフモン・ジョミ谷に1村落、計35があることがわかった。ワハン谷とイシュカシム谷は隣接している。イシュカシム谷はワハン谷の西部から西北部にかけて隣り合う形で伸びている。ムルガブ谷はワハン谷のほぼ中央に位置するシトハルフ（Shitkharv）から東北東に約375km、アブドラフモン・ジョミ谷は西北西に約580km離れた場所にある（6頁の地図1を参照）。

表4 現在タジキスタンでワヒー人が集住する谷の地名とワヒー人の村落・集落数

国	谷の地名	1950-1970年代の村落・集落数	現在の村落・集落数
タジキスタン	Wakhan	14	32
	Ishkashim	0	1
	Murgab	0	1
	Abdurakhmon Jomi	0	1

Gulomaliev S.により作成

表5は、ワヒー人が集住するワハン谷と、ステブリン・カメンスキーが記録した14村落・集落の名前である。これらの村落・集落の標高は約2,700メートルから3,000メートルで、

ワハン谷の東寄りのほぼ中央に位置するズング (Zung) の標高が最も高い。1 番目の集落ズングから 14 番目の集落ナマドグウト (Namadgut) まで順に標高が低くなっている。そのため、現地のワヒー人は、ナマドグウト方面の集落に移動する場合は「下へ行く」、ズング方面の移動は「上へ行く」という表現を日常的に使用している。

表 5 タジキスタンのワヒー人が集住する村落・集落名 (1950-1970 年代)

国	谷の地名	14 の村落・集落名 (標高順)
タジキスタン	Wakhan ²²	1.Zung, 2.Zugvand, 3.Shirgin, 4.Vrang, 5.Vnukut, 6.Yamg, 7.Chiltok, 8.Ptup, 9.Zmudg, 10.Shitkharv, 11.Darshai, 12.Ramanit (Boybar), 13.Udit, 14.Namadgut

Gulomaliev S.により作成

表 6 が示すように、ズング村には、ズング (Zung) とズグヴァンド (Zugvand) という 2 つの集落がある。ヴラング村には、ヴラング (Vrang)、シルギン (Shirgin)、ヴヌクト (Vnukut)、ヤムグ (Yamg) という 4 つの集落がある。プトゥプ村には、プトゥプ (Ptup)、チルトク (Chiltok)、ズムドグ (Zmudg) という 3 つの集落がある。シトハルヴ村には、シトハルヴ (Shitkharv) とダルシャイ (Darshai) という 2 つの集落がある。ナマドグウト村には、ラマニト (Ramanit)²³、ウディト (Udit)、ナマドグウト (Namadgut) という 3 つの集落がある。

表 6 タジキスタンのワヒー人が集住する村落名とその集落名 (1950-1970 年代)

国	谷の地名	村落名	集落名 (標高順)
タジキスタン	Wakhan	[1]Zung	1.Zung, 2.Zugvand
		[2]Vrang	1.Shirgin, 2.Vrang, 3.Vnukut, 4.Yamg
		[3]Ptup	1.Chiltok, 2.Ptup, 3.Zmudg
		[4]Shitkharv	1.Shitkharv, 2.Darshai
		[5]Namadgut	1.Ramanit, 2. Udit, 3.Namadgut

Gulomaliev S.により作成

表 7 は、ステブリン・カメンスキーが指摘した 14 の村落・集落名と比較するために、筆者の調査で判明した 35 の村落・集落名を加えたものである。ワハン谷の 32 の集落は、標高の高い順番から配置されている。したがって、1 番目の集落ラトム (Ratm) の標高が最も高く、32 番目の集落ベン・ダシュト (Ban Dasht) が一番低い。

²² ズングからナマドグウトまでの 32 の集落は、ワハン谷のピャンジュ川 (Pyanj) の北岸沿いに位置している。

²³ 別名 Boybar と呼ばれる。

表 7 現在のタジキスタンのワヒー人が集住する村落・集落名²⁴

国	谷の地名	14 の村落・集落名 (標高順) (1950-1970 年代)	35 の村落・集落名 (標高順) (2017)
タジキスタン	Wakhan	1.Zung, 2.Zugvand, 3.Shirgin, 4.Vrang, 5.Vnukut, 6.Yamg, 7.Chiltok, 8.Ptup, 9.Zmudg, 10.Shitkharv, 11.Darshai, 12.Ramanit, 13.Udit, 14.Namadgut	1.Ratm, 2.Kikhn, 3.Asor, 4. <u>Zung</u> , 5.Dirch, 6.Dargyw (Krang), 7. <u>Zugvand</u> , 8. <u>Shirgin</u> , 9.Drizh, 10.Nizhtghar, 11.Inif, 12.Traich, 13. <u>Vrang</u> , 14. <u>Vnukut</u> , 15. <u>Yamg</u> , 16.Yamchun, 17.Vichkut, 18.Tughgoz, 19. <u>Chiltok</u> , 20. <u>Ptup</u> , 21.Nobod, 22. <u>Zmudg</u> , 23. <u>Shitkharv</u> , 24. <u>Darshai</u> , 25.Tokhona, 26. <u>Ramanit</u> , 27. <u>Udit</u> , 28.Sang, 29. <u>Wuch Namadgut</u> , 30. <u>Ban Namadgut</u> , 31.Wuch Dasht, 32.Ban Dasht **二重下線部は、ステブリン・カ メンスキーが記した集落・集落で、 現在も存在する。
	Ishkashim		33.Shkoshim
	Murgab		34.Mardov
	Abdurakhmon Jomi		35. Kuibish

Gulomaliev S.により作成

表 8 は、タジキスタン領内のワハン谷の 32 の集落における行政単位としての村落と集落の関係を示したものである。まず村落数は、ズング村 (Zung)、ヴラング村 (Vrang)、プトゥプ村 (Ptup)、シトハルヴ村 (Shitkharv)、バン・ナマドグウト村 (Ban Namadgut) の 5 つで、ステブリン・カメンスキーによる調査と変わらないが、集落数が大きく増えていることがわかる。まずズング村は、ズングとズグヴァンドに加えてラトム (Ratm)、キフン (Kikhn)、アソル (Asor)、ディルチ (Dirch)、ダルギウ (Dargyw) の 5 つの集落の存在が明らかになった。ヴラング村では、ヴラング (Vrang)、シルギン (Shirgin)、ヴヌクト (Vnukut)、ヤムグ (Yamg) に加えてドリジュ (Drizh)、ニジュガル (Nizhghar)、インニフ (Inif)、トライチ (Traich) の 4 つの集落の存在が判明した。プトゥプ村でもプトゥプ (Ptup)、チルトク (Chiltok)、ズムドグ (Zmudg) に加えてイチミン (Yamchun)、ヴィチクト (Vichkut)、トゥズゴズ (Tuthgoz)、ノボド (Nobod) の 4 つの集落の存在がわかった。シトハルヴ村はステブリン・カメンスキーの調査結果と同じシトハルヴ (Shitkharv) とダルシャイ (Darshai) の 2 つの集落であった。バン・ナマドグウト村は、昔のナマドグウト村のことである。同村でも新たに 6 つの集落、すなわち、トホナ (Tokhona)、サング (Sang)、

²⁴ ステブリン・カメンスキーの言語地図に存在せず、筆者の調査によって明らかにされた村落・集落名は基準となるロシア語表記がないので、読み手の利便性を考慮しながら、ワヒー語の発音に近い形で筆者がローマ字にした。ただし、村落・集落名に関する言語学的な記述の際には、ラシュカルベコフが考案したワヒー語のアルファベットを採用する。後述するアフガニスタン、パキスタン、中国のワヒー人村落・集落名についても同様である。

ウチ・ナマドグウト (Wuch Namadgut)、ウチ・ダシュト (Wuch Dasht)、バン・ダシュト (Ban Dasht) の存在が明らかになった。

表 8 タジキスタンのワヒー人が集住する村落名とその集落名 (2017)

国	谷の地名	村落名	集落名 (標高順)	集落数の増減
タジキスタン	Wakhan	[1]Zung	1. Ratm, 2. Kikhn, 3. Asor, 4. Zung, 5. Dirch, 6. Dargyw (Krang), 7. Zugvand	+5
		[2]Vrang	1. Shirgin, 2. Drizh, 3. Nizhghar, 4. Inif, 5. Traich, 6. Vrang, 7. Vnukut, 8. Vnukut,	+4
		[3]Ptup	1. Yamchun, 2. Vichkut, 3. Tughgoz, 4. Chiltok, 5. Ptup, 6. Nobod, 7. Zmudg	+4
		[4]Shitkharv	1. Shitkharv, 2. Darshai	±0
		[5]Ban Namadgut	1. Tokhona, 2. Ramanit, 3. Udit, 4. Sang, 5. Wuch Namadgut, 6. Ban Namadgut, 7. Wuch Dasht, 8. Ban Dasht	+5
	Ishkashim	[6]Shkoshim	1. Shkoshim	+1
	Murgab	[7]Murgab	1. Murgab	+1
	Abdurakhmon Jomi	[8]Uchastkai Pomir	1. Kuibish (Uchastkai Pomir)	+1
合計				+21

Gulomaliev S.により作成

ステブリン・カメンスキーは、イシカシム谷 (Ishkashim)、ムルガブ谷 (Murgab)、アブラフモン・ジョミ谷 (Abdurakhmon Jomi) のワヒー人村落・集落については、何の言及もしていなかったが、これらの地域にもワヒー人村落・集落がそれぞれ1つずつ存在することもわかった。

それでは、ステブリン・カメンスキーの言語地図に記載のなかったワヒー人村落・集落について言及したい。まずワハン谷から見ていきたい²⁵。

現地のワヒー人から得た聞き取り調査の情報によると²⁶、ズング村のディルチ (Dirch) という1つの村落・集落はソヴィエト時代以前には集落として存在していたが、ソヴィエト時代に農場がつくられ、集落一帯は農耕地とされた。ところが、ソ連邦崩壊後、この地に再びワヒー人が戻り、現在、ワヒー人集落として復活を遂げた。ズング村のキーヒン (Kikhn) という集落については、ステブリン・カメンスキーの言語地図にはないが、タジク語名のラ

²⁵ アンドレーエフとポロフツォフによると、1902年から1903年までの調査で、20の集落 (Kikhn, Asor, Zung, Zugvand, Shirgin, Drizh, Nizhghar, Vrang, Vnukut, Vnukut, Yamchun, Ptup, Zmudg, Shitkharv, Darshai, Tokhona, Ramanit, Udit, Namadgut, Pyrkharv) の存在が確認されている。プルフラヴ (Pyrkharv) という名前の村落は、ステブリン・カメンスキーの言語地図にも記載されておらず、現在も存在が確認できていない。筆者の推測では、プルフラヴは現在のウチ・ダシュト (Wuch Dasht) あるいはバン・ダシュト (Ban Dasht) に相当し、何らかの理由で集落の名前が変わったか、あるいは集落そのものが消滅したものと考えている。当時、アソル (Asor)、ニジュガル (Nizhghar)、ウディト (Udit) の3集落は、それぞれ2家族しか暮らしていなかった。ナマドグウト (Namadgut) 集落には14家族が暮らしていた (Андреев и Половцов 1911: 38)。
²⁶ イシカシム地区の行政職員である T28 氏から聞き取りによる情報提供を受けた。同地方行政区はタジキスタン領内のワハン谷とイシカシム谷の地域一帯を管轄している。

ンガール²⁷ (Langar) という集落名の記述が見られる(Стеблин-Каменский 1999:4)。アソル (Asor) とダルギウ (Dargyw) については記述が見られないが、ソヴィエト時代以前から集落が存在している。ヴラング村のドリジュ (Drizh)、ニジュザル (Nizhghar)、インニフ (Inif)、トライチ (Traich) という4つの集落も言語地図にはないが、ソヴィエト時代以前から存在する。プトゥプ村のヤチミン (Yamchun)、ヴィチクト (Vichkut)、トゥズゴズ (Tuthgoz) についてもソヴィエト時代以前から存在する²⁸。ノボド (Nobod) は、プトゥプ (Ptup) の人口が増えた結果、ソ連崩壊後に生まれた新しいワヒー人集落である。バン・ナマドグウト村のトホナ (Tokhona) とサング (Sang) もソ連崩壊後に生まれたワヒー人集落である。トホナは、ズング村のラトム (Ratm) とディルチ (Dirch) と同様、ソヴィエト時代に集落が農耕地に変えられ、消失したものの、ソ連崩壊後にワヒー人が戻り蘇った集落である。サングはソヴィエト時代に水力発電所が建設された場所であるが、ソ連崩壊後、地域一帯にワヒー人が移り住んで出来た新しい集落である。ウチ・ナマドグト (Wuch Namadgut)、バン・ナマドグト (Ban Namadgut)、ウチ・ダシュト (Wuch Dasht)、バン・ダシュト (Ban Dasht) はソヴィエト時代以前から存在する集落である。バン・ダシュトという集落には、ワヒー人のほか、タジク語を母語とするタジク人、シュグニ語を母語とするシュグニ人 (Shughni) が暮らしている。なお、ステブリン・カメンスキーは自身の言語地図の中で、ウチ・ナマドグトとバン・ナマドグトを1つの集落として「ナマドグト (Namadgut)」と記載しているが、別々の集落である。

イシュカシム谷のシュコシム (Shkoshim) という集落は、ソヴィエト時代以前から存在する村落・集落である。この集落は、イシュカシム語を母語とするイシュカシム人、ワヒー人、そしてタジク人の3つの民族が暮らしている。ステブリン・カメンスキーの言語地図では、ワヒー人が居住していない村落・集落として記載されている。

ムルガブ谷のムルガブというワヒー人集落もソヴィエト時代以前から存在する。ステブリン・カメンスキーの言語地図に記載もなく、『ワヒー語語源辞典』(1999)においても言及されていない。

アブドラフモン・ジョミ谷のウチャストカイ・ポミル (Uchastkai Pomir) という集落は、ズングの東方数キロに位置するアフガニスタン領内のプリップ (Prip)²⁹ とゴズホン (Gozkhon) というワヒー人集落から移住した人たちが暮らしているとされる³⁰。ソヴィエ

²⁷ ランガールとはペルシャ語で「神聖な場所」という意味で、タジキスタン国内にランガールという名の集落が数多く存在する。

²⁸ ヤチミン (Yamchin) とヴィチクト (Vichkut) は言語地図に記載はないが、『ワヒー語語源辞典』(1999)に言及されている(Стеблин-Каменский 1999:473)。トーゴズ (Tughgoz) についての言及はなされていない。

²⁹ 別名でシェンドズ (Shendoz) とも呼ばれる。

³⁰ 実際にウチャストカイ・ポミルに移住し、そこで暮らすワヒー人の T27 氏 (86 歳) によると、1938 年にソヴィエト政府によって強制的に移住させられたという。移住した当時、同氏は 7 歳だった。同氏は、強制移住の理由について、ソヴィエト政府の何からの軍事的なミッションの一環として行われたのではないかと説明したが、事の真相は不明である。

ト時代、ウチャストカイ・ポミルは現地のワヒー人からクイビシュ (Kuibish)³¹と呼ばれている。

1.2.5 タジキスタンの現在のワヒー人の人数

現在、タジキスタンには、35のワヒー人集落が存在する。ここでは2016年1月1日現在の現地行政区で入手した人口統計文書「イシカシムの人口」³²、2015年現在のムルガブの人口統計³³、2014年10月に独自に調査したデータ他に基づいてワヒー人の居住者数を確認し、35の集落のワヒー人の人数を示すことにしたい。

表9は、タジキスタンのワヒー人村落・集落の世帯数とその人口を示したものである。1から31まで数字は、「イシカシム地区の人口2016年1月1日」に記載されているものである。集落名の1から31までの集落及び35の集落は基本的にワヒー人だけが暮らしている。32から34までの集落は、ワヒー人以外の民族集団が居住している。32の数値は、独自の調査による確定値である。33の数値は先行研究による推定値を示している。34の数値は、ムルガブ行政区のホームページ、35の数値はウチャストカイ・ポミル集落で暮らすワヒー人の世帯数と人口を独自に調査し、確定した数値である³⁴。

表9 タジキスタンのワヒー人が集住する村落・集落とその人口 その1 (2016)

	村落名	集落名	世帯数	人口	備考
1	Zung	1 Ratm	14	151	
		2 Kikhn	219	1,977	
		3 Asor	100	1,034	
		4 Zung	232	2,139	統計資料では3つの集落の人口が纏められている。
		5 Dirch			
		6 Dargyw (Krang)			
		7 Zugvand	102	1,059	
2	Vrang	8 Shirgin	103	867	
		9 Drizh	61	481	
		10 Nizhghar	19	167	
		11 Inif	130	961	
		12 Traich	176	1,818	統計資料では2つの集落の人口が纏められている。
		13 Vrang			
		14 Vnukut	108	1,079	
		15 Yang	116	1,192	
3	Ptup	16 Yamchun	70	638	
		17 Vichkut	37	338	
		18 Tughgoz	58	520	
		19 Chiltok	85	683	統計資料では2つの集落の人口が纏められている。
		20 Ptup			
		21 Nobod	56	440	
		22 Zmudg	97	840	

³¹ ウチャストカイ・ポミルは、ソヴィエト時代、クイビシェフスク (Kuibishevsk) という村名であったため、そこからクイビシュという呼び名が地元で定着した。

³² 2016年10月14日に、前述のイシカシム地区行政区統計局長のT28氏から“Шумораи аҳоли ба ҳолати 01.01.2016 дар ноҳияи Ишқошим” (「イシカシム地区人口2016年1月1日」) を入手した。この書類は非公開の文書である。

³³ ムルガブ行政区のホームページで公表されている統計データに基づく。

http://life.ansor.info/tj/murgob_nohiya_tojikiston (アクセス日: 2018年8月23日)

³⁴ クイビシュについては、ワヒー人で同村に居住しアブドラフモン・ジョミ行政区の職員をしているT30氏 (39歳) に、2014年10月3日に調査を依頼し、2014年10月7日に回答を得た。

4	Shitkharv	23	Shitkharv	204	1,885	
		24	Darshai	56	726	
5	Ban Namadgut	25	Tokhona	17	152	
		26	Ramanit	27	157	
		27	Udit	33	242	
		28	Sang	135	1276	統計資料では2つの集落の人口が纏められている。
		29	Wuch Namadgut			
		30	Ban Namadgut	42	415	
31	Wuch Dasht	16	147			
		32	Ban Dasht	62(80)	443(524)	括弧内の数字は当該統計文書の数値。
6	Shkoshim	33	Shkoshim	150(499)	859(2,862)	括弧内の数字は当該統計文書の数値。下線部の数値は推定値 ³⁵ 。
7	Murgab	34	Murgab	120(-)	550(7,500)	括弧内の数字は公表されている人口統計の数値(2015年現在)。
8	Uchastkai Pomir	35	Uchastkai Pomir(Kuibish)	100(-)	580	独自調査による2014年10月現在の数値。

Gulomaliev S.により作成

32 のバン・ダシュトという集落には、ワヒー人、シュグニ人³⁶、タジク人³⁷が居住している。この集落のワヒー人を割り出すために、バン・ダシュト在住のワヒー人の T26 氏に調査を依頼した³⁸。T26 氏は、イシュカシム地区行政管区に勤務する 32 歳の青年である。「イシュカシム地区の人口」によると、バン・ダシュト集落の世帯数は 80 世帯、人口は 524 人であったが、T26 氏の調査により、同集落のワヒー人の世帯数が 62 世帯、人口が 443 人であることが判明した。

33 のシュコシム集落の人口は 2,862 人で、集落マジョリティーのイシカシム人³⁹、ワヒー人、タジク人が暮らしている。T26 氏に依頼したやり方で、シュコシム集落に居住するワヒー人の人数を割り出すのは、事実上困難であった。ミュラー他によると、シュコシムのワヒー人は集落全体の 3 割を占める (Müller etc. 2008:5)。そこで、2,862 人の 3 割をワヒー人の人数と見なし、859 人と推定した。またワヒー人の世帯数についても、シュコシム集落の総世帯数が 499 世帯なので、その 3 割として計算し、150 世帯と推定した⁴⁰。シュコシムは、行政単位としての村落である。繰り返しになるが、ここには、タジク人、ワヒー人、イシュカシム人の 3 つの民族が村落の中に混住している。それにもかかわらず、ワヒー人はマジョリティー民族であるタジク人に同化することなく、母語話者としてワヒー語を保持してい

³⁵ 本論文では、現状で最も誤差の少ない推計値を表中に採用する。厳密には、確定できないが、世帯数と人口をゼロとして扱うことは逆に現状を反映させていないことになると思う。

³⁶ シュグニ人は、パミール諸語のシュグニ語を母語とし、パミール高原（現在タジキスタンとアフガニスタン）に広がる地域に居住する少数民族である

³⁷ タジク人は、イラン系民族であり、タジキスタンを中心にアフガニスタンの北部、ウズベキスタンの東部、に居住する民族である。

³⁸ T26 氏には 2016 年 12 月 9 日に調査を依頼し、2017 年 1 月 12 日に回答を得た。

³⁹ イシュカシム人は、パミール諸語のイシカシム語を母語とし、パミール高原（現在タジキスタンのイシカシム地方のリン (Rin) という村）に居住する少数民族である

⁴⁰ シュコシム集落の全人口 2,862 人と全世帯数 499 をそのままワヒー人の人数と世帯数として算定することは、現状を反映しておらず適切ではない。本論文では、ミュラー他の先行研究の指摘に基づき、シュコシム集落の全人口と全世帯の 3 割を、現状で最も誤差の少ない、同集落のワヒー人の人数と世帯数の推計値と見なし、表中（表 9）に採用することにする。

る。これは、シュコシム村がワハン谷とイシュカシム谷を含むイシュカシム地方という行政区の拠点村落になっているためだと考えられる。シュコシム村を日々様々な行政手続き、買出し、病院での治療、通勤・通学などのためにワハン谷のワヒー人村落・集落から多くのワヒー人たちが訪れている。シュコシム村では、同村以外の一時的に滞在するワヒー人が多く、同村に居住する地元のワヒー人との交流が日常化している⁴¹。

34 のムルガブ村の人口は 7,500 人で、集落マジョリティーのキルギス人⁴²、タジク人、ワヒー人、シュグニ人など複数の民族が混住する形で暮らしている⁴³。このうちキルギス人が 75%を占める。ワヒー人の世帯数と人口を調べるために、ムルガブ村で暮らし旅行会社を経営する T1 氏にその調査を依頼した⁴⁴。その結果、ムルガブ村にはワヒー人が 550 人暮らし、その世帯数が 120 世帯であることが判明した。ムルガブ村に暮らすワヒー人も、地域マイノリティーであるにもかかわらず、シュコシム村のワヒー人と同様に、ワヒー語を保持している。その理由は、同村にワヒー人による「ワヒー人マハツラ Хик-Махала⁴⁵」というコミュニティが存在し、そのコミュニティが組織する冠婚葬祭に係る行事などを通じてワヒー人同士が日頃から密接に交流しているからだと思われる⁴⁶。

35 のウチャストカイ・ポミル村には、ワヒー人とヤズグラミ人⁴⁷ (Yazgulami) の 2 つの民族が居住している。ワヒー人は同村のウチャストカイ・ポミル (クイビシュ) 集落に、ヤズグラミ人はヤズグラミホ (Yazgulamiho) 集落にそれぞれ分かれて集住している。ウチャストカイ・ポミル (クイビシュ) 集落のワヒー人の世帯数と人口について、ウチャストカイ・ポミル (クイビシュ) 集落で暮らし、アブドラフモン・ジョミ行政管区の職員をしている T30 氏 (35 歳) に調査を依頼した。そして、同集落には 100 世帯、580 人のワヒー人が暮らしていることがわかった。

表 10 は、タジキスタンのワヒー人村落ごとの世帯数と人口の数値と、タジキスタン全体の世帯数と人口の総数を明示したものである。

表 10 タジキスタンのワヒー人が集住する村落・集落とその人口 その 2 (2016)

	村落名	集落名	世帯数	人口
1	Zung	1 Ratm	14	151
		2 Kikhn	219	1,977
		3 Asor	100	1,034
		4 Zung	232	2,139
		5 Dirch		

⁴¹ 筆者はこれまでにシュコシム村を幼少時から何度も訪れている。

⁴² キルギス人は、テュルク系民族であり、キルギス共和国を中心として中央アジアに居住する民族である。

⁴³ ごく少数だが、集落マイノリティーとしてロシア人も暮らしている。

⁴⁴ T1 氏 (35 歳) に、2015 年 7 月 29 日に調査を依頼し、2015 年 8 月 22 日に回答を得た。

⁴⁵ T2 氏 (53 歳) がこのコミュニティのリーダーを務めている。

⁴⁶ 筆者はこれまでにムルガブ村を幼少時から何度も訪れている。

ムルガブ村で話されるワヒー語は、キルギス語、タジク語、シュグニ語の影響を受けており、語彙レベルのコードスイッチングが頻繁に起こる。

⁴⁷ ヤズグラミ人は、パミール諸語のヤズグラミー語を母語とし、パミール高原 (現在タジキスタン) というヤズグラム谷に居住する少数民族である

⁴⁷ 筆者はこれまでにシュコシム村を幼少時から何度も訪れている。

		6	Dargyw (Krang)		
		7	Zugvand	102	1,059
			計	667	6,360
2	Vrang	8	Shirgin	103	867
		9	Drizh	61	481
		10	Nizhghar	19	167
		11	Inif	130	961
		12	Traich	176	1,818
		13	Vrang		
		14	Vnukut	108	1,079
		15	Yang	116	1,192
			計	713	6,565
3	Ptup	16	Yamchun	70	638
		17	Vichkut	37	338
		18	Tuthgoz	58	520
		19	Chiltok	85	683
		20	Ptup		
		21	Nobod	56	440
		22	Zmudg	97	840
			計	403	3,459
4	Shitkharv	23	Shitkharv	204	1,885
		24	Darshai	56	726
			計	260	2,611
5	Ban Namadgut	25	Tokhona	17	152
		26	Ramanit	27	157
		27	Udit	33	242
		28	Sang	135	1,276
		29	Wuch Namadgut		
		30	Ban Namadgut	42	415
		31	Wuch Dasht	16	147
		32	Ban Dasht	62	443
			計	332	2,832
6	Shkoshim	33	Shkoshim	150	859
			計	150	859
7	Murgab	34	Murgab	120	550
			計	120	550
8	Uchastkai Pomir	35	Uchastkai Pomir(Kuibish)	100	580
			計	100	580
総計				2,745	23,816

Gulomaliev S.により作成

筆者が入手したタジキスタンに集住するワヒー人村落の人口統計資料と独自の調査などにより、次の5つのことが明らかになった。

1 タジキスタンに集住するワヒー人村落が8つあること

具体的には、ワハン谷に位置する5つの村落、すなわち、ズング村、ヴラング村、プトゥプ村、シトハルヴ村、バン・ナマドグト村と、イシュカシム谷のシュコシム村、ムルガブ谷のムルガブ村、アブララフモン・ジョミ谷のウチャストカイ・ポミル村である。

2 タジキスタンに集住するワヒー人集落が35あること

ズング村には7つの集落、ヴラング村には8つの集落、プトゥプ村には7つの集落、シトハルヴ村には2つの集落、バン・ナマドグト村には8つの集落、シュコシム村には1つの集落、ムルガブ村には1つの集落、ウチャストカイ・ポミル村には1つの集落がある。

3 タジキスタンのワヒー人の世帯数が2,745世帯、人口が23,816人であること

ズング村は667世帯で6,360人、ヴラング村は713世帯で6,565人、プトゥップ村は403世帯で3,459人、シトハルヴ村は260世帯で2,611人、バン・ナマドグト村は332世帯で2,832人、シュコシム村は150世帯で859人、ムルガブ村は120世帯で550人、ウチャストカイ・ポミル村は100世帯で580人である。

4 タジキスタンのワヒー人の9割以上がワハン谷一帯で暮らしていること

ワハン谷にあるズング村、ヴラング村、プトゥップ村、シトハルヴ村、バン・ナマドグト村の人口は合わせると21,827人で、ワヒー人全体の23,816人の91.6%に相当する。

5 タジキスタンの35のワヒー人集落のうち、32の集落がワヒー人のみの集住集落であり、3つの集落が他の民族と共存する混住集落であること

バン・ナマドグト村のバン・ダシュト集落にはワヒー人、シュグニ人、タジク人が暮らしている。シュコシム村には集住する形ではなく、混住する形でタジク人、ワヒー人、イシュカシム人が暮らしている。ムルガブ村のムルガブ集落には、キルギス人、ワヒー人、タジク人、シュグニ人などが暮らしている。

1.2.6 アフガニスタンにおける現在のワヒー人村落・集落の数と村落名

地図5 アフガニスタンにおけるワヒー人の集住地域



次にアフガニスタンで暮らすワヒー人集落・村落について見てみよう。

表 11 は、表 3 からアフガニスタンの部分を切り出したものである。ソヴィエト時代(1950-1970 年代) にワヒー語の現地調査を行ったステブリン・カメンスキーは、アフガニスタンにおける 32 の村落・集落の存在を自身の言語地図に示した。これらのうち、ランガール (Langar) という集落からプリップ (Prip) という集落までの 19 の集落がワハンドリヤ川 (Wakhandariya) を挟んで北側と南側の沿岸部に沿って点在する。さらに、ワハンドリヤ川がピャンジュダリヤ川及びパミールダリヤ川と合流する地点から、13 の集落、すなわち、タング (Tang) からプトウル (Pytr) までの集落がピャンジュダリヤ川の北側沿岸部のタジキスタンのワヒー人村落・集落と向かい合うようにして、ピャンジュダリヤ川の南側沿岸部に点在している。

表 11 アフガニスタンの現在 (2016) の谷の地名とワヒー人の村落・集落数

国	谷の地名	1950-1970 年代の 村落・集落数	現在の村落・集落数
アフガニスタン	Wakhan	32	60

Gulomaliev S.により作成

アフガニスタンにおいてワヒー人が集住する谷はワハン谷だけである。表 12 は、ステブリン・カメンスキーが記録した 32 の村落・集落である。これらの村落・集落の標高は約 2,700 メートルから 3,600 メートルである。ワハンドリヤ川 (Wakhandariya) 東部の北側沿岸部に位置するランガール集落の標高が一番高く 3,600 メートルである。ピャンジュダリヤ川の南側沿岸部の集落で最も東に位置するプトウル (Pytr) 集落の標高が最も低い 2,700 メートルである。1 のランガールから 32 のプトウルに向かってアラビア数字の順に標高が下がっていく。

表 12 アフガニスタンのワヒー人が集住する村落・集落名 (1950-1970 年代)

国	谷の地名	32 の村落・集落名 (標高順)
アフガニスタン	Wakhan	1.Langar, 2. Pirkharv, 3. Sarkhad, 4. Korkot, 5. Chilkand, 6.Ptykh, 7.Nirs, 8.Sheshp, 9.Shykharv, 10.Rukut, 11.Yur, 12.Shymsan, 13.Rurung, 14.Tang, 15.Sargaz, 16.Vust, 17.Sast, 18.Avgarch, 19. Gozkhun, 20. Prip, 21.Kalai Panja, 22.Paghn, 23.Pekuy, 24.Yishmurg, 25.Khandut, 26.Pghish, 27.Koshkand, 28.Dgargand, 29.Shkharv, 30.Vark, 31.Kozdi, 32.Pytr

Gulomaliev S.により作成

表 13 は、可能な範囲で、行政単位としての村落と集住地区としての集落を区別して整理したものである。

表 13 アフガニスタンのワヒー人が集住する村落名とその集落名（1950-1970 年代）

国	谷の地名	村落名	集落名（標高順）
アフガニスタン	Wakhan	[1] Sarkhad	1. Langar, 2. Pirkharv, 3. Sarkhad
		[2] Syikenj ⁴⁸	1. Korkot
		[3] Chilkand	1. Chilkand
		[4] Ptykh	1. Ptykh
		[5] Nirs	1. Nirs
		[6] Nishtkhawr ⁴⁹	1. Sheshp, 2. Shykhav
		[7] Rukut	1. Rukut
		[8] Yur	1. Yur, 2. Shymsan
		[9] Rurung	1. Rurung
		[10] Tang	1. Tang
		[11] Sargaz	1. Sargaz
		[12] Vust	1. Vust
		[13] Sast	1. Sast
		[14] Avgarch	1. Avgarch
		[15] Gozkhun	1. Gozkhun, 2. Prip
		[16] Kalai panja	1. Kalai panja
		[17] Pagh	1. Pagh
		[18] Pekuy	1. Pekuy
		[19] Pagh	1. Pagh
		[20] Khandut	1. Khandut
		[21] Pegish	1. Pegish
		[22] Koshkand	1. Koshkand
		[23] Digargand	1. Digargand
		[24] Shkharv	1. Shkharv
		[25] Vark	1. Vark
		[26] Kozdi	1. Kozdi
		[27] Pytr	1. Pytr

Gulomaliev S.により作成

2014 年から 2017 年にかけて行った筆者による独自の調査では、ステブリン・カメンスキーが記録した 32 の集落のうち、サルハード村（Sarkhad）のランガール（Langar）とピルハルヴ（Pirkharv）という 2 つの集落、ユル村（Yur）のシムサン（Shymsan）という集落、ゴズフン村（Gozkhun）のプリップ（Prip）という集落がすでに存在していない。サルハード

⁴⁸ スイケンジュ村（Syikenj）という村落名については、ステブリン・カメンスキーは言及していない。筆者が追記したものである。

⁴⁹ ニシュトハヴル（Nishtkhawr）という村落名については、ステブリン・カメンスキーは言及していない。筆者が追記したものである。

村で農業を営む男性⁵⁰に行った聞き取り調査によると、ランガールとピルハルヴは、ソヴィエト時代以前も、ソヴィエト時代も集落として存在してはおらず、ランガールが放牧地で夏にわずかなワヒー人放牧業者が暮らしていたとのことである。ピルハルヴは放牧地と農場があり、ごくわずかなワヒー人が働いているだけで暮らしていないという。ユル村のシムサンも集落とは言えず、農場があるだけで、少数のワヒー人が働くだけの場所だという。

ゴズフン村のプリップについては、注 30 ですでに言及したように、プリップのワヒー人たちは全員が 1938 年にソヴィエト領内のウチャストカイ・ポミルに強制させられた経緯があるので、ステブリン・カメンスキーの記録と事実の辻褄が合わない。

また、コシュカンド村 (Koshkand) のコシュカンド集落については、アフガニスタンのワヒー人母語話者によると⁵¹、コシュカンドという名前の村落も集落も存在しておらず、単なる間違いではないかとの説明を受けた。コシュカンドの存在については、確認できなかった。

次に、筆者の調査結果から得られた 60 の集落の情報を加え、比較しながら、見てみよう。

表 14 現在のアフガニスタンのワヒー人が集住する村落・集落名

国	谷の地名	32 の村落・集落名 (標高順) (1950-1970 年代)	60 の村落・集落名 (標高順) (2017)
アフガニスタン	Wakhan	1.Langar, 2. Pirkharv, 3. Sarkhad, 4. Korkot, 5. Chilkand, 6.Ptykh, 7.Nirs, 8.Sheshp, 9.Shykharv, 10.Archa(Rukut), 11.Yur, 12.Shymsan, 13.Rurung, 14.Tang, 15.Sargaz, 16.Vust, 17.Sast, 18.Avgarch, 19. Gozkhun, 20. Prip, 21. Panja, 22.Paghn, 23.Pekuy, 24.Yishmurgh, 25.Khandut, 26.Pghish, 27.Koshkand, 28.Dgargand, 29.Shkharv, 30.Vark, 31.Kozdi, 32.Pytr * 下線部の村落・集落は現在存在しない。	1. <u>Sarhad</u> , 2.Sost, 3.Syikenj, 4. <u>Korkot</u> , 5.Devj, 6. <u>Chilkand</u> , 7. <u>Ptykh</u> , 8. <u>Wuch Nirs</u> , 9. <u>Ban Nirs</u> , 10.Yisyk, 11.Nashtkharv, 12. <u>Sheshp</u> , 13. <u>Shykharv</u> , 14.Rachown, 15. <u>Rukut</u> , 16.Pyrwaksht 17.Pyzjrv, 18.Wardif,19. <u>Yur</u> , 20.Kandkhun, 21. <u>Rurung</u> , 22.Yadmich, 23.Kharij, 24.Kret, 25. Kzget, 26. <u>Tang</u> , 27. Tapsh, 28. <u>Sargaz</u> , 29.Kipkut, 30.Morabar, 31.Shelk, 32. <u>Vust</u> , 33. Wzed, 34. <u>Wuch Sast</u> , 35. <u>Ban Sast</u> , 36. <u>Wuch Avgarch</u> , 37. <u>Ban Avgarch</u> , 38. <u>Gozkhun</u> ,39.Pikut, 40. <u>Kalai Panja</u> , 41.Sarkand, 42. <u>Paghn</u> , 43. <u>Pekuy</u> , 44. <u>Yishmurgh</u> , 45.Yizyk,46. <u>Khandut</u> , 47.Shurv, 48.Yimit, 49. <u>Pghish</u> , 50.Wuch Wargand , 51.Ban Wargand, 52. <u>Dgargand</u> , 53.Urup, 54. <u>Wuch Shkharv</u> , 55. <u>Ban Shkharv</u> ,

⁵⁰ サルハード村出身の農家 A8 氏 (30 代の男性) の協力を得た。

⁵¹ ヴァン・ワルガンド村 (Ban Wargand) 出身で看護大学の学生である A2 氏 (27 歳の男性) の協力を得た。

			56. <u>Kishnikhon</u> , 57. <u>Vark</u> , 58. <u>Kozdi</u> , 59. <u>Wizdrogh</u> , 60. <u>Pytr</u> **二重下線部は、ステブリン・カ メンスキーが記した集落・集落で、 現在も存在する。
--	--	--	---

Gulomaliev S.により作成

表 14 は、ステブリン・カメンスキーが指摘した 32 の村落・集落と、筆者の調査で判明した 60 の村落・集落名であり。ワハン谷の 60 の集落は、標高順に集落名を列挙した。1 番目の集落であるサルハド (Sarhad) の標高が最も高く (約 3,600 メートル)、60 番目の集落であるプトゥル (Pytr) が最も低い (約 2,700 メートル)。

表 15 は、アフガニスタン領内におけるワハン谷の 60 の集落について、行政単位としての村落と集落の関係を示したものである。まず村落数については、42 村落となることが判明した。集落数の増減で見ると、60 の集落のうち 33 が、ステブリン・カメンスキーの指摘した 32 の村落・集落に記載されていなかった新しい情報である。すでに言及したように、32 の村落・集落のうち 5 つの集落が現在存在していない。したがって、集落の数は、全体としてステブリン・カメンスキーの調査時の数と比べて筆者による調査数が 28 多いということになる。

表 15 アフガニスタンのワヒー人が集住する村落名とその集落名 (2017)

国	谷の地名	村落名	集落名 (標高順) *	集落数の増減
アフガニスタン	Wakhan	[1] Sarhad	1. Sarhad, 2. <u>Sost</u>	+1
		[2] Syikenj	1. <u>Syikenj</u> , 2. Korkot	+1
		[3] Chilkand	1. <u>Devj</u> , 2. Chilkand	+1
		[4] Ptykh	1. Ptykh	±0
		[5] Nirs	1. Wuch Nirs, 2. <u>Ban Nirs</u>	+1
		[6] <u>Nashtkharv</u>	1. <u>Yisyk</u> , 2. <u>Nashtkharv</u> , 3. Sheshp, 4. Shykhharv	+2
		[7] <u>Rachown</u>	1. <u>Rachown</u>	+1
		[8] Archa	1. Rukut (Archa), 2. <u>Pyrwaksh</u> , 3. <u>Pyzjrav</u>	+2
		[9] Dehghulomon	1. <u>Wardif</u> , 2. Yur (Dehghulomon)	+1
		[10] <u>Kandkhun</u>	1. <u>Kandkhun</u>	+1
		[11] Rurung	1. Rurung, 2. <u>Yadmich</u>	+1
		[12] <u>Kharij</u>	1. <u>Kharij</u>	+1
		[13] <u>Kret</u>	1. <u>Kret</u>	+1
		[14] <u>Kzget</u>	1. <u>Kzget</u>	+1
		[15] Bobo Tangi	1. Tang, 2. <u>Tapsh</u>	+1
		[16] Sargaz	1. Sargaz	±0
		[17] <u>Kipkut</u>	1. <u>Kipkut</u> , 2. <u>Morabar</u>	+2

	[18] <u>Shelk</u>	1. <u>Shelk</u>	+1
	[19] <u>Vust</u>	1. Vust	±0
	[20] <u>Wzed</u>	1. <u>Wzed</u>	+1
	[21] Sast	1. <u>Wuch Sast</u> , 2. <u>Ban Sast</u>	+1
	[22] Avgarch	1. Wuch Avgarch, 2. <u>Ban Avgarch</u>	+1
	[23] Gozkhun	1. Gozkhun	+0
	[24] Kalai Panja	1. <u>Pikut</u> , 2. Panja(Kalai Panja)	+1
	[25] <u>Sarkand</u>	1. <u>Sarkand</u>	+1
	[26] Paghñ	1. Paghñ	±0
	[27] Pekuy	1. Pekuy	±0
	[28] Yishmurgh	1. Yishmurgh	±0
	[29] <u>Yizyk</u>	1. <u>Yizyk</u>	+1
	[30] Khandut	1. Khandut, 2. <u>Shurv</u>	+1
	[31] <u>Yimit</u>	1. <u>Yimit</u>	+1
	[32] Pghish	1. Pghish	±0
	[33] <u>Wuch Wargand</u>	1. Wuch Wargand	+1
	[34] <u>Ban Wargand</u>	1. Ban Wargand	+1
	[35] Dgargand	1. Dgargand, 2. <u>Urup</u>	+1
	[36] Wuch Shkharv	1. <u>Wuch Shkharv</u>	+1
	[37] Ban Shkharv	1. <u>Ban Shkharv</u>	
	[38] Kishnikhon	1. <u>Kishnikhon</u>	+1
	[39] Vark	1. Vark	±0
	[40] Kozdi	1. Kozdi	±0
	[41] <u>Wizhdrogh</u>	1. <u>Wizhdrogh</u>	+1
	[42] Pytr	1. Pytr	±0
小計			+33
現在存在しない、または存在を確認できない村落・集落	1.Langar, 2. Pirkharv, 3. Shymsan, 4. Prip, 5. Koshkand		-5
合計			+28

* 下線部は基本的にステブリン・カメンスキー（1999）に記載されていない村落と集落。

Gulomaliev S.により作成

ここでアフガニスタンの 1902 年、1903 年に存在していた集落について説明する。

文化人類学者のアンドレーエフとポロフツォフの調査によると、表 16 に示されているように、1902 年から 1903 年の時点で、アフガニスタンのワハン谷には 43 のワヒー人集落が存在していた（Андреев и Половцов 1911: 39）。1902 年から 1903 年の時点では集落が存在しないが、それ以前に存在した集落として、コシュカンデフ（Kashkandev）、ウルップ（Urup）、クブイト（Kybyt）、イルーグ（Irugh）の 4 集落を挙げている。コシュカンデフはコシュカンド（Koshkand）に当たると推測される。興味深いのは、1902 年及び 1903 年の時点では集落として存在しなかったが、1950 年代から 1970 年代に調査を行ったステブリン・カメンスキーは、コシュカンド集落を記録していることである。現在は、コシュカンド集落は存在

していない。ウルップについても興味深い。ウルップ集落もコシュカンデフ同様、1902年、1903年の時点では集落として存在しなかった。ステブリン・カメンスキーの言語地図にもウルップは出ていない。しかし、現在はワヒー人が集住する村落となっている。クブイト集落とイルーグ集落は、ステブリン・カメンスキーでも指摘されていない。現在もこの二つの集落は存在しない。1902年、1903年の時点でワヒー人集落として存在し、ステブリン・カメンスキーの言語地図にも記録されておらず、現在も集落として存在しないのは、ピティル (Pitir) 集落である。

表 16 アフガニスタンのワヒー人が集住する村落・集落名 (1902・1903年)

国	谷の地名	43 プラス 3 の村落・集落名 (標高順)
アフガニスタン	Wakhan	1. Sarhad, 2. Sost, 3. Korkot, 4. Chilkand, 5. Ptykh, 6. Yisyk, 7. Nisir ⁵² , 8. Shykhharv, 9. Nashtkharv, 10. Rachown, 11. Yur, 12. Rurung, 13. Kret, 14. Kzget, 15. Pitir ⁵³ , 16. Sargaz, 17. Kipkut, 18. Morabar, 19. Shelk, 20. Vust, 21. Wzed, 22. Sast ⁵⁴ , 23. Avgarch, 24. Gozkhun, 25. Prip ⁵⁵ , 26. Panja, 27. Pagn, 28. Pekuy, 29. Yishmurgh, 30. Khandut, 31. Yimit, 32. Pghish, 33. <u>Kashkandev</u> ⁵⁶ , 34. Wargand ⁵⁷ , 35. Dgargand, 36. <u>Urup</u> ⁵⁸ , 37. Sari Shkharv ⁵⁹ , 38. Langar ⁶⁰ , 39. Shkharv ⁶¹ , 40. Kishnikhon, 41. <u>Kybyt</u> ⁶² , 42. Vark, 43. Shtryg, 44. Kozdi, 45. <u>Wizdrogh</u> ⁶³ , 46. Pytr, 47. <u>Irugh</u> ⁶⁴ * 下線部の集落は 1902-1903 年当時存在しなかった。

アンドレーエフとポロフツォフ (1911) に基づき Gulomaliev S. により作成

⁵² Nirs の表記上の間違えだと思われる。現在の Wuch Nirs あるいは Ban Nirs に当たると推測される。

⁵³ 1902年、1903年の当時、ワヒー人集落が存在していたが、現在、集落は存在しない。

⁵⁴ 現在の Wuch Sast ないし Ban Sast に当たると推測される。

⁵⁵ 1902年、1903年の当時、ワヒー人集落が存在していたが、現在、集落は存在しない。

⁵⁶ Koshkand に当たると推測される。1902年、1903年の当時、すでに集落は存在しなかった。

⁵⁷ 現在の Wuch Wargand ないし Ban Wargand に当たると推測される。1902年、1903年の当時、Kashkandev(Koshkand)、Wargand、Dgargand の三つの集落は、Wargand という共通の地名で呼ばれていた (Андреев и Половцов 1911: 39)。

⁵⁸ 1902年、1903年の当時、集落は存在しなかった。現在、集落として存在している。

⁵⁹ 現在の Wuch Shkharv に当たると推測される。1902年、1903年の当時、1家族だけが暮らしていた (Андреев и Половцов 1911: 39)。

⁶⁰ タジキスタンの Langar と同名だが、アフガニスタン国内の異なる集落である。また、1950年から1970年代に存在したサルハード村のランガール集落とも異なる集落である。Langar という名称の集落が複数存在しているので、どこの Langar 集落かをよく確認する必要がある。

⁶¹ 現在の Ban Shkharv Ban Sast に当たると推測される。

⁶² 1902年、1903年の当時、すでに10年間ワヒー人が住んでいないと記録されている (Андреев и Половцов 1911: 39)。現在も集落は存在しない。

⁶³ 1902年、1903年の当時、1家族だけが暮らしていた (Андреев и Половцов 1911: 39)。

⁶⁴ 1902年、1903年の当時、集落は存在しなかった。現在も集落は存在しない。

1.2.7 アフガニスタンのワヒー人が集住する集落数の歴史の変遷

表 17 は、アンドレーエフとポロフツォフの調査、ステ布林・カメンスキーの調査、そして筆者自身の調査によるアフガニスタンのワヒー人が集住する集落数の歴史の変遷である。この表に基づいて集落の異同の詳細を見ると、以下のように、全部で7つのタイプ⁶⁵があることが判明した。表 18 は、7つのタイプを色分けし、視覚的に分かるように示したものである。

表 17 アフガニスタンのワヒー人が集住する集落数の歴史の変遷

国	43 の村落・集落名 (標高順) (1902-1903 年)	32 の村落・集落名 (標高順) (1950-1970 年代)	60 の村落・集落名 (標高順) (2017)
アフガニスタン	1. Sarhad, 2. Sost, 3. Korkot, 4. Chilkand, 5. Ptykh, 6. Yisyk, 7. Nisir, 8. Shykhary, 9. Nashtkharv, 10. Rachown, 11. Yur, 12. Rurung, 13. Kret, 14. Kzget, 15. Pitir, 16. Sargaz, 17. Kipkut, 18. Morabar, 19. Shelk, 20. Vust, 21. Wzed, 22. Sast, 23. Avgarch, 24. Gozkhun, 25. Prip, 26. Panja, 27. Paghn, 28. Pekuy, 29. Yishmurgh, 30. Khandut, 31. Yimit, 32. Pghish, 33. Wargand, 34. Dgargand, 35. Sari Shkharv, 36. Langar, 37. Shkharv, 38. Kishnikhon, 39. Vark, 40. Shtryg, 41. Kozdi, 42. Wizdrogh, 43. Pytr * 下線部の村落・集落は現在存在しない。	1. <u>Langar</u> , 2. <u>Pirkharv</u> , 3. Sarhad, 4. Korkot, 5. Chilkand, 6. Ptykh, 7. Nirs, 8. Sheshp, 9. Shykhary, 10. Archa(Rukut), 11. Yur, 12. <u>Shymsan</u> , 13. Rurung, 14. Tang, 15. Sargaz, 16. Vust, 17. Sast, 18. Avgarch, 19. Gozkhun, 20. <u>Prip</u> , 21. Panja, 22. Paghn, 23. Pekuy, 24. Yishmurgh, 25. Khandut, 26. Pghish, 27. <u>Koshkand</u> , 28. Dgargand, 29. Shkharv, 30. Vark, 31. Kozdi, 32. Pytr * 下線部の村落・集落は現在存在しない。	1. Sarhad, 2. Sost, 3. Syikenj, 4. <u>Korkot</u> , 5. Devj, 6. Chilkand, 7. <u>Ptykh</u> , 8. <u>Wuch Nirs</u> , 9. <u>Ban Nirs</u> , 10. Yisyk, 11. Nashtkharv, 12. <u>Sheshp</u> , 13. <u>Shykhary</u> , 14. Rachown, 15. <u>Rukut</u> , 16. Pyrwaksht 17. Pyzjrav, 18. Wardif, 19. <u>Yur</u> , 20. Kandkhun, 21. <u>Rurung</u> , 22. Yadmich, 23. Kharij, 24. Kret, 25. Kzget, 26. <u>Tang</u> , 27. Tapsh, 28. <u>Sargaz</u> , 29. Kipkut, 30. Morabar, 31. Shelk, 32. <u>Vust</u> , 33. Wzed, 34. <u>Wuch Sast</u> , 35. <u>Ban Sast</u> , 36. <u>Wuch Avgarch</u> , 37. <u>Ban Avgarch</u> , 38. <u>Gozkhun</u> , 39. Pikut, 40. <u>Kalai Panja</u> , 41. Sarkand, 42. <u>Paghn</u> , 43. <u>Pekuy</u> , 44. <u>Yishmurgh</u> , 45. Yizyk, 46. <u>Khandut</u> , 47. Shurv, 48. Yimit, 49. <u>Pghish</u> , 50. Wuch Wargand, 51. Ban Wargand, 52. <u>Dgargand</u> , 53. Urup, 54. <u>Wuch Shkharv</u> , 55. <u>Ban Shkharv</u> , 56. Kishnikhon, 57. <u>Vark</u> , 58. <u>Kozdi</u> , 59. Wizdrogh, 60. <u>Pytr</u> ** 二重下線部は、ステ布林・カメンスキーが記した村落・集落で、現在も存在する。

Gulomaliev S.により作成

- ① アンドレーエフとポロフツォフも、ステ布林・カメンスキーも記した村落・集落で、現在も存在するタイプ
- ② アンドレーエフとポロフツォフが記した集落で、ステ布林・カメンスキーが記していない、現在も存在するタイプ

⁶⁵ ここでは、ワヒー人の人口に関する調査の資料そのものが少なく、歴史の変遷については、資料的な制限を受けざるを得ないという現実を踏まえる必要がある。

- ③アンドレーエフとポロフツォフが記していないが、ステブリン・カメンスキーは記した村落・集落で、現在も存在するタイプ
- ④アンドレーエフとポロフツォフも、ステブリン・カメンスキーも記した村落・集落で、現在は存在しないタイプ
- ⑤アンドレーエフとポロフツォフが記した集落で、ステブリン・カメンスキーが記していない、かつ現在存在しないタイプ
- ⑥ステブリン・カメンスキーも、アンドレーエフとポロフツォフも記していない集落で、現在存在するタイプ
- ⑦ステブリン・カメンスキーが記した集落で、アンドレーエフとポロフツォフが記していない、かつ現在存在しないタイプ

表 18 アフガニスタンのワヒー人が集住する集落の歴史的変遷

国	43 の村落・集落名 (標高順) (1902-1903 年)	32 の村落・集落名 (標高順) (1950-1970 年代)	60 の村落・集落名 (標高順) (2017)
アフガニスタン	1. Sarhad, 2. Sost, 3. Korkot, 4. Chilkand, 5. Ptykh, 6. Yisyk, 7. Nisir, 8. Shykhary, 9. Nashtkharv, 10. Rachown, 11. Yur, 12. Rurung, 13. Kret, 14. Kzget, 15. Pitir, 16. Sargaz, 17. Kipkut, 18. Morabar, 19. Shelk, 20. Vust, 21. Wzed, 22. Sast, 23. Avgarch, 24. Gozkhun, 25. Prip, 26. Panja, 27. Pagh, 28. Pekuy, 29. Yishmurgh, 30. Khandut, 31. Yimit, 32. Pghish, 33. Wargand, 34. Dgargand, 35. Sari Shkharv, 36. Langat, 37. Shkharv, 38. Kishnikhon, 39. Vark, 40. Shtryg, 41. Kozdi, 42. Wizhdrogh, 43. Pytr * 下線部の村落・集落は現在存在しない。	1. Langan, 2. Pirkharv, 3. Sarhad, 4. Korkot, 5. Chilkand, 6. Ptykh, 7. Nirs, 8. Sheshp, 9. Shykhary, 10. Archa(Rukut), 11. Yur, 12. Shymsan, 13. Rurung, 14. Tang, 15. Sargaz, 16. Vust, 17. Sast, 18. Avgarch, 19. Gozkhun, 20. Prip, 21. Panja, 22. Pagh, 23. Pekuy, 24. Yishmurgh, 25. Khandut, 26. Pghish, 27. Koshkand, 28. Dgargand, 29. Shkharv, 30. Vark, 31. Kozdi, 32. Pytr * 下線部の村落・集落は現在存在しない。	1. Sarhad, 2. Sost, 3. Syikeni, 4. Korkot, 5. Devj, 6. Chilkand, 7. Ptykh, 8. Wuch Nirs, 9. Ban Nirs, 10. Yisyk, 11. Nashtkharv, 12. Sheshp, 13. Shykhary, 14. Rachown, 15. Rukut, 16. Pyrwakshi, 17. Pyzirav, 18. Wardif, 19. Yur, 20. Kandkhun, 21. Rurung, 22. Yadmich, 23. Kharij, 24. Kret, 25. Kzget, 26. Tang, 27. Tapsi, 28. Sargaz, 29. Kipkut, 30. Morabar, 31. Shelk, 32. Vust, 33. Wzed, 34. Wuch Sast, 35. Ban Sast, 36. Wuch Avgarch, 37. Ban Avgarch, 38. Gozkhun, 39. Pikut, 40. Kalai Panja, 41. Sarkand, 42. Pagh, 43. Pekuy, 44. Yishmurgh, 45. Yizyk, 46. Khandut, 47. Shurv, 48. Yimit, 49. Pghish, 50. Wuch Wargand, 51. Ban Wargand, 52. Dgargand, 53. Urup, 54. Wuch Shkharv, 55. Ban Shkharv, 56. Kishnikhon, 57. Vark, 58. Kozdi, 59. Wizhdrogh, 60. Pytr ①水色の帯の部分は、アンドレーエフとポロフツォフも、ステブリン・カメンスキーも記した村落・集落で、現在も存在する。 ②黄色の帯の部分は、アンドレーエフとポロフツォフが記した村落・集落で、ステブリン・カメンスキーが記していない、現在も存在する。 ③紫色の帯の部分は、アンドレーエフとポロフツォフが記していないが、ステブリン・カメンスキーは記した村落・集落で、現在も存在する。 ④赤色の帯の部分は、アンドレーエフとポロフツォフも、ステブリン・カ

			<p>④ ンスキーも記した村落・集落で、現在は存在しない。</p> <p>⑤ 鶯色の帯の部分は、アンドレーエフとボロフツォフが記した村落・集落で、ステブリン・カメンスキーが記していない、かつ現在存在しない</p> <p>⑥ 緑色の帯の部分は、ステブリン・カメンスキーも、アンドレーエフとボロフツォフも記していない村落・集落で、現在も存在する。</p> <p>⑦ 青色の帯の部分は、ステブリン・カメンスキーが記した村落・集落で、アンドレーエフとボロフツォフが記していない、かつ現在存在しない。</p>
--	--	--	---

Gulomaliev S.により作成

順番に各タイプを見ていきたい。

①のタイプに属する集落は、具体的には、サルハード(Sarhad)、コルクト(Korkot)、チルカンド(Chilkand)、ニルス(Nirs)、シハヴル(Shykhav), ルルング(Rurung)、サルガズ(Sargaz)、ヴスト(Vust)、サスト(Sast)、アヴガルチ(Avgarch)、ゴズフン(Gozkhun)、カライ・パンジャ(Kalai Panja)、パグヌ(Paghn)、ペクイ(Pekuy)、イシムルグ(Ishmurgh)、ハンヅト(Khandut)、ピギシュ(Pghish)、ドガルガンド(Dgargand)、シハルヴ(Shkharv)、コズデイ(Kozdi)とプトル(Pytr)という 21 の集落である。これらは、少なくとも 20 世紀初頭あたりから現在に至るまで存在している集落だと考えられる。

②のタイプに属する集落は、具体的には、ソスト(Sost)、イシク(Yisyk)、ナシトハルヴ(Nashtkharv)、ラチョウン(Rachown)、クラト(Kret)、クズガト(Kzget)、キプクト(Kipkut)、モラバル(Morabar)、シェルク(Shelk)、ウゼド(Wzed)、イミト(Yimit)、ワルガンド(Wargand)、キシニホン(Kishnikhon)、ヴァルク(Vark)とウィジドログ(Wizdrogh)の 15 の集落である。ステブリン・カメンスキーによる記載がないが、可能性としては、①のタイプと同様、少なくとも 20 世紀初頭あたりから現在に至るまで存在している集落だと考えられる。ただし、1950-1970 年代の期間を含めて、一度集落がなくなり、1980 代以降に復活した可能性もある。

③のタイプに属する集落は、具体的には、シェシプ(Sheshp)、ルクト(Rukut)、タング(Tang)である。

④のタイプに属する集落は、プリプ(Prip)集落である。上述(36頁)したとおり、ソビエト時代のプリップ(Prip)住民は、現在のタジキスタンのウチャストカイ・ポミル村落に移住させられたため、現在は、プリプ(Prip)集落には人が住んでおらず、農場として隣のゴズフン(Gozkhun)集落の人々が使用している。

⑤のタイプに属する集落は、具体的には、ピティロ(Pitir)、ランガル(Langar)とシトルグ(Shtryg)という3つの集落である。現地のワヒー人に聴き取り調査を行ったところ、この集落の名前も存在もしらないという回答であった。

⑥のタイプに属する集落は、具体的には、スイケンジ(Syikenj)、デヴジ(Devj)、プルワクシト(Pyrawaksht)、プズジラヴ(Pyzjrav)、ワルデイフ(Wardif)、カンドフン(Kandkhun)、ヤドミチ(Yadmich)、ハリジ(Kharij)、タプシ(Tapsh)、ピクト(Pikut)、サルカンド(Sarkand)、イジク(Yizyk)、シュルヴ(Shurv)とウルプ(Urup)という14集落である。これらの集落のほとんどは、元々隣のより大きな集落から移り住み、派生した形で新たな集落を形成したものである。スイケンジ(Syikenj)とデヴジ(Devj)はサルハード(Sarhad)、プルワクシト(Pyrawaksht)、プズジラヴ(Pyzjrav)、ワルデイフ(Wardif)の3つの集落はユール(Yur)、カンドフン(Kandkhun)、ヤドミチ(Yadmich)、ハリジ(Kharij)、タプシ(Tapsh)の4つの集落はタング(Tang)、サルカンド(Sarkand)はカライ・パンジャ(Kalai Panja)、イジク(Yizyk)とシュルヴ(Shurv)はハンドウト(Khandut)、ウルプ(Urup)はドガルガンド(Dgargand)から派生した集落である。ピクト(Pikut)集落だけは異なり、社会主義革命の波を受けて、ソヴィエト軍から逃げる形で、タジキスタンのシュルギン(Shirgin)村落からアフガニスタン側に亡命したワヒー人によってつくられた集落である。

⑦のタイプに属する集落は、ランガール(Langar)、ピルハルヴ(Pirkharv)、シムサン(Shymsan)という3つの集落である。現在は放牧地としてのみ使用されている⁶⁶。

1.2.8 アフガニスタンの現在のワヒー人の人数

現在、アフガニスタンには、60のワヒー人が集住する村落が存在する。ここでは、2016年1月1日現在の現地の行政管区で入手した人口統計資料「ワハン地区の人口」⁶⁷に基づいて、60の集落のワヒー人の人数を示すことにする。

表19は、アフガニスタンのワヒー人村落・集落の世帯数とその人口を示したものである。アフガニスタン側のワハン地区には、タジキスタン側の真向かいに当たるワハン谷の他、小パミール、大パミールと呼ばれる地域⁶⁸が入る。ワヒー人が居住しているのは、ワハン谷である。ワヒー人の集落は小パミールと大パミールには存在せず、キルギス人の集住地域となっている。特筆すべきことは、この小パミールと大パミールで暮らすキルギス人たちが第二言語としてワヒー語を使用することである。これは、ワハン谷、小パミール、大パミールは、西から東に向かって細長く連なる、言わば閉ざされた地形となっており、経済活動という点では、ワヒー人とキルギス人の集落が一体化した経済圏を形成しているためである。アフガ

⁶⁶ この3つの集落は、もともと集落であったのか、あるいは放牧地であったのか不明である。

⁶⁷ 2016年10月8日に、ワハン地方監督局長のA3氏から「ワハン地区人口2016年1月1日」(ペルシヤ文字の資料名)を入手した。

⁶⁸ 小パミールとは、アフガニスタンワハンのサルハード集落から上の方である放牧地。大パミールとはタジキスタンとアフガニスタンワハンの上にある放牧地である。

ニスタンのワハン地区では、人口の面でワヒー人がマジョリティー、キルギス人がマイノリティーを形成しており、地域共通語としてワヒー語が使用されている。このため、ワヒー人の中でキルギス語ができる者はほとんどいない。

表 19 アフガニスタンのワヒー人が集住する村落・集落とその人口その 1 (2016)

	村落名		集落名	世帯数	人口	備考
1	Sarhad	1	Sarhad	57	687	統計資料では 2 つの集落の人口が纏められている。
		2	Sost			
2	Syikenj	3	Syikenj	16	152	統計資料では 2 つの集落の人口が纏められている。
		4	Korkot			
3	Chilkand	5	Devj	37	474	統計資料では 2 つの集落の人口が纏められている。
		6	Chilkand			
4	Ptykh	7	Ptykh	38	392	
5	Nirs	8	Wuch Nirs	27	378	統計資料では 2 つの集落の人口が纏められている。
		9	Ban Nirs			
6	Nashtkharv	10	Yisyk	31	406	統計資料では 4 つの集落の人口が纏められている。
		11	Nashtkharv			
		12	Sheshp			
		13	Shykhav			
7	Rachown	14	Rachown	35	226	
8	Archa	15	Rukut (Archa) ⁶⁹	17	242	統計資料では 3 つの集落の人口が纏められている。
		16	Pyrwaksh			
		17	Pyzjrav			
9	Dehghulomon	18	Wardif	37	355	統計資料では 2 つの集落の人口が纏められている。
		19	Yur (Dehghulomon) ⁷⁰			
10	Kandkhun	20	Kandkhun	16	172	
11	Rurung	21	Rurung	32	318	統計資料では 2 つの集落の人口が纏められている。
		22	Yadmich			
12	Kharij	23	Kharij	15	147	
13	Kret	24	Kret	43	448	
14	Kzget	25	Kzget	14	138	
15	Bobo Tangi	26	Tang	22	224	統計資料では 2 つの集落の人口が纏められている。
		27	Tapsh			
16	Sargaz	28	Sargaz	12	161	
17	Kipkut	29	Kipkut	27	262	

⁶⁹ 3つの集落全体はアルチャ (Archa) という1つの村落名を意味するが、集落の中で村落の規模が最も大きいルクート (Rukut) のことを政府関係者や学校関係者のワヒー人がルクートではなくアルチャと呼んでいる。一般のワヒー人はアルチャではなくルクートと呼んでいる。

⁷⁰ 2つの集落全体はデグロモン (Dehghulomon) という1つの村落名を意味するが、集落の中で村落のより規模が大きいユール (Yur) のことを政府関係者や学校関係者のワヒー人がユールではなくデグロモンと呼んでいる。一般のワヒー人はデグロモンではなくユールと呼んでいる。

		30	Morabar			統計資料では2つの集落の人口が纏められている。
18	Shelk	31	Shelk	16	226	
19	Vust	32	Vust	23	354	
20	Wzed	33	Wzed	24	341	
21	Sast	34	Wuch Sast	71	725	統計資料では2つの集落の人口が纏められている。
		35	Ban Sast			
22	Avgarch	36	Wuch Avgarch	41	671	統計資料では2つの集落の人口が纏められている。
		37	Ban Avgarch			
23	Gozkhun	38	Gozkhun	23	251	
24	Kalai Panja	39	Pikut	75	970	統計資料では2つの集落の人口が纏められている。
		40	Panja(Kalai Panja)			
25	Sarkand	41	Sarkand	7	92	
26	Paghn	42	Paghn	19	221	
27	Pekuy	43	Pekuy	30	326	
28	Yishmurgh	44	Yishmurgh	26	272	
29	Yizyk	45	Yizyk	46	381	
30	Khandut	46	Khandut	123	1301	統計資料では2つの集落の人口が纏められている。
		47	Shurv			
31	Yimit	48	Yimit	47	559	
32	Pghish	49	Pghish	84	732	
33	Wuch Wargand	50	Wuch Wargand	20	175	
34	Wargand	51	Ban Wargand	20	165	
35	Dgargand	52	Dgargand	18	188	統計資料では2つの集落の人口が纏められている。
		53	Urup			
36	Wuch Shkharv	54	Wuch Shkharv	18	150	
37	Ban Shkharv	55	Ban Shkharv	40	315	
38	Kishnikhon	56	Kishnikhon	17	199	
39	Vark	57	Vark	72	591	
40	Kozdi	58	Kozdi	106	881	
41	Wizhdrogh	59	Wizhdrogh	11	74	
42	Pytr	60	Pytr	73	602	

Gulomaliev S.により作成

2016年のワハン地区の人口統計資料によると、ワハン地区全体で56村落、1,853世帯、17,485人となっている。このうち、ワヒー人が居住するワハン谷の村落が42である。この地区の42村落、60集落のワヒー人の人口を割り出すために、A3氏に調査を依頼した⁷¹。人口統計文書とA3氏の調査に基づき、ワヒー人だけの集落・村落、世帯数や人口を明示し、表20でまとめることにする。

⁷¹ A3氏には2016年10月8日に調査を依頼し、2017年12月14日に回答を得た。

表 20 アフガニスタンのワヒー人が集住する村落・集落とその人口 その2 (2016)

	村落名		集落名	世帯数	人口
1	Sarhad	1	Sarhad	57	687
		2	Sost		
		計		57	687
2	Syikenj	3	Syikenj	16	152
		4	Korkot		
		計		16	152
3	Chilkand	5		62	474
		6	Chilkand		
		計		62	474
4	Ptykh	7	Ptykh	38	392
		計		38	392
5	Nirs	8	Wuch Nirs	27	378
		9	Ban Nirs		
		計		27	378
6	Nashtkharv	10	Yisyk	31	406
		11	Nashtkharv		
		12	Sheshp		
		13	Shykhav		
		計			
7	Rachown	14	Rachown	35	226
		計		35	226
8	Archa	15	Rukut (Archa)	17	242
		16	Pyrwaksh		
		17	Pyzjrav		
		計			
9	Dehghulomon	18	Wardif	37	355
		19	Yur (Dehghulomon)		
		計		37	355
10	Kandkhun	20	Kandkhun	16	172
		計		16	172
11	Rurung	21	Rurung	32	318
		22	Yadmich		
		計			
12	Kharij	23	Kharij	15	147
		計		15	147
13	Kret	24	Kret	43	448
		計		43	448
14	Kzget	25	Kzget	14	138
		計		14	138
15	Bobo Tangi	26	Tang	22	224
		27	Tapsh		
		計			
16	Sargaz	28	Sargaz	12	161
		計		12	161
17	Kipkut	29	Kipkut	27	262
		30	Morabar		
		計			
18	Shelk	31	Shelk	16	226
		計		16	226
19	Vust	32	Vust	23	354
		計		23	354
20	Wzed	33	Wzed	24	341
		計		24	341
21	Sast	34	Wuch Sast	71	725

		35	Ban Sast		
			計	71	725
22	Avgarch	36	Wuch Avgarch	41	671
		37	Ban Avgarch		
			計	41	671
23	Gozkhun	38	Gozkhun	23	251
			計	23	251
24	Kalai Panja	39	Pikut	75	970
		40	Panja(Kalai Panja)		
			計	75	970
25	Sarkand	41	Sarkand	7	92
			計	7	92
26	Paghn	42	Paghn	19	221
			計	19	221
27	Pekuy	43	Pekuy	30	326
			計	30	326
28	Yishmurgh	44	Yishmurgh	26	272
			計	26	272
29	Yizyk	45	Yizyk	46	381
			計	46	381
30	Khandut	46	Khandut	123	1,301
		47	Shurv		
			計	123	1,301
31	Yimit	48	Yimit	47	559
			計	47	559
32	Pghish	49	Pghish	84	732
			計	84	732
33	Wuch Wargand	50	Wuch Wargand	20	175
			計	20	175
34	Wargand	51	Ban Wargand	20	165
			計	20	165
35	Dgargand	52	Dgargand	18	188
		53	Urup		
			計	18	188
36	Wuch Shkharv	54	Wuch Shkharv	18	150
			計	18	150
37	Ban Shkharv	55	Ban Shkharv	40	315
			計	40	315
38	Kishnikhon	56	Kishnikhon	17	199
			計	17	199
39	Vark	57	Vark	72	591
			計	72	591
40	Kozdi	58	Kozdi	106	881
			計	106	881
41	Wizhdrogh	59	Wizhdrogh	11	74
			計	11	74
42	Pytr	60	Pytr	73	602
			計	73	602
総計				1,506	15,944

Gulomaliev S.により作成

筆者が入手したアフガニスタンに集住するワヒー人村落の人口統計資料と独自の調査などにより、次の4つのことが明らかになった。

1 アフガニスタンに集住するワヒー人村落が 42 つあること

具体的には、ワハン地区人口統計資料によりワハン 56 村落であり、その中ワヒー人が暮らしている村落は 46 であると明らかにした。その他の 14 の村落は、キルギス人が暮らしている村落である。

2 アフガニスタンに集住するワヒー人集落が 60 あること

今まで、アフガニスタンワハンの村落と集落は、区別されなかったが、今回の調査の結果で村落・集落を区別できた。

3 アフガニスタンのワヒー人の世帯数が 1,506 世帯、人口が 15,944 人であること

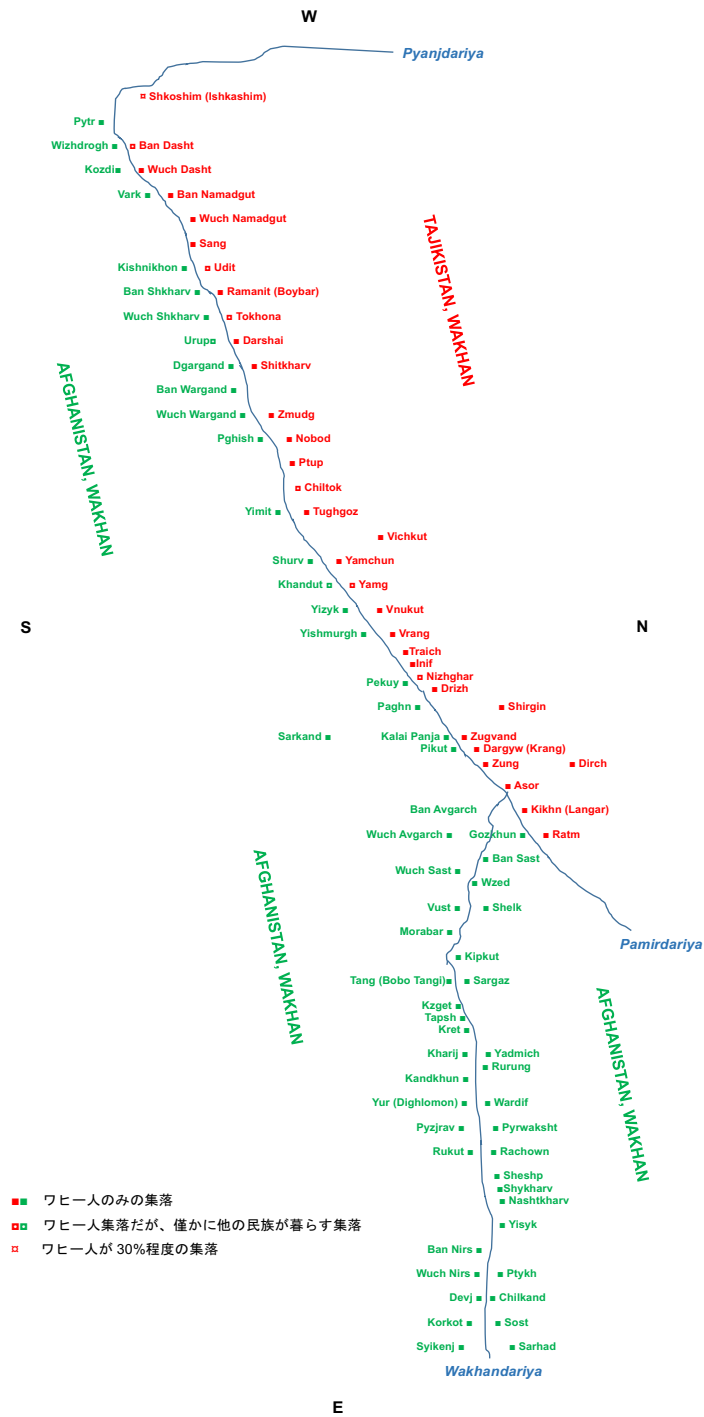
ワハン地区人口統計資料によりワハン地区に、1,853 世帯、17,485 人であると記録されているが、その中からワヒー人のみの世帯数や人口を取り出し、1,506 世帯、人口が 15,944 人ワヒー人であることを明らかにした。残る 347 世帯、1,541 人はキルギス人であると分かった。

4 アフガニスタンのワヒー人の 9 割以上がワハン地区一帯で暮らしていること

ワハン地区のワハン谷以外の小パミールと大パミールにキルギス人が暮らしている。ワハン地区のワヒー人人口は合わせると 15,944 人で、ワヒー人全体の 17,485 人の 91.2%に相当する。

ここで集落の位置関係を視覚的に把握するために、タジキスタンとアフガニスタンのワヒー人集落を地図で示すことにしたい。地図 6 は、筆者が作成したワハン谷のワハンダリヤ川、パミール川、ピャンジュ川の沿岸部に点在するワヒー人集落を示す最新の地図である。赤色の集落はタジキスタン、緑色の集落はアフガニスタンにある。繰り返しになるが、最東端のアフガニスタンのサルハード集落 (Sarhad, 標高 3,600 メートル) から最西端のタジキスタンのシュコシム (Shkoshim, 標高 2,700 メートル) に向かって標高が下がっていく。

地図 6 タジキスタン及びアフガニスタンのワハン谷の点在するワヒー人集落



Gulomaliev S.により作成

1.2.9 パキスタンにおける現在のワヒー人村落・集落の数と村落名

さらにパキスタンに居住するワヒー人集落・村落を見てみたい。

地図7 パキスタンにおけるワヒー人の集住地域



表 21 は、表 3 からパキスタンの部分を切り出したものである。ソヴィエト時代（1950-1970 年代）にワヒー語の現地調査を行ったステブリン・カメンスキーは、標高順にパキスタンのブロギル谷（Broghil）、イシュコマン谷（Ishkoman）、チプルソン谷（Chipurson）、ゴジャール谷（Gojal）という 5 つ谷に計 31 の村落・集落が存在することを自身の言語地図に示した（表 21 を参照）。また筆者の調査により、2017 年現在、これらの谷には 76 の村落・集落が存在していることが判明している。

表 21 現在の谷の地名とワヒー人の村落・集落数

国	谷の地名(標高順)	1950-1970 年代の村落・集落数	現在の村落・集落数
パキスタン	Broghil	6	13
	Ishkoman	8	30
	Chipurson	7	12

	Gojal	9	17
	Shimshal	1	4
	計	31	76

Gulomaliev S.により作成

表 22 は、ステブリン・カメンスキーが記録したそれぞれの谷に存在する村落・集落名である。プロギル谷は標高約 3,900 メートル、イシュコマン谷は 3,700 メートル、チプルソン谷は 3,500 メートル、ゴジャール谷は 2,800 メートル、シムシャル谷 3,100 メートルに位置する。

表 22 パキスタンのワヒー人が集住する村落・集落名 (1950-1970 年代)

国	谷の地名	村落・集落名
パキスタン	Broghil	1. Kshinkor (Chikar), 2. Ishkawarz, 3. Pechus, 4. Wedinkut, 5. Kishmanjo, 6. Dorkot
	Ishkoman	1. Sukhtarabad, 2. Matramdan, 3. Bort, 4. Dwordaz, 5. Barswat, 6. Bilhandz, 7. Kakunikai, 8. Gishgish
	Chipurson	1. Boboghundi, 2. Zodkhun, 3. Ispenj, 4. Reshit, 5. Kirmin, 6. Yarzrech, 7. Misghar
	Gojal	1. Sost, 2. Gircha, 3. Murkhun, 4. Khaybar, 5. Pasu, 6. Sisuni(Husaini), 7. Ghulkin, 8. Gulmit, 9. Shyshkat
	Shimshal	1. Shimshal

Gulomaliev S.により作成

表 23 は、可能な範囲で、行政単位としての村落と集住地区としての集落を区別して整理したものである。タジキスタンやアフガニスタンと異なり、ほとんどのケースで 1 村落 1 集落となっている。プロギル谷のクシンコル村落 (Kshinkor) とチプルソン谷のズウドフン村落 (Zwudkhun) だけが 2 つの集落を有している。

表 23 パキスタンのワヒー人が集住する村落名とその集落名 (1950-1970 年代)

国	谷の地名	村落名	集落名 (標高順)
パキスタン	Broghil	[1] Kshinkor (Chikar)	1. Kshinkor (Chikar), 2. Ishkawarz
		[2] Pechus	1. Pechus
		[3] Wedinkut	1. Wedinkut
		[4] Kishmanjo	1. Kishmanjo
		[5] Dorkot	1. Dorkot
	Ishkoman	[1] Sukhtarabad	1. Sukhtarabad
		[2] Matramdan	1. Matramdan
		[3] Bort	1. Bort
		[4] Dwordaz	1. Dwordaz
		[5] Barswat	1. Barswat
		[6] Bilhandz	1. Bilhandz
		[7] Kakunikai	1. Kakunikai
		[8] Gishgish	1. Gishgish
	Chipurson	[1] Boboghundi	1. Boboghundi
		[2] Zwudkhun	1. Zodkhun, 3. Ispenj

		[3] Reshit	1.Reshit
		[4] Kirmin	1.Kirmin
		[5]Yarzrech	1.Yarzrech
		[6] Misghar	1.Misghar
	Gojal	[1] Sost	1.Sost
		[2] Gircha	1.Gircha
		[3] Murkhun	1.Murkhun
		[4] Khaybar	1. Khaybar
		[5] Pasu	1.Pasu
		[6] Sisuni(Husaini)	1.Sisuni(Husaini)
		[7] Ghulkin	1.Ghulkin
		[8] Gulmit	1.Gulmit
	[9] Shyshkat	1.Shyshkat	
Shimshal	[1] Shimshal	1.Shimshal	

Gulomaliev S.により作成

表 24 は、ステブリン・カメンスキーが指摘したパキスタンの 5 つの谷の 31 のワヒー人村落・集落に、筆者の調査で判明した村落・集落の情報を加えたものである。

表 24 現在のパキスタンのワヒー人が集住する村落・集落名

国	谷の地名	31 の村落・集落名 (標高順) (1950-1970 年代)	76 の村落・集落名 (標高順) (2017)
パキスタン	Broghil	1. Ishkawarz, 2. Kshinkor (Chikar), 3. Pechus, 4. Wdinkut, 5. Kishmanjo, 6. Dorkot * 下線部の集落は現在存在しない。	1. Lyshkargoz, 2. Gharil, 3. Chilmabor, 4. Gyrdan, 5. <u>Ishkawarz</u> , 6. Myidan, 7. Gharkawn, 8. <u>Kshinkor (Chikar)</u> , 9. <u>Wdinkut</u> , 10. Thots (Dots), 11. Jyngal, 12. Koy, 13. <u>Kishmanjo</u> ** 二重下線部はステブリン・カメンスキーが記した村落・集落で、現在も存在する。
	Ishkoman	1. <u>Sukhtarabad</u> , 2. Matramdan, 3. Bort, 4. Dwordas, 5. Barswat, 6. Bilhandz, 7. Kakunikai, 8. Gishgish * 下線部の集落は現在存在しない。	1. Buk, 2. <u>Matramdan</u> , 3. Rukut, 4. Yazben, 5. Sary Yazben, 6. <u>Ben Bort</u> , 7. Bozorktyw, 8. Kynj (Ganjobod), 9. Barswat, 10. Shariruy, 11. <u>Dwordas</u> , 12. <u>Lup Bilhandz</u> , 13. <u>Khshka Bilhandz</u> , 14. Shinalut (Tashnalot), 15. Shit, 16. Mjowir, 17. <u>Kakunikai (Shamsobod)</u> , 18. Yimit, 19. <u>Wuch Gishgish</u> , 20. <u>Ben Gishgish</u> , 21. Nawbor, 22. Barjyngal, 23. Chturkand, 23. Dayim, 24. Salpi, 25. Amardas, 26. Dorkut, 27. Ghasym ** 二重下線部はステブリン・カメンスキーが記した村落・集落で、現在も存在する。
	Chipurson	1. <u>Boboghundi</u> , 2. Zodkhun, 3. Ispenj, 4. Reshit, 5. Kirmin, 6. Yarzrech, 7. <u>Misghar</u> * 下線部の集落は現在存在しない。	1. <u>Zwudkhun</u> , 2. Shetmerg, 3. Kypirdyor, 4. <u>Ispenj</u> , 5. Sharisabz, 6. Kil, 7. Ramatobod (Kil), 8. <u>Reshit</u> , 9. <u>Wuch</u>

			<u>Kirmin</u> , 10. <u>Mlung Kirmin</u> , 11. <u>Past Kirmin</u> , 12. <u>Yarzrech</u> **二重下線部はステブリン・カメンスキーが記した村落・集落で、現在も存在する。
	Gojal	1. Sost, 2. Gircha, 3. Murkhun, 4. Khaybar, 5. Pasu, 6. Sisuni(Husaini), 7. Ghulkin, 8. Gulmit, 9. Shyshkat	1. <u>Sost</u> , 2. Husainobod, 3. Nazimobod, 4. Sartiz, 5. <u>Gircha</u> , 6. Jamolobod, 7. <u>Murkhun</u> , 8. Ghlanan, 9. Bardan (Imomobod), 10. <u>Khaybar</u> , 11. Jahanabad 12. <u>Pasu</u> , 13. <u>Sisuni (Husaini)</u> , 14. Borit, 15. <u>Ghulkin</u> , 16. <u>Gulmit</u> , 17. <u>Shyshkat</u> **二重下線部はステブリン・カメンスキーが記した村落・集落で、現在も存在する。
	Shimshal	1. Shimshal	1. Khizrobod, 2. <u>Shimshal</u> , 3. Aminobod, 4. Farmonobod **二重下線部はステブリン・カメンスキーが記した村落・集落で、現在も存在する。

Gulomaliev S.により作成

表 25 は、パキスタン領内の 5 つの谷の 76 集落における行政単位としての村落と集落の関係を示したものである。

表 25 パキスタンのワヒー人が集住する村落名とその集落名 (2017)

国	谷の地名	村落名	集落名 (標高順)	集落数の増減
パキスタン	Broghil	[1] Lyshkargoz	1. Lyshkargoz, 2. Gharil,	+2
		[2] Chilmarbor	1. Chilmarbor	+1
		[3] Grdan	1. Grdan	+1
		[4] Miydan	1. Miydan	+1
		[5] Ishkawarz	1. Ishkawarz	±0
		[6] Kshinkor	1. Kshinkor (Chikar), 2. Gharkawn	+1
		[7] Wedinkut	1. Wdinkut,	+0
		[8] Thots (Dots)	1. Thots (Dots)	+1
		[9] Jyngal	1. Jyngal	+1
		[10] Koy	1. Koy	+1
		[11] Kishmanjo	1. Kishmanjo	±0
			計	+9
	Ishkoman	[1] Buk	1. Buk	+1
		[2] Matramdan	1. Matramdan, 2. Rukut	±1
		[3] Yazben	1. WuchYazben, 2. Ben Yazben	+2
		[4] Bort	1. Bort	±0
		[5] Bozorktyw	1. Bozorktyw	+1
		[6] Kynj (Ganjobod)	1. Kynj (Ganjobod)	+1
		[7] Barswat	1. Barswat	±0
		[8] Shariruy	1. Shariruy	+1
[9] Dwordaz		1. Dwordaz	±0	
[10] Bilhandz	1. Lup Bilhandz, 2. Khshka Bihandz	+1		

		[11] Tishnalot	1. Shinallut	+1	
		[12] Myjowir	1. Shit, 2. Myjowir	+2	
		[13] Kakynikai	1.Kakynikai (Shamsobod)	±0	
		[14] Yimit	1. Yimit	+1	
		[15] Gishgish	1. Wuch Gishgish, 2. Ben Gishgish	+1	
		[16] Nawbor	1. Nawbor	+1	
		[17] Barjyngal	1. 2. Barjyngal	+1	
		[18] Chturkand	1. Chturkand	+1	
		[19] Dayim	1. Dayim	+1	
		[20] Salpi	1. Salpi	+1	
		[21] Amardas	1. Amardas	+1	
		[22] Darkut	1. Darkut	+1	
		[23] Ghasym	1. Ghasym	+1	
					計
	Chipurson	[1] Zwudkhun	1. Zwudkhun	±0	
		[2] Shetmerg	1. Shetmerg, 1. Kypirdyor	+2	
		[3] Ispenj	1. Ispenj	±0	
		[4] Sharisabz	1. Sharisabz	+1	
		[5] Kil	1. Kil, 2. Ramatobod (Kil)	+2	
		[6] Reshit	1. Reshit	±0	
		[7] Kirmin	1.Wuch Kirmin, 2. Mlung Kirmin, 3. Past Kirmin	+2	
		[8] Yarzrech	1.Yarzrech	±0	
					計
	Gojal	[1] Sost	Sost, 2. Husainobod, 3. Nazimobod, 4. Sartiz	+3	
		[2] Gircha	Gircha	±0	
		[3] Murkhun	1.Jamolobod, 7. Murkhun	+1	
		[4] Ghlapan	1. Ghlapan	+1	
		[5]Bardan (Imomobod)	1. Bardan (Imomobod)	+1	
		[6] Khaybar	1. Khaybar	±0	
		[7] Pasu	1. Pasu, 2. Jahanabad	+1	
		[8] Sisuni (Husaini)	1. Sisuni (Husaini), 13. Borit	+1	
		[9] Ghulkin	1.Ghulkin	±0	
		[10] Gulmit	1.Gulmit	±0	
		[11] Shyshkat	1.Shyshkat	±0	
				計	+8
Shimshal	1.Shimshal	1.Shimshal, 2. Khizrobod, 3. Aminobod, 4. Farmonobod	+3		
				計	+3
小計				+47	
現在存在しない、または存在を確認できない村落・集落	1.Pechus, 2. Sukhtarabad, 3. Babaghundi, 4. Misghar			-4	
合計				+47	

Gulomaliev S.により作成

まずプロギル谷の村落数は 11 で、ステブリン・カメンスキーの調査による村落数（6 村落）と比べて 5 村落増えている。具体的には、リシュカルゴズ村（Lyshkargoz）、チルマルボル村（Chilmarbor）、グルダン村（Gyrdan）、ミダン村（Miydan）、ドツツ村（Thots）、ジンガル村（Jyngal）、コイ村（Koy）の 7 村落が新たに確認された一方、ステブリン・カメンスキーが記録したペチュス村（Pechus）とドルコット村の 2 村落の現存は確認できなかった。ドルコット（Dorkot）という場所は存在するが、峠の名前であり、ワヒー人村落は存在しない。集落数についても、確認された村落数の増加に伴い、9 増えている。

次にイシュコマン谷の村落数は 22 で、ステブリン・カメンスキーの調査による村落数（8 村落）と比べて 14 村落増えている。具体的には、ヤズベン村（Yazben）、ボゾルクィウ村（Bozorktyw）、ガンジョボド村（Ganjobod）、シャリルイ村（Shariruy）、ティシュナロト村（Tishnalot）、シト村（Shit）、ムジョウィル村（Mujowir）、イミト村（Yimit）、バルジンガル村（Barjyngal）、チュトルカンド村（Chturkand）、ダйм村（Daim）、サルピ村（Salpi）、アマルダス村（Amardas）、スルトノボド村（Sultonobod）、ダルクト村（Darkut）、の 15 村落が新たに確認された一方、ステブリン・カメンスキーが記録したスフタラバド村（Sukhtarabad）の一つ村落の現存は確認できなかった。集落数についても、21 集落増えている。

チプルソン谷の村落数は 8 で、ステブリン・カメンスキーの調査による村落数（7 村落）と比べて 3 村落増えている。具体的には、シェトメルグ村（Shetmerg）、シャリサビズ村（Sharisabz）、キル村（Kil）の 3 村落が新たに確認された一方、ステブリン・カメンスキーが記録したボボフンディ村（Boboghundi）⁷²とミスガル村（Misghar）⁷³という 2 村落の現存は確認できなかった。集落数は、7 集落増えている。

ゴジャール谷の村落数は 12 で、ステブリン・カメンスキーの調査による村落数（9 村落）と比べて 3 村落増えている。具体的には、ガラパン村（Ghlapan）、バルダン村（Bardan）、ジャハナバド村（Jahanabad）が新たに確認された。集落数は、8 集落増えている。

シムシャル谷の村落数は 1 で、ステブリン・カメンスキーの調査による村落数（1 村落）と同じである。集落数は、3 集落増えている。具体的には、フィズロボド村（Khizrobod）、アミンオボド村（Aminobod）、ファルモンオボド村（Farmonobod）である。この三つ村は、インフォーマント⁷⁴によると最近できた集落であると判明した。

⁷² インフォーマント（P10 氏に 2017 年 3 月 24 日に聴き取り調査を行った）によると、文献としては残っていないが、パミール高原のピャンジ川の北部を流れるグンド川（Ghund river）出身のシュグナン人の年長いた聖職者が亡くなった場所で、聖なる地とされている。ここにはワヒー人集落は存在しない。Boboghundi の bobo はペルシャ語で「老人」を意味し、ghundi は Ghund という地名で、i は日本語の「の」格に相当する接尾辞である。

⁷³ 現在、ミスガル村にはワヒー人が居住していない。インフォーマント（P9 氏に 2017 年 3 月 16 日に聴き取り調査を行った）によると、やはり文献としては残っていないが、人々の言い伝えで、かつてワヒー人が住んでいたが、キルギス人に征服され、そのキルギス人もブルシェスキ人（Burshaski）に支配され、現在はブルシェスキ人の村落となっている。Misghar はワヒー語で、mis は「鼻」を、ghar は「石」を意味する地名である。

⁷⁴ 現地財団職員である P8 氏（47 歳）に、2017 年 3 月 16 日に調査を依頼し、判明した。

1.2.10 パキスタンの現在のワヒー人の人数

2016年1月1日付のパキスタン・ギルギト・バルティスタン州の人口統計資料には、ワヒー人が集住する5つの谷全体で53村落の世帯数と人口が記されている。集落数はインフォーマントからの情報により76集落あることが判明している。しかし、集落の状況まではわからなかったため、現地で暮らすワヒー人の知人P3氏に依頼し調査した結果、48村落の中に72集落が存在することがわかった⁷⁵。表26は、ワヒー人が集住する村落、集落、世帯数、人口を明示したものである。

表 26 パキスタンのワヒー人が集住する村落・集落とその人口 その1 (2016)

谷の地名	村落名		集落名		世帯数	人口	備考
Broghil	1	Lyshkargoz	1	Lyshkargoz	18	204	
			2	Gharil	11	161	
	2	Chilmarbor	3	Chilmarbor	37	300	
	3	Grdan	4	Grdan	14	104	
	4	Miydan	5	Miydan	6	47	
	5	Ishkawarz	6	Ishkawarz	18	190	
	6	Kshinkor	7	Kshinkor (Chikar)	35	309	
			8	Gharkawn	3	30	
	7	Wdinkut	9	Wdinkut	5	38	
	8	Thots (Dots)	10	Thots (Dots)	30	260	
	9	Jyngal	11	Jyngal	6	31	
10	Koy	12	Koy	10	82		
11	Kishmanjo	13	Kishmanjo	5	43		
Ishkoman	12	Matramdan	14	Buk	6	45	
			15	Matramdan	26	217	統計資料では2つの集落の人口が纏められている。
			16	Rukut	2		
	13	Yazben	17	Wuch Yazben	6	40	統計資料では2つの集落の人口が纏められている。
			18	Ben Yazben			
	14	Bort	19	Bort	40	259	
	15	Bozorktyw	20	Bozorktyw	19	104	
	16	Ganjobod	21	Ganjobod	33	304	
	17	Batswat	22	Batswat	64	459	
	18	Dwordaz	23	Dwordaz	12	97	
	19	Shariruy	24	Shariruy	8	63	
	20	Bilhandz	25	Lup Bilhandz	106	909	
			26	Khshka Bihandz	36	357	
	21	Tishnalot	27	Tishnalot	52	445	
	22	Shit	28	Ramatobod	54	383	統計資料では2つの集落の人口が纏められている。
			29	Nurobod			
	23	Mjowir	30	Mjowir	31	226	
	24	Kakynikay (Shamsobod)	31	Kakynikay (Shamsobod)	48	393	
25	Yimit	32	Yimit	110	885		
26	Gishgish	33	Wuch Gishgish	25	128		
		34	Ban Gishgish	15	164		
27	Barjyngal	35	Nawbor	7	52		
		36	Barjyngal	30	225		
28	Chturkand	37	Chturkand	7	48		
29	Dayim	38	Dayim	6	45		

⁷⁵ 地元の公務員であるP3氏には2016年10月8日に調査を依頼し、2017年12月14日に回答を得た。

	30	Salpi	39	Salpi	4	32	
	31	Amardas	40	Amardas	8	60	
	32	Sultonobod	41	Sultonobod	20	150	
	33	Dorkut	42	Ghasym	9	112	
			43	Dorkut			
Chipurson	34	Zwudkhun	44	Zwudkhun	73	501	
	35	Shetmerg	45	Shetmerg	59	479	
			46	Kympirdyor			
	36	Ispenj	47	Ispenj	56	350	
	37	Sharisabz	48	Sharisabz	51	353	
	38	Reshit	49	Reshit	61	469	
	39	Kil	50	Kil	32	212	
			51	Ramatobod (Kil)	15	105	
	40	Kirmin	52	Nurobod (Wuch Kirmin)	32	207	
			53	Raimobod (Mlung Kirmin)	20	140	
54			Aminobod (Past Kirmin)	41	312		
41	Yarzech	55	Yarzech	52	364		
Gojal	42	Sost	56	Sost	65	520	
			57	Husainobod	30	210	
			58	Nazimobod	80	676	
			59	Sartiz	36	287	
	43	Gircha	60	Gircha	25	175	
	44	Murkhun	61	Jamolobod,	60	490	
			62	Murkhun	120	1,005	
	45	Ghlapan	63	Ghlapan	22	164	
	46	Bardan (Imomobod)	64	Bardan (Imomobod)	77	594	
	47	Khaybar	65	Khaybar	69	483	
	48	Pasu	66	Pasu	116	995	
			67	Jahanabad			
	49	Sisuni (Husaini)	68	Sisuni (Husaini)	127	670	
			69	Borit	4	28	
50	Ghulkin	70	Ghulkin	157	1,178		
51	Gulmit	71	Gulmit	467	2,752		
52	Shyshkat	72	Shyshkat	40	280		
Shimshal	53	Shimshal	73	Shimshal,	86	659	
			74	Khizrobod,	55	378	
			75	Aminobod	70	492	
			76	Farmonobod	11	77	

Gulomaliev S.により作成

表 27 は、5つの谷ごとの世帯数と人口の総数を示したものである。パキスタンでは、ブロギル谷の11村落13集落に198世帯1,799人、イシュコマン谷の22村落30集落784世帯6,202人、チプルソン谷の8村落12集落に492世帯3,492人、ゴジャール谷の11村落17集落に1,495世帯10,507人、シムシャル谷の1村落4集落に222世帯1,606人のワヒー人が暮らしていることが明らかになった。

表 27 パキスタンのワヒー人が集住する村落・集落とその人口 その2 (2016)

谷の地名	村落名	集落名	世帯数	人口			
Broghil	1	Lyshkargoz	1	Lyshkargoz	18	204	
			2	Gharil	11	161	
	2	Chilmarbor	3	Chilmarbor	37	300	
	3	Grdan	4	Grdan	14	104	
	4	Miydan	5	Miydan	6	47	
	5	Ishkavarz	6	Ishkavarz	18	190	
	6	Kshinkor	7	Kshinkor (Chikar)	35	309	
			8	Gharkawn	3	30	
	7	Wdinkut	9	Wdinkut	5	38	
	8	Thots (Dots)	10	Thots (Dots)	30	260	
	9	Jyngal	11	Jyngal	6	31	
	10	Koy	12	Koy	10	82	
	11	Kishmanjo	13	Kishmanjo	5	43	
			計	198	1,799		
Ishkoman	12	Matramdan	14	Buk	6	45	
			15	Matramdan	26	217	
			16	Rukut	2		
	13	Yazben	17	Wuch Yazben	6	40	
			18	Ben Yazben			
	14	Bort	19	Bort	40	259	
	15	Bozorktyw	20	Bozorktyw	19	104	
	16	Ganjobod	21	Ganjobod	33	304	
	17	Batswat	22	Batswat	64	459	
	18	Dwordaz	23	Dwordaz	12	97	
	19	Shariruy	24	Shariruy	8	63	
	20	Bilhandz	25	Lup Bilhandz	106	909	
			26	Khshka Bihandz	36	357	
	21	Tishnalot	27	Tishnalot	52	445	
	22	Shit	28	Ramatobod	54	383	
			29	Nurobod			
	23	Mjowir	30	Mjowir	31	226	
	24	Kakynikay (Shamsobod)	31	Kakynikay (Shamsobod)	48	393	
	25	Yimit	32	Yimit	110	885	
	26	Gishgish	33	Wuch Gishgish	25	128	
			34	Ban Gishgish	15	164	
	27	Barjyngal	35	Nawbor	7	52	
			36	Barjyngal	30	225	
	28	Chturkand	37	Chturkand	7	48	
	29	Dayim	38	Dayim	6	45	
	30	Salpi	39	Salpi	4	32	
	31	Amardas	40	Amardas	8	60	
	32	Sultonobod	41	Sultonobod	20	150	
	33	Dorkut	42	Ghasym	9	112	
			43	Dorkut			
				計	784	6,202	
	Chipurson	34	Zwudkhun	44	Zwudkhun	73	501
		35	Shetmerg	45	Shetmerg	59	479
46				Kympirdyor			
36		Ispenj	47	Ispenj	56	350	
37		Sharisabz	48	Sharisabz	51	353	
38		Reshit	49	Reshit	61	469	
39	Kil	50	Kil	32	212		

		51	Ramatobod (Kil)	15	105	
	40	Kirmin	52	Nurobod (Wuch Kirmin)	32	207
			53	Raimobod (Mlung Kirmin)	20	140
			54	Aminobod (Past Kirmin)	41	312
	41	Yarzrech	55	Yarzrech	52	364
				計	492	3,492
Gojal	42	Sost	56	Sost	65	520
			57	Husainobod	30	210
			58	Nazimobod	80	676
			59	Sartiz	36	287
	43	Gircha	60	Gircha	25	175
	44	Murkhun	61	Jamolobod,	60	490
			62	Murkhun	120	1,005
	45	Ghlapan	63	Ghlapan	22	164
	46	Bardan (Imomobod)	64	Bardan (Imomobod)	77	594
	47	Khaybar	65	Khaybar	69	483
	48	Pasu	66	Pasu	116	995
			67	Jahanabad		
	49	Sisuni (Husaini)	68	Sisuni (Husaini)	127	670
			69	Borit	4	28
	50	Ghulkin	70	Ghulkin	157	1,178
51	Gulmit	71	Gulmit	467	2,752	
52	Shyshkat	72	Shyshkat	40	280	
				計	1,495	10,507
Shimshal	53	Shimshal	73	Shimshal	86	659
			74	Khizrobod,	55	378
			75	Aminobod	70	492
			76	Farmonobod	11	77
					計	222
総計					3,191	23,606

Gulomaliev S.により作成

筆者が入手したパキスタンに集住するワヒー人村落の人口統計資料と独自の調査などにより、次の4つのことが判明した。

1 パキスタンに集住するワヒー人村落が53つあること

具体的には、パキスタン・ギルギト・バルティスタン州の人口統計資料と現地で暮らすワヒー人インフォーマントの調査協力により、ワヒー人が集住する53の村落の存在が確認できた。

2 パキスタンに集住するワヒー人集落が76あること

これまで、パキスタンにおけるワヒー人集落の詳細な情報は、筆者の知る限り、存在しなかった。また村落と集落を区別する情報もなかった。今回の調査の結果で、パキスタンで集住するワヒー人の村落と集落を区別できた。

3 パキスタンのワヒー人の世帯数が 3,191 世帯、人口が 23,606 人であること

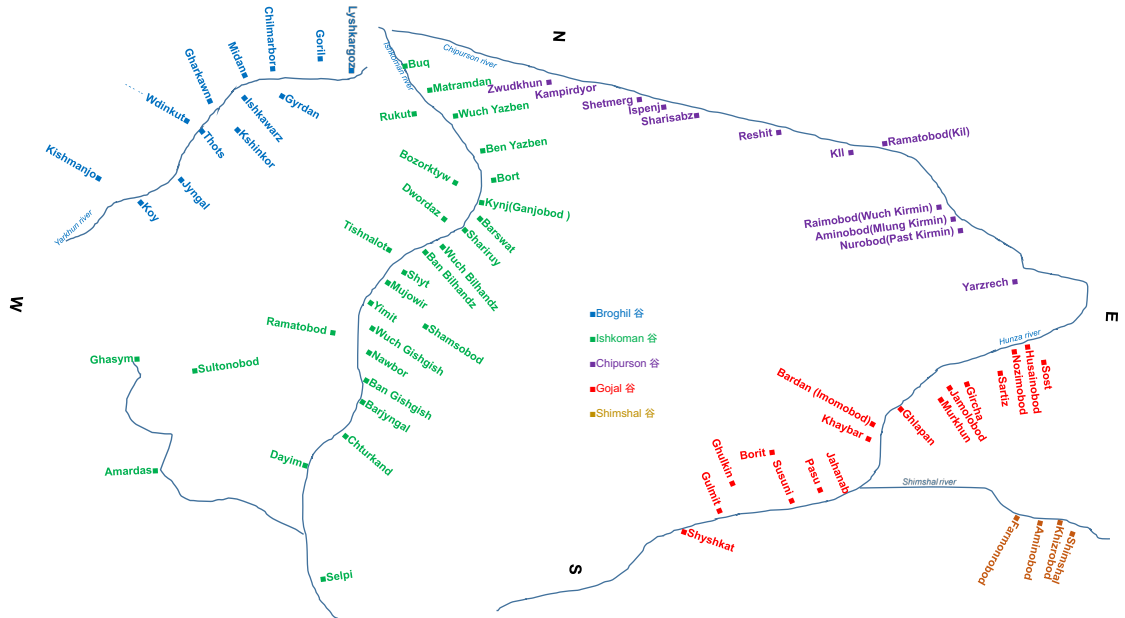
パキスタン・ギルギト・バルティスタン州の人口統計資料と現地で暮らすワヒー人インフォーマントの調査協力により、パキスタンのワヒー人が暮らす 5 つの谷全体で、3,191 世帯、23,606 人であることを明らかにした。

4 パキスタンのワヒー人がワハン地区一帯で暮らしていること

基本的にギルギト・バルティスタン州内の 5 つの谷にワヒー人が暮らしている。ギルギト・バルティスタン州の人口全体は、約 180 万人（2016 年）なので、ワヒー人の割合は約 1.1%に相当し、非常に小さな少数民族という位置付けになる。

ここで集落の位置関係を視覚的に把握するために、タジキスタンのワヒー人集落を地図で示すことにしたい。地図 8 は、筆者が作成したブロギル谷のヤルフン川 (Yarkhun river)、イシュコマン谷のイシュコマン川 (Ishkoman river)、ゴジャール谷のフンザ川 (Hunza river)、シムシャル谷のシムシャル川 (Shimshal river) の沿岸部に点在するワヒー人集落を示す最新の地図である。

地図8 パキスタンの5つの谷に点在するワヒー人村落



Gulomaliev S.により作成

1. 2. 11 中国における現在のワヒー人村落・集落の数と村落名

さらに中国に居住するワヒー人集落・村落を見てみたい。

地図 9 中国におけるワヒー人の集住地域

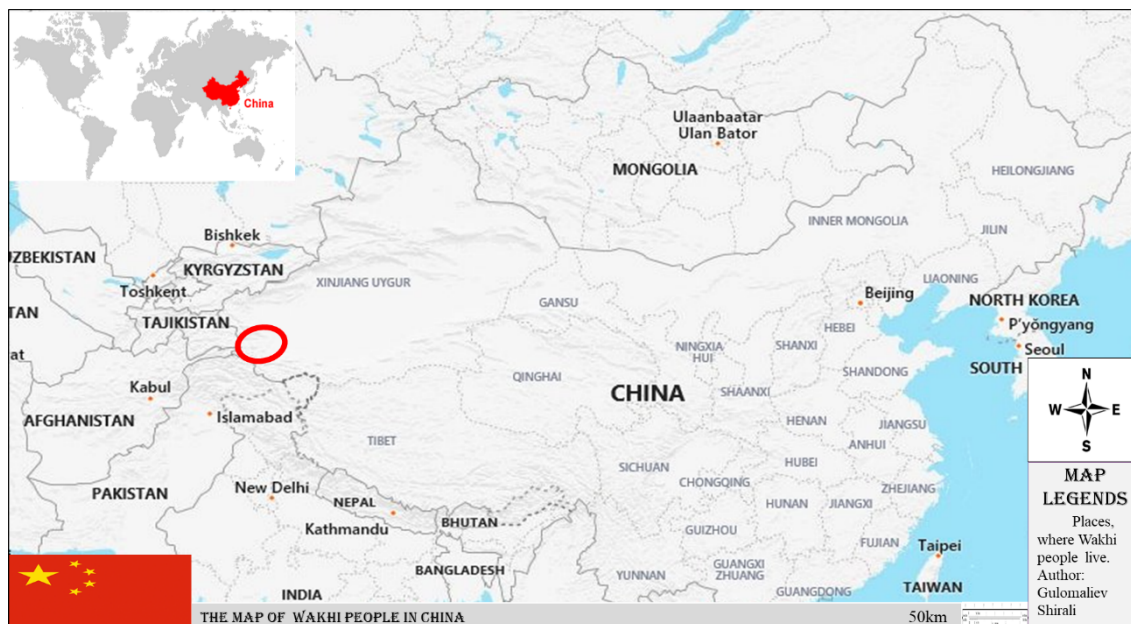


表 28 は、表 3 から中国の部分を抜き出したものである。

表 28 現在中国でワヒー人が集住する谷の地名とワヒー人の村落・集落数

国	谷の地名	1950-1970 年代の 村落・集落数	現在の村落・集落数
中国	Tashkurgan (Sarikol)	5	16
	Kashgar	0	2
	Hotan	0	3

Gulomaliev S.により作成

ソヴィエト時代（1950-1970 年代）にワヒー語の現地調査を行ったステブリン・カメンスキーは、標高順に中国の新疆ウイグル自治区のタシクルガン(Tashkurgan⁷⁶)谷に計 5 の村落・集落が存在することを示した。しかし、筆者の調査では、2017 年現在、タシクルガン谷に 16 の村落・集落が存在し、さらにカシュガル谷 (Kashgar) に 2 つの村落・集落、ホタン谷 (Hotan) に 3 つの村落・集落が存在することが判明した。

⁷⁶ Tashkurgan の tash はチュルク語で「石」、kurgan は「集まったもの」を意味する。またタシクルガン谷は、別名サリコール (Sarikol) 谷とも呼ばれる。Sarikol の sari はペルシア語で「上の」、kol は「湖」を意味する。

表 29 は、ステブリン・カメンスキーが記録したタシクルガン谷の 5 つの村落・集落名である。これらの村落・集落は、パキスタンのゴジャール谷とシムシャル谷の北方約 80～100Km に位置するタシクルガン谷のサリコリ川 (Sarikol riv.)、フンジュラフ川 (Khunjrav riv.)、タシクルガン川 (Tashkurgan riv.) の流域に点在している。これらの村落・集落の標高は 3000 メートル以上である。ダフドール村 (Dafdor) に居住するインフォーマント⁷⁷によると、ベイイク (Beyik) は放牧地で、ピシラング (Pishlang) は農地であり、これらはこれまで一度も村落や集落として存在したことはなかったという。

表 29 中国のワヒー人が集住する村落・集落名 (1950-1970 年代)

国	谷の地名	5 の村落・集落名 (標高順)
中国	Tashkurgan(Sarikol)	1. Beyik, 2. Pirali, 3. Mazor, 4. Pishlang, 5. Dafdor

Gulomaliev S.により作成

表 30 は、ベイイクとピシラングを除いて、行政単位としての村落と集住地区としての集落を区別して整理したものである。

表 30 中国のワヒー人が集住する村落名とその集落名 (1950-1970 年代)

国	谷の地名	村落名	集落名 (標高順)
中国	Tashkurgan(Sarikol)	[1] Pirali	1. Pirali, 2. Mazor
		[2] Dafdor	1 Dafdor

Gulomaliev S.により作成

表 31 は、ステブリン・カメンスキーが指摘した中国のタシクルガン谷の 5 つのワヒー人村落・集落の情報に、筆者の調査で新たに判明した 21 の村落・集落の情報を加えたものである。

表 31 中国のワヒー人が集住する村落・集落名

国	谷の地名	5 の村落・集落名 (標高順) (1950-1970 年代)	20 の村落・集落名 (標高順) (2017)
中国	Tashkurgan(Sarikol)	1. <u>Beyik</u> , 2. Pirali, 3. Mazor, 4. <u>Pishlang</u> , 5. Dafdor *下線部の集落は現在存在しない。	1. Khunjrav, 2. Pirali, 3. Mazor, 4. Dafdor, 5. Sarajylgho, 6. Wuddasht, 7. Kurumlegh, 8. Bozordasht, 9. Buzyar, 10. Zirdwakhesh, 11. Tashkurgan, 12. Taznif, 13. Tgharmi, 14. Muryan, 15. Wudjai (Weche), 16. Bildir
	Kashgar		17. Zarafshod, 18. Buyluk
	Hotan		19. Byrchyng, 20. Okshur, 21. Kyngoiz (Nawobod)

Gulomaliev S.により作成

⁷⁷ダフドール村の小学校教諭である C1 氏 (45 歳) に対して、2017 年 4 月 21 日に中国の WeChat (日本の Line のような通信手段) を用いて聞き取り調査をした。

タシクルガン谷、カシュガル谷、ホタン谷の集落が、それぞれ標高の高い順に配置されている。

表 32 は、中国内の 21 のワヒー人集落に関する行政単位としての村落と集落の関係を示したものである。

表 32 中国のワヒー人が集住する村落名とその集落名 (2017)

国	谷の地名	村落名	集落名 (標高順)	集落数の増減
中国	Tashkurgan (Sarikol)	[1] Khunjrav	1. Khunjrav	+1
		[2] Mazor	1. Pirali, 2. Mazor	±0
		[3] Dafdor	1. Dafdor	+1
		[4] Sarajylgho	1. Sarajylgho	+1
		[5] Wuddasht	1. Wuddasht	+1
		[6] Kurumlegh	1. Kurumlegh	+1
		[7] Bozordasht	1. Bozordasht	+1
		[8] Buzyar	1. Buzyar	+1
		[9] Zirdwakhesh	1. Zirdwakhesh	+1
		[10] Tashkurgan	1. Tashkurgan	+1
		[11] Taznif	1. Taznif	+1
		[12] Tgharmi	1. Tgharmi	+1
		[13] Muryan	1. Muryan	+1
		[14] Wudjai	1. Wudjai	+1
		[15] Bildir	1. Bildir	+1
	Kashgar	[16] Zarafad	1. Zarafad	+1
		[17] Bulok	1. Buyluk	+1
	Hotan	[18] Kyngoz (Nawobod)	1. Byrchyng, 2. Okshur, 3. Kyngoz (Nawobod)	+4
小計				+21
現在存在しない、または存在を確認できない村落・集落			1. Beyik, 2. Pishlang	-2
合計				+19

Gulomaliev S.により作成

まずタシクルガン谷では、村落数が 15 で、ステブリン・カメンスキーの村落数の 2 を大幅に上回っている。集落数もステブリン・カメンスキーの 5 から 16 へと大きく増加している。その理由について、先のインフォーマントの C1 氏とタシクルガン村 (Tashkurgan) で暮らす C2 氏にたずねたところ、ステブリン・カメンスキーの調査が不十分であった可能性が高いとの回答を得た。ただし、モルゲンシュティンが、ワヒー人が 19 世紀後半にワハン谷の一部の集落からタシクルガン谷に移住したという指摘を除いて (Morgenstierne 1973: 433)⁷⁸、ステブリン・カメンスキーが示した (バイイクとピシラングを除いた) ピラリ集落

⁷⁸ モルゲンシュティンの指摘についても、その情報がどのようにして得られたのかについては、一切説明がされていない。

(Pirali)、マズル集落 (Mazor)、ダフドール集落 (Dafdor) 以外の 13 の集落が、正確にいつの時代から存在し、なぜ、どのようにして形成されたのかについての詳細は不明である。

次にカシュガル谷とホタン谷の村落・集落の存在については、ステブリン・カメンスキーは全く言及していないが、筆者の調査の結果、カシュガル谷に 2 村落 2 集落、ホタン谷に 1 村落 3 集落の存在が判明した。集落数としては、5 つ増えたことになる。モルゲンシュテインが言及しているように、いつ、どこから、どのようにして、ワヒー人たちがカシュガル谷とホタン谷に移住し、定住したのかについての公的な記録は残されていない。ただし、モルゲンシュテイン 1910 年代に「グマ地方 Guma」(ホタン谷を含む地域)と「ヨルカンド・ダリア地方 Yarkand Darya」(カシュガル谷を含む地域)にワヒー人が移住したと指摘している (Morgenstierne 1973: 435)⁷⁹。この点については、いくつかの仮説が立てられると思われる。一つは、ある時期にワハン谷の一部の集落からワヒー人がタシクルガン谷に移住し、そこからカシュガル谷とホタン谷に移住したという仮説である。もう一つは、ある時期にワハン谷の一部の集落からワヒー人がタシクルガン谷、カシュガル谷、ホタン谷に同じ時期に移住したという仮説である。いずれにしても、仮説を検証することは事実上困難である⁸⁰。

1. 2. 12 中国の現在のワヒー人の人数

中国国内には、現在 20 のワヒー人集落が存在する。ここでは、ワヒー人インフォーマントの C1 氏⁸¹の調査協力に基づいて、20 の集落のワヒー人の人数を可能な範囲で示したい。

C1 氏の支援により、2016 年 11 月から 2017 年 4 月にかけて、20 のワヒー人集落を一つ一つ訪れ、世帯数と人口を調査し、ワヒー人の人数を確定することができた⁸²。

表 33 は、中国のワヒー人村落・集落の世帯数とその人口を提示したものである。タシクルガン以外の集落は、基本的にワヒー人だけの集住地域である。タシクルガン村のみが、村落というよりも町や市に近い人口規模で、約 4 万人の住民が暮らしている。ワヒー人は、この自治体内で分散する形で居住している。タシクルガン村には、ワヒー人のほか、漢人、サリコリ人、ウイグル人など多様な民族が生活している。多言語使用環境であることから、これらの言語の運用能力も高く、大半のワヒー人がマルチリンガルな言語能力を身につけている。

中国のワヒー人村落の中で、上位 7 村落は、①ザラフション村 (3,024 人)、②ブイロク村 (1,511 人)、③ダフドール村 (1,350 人)、④ナウォボド村 (1,066 人)、⑤ウダシュト村 (380 人)、⑥タシクルガン村 (240 人)、⑦トガルミ村 (150 人) となっている。総人口

⁷⁹ ここでもモルゲンシュテインは典拠を示していない。

⁸⁰ 18～19 世紀の当該地域の住民登録などに関する行政文書が残されていれば、ワヒー人の移住に関する手がかりが得られる可能性はある。

⁸¹ C1 氏は、ワヒー語のアマチュア研究家で、ローマ字と中国語のピンインを活用したワヒー語文字の考案・開発に取り組んでいる。中国政府は、少数民族の言語と文化の保存に対する事業に一定の財政的な支援をしている。

⁸² C1 氏の献身的なご協力を記して心から感謝申し上げたい。

14 億人とも言われる中国の中でも、ワヒー人は、極めて稀少なマイノリティー民族であることがわかる。

表 33 中国ワヒー人が集住する村落・集落とその人口 その1 (2016)

谷の地名		村落名		集落名	世帯数	人口	備考
Tashkurgan (Sarikol)	1	Khunjrav	1	Khunjrav	18	72	
	2	Mazor	2	Pirali	10	50	統計資料では2つの集落の人口が纏められている。
			3	Mazor			
	3	Dafdor	4	Dafdor	270	1,350	
	4	Sarajylgho	5	Sarajylgho	7	32	
	5	Wuddasht	6	Wuddasht	76	380	
	6	Kurumlegh	7	Kurumlegh	12	60	
	7	Bozordasht	8	Bozordasht	4	20	
	8	Buzyar	9	Buzyar	8	40	
	9	Zirdwakhesh	10	Zirdwakhesh	11	55	
	10	Tashkurgan	11	Tashkurgan	48	240	
	11	Taznif	12	Taznif	6	29	
	12	Tgharmi	13	Tgharmi	30	150	
	13	Muryan	14	Muryan	4	16	
	14	Wudjai	15	Wudjai	17	85	
15	Bildir	16	Bildir	5	23		
Kashgar	16	Zarafad	17	Zarafad	694	3,024	
	17	Builok	18	Builok	294	1,511	
Hotan	18	Kyngo (Nawobod)	19	Byrchyng	318	1,066	統計資料では4の集落の人口が纏められている。
			20	Okshur			
			21	Kyngo			

Gulomaliev S.により作成

表 34 は、中国の谷ごとのワヒー人の世帯数と人口の数値と、中国全体のワヒー人世帯数と人口の総数を示したものである。

表 34 中国ワヒー人が集住する村落・集落とその人口 その1 (2016)

谷の地名		村落名		集落名	世帯数	人口
Tashkurgan (Sarikol)	1	Khunjrav	1	Khunjrav	18	72
	2	Mazor	2	Pirali	10	50
			3	Mazor		
	3	Dafdor	4	Dafdor	270	1,350
	4	Sarajylgho	5	Sarajylgho	7	32
	5	Wuddasht	6	Wuddasht	76	380
	6	Kurumlegh	7	Kurumlegh	12	60
	7	Bozordasht	8	Bozordasht	4	20
	8	Buzyar	9	Buzyar	8	40
	9	Zirdwakhesh	10	Zirdwakhesh	11	55
	10	Tashkurgan	11	Tashkurgan	48	240
	11	Taznif	12	Taznif	6	29
	12	Tgharmi	13	Tgharmi	30	150
	13	Muryan	14	Muryan	4	16
	14	Wudjai	15	Wudjai	17	85
15	Bildir	16	Bildir	5	23	
計					526	2,602
Kashgar	16	Zarafshod	17	Zarafshod	694	3,024
	17	Builok	18	Builok	294	1,511
計					998	4,535
Hotan	18	Kyngo (Nawobod)	19	Byrchyng	318	1,066
			20	Okshur		
			21	Kyngo		
計					318	1,066
総計					1,842	8,203

Gulomaliev S.により作成

現地で暮らすインフォーマントの協力による調査の結果、次の7つのことが明らかになった。

1 中国に集住するワヒー人村落が18あること

具体的には、タシクルガン谷の15の村落、すなわち、フンジュラヴ村、マゾル村、ダフドール村、サラジルゴ村、ウダシュト村、クルムレク村、ヴォゾルダシュト村、ヴズヤル村、ズィルドワヘシュ村、タシクルガン村、タジニフ村、トガルミ村、ムルヤン村、ウドジャイ村、ビルデイル村とカシュガル谷のザラフシヨド村、ブイルク村、さらにホタン谷のバオボド村である。

2 中国に集住するワヒー人集落が21あること

具体的には、タシクルガン谷に16の集落、カシュガル谷に2の集落、ホタン谷に3つの集落がある。

3 中国のワヒー人の世帯数が1,842世帯、人口が8,203人であること

タシクルガン谷のワヒー人世帯数が526世帯、人口が2,602人、カシュガル谷のワヒー人世帯数が998世帯、人口が4,535人、ホタン谷のワヒー人世帯数が318世帯、人口が1,066人で、総計1,821世帯、8,151人である。これは、ラシュカルベコフが推定の形で指摘していた約19,000人という人数よりも大幅に少ない数値である。

4 中国のワヒー人の約6割がカシュガル谷で暮らしていること

カシュガル谷のワヒー人世帯数と人口が最も多く4,535人で、ワヒー人全体の8,203人の約6割(52.7% : 4,535人/8,203人)に相当する。

5 中国のワヒー人の約4割がザラフシヨン村で暮らしていること

カシュガル谷のザラフシヨン村には3,024人のワヒー人が居住している。これは、中国のワヒー人全体(8,203人)の約4割(36.8% : 3,024人/8,203人)に相当する。

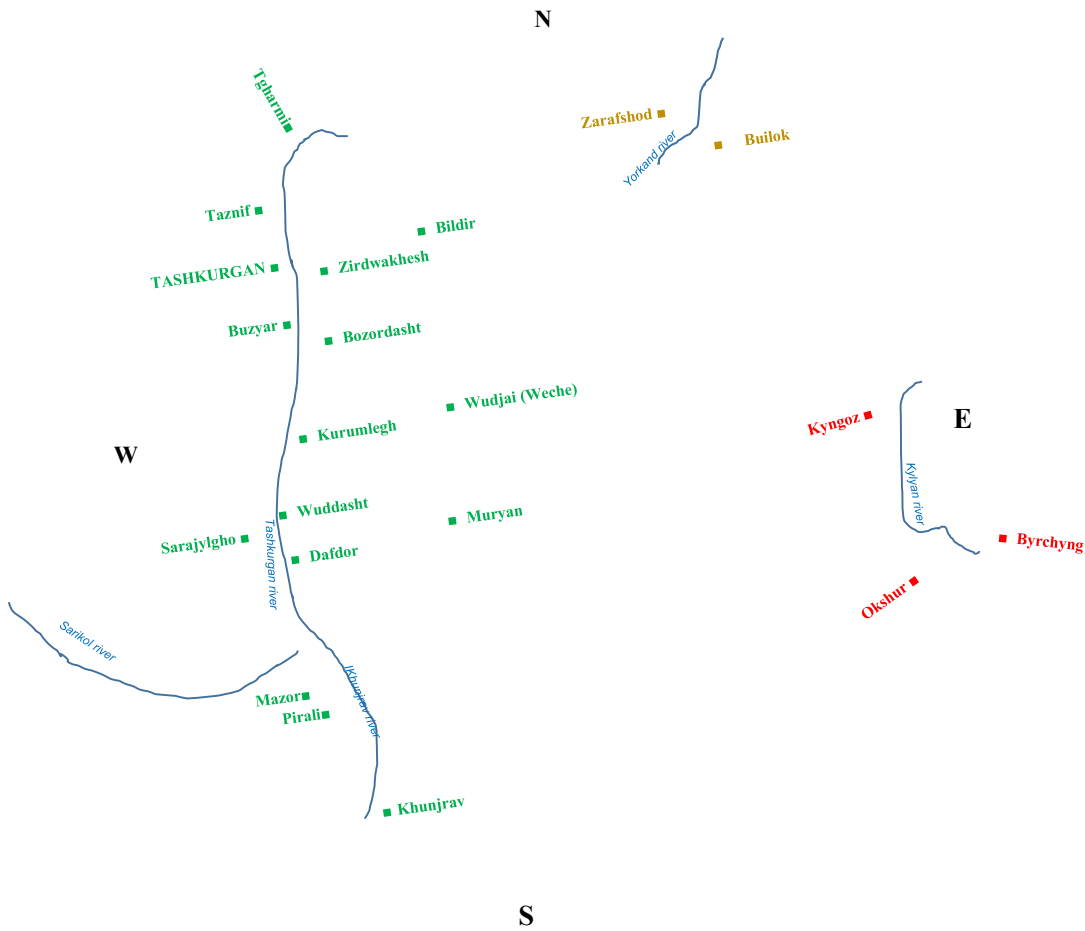
6 中国の21のワヒー人集落のうち、20の集落が基本的にワヒー人だけの集住地域であり、1つの集落だけが他の民族と共存する混住集落であること

タシクルガン谷のタシクルガン村だけは、ワヒー人以外の民族、例えば、漢人、サリコリ人、ウイグル人などの多様な民族が暮らしており、しかも同村では民族比率が0.6%のマイノリティー民族となっている。

7 ワヒー語の母語保持率が高いこと

インフォーマント C1 の証言によると、95%の集落がワヒー人のみの集落であり⁸³、ワヒー人のみの集落ではワヒー語の母語保持率が高いのみならず、中国語（簡体字）、ウイグル語、サリコリ語といった国家マジョリティー言語、地域マジョリティー言語の言語運用能力も高い。

地図 10 中国の3つの谷に点在するワヒー人村落



Gulomaliev S.により作成

- * 緑色はタシクルガン（Tashkurgan）谷におけるワヒー語話者の集落
- ** 黄色はカシガル（Kashgar）谷におけるワヒー語話者の集落
- *** 赤色はホタン（Khotan）谷におけるワヒー語話者の集落

⁸³ C1によると、現地のワヒー人は、学校教育をウイグル語と中国語で受けており、ワヒー語とウイグル語のバイリンガル、ワヒー語、ウイグル語、中国語のトライリンガルである。日常生活では、ウイグル語を最も頻繁に使用している。

1.2.13 小括

ワヒー人の正確な人数については、研究者の推測の域を出ず、今まで不明であった。しかし、ワヒー人が集住する4ヶ国、すなわち、タジキスタン、アフガニスタン、パキスタン、中国の自治体による人口統計資料のデータや、現地のワヒー語話者のへの聞き取りなどに基づいて調査した結果、タジキスタンには23,816人（8村落、35集落、2,745世帯）、アフガニスタンには15,944人（42村落、60集落、1,506世帯）、パキスタンには23,606人（53村落、76集落、3,191世帯）、中国には8,251人（16村落、20集落、1,821世帯）のワヒー人話者が暮らしていることが判明した。4カ国全体では、ワヒー人が71,617人（119村落、191集落、9,263世帯）であることが明らかになった。

表 35 4カ国におけるワヒー人が集住する地域及び人口

国	州名	地方名	谷の地名	村落数	集落数	世帯数	人口
タジキスタン	Gorno-Badakhshan Autonomous Region	Ishkashim	Wakhan	5	32	2,375	21,827
			Shkoshim	1	1	150	859
		Murgab	Murgab	1	1	120	550
	Khatlon	Abdurakhmon Jomi	Abdurakhmon Jomi	1	1	100	580
				8	35	2,745	23,816
アフガニスタン	Badakhshan	Wakhan	Wakhan	42	60	1,506	15,944
				42	60	1,506	15,944
パキスタン	Kheybar Pakhtunkhwa	Chitral	Broghil	11	13	198	1,799
	Gilgit-Baltistan	Ghizer	Ishkoman	22	30	784	6,202
			Chipurson	8	12	492	3,492
		Hunza	Gojal	11	17	1,495	10,507
			Shimshal	1	4	222	1,606
				53	76	3,191	23,606
中国	Kashghar	Tashkurgan	Tashkurgan	15	16	526	2,602
		Yorkand	Kashgar	1	1	694	3,024
		Puskom	Kashgar	1	1	294	1,511
	Khotan	Gumo	Hotan	1	3	318	1,066
				16	20	1,821	8,151
計				119	191	9,263	71,617

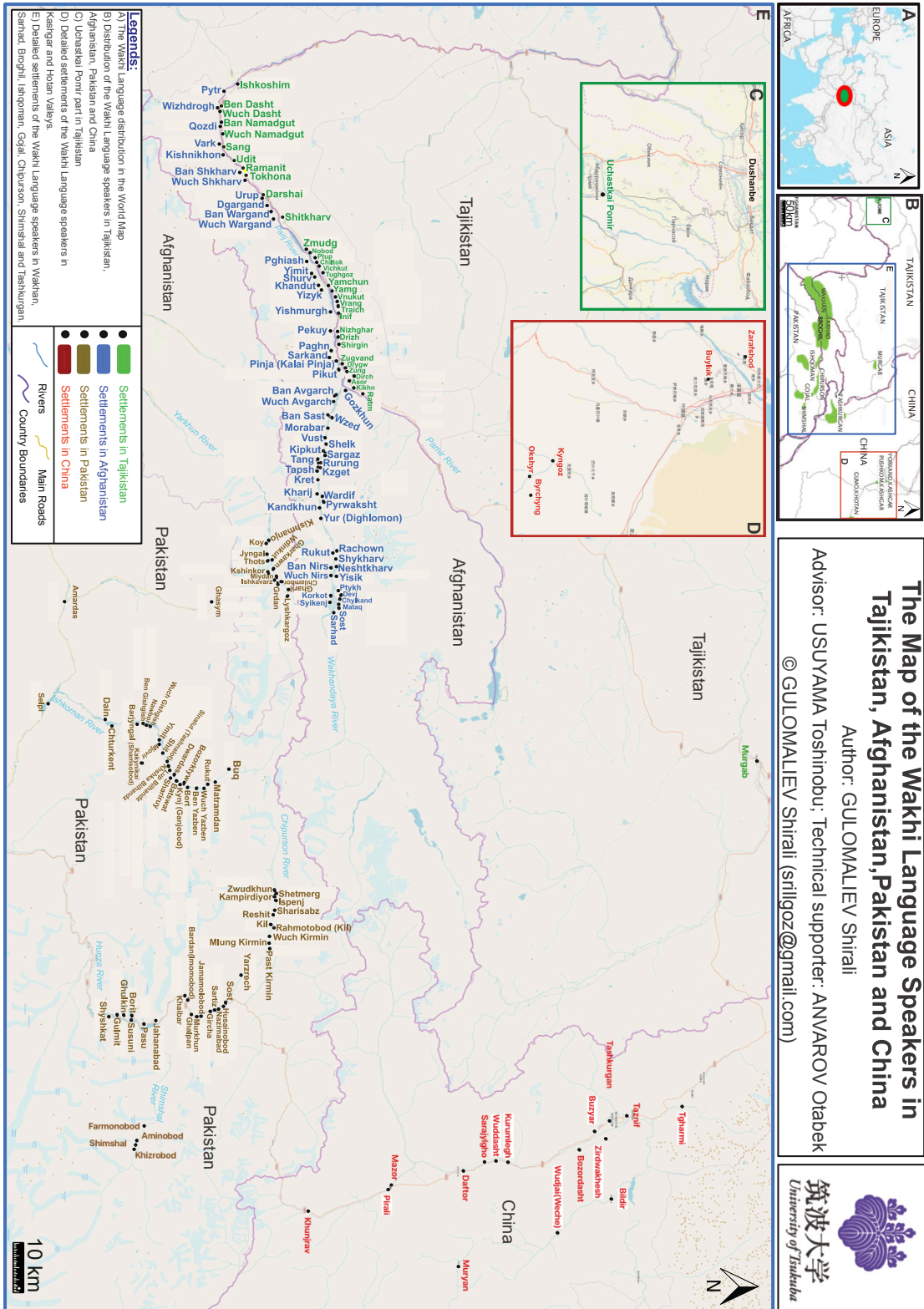
Gulomaliev S.により作成

本章の総括として、以上の調査結果を踏まえた、現在のワヒー人が集住するすべての村落・集落の位置を示したの地図（「**地図 11 タジキスタン、アフガニスタン、パキスタン、中国のワヒー人村落・集落の位置情報の全容**」）を、次頁に示す。

当該地図に関する特長は、以下の4つである。

- ①ステブリン・カメンスキーの地図では、タジキスタンとアフガニスタンのワヒー人の一部の村落が出ていない。筆者が作成した地図には過不足なくすべての村落が掲載されている。
- ②ワヒー人が名付けるワヒー語による村落・集落名と、ワヒー語ではない現地の行政上の名称が実際には異なっている。ステブリン・カメンスキーの地図では、ワヒー語と、ワヒー語ではない現地の行政上の名称を混在させて使用している。筆者は、村落・集落名をワヒー語による名称で統一した。
- ③ステブリン・カメンスキーは、ワヒー人の放牧地を村落として示した。しかし、筆者が村落としての実態のない、それらの放牧地名を方言地図から削除した。
- ④今回の方言地図ではタジキスタン、アフガニスタン、パキスタン、中国におけるワヒー語の各方言を異なる色で示して区別した。

地図 11 タジキスタン、アフガニスタン、パキスタン、中国の
ワヒー人村落・集落位置情報の全容



**The Map of the Wakhli Language Speakers in
Tajikistan, Afghanistan, Pakistan and China**

Author: GULOMALIEV Shirali

Advisor: USUYAMA Toshinobu; Technical supporter: ANVAROV Otabek

@GULOMALIEV Shirali (srlilgoz@gmail.com)



第2章ワヒー語の概説

本章では、ワヒー語の言語系統、文字を巡る状況、音声・音韻的な特徴について簡潔に説明する。

2.1 ワヒー語とは？

ワヒー語(Wakhi)は、インド・ヨーロッパ語族イラン語派パミール諸語に属する。パミール諸語は、北パミール諸語と南パミール諸語に分けられる。さらに、北パミール諸語は、シュグニ・ルシャニ語グループ、ヤズグラミ語と、死語である古代ヴァンジ語の三つに分類される。シュグニ・ルシャニ語グループは、シュグニ語とルシャニ語に分かれ、ルシャニ語はさらに4つの下位言語を有している。南パミール諸語には、ワヒー語を筆頭に、イシカシミ語、ムンジ語、イドガ語の4言語が存在している。

図1 パミール諸語(Pamirian Languages)の言語系統図

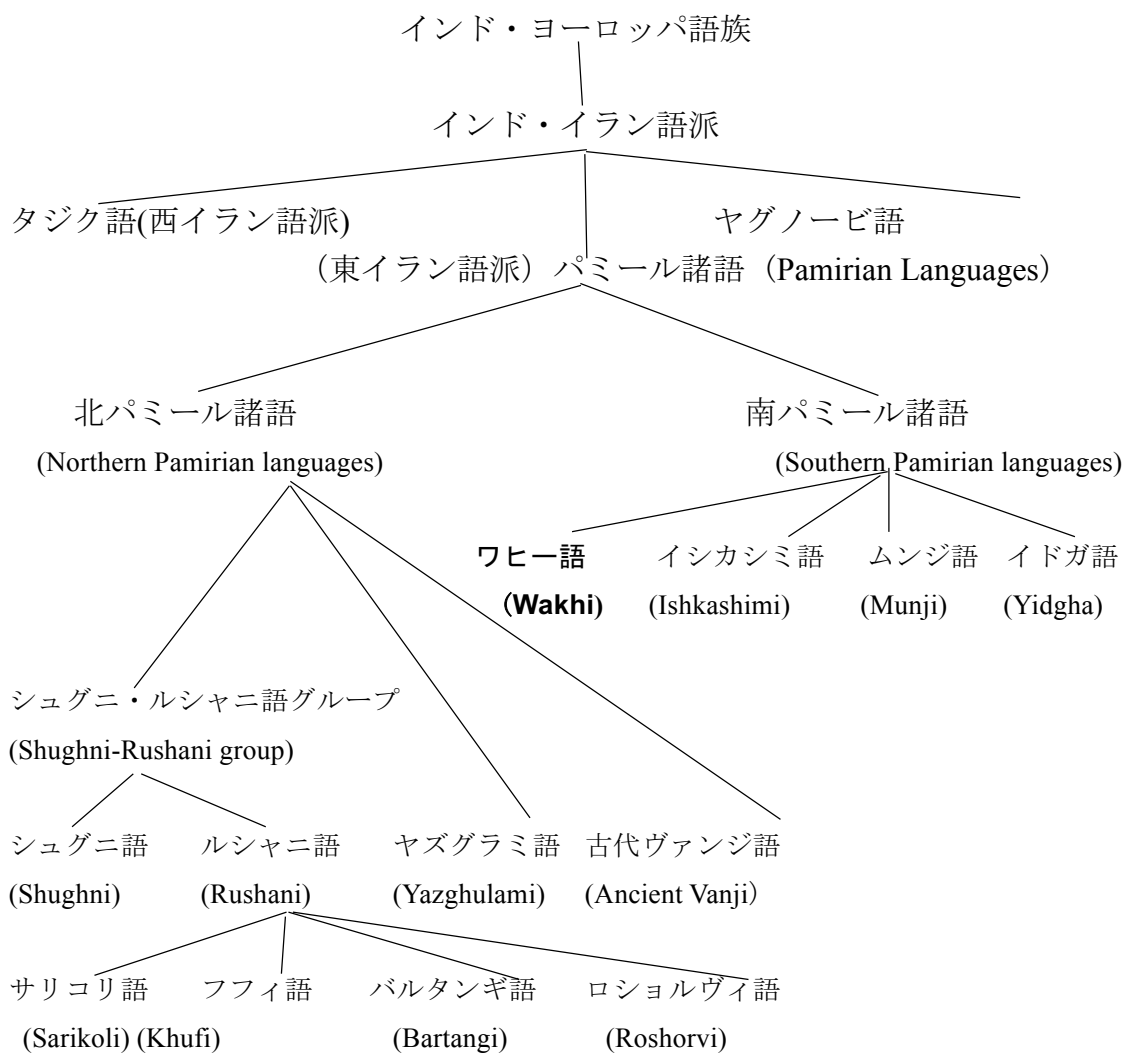


図1は、タジキスタンのイラン語学者であるカラムショエフ⁸⁴ (Karamshoev 1988:7) の分類に基づいて、筆者が作成した、パミール諸語の言語系統樹である⁸⁵。

図1から明らかなように、上記の言語のうち現存している言語は、同じパミール諸語の範疇に入れられているものの、系統的な近さの点で差異が存在する。また、言語間の相互理解度という点でも異なる。相互理解度では、北パミール諸語のシュグニ・ルシャニ語グループ内のシュグニ語とルシャニ語の間では、コミュニケーションがほぼ問題なく取れるレベルである。ルシャニ語の下位にあるサリコリ語、フフィ語、バルタンギ語、ロシオルヴィ語の間のコミュニケーションもほぼ可能である⁸⁶。しかし、シュグニ語及びルシャニ語と、ヤズグラミ語の間では、理解不能ではないが、相互理解度が半分以下となり、相対的にかなり落ちる。他方、南パミール諸語に入るワヒー語、イシカシム語、ムンジ語、イドガ語それぞれの話者がコミュニケーションを取る場合、その相互理解度は極めて低く、共通語としてワヒー語などを使用しなければ、意思疎通に支障をきたすレベルである。

パミール諸語間の優勢度（話者数と地域言語の社会的威信）という面では、南パミール諸語の4言語の中で、ワヒー語が最も優勢な言語となっている。そのため、南パミール諸語ではワヒー語が、4言語において共通語的な役割を果たしている。北パミール諸語のシュグニ語、ルシャニ語、ヤズグラミ語の3言語間では、シュグニ語が最も優勢である⁸⁷。シュグニ語は、北パミール諸語の3言語の中で共通語として機能している。北パミール諸語と南パミール諸語を合わせたパミール諸語全体で見ると、シュグニ語が事実上最も優勢な地位を占めていることもあり、シュグニ語がパミール諸語全体の共通語の地位を占めていると言ってもよい。シュグニ語の後に続くのが、ワヒー語とルシャニ語である。したがって、パミール諸語において、シュグニ語、ワヒー語、ルシャニ語の3言語が相対的な優位性を有している。

地図1に示されるように、パミール諸語の母語話者のディアスポラとしての地理的広がりでは、ワヒー語話者が最も広く分布しており、タジキスタン、アフガニスタン、パキスタン、中国という4カ国にまたがっている。それに対して、シュグニ語、ルシャニ語、イシカシム語の母語話者は、タジキスタンとアフガニスタンの2カ国に、ムンジ語とイドガ語についてもアフガニスタンとパキスタンの2カ国だけにとどまっている。サリコリ語は中国、フフィ語、バルタンギ語、ロシオルヴィ語はタジキスタンのみの分布である。

表1の古代ヴァンジ語は、上述のようにすでに消滅している。ロシアの歴史学者のアンドレーエフは、調査研究で1925年にヴァンジ谷 (Vanj) を訪れ、ヴァンジ人の老人に会い、その老人が11歳の頃家庭でヴァンジ語を話し、当時その老人が20~30の語彙しか覚えていなかったと記録している。ワヒー語は、言語として直ちに消滅するような危機的な状況で

⁸⁴ カラムショエフは、『シュグニ語・ロシア語辞典』を編纂したことで有名である (Карамшоев 1988)。

⁸⁵ ドディフドイェヴァ (Dodykhdoyeva 2007:69) も、同様の言語系統樹を認める立場を取っている。

⁸⁶ サリコリ語、フフィ語、バルタンギ語、ロシオルヴィ語は、ルシャニ語の方言とみなすことも可能である。

⁸⁷ マンチェスター大学のイラン言語学者であるペインによると、シュグニ語話者数は、推定約5万人、ルシャニ語-1万人、ヤズグラミ語-2千人となっている (Payne 1989:417-418)。

はないが、歴史的、政治的、経済的な諸要因により、ワヒー語本来の語彙が別の、より影響力のある言語の語彙にシフトしていく事例が多く見られるようになっている。19世紀半ばごろまでは、パミール地方は厳しい自然と山岳地帯という地理的に隔絶した孤立環境を有しており、そこで暮らすワヒー人もその独自の言語や文化の統一性を保持していた。しかし、19世紀末に、パミール地方は、ロシア帝国と大英帝国によって、ロシア、アフガニスタン、パキスタン、中国の4つの地域に分割された。帝政ロシア及びその後のソ連邦のタジキスタンのワヒー語は、ロシア語とタジク語の2言語の影響を受けた。アフガニスタンのワヒー語は、パシュト語やダリ語の影響を受け、中国新疆のワヒー語は、中国語とウイグル語の影響を受けることとなった。またパキスタンのワヒー語は、ウルドゥー語と英語の影響を受けた。つまり、ワヒー語が言語接触によって、地域的な特徴を帯びるようになったほか、有力な言語への言語乗り換えも進行している。その結果、ワヒー語母語話者が減少している。ワヒー語は、ユネスコの消滅の危機に瀕している言語のリストに掲載され、5段階（消滅 Vulnerable、極めて深刻 Definitely Endangered、重大な危険 Severely Endangered、危険 Critically Endangered、脆弱 Extinct）のうちの「危険」というカテゴリーに入っている。

ここでは、より影響力のある言語であるロシア語とタジク語の語彙の影響を受けたタジキスタンのワヒー語の例を挙げよう。

表 36 タジキスタンのワヒー語、タジク語、ロシア語の対応する3つの語彙

本来のワヒー語	ワヒー語	タジク語	ロシア語	意味
pgónək [pgonək]	užé [uʒe]	alakkai [ala:kai]	уже [uʒe]	すでに
wír [wir]	toqá [toqa]	toqa [toqa]	один человек[adin]	一人
bəwák [biwak]	fánd rđówn [fand rdown]	fand dodan [fand dodan]	врать [vratʹ]	うそをつく

表 36 は、「すでに」、「一人」、「うそをつく」という意味を持つワヒー語、タジク語、ロシア語の各語彙を表にしたものである。現在、「すでに」を意味するワヒー語は、本来のワヒー語である pgónək が使われず、ロシア語の уже に置き換わっている。「一人」を意味するワヒー語についても、本来のワヒー語である wír が使用されず、タジク語の toqa が用いられている。「うそをつく」という意味のワヒー語の表現では、タジク語の fand dodan (fand が「うそ」、doda が「あげる」の意味) という表現の影響を受け、fánd rđówn という表現が使用されている。bəwák という本来のワヒー語はすでに使われておらず、名詞部分である fánd がタジク語、動詞部分の rđówn が「あげる」を意味するワヒー語を組み合わせた表現が使われている。

2.2 ワヒー語に使用する文字

ワヒー語は、他のパミール諸語と同様に、文字を持っていない。そのため、ワヒー語の表記が必要となり、イラン語学者のグリェンベルグとステブリン・カメンスキーは、IPAを参考にしてラテン文字に基づいてワヒー語のアルファベットを作成した（表 37 のラテン文字の部分を参照）。このアルファベットは、一部の研究者が使用しているものの、一般のワヒー語母語話者の市民権を得ず、普及していない。

タジキスタンのワヒー人は、ロシア語やタジク語と同じキリル文字をワヒー語表記のために活用している（表 37 のキリル文字の部分を参照）。アフガニスタン、パキスタン、中国のワヒー人は、アラビア文字を使用しているが、アラビア文字が読めない人も多い（表 37 のアラビア文字の部分を参照）。

2009～2010 年に、ワヒー語のキリル文字を共同で考案・作成したのは、オブルトロヴァとソイブナザルベコヴァを中心とした 6 人のイラン語学者である⁸⁸。2012 年に、このキリル文字のワヒー語表記法で初めて『子供に関するワヒー語の昔話』という本が出版された（Шайдоев 2012）。

2010 年にアフガニスタン政府は、ワヒー人の小学生のためのワヒー語の教科書をアラビア文字表記法に基づいて作成した。しかし、この教科書が小学校で配布されることはなく、未だに使用されていない（Лашкарбеков 2012: 7）。

無文字言語であるワヒー語の最大の問題は、統一されたアルファベット表記が未だ存在しないことである。グリェンベルグとステブリン・カメンスキーの考案したラテン文字表記法は、言語学者などごく一部の研究者の使用に限定され、キリル文字表記法はタジキスタンのワヒー語母語話者しか読むことができない。アラビア文字表記法は、アフガニスタン、パキスタン、中国のワヒー語母語話者の一部が読めるだけである。そうした背景から、ワヒー語のアルファベット表記の統一を求める動きが出てきた。具体的には、グリェンベルグとステブリン・カメンスキーの考案したラテン文字表記を改良し、現代社会の IT 生活の中で、パソコン上での使いやすさを念頭においたラテン文字表記法が提案された（表 37 の改良ラテン文字の部分を参照）。これは、2011 年 11 月 5 日イスラマバードで行われたワヒー語に関するラウンドテーブルで、ワヒー語学者のラシュカルベコフをはじめとする 5 人の研究者⁸⁹によって考えだされたものである（Pamir Times, Report, 2011）。現在、4 つ存在するワヒー語のアルファベット表記法の中で、インターネットの普及とともに、ワヒー人の中でも老

⁸⁸ Jaroslava Obrtelova（スウェーデン、ウプサラ大学 院生、オーガナイザー）、Raihon Soibnazarbekova（タジキスタン、ロシア・タジク・スラブ大学 准教授）、Aidmamad Saidmamadov（タジキスタン、ロシア・タジク・スラブ大学 教授）、Azizkhon Mirboboyev（タジク国立大学 教授）、Saodatsho Matrobov（タジク国立言語大学 准教授）、そして筆者（タジク国立言語大学 上級講師）の 6 名（所属と職位は 2010 年当時のもの）。

⁸⁹ Boghsho Laskkarbekov（ロシア科学アカデミー言語学研究大学 准教授）、Dr. Reinhold Beate（ミュンヘン大学 教授）、Fazal Amin Baig（パキスタン、カラコラム国際大学 院生）、Mohammad Aslam（イギリス、イスマイリー大学 教授）、Raza Mohammad（パキスタンの社会運動家）の 5 名（所属と職位は 2011 年 11 月当時のもの）。

若男女を問わず、改良ラテン文字がメールや SNS などでも広く使用される傾向が出てきている。

表 37 ワヒー語のアルファベット表記

№	ラテン文字	キリル文字	アラビア文字	改良ラテン文字 ⁹⁰	発音表記
1	A a	А а	ا	a	[a]
2	B b	Б б	ب	b	[b]
3	C c	Ц ц	ث	c	[ts]
4	Č č	Ч ч	چ	ch	[tʃ]
5	Č č	Ч ч	چ	čh	[tʃ]
6	D d	Д д	د	d	[d]
7	Ḑ ḑ	Д д	د	ḑ	[d]
8	Δ δ	З з	ذ	dt	[ð]
9	E e	Е е	ی	e	[e]
10	Ə ə	Ә ә	و	ē	[ə]
11	F f	Ф ф	ف	f	[f]
12	G g	Г г	گ	g	[g]
13	Г ǧ	Г г	غ	gh	[ɣ]
14	Ǧ ǧ	Г г	غ	ǧh	[ɣ]
15	H h	Х х	ح	h	[h]
16	I i	И и	ي	i	[i]
17	J j	Ч ч	ج	j	[dʒ]
18	ǰ ǰ	Ч ч	ج	ǰ	[dʒ]
19	K k	К к	ك	k	[k]
20	L l	Л л	ل	l	[l]
21	M m	М м	م	m	[m]
22	N n	Н н	ن	n	[n]
23	O o	О о	ا	o	[o]
24	P p	П п	پ	p	[p]
25	Q q	Қ қ	ق	q	[q]
26	R r	Р р	ر	r	[r]
27	S s	С с	س	s	[s]
28	Š š	Щ щ	ش	sh	[ʃ]
29	Š š	Ш ш	ش	šh	[ʃ]
30	T t	Т т	ط	t	[t]
31	T t	Т т	ط	t̃	[t]
32	θ θ	Č č	ث	th	[θ]
33	U u	У у	و	u	[u]
34	V v	В в	ف	v	[v]
35	W w	В в	و	w	[w]
36	X x	Х х	خ	x	[x]
37	Ẃ ẃ	Х х	خ	ẃ	[χ]
38	Y y	Й й	ی	y	[j]
39	Ya ya	Я я		ya	[ja]
40	Yu yu	Ю ю		yu	[ju]
41	Yo yo	Ё ё		yo	[jo]
42	Z z	З з	ظ	z	[z]
43	Ž ž	Ж ж	ژ	zh	[ʒ]
44	Ž ž	Ж ж	ژ	žh	[ʒ]
45	Ẑ ẑ	Ц ц	خ	ẑ	[dz]
46	Ы ы	Ы ы	و	ũ	[i]

⁹⁰ <http://pamirtimes.net/2011/10/15/formation-of-international-committee-proposed-for-standardization-of-wakhi-alphabets> (アクセス日: 2019年8月13日)

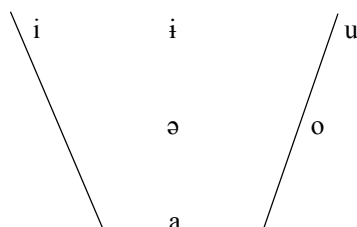
2.3 ワヒー語の音声・音韻

本章では、ワヒー語の音声学・音韻論的な特徴について、整理し、考察する。

2.3.1 母音

音声学・音韻論的な見地から信頼し得る、ワヒー語の母音に関する先行研究は少なく、管見の限りでは、基本的にはロシアのイラン語学者のソコロヴァのみである⁹¹。ソコロヴァは、1953年に刊行した『イラン諸語の音声に関する概説』の中で、ワヒー語には、6つの基本母音([a], [i], [u], [ə], [ɨ], [o])が存在することを指摘した(Соколова 1953: 210)。ソコロヴァは、ソ連時代のタジキスタン社会主義共和国のスタリナバード(ドシャンベの旧名)教育専門学校で学ぶ、ワハン谷のズング村(Zung)とプトアップ(Ptup)の出身の2名のワヒー人学生を被験者として、ワヒー語の母音体系を調査した⁹²。図2は、ソコロヴァが示したワヒー語の母音体系である(Соколова 1953: 210)。また、語レベルで音声を分析した結果、[a], [i], [u], [ə], [ɨ], [o]がアクセント母音の位置において明瞭に発音されること、そして、母音の長さに関する音韻対立がないことを指摘した(Соколова 1953: 210)。一方、無アクセント母音の位置では、[i], [a], [o], [u]という4つの母音は弱化しないこと、[ə]と[ɨ]は弱化することを指摘している(Соколова 1953: 210)。

図2 ソコロヴァが示したワヒー語母音体系⁹³



⁹¹ ステブリン・カメンスキーは、以下の4人の学者がワヒー語の母音についての調査結果の記念碑的な意義を認めているものの、彼らが音韻論的な知見を用いず、音響上極端に微小な母音の差異を区別し示したことから、ワヒー語の母音体系を正確に示すものではないと指摘した。R.ショウ、G.モグゲンシュテルン、D.L.ロリメールはパキスタンのワヒー語を、S.I.クリムチツキーはソ連時代のタジキスタンのワヒー語を、調査した実績を持っている。

R.ショウ (P.Шой 1876) では a, â, ä, e, é, i, î, o, ô, ö, u, û, ü、

S.I.クリムチツキー (С.И.Климчицкий 1936) では、a, ɔ, u, u:, ə, ɔ:, ù, ù:, ɜ, e, i, i:,

G.モグゲンシュテルン (Г.Моргенштиерне 1938) では、a, ā, ä, e, ē, i, î, i:, o, õ, u, ü, ə、

D.L.ロリメール (Д.Л.Лоример 1958) では i, i:, e, e:, ə, ə:, a, a:, o, o:, u, u:, u, ш, ш:, v, という母音が示されている。

⁹² ソコロヴァは、I.I.ザルービン(1936年と1937年にレニングラード大学でパミール諸語の授業を担当した言語学者)の未公開資料に記されたワヒー語の5つの基本母音(i, a, o, u, ь, ə)のうち、ьとəという2つの母音の差異が不明瞭だと指摘している(Соколова 1953: 209-210)。事実、前者のьの音価の内実は不明である。

⁹³ [ɨ]は、ソコロヴァの図では、ロシア文字のыが使われている。

ロシアのイラン語研究者であるパハリナは、1975年刊行の『ワヒー語』において、ソコロヴァの母音体系を採用している（Пахалина 1975: 11）。ただし、パハリナは、自身の、ワヒー語を採録するための調査研究の結果を通じて、ソコロヴァが示した6つの基本母音のほかに、タジキスタンのワハン谷を流れるピャンジ川下流域で暮らすワヒー人のワヒー語⁹⁴には、[e]という母音が存在することを指摘した。これは、タジキスタンのマジョリティー民族であるタジク人との接触の多い当該地域のワヒー人が[e]という母音を持つタジク語の影響を受けたためだと説明している（Пахалина 1975: 17）。タジク人との接触が相対的に少ないピャンジ川中流域のワヒー語と上流域のワヒー語には、[e]という母音は存在しない（Пахалина 1975: 17）。

同じくロシアのイラン語研究者であるステ布林・カメンスキーは、1999年に出版された『ワヒー語語源辞典』において母音体系について説明しているが、そこでもソコロヴァの母音体系の見解を採用し、さらにパハリナの、ピャンジ川下流域のワヒー語に[e]という母音が存在するという見解を支持している（Стеблин-Каменский 1999: 43）。ステ布林・カメンスキーは、[e]という母音の存在について、ピャンジ川下流域のワヒー語に見られる、タジク語からの借用語の中に[e]の母音がしばしば含まれていること、そして、標準タジク語の発音を真似ようとするワヒー人たちの話し言葉の中にも[e]という母音が含まれていることとの関連性を示唆している（Стеблин-Каменский 1999: 43）。

アメリカのイラン語学者であるバシルは、2009年に発表した「ワヒー語」という論文の中で、ソコロヴァが示した母音体系とは異なる見解を打ち出した（Bashir 2009: 827）。具体的には、表38のように、複数の先行研究の成果を活用し⁹⁵、4つの地域（Wakhan, Hunza, Gojal, Sarikol）⁹⁶で話されているワヒー語の母音体系の違いを比較する形で示した。バシルの新機軸は、タジキスタン及びアフガニスタン、パキスタン、中国のワヒー語の母音体系が同一ではなく、部分的に異なるということを示した点にある。従来のワヒー語の母音体系は、タジキスタンのワヒー語に基づいたものであり、パキスタンや中国のワヒー語の母音体系という視点で説明されたものはなかった。その意味でのオリジナリティーを持っている。

⁹⁴ パハリナは、ピャンジ川下流域に暮らすワヒー人のワヒー語を西部方言、中流域のワヒー語を中部方言、上流域のワヒー語を東部方言と称している（Пахалина 1975: 8）。

⁹⁵ ワハン谷のワヒー語の母音体系はパインに（Рауне 1989:426）、フンザ地域のワヒー語の母音体系はブドルスに（Buddruss 1986:28）、ゴジャール谷のワヒー語の母音体系はモックに（Mock 1998:37）、サリコル谷（タシクルガン谷）のワヒー語の母音体系はガオ（Gao 1985:101-102）に依拠している。

⁹⁶ ただし、バシルの論文の問題点は、まずここで挙げられた地域の曖昧性である。例えば、ワハンという地域（Wakhan）は、ワハン谷というタジキスタンとアフガニスタンにまたがる広大な土地である。タジキスタン側のワヒー語なのか、アフガニスタン側のワヒー語なのか不明である。ワハン谷を流れる川の一つであるピャンジ川の下流域、中流域、上流域のワヒー語には、方言差が存在する。また、パキスタンのフンザ（Hunza）という地域は、ワヒー人が集住する村落が数多く点在する広大な土地であり、ゴジャール（Gojal）はその地域のごく一部という関係にある。したがって、フンザとゴジャールを区別する根拠が不明である。

次に問題なのは、バシルが示した母音体系の根拠となる被験者情報が皆無だという点である。調査対象となったワヒー語母語話者の出身地、性別、年齢、職業などの被験者情報がまったく示されていない。

バシルの論文の根拠となった先行研究から上記の情報を示す必要がある。

表 38 バシルによる 4 地域のワヒー語の母音体系の比較⁹⁷

Wakhan	i	-	i	ə	-	o	u
Hunza	i	e	ɔ	-	a	o	u
Gojal	i	e	u	(ə)	a	o	u
Sarikol	i	e	ɔ	-	a	o	u

筆者は、2014年5月にタジキスタンのワハン谷にある32集落で30人の被験者、2014年8月にタジキスタンのムルガブ谷のムルガブという集落で2人の被験者、2016年10月にアフガニスタンのワハン谷にある9集落で12人の被験者、2017年3月にパキスタンのプロギル谷にある3集落で4人の被験者、イシュコマン谷の6集落で6人の被験者、チプルソン谷の5集落で6人の被験者、ゴジャール谷の7集落で16人の被験者、2016年1月に中国のタシクルガン谷の3集落で4人の被験者、2016年4月にカシュガル谷の2集落で2人の被験者、ホタン谷の4集落で5人の被験者を対象に、Skype、messenger、WeChat、WhatsAppといったSNSを使って、各被験者一人一人とワヒー語による会話のやり取りを行い、談話や単語を収録した。その音声資料に基づいて、ワヒー語の母音の分析を行った。

その結果、バシルが示したワハンという地域のワヒー語の母音体系が一部正確とは言えないことがわかった。具体的には、ワハン谷のワヒー語には、非非円唇前舌半狭母音の[e]と非円唇前舌広母音の[a]が存在していないとされている。しかし、筆者の調査では、タジキスタンのワハン谷のワヒー語にも、アフガニスタンのワハン谷のワヒー語にも借用語において[e]という母音をはっきりと確認された。ただし、ワヒー人母語話者の間で、[e]という母音の発音について、場所、世代、言語意識などの理由から一様ではないこともわかった。タジキスタンとアフガニスタンに跨るワハン谷には東から西にピャンジ川が流れている。東部の上流域、中部の中流域、西部の下流域にワヒー人が暮らしている。傾向として、下流域のワヒー人は、[e]という母音を借用語において普通に発している（例、タジク語の語彙であるšer[fer]「詩」、sel[sel]「雪崩」、ロシア語の語彙であるvlasped[vlasped]「自転車」）。それに対して、中流域と上流域のワヒー人は、表39で例示しているように、借用語のタジク語やダリ語⁹⁸の[e]をワヒー語本来の母音の発音体系に組み込んで[i]として発音する人もいれば、[e]と発音する人もいる（例、タジク語の語彙であるšir[šir]/šer[fer]「詩」、sil[sil]/sel[sel]「雪崩」）。また、中高年の世代であればあるほど、[ə]と発音する傾向が見受けられた。逆に若い世代ほど、[e]と発音する人が増える傾向がある。これは、タジク人との接触の度合い⁹⁹や学

⁹⁷ [i]は、バシルの表では、ロシア文字のыが使われている。

⁹⁸ ダリ語には、母音体系にはシュワである[ə]が存在しない。アフガニスタンのワヒー人の若者のワヒー語において、[ə]が使われなくなるという傾向は見られない。

⁹⁹ ソ連時代は、タジキスタンとアフガニスタンの交流が断たれていた。それ以前のワヒー語は、言語使用環境という点で同じ条件下にあった。ソ連時代のアフガニスタンにおけるワヒー語の使用状況は、管見の限り、先行研究もなく、不明である。しかし、ソ連崩壊後、タジキスタンとアフガニスタンのワヒー人たち

校教育の影響が考えられる。また、標準タジク語の発音を真似ようとするワヒー人が借用語の [e] を発音する傾向も観察された (例. タジク語の語彙である *bel*[bel] / *bil*[bɪl] 「鋤 (すき)」、ロシア語の語彙である *vlasped*[vlasped] / *vlaspəd*[vlaspəd] 「自転車」)。非常に興味深いのは、パハリナが半世紀近く前に調査したときには、ピャンジ川中流域のワヒー語と上流域のワヒー語には [e] という母音が存在しなかったのに対して、現在、中流域と上流域でも [e] という母音が観察されたことである。これは、タジキスタンのワヒー語の母音体系に [e] という母音が浸透していることを意味しており、母音体系に変化が生じたことを示す証左だと言えよう。

表 39 ワハン谷のワヒー語の [e] という発音を含む語例

タジク語	下流域	中／上流域	意味
deg[deg]	deg[deg]	dig[dɪg]	「鍋」
		deg[deg]	

[a] という母音にいたっては、本来のワヒー語の語彙でも、借用語の語彙でもごくふつうに存在している (例. ワヒー語の語彙である *kak*[kak] 「目」、*bar*[bar] 「外」、*tar*[tar] 「あなたに」、*šar*[ʃar] 「石」、アラビア語起源の語彙である *məktab*[məktab] 「学校」)¹⁰⁰。

パキスタンの (ゴジャール谷を除く) ワヒー語の母音体系における [ə] と [e] について言及すると、筆者の調査では、タジキスタンとアフガニスタンのワハン谷のピャンジ川中・上流域のワヒー語の状況と同様であることが判明した。すなわち、パキスタンの公用語であるウルドゥー語の母音体系には [e] が存在するが、そのウルドゥー語や英語からの借用語がワヒー語の中に浸透している。その語彙を、ウルドゥー語などの発音と同じ [e] と発音するワヒー人と、[ə] と発音するワヒー人が存在する (例. ウルドゥー語の語彙である *tel*[tel/təl] 「油」、*meṭai*[meṭai/məṭai] 「お菓子」、英語の語彙である *pen*[pen/pən] 「ペン」)。傾向として、30 代以下の世代では [e] と発音し、40 代以上の世代では、シュワである [ə] と発音する。

パキスタンのゴジャール谷のワヒー語語彙における [e] と [ə] という 2 つの母音については、筆者の調査では、バシルの指摘した状況と同じであった。すなわち、ゴジャール谷のワヒー語では、[ə] という母音がほぼ現れないということである¹⁰¹。50 代以下の世代では、基本的にワヒー語本来の語彙でも借用語の語彙でも [ə] と発音することはなく、[e] と発音される

は、日常的に交流できるようになり、現在活発に交流している。特に商取引などで直に接触している。

¹⁰⁰ バシルが母音体系の根拠としたパインの「パミール諸語」という論文では、ワハン谷の母音体系は、i, i, ə, a, o, u となっている (Payne 1989:426)。ところが、バシルが示したワハン谷の母音体系には、a が除外されている。その理由は不明である。

¹⁰¹ ゴジャール谷は、パキスタンのワヒー人集住地域の中で、最も経済的に発展している地域である。ワヒー人が暮らす他の谷よりも教育水準が高いと言われる。何らかの理由でゴジャール谷のワヒー語の母音体系の変化が生じたと考えられるが、なぜ [ə] という母音が消失したのかに関する研究は、管見の限り、まだなされていない。

(例. ワヒー語の語彙である *ney* [nej] 「ない」、*wesk* [wesk] 「乾いた」、ウルドゥー語¹⁰²の語彙である *tel* [tel] 「油」、*meṭai* [meṭai] 「お菓子」)。ただし、興味深いのは、60 代以上の高齢者世代の発音である。この世代では、傾向として、ワヒー語の語彙では[ə]と発音され(例. ワヒー語の語彙である *nəy* [nəj] 「ない」、*wəsk*[wəsk] 「乾いた」、*wəsk*[wəsk] 「来い」)、借用語の語彙では[e]と発音される(ウルドゥー語の語彙である *meṭai* [meṭai] 「お菓子」、*beqarar*[beqarar] 「我慢できない人」)。

中国のサリコル谷(タシクルガン谷)のワヒー語語彙における[e]と[ə]という母音の発音の状況は、筆者の調査では、タジキスタンとアフガニスタンのワハン谷のピャンジ川中・上流域、ゴジャール谷を除くパキスタンのワヒー語の状況と基本的に同じである。つまり、中国の新疆ウイグル自治区に集住するワヒー人が話すワヒー語の中に、母音体系に[e]を持つウイグル語からの借用語が数多く入っており、借用語では[e]と発音する人と、[ə]と発音する人の双方が存在する。ワヒー語の語彙では、シュワの[ə]と発音されている。傾向として、借用語では 30 代以下の世代では[e]と発音され(例. ウイグル語の語彙である *meili* [meili] 「じゃあ」、*eiloq*[eiloq]放牧地)、40 代以上の世代では [ə]と発音される(例. ウイグル語の語彙である *məili* [məili] 「じゃあ」、*əiloq*[əiloq] 「放牧地」)。

また、バシルは、フンザとサリコルのワヒー語には、[ə]という母音、いわゆるシュワーが存在していないとしている。しかし、筆者の調査では、シュワーが様々語彙においてはっきりと観察された(例. ワヒー語の語彙である *mərz*[mərz] 「おなががすいた」、*bət* [bət] 「服」)。

バシルは、パキスタンのフンザと中国のサリコルという地域のワヒー語には、非円唇中舌狭母音の[i]という母音がなく、その代わりに非円唇後舌狭母音の[ɔ]という母音が存在するとしている。しかし、筆者の調査では、[ɔ]という母音が観察されず、[i]という母音をはっきりと観察された(例. ワヒー語の語彙である *mɪl*[mɪl] 「お粥」、*sɪr*[sɪr] 「寒い」)。

さらに、バシルは、パキスタンのゴジャール谷のワヒー語には、[i]という母音が存在せず、円唇中舌狭母音の[u]を基本母音として挙げている。筆者の調査では、円唇ではなく、むしろ非円唇の中舌狭母音である[i]が基本母音であると判明した¹⁰³(例. ワヒー語の語彙である *zɪmak*[zɪmak] 「月」、*ɾɪrk*[ɾɪrk] 「ねずみ」)。

参考までに、これまでにあげた[a] [ə] [e] [i]という母音を含む例ではなく、[i]と[u]という母音を含む語彙をいくつかあげておく。例えば、*mis*[mɪs] 「鼻」、*pist*[pɪst] 「皮膚」、*niv*[niv] 「今」、*mur*[mur] 「雲」、*wuz*[wuz] 「私」、*put*[put] 「ボール」など。

このように、国レベルの方言的差異を考慮した、母音体系をワヒー人が集住する4つの地域ごとのワヒー語の母音体系を示したバシルの試みは有意義だったが、筆者の調査から得られた結果を踏まえると、その体系性の正確さという点で、一定の修正が必要である。

筆者は、ワヒー語の母音体系は、パキスタンのゴジャール谷のワヒー語以外、基本的に同

¹⁰² パキスタンでワヒー人が用いる共通語であるウルドゥー語の母音体系には、[ə]が存在しない。

¹⁰³ 筆者が入手した音声資料を観察する限りでは、円唇を伴っておらず、[i]という発音であると判定した。[i]という母音は、音声学的に非常に近い発音なので、より音声学的な研究を行う必要があると考えている。

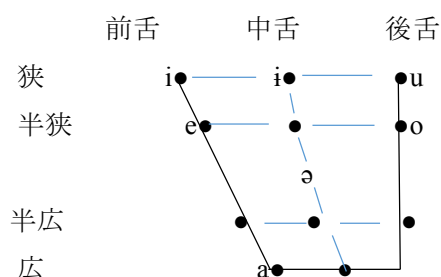
じだと考えている。つまり、ワヒー語の母音体系には、ゴジャール谷のワヒー語とそれ以外のワヒー語の2種類が存在する。

ここでは、まずゴジャール谷の以外のワヒー語の母音体系から整理すると、以下の6つのことがワヒー語の新しい母音体系の可能性として指摘できる。

- 1 パキスタンのゴジャール谷以外のワヒー語の基本母音は、**図3**が示すように、[a], [e], [ə], [o], [i], [ɨ], [u]の7つである。

ソコロヴァとの違いは、借用語を通じてワヒー語に広く浸透した[e]という母音を追加したことである。

図3 ゴジャール谷以外のワヒー語の母音体系



- 2 ソコロヴァが示した、タジキスタンのワハン谷のワヒー語の基本的な母音体系 ([a], [ə], [o], [i], [ɨ], [u]) が、アフガニスタン、パキスタン (ゴジャール谷を除く)、中国のワヒー語にも対応している。

- 3 半世紀前にパハリナが指摘した、タジキスタンのワハン谷のピャンジ川下流域のワヒー語に見られた借用語の[e]の発音が、中流域や上流域のワヒー語に広まっている。

- 4 [e]という母音が、タジキスタンのみならず、アフガニスタン、パキスタン、中国においても、各国・地域の有力言語との接触により、[e]という母音を持つ有力言語からの借用語を通じて、ワヒー語の母音体系に広く浸透している。

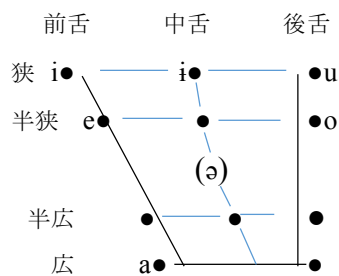
- 5 パキスタンのゴジャール谷のワヒー語では、ワヒー語の語彙においても、借用語の語彙においても、シュワである[ə]という母音が基本的に現れず、[e]という母音だけが使われている。

ただし、傾向として、60代以上のワヒー語母語話者は、借用語の語彙では[e]という母音を発音する一方、ワヒー語の語彙では、[ə]という母音を発音することがわかった。

6 パキスタンのゴジャール谷のワヒー語の基本母音は、図4が示すように、[a], [e], [o], [i], [ɨ], [u]の6つである。

ゴジャール谷以外のワヒー語では、シュワである[ə]という母音が見られるが、ゴジャール谷のワヒー語では[ə]が見られることは基本的になく、[e]として発音される。[ə]の発音が見受けられるのは、60代以降の世代のワヒー語母語話者がワヒー語の語彙を発音する際に限られる。この古い世代でも、借用語は、[ə]ではなく、[e]として発音される。

図4 ゴジャール谷のワヒー語の母音体系 (6つの母音)



2.3.2 子音

ワヒー語の子音体系は、これまで何人かのイラン語学者によって調査され、まとめられている。例えば、クリチツキー、ソコロヴァ、パハリナはタジキスタンのワハン谷、モルゲンシュテルンはパキスタンのプロギル谷、イシュコマン谷、チプルソン谷、ゴジャール谷、シムシャル谷、ロリメールはパキスタンのゴジャール谷のワヒー語の資料に基づいて子音体系を示した (Климчицкий 1936:27, Morgensterne 1938:443-447, Соколова 1953:221-224, Lorimer 1958:3, Пахалина 1975:33-38, Bashir 2009:827-828)。そこで示されている子音体系において、基本的に大きな差異は見られない。いくつかの違いを確認するために、筆者と考えが近い、パハリナが提示したワヒー語の子音体系をここで取り上げることにしたい(表40を参照)。

子音体系に関して、見解が異なるのは、主として一部のそり舌音と、パハリナが指摘していない無声声門摩擦音の[h]である。

クリムチツキーは、そり舌音の[t], [d], [s], [z], [ʈʂ]を認めているものの、[ɖʒ]と[ʈ]を認めていない (Климчицкий 1936:27)。無声声門摩擦音の[h]については、言及がされていない。またクリムチツキーは、そり舌音の[c]と硬口蓋音の[j]に関する言及はない (Климчицкий 1936:27)。

モルゲンシュテルンは、そり舌音の[t], [d], [s], [z], [ʈʂ], [ʈ]と、無声声門摩擦音の[h]を認めているものの、[ɖʒ]を認めていない。彼は鼻母音の[ŋ]の存在を認めているものの、独立した音素とは考えていない。そり舌音の[c]と硬口蓋音の[j]に関する言及はない。無声歯摩擦音の[θ]と有声後部歯茎破擦音の[ɖʒ]の現出は稀だとしている (Morgensterne 1938:441)。

ロリメールは、そり舌音の[t], [d], [s], [z], [t̪s̪], [d̪z̪], [ʔ]と、無声声門摩擦音の[h]を認めていない。またそり舌音の[t]と硬口蓋音の[j]に関する言及もない。

ソコロヴァは、6つのそり舌音（[t], [d], [s], [z], [t̪s̪], [d̪z̪]）を認めているが、側面音の[ʎ]というそり舌音については認めていない。そり舌音の[t]、硬口蓋音の[j]、声門音の[h]に関する言及はない¹⁰⁴。

バシルも、ソコロヴァと同様、6つのそり舌音（[t], [d], [s], [z], [t̪s̪], [d̪z̪]）を認めているが、そり舌側面音の[ʎ]は認めていない。[h]については、独立した音素として提示してはいるが、ワヒー語の子音として現れることを提示している。

表 40 パハリナが示したワヒー語の子音体系

	両唇音	唇歯音	歯音	歯茎音	後部歯茎音	そり舌音	硬口蓋音	軟口蓋音	口蓋垂音	声門音
破裂音	p b		t d			t̪ d̪		k g	q	
鼻音	m		n					ŋ		
ふるえ音			r			(r̥)				
はじき音										
摩擦音		f v	θ ð	s z	ʃ ʒ	ʂ ʐ	(j)	x ɣ	x ɣ	
接近音	w						j			
側面音			l			ʎ				
破擦音				t̪s̪ d̪z̪	t̪ʃ d̪ʒ	t̪s̪ d̪z̪				

※括弧内の子音は、独立した音素とは認めていないものの、ワヒー語の語彙に明確に現れる音として提示されている。

ステブリン・カメンスキーも6つのそり舌音（[t], [d], [s], [z], [t̪s̪], [d̪z̪]）を認めているが、そり舌側面音の[ʎ]は認めていない。[h]についても、独立した音素とは認めていない¹⁰⁵。

以上の子音に関する見解を踏まえて、筆者の考えを述べたい。

筆者の調査では、まずそり舌音については、パハリナ、ロリメール、バシル、ステブリン・カメンスキーの見解と同様の結果が得られ、6つの[t], [d], [s], [z], [t̪s̪], [d̪z̪]のそり舌音が独立した音素として存在することが確認された。参考までに、[t]と[t̪]、[d]と[d̪]、[ʃ]と[ʂ]、[ʒ]と[ʐ]、[t̪ʃ]と[t̪s̪]、[d̪ʒ]と[d̪z̪] という音韻的な違いで意味が異なる（例. tor[tor]「頭の上」－tor[tor]（胡桃）、dang[daŋ]「頭と頭ぶつける」－daŋ[daŋ]「酔っている」、šapt[ʔapt]「母乳を飲む」

¹⁰⁴ ここで取り上げた、ワヒー語のそり舌音に関与する子音については、詳細な記述がなされているが、その他の子音については、特記すべき事項はないとして省略されている。

¹⁰⁵ 母音を発音する直前（例. ^hawrat[hawrat]「女性」、^hыр[hip]「7」）、母音間に挟まれた時（例. sa^hišt[sahiʃt]「あなた」、bi^hadab[bihadap]「教養のない」）、[h]が観察されると指摘している。しかし、母語話者である筆者の語感では、[h]の存在は感じられない。借用語の元の発音に[h]が含まれている場合に（例. アラビア語の語彙である ^hukumat[hukumat]「権力」、qə^ha[qelha]「要塞」）、そり舌側面音の[ʎ]が出現すると指摘している（Стеблин-Каменский 1999:24）。筆者の語感では、[h]も[ʎ]も観察されない。

–šapt[šapt]「狼」、žor[žor]「廃棄する」–žor[žor]「服がボロボロの」、čəp[čip]「選び出す」–čəp[čip]「細かく切る」、jam[džam]「集める」–jam[džam]「切る」)。

しかし、クリムチツキー、モルゲンシュテルン、パハリナが示した舌側面音の[ʃ]は、独立した音素であることが確認できなかった。パハリナは、そり舌音の[ʃ]と発音される例として、wólč[wolʃ]「うずら(鳥)」、čólt[ʃolt]「ぼろぼろの(衣服・靴)」、yólt[jolt]「巢」などをあげている。しかし、母語話者である筆者の語感では、[ʃ]は現れず、いずれも[l]が現れる。故に、筆者は、[l]と[ʃ]の音韻対立は存在しないという立場を取る。

筆者の調査では、声門音の[h]については、ゴジャール谷のワヒー語とそれ以外のワヒー語で、独立した音素かそうでないかが異なることが判明した。ゴジャール谷のワヒー語では、すでに[h]の発音が浸透していることが窺われた。これはウルドゥー語の発音の影響によるものと考えられる(例、ウルドゥー語の haql[haql]「意味」、hamd[hamd]「褒めること」、hazor[hazor]「1000」、hind[hind]「インド」など)。一方、ゴジャール谷以外のワヒー語では、タジキスタンであれ、アフガニスタンであれ、パキスタンであれ、中国であれ、[h]という子音が発音されていなかった¹⁰⁶。例えば、ゴジャール谷以外のワヒー語では、上記の haql[haql]は aql[aql]、hamd[hamd]は amd[amd]、hazor[hazor]は azor[azor]となる¹⁰⁷。したがって、筆者の見解では、[h]は、ゴジャール谷のワヒー語では独立した音素として位置付けられ、ゴジャール谷以外のワヒー語では独立した音素として位置付けられない。

独立した音素とは認めないものの、パハリナが指摘したそり舌音の[ç]と硬口蓋音の[j]については、筆者の調査で確認することができなかった。

その他の子音 ([p][b][m][w][f][v][n][θ][ð][ʃ][ʒ][ts][dz][k][g][ŋ][x][ç][q][x][ʁ]) については、先行研究でも独立した音素であるとの共通の認識であるが¹⁰⁸、筆者も同じ考えてある(例、xər[çər]「怒り声犬」–žər[çər]「羊毛」、šəw[çiw]「骨になるまで肉をくう」–šəw[çiw]「黒い」、sət[k[sət]k]「お腹いっぱい」–θət[k[θət]k]「焼けた」、vər[çir]「荷物」–vər[çir]「雨」、šax[šax]「岩山」–ša)[šax]「枝豆」、zur[zur]「強い」–dur[ður]「溪谷」、bən[bən]「下」–bəŋg[bəŋ]「崩壊した」kar[kar]「耳が遠い」–qar[qar]「怒っている」など)。

以上の議論を踏まえて、筆者の見解では、ワヒー語の基本子音は、全部で 36 (ゴジャール谷のワヒー語は 37 の子音) を数えるという立場を取る。表 41 は、筆者が考えるワヒー語の子音体系を示したものである。

¹⁰⁶ ゴジャール谷以外のワヒー語母語話者は、[h]をうまく発音することができない。

¹⁰⁷ 例えば、ゴジャール谷以外のワヒー語では、タジク語、ダリ語、ウルドゥー語の共通の語彙である his[his]「感心」を is[is]、hurmat[hurmat]を urmat[urmat]「尊敬」、jahon[jahon]を j/on[dž/on]「世界」、podšoh[podšoh]を podšo[podšo]「王」と発音される。将来的には、有力言語の発音の影響により、ゴジャール谷のワヒー語のように、ワヒー語全体に[h]の発音が浸透し、広がっていく可能性がある。

¹⁰⁸ バシルは、軟口蓋鼻音の[ŋ]を認めていない (Bashir 2009:827)。

表 41 筆者によるワヒー語の子音体系

	両唇音	唇歯音	歯音	歯茎音	後部歯茎音	そり舌音	硬口蓋音	軟口蓋音	口蓋垂音	声門音
破裂音	p b		t d			t̪ d̪		k ɣ	ŋ	
鼻音	m		n					ŋ		
ふるえ音			r							
はじき音										
摩擦音		f v	θ ð	s z	ʃ ʒ	ʃ ʒ		x ɣ	x ɣ	(h)
接近音	w						j			
側面音			l							
破擦音				t̪s̪ d̪z̪	t̪ʃ̪ d̪ʒ̪	t̪ʃ̪ d̪ʒ̪				

※括弧内の子音は、ゴジャール谷のワヒー語のみに限定される。

2.3.3 アクセント

パハリナによると、ワヒー語のすべての語について言えるが、語形変化しない場合には、最後の音節にアクセントがある (Пахалина 1975:38)。例えば、格変化しない名詞や形容詞の語彙では、kitób[kitob]「本」、ʃungín[ʃungin]「木の」、wanjín[wanjín]「大食の」となる。動詞の不定形についても、このルールが当てはまる。例えば、joyák[dʒojak]「読む」、nəsyák[nəsjak]「寝る」、yiták[jitak]「食べる」などが挙げられる。これルールについて、筆者も含めて、否定的な考えを持つワヒー語研究者は存在しない。

それに対して、動詞のように語形変化をする品詞に関しては、不定形以外の形にあると、アクセントが最初の音節に移動する (Пахалина 1975:38)。例えば、wózomdəm (不定形は wəzmák) [wozomdəm]「(私は) 持ってきた (過去形)」、čəramd[tʃəramd] (不定形は čəramák)「(彼/彼女は) 入る (3人称単数現在形)」、pəčəz [pitʃiz] (不定形は pəčəzák)「(あなたは) 受ける (命令形)」のように第1音節にアクセントが来る。

また、動詞の前に否定辞の nə や mə を置いて動作を否定する表現では、アクセントが nə や mə に移る (Пахалина 1975:38-39)。例えば、né wəʃyəm[nə wəʃjəm]「(私は) 恐くない」、mə wəzəy[mə wəzəj]「(あなたは) 来るな」、né potromdəy[nə potromdəj]「とめなかった」などのように nə や mə にアクセントが来る。

筆者は、このパハリナによるアクセントのルールを支持する立場を取る。

第3章 ワヒー語の形容詞

本章ではワヒー語形容詞の基本的な特徴と形容詞のタイプについて検討する。

3.1 ワヒー語における形容詞の基本的な特徴

本章では、ワヒー語の形容詞について述べる。ワヒー語に関する先行研究の中で、形容詞についての詳細な記述は現在のところほぼ見られないと言ってよい。Morgenstierne (1973b) では、ワヒー語の形態論について簡潔な記述がみられるが、形容詞については特に言及がない。ワヒー語の形容詞に触れた先行研究としては、パハリナがあげられるが、ここでごく簡潔に述べられるに留まっている (Пахалина 1975: 46-48)。そこで本章では、ワヒー語の形容詞の特徴について詳しく解説する。まずワヒー語形容詞の定語的用法と述語的用法について説明する。それを踏まえて、品詞分類に関する特徴について説明する。具体的には、形容詞語彙の多くが同じ形式のまま名詞や副詞などとしても使われることを述べる。

3.1.1. 定語的用法

ワヒー語形容詞は名詞を修飾し、名詞句を形成する。その際、ワヒー語形容詞は必ず修飾する名詞の前に置かれる。さらに、修飾する名詞の性、数、あるいは格に合わせて語形を変えることはない¹⁰⁹。

(1) *sɔr yupk*
冷たい 水

(2) *çuʔ kɔrti*
破れた スーツ

(3) *bəland ku*
高い 山

(4) *baf ʒəç*¹¹⁰
良い パン

(5) *lup xun*
大きな 家

¹⁰⁹ ワヒー語の名詞には名詞の単数形と複数形が存在するが、文法性はない。また名詞には格形式も存在しない。

¹¹⁰ *ʒəç* は「パン」を意味する名詞で、ここでは食事を意味する「ご飯」を表す。

3.1.2. 述語としての用法

述語的用法では、主語名詞の後に述語としての形容詞を置いて表す。現在時制では、英語の be 動詞現在形に相当する *təy* を形容詞述語の後ろに置くか、*təy* を省略する。*təy* の有無で文意が変わることもなく、文体的な差異も見られない。

- (6) *Yəm gušt yəng təy.* / *Yəm gušt yəng.*

この 肉 生の

この肉は生である。

- (7) *Ti δast xayč.*

あなたの手 濡れている

あなたの手は濡れている。

- (8) *Yət kbos baf.*

その 綿 良い

その綿は良い。

- (9) *Yəm wsəy kəf.*

この 糸 短い

この糸は短い。

形容詞述語文の過去時制は、存在を表す be 動詞 *təy* 「ある、いる」の過去形 *tu*、あるいは伝聞過去形 *twətk* を用いた構文で表す¹¹¹。過去形 *tu* と伝聞過去形 *twətk* は、統語的な制限を有し、必ず形容詞述語の後ろに置く。

- (10) *Yəz-əng šot bəmza tu.*

昨日の 夕飯 美味しい だった

昨日の夕飯は美味しかった。

- (11) *Žə amra tuy xəš tu.*

私の 友達 結婚式 楽しい

私の友達の結婚式は楽しかった。

¹¹¹ 名詞述語文も同様の構文で、過去形 *tu* と伝聞過去形 *tw/tk* は、統語的な制限を持ち、必ず名詞述語の後ろに置く。

(12) Oxun Alidod¹¹² baf twətk.

アリドド先生 良い だったそう

アリドド先生は良い人だったそうだ。

形容詞述語文の否定形は、現在時制では、be 動詞現在の *təy* の否定形 *nast*¹¹³ を形容詞述語の後に配置する。過去時制では、be 動詞の過去形 *tu* に否定接頭辞 *nə-* を付加してつくる。

(13) Cukuba ku blandnast.

筑波 山 高い 否定-ではない

筑波山は高くない。

(14) Wsərd zmiston sət nə-tu.

今年 冬 寒い 否定-だった

今年の冬は寒くなかった。

(15) Ya pərčod tum xəšruy nə-twətk.

あの 女 あまり 美しい 否定-だったそう

あの女性はあまり美しくなかったそうだ。

3.2 ワヒー語形容詞の三つのタイプ

本稿では、筆者がとりまとめた 400 のワヒー語形容詞を研究対象として考察している。具体的には、カメンスキーのワヒー語語源辞典(Стеблин-Каменский 1999)に収録された 231 の形容詞に、母語話者である筆者自身が採集した 169 の形容詞¹¹⁴を加えた 400 語から成る。カメンスキーのワヒー語形容詞語彙も、筆者によるワヒー語形容詞語彙も基本的にタジキスタン共和国で得たものである。これらの形容詞語彙を品詞という観点から検討した結果、ワヒー語形容詞を 3 つのタイプに分類できることが判明した。すなわち、

- ①品詞として形容詞でのみ使用されるタイプ
- ②品詞として形容詞でも名詞でも使用されるタイプ
- ③品詞として形容詞でも副詞でも使用されるタイプ

¹¹² 20 世紀の始めまでワハンには病院がなく、民間療法を使用していたとされる。Oxun Alidod は当時の有名な医師で、植物を使って様々な病気を治したと言われている。現在も地元の医師達は、彼の治療法を使用することがある。

¹¹³ be 動詞現在形 *təy* に否定接頭辞 *nə-* を付加する用法や前置する用法は存在しない。

¹¹⁴ 筆者はタジク上部方言地域出身のワヒー語母語話者である。当該の 169 の形容詞は、幼少時代に祖母から聞いたお伽話の中に出てくる形容詞語彙や当時筆者自身がふつうに使っていた形容詞語彙である。

の3つである¹¹⁵。

3.2.1 品詞として形容詞でのみ使用されるタイプ

まず、品詞として形容詞でのみ使用されるタイプの語を表の形でまとめる。400語のワヒー語形容詞のうち、351語がもっぱら形容詞として使用される。つまり、ワヒー語形容詞の大半は、このタイプに属する。

ここでは、351語のうち108語を参考までにあげる。ここで挙げた形容詞の特徴は、定語としても述語としても使用されるという点である。表42では、品詞として形容詞でのみ使用される語、それに対応する日本語訳、定語的用法と述語的用法の用例、そして備考として該当する形容詞の参考情報が記載されている。

表42 品詞として形容詞でのみ使用されるタイプ（定語的用法と述語的用法）

	ワヒー語 形容詞	意味 (日本語訳)	用例		備考
			定語的用法	述語的用法	
1	alo [alo]	まだらの	<i>alo yaş</i> まだらの 馬 まだらの馬	<i>Yəm yaş alo.</i> この 馬 まだらの この馬はまだらだ。	
2	ayos [ajos]	涼しい	<i>ayos awo</i> 涼しい 天気 涼しい 天気	<i>Wudg awo ayos.</i> 今日 天気 涼しい 今日の天気は涼しい。	
3	baf [baf]	良い	<i>baf xalg</i> 良い 人 良い人	<i>Yəm xalg baf.</i> この 人 良い この人は善良だ。	
4	baj [badʒ]	太い 大きい	<i>baj şung</i> 太い 木 太い木	<i>Yəm şung baj.</i> この 木 太い この木は太い。	
5	buryo [burjo]	黄暗斑点の	<i>buryo yaş</i> 黄暗斑点の 馬 黄暗斑点のある馬	<i>Yəm yaş buryo.</i> この 馬 黄暗斑点の この馬は黄暗斑点だ。	動物の毛色 について使 われる。
6	bəqams [bəqams]	腐った	<i>bəqams gušt</i> 腐った 肉 腐った肉	<i>Yəm gušt bəqams.</i> この 肉 腐った この肉は腐った。	肉について 使われる。
7	bəqam [bəqam]	真赤な	<i>bəqam rimol</i> 真赤な ハンカチ 真赤なハンカチ	<i>Yəm rimol bəqam.</i> この ハンカチ 真赤な このハンカチは真赤だ。	
8	bərik [bərik]	狭い 細い	<i>bərik vðək</i> 狭い 道 狭い道	<i>Ya vðək brik.</i> あの 道 狭い あの道は狭い。	
9	cuk ¹¹⁶ [tsuk]	出産直後の	<i>cuk çəð</i> 出産直後の 山羊の子 出産直後の山羊の子	<i>Ya çəð cuk.</i> あの 山羊の子 出産直後の あの山羊の子は生まれたばかりだ。	動物のみに 使われる。

¹¹⁵ このタイプ分けは、品詞としての形容詞の枠内に限定したものではなく、当該形容詞と、その同一形態及び意味的相関性を持つ、別の品詞との結びつきの有無という視点から整理したものと言える。

¹¹⁶ 出産直後の（産まれた・産んだばかりの）動物の親と子のいずれにも使われる。

	ワヒー語 形容詞	意味 (日本語訳)	用例		備考
			定語的用法	述語的用法	
10	cuq [tsuq]	立っている	<i>cuq šax</i> 立っている 岩 立っている岩	<i>Ya šax cuq.</i> あの 岩 立っている あの岩は立っている。	
11	čangčlaxt [ʧangʧlaxt]	壊れた ぐしゃぐしゃ になった	<i>čangčlaxt mošin</i> 壊れた 車 壊れている車	<i>Ya mošin čangčlaxt.</i> あの 車 壊れた 車がぐしゃぐしゃだ。	
13	čloq [ʧloq]	びっこの	<i>čloq xalg</i> びっこの 人 びっこの人	<i>Yaw čloq.</i> 彼 びっこの 彼(彼女)はびっこだ。	人について 使われる(差 別的なニュ アンスを含 む)。
14	čol [ʧol]	額が白く体が 黒い	<i>čol šaw</i> 額が白く体が黒い 牛 額が白く体が黒い牛	<i>Ya šaw čol.</i> あの 牛額が白く体が黒い 額が白く体が黒い牛だ。	動物の毛色 について使 われる。
15	čolt [ʧolt]	ぼろぼろの	<i>čolt bəʧ</i> ぼろぼろの 服 ぼろぼろの服	<i>Yaw bəʧ čolt.</i> 彼 服 ぼろぼろの 彼(彼女)の服はぼろぼろだ。	
16	dəq [dəq]	寂しい	<i>dəq xalg</i> 寂しい人 寂しい人	<i>Yaw ruy dəq.</i> 彼 顔 寂しい 彼の顔は寂しそう。	
17	šir [šir]	遠い	<i>šir jai</i> 遠い 場所 遠い場所	<i>Tojikiston šir.</i> タジキスタン 遠い タジキスタンは遠い。	
18	šard [šard]	ぶちの	<i>šard šač</i> ぶちの犬 ぶちの犬	<i>Yəm šač šard.</i> この 犬 ぶちの この犬はぶちだ。	
19	gləc [gləts]	深い	<i>gləc žuy</i> 深い 湖 深い湖	<i>Yəm žuy gləc.</i> この 湖 深い この湖は深い。	
20	grənj [grandʒ]	皺くちゃの	<i>grənj krti</i> 皺くちゃのスーツ 皺くちゃのスーツ	<i>Yəm krti grənj.</i> この スーツ皺くちゃの このスーツは皺くちゃだ。	衣類などに ついて使わ れる。
21	gadwad [gadwad]	入り混ざった	<i>gadwad zik</i> 入り混ざった 言語 入り混ざった言語	<i>Yaw zik gadwad.</i> 彼の 言語 入り混ざった 彼の言語は入り混ざった。	
22	gərinda [gərinda]	かみぐせのあ る	<i>gərinda šač</i> かみぐせのある 犬 かみぐせのある犬	<i>Amsoya šač grinda.</i> 隣人 犬 かみぐせの 隣人の犬は良くかみつく。	犬について 使われる。
23	šami [šami]	疲れている	<i>šami drukš</i> 疲れている去勢牛 疲れている去勢牛	<i>Yəm drukš šami.</i> この 去勢牛疲れている この去勢牛は疲れている。	動物や人に 使われる。
24	šazd [šazd]	汚い	<i>šazd yupk</i> 汚い 水 汚い水	<i>Yəm yupk šazd.</i> この 水 汚い この水は汚い。	
25	šdora [šdora]	大きい	<i>šdora sət</i> 大きい兎 大きい兎	<i>Yəm sət šdora.</i> この 兎 大きい この兎は大きい。	動物につい て使われる。
26	šəliz [šəliz]	不衛生な	<i>šəliz awqot</i> 不衛生な 食べ物 不衛生な食べ物	<i>Yəm awqot šliz.</i> この 食べ物不衛生な この食べ物は不衛生だ。	食べ物、空気 について使 われる。
27	šərung [šərung]	重い	<i>šərung vət</i> 重い 荷物 重い荷物	<i>Žə vət šərung.</i> 私の 荷物 重い 私の荷物は重い。	
28	γət [γət]	汚れている	<i>šəʧ yupk</i> 汚れている 水 汚れている水	<i>Yəm yupk šəʧ.</i> この 水 汚れている この水は汚れている。	水について 使われる。

	ワヒー語 形容詞	意味 (日本語訳)	用例		備考
			定語的用法	述語的用法	
29	ðəžma [yəžma]	半分乾いた	yðəžma şung 半分乾いた 木 半分乾いた木	Yəm şung ðəžma. この 木 半分乾いた この木は半分乾いている。	木材について使われる。
30	ðərdəmbic [yirdimbic]	賑やかな	ðərdəmbic şar 賑やかな 町 賑やかな町	Yəm şar ðərdəmbic. この 町 賑やかな この町は賑やかだ。	
31	jəljəlon [dʒəldʒəlon]	灼熱した	jəljəlon yişn 灼熱した 鉄 灼熱した鉄	Yəm yişn jəljəlon. この 鉄 灼熱した この鉄は灼熱した。	鉄について使われる。
32	janjarak [dʒandʒarak]	痺れている	janjarak pəð 痺れている 足 痺れている足	Žə pəð janjarak. 私の 足 痺れている 私の足が痺れている。	体について使われる。
33	jəq [dʒəq]	半開きの	jəq sənduq 半開きの カバン 半開きのカバン	Yət sənduq jəq. その カバン半開きの そのカバンは半開のだ。	
34	kələk [kəlik]	丈夫な 固い	kələk buţ 丈夫な靴 丈夫な靴	Yəm buţ kələk. この 靴 丈夫な この靴は丈夫だ。	
35	kərd [kərd]	曲がった、 ゆがんだ	kərd vdək 曲がった 道 曲がった道	Yəm vdək kərd. この 道 曲がった この道は曲がりくねっている。	
36	kət [kət]	短い	kət ɯmr 短い 人生 短い人生	Kəkəng ɯmr kət. 虫 一生 短い 虫の一生は短い。	
37	ladbad [ladbad]	弱い 疲れている	ladbad xalg 弱い 人 弱い人	Yaw ladbad. 彼 弱い 彼(彼女)は体が弱い。	
38	laqdaq [laqdaq]	弱い 疲れている	laqdaq xalg 弱い 人 弱い人	Yaw laqdaq. 彼 弱い 彼(彼女)は体が弱い。	
39	lok [lok]	選り抜きの	lok žədim 選り抜きの小麦 選り抜きの小麦	Yəm žədim lok. この 小麦 選り抜きの この小麦は選り抜きだ。	麦について使われる。
40	ləys [ləjs]	脂肪の多い 太った	ləys guşt 脂肪の多い 肉 脂肪の多い肉	Yəm guşt ləys. この 肉 脂肪の多い この肉が脂肪の多い。	動物について使われる。
41	mərz [mərz]	お腹がすいて いる	mərz şapt お腹がすいている 狼 お腹がすいている狼	Yəm şapt mərz. この 狼 お腹がすいている この狼はお腹がすいている。	
42	mək [mik]	両耳がない	mək tuđ 両耳がない山羊 両耳がない山羊	Yəm tuđ mək. この 山羊 片耳がない この山羊は両耳がない	両耳や角がない山羊について使われる。
43	nərin [nərin]	こま切れの	nərin guşt こま切れの肉 こま切れの肉	Yəm guşt nərin. この 肉 こま切れの この肉はこま切れだ。	肉について使われる。
44	palas [palas]	ピカピカの 輝いた	palas soat ピカピカの時計 ピカピカの時計	Ti soat palas. あなたの 時計 ピカピカの あなたの時計はピカピカだ。	
45	palm [palm]	つるつるした 滑らかな	palm ruy つるつるした 顔 軟らかい顔	Yəm şət palm. この 土 滑らかな この土は滑らかだ。	
46	paqək [paqək]	背が低い	paqək dəðd 背が低い 娘 背が低い娘	Yaw dəðd paqək 彼の 娘 背が低い 彼の娘は背が低い。	人について使われる。

	ワヒー語 形容詞	意味 (日本語訳)	用例		備考
			定語的用法	述語的用法	
47	pisək [pisək]	小さい	<i>pisək pəd</i> 小さい足 小さい足	<i>Žə pəd pisək.</i> 私の 足 小さい 私の足は小さい。	
48	pitk [pitk]	腐った	<i>pitk miwa</i> 腐った果物 腐った果物	<i>Yəm miwa pitk.</i> この 果物 腐った この果物が腐っている。	全般について使われる。
49	pogza [pogza]	きれいな	<i>pogza qča</i> きれいな 食器 きれいな食器	<i>Yəm qča pogza.</i> この 食器 きれいな この食器はきれいだ。	
50	puṭ [puṭ]	丸い	<i>puṭ ɟar</i> 丸い 石 丸い石	<i>Yəm ɟar puṭ.</i> この 石 丸い この石が丸い。	
51	pəçpəç [pəçpəç]	熱い	<i>pəçpəç yupk</i> 熱い 水 熱い水	<i>Yəm kək pəçpəç.</i> この 温泉 熱い この温泉は熱い。	
52	psverz [psvərz]	長い	<i>psvərz jəmla</i> 長い 言葉 長い言葉	<i>Yəm jəmla psvərz.</i> この 言葉 長い この言葉が長い。	
53	pəšpətk [piʃpitk]	はだしの	<i>pəšpətk xalg</i> はだしの 人 はだしの 人	<i>Ya xalg pəšpətk.</i> あの 人 はだしの あの人はだしだ。	
54	pəč [piʃ]	空の	<i>pəč sar</i> からの頭 からっぽ頭	<i>Yav sar pəč.</i> 彼らの頭 空の 彼らの頭がからっぽだ。	クルミ、アーモンド、人の頭について使う。
55	pək [pik]	腐った 空の	<i>pək ɬor</i> 腐った クルミ 腐ったクルミ	<i>Yəm ɬor pək.</i> この クルミ 腐った このクルミは腐っている。	クルミ、アーモンドなどについて使われる。
56	qayqay [qajqaj]	酸っぱい	<i>qayqay ʒarʒ</i> 酸っぱい ミルク 酸っぱいミルク	<i>Yəm ʒarʒ qayqay.</i> この ミルク 酸っぱい このミルクは酸っぱい。	乳製品について使われる。
57	q(ə)dit [qdit]	焦げた	<i>qədit qɾət</i> 焦げたクルト ¹¹⁷ 焦げたクルト	<i>Yəm qɾət qdit.</i> この クルト 焦げた このクルトは焦げている。	乳製品について使われる。
58	qobil [qobil]	勇ましい	<i>qobil pətr</i> 勇ましい 息子 勇ましい息子	<i>Yaw pətr qobil.</i> 彼 息子 勇ましい 彼の息子は勇ましい。	
59	qəntar [qintar]	もつれた	<i>qəntarwsəy</i> もつれた 糸 もつれた糸	<i>Yəm wsəy qəntar.</i> この 糸 もつれた この糸がもつれた。	
60	qərc [qirɟ]	硬い	<i>qərc yišn</i> 硬い 鉄 硬い鉄	<i>Yəm yišn qərc.</i> この 鉄 硬い この鉄が硬い。	鉄について使われる。
61	rakš [rakš]	茶色の	<i>rakš jrab</i> 茶色の靴下 茶色の靴下	<i>Žə jrab rakš.</i> 私の 靴下 茶色の 私の靴下は茶色だ。	
62	rəš [rəʃ]	汚れた	<i>rəš bəṭ</i> 汚れた服 汚れた服	<i>Yəm bəṭ rəš.</i> この 服 汚れた この服は汚れている。	
63	ruxn [ruxn]	白い	<i>ruxn skid</i> 白い 帽子 白い帽子	<i>Yaw ruy ruxn.</i> 彼女の顔 白い 彼女は色白だ。	

¹¹⁷ ヨーグルトの水分を抜いた、球状の乳製品。

	ワヒー語 形容詞	意味 (日本語訳)	用例		備考
			定語的用法	述語的用法	
64	rost [rost]	正しい	<i>rost qsa</i> 正しい言葉 正しい言葉	<i>Yaw qsa rost.</i> 彼 言葉 正しい 彼が言ったことが正しい。	
65	skurf [skurf]	ざらざらした	<i>skurf pist</i> ざらざらした 革 ざらざらの革	<i>Yəm pist skurf.</i> この 革 ざらざらした この革がざらざらしている。	
66	sody [sady]	平らな	<i>sody wundr</i> 平らな畑 平らな畑	<i>Yəm wundrsody.</i> この 畑 平らな この畑は平らだ。	
67	səkr [səkr]	赤い	<i>səkr gəl</i> 赤い 花 赤い花	<i>Yəm gəl səkr.</i> この 花 赤い この花が赤い。	
68	sənaf [sənaf]	弱った 痩せている	<i>sənaf drukš</i> 弱った去勢牛 弱った去勢牛	<i>Yəm drukš sənaf.</i> この 去勢牛 弱った 去勢牛は弱っている。	去勢牛のみ について使 われる。
69	sətk [sətk]	満腹の	<i>sətk xalg</i> 満腹の人 満腹の人	<i>Yəm xalg sətk.</i> この 人 満腹の この人は満腹だ。	人や動物に ついて使わ れる。
70	sətr [sir]	寒い	<i>sətr awo</i> 寒い 天気 寒い天気	<i>Awo sətr.</i> 天気 寒い 天気が寒い。	
71	šay [ʃay]	あらびきの	<i>šay yumj</i> あらびきの 小麦 あらびきの小麦粉	<i>Yəm yumj šay.</i> この 小麦粉 あらびきの この小麦粉はあらびきだ。	
72	šak [ʃak]	悪い	<i>šak xalg</i> 悪い 人 悪い人	<i>Ya xalg šak.</i> あの 人 悪い あの人は悪い。	
73	šgard [ʃgard]	曲がっている	<i>šgard vdək</i> 曲がっている 道 曲がっている道	<i>Yəm vdək šgard.</i> この 道 曲がっている この道が曲がり角になる。	道について 使われる。
74	šlat [ʃlat]	生ぬるい	<i>šlat yupk</i> 生ぬるい 水 生ぬるい水	<i>Yəm yupk šlat.</i> この 水 生ぬるい この水は生ぬるい。	
75	šlavz [ʃlavz]	滑らかな	<i>šlavz xmir</i> 滑らかな 生地 滑らかな生地	<i>Yəm xmir šlavz.</i> この 生地 滑らかな この生地は滑らかだ。	
76	šlot [ʃlot]	軟らかい	<i>šlot xəč</i> 軟らかい パン 軟らかいパン	<i>Yəm xəč šlot.</i> この パン 軟らかい このパンは軟らかい。	
77	šmət [ʃmít]	びっこの	<i>šmət may</i> びっこの 羊 びっこの羊	<i>Ya may šmət.</i> あの 羊 びっこの あの羊はびっこだ	家畜につい て使われる。
78	šov [ʃov]	おとなしい 静かな	<i>šov xalg</i> おとなしい 人 おとなしい人	<i>Yaw šov.</i> 彼 おとなしい 彼 (彼女) おとなしい。	
79	štaq [ʃtaq]	平らな、 平坦な	<i>štaq ɟar</i> 平らな石 平らな石	<i>Yəm ɟar štaq.</i> この 石 平らな この石は平らだ。	石や場所 について使わ れる。
80	šundr [ʃundr]	暖かい	<i>šundr awo</i> 暖かい天気 暖かい天気	<i>Awo šundr.</i> 天気 暖かい 天気が暖かい。	
81	šədəp [ʃdíp]	じめじめした	<i>šədəp awo</i> じめじめした 天気 じめじめした天気	<i>Awo šədəp.</i> 天気 じめじめした 天気がじめじめしている。	

	ワヒー語 形容詞	意味 (日本語訳)	用例		備考
			定語的用法	述語的用法	
82	šəng [ʃəŋg]	ぼろぼろの	šəng diwol ぼろぼろの 壁 ぼろぼろの壁	Yəm diwol šəng. この 壁 ぼろぼろの この壁がぼろぼろだ。	
83	šəxč [ʃəxč]	薄い	šəxč čoy 薄い 茶 薄い茶	Yəm čoy šəxč. この 茶 薄い この茶は薄い。	茶やスープ について使 われる。
84	šarj [ʃardʒ]	かさかさの	šarj dast かさかさの 手 かさかさの手	Žə dast šarj. 私の 手 かさかさの 私の手はかさかさだ。	皮膚につい てのみ使わ れる。
85	šux [ʃux]	硬い 強い	šux gušt 硬い 肉 硬い肉	Yəm gušt šux. この 肉 硬い この肉は硬い。	
86	šəw [ʃiw]	黒い	šəw šafš 黒い 髪 黒い髪	Yaw šafš šəw. 彼女の髪 黒い 彼女の髪は黒い。	
87	tračk [traŋk]	酸っぱい	tračk sup 酸っぱい スープ 酸っぱいスープ	Yəm sup tračk. この スープ酸っぱい このスープは酸っぱい。	
88	tring [tring]	エネルギッシ ユな 元気な	tring musfid エネルギッシュな 老人 エネルギッシュな老人	Yəm musfid tring. この 老人 力の強い この老人はエネルギッシュだ。	力のみな ぎった人や家 畜動物につ いて使う
89	trəšp [trəʃp]	酸っぱい	trəšp pnir 酸っぱい チーズ 酸っぱいチーズ	Yəm pnir trəšp. この チーズ酸っぱい このチーズは酸っぱい。	
90	tuyij [tuwidʒ]	山羊の	tuyij plos 山羊のカーペット 山羊のカーペット	Yəm plos tuyij. この カーペット 山羊の このカーペットは山羊の毛からだ。	家畜の毛、 肉、乳など について使わ れる。
91	toza [toza]	きれいな 清潔な	toza mala きれいな 部屋 きれいな部屋	Yaw mala toza. 彼女の部屋 きれいな 彼女の部屋はきれいだ。	
92	t(ə)raxk ¹¹⁸ [traxk]	頑丈な しっかりした	t(ə)raxk rəndaq 頑丈なベルト 頑丈なベルト	Yəm rəndaq t(ə)raxk. この ベルト頑丈な このベルトは頑丈だ。	ベルトや紐 などについ て使われる。
93	tərg [tərg]	濃い	tərg sup 濃い スープ 濃いスープ	Yəm sup tərg. この スープ濃い このスープは濃い。	
94	fax [fax]	のどがかわい ている	fax xalg のどがかわいている 人 のどがかわいている人	Wuz fax. 私 のどがかわいている 私はのどがかわいている。	
95	toy [toj]	貧乏な	toy xalg 貧乏な 人 貧乏な人	Tu toy. あなた 貧乏な あなたは貧乏な人だ。	
96	tung [tung]	固い	tung xəč 固い パン 固いパン	Xəč tung. パン 固い パンが固い。	
97	θin [θin]	温かい ぬるい	θin yupk 温かい 水 温かい水	Yupk θin. 水 温かい 水が温かい。	
98	vərz [vərz]	長い	vərz šafš 長い 髪 長い髪	Šafš vərz. 髪 長い 髪が長い。	

¹¹⁸ traxk[traxk]と təraxk[təraxk]の二つのバリエーションが存在する。

	ワヒー語 形容詞	意味 (日本語訳)	用例		備考
			定語的用法	述語的用法	
99	xayč [xaijč]	濡れている	xayč bət 濡れている 服 濡れている服	Bət xayč. 服 濡れている 服が濡れている。	
100	xyar [xjar]	老いた	xyar xalg 老いた人 老いた人	Xalg xyar. 彼 老いた 彼は年をとっている。	
101	xnif [xnif]	体の調子が悪い	xnif xalg 体の調子が悪い 人 体の調子が悪い人	Yaw xnif. 彼 体の調子が悪い 彼は体の調子が悪い。	
102	xošk [xošk]	軟らかい	xošk šət 軟らかい 土 軟らかい土	Šət xošk. 土 軟らかい 土が軟らかい。	
103	xužg [xužg]	甘い、 おいしい	xužg tort ¹¹⁹ 甘い ケーキ 甘いケーキ	Yəm tort xužg. この ケーキ 甘い このケーキが甘い。	
104	yəng [jing]	生の	yəng təxmərg 生の 卵 生の卵	Yəm təxmərg yəng. この 卵 生の 卵は生だ。	
105	zrič [zrič]	空腹で餓死し そうな	zrič xur 空腹で餓死しそうなロバ 空腹で餓死しそうなロバ	Xur zrič. ロバ 空腹で餓死しそうな ロバは空腹で餓死しそうだ。	
106	zəst [zəst]	小ぶりの	zəst mər 小ぶりの リンゴ 小ぶりのリンゴ	Yəm mər zəst. この リンゴ 小ぶりの このリンゴは小ぶりだ。	
107	zənd [dzənd]	尻尾のない	zənd nəxčir 尻尾のない 狐 尻尾のない狐	Yət nəxčir zənd. その 狐 尻尾のない その狐が尻尾のない。	
108	zəqlay [dzəqlaj]	小さい	zəqlaydraxt 小さい木 小さい木	Yəm draxt zəqlay. この 木 小さい この木が小さい。	

品詞として形容詞でのみ使用されるタイプには、定語的用法が固定化されているものもある（表 43 を参照）。このタイプの形容詞は、述語的用法では用いられない。なぜ述語的用法が不可能なのかについては、いまだ言語学的な説明がなされていない¹²⁰。400 語のうち、12 語だけが品詞として形容詞でのみ使用されるタイプで、かつ統語的に定語的用法が固定化されている。表 43 では、品詞として形容詞でのみ使用される語、それに対応する日本語訳、定語的用法の用例、そして備考として該当する形容詞の参考情報が記載されている。

¹¹⁹ tort は、ロシア語で「ケーキ」を意味する tort の借用語であり、タジキスタンのワヒー母語話者のみ使われる。

¹²⁰ 興味深いのは、述語的用法が存在せず、定語的用法のみが用いられる当該タイプの形容詞には、必ず同義語が存在し、それらの同義語の形容詞では定語的用法と述語的用法の双方が可能な点である。さらに、当該タイプの形容詞には、性質の程度を強める「とても」とか「少しだけ」に相当する副詞と結合できないという点も特徴的である。また形容詞と名詞の結びつきに、語彙の面で強い制限が存在する。

表 43 品詞として形容詞でのみ使用されるタイプ（定語的用法のみ）

	ワヒー語 形容詞	意味 (日本語訳)	定語的用法	述語的用法	備考
1	bər [bir]	退屈な	bər xalg 退屈な人 退屈な人	—	人について使 われる
2	jərdəng [dʒərdəng]	寒さや風で皮 膚が赤くなっ ている	jərdəng ruy 赤くなっている 顔 赤くなっている顔	—	
3	jəta [dʒətə]	訛りのある	jəta xalg 訛りのある 人 訛りのある人	—	人について使 われる
4	kərdçəzm ¹²¹ [kərdtʃəzm]	より目の	kərdçəzm kaš より目の 男 より目の男	—	タジク語から の翻訳借用語 である(差別的 なニュアンス を含む)。
5	qəlmət [qəlmət]	ずうずうしい	qəlmət xīnan ずうずうしい女 ずうずうしい女	—	30代、40代 の女性について 使われる(差別 的なニュアンス を含む)。
6	rukš [rukš]	焦げた、 茶色の	rukš šula 焦げた粥 焦げたお粥	—	お粥などにつ いて使われる。
7	rušəw [ruʃiw]	ずうずうしい	rušəw pərčod ずうずうしい女 ずうずうしい女の子	—	
8	samosam [samosam]	急いでいる	samosam yark 急いでいる こと 急いでいること	—	
9	saməla [samila]	急いでいる	saməla yark 急いでいる 仕事 急いでいる仕事	—	
10	təʃ [təʃ]	つまらない 暇な	təʃ xalg つまらない 人 つまらない人	—	
11	ʃafk [ʃafk]	小さい	ʃafk čini 小さい茶碗 小さい茶碗	—	食器について 使われる。
12	x(ə)laj [xləʒ]	大きい	x(ə)lajʃiʃ 大きい耳 大きい耳	—	耳、角、髭など について使わ れる。

3.2.2 品詞として形容詞でも名詞でも使用されるタイプ

ワヒー語の一部の形容詞は、同じ形式のままでも名詞や副詞としても使われる。ここでは、品詞として形容詞でも名詞でも使用されるタイプを表の形で示す（表 44 を参照）。研究対象である 400 語のうち、31 語だけが同一の形式で形容詞としても名詞としても使用される。

¹²¹ çəzməkərd の çəzm は「目」を、kərd は「曲がっている」を意味している。翻訳借用の元となったタジク語は、чашмкач である。чашм が「目」、кач が「曲がっている」を意味する。

形容詞であるか、名詞であるかについては、文脈で判断される。形容詞として文中で用いる場合、定語としても述語としても使用することができる。当該タイプの形容詞で、統語面で、定語的用法のみに、あるいは述語的用法のみに限定されるものは存在しない。

当該タイプの形容詞が名詞として使われる場合、形態上の変化は一切生じない。形容詞が名詞化する場合、人を表す語彙になる用例が相対的に多い。例えば、表 44 の 18 番目の形容詞 *lup*[*lup*]「大きい」は、名詞化すると、「(体の) 大きい人」「(組織の) 長」という意味を持つ。

表 44 品詞として形容詞としても名詞としても使用されるタイプ

	語彙	形容詞としての意味	定語的用法	述語的用法	名詞としての意味	用例
1	<i>abaɖang</i> [<i>abaɖang</i>]	馬鹿の	<i>abaɖang xalg</i> 馬鹿の人 馬鹿の人	<i>Yaw abaɖang.</i> 彼 馬鹿の 彼は馬鹿だ	馬鹿	<i>Abaɖang wəɖɖəy.</i> 馬鹿 来た 馬鹿が来た。
2	<i>abol</i> [<i>abol</i>]	可愛いそう な	<i>abol xalg</i> 可愛そうな人 可愛いそうな人	<i>Yaw abol.</i> 彼 可愛いそう 彼は可愛いそうだ。	可愛いそ うな人	<i>Abol rəɖɖəy.</i> 可愛いそうな人 行った 可愛いそうな人が行った。
3	<i>abrad</i> [<i>abrad</i>]	ずるい	<i>abrad kaʃ</i> ずるい男 ずるい男	<i>Yaw abrad.</i> 彼 ずるい 彼はずるい。	ずるい人	<i>Abradər abradɪʃ xuʃ.</i> ずるいには うるささ 好き ずるい人はうるささが好き だ。
4	<i>andəw</i> [<i>andiw</i>]	けちな	<i>andəw xinan</i> けちな女 けちな女	<i>Yaw andəw.</i> 彼女 けちな 彼女はけちだ。	けち	<i>Andəw baf xalg.</i> けち 良い 人だ けちが良い人だ。
5	<i>arom</i> [<i>arom</i>]	悪い	<i>arom xalg</i> 悪い 人 悪い人	<i>Yaw arom.</i> 彼 悪い 彼は悪い。	悪人 ¹²²	<i>Arom naʃtəy.</i> 悪人 なくなった 悪人が亡くなった。
6	<i>bloq</i> ¹²³ [<i>bloq</i>]	出目の	<i>bloq kak</i> 出目の目 出目の目	<i>Yaw bloq.</i> 彼 出目の 彼の目は出目だ。	出目	<i>Bloq wəɖɖəy.</i> 出目 来た 出目の人が来た。
7	<i>bəɖət</i> [<i>bəvət</i>]	羨むの	<i>bəɖət pərçod</i> 羨む 女 羨むに足りる女	<i>Yaw bəɖət.</i> 彼 うらやむ 彼は羨む人だ。	うらやむ 人	<i>Bəɖət wəɖɖəy.</i> うらやむ人 来た うらやむ人が来た。
8	<i>cil</i> [<i>cil</i>]	もろい	<i>cil zəm</i> もろい雪 もろい雪	<i>zəm cil.</i> 雪 もろい 雪はもろい。	炭火	<i>Oləw din p-cil.</i> 芋 入れるに - 炭火 芋を炭火に入れる。
9	<i>čal</i> [<i>ɟal</i>]	濡れている	<i>čal wundr</i> 濡れている畑 濡れている畑	<i>Wundr čal.</i> 畑 濡れている 畑は濡れている。	沼沢地	<i>Soat waʃt r čal.</i> 時計 落ちたに 沼沢地 時計は沼沢地に落ちた。
10	<i>čand</i> [<i>ɟand</i>]	裸の	<i>čand xalg</i> 裸の 人 裸の人	<i>Yəm xalg čand.</i> この 人 裸の この人は裸だ。	わきの下	<i>Da čand di.</i> を わきの下 殴れ わきの下を殴れ。
11	<i>čarv</i> [<i>ɟarv</i>]	脂っこい	<i>čarv guʃt</i> 脂っこい肉 脂っこい肉	<i>Guʃt čarv.</i> 肉 脂っこい 肉が脂っこい。	油	<i>Ra diɟ čarv kaʃ.</i> に 鍋 油 入れる 油を鍋に入れる。
12	<i>ɖac</i> [<i>ɖac</i>]	背が引くい	<i>ɖac xalg</i> 背が低い人 背が低い人	<i>Yaw ɖac.</i> 彼 背が低い 彼は背が低い。	小人	<i>Ya ɖac wəɖɖəy.</i> あの 小人 来た あの小人が来た。

¹²² 嘘をついたり、盗みをはたらく悪人のこと。

¹²³ 形容詞語彙としても名詞語彙としても差別的なニュアンスを有している。

	語彙	形容詞としての意味	定語的用法	述語的用法	名詞としての意味	用例
13	<i>duli</i> [duli]	背が低い	<i>duli kaş</i> 背が低い男 背が低い男	<i>Yaw duli.</i> 彼 背が低い 彼は背が低い。	小人	<i>Ya duli nowdəy.</i> あの 小人 泣いた あの小人が泣いた。
14	<i>foş</i> ¹²⁴ [foş]	無口の	<i>foş xalg</i> 無口の人 無口の人	<i>Yaw foş.</i> 彼 無口の 彼は無口だ。	無口	<i>Foş wəzday.</i> 無口 来た 無口が来た。
15	<i>kyak</i> [kjak]	疲れている (頭について)	<i>kyak xalg</i> 疲れている人 疲れている人	<i>Yaw kyak.</i> 彼女 疲れている 彼が疲れている	馬鹿	<i>Ya kyak mast.</i> あの 馬鹿 酔っている あの馬鹿は酔っている。
16	<i>kərd</i> [kərd]	曲がっている	<i>kərd kak</i> 曲がっている目 寄り目の	<i>kak kərd.</i> 目 曲がっている 彼は寄り目だ。	寄り目	<i>Kərd baf nəwind.</i> より目の 良く 見えない より目の人は良く見えない。
17	<i>krət</i> ¹²⁵ [krit]	どけちな	<i>krət xalg</i> けちな人 けちな人	<i>Yaw krət.</i> 彼女 けちな 彼はけちだ。	どけち	<i>Krət ər rdown xuş nast.</i> けちには あげる好き ない けちは、(人にものを) あげるのを好まない。
18	<i>lup</i> [lup]	大きい	<i>lup xalg</i> 大きい人 大きい人	<i>Yaw lup.</i> 彼 大きい 彼が大きい。	組織の長 ボス	<i>Lup sar wizit.</i> ボス 明日 来る ボスが明日来る。
19	<i>maţ</i> [maţ]	賢い	<i>maţ xalg</i> 賢い 人 賢い人	<i>Yaw maţ.</i> 彼 賢い 彼は賢い。	賢い人	<i>Maţ kəliciz dişt.</i> 賢い すべてのことわかる 賢い (人) なんでもわかる。
20	<i>muq</i> ¹²⁶ [muq]	せむしの	<i>muq xalg</i> せむしの人 せむしの人	<i>Yaw muq.</i> 彼 せむしの 彼はせむしの。	せむしの 人	<i>Muq wizit.</i> せむしの人 来る せむしの人がある。
21	<i>sənd</i> ¹²⁷ [sənd]	婚外子の	<i>sənd za</i> 婚外子の 子 婚外子の子	<i>Yaw sənd.</i> 彼 私生の 彼は、婚外子だ。	ろくでなし	<i>Sənd qobil.</i> ろくでなし 怒った ろくでなしが怒った。
22	<i>tīt</i> ¹²⁸ [tīt]	どもりのある	<i>tīt xalg</i> どもりのある 人 どもりのある人	<i>Yaw tīt.</i> 彼 どもりのある 彼はどもりがある。	どもりの 人	<i>Ya tītəş qsa xand.</i> あのどもりのことの人 話ししている どもりの人が話ししている。
23	<i>ţoy</i> [toj]	貧しい	<i>ţoy xalg</i> 貧しい人 貧しい人	<i>Yaw ţoy.</i> 彼 貧しい 彼は貧しい。	貧乏人	<i>Wuz ţoy nast.</i> 私 貧乏人 ない 私は貧乏人ではない。
24	<i>wanjin</i> ¹²⁹ [wandʒin]	大食 (おおぐい) の	<i>wanjin xalg</i> 大食の人 大食の人	<i>Yaw wanjin.</i> 彼 大食の 彼は 大食の。	大食の人 (大食漢)	<i>Wanjin tqi yit.</i> 大食の人 沢山 食べる 大食の人がたくさん食べる。
25	<i>wəşəkjin</i> [wəşikdʒin]	臆病な	<i>wəşəkjin kaş</i> 臆病な男 臆病な男	<i>Yaw wəşəkjin.</i> 彼 臆病な 彼は臆病だ。	臆病者	<i>Wəşəkjin wəzday.</i> 臆病者 来た 臆病者が来た。
26	<i>xot</i> [xot]	痩せている	<i>xot xur</i> 痩せているロバ 痩せているロバ	<i>Yaw xot.</i> 彼 痩せている 彼は痩せている。	痩せている 人	<i>Xot yark cart.</i> 痩せている人 仕事 する 痩せている人が仕事する。
27	<i>yərǰ</i> [yərǰ]	白い	<i>yərǰ wəş</i> 白い 草 白い草	<i>Yaw şafş yərǰ.</i> 彼 髪 白い 彼の髪が白い。	ミルク	<i>Yərǰəy puv-ən.</i> ミルクティー 飲む - 私たち 私達はミルクティーを飲む。
28	<i>yumji</i> [yumdʒi]	双子の	<i>yumji za</i> 双子の子 双子の子	<i>Yawişt yumji.</i> 彼ら 双子の 彼らは双子だ。	双子	<i>Yumjiişt wəzdi.</i> 双子たち 来た 双子たちが来た。

¹²⁴ 形容詞語彙としても名詞語彙としても差別的なニュアンスを有している。

¹²⁵ 形容詞語彙としても名詞語彙としても差別的なニュアンスを有している。

¹²⁶ 形容詞語彙としても名詞語彙としても差別的なニュアンスを有している。

¹²⁷ 形容詞語彙としても名詞語彙としても差別的なニュアンスを有している。

¹²⁸ 形容詞語彙としても名詞語彙としても差別的なニュアンスを有している。

¹²⁹ 形容詞語彙としても名詞語彙としても差別的なニュアンスを有している。

	語彙	形容詞としての意味	定語的用法	述語的用法	名詞としての意味	用例
29	zart [zart]	黄色い	<i>zart piš</i> 黄色い猫 黄色い猫	<i>Yaw zart.</i> 彼 黄色い 彼は黄色い。	黄色	<i>Zart yuti.</i> 黄色 勝った 黄色 (チーム) が勝った。
30	žmiq [žmiq]	背が低い	<i>žmiq xalg</i> 背が低い人 背が低い人	<i>Yaw žmiq.</i> 彼 背が低い 彼は背が低い。	小人	<i>Žmiq wəzd.</i> 小人 来た 小人が来た。
31	žraťasin [žraťasin]	おしゃべりの	<i>žraťasin řinan</i> おしゃべりの女 おしゃべりの女	<i>Yaw žraťasin.</i> 彼女 おしゃべりの 彼女はおしゃべりだ。	おしゃべりの人	<i>Žraťasin nařtəy.</i> おしゃべりな人 姿を消した おしゃべりな人が消えた。

3.2.3 品詞として形容詞でも副詞でも使用されるタイプ

調査対象の 400 語の形容詞のうち、18 の形容詞は、品詞として形容詞でも副詞でも用いられる。

形容詞か副詞か、どちらなのかについては、文脈によって判断される。当該タイプを形容詞として文中で用いる場合、基本的には、定語としても述語としても使用することができる(表 45 を参考)。しかし、当該タイプの形容詞の中で、表 45 の 7 番目の形容詞 *mðar* 「昼の」、10 番目の形容詞 *purzəng* 「晩の」、11 番目の形容詞 *sari* 「朝の」については、定語的用法のみに限定されている。これらの 3 つの形容詞は、述語として使用されることはない。

表 45 品詞として形容詞でも副詞でも使われる語彙

	ローマ字表記	語義	定語的用法	述語的用法	副詞	副詞の用例
1	aq [aq]	正しい	<i>aq xalg</i> 正しい人 正しい人	<i>Yaw aq.</i> 彼 正しい 彼は正しい。	正しく	<i>Yaw aq jwob rətəy.</i> 彼の 正しく 答え 与えた 彼は正しく答えた。
2	baf [baf]	良い	<i>baf xalg</i> 良い 人 良い人	<i>Yaw baf.</i> 彼 良い 彼は良い (人だ)。	良く 元気に	<i>Yaw baf yark cart.</i> 彼 良く 仕事 する 彼は良く働いている。
3	bland [bland]	高い	<i>bland ku</i> 高い 山 高い山	<i>Ya ku bland.</i> その 山 高い その山が高い。	高く 上に	<i>Tum bland mə san.</i> あまり 高く ない 登れ あまり高く登らないで下さい
4	čəst [čřst]	強い	<i>čəst xalg</i> 強い 人 強い人	<i>Yaw čəst.</i> 彼 強い 彼は強い。	強く	<i>Yəm řvən čəst vədər.</i> この 縄 強く 持って この縄を強く持って下さい。
6	fartas [fartas]	速い	<i>fartas səy</i> 速い 兎 速い兎	<i>Səy fartas.</i> 兎 速い 兎は速い。	速く 急に 突然に	<i>Yaw fartas gəfst.</i> 彼 (彼女) 速く 走る 彼は速く走る。
7	mðar [mðar]	昼の	<i>mðar awqot</i> 昼の ご飯 昼ご飯	—	昼に	<i>mðar miwa yaw- əm.</i> 昼に 果物 食べる - 私 私は昼に果物を食べる。
8	oson [oson]	簡単な	<i>oson sawol</i> 簡単な 質問 簡単な質問	<i>Yət sawol oson.</i> その 質問 簡単 その質問は簡単だ。	簡単	<i>Yət misol oson al crak.</i> その 問題 簡単に 解決 する その問題は簡単に解ける。
9	osta [osta]	遅い	<i>osta xalg</i> 遅い 人 遅い人	<i>Yaw osta.</i> 彼 遅い 彼はのろまだ。	遅く 静か	<i>Xur osta rəřt.</i> ロバ 遅く 行く ロバは遅く行く。

	ローマ字 表記	語義	定語的用法	述語的用法	副詞	副詞の用例
10	pərzəŋg [pɪrziŋg]	晩の	pərzəŋg šot 晩の ご飯 晩御飯	—	夕方に	Yaw pərzəŋg yark vəçəvd. 彼 夕方に仕事 終える 彼は夕方に仕事を終える。
11	sari [sari]	朝の	sari nwtək 朝の 風 朝の風	—	朝に	Zaišt sari maşq carən. 子供達朝に 体操 する 子供達は朝に体操をする。
12	sbək [sbik]	軽い	sbək vtər 軽い 荷物 軽い荷物	Vtər sbək. 荷物 軽い 荷物が軽い	簡単に 軽く	Yaw vtər sbək vitəy. 彼の荷物 軽く なった 彼の荷物は軽くなった。
14	şux [şux]	丈夫な 強い 固い	şux švən 丈夫な紐 丈夫な紐	Yət švən şux. その紐 丈夫な その紐は丈夫だ。	強く 丈夫 固く	Švən şux vətər. 紐 強く 持って 紐を強く持って下さい。
15	şəðd [şəðd]	新しい	şəðd mošin 新しい車 新しい車	Mošin şəðd. 車 新しい この車は新しい。	ちょう ど	Yaw şəðd yark dwom kərti. 彼 新たに仕事 始めた 彼は新たに仕事を始めた。
16	tiz [tiz]	速い	tiz mošin 速い 車 速い車	mošin tiz 車 速い 車が速い	速く	Mošin tiz viti. 車 速く 起きる-私 車速くなった。
17	wir [wir]	孤独な	wir xalg 孤独な人 孤独な人	Yaw wir. 彼(彼女) 孤独な 彼(彼女) は孤独だ。	孤独に 一人で	Yaw wir ald. 彼(彼女) 孤独に生きている 彼(彼女) は孤独に生きている。
18	3aq [dzaq]	小さい	3aq za 小さい子供 小さい子供	Yaw 3aq. 彼 小さい 彼は小さい。	少し	Maž yəz 3aq yark kərtəy. 私 昨日 少し 仕事 した 私は昨日少しだけ働いた。

第4章 各国のワヒー語形容詞語彙に基づく方言区分

本章ワヒー語の方言では、ワヒー語話者の村落・集落のあるタジキスタン、アフガニスタン、パキスタン、中国のワヒー語の方言区分について、筆者による形容詞語彙の調査結果に基づいて導き出された仮説を提示する。

4.1 タジキスタンのワヒー語の方言区分

本章では、ワヒー語の新しい方言の可能性を提示する。これまでタジキスタンのワヒー語における方言区分については、先行研究がいくつかあった。しかし、その区分については、研究者によって見解が異なる。今回の調査結果から、国ごとの4つの大方言のみならず、タジキスタンに3方言、アフガニスタンに4方言、パキスタンに5方言、中国に2方言があるという、小方言の存在の可能性を指摘する。具体的には、ワヒー語は4つの大方言と、さらに12の下位方言に分類できる可能性が判明したことについて説明する。

タジキスタンのワヒー語における各方言の区分は研究者によって異なる。パハリナ¹³⁰は、タジキスタンのワヒー語を3方言、すなわち、西部方言、中部方言、東部方言に分けている。より具体的には、中央アジア南部、タジキスタンのパミールを東から西に流れるピヤンジ川流域およびパミール川下流域に点在するワヒー人村落を三つの方言地域に区別し、Shitkharv村が西部方言と中部方言を地域的に区分する村落、Langar村が中部方言と東部方言を区分する村落としている（Пахалина 1975）。

ラシュカルベコフは、ワヒー語の方言を3つの方言ではなく、ピヤンジ川上流域およびワハンダリヤ川下流・中流域の上部方言とピヤンジ川下流域の下部方言の2つの方言に区分している。パハリナによって区分された中部方言と東部方言はラシュカルベコフによる上部方言に、西部方言は下部方言にほぼ対応している。

ステ布林・カメンスキーは、タジキスタンのワヒー語を上部方言、中部方言、下部方言の3つの方言に分類している。

表 46 タジキスタンのワヒー語の方言区分

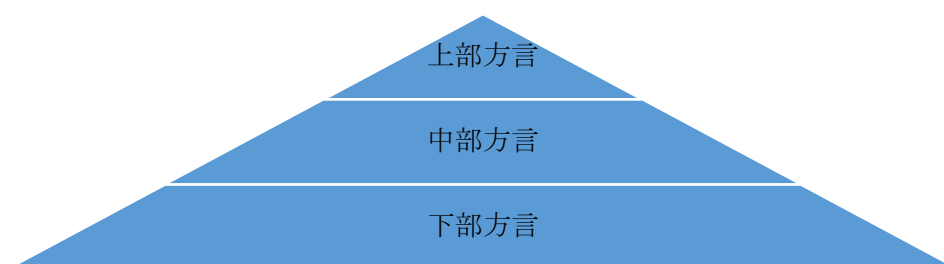
パハリナの方言区分	タジク東部方言	タジク中部方言	タジク西部方言
ラシュカルベコフの方言区分	タジク上部方言		タジク下部方言
ステ布林・カメンスキーの方言区分	タジク上部方言	タジク中部方言	タジク下部方言

この上部方言はパハリナによる東部方言、中部方言は中部方言、下部方言は西部方言にほぼそのまま対応している。しかし、ステ布林・カメンスキーは自身の調査研究によりタジ

¹³⁰ パハリナは、ワヒー語の音韻論（母音、子音、アクセント）と形態論（名詞、形容詞、数詞、代名詞、動詞、副詞、前置詞、後置詞、接続詞）を体系的に記述し、ロシア語訳付きのテキストとロシア語・ワヒー語辞典を作成した。

キスタン側のピヤンジ川流域、パミール川流域のワヒー人村落名を具体的に記すのみならず、アフガニスタン側のピヤンジ川流域、ワハンダリヤ側流域のワヒー人村落名を明記した点で異なる（Стеблин-Каменский 1999）。筆者は、ステブリン・カメンスキーによる研究成果の信頼度などを総合的に判断し、ステブリン・カメンスキーの分類を、タジキスタンのワヒー語の方言区分として採用する。参考までに、各方言の話者が暮らす地域の標高について指摘すると、タジク下部方言、タジク中部方言、タジク上部方言の順に標高が高くなっている（図5を参照）。

図5 タジキスタンのワヒー語方言と標高



4.1.1 タジキスタンのワヒー語形容詞を用いた方言調査

ここでは、ワヒー語話者が集住する村落・集落のあるタジキスタン国内のワヒー語の方言区分について、検討・考察にする。

4.1.2 タジキスタンのワヒー語形容詞を用いた方言調査の方法

筆者は、タジキスタンにおけるワヒー語の方言上の差異を独自の調査によって確かめる目的で、本稿の調査対象とした400語のワヒー語形容詞について、タジク下部方言、タジク中部方言、タジク上部方言の各方言を話すワヒー人村落・集落出身で、現在ロシアで出稼ぎ労働をしていたワヒー語母語話者30人に対して、インフォーマント調査を行った。

調査時期、調査場所、インフォーマントの出身地と人数、年齢、録音機器は、以下のとおりである。

調査方法：①アンケート：400語の各形容詞の使用状況等に関する調査

筆者は、回答の最中にインフォーマントの傍らで待機した。インフォーマントには、形容詞（発音記号付き）の意味がわかる場合には○、わからない場合には×をつける、発音が異なる場合には、ローマ字ないしキリル文字でその違いを記すよう指示した。当該の形容詞の意味がわからなかった場合には、筆者が形容詞の意味を伝え、インフォーマントが実際に使っている、所与の意味に相当する別の形容詞を挙げてもらった。また、所与の意味に相当する別の形容詞を使っていない場合についても確認した。

②半構造的インタビュー：

話題は、インフォーマントによって異なる。ワヒー人のふるさと、パミールの歴史、家で話す言語、結婚式など、自由に語ってもらった。インフォーマントのインタビューの時間が10～20分程度である。自然な会話を楽しみながら、録画することを心がけた。この音声録画資料から形容詞の使用状況を確認し、分析を行った。

調査時期：2014年5月～2015年8月

調査場所：ロシア連邦ウファ市、エカチェリンブルグ市

インフォーマントの出身地と人数：

①下部方言の集落（シュタルフ、ダルシャイ、ナグト、シュシム、ダシュト）、10人（男8、女2）

②中部方言の集落（ブランク、ヤムグ、プトゥプ）、10人（男10）

③上部方言の集落（キフ、アソル、ゾング、ズゲバント）、10人（男8、女2）

④年齢：

下部方言のインフォーマント（20代-3名、30代-3人、40代-2人、50代-1人、60代-1人）

中部方言のインフォーマント（20代-3名、30代-1人、40代-2人、50代-1人、60代-2人、70代-1人）

上部方言のインフォーマント（20代-2名、30代-4人、40代-3人、70代-1人）

録音機器：Sony handycam HDR-PJ590

4.1.3 タジキスタンのワヒー語形容詞を用いた方言調査の結果

表47は、調査対象となった400語に関するアンケート調査の結果をまとめたものである。表中で使われている記号は、以下の意味を持っている。

- 当該形容詞の意味を理解し、かつ、それを基本的に同じ発音で使用している。
- 無記号 当該形容詞の意味を理解し、かつ、それを異なる発音で使用している。
異なる綴りと発音を記載。
- ×× 当該形容詞の意味を理解せず、かつ現在それを使用していない。
- × 当該形容詞の意味を理解せず、別のワヒー語またはタジク語を使用している。
別の語の綴りと発音を記載。
- △ 当該形容詞の意味を理解できるが、別のワヒー語またはタジク語を使用している。

緑色の帯で示された語はタジク語の語彙、水色の帯で示された語はワヒー語の語彙を示している。
400語の内、朱色の数字はステブリン・カメンスキーが記録した231の形容詞語彙を示している。

表 47 タジキスタンのワヒー語形容詞に関する 3 方言別の調査結果

	ワヒー語形容詞	タジク下部方言	タジク中部方言	タジク上部方言	意味
1	abađang [abađaŋ]	○	○	○	馬鹿な
2	ablaq [ablaq]	××	××	××	まだらの
3	abol [abol]	○	○	○	可愛いそうな
4	abrad [abrad]	○	○	○	ずるい
5	ajoib [ajoib]	○	○	○	面白い
6	alak [alak]	olək [olək]	olək [olək]	olək [olək]	弱い
7	ardagan [ardagan]	××	××	××	馬鹿な
8	alo I [alo]	○	○	○	とても良い
9	alo II [alo]	××	××	××	まだらの
10	alol [alol]	○	○	○	正直な、 ハラルの
11	amrikoi [amrikoji]	○	○	○	アメリカの
12	andəw [andiw]	× xasis[xasis]	○	○	けちな（差別的な語彙） ¹³¹
13	aq [aq]	○	○	○	正しい
14	arom [arom]	○	○	○	悪い、 正しくない
15	arsoləng [arsoliŋ]	△ arsola[arsola]	○	○	毎年の
16	arxila [arxila]	○	○	○	色々な
17	arzanda [arzanda]	○	○	○	価値のある
18	arzon [arzon]	○	○	○	安い
19	asoiš [asoif]	○	○	○	静かな
20	awora [awora]	○	○	○	悩ました 妨げた
21	ayos [ajos]	○	○	○	涼しい
22	aziz [abrad]	○	○	○	親愛な
23	badbaxt [badbaxt]	○	○	○	不幸な（差別的な語彙）
24	badkor [badkor]	○	○	○	非道な（差別的な語彙）
25	badnošəkr [badnoʃikr]	○	○	○	無感謝の（差別的な語彙）

¹³¹ 調査対象のワヒー語形容詞語彙 400 語のうち、43 語が差別的な意味を持つ語彙である。紙面の関係上、表 47 においてのみ、差別的な意味を持つ形容詞語彙に対して、「意味」の後に「(差別的な語彙)」と付記する。

	ワヒー語形容詞	タジク下部方言	タジク中部方言	タジク上部方言	意味
26	baf [baf]	○	○	○	良い
27	baj [baɟ]	○	○	○	太い 大きい
28	bajbræt [baɟbrɪt]	○	○	○	大きな口髭の
29	bičora [biʃora]	○	○	○	貧しい
30	bikænd [bikænd]	○	○	○	独身の
31	bimani [bimani]	○	○	○	意味がない
32	bimor [bimor]	○	○	○	病気の
33	bimza [bimza]	○	○	○	美味しくない
34	biqwat [biqwat]	○	○	○	強くない
35	birwoj [birwoɟ]	○	○	○	不首尾の、うまくい ない
36	bisawod [bisawod]	○	○	○	無学の（差別的な語 彙）
37	bisoəb [bisoəb]	○	○	○	放浪の、浮浪の（差 別的な語彙）
38	bistora [bistora]	○	○	○	星のない
39	biwa [biwa]	○	○	○	後家の、未亡人の（差 別的な語彙）
40	biwars [biwars]	○	○	○	不便な
41	bixnər [bixnɪr]	××	○	○	ぶしつけな
42	bloq [bloq]	○	○	○	出目の（差別的な語 彙）
43	brobar [brobar]	○	○	○	等しい
44	boyi [boyi]	○	○	○	父母兄弟の
45	boy [boj]	○	○	○	お金持ちの
46	bomani [bomani]	○	○	bmani [bmani]	面白い、 意味がある
47	buqəbor [buqəbor]	××	××	××	悲しい
48	buryo [burjo]	××	××	××	黄暗斑点の
49	buydoq [bujdoq]	××	○	××	独身の
50	b(ə)ɖams [b(ə)ɖams]	△ vul[vul]	△ vul[vul]	○	腐った
51	b(ə)ʒət [b(ə)ʒət]	○	○	○	嫉妬深い（差別的な 用語）
52	b(ə)land [b(ə)land]	○	○	○	高い
53	bəpo [bəpo]	××	××	××	現金の
54	bəqam [bəqam]	××	××	××	真赤な

	ワヒー語形容詞	タジク下部方言	タジク中部方言	タジク上部方言	意味
55	b(ə)rik [b(ə)rik]	○	○	○	狭い、細い
56	b(ə)rətčəpar [b(ə)ritʃəpar]	○	○	○	大きな口髭の
57	bərwoj [bərwodʒ]	○	○	○	見事な
58	bəc [bɪts]	bəc [bəts]	○	○	小さい
59	bər [bir]	××	××	○	退屈な
60	bzərg [bzɪrg]	○	○	○	偉い
61	cil [tsil]	××	○	○	崩れやすい、もろい
62	cuk [tsuk]	○	○	○	生まれたばかりの
63	cuq [tsuq]	○	○	○	立っている
64	čal [ʃal]	○	○	○	濡れている
65	čand I [ʃand]	× pok[pok]	○	○	選り抜きの
66	čand II [ʃand]	× luč[luʃ]	○	○	裸の
67	čangčlaxt [ʃangʃlaxt]	○	○	○	ぐしゃぐしゃになった
68	čap I [ʃap]	○	○	○	左の
69	čap II [ʃap]	○	○	○	逆の
70	čars [ʃars]	××	××	××	素早い
71	čati [ʃati]	△ laqwa[laqwa]	○	○	くだらない（差別的な語彙）
72	čarv [ʃar]	○	○	○	脂っこい
73	čuʃ [ʃuʃ]	○	○	○	破れている
74	čloq [ʃloq]	○	○	○	びっこの（差別的な語彙）
75	čol [ʃol]	○	○	○	額が白く体が黒い
76	čolt [ʃolt]	○	○	○	ぼろぼろの
77	čoltmani [ʃoltmani]	××	××	××	肉太の
78	črəq [ʃriq]	××	××	××	砕けやすい
79	čəqər [ʃəqər]	○	○	○	目の明るい
80	čəst [ʃɪst]	○	○	○	強い
81	darbdar [darbdar]	○	○	○	人の家を渡り歩く、 人の家にやっかいになっ てばかりいる (差別的な語彙)

	ワヒー語形容詞	タジク下部方言	タジク中部方言	タジク上部方言	意味
82	dəq [dəq]	zəq /zəq/	zəq /zəq/	○	寂しい
83	dərg [dərg]	○	○	○	妊娠した
84	dəst [dəst]	○	○	○	内部の 内側の
85	ɖac [ɖats]	△ pastqad [pastqad]	△ pastqad [pastqad]	○	背が低い
86	ɖang [ɖaŋ]	△ mast [mast]	△ mast [mast]	○	酔った
87	ɖaqək [ɖaqək]	××	××	××	怠け者の（差別的な 語彙）
88	ɖoc [ɖots]	△ ser [ser]	○	○	満腹の
89	ɖox [ɖox]	△ xarob [xarob]	○	○	痩せている
90	ɖuli [ɖuli]	××	××	××	背が低く太った 角の短い、獣の（差 別的な語彙）
91	ɖunʒg [ɖunʒg]	○	○	○	どもっている（差別 的な語彙）
92	ɖəm [ɖim]	○	○	○	堆積した、 多数の
93	ɖir [ɖir]	○	○	○	遠い
94	ɖərd [ɖərd]	○	○	○	ぶちの
95	ɖəʃ [ɖəʃ]	○	○	○	遅い
96	foʃ [foʃ]	○	○	○	無口な（差別的な語 彙）
97	fəndəq [fəndəq]	○	○	○	しし鼻の（差別的な 語彙）
98	fəšk [fəʃk]	○	○	○	しし鼻の（差別的な 語彙）
99	garm [garm]	○	○	○	温かい、暖かい
100	gləc [gləts]	○	○	○	深い
101	grənʃ [grəndʒ]	○	○	○	黴くちやの
102	gəɖwəɖ [gəɖwəɖ]	△ nyər [nyər]	△ nyər [nyər]	△ nyər [nyər]	入り混ざった
103	gul [gul]	○	○	○	おしの
104	gərinɖa [gərinɖa]	○	○	○	噛みぐせのある
105	gənoɡəɖ [gənoɡin]	○	○	○	色々な
106	ʃami [ʃami]	○	○	○	疲れている
107	ʃəzd [ʃəzd]	○	○	○	汚い
108	ʃdora [ʃdora]	△ lup [lup]	△ lup [lup]	○	大きい

	ワヒー語形容詞	タジク下部方言	タジク中部方言	タジク上部方言	意味
109	ʔond [ʔond]	○	○	○	もごもごと鼻声で話す (差別的な語彙)
110	ʔmirs [ʔmirs]	○	○	○	退屈な
111	ʔələʃjin [ʔələʃdʒin]	○	○	○	悲しい
112	ʔəliz [ʔəliz]	○	○	○	不衛生な
113	ʔərra 1 [ʔəra]	○	○	○	化膿した
114	ʔərra 2 [ʔəra]	○	○	○	熟していない
115	ʔrung [ʔərun]	○	○	○	重い
116	ʔət [ʔət]	○	○	○	汚れている
117	ʔəʒma [ʔəʒma]	○	○	○	半分乾いた
118	ʔərdəmbic [ʔirdimbits]	××	××	○	賑やかな
119	ʔərpzəv [kərpziv]	○	○	○	心の冷たい、人間味がまったくない (差別的な語彙)
120	ilmi [ilmi]	○	○	○	科学的な
121	jafs [dʒafs]	○	○	○	連合の
122	janjar [dʒandʒar]	○	○	○	痺れている
123	jald [dʒald]	○	○	○	速い、早い
124	jif [dʒif]	××	××	○	皺になった
125	joil [dʒoil]	○	○	○	無学な、無知な
126	jwon [dʒwon]	○	○	○	若い
127	jəljəlon [dʒəldʒəlon]	○	○	○	灼熱した
128	jərdəng [dʒərdəng]	××	××	××	寒さや風で皮膚が赤くなっている
129	jəta [dʒəta]	○	○	○	訛りのある
130	jər [dʒir]	○	○	○	当たり前の
131	jənjaw [dʒəndzaw]	××	××	○	ぎざぎざの
132	jəq [dʒəq]	××	××	○	半開きの
133	kal [kal]	○	○	○	禿頭の
134	kam [kam]	○	○	○	少しの
135	kar [kar]	○	○	○	響の (差別的な語彙)
136	krət [krit]	△ xasis[xasis]	△ xasis[xasis]	○	けちな

	ワヒー語形容詞	タジク下部方言	タジク中部方言	タジク上部方言	意味
137	kur [kur]	○	○	○	目が見えない (差別的な語彙)
138	kwok [kwok]	○	○	○	半開きの
139	kələk [kəlik]	××	××	××	丈夫な、固い
140	kəmejt [kəməit]	××	××	××	栗毛の
141	kərang [kərang]	××	××	××	栗毛の
142	kərd [kərd]	○	○	○	曲がった、ゆがんだ
143	kərdčəžm [kərdʧəžm]	○	○	○	より目の (差別的な語彙)
144	kəf [kəf]	○	○	○	短い
145	kəri [kiri]	○	○	○	けちな
146	kliwa [kliwa]	○	○	○	うんざりする気持ちにさせる (差別的な語彙)
147	kyak [kjak]	○	○	○	頭が疲れている
148	ladbad [ladbad]	○	○	○	弱い、疲れている
149	lalm [lalm]	○	○	○	放浪の
150	lalmi [lalmi]	○	○	○	野生の
151	lang [lang]	○	○	○	びっこの (差別的な語彙)
152	lapʔaš [lapʔaš]	○	○	○	口の大きい (差別的な語彙)
153	lapʔiš [lapʔiš]	○	○	○	耳の大きい (差別的な語彙)
154	laqdaq [laqdaq]	△ ladbad[ladbad]	○	○	弱い、疲れている
155	liw [liw]	○	○	○	気狂いの (差別的な語彙)
156	lok [lok]	××	××	○	選り抜きの
157	lup [lup]	○	○	○	大きい、年配の
158	ləys [ləjs]	××	××	××	脂肪の多い、太った
159	mang [maŋ]	××	××	××	太い、油っぽい
160	mašar [maʃir]	○	○	○	有名な
161	maʔ [maʔ]	××	××	○	賢い
162	mirbon [mirbon]	○	○	○	優しい
163	muq [muq]	××	××	××	せむしの (差別的な語彙)
164	murš [murš]	××	× θətk[θətk]	○	こねた

	ワヒー語形容詞	タジク下部方言	タジク中部方言	タジク上部方言	意味
165	məðætəŋg [məðiriŋ]	○	○	○	昼の
166	mənsik [mənsik]	××	××	××	どけちな (差別的な語彙)
167	məryʉč [məryuʉ]	××	○	○	5本足や6本足で生まれた
168	mərz [mərz]	○	○	○	お腹がすいている
169	mətətəŋg [mətətəŋ]	××	××	××	愚かな
170	məriz [məriz]	△ bimor[bimor]	△ bimor[bimor]	△ bimor[bimor]	病気の
171	mək [mik]	○	○	○	両耳がない
172	məʃkil [miʃkil]	○	○	○	難しい
173	nik [nik]	○	○	○	見事な
174	nikbaxt [nikbaxt]	○	○	○	運がいい
175	nikkor [nikkor]	○	○	○	気高い
176	nikrwor [nikrwor]	○	○	○	見事な
177	nili [nili]	○	○	○	青い
178	nivəŋg [niviŋ]	○	○	○	現代の、今の
179	nojoyətk [nojoyətk]	○	○	○	無学の (差別的な語彙)
180	nodon [nodon]	○	○	○	愚かな (差別的な語彙)
181	nomaləŋm [nomaliŋ]	○	○	○	未知の
182	noranji [noranji]	○	○	○	オレンジ色の
183	nozək [nozək]	○	○	○	優しい、軟らかい
184	nyər [njər]	○	○	○	混ざった
185	nərim [nərim]	××	××	××	こま切れの
186	obruydor [obrujdor]	○	○	○	有名な
187	oqil [oqil]	○	○	○	賢い
188	orom [orom]	○	○	○	おとなしい
189	oson [oson]	○	○	○	簡単な
190	osta I [osta]	○	○	○	静かな
191	osta II [osta]	○	○	○	遅い、ゆっくりした
192	oškor [oʃkor]	○	○	○	はっきりした
193	ot [ot]	△ oškor[oʃkor]	○	○	はっきりした、開いている

	ワヒー語形容詞	タジク下部方言	タジク中部方言	タジク上部方言	意味
194	palas [palas]	○	○	○	ピカピカの、輝いた
195	palm [palm]	○	○	○	つるつるした
196	paqək [paqək]	××	××	××	背が低い
197	park [park]	○	○	○	額が白斑で黒い
198	past [past]	○	○	○	低い
199	pastqad [pastqad]	○	○	○	背が低い
200	pisək [pisək]	○	○	○	小さい
201	piš [piʃ]	××	××	× šur[šur]	塩味が強過ぎる
202	pitk [pitk]	○	○	○	腐った
203	plax [plax]	× kal[kal]	○	○	眉毛がない
204	pogza [pogza]	○	○	○	きれいな
205	pok [pok]	○	○	○	きれいな
206	prison [priʃon]	○	○	○	心配そうな
207	puq [puq]	○	○	○	せむしの（差別的な語彙）
208	puʃ [puʃ]	○	○	○	丸い
209	pəçpəç [pəʃpəʃ]	○	○	○	熱い
210	pərgəʃətk [pərgəʃətk]	× qəntar[qəntar]	× qəntar[qəntar]	× qəntar[qəntar]	もつれた
211	pərḫ [pərḫ]	△ tunuk[tunuk]	○	○	薄い、少しの
212	psverz [psvərz]	○	○	○	長い
213	pəč [piʃ]	○	○	○	空の
214	pəʀ [piʀ]	○	○	○	数多くの
215	pəʀzəng [piʀziŋ]	○	○	○	晩の
216	pəʃpətk [piʃpitk]	○	○	bəʃpətk [biʃpitk]	はだしの
217	pək [pik]	○	○	○	中が腐って空になった
218	qaqayək [qaqajək]	××	××	××	小さすぎる
219	qaʃin [qaʃin]	○	○	○	鼻垂れの（差別的な語彙）
220	qayqay [qajqaj]	××	××	××	酸っぱい
221	qila [qila]	○	○	○	難しい、大変な
222	qing [qing]	○	○	○	難しい

	ワヒー語形容詞	タジク下部方言	タジク中部方言	タジク上部方言	意味
223	qobil [qobil]	○	○	○	勇ましい
224	qonəni [qonini]	○	○	○	規則の
225	qəčqa [qəʃqa]	××	××	××	白斑の
226	q(ə)dit [qdit]	××	××	××	焦げた
227	qəlmət [qəlmət]	× jalab[jalab]	× jalab[jalab]	× jalab[jalab]	ずうずうしい
228	q(ə)rib [q(ə)rib]	○	○	○	近い
229	qəzil [qəzil]	××	××	××	灰色の
230	qəntar [qəntar]	○	○	○	もつれた
231	qərc [qərc]	○	○	○	硬い
232	rakš [rakš]	○	○	○	茶色の
233	ranjg [ranjg]	××	××	××	軽い
234	ringrax [ringrax]	○	○	○	ぼんこつの
235	rəš [rəš]	○	○	○	汚れた、汚い
236	rim [rim]	○	○	○	汚れた、汚い
237	rukš [rukš]	××	××	○	焦げた、茶色の
238	rušəw [rušəw]	○	○	○	ずうずうしい (女性 に対する差別的な語 彙)
239	ruxn [ruxn]	○	○	○	白い
240	rost I [rost]	○	○	○	正しい
241	rost II [rost]	○	○	○	右の
242	roz [roz]	○	○	○	同様の
243	rər [rər]	○	○	○	水が汚れている、泥 水の
244	rəšan [rəšan]	○	○	○	明るい
245	samosam [samosam]	○	○	○	急いでいる
246	saməla [saməla]	○	○	○	急いでいる
247	sarəng [sarəng]	○	○	○	朝の
248	sbək [sbək]	○	○	○	軽い
249	sinzɡ [sinzɡ]	○	○	○	汚れてざらざらした
250	sirnmək [sirnmək]	○	○	○	塩辛い

	ワヒー語形容詞	タジク下部方言	タジク中部方言	タジク上部方言	意味
251	sirosil [sirosil]	○	○	○	収穫の、収穫量の多い
252	siryupk [sirjupk]	△ sirob sirob	△ sirob sirob	△ sirob sirob	水が多い
253	skurf [skurf]	○	○	○	ざらざらした
254	snor [snor]	○	○	○	薄い
255	sody [sady]	××	××	××	平らな
256	sasta [sasta]	××	××	××	安い
257	soy [soj]	○	○	○	独身の
258	strin [strin]	○	○	○	不妊の
259	strosk [strosk]	××	××	○	よろめきながらの
260	suv [suv]	○	○	○	去勢されていない
261	sāda [sida]	sada [sada]	○	○	足が疲れている
262	sāng [sin]	○	○	○	寒くてぶるぶるする
263	sār [sir]	○	○	○	寒い
264	sāst [sist]	○	○	○	弱い
265	sākr [səkr]	○	○	○	赤い
266	sānaf [sənaf]	××	××	○	弱った、痩せている
267	sānd [sənd]	○	○	○	私生児の
268	sārxān [sərxin]	××	××	××	淡黄色毛の
269	sātk [sətk]	○	○	○	満腹の
270	s(ə)torsar [sətorsar]	○	○	○	額が白い
271	šay [ʃay]	○	○	○	あらびきの
272	šayruy [ʃayruj]	○	○	○	あばたのある (差別的な語彙)
273	šak [ʃak]	○	○	○	悪い
274	šal [ʃal]	○	○	○	手が不自由な (差別的な語彙)
275	šgard [ʃgard]	○	○	○	曲がっている
276	šilaqasin [ʃilaqasin]	○	○	○	口が軽く全く信用ならない (差別的な語彙)
277	škop [ʃkop]	○	○	○	去勢された
278	šlat [ʃlat]	○	○	○	生ぬるい

	ワヒー語形容詞	タジク下部方言	タジク中部方言	タジク上部方言	意味
279	šlavz [ʃlavz]	○	○	○	滑らかな
280	šlax [ʃlax]	○	○	○	裸の
281	šlaxsar [ʃlaxsar]	○	○	○	禿げた
282	šlot [ʃlot]	△ mlovim[mlojim]	○	○	軟らかい
283	šmar [ʃmar]	××	××	○	かび臭い
284	šmæt ^{edc} [ʃmɪt]	××	××	○	足が麻痺した
285	šov [ʃov]	○	○	○	大人しい、静かな
286	špəng [ʃpɪŋ]	△ grəš[grəʃ]	○	○	ひどく痒い
287	širin [ʃirin]	○	○	○	平らな
288	šqab [ʃqab]	○	○	○	面白い、楽しい
289	štab [ʃtab]	šqab [ʃqab]	šqab [ʃqab]	šqab [ʃqab]	面白い、楽しい
290	štaq [ʃtaq]	○	○	○	平らな、平坦な
291	šundr [ʃundr]	○	○	○	暖かい
292	šux [ʃux]	○	○	△ šəm[ʃim]	面白い
293	šəðəp [ʃdɪp]	× čal[ʃal]	× čal[ʃal]	○	じめじめした
294	šək [ʃək]	○	○	○	インポテンツの
295	šəmban [ʃəmbam]	× saro[saro]	× saro[saro]	× saro[saro]	平らな
296	šəng [ʃəŋg]	○	○	○	ぼろぼろの
297	šəntər [ʃəntər]	× kərdčəzm[kərdʃəzm]	× kərdčəzm[kərdʃəzm]	× kərdčəzm[kərdʃəzm]	斜視の（差別的な語彙）
298	šəxsakəzɡ [ʃəksakɪzɡ]	△ gzaranda[ɡzaranda]	○	○	通行の
299	šəxč [ʃəxtʃ]	○	○	○	薄い
300	šəm ¹³³ [ʃim]	○	○	○	怠け者の、面白い
301	šərj [ʃardʒ]	○	○	○	かさかさした
302	šinax [ʃinax]	××	××	××	毛が白い
303	šungin [ʃuŋɡin]	○	○	○	木造の
304	šur [ʃur]	○	○	○	塩辛い

¹³² ステブリン・カメンスキーは、同義語として šət [ʃɪt] も併記している (Стеблин-Каменский 1999:332) が、便宜上、本研究では šət [ʃɪt] を除外した。

¹³³ 下部方言および中部方言では「怠け者の」という意味で、上部方言では「面白い」という意味で使用されている。

	ワヒー語形容詞	タジク下部方言	タジク中部方言	タジク上部方言	意味
305	šux [šux]	○	○	○	硬い、強い、閉まっている
306	šəftal [šəftal]	××	○	○	老いぼれの（差別的な語彙）
307	šəđd [šəđd]	○	○	○	新しい
308	šəyak [šəyak]	○	○	○	毛が白い
309	šəw [šiw]	○	○	○	黒い
310	talx [talx]	○	○	○	まずい、辛い
311	tang [tang]	○	○	○	狭い
312	tiz I [tiz]	○	○	○	速い 早い
313	tiz II [tiz]	○	○	○	辛い、鋭い
314	tkabər [tkabir]	○	○	○	退屈な
315	tračk [traŋk]	○	○	○	酸っぱい
316	tring [triŋ]	○	○	○	エネルギッシュな、 力のみなぎった、元 気な
317	təđd [təđd]	× tiz[tiz]	× tiz[tiz]	○	鋭い
318	trəšp [trəšp]	trəš [triš]	trəš [trəš]	○	酸っぱい
319	tuŋi [tuŋidʒ]	○	○	○	山羊の
320	torik [torik]	○	○	○	暗い
321	toza [toza]	○	○	○	きれいな、清潔な
322	t(ə)raxk [traxk]	○	○	○	頑丈な、しっかりした
323	tərg [tərg]	○	○	○	濃い
324	təš [təš]	○	○	○	つまらない
325	tər(i) [tir(i)]	○	○	○	ちりじりの
326	tərk [tirk]	××	××	××	美味しい、軟らかい
327	təx [təx]	○	○	○	のどが渴いている
328	təz [təz]	○	○	○	はげ頭の
329	tiŋg [tiŋ]	○	○	○	突っ立っている
330	tiť [tiť]	○	○	○	吃りのある（差別的な語彙）
331	toj [toj]	× kambašal[kambayal]	○	○	ど貧乏な（差別的な語彙）
332	tung [tuŋ]	○	○	○	固い

	ワヒー語形容詞	タジク下部方言	タジク中部方言	タジク上部方言	意味
333	təyɖor [təjɖor]	××	××	××	金持ちの
334	ʃafk [ʃafk]	× maydek[majdek]	safk [safk]	safk [safk] safkək [safkək]	小さい
335	ʃin [ʃin]	○	○	○	温かい、ぬるい
336	ʃətək [ʃətək]	○	○	○	焼けた、燃えた
337	voʒmənd [voʒmənd]	××	○	○	神聖な
338	vrənʃ [vrəndʒ]	○	○	○	妊娠している
339	vulvulak [vulvulak]	××	○	○	いい香りの
340	vərz [vərz]	○	○	○	長い
341	wamʃin [wandʒin]	○	○	○	怖い
342	wanʃin [wandʒin]	○	○	○	大食の（差別的な語彙）
343	wazmin [wazmin]	○	○	○	重い
344	wir [wir]	toqa /toqa/	toqa /toqa/	○	孤独な
345	wowilo [wowilo]	○	○	○	迷っている
346	wuč [wuʃ]	○	○	○	上の
347	wudgəng [wudin]	○	○	○	今日の、今の
348	wəram [wəram]	○	○	○	腫れた
349	wəsk [wəsk]	○	○	○	乾いている、干している
350	wəʃəkʃin [wəʃikdʒin]	○	○	○	臆病な
351	xayč [xajʃ]	○	○	○	濡れている
352	xyar [xjar]	○	○	○	老いた
353	xnif [xnif]	○	○	○	体の調子が悪い
354	xoli [xoli]	○	○	○	空っぽの
355	xom [xom]	○	○	○	生の
356	xor [xor]	○	○	○	嫌われた
357	xormriʃ [xormriʒ]	× xor[xor]	× xor[xor]	△ xor[xor]	嫌われた
358	xoʃk [xoʃk]	○	○	○	やわらかい
359	xot [xot]	×	○	○	痩せている
360	xuʒg [xuzg]	○	○	○	甘い、おいしい

	ワヒー語形容詞	タジク下部方言	タジク中部方言	タジク上部方言	意味
361	x(ə)laj [xlɑdʒ]	× lup[lup]	△ lup[lup]	○	大きい
362	xəš I [xiʃ]	○	○	○	秘密の
363	xəš II [xiʃ]	○	○	○	楽しい
364	xəšbaxt [xiʃbaxt]	○	○	○	幸せな
365	xəšruiy [xiʃruj]	○	○	○	きれいな
366	xið [xið]	○	○	○	上の
367	xiðmars [xiðmars]	○	○	○	山の
368	xiðsədayi [xiðsədai]	○	○	××	上部ワハンの
369	yīng [jin]	○	yəng [jin]	yəng [jin]	生の
370	yiš [jiʃ]	○	○	○	熟していない、緑色の
371	yišnīn [jiʃnin]	○	○	○	鋼鉄の
372	yoš [joʃ]	○	○	○	若い
373	yumji [jumdʒi]	○	○	○	双子の
374	yuxti [juxtii]	○	○	○	慣れた、訓練した
375	yərǰ [jəɾɟ]	× ruxn[ruxn]	○	○	白い
376	yəǰk [jəɾk]	○	○	○	慣れた
377	zak [zak]	○	○	○	湿気のある
378	zaxmi [zaxmi]	○	○	○	負傷した
379	zayif [zajif]	○	○	○	弱い
380	zart [zart]	○	○	○	黄色の
381	zbərdəst [zbərdəst]	○	○	○	とても良い
382	zika [zika]	○	○	○	きれいな
383	zomin [zomin]	○	○	○	保証された
384	zor [zor]	○	○	○	悲しい
385	zrič [zriʃ]	○	○	○	空腹で死にそうな
386	zrəst [zrəst]	○	○	○	赤毛の
387	zumin [zumin]	○	○	○	悪い、不親切な
388	zur [zur]	○	○	○	強い
389	z(ə)bəng [zəbɪŋ]	××	××	××	ぼろぼろの、不要な

	ワヒー語形容詞	タジク下部方言	タジク中部方言	タジク上部方言	意味
390	zəmin [zəmin]	○	○	○	雪の
391	zərq [zərq]	× baxil[baxil]	○	○	嫉妬している
392	zəst [zəst]	○	○	○	小ぶりの
393	žaržin [ʒarʒin]	○	○	○	乳の
394	žmiq [ʒmiq]	××	××	○	背が低い
395	žratasin [ʒratasin]	××	○	○	口が軽く全く信用ならない（差別的な語彙）
396	zaq [dzaq]	○	○	○	少しの、小さい
397	zənd [dzənd]	× bedum[bedum]	× bibičkam[bibičkam]	zənd [dzind]	尻尾のない
398	zəqlay [dzəqlaj]	○	○	○	小さい
399	əf [əf]	○	○	○	開いた
400	əšyor [iʃjor]	○	○	○	しらふの、用心深い、賢い

この調査の結果、以下のことが判明した。

①303 語がタジキスタンの下部、中部、上部方言で語彙的な区別や発音上の区別がなく使用されていることがわかった。これは 75.6%に相当する。

②39 語については、下部、中部、上部方言の話者が理解できず、使用していないことがわかった。このうちの 35 語は、ステブリン・カメンスキーが 1960-70 年代に収録した形容詞語彙であるが、現在使用されておらず、ほぼタジキスタンのワヒー人の言語生活から消失した可能性がある。これは 15.2%にあたる。残りの 4 語は、筆者が調査対象として選んだ形容詞であるが、幼少時代に祖父母から聞いたお伽話の中に出てくる形容詞語彙である。

③alāk[alāk]と štab[štab]という 2 語¹³⁴については、下部、中部、上部方言で共通して使用されているが、調査対象の各語とは異なる発音であること(3 方言共通で olāk[olāk]、šqab[šqab])が判明した。

④一部の形容詞語彙において、下部、中部、上部方言の差異が確認された。具体的には、次の 12 つの点が指摘できる。

- ・下部方言話者だけが、本来のワヒー語形容詞の意味を理解せず、別のタジク語形容詞を使用しているケースが 7 例あった (xasis[xasis] [けちな]、pok[pok] [選り抜きの]、luč[luč] [裸の]、kal[kal] [眉毛がない]、jalab[jalab] [ずうずうしい]、kambašal[kambayal] [貧乏な]、maydek[majdek] [小さい])。

¹³⁴ alāk[alāk]はステブリン・カメンスキーが収録した語彙で、šqab[šqab]は筆者が子供時代に祖父母などの高齢者が使用していた語彙として選んだものである。

- ・下部方言話者だけが、本来のワヒー語形容詞の意味を理解できるものの、それを使用せず、タジク語形容詞を使用しているケースが8例あった（タジク語形容詞の *arsola*[arsola]〔毎年の〕、*laqwa*[laqwa]〔よけいな〕、*ser*[ser]〔満腹の〕、*xarob*[xarob]〔痩せている〕、*oškor*[oʃkor]〔はっきりした〕）、*tunuk*[tunuk]〔薄い〕）、*mloyim*[mlojim]〔柔らかい〕、*gzaranda*[gzaranda]〔通行の〕）。
- ・下部方言話者だけが、本来のワヒー語形容詞の意味を理解せず、それを使用していないケースが8例であった。下部方言話者は、中部方言話者と上部方言話者が理解し使用している *bixnər*[bixnir]〔ぶしつけな〕、*cil*[tsil]〔崩れやすい〕、*mərʔuč*[mərʔuʃ]〔5本足や6本足で生まれた〕、*šəftal*[šəftal]〔老いぼれた〕、*vožmənd*[vožmənd]〔神聖な〕、*vulvulak*[vulvulak]〔いい香りの〕、*xot*[xot]〔痩せている〕、*žraʔasin*[žraʔasin]〔おしゃべりの〕の語彙をすでに失っている。
- ・下部方言話者と中部方言話者だけが共通の形容詞を使用し、上部方言話者が別の形容詞を使用するケースが1例あった（*šux*[ʃux]〔面白い〕）。
- ・下部方言話者と中部方言話者だけが共通の形容詞を使用し、上部方言話者が使用しないケースが1例あった（*χidsədayi*[χiðsədai]〔上部ワハンの〕¹³⁵）。
- ・中部方言話者だけが使用する形容詞が1例あった（*buydoq*[bujdoq]〔独身の〕）¹³⁶。
- ・中部方言話者と上部方言話者だけが当該共通の形容詞を使用し、下部方言話者が使用しないケースが24例あった（*andəw*[andiw]〔けちな〕、*arsoləng*[arsolin]〔毎年の〕、*bixnər*[bixnir]〔ぶしつけな〕、*cil*[tsil]〔もろい〕、*čand I*[ʧand]〔選り抜きの〕、*čand II*[ʧand]〔裸の〕、*čati*[ʧati]〔よけいな〕、*dox*[dɔx]〔満腹の〕、*dox*[dɔx]〔痩せている〕、*laqdaq*[laqdaq]〔弱い〕、*mərʔuč*[mərʔuʃ]〔（羊やヤギなどについて）5本足や6本足で生まれた〕、*ot*[ot]〔はっきりした〕、*plax*[plax]〔眉毛がない〕、*pərχ*[pərχ]〔薄い〕、*šlot*[ʃlot]〔軟らかい〕、*špəng*[ʃpiŋ]〔痒い、炎症性の〕、*šəksakəzg*[ʃəksakizg]〔通行の〕、*šəftal*[šəftal]〔老いぼれた〕、*toj*[toj]〔貧乏な〕、*vožmənd*[vožmənd]〔神聖な〕、*vulvulak*[vulvulak]〔いい香りの〕、*yərχ*[jərχ]〔白い〕、*zərq*[zərq]〔羨み勝ちな〕）。
- ・下部方言話者と中部方言話者だけが上部方言話者とは異なる発音をするケースが1例あった（下部・中部方言－*zəq*[zəq]、上部方言－*dəq*[dəq]〔寂しい〕）。
- ・中部方言話者と上部方言話者だけが下部方言話者とは異なる発音をするケースが1例あった（中部・上部方言－*yəng*[jin]、下部方言－*ying*[jin]〔生の〕）。
- ・上部方言話者だけが、当該調査対象のワヒー語形容詞を使用しているケースが23例あった（*b(ə)dams*[b(ə)dams]〔腐った〕、*bər*[bir]〔退屈な〕、*daç*[dats]〔背が低い〕、*daŋ*[daŋ]

¹³⁵ *vul*[vul]ワヒー語の名詞であり、ワヒー語下部方言・中部方言では、形容詞として使用する。

¹³⁶ ステブリン・カメンスキーは、*buydoq*[bujdoq]という語彙はチュルク語起源のものと推測している（Стеблин-Камениский 1999:105）。筆者は、2014年に中部方言話者が集住するヴラング村で、インフォーマンのT8（29歳）氏に、なぜ中部方言話者だけが*buydoq*[bujdoq]〔独身の〕という形容詞を使用するのか尋ねた。T8氏から、かつてヴラング村にキルギス人の家族が移住し、そのキルギス人たちから*buydoq*という語彙がもたらされ広がったのではないかという説明を受けたが、詳細は不明である。

〔酔った〕、*ɣdora*[ɣdora]〔大きい〕、*ɣarɖambic*[ɣirɖimbits]〔賑やかな〕、*jiɸ*[ɖʒif]〔しわの〕、*ɰənɰaw*[ɖzəndzaw]〔ぎざぎざのある〕、*ɰəq*[ɖzəq]〔半開きの〕、*krət*[kriɸ]〔けちな〕、*lok*[lok]〔選り抜きの〕、*maɸ*[maɸ]〔賢い〕、*muɣ*[muɣ]〔こねた〕、*rukʂ*[rukʂ]〔焦げた〕、*strosk*[strosk]〔よろめきながらの〕、*sənaɸ*[sənaɸ]〔弱った〕、*ʂmar*[ɸmar]〔かび臭い〕、*ʂmət*[ɸmit]〔びっこの〕、*təɖd*[təɖd]〔鋭い〕、*wir*[wir]〔孤独な〕、*x(ə)laj*[xladʒ]〔大きい〕、*yəɰk*[jəɰk]〔白い〕、*ʒmiq*[ɰmiq]〔背が低い〕。

- ・下部方言話者と中部方言話者が当該調査対象のワヒー語形容詞を同じ発音で使用しているのに対して、上部方言話者だけがそれとは異なる発音をするケースが 2 例あった（下部・中部方言で *bomani*[bomani]、上部方言で *bmani*[bmani]〔意味がある〕、下部・中部方言で *paʂpətɰ*[piɸpitk]、上部方言で *baʂpətɰ*[biɸpitk]）。
- ・下部方言、中部方言、上部方言がそれぞれ異なる形容詞語彙を使うケースが 2 例あった。一つ目は、*trəʂp*[trəʂp]〔酸っぱい〕という形容詞で、下部方言では *truʂ*[triʂ]、中部方言では *trəʂ*[trəʂ]、上部方言では *trəʂp*[trəʂp]が用いられる。二つ目は、*ʒənd*[ɖzənd]〔尻尾のない〕で、下部方言では *bedum*[bedum]、中部方言では *bibičkam*[bibiɸkam]、上部方言では *ʒənd* が使われる。

以上のことから、今回調査した、タジキスタンのワヒー語形容詞 400 語のうちの約 8 割が、語彙や発音など、方言上の差異が見られなかった。しかし、それ以外の一部の形容詞については、下部方言、中部方言、上部方言の語彙や発音など面での相違が観察された。しかも、下部方言のみ、下部方言と中部方言のみ、中部方言のみ、中部方言と上部方言のみ、また上部方言のみに見られる言語的特徴を備えており、ステブリン・カメンスキーによるタジキスタンのワヒー語に関する方言分類の正しさを裏付ける結果となった¹³⁷。本論文では、ワハン谷を地理的に共有するアフガニスタンの方言と区別するために、タジキスタンの下部方言をタジク下部方言、中部方言をタジク中部方言、上部方言をタジク上部方言と称することにする。

この調査から明らかになった新たな視点について言及すると、形容詞という一つの品詞に関する調査という制限があるものの、下部方言と中部方言で共通するワヒー語形容詞語彙は非常に少なく、中部方言と上部方言に共通する語彙の方がはるかに多いという結果である。すなわち、中部方言と上部方言は少なくとも語彙の面で、あるいは発音の面でも非常に近く、一つの方言としてとられる可能性を提示できるのではないかと考えている。もちろん、早計に結論を下すことは慎まなければならないが、他の品詞、例えば、名詞、動詞、副詞などの語彙について同様の調査を行うことができれば、中部方言と上部方言をより大きな「上部」方言として、表 48 のような形でまとめた仮説を前面に打ち出すことができるかもしれない。

¹³⁷下部方言と上部方言だけで使用されるワヒー語形容詞は存在しなかった。

表 48 タジキスタンのワヒー語の方言区分（仮説）

筆者による方言区分	タジク下部方言	タジク大上部方言	
	タジク下部方言	タジク中部方言	タジク上部方言

4.2 アフガニスタンのワヒー語の方言区分

アフガニスタンの各方言の調査結果から、4つの方言、すなわち、アフガン下部方言、アフガン中部方言、アフガン上部方言、サルハード方言に区分する。ここでは、方言間における形容詞語彙の使い方や発音上の違いと共通する特徴などについて詳細に言及する。

4.2.1 アフガニスタンのワヒー語形容詞を用いた方言調査

アフガニスタンに居住するワヒー語母語話者のワヒー語に関する研究は、報告者の知る限り、これまで行われていない。ワヒー語研究の先駆者であるパハリナやステブリン・カメンスキーもアフガニスタンではワヒー語のフィールドワーク調査を行っていない。先に述べたが、ソ連時代、政治外交的な理由でアフガニスタン側での言語学的調査が許可されなかったからである。また、1991年12月にソ連邦が解体し、タジキスタンソヴィエト社会主義共和国がタジキスタン共和国として独立したものの、民主派勢力による反政府勢力とソ連共産党系の政府軍との間で武力衝突が起き、1992年から1997年にかけて内戦が続いた結果、タジキスタン国内が荒廃し、フィールドワークを実施できる環境になかったことが大きい理由である。しかし、1997年6月に最終和平合意が達成され、国内情勢が安定化に向かい、現在、現地調査やICTを活用したインタビュー調査などが可能になった。現在では、手続き的な問題があるものの、ピヤンジ川流域兩岸（北岸地域はタジキスタンのワヒー人、南岸地域はアフガニスタンのワヒー人）のワヒー人が自由に行き来できるようになった。タジキスタンのワヒー人がアフガニスタンのバハンダリヤ川流域のワヒー人居住地地域にも往来が可能になった。こうしたタジキスタンとアフガニスタンの国境の自由往来という状況は、帝政ロシア時代を除けば、ソ連時代以降、初めてのことである。

アフガニスタン側のワヒー語については、ステブリン・カメンスキーがピヤンジ川流域とバハンダリヤ側流域のワヒー人村落名を記した記録があるものの、それらの村落でのワヒー語使用の実態はまったく不明のままであった。そこで、筆者は、ステブリン・カメンスキーのワヒー人村落名の記録を手掛かりに、アフガニスタン側のワヒー語の方言区分を検討した。基本的には、タジキスタン側のピヤンジ川対岸地域におけるワヒー語の方言区分がアフガニスタン側にそのまま適用できると推測した。

筆者は、タジキスタンでの調査と同様に、アンケート調査とインタビューによって、アフガニスタンにおけるワヒー語の方言上の差異を確かめる目的で、本稿の調査対象の400語

のワヒー語形容詞について、方言差があると予想される大きく 4 つの地域に居住するワヒー語母語話者 8 人に対して、インフォーマント調査を行った。

調査時期、調査場所、インフォーマントの出身地と人数、年齢、録音機器は、以下のとおりである。

4.2.2 アフガニスタンのワヒー語形容詞を用いた方言調査の方法

調査方法：①アンケート：400 語の各形容詞の使用状況等に関する調査

2016 年 10 月～2017 年 5 月の調査については、Skype、Facebook、e-mail を活用して調査を行った。2019 年 7 月の調査については、パキスタンのギルギト市のカラコルム国際大学で開かれた国際ワークショップ¹³⁸に参加したアフガニスタン出身のワヒー語母語話者 1 名に対して学会期間中に追加調査で実施した。インフォーマントには、形容詞（発音記号付き）の意味がわかる場合には○、わからない場合には×をつける、発音が異なる場合には、ローマ字ないしキリル文字でその違いを記すよう指示した。当該の形容詞の意味がわからなかった場合には、筆者が形容詞の意味を伝え、インフォーマントが実際に使っている、所与の意味に相当する別の形容詞を挙げてもらった。また、所与の意味に相当する別の形容詞を使っていない場合についても確認した。

②インタビュー：

タジキスタンでの調査と同様である。話題は、インフォーマントによって異なる。ワヒー人のふるさと、パミールの歴史、家で話す言語、結婚式など、自由に語ってもらった。インフォーマントのインタビューの時間が 10～20 分程度である。自然な会話を楽しみながら、録画することを心がけた。この音声録画資料から形容詞の使用状況を確認し、分析を行った。

調査時期：2016 年 10 月～2017 年 5 月、2019 年 7 月

調査場所：なし（SNS 等の手段による調査）

インフォーマントの出身地と人数：

①コズディ（Kozdi）村－1 人（20 代・男）、ワルガンド村ヴァン・ワルガンド Ban Wargand 集落－1 人（40 代・男）

②ハンドゥット（Khandut）村－2 人（30 代・男、40 代・男）

③カライパンジャ（Kalai Panja）村パンジャ（Panja）集落－2 人（10 代・男、50 代・男）

④ヴスト（Vust）村－1 人（30 代・男）、サルハード村サルハード（Sarhad）集落－1 人（40 代・男）

録音方法：スマートフォン（Galaxy 7）の機能を用いた録音

¹³⁸ Bam-e-Dunya Khunjerab Festival & Expanding cultural corridors through Silk Route music treasures, 27-28 July 2019, Gilgit Baltistan, Pakistan.

コズディ村は、ピャンジ川を挟んで、タジキスタンの下部方言の村落であるバン・ナマドグト (Ban Namadgut) 村落のウチ・ナマドグト (Wuch Namadgut) 集落とバン・ナマドグト (Ban Namadgut) 集落の対岸に位置している。ワルガンド村ヴァン・ワルガンド集落も、ピャンジ川を挟んで、タジキスタンの下部方言の村落のシュトハルヴ村のシュトハルヴ集落 Shitkharv とダルシャイ (Darshai) 集落の対岸に位置する。

ハンドウツ村は、ピャンジ川を挟んで、タジキスタンの中部方言の村落であるヴラング (Vrang) 村のヤムグ (Yamg) 集落、プトゥプ (Ptup) 村のヤムチュン (Yamchun) 集落の向かい側にある。

カライパンジャ村パンジャ集落は、ピャンジ川を挟んで、タジキスタンの上部方言の村落であるズング (Zung) 村のズグヴァンド (Zugvand) 集落の向かい側に位置する。

ヴスト村、サルハード村のサルハード集落は、ピャンジ川が東端において東に分岐したワハンダリア (Wakhandariya) 川の南側の対岸に位置している。北に分岐した川は、パミール川である。ワハンダリア川の北側の対岸は、タジキスタンではなく、すでにアフガニスタン領であり、タジキスタンの方言区分の対応関係は想定できない、より奥深い地域となっている。

4.2.3 アフガニスタンのワヒー語形容詞を用いた方言調査の結果

表 49 は、調査対象となった 400 語に関するアンケート調査の結果をまとめたものである。表中で使われている記号は、以下の意味を持っている。

- 当該形容詞の意味を理解し、かつ、それを基本的に同じ発音で使用している。
- 無記号 当該形容詞の意味を理解し、かつ、それを異なる発音で使用している。
異なる綴りと発音を記載。
- ×× 当該形容詞の意味を理解せず、かつ現在それを使用していない。
- × 当該形容詞の意味を理解せず、別のワヒー語またはダリ語を使用している。
別の語の綴りと発音を記載。
- △ 当該形容詞の意味を理解できるが、別のワヒー語またはダリ語を使用している。

緑色の帯で示された語はダリ語の語彙、水色の帯で示された語はワヒー語の語彙を示している。

400 語の内、朱色の数字はステブリン・カメンスキーが記録した 231 の形容詞語彙を示している。

表 49 アフガニスタンのワヒー語形容詞に関する 4 方言別の調査結果

	ワヒー語形容詞	アフガン下部方言	アフガン中部方言	アフガン上部方言	サルハード方言	意味
1	abađang [abađan]	○	○	○	○	馬鹿な
2	ablaq [ablaq]	××	××	○	○	まだらの
3	abol [abol]	○	○	○	○	可愛いそうな

	ワヒー語形容詞	アフガン下部方言	アフガン中部方言	アフガン上部方言	サルハード方言	意味
4	abrad [abrad]	○	○	○	○	ずるい
5	ajoib [ajoib]	○	○	○	○	面白い
6	alak [alak]	olək [olək]	olək [olək]	olək [olək]	olək [olək]	弱い
7	ardagan [ardagan]	××	××	××	××	馬鹿な
8	alo I [alo]	○	○	○	○	とても良い
9	alo II [alo]	××	××	××	○	まだらの
10	alol [alol]	○	○	○	○	正直な、 ハラルの
11	amrikoi [amrikoji]	○	○	○	○	アメリカの
12	andəw [andiw]	× xasis[xasis]	○	○	○	けちな（差別的な語彙）
13	aq [aq]	○	○	○	○	正しい
14	arom [arom]	○	○	○	○	悪い、 正しくない
15	arsoləng [arsoliŋ]	△ arsola[arsola]	○	○	○	毎年の
16	arxila [arxila]	○	○	○	○	色々な
17	arzanda [arzanda]	○	○	○	○	価値のある
18	arzon [arzon]	○	○	○	○	安い
19	asoiš [asoif]	○	○	○	○	静かな
20	awora [awora]	○	○	○	○	悩ました 妨げた
21	ayos [ajos]	○	○	○	○	涼しい
22	aziz [abrad]	○	○	○	○	親愛な
23	badbaxt [badbaxt]	○	○	○	○	不幸な（差別的な語彙）
24	badkor [badkor]	○	○	○	○	非道な（差別的な語彙）
25	badnošəkr [badnoʃikr]	○	○	○	○	無感謝の（差別的な語彙）
26	baf [baf]	○	○	○	○	良い
27	baj [badʒ]	○	○	○	○	太い 大きい
28	bajbrət [badʒbrit]	○	○	○	○	大きな口髭の
29	bičora [biʃora]	○	○	○	○	貧しい
30	bikənd [bikənd]	○	○	○	○	独身の
31	bimani [bimani]	○	○	○	○	意味がない

	ワヒー語形容詞	アフガン下部方言	アフガン中部方言	アフガン上部方言	サルハード方言	意味
32	bimor [bimor]	○	○	○	○	病気の
33	bimza [bimza]	○	○	○	○	美味しくない
34	biqwat [biqwat]	○	○	○	○	強くない
35	birwoj [birwodʒ]	○	○	○	○	不首尾の、うまくいかない
36	bisawod [bisawod]	○	○	○	○	無学の（差別的な語彙）
37	bisoəb [bisoəb]	○	○	○	○	放浪の、浮浪の（差別的な語彙）
38	bistora [bistora]	○	○	○	○	星のない
39	biwa [biwa]	○	○	○	○	後家の、未亡人の（差別的な語彙）
40	biwars [biwars]	○	○	○	○	不便な
41	bixnər [bixnir]	××	○	○	○	ぶしつけな
42	bloq [bloq]	○	○	○	○	出目の（差別的な語彙）
43	brobar [brobar]	○	○	○	○	等しい
44	boyi [boyi]	○	○	○	○	父母兄弟の
45	boy [boj]	○	○	○	○	お金持ちの
46	bomani [bomani]	○	○	bmani [bmani]	bmani [bmani]	面白い、意味がある
47	buqəbor [buqəbor]	××	××	××	××	悲しい
48	buryo [burjo]	××	××	××	○	黄暗斑点の
49	buydoq [bujdoq]	××	××	××	××	独身の
50	b(ə)dams [b(ə)dams]	△ vul[vul]	△ vul[vul]	○	○	腐った
51	b(ə)ʔət [b(ə)ʔət]	○	○	○	○	嫉妬深い（差別的な用語）
52	b(ə)land [b(ə)land]	○	○	○	○	高い
53	bəpo [bəpo]	××	××	××	××	現金の
54	bəqam [bəqam]	××	××	××	○	真赤な
55	b(ə)rik [b(ə)rik]	○	○	○	○	狭い、細い
56	b(ə)rətčəpar [b(ə)ritʃəpar]	○	○	○	○	大きな口髭の
57	bərwoj [bərwodʒ]	○	○	○	○	見事な
58	bət [bɪt]	○	○	○	○	小さい
59	bər [bir]	××	××	○	○	退屈な

	ワヒー語形容詞	アフガン下部方言	アフガン中部方言	アフガン上部方言	サルハード方言	意味
60	bzærg [bzɪrg]	○	○	○	○	偉い
61	cil [tsil]	××	○	○	○	崩れやすい、もろい
62	cuk [tsuk]	○	○	○	○	生まれたばかりの
63	cuq [tsuq]	○	○	○	○	立っている
64	čal [ʃal]	○	○	○	○	濡れている
65	čand I [ʃand]	× pok[pok]	○	○	○	選り抜きの
66	čand II [ʃand]	× šlax[ʃlax]	○	○	○	裸の
67	čangčlaxt [ʃangʃlaxt]	○	○	○	○	ぐしゃぐしゃになった
68	čap I [ʃap]	○	○	○	○	左の
69	čap II [ʃap]	○	○	○	○	逆の
70	čars [ʃars]	××	××	××	○	素早い
71	čati [ʃati]	△ laqwa[laqwa]	○	○	○	くだらない（差別的な語彙）
72	čarv [ʃar]	○	○	○	○	脂っこい
73	čut [ʃut]	○	○	○	○	破れている
74	čloq [ʃloq]	○	○	○	○	びっこの（差別的な語彙）
75	čol [ʃol]	○	○	○	○	額が白く体が黒い
76	čolt [ʃolt]	○	○	○	○	ぼろぼろの
77	čoltmani [ʃoltmani]	××	××	××	××	肉太の
78	čræq [ʃriq]	××	××	××	××	砕けやすい
79	čəqər [ʃəqər]	○	○	○	○	目の明るい
80	čəst [ʃist]	○	○	○	○	強い
81	darbdar [darbdar]	○	○	○	○	人の家を渡り歩く、人の家にやっかいになってばかりいる（差別的な語彙）
82	dəq [dəq]	dəq /dəq/	dəq /dəq/	○	○	寂しい
83	dərg [dərg]	○	○	○	○	妊娠した
84	dəst [dəst]	○	○	○	○	内部の内側の
85	ɖac [ɖats]	△ pastqad pastqad	△ pastqad pastqad	○	○	背が低い
86	ɖang [ɖaŋ]	△ mast[mast]	△ mast[mast]	○	○	酔った

	ワヒー語形容詞	アフガン下部方言	アフガン中部方言	アフガン上部方言	サルハード方言	意味
87	daqək [daqək]	××	××	××	××	怠け者の (差別的な語彙)
88	đoc [dɔts]	△ sir[sir]	○	○	○	満腹の
89	đox [dɔx]	△ xrob[xrob]	○	○	○	痩せている
90	đuli [duli]	××	××	××	××	背が低く太った 角の短い、獣の (差別的な語彙)
91	đunʒg [dunʒg]	○	○	○	○	どもっている (差別的な語彙)
92	đəm [dɪm]	○	○	○	○	堆積した、 多数の
93	đir [dɪr]	○	○	○	○	遠い
94	đərd [dɔrd]	○	○	○	○	ぶちの
95	đəš [dɔʃ]	○	○	○	○	遅い
96	foš [foʃ]	○	○	○	○	無口な (差別的な語彙)
97	fəndoq [fəndoq]	○	○	○	○	しし鼻の (差別的な語彙)
98	fəšk [fɪk]	○	○	○	○	しし鼻の (差別的な語彙)
99	garm [garm]	○	○	○	○	温かい、暖かい
100	gləc [glɔts]	○	○	○	○	深い
101	grəŋj [grəndz]	○	○	○	○	皺くちゃの
102	gadwad [gadwad]	○	○	○	○	入り混ざった
103	gul [gul]	○	○	○	○	おしの
104	gərinda [gərinda]	○	○	○	○	嗜みぐせのある
105	gətnogətɪn [gɪnogɪn]	○	○	○	○	色々な
106	ɣami [ɣami]	○	○	○	○	疲れている
107	ɣažd [ɣažd]	○	○	○	○	汚い
108	ɣdora [ɣdora]	△ lup[lup]	△ lup[lup]	○	○	大きい
109	ɣond [ɣond]	○	○	○	○	もごもごと鼻声で話す (差別的な語彙)
110	ɣmirs [ɣmirs]	○	○	○	○	退屈な
111	ɣəlčjin [ɣəlʃdʒin]	○	○	○	○	悲しい
112	ɣəliz [ɣəliz]	○	○	○	○	不衛生な
113	ɣərra 1 [ɣəra]	○	○	○	○	化膿した
114	ɣərra 2 [ɣəra]	○	○	○	○	熟していない

	ワヒー語形容詞	アフガン下部方言	アフガン中部方言	アフガン上部方言	サルハード方言	意味
115	ḡrung [ɣərʊŋ]	○	○	○	○	重い
116	ɣəʃ [ɣəʃ]	○	○	○	○	汚れている
117	ḡəʒma [ɣəʒma]	○	○	○	○	半分乾いた
118	ḡərḡəmbic [ɣirḡimbits]	××	××	○	○	賑やかな
119	ḡarpzəv [ɣarpziv]	○	○	○	○	心の冷たい、人間味がまったくない（差別的な語彙）
120	ilmi [ilmi]	○	○	○	○	科学的な
121	jaʃs [dʒaʃs]	○	○	○	○	連合の
122	janjar [dʒandʒar]	○	○	○	○	痺れている
123	jald [dʒald]	○	○	○	○	速い、早い
124	jif [dʒif]	××	××	○	○	皺になった
125	joil [dʒoil]	○	○	○	○	無学な、無知な
126	jwon [dʒwon]	○	○	○	○	若い
127	jəlʒəlɔn [dʒəldʒəlɔn]	○	○	○	○	灼熱した
128	jərðəŋg [dʒərðəŋg]	××	××	××	○	寒さや風で皮膚が赤くなっている
129	jəʃa [dʒəʃa]	○	○	○	○	訛りのある
130	jər [dʒir]	○	○	○	○	当たり前の
131	jənjaw [dʒəndʒaw]	××	××	○	○	ぎざぎざの
132	jəq [dʒəq]	××	××	○	○	半開きの
133	kal [kal]	○	○	○	○	禿頭の
134	kam [kam]	○	○	○	○	少しの
135	kar [kar]	○	○	○	○	聾の（差別的な語彙）
136	krət [krit]	△ xasis xasis	△ xasis xasis	○	○	けちな
137	kur [kur]	○	○	○	○	目が見えない（差別的な語彙）
138	kwok [kwok]	○	○	○	○	半開きの
139	kələk [kəlik]	××	××	××	○	丈夫な、固い
140	kəmeyt [kəməit]	××	××	××	○	栗毛の
141	kərang [kərang]	××	××	××	○	栗毛の
142	kərd [kərd]	○	○	○	○	曲がった、ゆがんだ

	ワヒー語形容詞	アフガン下部方言	アフガン中部方言	アフガン上部方言	サルハード方言	意味
143	kərdčəʒm [kərdʃəʒm]	○	○	○	○	より目の (差別的な語彙)
144	kəʃ [kəʃ]	○	○	○	○	短い
145	kəri [kiri]	○	○	○	○	けちな
146	kliwa [kliwa]	○	○	○	○	うんざりする気持ちにさせる (差別的な語彙)
147	kyak [kjak]	○	○	○	○	頭が疲れている
148	ladbad [ladbad]	○	○	○	○	弱い、疲れている
149	lalm [lalm]	○	○	○	○	放浪の
150	lalmi [lalmi]	○	○	○	○	野生の
151	lang [lang]	○	○	○	○	びっこの (差別的な語彙)
152	lapʔaš [lapʔaʃ]	○	○	○	○	口の大きい (差別的な語彙)
153	lapʔiš [lapʔiʃ]	○	○	○	○	耳の大きな (差別的な語彙)
154	laqdaq [laqdaq]	△ ladbad [ladbad]	○	○	○	弱い、疲れている
155	liw [liw]	○	○	○	○	気狂いの (差別的な語彙)
156	lok [lok]	××	××	○	○	選り抜きの
157	lup [lup]	○	○	○	○	大きい、年配の
158	ləys [ləjs]	××	××	××	○	脂肪の多い、太った
159	mang [maŋ]	××	××	××	○	太い、油っぽい
160	mašar [maʃar]	○	○	○	○	有名な
161	maʃ [maʃ]	××	××	○	○	賢い
162	mirbon [mirbon]	○	○	○	○	優しい
163	muq [muq]	××	××	××	××	せむしの (差別的な語彙)
164	murš [murʃ]	××	× θətk[θətk]	○	○	こねた
165	məðarəŋg [məðiriŋ]	○	○	○	○	昼の
166	mənsik [mənsik]	××	××	××	××	どけちな (差別的な語彙)
167	məryuč [məryuʃ]	××	○	○	○	5 本足や 6 本足で生まれた
168	mərz [mərz]	○	○	○	○	お腹がすいている
169	məʃəŋg [məʃəŋ]	××	××	××	××	愚かな
170	məriz [məriz]	○	○	○	○	病気の

	ワヒー語形容詞	アフガン下部方言	アフガン中部方言	アフガン上部方言	サルハード方言	意味
171	mæk [mæk]	○	○	○	○	両耳がない
172	məškil [miʃkil]	○	○	○	○	難しい
173	nik [nik]	○	○	○	○	見事な
174	nikbaxt [nikbaxt]	○	○	○	○	運がいい
175	nikkor [nikkor]	○	○	○	○	気高い
176	nikrwor [nikrwor]	○	○	○	○	見事な
177	nili [nili]	○	○	○	○	青い
178	nivəng [nivəŋ]	○	○	○	○	現代の、今の
179	nojoyətk [nojoyətk]	○	○	○	○	無学の（差別的な語彙）
180	nodon [nodon]	○	○	○	○	愚かな（差別的な語彙）
181	nomalətm [nomalim]	○	○	○	○	未知の
182	noranji [noranji]	○	○	○	○	オレンジ色の
183	nozək [nozək]	○	○	○	○	優しい、軟らかい
184	nyər [njər]	○	○	○	○	混ざった
185	nərim [nərim]	××	××	○	○	こま切れの
186	obruydor [obrujdor]	○	○	○	○	有名な
187	oqil [oqil]	○	○	○	○	賢い
188	orom [orom]	○	○	○	○	おとなしい
189	oson [oson]	○	○	○	○	簡単な
190	osta I [osta]	○	○	○	○	静かな
191	osta II [osta]	○	○	○	○	遅い、ゆっくりした
192	oškər [oʃkor]	○	○	○	○	はっきりした
193	ot [ot]	△ oškər[oʃkor]	○	○	○	はっきりした、開いている
194	palas [palas]	○	○	○	○	ピカピカの、輝いた
195	palm [palm]	○	○	○	○	つるつるした
196	paqək [paqək]	××	××	××	××	背が低い
197	park [park]	○	○	○	○	額が白斑で黒い
198	past [past]	○	○	○	○	低い
199	pastqad [pastqad]	○	○	○	○	背が低い

	ワヒー語形容詞	アフガン下部方言	アフガン中部方言	アフガン上部方言	サルハード方言	意味
200	pisək [pisək]	○	○	○	○	小さい
201	piš [piʃ]	××	××	× šur[ʃur]	○	塩味が強過ぎる
202	pitk [pitk]	○	○	○	○	腐った
203	plax [plax]	× kal[kal]	○	○	○	眉毛がない
204	pogza [pogza]	○	○	○	○	きれいな
205	pok [pok]	○	○	○	○	きれいな
206	prison [priʃon]	○	○	○	○	心配そうな
207	puq [puq]	○	○	○	○	せむしの(差別的な語彙)
208	put [puʃ]	○	○	○	○	丸い
209	pəčpəč [pəʃpəʃ]	○	○	○	○	熱い
210	pərgəšətk [pərgəʃətk]	× qəntar[qəntar]	× qəntar[qəntar]	× qəntar[qəntar]	× qəntar[qəntar]	もつれた
211	pərx [pərx]	△ snor[snor]	○	○	○	薄い、少しの
212	psverz [psvərz]	○	○	○	○	長い
213	pəč [pəʃ]	○	○	○	○	空の
214	pər [pə]	○	○	○	○	数多くの
215	pərzəng [pərzɪŋ]	○	○	○	○	晩の
216	pəšpətk [pəʃpətk]	○	○	bəšpətk [bəʃpətk]	bəšpətk [bəʃpətk]	はだしの
217	pək [pə]	○	○	○	○	中が腐って空になった
218	qaqayək [qaqajək]	××	××	××	××	小さすぎる
219	qatɪn [qatɪn]	○	○	○	○	鼻垂れの(差別的な語彙)
220	qayqay [qajqaj]	××	××	××	××	酸っぱい
221	qila [qila]	○	○	○	○	難しい、大変な
222	qing [qɪŋ]	○	○	○	○	難しい
223	qobil [qobil]	○	○	○	○	勇ましい
224	qonəni [qonini]	○	○	○	○	規則の
225	qəčqa [qəʃqə]	××	××	××	××	白斑の
226	q(ə)dit [qɔdɪt]	××	××	××	○	焦げた
227	qəlmət [qəlmɪt]	× jalab[jalab]	× jalab[jalab]	× jalab[jalab]	○	ずうずうしい
228	q(ə)rib [q(ə)rib]	○	○	○	○	近い

	ワヒー語形容詞	アフガン下部方言	アフガン中部方言	アフガン上部方言	サルハード方言	意味
229	qəzil [qəzil]	××	××	××	○	灰色の
230	qəntar [qəntar]	○	○	○	○	もつれた
231	qərc [qərc]	○	○	○	○	硬い
232	rakš [rakš]	○	○	○	○	茶色の
233	ranjg [ranjg]	××	××	××	××	軽い
234	ringrax [ringrax]	○	○	○	○	ぼんこつの
235	rəš [rəš]	○	○	○	○	汚れた、汚い
236	rim [rim]	○	○	○	○	汚れた、汚い
237	rukš [rukš]	××	××	○	○	焦げた、茶色の
238	rušəw [rušiw]	○	○	○	○	ずうずうしい（女性に対する差別的な語彙）
239	ruxn [ruxn]	○	○	○	○	白い
240	rost I [rost]	○	○	○	○	正しい
241	rost II [rost]	○	○	○	○	右の
242	roz [roz]	○	○	○	○	同様の
243	rər [rər]	○	○	○	○	水が汚れている、泥水の
244	rəšan [rəšan]	○	○	○	○	明るい
245	samosam [samosam]	○	○	○	○	急いでいる
246	saməla [samila]	○	○	○	○	急いでいる
247	sarəng [saring]	○	○	○	○	朝の
248	sbək [sbik]	○	○	○	○	軽い
249	sin3g [sindzɡ]	○	○	○	○	汚れてざらざらした
250	sirmək [sirmək]	○	○	○	○	塩辛い
251	sirosil [sirosil]	○	○	○	○	収穫の、収穫量の多い
252	siryupk [sirjupk]	△ sirob[sirob]	△ sirob[sirob]	△ sirob[sirob]	○	水が多い
253	skurf [skurf]	○	○	○	○	ざらざらした
254	snor [snor]	○	○	○	○	薄い
255	sody [sady]	××	××	××	○	平らな
256	sasta [sasta]	××	××	××	××	安い
257	soy [soj]	○	○	○	○	独身の

	ワヒー語形容詞	アフガン下部方言	アフガン中部方言	アフガン上部方言	サルハード方言	意味
258	strin [strin]	○	○	○	○	不妊の
259	strosk [strosk]	××	××	○	○	よろめきながらの
260	suv [suv]	○	○	○	○	去勢されていない
261	səda [sida]	○	○	○	○	足が疲れている
262	səng [siŋ]	○	○	○	○	寒くてぶるぶるする
263	sər [sir]	○	○	○	○	寒い
264	səst [sist]	○	○	○	○	弱い
265	səkr [səkr]	○	○	○	○	赤い
266	sənaf [sənaf]	××	××	○	○	弱った、痩せている
267	sənd [sənd]	○	○	○	○	私生児の
268	sərxən [sərxin]	××	××	××	××	淡黄色毛の
269	sətk [sətk]	○	○	○	○	満腹の
270	s(ə)torsar [sətorsar]	○	○	○	○	額が白い
271	šay [fay]	○	○	○	○	あらびきの
272	šayruy [fayruj]	○	○	○	○	あばたのある (差別的な語彙)
273	šak [fak]	○	○	○	○	悪い
274	šal [fal]	○	○	○	○	手が不自由な (差別的な語彙)
275	šgard [fgard]	○	○	○	○	曲がっている
276	šilaqasin [filaqasin]	○	○	○	○	口が軽く全く信用ならない (差別的な語彙)
277	škop [kop]	○	○	○	○	去勢された
278	šlat [lat]	○	○	○	○	生ぬるい
279	šlavz [lavz]	○	○	○	○	滑らかな
280	šlax [lax]	○	○	○	○	裸の
281	šlaxsar [laxsar]	○	○	○	○	禿げた
282	šlot [lot]	△ mloyim mlojim	○	○	○	軟らかい
283	šmar [mar]	××	××	○	○	かび臭い
284	šmət [mit]	××	××	○	○	足が麻痺した

	ワヒー語形容詞	アフガン下部方言	アフガン中部方言	アフガン上部方言	サルハード方言	意味
285	šov [fov]	○	○	○	○	大人しい、静かな
286	špəng [pɪŋ]	△ grəš[grəš]	○	○	○	ひどく痒い
287	širin [irin]	○	○	○	○	平らな
288	šqab [qab]	○	○	○	○	面白い、楽しい
289	štab [tab]	šqab [qab]	šqab [qab]	šqab [qab]	šqab [qab]	面白い、楽しい
290	štaq [taq]	○	○	○	○	平らな、平坦な
291	šundr [undr]	○	○	○	○	暖かい
292	šux [ux]	○	○	△ šəm [im]	△ šəm [im]	面白い
293	šəðəp [dip]	× čal[ʧal]	× čal[ʧal]	○	○	じめじめした
294	šək [ək]	○	○	○	○	インポテンツの
295	šəmban [əmbam]	× saro[saro]	× saro[saro]	× saro[saro]	× saro[saro]	平らな
296	šəng [əng]	○	○	○	○	ぼろぼろの
297	šəntər [əntər]	× kərdčəzm [kərdʧəzm]	× kərdčəzm [kərdʧəzm]	× kərdčəzm [kərdʧəzm]	× kərdčəzm [kərdʧəzm]	斜視の（差別的な語彙）
298	šəxsakəzɡ [əxsakizɡ]	△ gzaranda [gzaranda]	○	○	○	通行の
299	šəxč [əxʧ]	○	○	○	○	薄い
300	šəm ¹³⁹ [im]	○	○	○	○	怠け者の、面白い
301	šarj [ʧardʒ]	○	○	○	○	かさかさした
302	šinax [sinax]	××	××	××	××	毛が白い
303	šungin [ʧungin]	○	○	○	○	木造の
304	šur [ʧur]	○	○	○	○	塩辛い
305	šux [ux]	○	○	○	○	硬い、強い、閉まっている
306	šəftal [ʧəftal]	××	○	○	○	古いぼれの（差別的な語彙）
307	šəđd [ʧəðd]	○	○	○	○	新しい
308	šəyak [ʧəyak]	○	○	○	○	毛が白い
309	šəw [ʧiw]	○	○	○	○	黒い

¹³⁹ 下部方言および中部方言では「怠け者の」という意味で、上部方言では「面白い」という意味で使用されている。

	ワヒー語形容詞	アフガン下部方言	アフガン中部方言	アフガン上部方言	サルハード方言	意味
310	talx [talx]	○	○	○	○	まずい、辛い
311	tang [tang]	○	○	○	○	狭い
312	tiz I [tiz]	○	○	○	○	速い 早い
313	tiz II [tiz]	○	○	○	○	辛い、鋭い
314	tkabər [tkabir]	○	○	○	○	退屈な
315	tračk [traɟk]	○	○	○	○	酸っぱい
316	tring [triŋ]	○	○	○	○	エネルギーッシュな、力の みなぎった、元気な
317	təžd [təɟd]	× tiz[tiz]	× tiz[tiz]	○	○	鋭い
318	trəšp [trəsp]	trəš [triʂ]	trəš [trəʂ]	○	○	酸っぱい
319	tuɣij [tuɣidʒ]	○	○	○	○	山羊の
320	torik [torik]	○	○	○	○	暗い
321	toza [toza]	○	○	○	○	きれいな、清潔な
322	t(ə)raxk [traxk]	○	○	○	○	頑丈な、しっかりした
323	tərg [tərg]	○	○	○	○	濃い
324	təš [təʂ]	○	○	○	○	つまらない
325	tər(i) [tir(i)]	○	○	○	○	ちりじりの
326	tərk [tirk]	××	××	××	××	美味しい、軟らかい
327	təx [tax]	○	○	○	○	のどが渴いている
328	təz [taz]	○	○	○	○	はげ頭の
329	tiŋg [tiŋ]	○	○	○	○	突っ立っている
330	tit [tit]	○	○	○	○	吃りのある (差別的な語彙)
331	təy [toj]	× ɣrib[ɣrib]	○	○	○	ど貧乏な (差別的な語彙)
332	tung [tuŋ]	○	○	○	○	固い
333	təydor [təjdor]	××	××	××	××	金持ちの
334	θafk [θafk]	safk [safk]	safk [safk]	○	○	小さい
335	θin [θin]	○	○	○	○	温かい、ぬるい
336	θətk [θətk]	○	○	○	○	焼けた、燃えた
337	vožmənd [voʒmənd]	××	○	○	○	神聖な

	ワヒー語形容詞	アフガン下部方言	アフガン中部方言	アフガン上部方言	サルハード方言	意味
338	vrənj [vrəndʒ]	○	○	○	○	妊娠している
339	vulvulak [vulvulak]	××	○	○	○	いい香りの
340	vərz [vərz]	○	○	○	○	長い
341	wamjin [wandʒin]	○	○	○	○	怖い
342	wanjin [wandʒin]	○	○	○	○	大食の（差別的な語彙）
343	wazmin [wazmin]	○	○	○	○	重い
344	wir [wir]	△ toqa [toqa]	△ toqa [toqa]	○	○	孤独な
345	wowilo [wowilo]	○	○	○	○	迷っている
346	wuč [wuʧ]	○	○	○	○	上の
347	wudgəŋg [wudin]	○	○	○	○	今日の、今の
348	wəram [wəram]	○	○	○	○	腫れた
349	wəsk [wəsk]	○	○	○	○	乾いている、干している
350	wəʃəkjin [wəʃikdʒin]	○	○	○	○	臆病な
351	xayč [xajʧ]	○	○	○	○	濡れている
352	xyar [xjar]	○	○	○	○	老いた
353	xnif [xnif]	○	○	○	○	体の調子が悪い
354	xoli [xoli]	○	○	○	○	空っぽの
355	xom [xom]	○	○	○	○	生の
356	xor [xor]	○	○	○	○	嫌われた
357	xormriј [xormridʒ]	× xor[xor]	× xor[xor]	○	○	嫌われた
358	xošk [xošk]	○	○	○	○	やわらかい
359	xot [xot]	○	○	○	○	痩せている
360	xužg [xuzg]	○	○	○	○	甘い、おいしい
361	x(ə)laj [xladʒ]	× lup[lup]	△ lup[lup]	○	○	大きい
362	xəš I [xi]	○	○	○	○	秘密の
363	xəš II [xi]	○	○	○	○	楽しい
364	xəšbaxt [xi]baxt]	○	○	○	○	幸せな
365	xəšruy [xi]ruj]	○	○	○	○	きれいな

	ワヒー語形容詞	アフガン下部方言	アフガン中部方言	アフガン上部方言	サルハード方言	意味
366	xið [xið]	○	○	○	○	上の
367	xiðmars [xiðmars]	○	○	○	○	山の
368	xiðsədayi [xiðsədai]	○	○	×	×	上部ワハンの
369	ying [jin]	○	yəng [jin]	yəng [jin]	yəng [jin]	生の
370	yiš [ji]	○	○	○	○	熟していない、緑色の
371	yišnín [jinin]	○	○	○	○	鋼鉄の
372	yoš [jo]	○	○	○	○	若い
373	yumji [jumdʒi]	○	○	○	○	双子の
374	yuxti [juxtii]	○	○	○	○	慣れた、訓練した
375	yərx [jərx]	×	○	○	○	白い
376	yəxk [jəxk]	○	○	○	○	慣れた
377	zak [zak]	○	○	○	○	湿気のある
378	zaxmi [zaxmi]	○	○	○	○	負傷した
379	zayif [zajif]	○	○	○	○	弱い
380	zart [zart]	○	○	○	○	黄色の
381	zbərdəst [zbərdəst]	○	○	○	○	とても良い
382	zika [zika]	○	○	○	○	きれいな
383	zomin [zomin]	○	○	○	○	保証された
384	zor [zor]	○	○	○	○	悲しい
385	zrič [zrič]	○	○	○	○	空腹で死にそうな
386	zrəst [zrəst]	○	○	○	○	赤毛の
387	zumin [zumin]	○	○	○	○	悪い、不親切な
388	zur [zur]	○	○	○	○	強い
389	z(ə)bəng [zəbing]	×	×	×	×	ぼろぼろの、不要な
390	zəmin [zəmin]	○	○	○	○	雪の
391	zərq [zərq]	×	○	○	○	嫉妬している
392	zəst [zəst]	○	○	○	○	小ぶりの
393	žaržin [zaržin]	○	○	○	○	乳の
394	žmiq [zmiq]	×	×	○	○	背が低い

	ワヒー語形容詞	アフガン下部方言	アフガン中部方言	アフガン上部方言	サルハード方言	意味
395	žraṭasin [ʒraṭasin]	○	○	○	○	口が軽く全く信用ならない（差別的な語彙）
396	ʒaɕ [dzaɕ]	○	○	○	○	少しの、小さい
397	ʒænd [dzænd]	× bibičkam [bibičkam]	× bibičkam [bibičkam]	ʒænd [dzænd]	ʒænd [dzænd]	尻尾のない
398	ʒəqlay [dzaqlaj]	○	○	○	○	小さい
399	əṭ [ət]	○	○	○	○	開いた
400	ħšyor [iʃjor]	○	○	○	○	しらふの、用心深い、賢い

アフガニスタンのワヒー語母語話者を対象とした調査の結果、以下のことが判明した。

①アフガニスタンには、タジキスタンの下部方言、中部方言、上部方言にほぼ対応する方言が存在し（第5章で詳述）、これらの3つの方言区分に加えて、サルハード方言とも言うべき、4つ目の方言が存在することがわかった（表50を参照）。

アフガニスタン側のワヒー人村落は、ピヤンジ川流域のみならず、パミール川流域やワハンダリヤ川流域にも及ぶ。ピヤンジ川はその上流域（東端）でパミール川流域とワハンダリヤ川流域に分岐しているが、ワヒー人村落はパミール川流域とワハンダリヤ川流域に拡散している。特にワハンダリヤ川の下流・中流域にワヒー人村落が集中している。ワハンダリヤ川の下流・中流域は、サルハード地方と呼ばれる地域である。この地域が、アフガニスタン側の上部方言に近く、より古いワヒー語の語彙を備えていることが窺われ、サルハード方言とも言うべき、もう一つの方言と見なし得ることが判明した。

②299語が下部、中部、上部、サルハード方言で語彙的な区別や発音上の区別がなく使用されていることがわかった。これは74.6%に相当する。

③26語については、下部、中部、上部、サルハード方言の話者が理解できず、使用していないことがわかった。このうちの22語は、ステブリン・カメンスキーが1960-70年代に収録した形容詞語彙であるが、現在使用されておらず、ほぼタジキスタンのワヒー人の言語生活から消失した可能性がある。これは9.5%にあたる。残りの4語は、筆者が調査対象として選んだ形容詞であるが、幼少時代に祖父母から聞いたお伽話の中に出てくる形容詞語彙である。

④alak[alak]とštab[ʃtab]という2語は、発音が異なるものの、アフガニスタンにおけるワヒー語4方言共通で方言差は見られず、olək[olək]、šqab[ʃqab]と発音されることが判明した。

④一部の形容詞語彙において、下部、中部、上部、サルハード方言の差異が確認された。具体的には、次の12の点が指摘できる。

- ・下部方言話者だけが、本来のワヒー語形容詞の意味を理解せず、ダリ語形容詞を使用しているケースが 8 例あった（ダリ語形容詞の xasis[xasis]〔けちな〕、pok[pok]〔選り抜きの〕、šlax[ʃlax]〔裸の〕、kal[kal]〔眉毛がない〕、jalab[jalab]〔ずうずうしい〕、lup[lup]〔大きい〕、ruxn[ruxn]〔白い〕、baxil[baxil]〔羨み勝ちな〕）。
- ・下部方言話者だけが、本来のワヒー語形容詞の意味を理解できるものの、それを使用せず、ダリ語形容詞を使用しているケースが 11 例あった（ダリ語形容詞の arsola[arsola]〔毎年の〕、laqwa[laqwa]〔よけいな〕、sir[sir]〔満腹の〕、xrob[xrob]〔痩せている〕、ladbad[ladbad]〔弱い〕、oškoro[ojkor]〔はっきりした〕）、snor[snor]〔薄い〕）、mloyim[mlojim]〔柔らかい〕、grəš[grəš]〔痒い〕、gzaranda[gzaranda]〔通行の〕、ʔrib[ʔrib]〔貧乏な〕）。
- ・下部方言話者だけが、本来のワヒー語形容詞の意味を理解せず、それを使用していないケースが 7 例であった。下部方言話者は、中部方言話者、上部方言とサルハード方言話者が理解し使用している bixnər[bixnir]〔ぶしつけな〕、cil[tsil]〔崩れやすい〕、mərʔuč[məryuč]〔5 本足や 6 本足で生まれた〕、šəftal[šəftal]〔老いぼれた〕、vožmənd[vožmənd]〔神聖な〕、vulvulak[vulvulak]〔いい香りの〕、žraʔasin[žraʔasin]〔おしゃべりの〕というワヒー語形容詞の語彙をすでに失っている可能性が高い。
- ・下部方言話者と中部方言話者だけが共通の形容詞（šux [ʃux]〔面白い〕）を使用し、上部方言とサルハード方言話者が別の共通の形容詞を使用するケースが 1 例あった（šəm[ʃim]〔面白い〕）。
- ・下部方言話者と中部方言話者だけが共通の形容詞（xidsədayi[xiðsədai]〔上部ワハンの〕）を使用し、上部方言話者とサルハード方言話者が使用しないケースが 1 例あった。
- ・中部方言話者だけが使用する形容詞は、この調査では確認出来なかった。
- ・上部方言話者だけが使用する形容詞は、この調査では確認出来なかった。
- ・中部方言話者と上部方言話者だけが当該共通の形容詞を使用し、下部方言とサルハード方言話者が使用しない形容詞は確認されなかった。
- ・中部方言話者、上部方言話者とサルハード方言話者だけが当該共通の形容詞を使用し、下部方言話者が使用しないケースが 26 例あった（3 方言共通のワヒー語形容詞の andəw[andiw]〔けちな〕、aq[aq]〔正しい〕arsoləŋ[arsoliŋ]〔毎年の〕、bixnər[bixnir]〔ぶしつけな〕、cil[tsil]〔もろい〕、čand I[ʧand]〔選り抜きの〕、čand II[ʧand]〔裸の〕、čati[ʧati]〔よけいな〕、doç[doç]〔満腹の〕、dox[dox]〔痩せている〕、laqdaq[laqdaq]〔弱い〕、mərʔuč[məryuč]〔（羊やヤギなどについて）5 本足や 6 本足で生まれた〕、ot[ot]〔はっきりした〕、plax[plax]〔眉毛がない〕、pərʔ[pərʔ]〔薄い〕、šlot[ʃlot]〔軟らかい〕、špəŋ[ʃpiŋ]〔痒い、炎症性の〕、šəxsakəzɡ[ʃəksakizɡ]〔通行の〕、šəftal[šəftal]〔老いぼれた〕、toʔ[toʔ]〔貧乏な〕、vožmənd[vožmənd]〔神聖な〕、vulvulak[vulvulak]〔いい香りの〕、xot[xot]〔痩せている〕、yərʔ[ʔərʔ]〔白い〕、zərq[zərq]〔羨み勝ちな〕）。
- ・上部方言話者とサルハード方言話者だけが当該共通の形容詞を使用し、中部方言話者と下部方言話者が使用しないケースが 26 例あった（上部方言とサルハード方言の 2 方言共通

のワヒー語形容詞である *ablaq*[*ablaq*] [まだらの]、*b(ə)ɖams*[*b(ə)ɖams*] [腐った]、*bər*[*bir*] [退屈な]、*ɖac*[*ɖats*] [背が低い]、*ɖang*[*ɖaŋ*] [酔った]、*ɣdora*[*ɣdora*] [大きい]、*ɣərɖəmbic*[*ɣirdɨmbits*] [賑やかな]、*jif*[*dʒif*] [しわの]、*jəq*[*dzəq*] [半開きの]、*krət*[*krɪt*] [けちな]、*lok*[*lok*] [選り抜きの]、*mat*[*mat*] [賢い]、*murš*[*muɾʂ*] [こねた]、*nərim*[*nərim*] [こま切れの]、*rukš*[*rukʂ*] [焦げた]、*strosk*[*strosk*] [よろめきながらの]、*sənaf*[*sənaf*] [弱った]、*šmar*[*ʃmar*] [かび臭い]、*šmət*[*ʃmit*] [びっこの]、*šəɖəp*[*ʃəɖip*] [じめじめした]、*təʒd*[*təʒd*] [鋭い]、*wir*[*wir*] [孤独な]、*xormriɟ*[*xormriɟ*] [いやになった人]、*x(ə)laj*[*xləɖʒ*] [大きい]、*žmiq*[*ʒmiq*] [背が低い] *zənd*[*dzənd*] [尻尾のない])。

- ・サルハード方言話者だけが当該共通の形容詞を使用し、下部方言話者、中部方言話者と上部方言話者が使用しないケースが 15 例あった (サルハード方言だけで使われるワヒー語形容詞の *alo II*[*alo*] [まだらの]、*buryo* [*burjo*] [黄暗斑点の]、*bəqam*[*bəqam*] [真赤な]、*čars*[*ʧars*] [素早い]、*jərðəŋg*[*dʒərðəŋ*] [寒さや風で皮膚が赤くなっている]、*jənjaw*[*dzəndzaw*] [ぎざぎざのある]、*kələk* [*kəlik*] [丈夫な]、*kəməyt*[*kəməjt*] [栗毛の]、*kərang*[*kərang*] [栗毛の]、*ləys*[*ləjs*] [脂肪の多い]、*mang*[*maŋ*] [油っぽい]、*q(ə)ɖit*[*qɖit*] [焦げた]、*qəlmət*[*qəlmɪt*] [ずうずうしい]、*siryupk*[*sirjupk*] [水が多い]、*sody*[*sady*] [平らな])。
- ・下部方言話者と中部方言話者が当該調査対象のワヒー語形容詞と異なる発音をし、他方、上部方言話者とサルハード方言話者が当該調査対象のワヒー語形容詞と同じ発音をするケースが、1 例あった (下部・中部方言－*zəq*[*zəq*]、上部・サルハード方言－*dəq*[*dəq*] [寂しい])。
- ・中部方言話者、上部方言話者、サルハード方言の 3 方言が下部方言話者とは異なる発音をするケースが、1 例あった (中部・上部方言・サルハード方言－*yəŋg*[*jin*]、下部方言－*ying*[*jin*] [生の])。
- ・下部方言話者と中部方言話者が当該調査対象のワヒー語形容詞を同じ発音で使用しているのに対して、上部方言・サルハード方言話者だけがそれとは異なる発音をするケースが 2 例あった (下部・中部方言が *bomani*[*bomani*]であるのに対して、上部方言・サルハード方言は *bmani*[*bmani*] [意味がある]、下部・中部方言が *pəʂpətək*[*piʃpitk*]であるに対して、上部方言・サルハード方言は *bəʂpətək*[*biʃpitk*])。
- ・下部方言、中部方言が当該調査対象のワヒー語形容詞をそれぞれ異なる発音をし、他方、上部方言・サルハード方言がそれと同じ発音をするケースが、1 例あった。一つ目は、*trəʂp*[*trəʂp*] [酸っぱい] という形容詞で、下部方言では *trəʂ*[*triʂ*]、中部方言では *trəʂ*[*trəʂ*]と発音される。それに対して、上部方言・サルハード方言では *trəʂp*/*trəʂp*/と発音される。
- ・下部方言が当該調査対象のワヒー語形容詞とは異なるダリ語形容詞の語彙を、中部方言が当該調査対象のワヒー語形容詞とは別のワヒー語形容詞の語彙を用い、上部方言・サルハード方言が当該調査対象のワヒー語形容詞と同じ語彙であるが異なる発音をするものが、1 例あった (*zənd*[*dzənd*] [尻尾のない] が、下部方言で *bedum*[*bedum*]、中部方言で *bibičkam*[*bibičkam*]、上部方言・サルハード方言で *zənd*[*dzənd*]と発音される)。

上記の調査結果から、筆者は、アフガニスタン側のワヒー語方言をタジキスタン側のワヒー語方言と区別して、アフガン下部方言、アフガン中部方言、アフガン上部方言、サルハード方言の4つに区分することを提案する。

さらに、4つの方言区分を大きく2つの方言区分に分類できる可能性についても指摘したい。すなわち、形容詞という一つの品詞に関する調査から安易に一般化することは差し控えなければならないが、下部方言と中部方言のみに共通するワヒー語形容詞語彙がわずか例であるのに対して、下部方言を除く中部方言・上部方言・サルサード方言の3つの方言で共通のワヒー語形容詞語彙が26例あることを踏まえると、当該の3方言をより大きな「上部」方言としてまとめる可能性も浮かび上がってくる。一つの仮説として、表50に示した方言区分を新たに提案できるかもしれない。

表50 アフガニスタンのワヒー語の方言区分（仮説）

筆者の方言区分	下部方言	アフガン大上部方言		
	アフガン下部方言	アフガン中部方言	アフガン上部方言	サルハード方言

4.3 パキスタンのワヒー語の方言区分

パキスタンの各方言の調査結果から、5つの方言、すなわち、プロギル方言、イシコーマン方言、チプルソン方言、ゴジャール方言、シムシャル方言に区分する。ここでは、方言間における形容詞語彙の使い方や発音上の違いと共通する特徴などについて詳細に述べる。

4.3.1 パキスタンのワヒー語形容詞を用いた方言調査

パキスタンのワヒー語に関する先行研究は、アフガニスタンのワヒー語と同様に少ない。したがって、パキスタンのワヒー語の方言区分に関する研究も、事実上、ほぼ行われていない。パキスタンのワヒー語の方言について言及しているのは、筆者の知る限り、ラシュカルベコフだけで、パキスタンのゴジャール谷のワヒー語は、国内の他の地域のワヒー語とは異なる発音上の特徴を持っていると指摘した¹⁴⁰（Лашкарбеков 2012:7）。パキスタンのゴジャール谷のワヒー語研究については、東京外国語大学のイラン語学者である吉枝聡子氏が意欲的に進めており、基本語彙、音体系、動詞体系、能格構文、使役表現、関係節構文、方向表現などの研究論文を発表している（Yoshie 2005a, Yoshie 2005b, 吉枝 2008, 吉枝 2009, 吉枝 2014, 吉枝 2016, 吉枝 2018）。中でも、日本において2005年に吉枝聡子氏の調査によ

¹⁴⁰ しかし、具体的な発音上の違いについては、一例もあげていない。

って東京外国語大学のホームページに公開された、パキスタンのゴジャールにおけるワヒー語の音声付きオンライン辞書¹⁴¹は、世界初のものであり、その資料的価値は極めて高い。

すでに第 1 章で言及したように、パキスタンにはワヒー人が集住する 5 つの谷があり、それぞれの谷にワヒー語母語話者の村落や集落が存在する。そこで筆者は、パキスタンのワヒー語の方言区分の可能性を探る目的で、各谷のワヒー語母語話者に対して、方言差の意識が存在するか否かについて、予備的な聞き取り調査を行った。具体的には、ブロギル谷 (Broghil) のキシマンジョ村 (Kishmanjo) のワヒー語母語話者 1 名¹⁴²、イシコーマン谷のイミト (Yimit) 村のワヒー語母語話者 1 名¹⁴³、チプルソン谷のシャレスアブズ (Sharesabz) 村のワヒー語母語話者 1 名¹⁴⁴、シムシャル谷のシムシャル (Shimshal) 村のワヒー語母語話者 1 名¹⁴⁵に対して、方言意識の有無を訊ねた¹⁴⁶。

ブロギル谷出身のインフォーマントは、「ブロギル谷とイシコーマン谷のワヒー語の間には違いがなく同じだ」と指摘した。イシコーマン谷のインフォーマントも、「ブロギル谷とイシコーマン谷のワヒー語には違いはないが、それらの 2 言語はゴジャール谷のワヒー語とは発音がかなり違う」と説明した。チプルソン谷のインフォーマントは、「チプルソン谷とゴジャール谷のワヒー語は近い。しかし、ブロギル谷とイシコーマン谷のワヒー語は、チプルソン谷とゴジャール谷のワヒー語とは発音が異なる。ブロギル谷とイシコーマン谷のワヒー語は、アフガニスタンのワハン谷のワヒー語に近い。ワヒー語以外の言語の影響が少ない」と指摘した。シムシャル谷のインフォーマントは、「ブロギル谷とイシコーマン谷のワヒー語は似ている。それらは、アフガニスタンのワヒー語に近い。チプルソン谷、ゴジャール谷、シムシャルのワヒー語は、互いによく似ている。ブロギル谷とイシコーマン谷のワヒー語は、チプルソン谷、ゴジャール谷、シムシャルのワヒー語とは似ていない」と説明した。筆者は、これらの説明から、パキスタンのワヒー語は、ブロギル谷とイシコーマン谷のワヒー語とチプルソン谷、ゴジャール谷、シムシャル谷のワヒー語の二つの方言差の可能性を想定したが、パキスタンの 5 つの谷ごとの方言的差異の有無についてもその可能性を否定できない。そこで、筆者は、タジキスタン及びアフガニスタンでの調査と同様に、アンケート調査とインタビューによって、本稿の調査対象の 400 語のワヒー語形容詞について、方言差があると予想される大きく 5 つの地域に居住するワヒー語母語話者 10 人に対して、インフォーマント調査を行った。

調査時期、調査場所、インフォーマントの出身地と人数、年齢、録音機器は、以下のとおりである。

¹⁴¹ http://www.coelang.tufs.ac.jp/multilingual_corpus/wakhi/index.html (アクセス日: 2019 年 11 月 27 日)

¹⁴² P2 氏 (男、43 歳、軍人) に 2014 年 7 月 10 日に聴き取りを行った。

¹⁴³ P3 氏 (男、42 歳、小学校教師) に 2014 年 7 月 15 日に聴き取りを行った。

¹⁴⁴ P9 氏 (男、38 歳、教育関係者) に 2014 年 7 月 15 日に聴き取りを行った。

¹⁴⁵ P7 氏 (男、31 歳、経済関係) に 2014 年 7 月 16 日に聴き取りを行った。

¹⁴⁶ ゴジャール谷のワヒー語母語話者の方言差の有無についての聴き取りは行っていない。

4.3.2 パキスタンのワヒー語形容詞を用いた方言調査の方法

調査方法：①アンケート：400語の各形容詞の使用状況等に関する調査

2017年2月～2017年6月の調査については、Skype、Facebook、e-mailを活用してブロギル谷、イシコーマン谷、チプルソン谷、ゴジャール谷、シムシャル谷のワヒー語母語話者各1名計5名調査を行った。

2019年7月の調査は、パキスタンのギルギト市を訪問し、ブロギル谷、イシコーマン谷、チプルソン谷、ゴジャール谷、シムシャル谷のワヒー語母語話者各1名計5名に対して、聴き取り調査を直接行った。

インフォーマントには、形容詞（発音記号付き）の意味がわかる場合には○、わからない場合には×をつける、発音が異なる場合には、ローマ字でその違いを記すよう指示した。当該の形容詞の意味がわからなかった場合には、筆者が形容詞の意味を伝え、インフォーマントが実際に使っている、所与の意味に相当する別の形容詞を挙げてもらった。また、所与の意味に相当する別の形容詞を使っていない場合についても確認した。

②インタビュー：

タジキスタンおよびアフガニスタンでの調査と同様に、話題はインフォーマントによって異なる。ワヒー人のふるさと、パミールの歴史、家で話す言語、結婚式など、自由に語ってもらった。インフォーマントのインタビューの時間が10～20分程度である。自然な会話を楽しみながら、録画することを心がけた。この音声録画資料から形容詞の使用状況を確認し、分析を行った。

調査時期：2017年2月～2017年6月、2019年8月

調査場所：なし（SNS等の手段による調査）

インフォーマントの出身地と人数：

①ブロギル谷のドッツ（Dots）村－1人（30代・男）、キシマンジャ（Kishmanjo）村－1人（40代・男）

②イシコーマン谷のイミト（Yimit）村－1人（30代・男）、ビルハンズ（Bilhandz）村－1人（40代・男）

③チプルソン谷のシャレサブズ（Sharesabz）村－2人（30代・男、50代・男）

④ゴジャール谷のグルミト（Gulmit）村－1人（40代・男）、ムルフン（Murkhun）集落－1人（50代・男）

⑤シムシャル谷のアミノボド（Aminobod）集落－1人（20代・男）、シムシャル（Shimshal）村－1人（50代・男）

録音方法：スマートフォン（Galaxy 7）の機能を用いた録音（2017年2月～2017年6月）

NICON 3300（2019年8月）

4.3.3 パキスタンのワヒー語形容詞を用いた方言調査の結果

表 51 は、調査対象となった 400 語に関するアンケート調査の結果をまとめたものである。表中で使われている記号は、以下の意味を持っている。

- 当該形容詞の意味を理解し、かつ、それを基本的に同じ発音で使用している。
- 無記号 当該形容詞の意味を理解し、かつ、それを異なる発音で使用している。
異なる綴りと発音を記載。
- ×× 当該形容詞の意味を理解せず、かつ現在それを使用していない。
- × 当該形容詞の意味を理解せず、別のワヒー語またはダリ語を使用している。
別の語の綴りと発音を記載。
- △ 当該形容詞の意味を理解できるが、別のワヒー語またはダリ語を使用している。

黄色の帯で示された語はウルドゥー語の語彙、水色の帯で示された語はワヒー語の語彙、赤色帯で示された語は語源が不明である語彙を示している。

400 語の内、朱色の数字はステブリン・カメンスキーが記録した 231 の形容詞語彙を示している。

表 51 パキスタンのワヒー語形容詞に関する 5 方言別の調査結果

	ワヒー語形容詞	プロギル方言	イシコーマン方言	チプルソン方言	ゴジャール方言	シムシャル方言	意味
1	abaḍang [abaḍaŋ]	××	××	××	××	××	馬鹿な
2	ablaq [ablaq]	○	○	○	○	○	まだらの
3	abol [abol]	○	avol [avol]	avol [avol]	avol [avol]	avol [avol]	可愛いそうな
4	abrad [abrad]	○	○	abrat [abrat]	abrat [abrat]	abrat [abrat]	ずるい
5	ajoib [ajoib]	○	○	○	○	○	面白い
6	alak [alak]	olək [olək]	olək [olək]	olək [olək]	olək [olək]	olək [olək]	弱い
7	ardagan [ardagaŋ]	××	××	××	××	××	馬鹿な
8	alo I [alo]	○	○	○	○	○	とても良い
9	alo II [alo]	○	○	××	××	××	まだらの
10	alol [alol]	○	○	halal [halal]	halal [halal]	halal [halal]	正直な、 ハラルの
11	amrikoi [amrikoji]	○	○	amrika [amrika]	amrika [amrika]	amrika [amrika]	アメリカの
12	andəw [andiw]	○	indəw [indiw]	hindəw [hindiw]	hindəw [hindiw]	hindəw [hindiw]	けちな（差別的な 語彙）
13	aq [aq]	○	○	haq [haq]	haq [haq]	haq [haq]	正しい
14	arom [arom]	○	○	haram [haram]	haram [haram]	haram [haram]	悪い、 正しくない
15	arsoləŋg	○	○	harsoləŋg	harsoləŋg	harsoləŋg	毎年の

	ワヒー語形容詞	プロギル方言	イシコーマン方言	チプルソン方言	ゴジャール方言	シムシャル方言	意味
	[arsoliŋ]			[harsoliŋ]	[harsoliŋ]	[harsoliŋ]	
16	arxila [arxila]	××	××	××	××	××	色々な
17	arzanda [arzanda]	××	××	××	××	××	価値のある
18	arzon [arzon]	○	○	harzan [harzan]	harzan [harzan]	harzan [harzan]	安い
19	asoiš [asoīʃ]	○	○	○	○	○	静かな
20	awora [awora]	○	○	○	○	○	悩ました 妨げた
21	ayos [ajos]	○	○	××	××	××	涼しい
22	aziz [abrad]	○	○	○	○	○	親愛な
23	badbaxt [badbaxt]	○	○	baðbaxt [baðbaxt]	baðbaxt [baðbaxt]	baðbaxt [baðbaxt]	不幸な（差別的な 語彙）
24	badkor [badkor]	○	○	baðkor [baðkor]	baðkor [baðkor]	baðkor [baðkor]	非道な（差別的な 語彙）
25	badnošəkr [badnoʃikr]	○	○	△ nošəkr [noʃikr]	△ nošəkr [noʃikr]	△ nošəkr [noʃikr]	無感謝の（差別的 な語彙）
26	baf [baf]	○	○	○	○	○	良い
27	baj [badʒ]	○	○	○	○	○	太い 大きい
28	bajbrət [badʒbrit]	○	○	○	○	○	大きな口髭の
29	bičora [biʃora]	○	○	○	○	○	貧しい
30	bikənd [bikənd]	○	○	× bijmat [bijmat]	× bijmat [bijmat]	× bijmat [bijmat]	独身の
31	bimani [bimani]	○	○	○	○	○	意味がない
32	bimor [bimor]	○	○	○	○	○	病気の
33	bimza [bimza]	○	○	○	○	○	美味しくない
34	biqwat [biqwat]	○	○	○	○	○	強くない
35	birwoj [birwodʒ]	○	○	○	○	○	不首尾の、うまく いかない
36	bisawod [bisawod]	○	○	○	○	○	無学の（差別的な 語彙）
37	bisoəb [bisoəb]	○	○	○	○	○	放浪の、浮浪の（差 別的な語彙）
38	bistora [bistora]	○	○	××	××	○	星のない
39	biwa [biwa]	○	○	○	○	○	後家の、未亡人の （差別的な語彙）
40	biwars [biwars]	○	○	○	○	○	不便な
41	bixnər [bixnir]	○	○	○	××	××	ぶしっけな

	ワヒー語形容詞	プロギル方言	イシコーマン方言	チプルソン方言	ゴジャール方言	シムシャル方言	意味
42	bloq [bloq]	○	△ ploqkak [ploqkak]	× toqkak [toqkak]	× toqkak [toqkak]	× toqkak [toqkak]	出目の（差別的な語彙）
43	brobar [brobar]	○	○	○	○	○	等しい
44	boyi [boyi]	○	○	××	××	××	父母兄弟の
45	boy [boj]	○	○	× teydor [tejdor]	× teydor [tejdor]	× teydor [tejdor]	お金持ちの
46	bomani [bomani]	bmani [bmani]	bmani [bmani]	× manidor [manidor]	× manidor [manidor]	× manidor [manidor]	面白い、意味がある
47	buqəbor [buqəbor]	××	××	××	××	××	悲しい
48	buryo [burjo]	○	××	××	××	××	黄暗斑点の
49	buydoq [bujdoq]	××	××	××	××	××	独身の
50	b(ə)ɖams [b(ə)ɖams]	○	○	× bisvul [bisvul]	× bisvul [bisvul]	× bisvul [bisvul]	腐った
51	b(ə)ʒət [b(ə)ʒət]	○	○	bʒet [byet]	bʒet [byet]	bʒet [byet]	嫉妬深い（差別的な用語）
52	b(ə)land [b(ə)land]	○	○	○	○	○	高い
53	bəpo [bəpo]	× skpəd [skpəd]	× skpəd [skpəd]	× pundor [pundor]	× pundor [pundor]	× pundor [pundor]	現金の
54	bəqam [bəqam]	○	××	××	××	××	真赤な
55	b(ə)rik [b(ə)rik]	○	○	○	○	○	狭い、細い
56	b(ə)ɾətčəpar [b(ə)ɾitʃəpar]	○	○	× sumlat [sumlat]	× sumlat [sumlat]	× sumlat [sumlat]	大きな口髭の
57	bərwəj [bərwodʒ]	○	○	○	○	○	見事な
58	bəc [bits]	○	○	××	××	××	小さい
59	bər [bir]	○	○	××	××	××	退屈な
60	bzərg [bzirg]	○	○	○	○	○	偉い
61	cil [tsil]	○	○	××	××	××	崩れやすい、もろい
62	cuk [tsuk]	○	○	cak [tsak]	cak [tsak]	cak [tsak]	生まれたばかりの
63	cuq [tsuq]	○	○	○	○	○	立っている
64	čal [ʃal]	○	○	○	○	○	濡れている
65	čand I [ʃand]	○	○	× šland [ʃlandr]	× šland [ʃlandr]	× šland [ʃlandr]	選り抜きの
66	čand II [ʃand]	○	○	○	○	○	裸の

	ワヒー語形容詞	プロギル方言	イシコーマン方言	チプルソン方言	ゴジャール方言	シムシャル方言	意味
67	čangčlaxt [ʃangʃlaxt]	○	○	× kerd-perd [kerd-perd]	× kerd-perd [kerd-perd]	× kerd-perd [kerd-perd]	ぐしゃぐしゃになった
68	čap I [ʃap]	○	○	○	○	○	左の
69	čap II [ʃap]	○	○	○	○	○	逆の
70	čars [ʃars]	××	××	× crap [srap]	čart [ʃart]	čart [ʃart]	素早い
71	čati [ʃati]	○	× xunyitk [xunjitk]	××	××	××	くだらない (差別的な語彙)
72	čarv [ʃar]	○	○	△ yip [iip]	△ yip [iip]	△ yip [iip]	脂っこい
73	čut [ʃut]	○	○	○	○	○	破れている
74	čloq [ʃloq]	××	××	××	××	××	びっこの (差別的な語彙)
75	čol [ʃol]	○	○	○	○	○	額が白く体が黒い
76	čolt [ʃolt]	○	○	××	××	××	ぼろぼろの
77	čoltmani [ʃoltmani]	××	××	××	××	××	肉太の
78	črəq [ʃriq]	××	××	××	××	××	砕けやすい
79	čəqər [ʃəqər]	○	○	čqir [ʃqir]	čqir [ʃqir]	čqir [ʃqir]	目の明るい
80	čəst [ʃist]	○	○	○	○	○	強い
81	darbdar [darbdar]	○	○	○	○	○	人の家を渡り歩く、人の家にやかいになってばかりいる (差別的な語彙)
82	dəq [dəq]	○	○	××	××	××	寂しい
83	dərg [dərg]	○	○	○	○	○	妊娠した
84	dəst [dəst]	○	○	○	○	○	内部の内側の
85	dac [dats]	○	○	× puṭqad [puṭqad]	× puṭqad [puṭqad]	× puṭqad [puṭqad]	背が低い
86	dang [dan]	○	○	××	××	××	酔った
87	daqək [daqək]	××	××	××	××	××	怠け者の (差別的な語彙)
88	doc [dots]	○	××	××	××	××	満腹の
89	dox [dox]	○	○	××	××	××	痩せている
90	duli [duli]	××	××	××	××	××	背が低く太った

	ワヒー語形容詞	プロギル方言	イシコーマン方言	チプルソン方言	ゴジャール方言	シムシャル方言	意味
							角の短い、獣の(差別的な語彙)
91	dunʒg [dʊndʒg]	○	○	××	××	××	どもっている(差別的な語彙)
92	dʌm [dʌm]	○	○	○	○	○	堆積した、多数の
93	ðir [ðir]	○	○	○	○	○	遠い
94	ðərd [ðərd]	○	○	ðerd [ðerd]	ðerd [ðerd]	ðerd [ðerd]	ぶちの
95	ðəʃ [ðəʃ]	○	○	ðeʃ [ðeʃ]	ðeʃ [ðeʃ]	ðeʃ [ðeʃ]	遅い
96	foʃ [foʃ]	○	○	○	○	○	無口な(差別的な語彙)
97	fəndəq [fəndəq]	○	○	××	××	××	しし鼻の(差別的な語彙)
98	fəʃk [fʰʃk]	○	○	× kətmis [kətmis]	× kətmis [kətmis]	× kətmis [kətmis]	しし鼻の(差別的な語彙)
99	garm [garm]	○	○	○	○	○	温かい、暖かい
100	gləc [gləts]	○	○	glec [gləts]	glec [gləts]	glec [gləts]	深い
101	grənʃ [grəndʒ]	○	○	grenʃ [grəndʒ]	grenʃ [grəndʒ]	grenʃ [grəndʒ]	皺くちやの
102	gədwəd [gədwəd]	××	××	××	××	××	入り混ざった
103	gul [gul]	△ yut [yut]	△ yut [yut]	× bizik [bizik]	× bizik [bizik]	× bizik [bizik]	おしの
104	gərinda [gərinda]	○	○	○	○	○	噛みぐせのある
105	gənoɡən [ginogin]	○	○	○	○	○	色々な
106	ʃami [yami]	○	○	××	××	××	疲れている
107	ʃəzd [yʌzd]	○	○	○	○	○	汚い
108	ʃdora [yɔra]	××	××	××	××	××	大きい
109	ʃənd [yond]	○	○	ʃənd [yind]	ʃənd [yind]	ʃənd [yind]	もごもごと鼻声で話す(差別的な語彙)
110	ʃmirs [ymirs]	○	○	○	○	○	退屈な
111	ʃəlɕjin [yəlʃɕjin]	○	○	○	○	○	悲しい
112	ʃəliz [yəliz]	○	○	○	○	○	不衛生な
113	ʃərra 1 [yəra]	××	××	××	××	××	化膿した
114	ʃərra 2 [yəra]	× yis [jis]	× yis [jis]	× yis [jis]	× yis [jis]	× ɾrut [ɕrut]	熟していない
115	ʃrung [yərʊŋ]	○	○	○	○	○	重い

	ワヒー語形容詞	プロギル方言	イシコーマン方言	チプルソン方言	ゴジャール方言	シムシャル方言	意味
116	γət [ɣət]	○	○	yeɬ [yeɬ]	yeɬ [yeɬ]/	yeɬ [yeɬ]	汚れている
117	ʔəʒma [ɣəʒma]	○	○	××	××	××	半分乾いた
118	ʔərdəmbic [ɣirdəmbits]	○	○	○	○	○	賑やかな
119	ʔarpzəv [karpziv]	○	○	○	○	○	心の冷たい、人間味がまったくない (差別的な語彙)
120	ilmi [ilmi]	○	○	○	○	○	科学的な
121	jafs [dʒafs]	××	××	××	××	××	連合の
122	janjar [dʒandʒar]	○	○	○	○	○	痺れている
123	jald [dʒald]	○	○	○	○	○	速い、早い
124	jif [dʒif]	××	××	××	××	××	皺になった
125	joil [dʒoil]	○	○	○	○	○	無学な、無知な
126	jwon [dʒwon]	○	○	○	○	○	若い
127	jəljəlon [dʒəldʒəlon]	○	○	× mac [mas]	× mac [mas]	× mac [mas]	灼熱した
128	jərdəng [dʒərdəng]	○	○	××	××	××	寒さや風で皮膚が赤くなっている
129	jəta [dʒəta]	○	○	jata [dʒata]	jata [dʒata]	jeta [dʒeta]	訛りのある
130	jər [dʒər]	○	○	○	○	○	当たり前の
131	jənjaw [dʒəndzaw]	××	××	××	××	××	ぎざぎざの
132	jəq [dʒəq]	○	○	××	××	××	半開きの
133	kal [kal]	○	○	○	○	○	禿頭の
134	kam [kam]	○	○	○	○	○	少しの
135	kar [kar]	○	○	○	○	○	髻の (差別的な語彙)
136	krət [kriɪ]	○	○	××	××	××	けちな
137	kur [kur]	○	○	○	○	○	目が見えない (差別的な語彙)
138	kwok [kwok]	○	○	○	○	○	半開きの
139	kələk [kəlɪk]	○	○	××	××	××	丈夫な、固い
140	kəmeyt [kəmɔit]	○	××	××	××	××	栗毛の
141	kərang [kərang]	○	××	××	××	××	栗毛の
142	kərd [kərd]	○	○	kerd [kerd]	kerd [kerd]	kerd [kerd]	曲がった、ゆがんだ

	ワヒー語形容詞	プロギル方言	イシコーマン方言	チプルソン方言	ゴジャール方言	シムシャル方言	意味
143	kərdçəzm [kərdʒəzm]	○	△ çqər [ʧqər]	△ şinʧər [ʃinʧər]	kerdçəzm [kerdʒəzm]	kerdçəzm [kerdʒəzm]	より目の（差別的な語彙）
144	kət [kət]	○	○	kət [kət]	kət [kət]	kət [kət]	短い
145	kəri [kiri]	○	○	○	○	○	けちな
146	kliwa [kliwa]	○	○	○	○	○	うんざりする気持ちにさせる（差別的な語彙）
147	kyak [kjak]	○	○	○	○	○	頭が疲れている
148	ladbad [ladbad]	××	××	××	××	× wašk [wašk]	弱い、疲れている
149	lalm [lalm]	○	○	○	○	○	放浪の
150	lalmi [lalmi]	○	○	○	○	○	野生の
151	lang [lang]	○	○	○	○	○	びっこの（差別的な語彙）
152	lapʃaş [lapʃaş]	○	○	lapʃaş [lapʃaş]	lapʃaş [lapʃaş]	lapʃaş [lapʃaş]	口の大きい（差別的な語彙）
153	lapʃiʃ [lapʃiʃ]	○	○	lapʃiʃ [lapʃiʃ]	lapʃiʃ [lapʃiʃ]	lapʃiʃ [lapʃiʃ]	耳の大きい（差別的な語彙）
154	laqdaq [laqdaq]	○	○	○	○	○	弱い、疲れている
155	liw [liw]	○	○	lew [lew]	lew [lew]	lew [lew]	気狂いの（差別的な語彙）
156	lok [lok]	××	××	××	××	××	選り抜きの
157	lup [lup]	○	○	○	○	○	大きい、年配の
158	ləys [ləjs]	××	××	××	××	××	脂肪の多い、太った
159	mang [maŋ]	○	××	××	××	××	太い、油っぽい
160	mašar [maʃr]	○	○	○	○	○	有名な
161	maʃ [maʃ]	××	××	××	○	××	賢い
162	mirbon [mirbon]	○	○	○	○	○	優しい
163	muq [muq]	××	××	○	○	○	せむしの（差別的な語彙）
164	muʃ [muʃ]	muʃ [muʃ]	muʃ [muʃ]	muʃ [muʃ]	muʃ [muʃ]	muʃ [muʃ]	こねた
165	məðəræŋg [məðiriŋ]	○	○	○	○	○	昼の
166	mənsik [mənsik]	××	××	××	××	××	どけちな（差別的な語彙）
167	məryʉč [məryuʧ]	○	○	mərgəč [mərgəʧ]	mərgəč [mərgəʧ]	mərgəč [mərgəʧ]	5本足や6本足で生まれた
168	mərz [mərz]	○	○	merz [merz]	merz [merz]	merz [merz]	お腹がすいている

	ワヒー語形容詞	プロギル方言	イシコーマン方言	チプルソン方言	ゴジャール方言	シムシャル方言	意味
169	məʔəŋg [məʔəŋ]	××	××	××	××	××	愚かな
170	məriz [məriz]	××	××	××	××	××	病気の
171	mək [mik]	○	○	○	○	○	両耳がない
172	məʃkil [miʃkil]	○	○	○	○	○	難しい
173	nik [nik]	○	○	○	○	○	見事な
174	nikbaxt [nikbaxt]	○	○	○	○	○	運がいい
175	nikkor [nikkor]	○	○	○	○	○	気高い
176	nikrwor [nikrwor]	○	○	○	○	○	見事な
177	nili [nili]	○	○	○	○	○	青い
178	nivəŋg [nivəŋ]	○	○	○	○	○	現代の、今の
179	nojoyətk [nojoyətk]	○	○	○	○	○	無学の（差別的な語彙）
180	nodon [nodon]	○	○	○	○	○	愚かな（差別的な語彙）
181	nomaləŋm [nomalim]	○	○	○	○	○	未知の
182	noranji [noranji]	○	○	○	○	○	オレンジ色の
183	nozək [nozək]	○	○	○	○	○	優しい、軟らかい
184	nyər [njər]	○	○	○	○	○	混ざった
185	nərim [nərim]	××	××	××	××	××	こま切れの
186	obruydor [obrujdor]	○	○	○	○	○	有名な
187	oqil [oqil]	○	○	○	○	○	賢い
188	orom [orom]	○	○	○	○	○	おとなしい
189	oson [oson]	○	○	○	○	○	簡単な
190	osta I [osta]	○	○	ohista [ohista]	ohista [ohista]	ohista [ohista]	静かな
191	osta II [osta]	○	○	ohista [ohista]	ohista [ohista]	ohista [ohista]	遅い、ゆっくりした
192	oʃkor [oʃkor]	○	○	○	○	○	はっきりした
193	ot [ot]	○	○	××	××	××	はっきりした、開いている
194	palas [palas]	○	○	△ laʃ [laʃ]	△ laʃ [laʃ]	△ laʃ [laʃ]	ピカピカの、輝いた
195	palm [palm]	○	○	○	○	○	つるつるした
196	paqək [paqək]	○	○	× kət	× kət	× kət	背が低い

	ワヒー語形容詞	プロギル方言	イシコーマン方言	チプルソン方言	ゴジャール方言	シムシャル方言	意味
				[kɪf]	[kɪf]	[kɪf]	
197	park [park]	○	○	○	○	○	額が白斑で黒い
198	past [past]	○	○	○	○	○	低い
199	pastqad [pastqad]	○	○	××	××	××	背が低い
200	pisək [pisək]	○	○	××	××	××	小さい
201	piš [piʃ]	○	○	× [ʃur ʃur]	× [ʃur ʃur]	× [ʃur ʃur]	塩味が強過ぎる
202	pitk [pitk]	○	○	pokiza [pokiza]	pokiza [pokiza]	pokiza [pokiza]	腐った
203	plax [plax]	○	××	××	××	××	眉毛がない
204	pogza [pogza]	○	○	○	○	○	きれいな
205	pok [pok]	○	○	○	○	○	きれいな
206	prison [pri:ʃon]	○	○	○	○	○	心配そうな
207	puq [puq]	○	○	○	○	○	せむしの（差別的な語彙）
208	puʃ [puʃ]	○	○	○	○	○	丸い
209	pəçpəç [pəʃpəʃ]	○	○	peç-peç [peʃ-peʃ]	peç-peç [peʃ-peʃ]	peç-peç [peʃ-peʃ]	熱い
210	pərgəʃətk [pərgəʃətk]	○	○	○	○	○	もつれた
211	pərx [pərx]	○	○	××	××	××	薄い、少しの
212	psverz [psvərz]	○	○	verz [verz]	verz [verz]	verz [verz]	長い
213	pəč [pɪʃ]	○	○	○	○	○	空の
214	pəx [pɪr]	○	○	○	○	○	数多くの
215	pərxəng [pɪrziŋ]	○	○	○	○	○	晩の
216	pəʃpətk [pɪʃpɪtk]	○	○	ʃpətk [ʃpɪtk]	ʃpətk [ʃpɪtk]	ʃpətk [ʃpɪtk]	はだしの
217	pətk [pɪk]	○	○	○	○	○	中が腐って空になった
218	qaqayək [qaqajək]	××	××	××	××	××	小さすぎる
219	qaʃin [qaʃin]	○	○	○	○	○	鼻垂れの（差別的な語彙）
220	qayqay [qajqaj]	××	××	××	××	××	酸っぱい
221	qila [qila]	○	○	○	○	○	難しい、大変な
222	qing [qing]	○	○	○	○	○	難しい
223	qobil [qobil]	○	○	○	○	○	勇ましい
224	qonəni [qonini]	○	○	○	○	○	規則の

	ワヒー語形容詞	プロギル方言	イシコーマン方言	チプルソン方言	ゴジャール方言	シムシャル方言	意味
225	qəčqa [qəfqa]	××	××	××	××	××	白斑の
226	q(ə)dit [qdit]	○	○	○	○	○	焦げた
227	qəlmət [qəlmit]	○	○	× jalab [jalab]	× jalab [jalab]	× jalab [jalab]	ずうずうしい
228	q(ə)rib [q(ə)rib]	qrib [qrib]	qrib [qrib]	qrib [qrib]	qrib [qrib]	qrib [qrib]	近い
229	qəzil [qəzil]	○	○	××	××	××	灰色の
230	qəntar [qəntar]	○	○	○	○	○	もつれた
231	qərč [qirf]	○	○	○	○	○	硬い
232	rakš [rakš]	○	○	○	○	○	茶色の
233	ranjg [randʒg]	××	××	××	××	××	軽い
234	ringrax [riŋrax]	○	○	○	○	○	ぼんこつの
235	rəš [rəš]	○	○	△ rim [rim]	△ rim [rim]	○	汚れた、汚い
236	rim [rim]	○	○	○	○	○	汚れた、汚い
237	rukš [rukš]	○	○	× mindlic [mindliq]	× mindlic [mindliq]	× mindlic [mindliq]	焦げた、茶色の
238	rušəw [rušiw]	○	○	○	○	○	ずうずうしい（女性に対する差別的な語彙）
239	ruxn [ruxn]	○	○	○	○	○	白い
240	rost I [rost]	○	○	○	○	○	正しい
241	rost II [rost]	○	○	○	○	○	右の
242	roz [roz]	○	○	○	○	○	同様の
243	rər [rir]	○	○	○	○	○	水が汚れている、泥水の
244	rəšan [rəšan]	○	○	○	○	○	明るい
245	samosam [samosam]	××	××	××	××	××	急いでいる
246	saməla [samila]	○	○	○	○	○	急いでいる
247	sarəng [saring]	○	○	○	○	○	朝の
248	sbək [sbik]	○	○	△ ranjg [randʒg]	△ ranjg [randʒg]	△ ranjg [randʒg]	軽い
249	sinʒg [sindʒg]	××	××	××	××	××	汚れてざらざらした
250	sirmək [sirmək]	○	○	○	○	○	塩辛い

	ワヒー語形容詞	プロギル方言	イシコーマン方言	チプルソン方言	ゴジャール方言	シムシャル方言	意味
251	sirosil [sirosil]	△ riz riz	△ riz riz	××	××	××	収穫の、収穫量の多い
252	siryupk [sirjupk]	○	○	○	○	○	水が多い
253	skurf [skurf]	○	○	△ šay [fay]	△ šay [fay]	△ šay [fay]	ざらざらした
254	snor [snor]	○	○	○	○	○	薄い
255	sody [sady]	××	××	××	○	××	平らな
256	sasta [sasta]	○	○	○	○	○	安い
257	soy [soj]	○	○	××	××	××	独身の
258	strin [strin]	○	○	○	○	○	不妊の
259	strosk [strosk]	○	××	××	××	××	よろめきながらの
260	suv [suv]	○	○	○	○	○	去勢されていない
261	səda [sida]	○	○	○	××	△ zda zda	足が疲れている
262	səng [siŋ]	○	○	○	○	○	寒くてぶるぶるする
263	sər [sir]	○	○	○	○	○	寒い
264	səst [sist]	○	○	○	○	○	弱い
265	səkr [səkr]	○	○	○	sekr [sekr]	○	赤い
266	sənaf [sənaf]	○	××	××	××	××	弱った、痩せている
267	sənd [sənd]	○	○	○	○	○	私生児の
268	sərxəŋ [sərxin]	○	○	××	××	××	淡黄色毛の
269	sətk [sətk]	○	○	○	○	○	満腹の
270	s(ə)torsar [sətorsar]	○	○	○	○	○	額が白い
271	šay [fay]	○	○	○	○	○	あらびきの
272	šayruy [fayruj]	○	○	○	○	○	あばたのある（差別的な語彙）
273	šak [fak]	○	○	○	○	○	悪い
274	šal [fal]	○	○	○	○	○	手が不自由な（差別的な語彙）
275	šgard [fgard]	○	○	○	○	○	曲がっている
276	šilaqasin [filaqasin]	○	○	○	○	○	口が軽く全く信用ならない（差別的な語彙）

	ワヒー語形容詞	プロギル方言	イシコーマン方言	チプルソン方言	ゴジャール方言	シムシャル方言	意味
277	škop [[kop]	○	○	××	wiškop [wi[kop]	○	去勢された
278	šlat [[lat]	○	○	šluṭ [[luṭ]	○	šluṭ [[luṭ]	生ぬるい
279	šlavz [[lavz]	○	○	○	○	○	滑らかな
280	šlax [[lax]	○	○	△ čand [ʧand]	△ čand [ʧand]	△ laq [laq]	裸の
281	šlaxsar [[laxsar]	○	○	○	○	○	禿げた
282	šlot [[lot]	○	○	○	○	○	軟らかい
283	šmar [[mar]	○	××	××	××	××	かび臭い
284	šmæt [[mit]	○	○	××	××	××	足が麻痺した
285	šov [[ov]	○	○	○	○	○	大人しい、静かな
286	špəng [[piŋ]	○	○	○	○	○	ひどく痒い
287	širin [[irin]	○	○	○	○	○	平らな
288	šqab [[qab]	○	○	××	××	××	面白い、楽しい
289	štab [[tab]	××	××	××	××	××	面白い、楽しい
290	štaq [[taq]	○	○	○	○	○	平らな、平坦な
291	šundr [[undr]	○	○	○	○	○	暖かい
292	šux [[ux]	××	××	××	××	××	面白い
293	šədəp [[dip]	○	○	○	○	○	じめじめした
294	šək [[ək]	○	○	○	○	○	インポテンツの
295	šəmban [[əmbam]	× saro [saro]	× saro [saro]	× saro [saro]	× saro [saro]	× saro [saro]	平らな
296	šəng [[əng]	○	○	○	šəng [[əng]	○	ぼろぼろの
297	šəntər [[ənʔər]	○	○	○	○	○	斜視の（差別的な語彙）
298	šəxsakəzɡ [[əksakizɡ]	○	○	○	○	○	通行の
299	šəxč [[əxʧ]	○	○	○	○	○	薄い
300	šəm ¹⁴⁷ [[im]	○	○	○	○	○	怠け者の、面白い
301	šarʧ [[sarʧ]	○	○	○	○	○	かさかさした

¹⁴⁷ 下部方言および中部方言では「怠け者の」という意味で、上部方言では「面白い」という意味で使用されている。

	ワヒー語形容詞	プロギル方言	イシコーマン方言	チプルソン方言	ゴジャール方言	シムシャル方言	意味
302	šinax [šinax]	○	○	××	××	××	毛が白い
303	šungin [šungin]	šung [šung]	šung [šung]	šung [šung]	šung [šung]	šung [šung]	木造の
304	šur [šur]	○	○	○	○	○	塩辛い
305	šux [šux]	○	○	○	○	○	硬い、強い、閉まっている
306	šəftal [šəftal]	××	××	××	××	××	老いぼれの (差別的な語彙)
307	šəǰd [šəǰd]	○	○	○	○	○	新しい
308	šəyak [šəyak]	○	○	○	○	○	毛が白い
309	šəw [šiw]	○	○	○	○	○	黒い
310	talx [talx]	○	○	○	○	○	まずい、辛い
311	tang [tang]	○	○	○	○	○	狭い
312	tiz I [tiz]	○	○	○	○	○	速い 早い
313	tiz II [tiz]	○	○	○	○	○	辛い、鋭い
314	tkabər [tkabir]	○	○	○	○	○	退屈な
315	tračk [traʃk]	○	△ bəza [biza]	○	trakč [trakʃ]	○	酸っぱい
316	tring [trin]	○	○	trin [trin]	trin [trin]	trin [trin]	エネルギーが な、力のみなぎ った、元気な
317	təǰd [təǰd]	○	○	○	○	○	鋭い
318	trəšp [trəšp]	○	○	treš [treš]	treš [treš]	treš [treš]	酸っぱい
319	tuʃij [tuʃidʒ]	○	○	tuʃej [tuʃedʒ]	tuʃej [tuʃedʒ]	tuʃej [tuʃedʒ]	山羊の
320	torik [torik]	○	○	○	○	○	暗い
321	toza [toza]	○	○	○	○	○	きれいな、清潔な
322	t(ə)raxk [traxk]	○	○	○	○	○	頑丈な、しっかりした
323	tərg [tərg]	○	○	○	○	○	濃い
324	təš [təš]	○	○	○	○	○	つまらない
325	tər(i) [tir(i)]	○	○	○	○	○	ちりじりの
326	türk [tirk]	××	××	××	××	××	美味しい、軟らかい
327	tax [tax]	○	○	○	○	○	のどが渇いている
328	faz [faz]	○	○	○	○	○	はげ頭の

	ワヒー語形容詞	プロギル方言	イシコーマン方言	チプルソン方言	ゴジャール方言	シムシャル方言	意味
329	tɪŋ [tɪŋ]	○	○	○	○	○	突っ立っている
330	tɪt [tɪt]	○	○	○	○	○	吃りのある（差別的な語彙）
331	ʔoy [ʔoj]	○	○	△ yrib [yrib]	△ yrib [yrib]	△ yrib [yrib]	ど貧乏な（差別的な語彙）
332	ʔung [ʔuŋ]	○	○	○	○	○	固い
333	təydor [təjdor]	○	○	○	○	○	金持ちの
334	ʔafk [ʔafk]	safk [safk]	safk [safk]	△ safkun [safkun]	△ safkun [safkun]	△ safkun [safkun]	小さい
335	ʔin [ʔin]	○	○	○	○	○	温かい、ぬるい
336	ʔətk [ʔətk]	○	○	○	○	○	焼けた、燃えた
337	voʒmənɔ [voʒmənɔ]	○	○	ʂoʒmənɔ [[oʒmənɔ]	××	ʂoʒmənɔ [ʂoʒmənɔ]	神聖な
338	vɾəŋj [vɾəŋɟ]	○	○	○	○	○	妊娠している
339	vulvulak [vulvulak]	○	○	××	××	××	いい香りの
340	vərz [vərz]	○	○	verz [verz]	verz [verz]	verz [verz]	長い
341	wamjin [wandʒin]	××	××	××	××	××	怖い
342	wanjin [wandʒin]	○	○	○	○	○	大食の（差別的な語彙）
343	wazmin [wazmin]	○	○	○	○	○	重い
344	wir [wir]	○	○	○	○	○	孤独な
345	wowilo [wowilo]	○	○	○	○	○	迷っている
346	wuč [wuʃ]	○	○	○	○	○	上の
347	wudgəŋg [wudɨŋ]	○	○	○	○	○	今日の、今の
348	wəram [wəram]	○	○	○	○	○	腫れた
349	wəsk [wəsk]	○	○	wesk [wesk]	wesk [wesk]	wesk [wesk]	乾いている、干している
350	wəʂəkjin [wəʂikɟin]	○	○	○	○	○	臆病な
351	xayč [xajʃ]	○	○	xašč [xaʃʃ]	xašč [xaʃʃ]	xašč [xaʃʃ]	濡れている
352	xyar [xjar]	○	○	○	○	○	老いた
353	xnif [xnif]	○	○	××	××	××	体の調子が悪い
354	xoli [xoli]	○	○	○	○	○	空っぽの
355	xom [xom]	○	○	○	○	○	生の

	ワヒー語形容詞	プロギル方言	イシコーマン方言	チプルソン方言	ゴジャール方言	シムシャル方言	意味
356	xor [xor]	○	○	○	○	○	嫌われた
357	xormrij [xormridʒ]	××	××	××	××	××	嫌われた
358	xošk [xošk]	○	○	○	○	○	やわらかい
359	xot [xot]	○	○	○	○	○	痩せている
360	xužg [xužg]	○	○	○	○	○	甘い、おいしい
361	x(ə)laj [xlɑdʒ]	○	××	××	××	××	大きい
362	xəš I [xi]	○	○	○	○	○	秘密の
363	xəš II [xi]	○	○	○	○	○	楽しい
364	xəšbaxt [xi baxt]	○	○	○	○	○	幸せな
365	xəšruij [xi fruij]	○	○	○	○	○	きれいな
366	xið [xið]	○	○	○	○	○	上の
367	xiðmars [xiðmars]	××	××	××	××	××	山の
368	xiðsədayi [xiðsədai]	××	××	××	××	××	上部ワハンの
369	ying [jɪŋ]	yəŋg [jɪŋ]	yəŋg [jɪŋ]	○	○	○	生の
370	yiš [jiʃ]	○	○	○	○	○	熟していない、緑色の
371	yišnini [jiʃni]	yišn [jiʃn]	yišn [jiʃn]	yišn [jiʃn]	yišn [jiʃn]	yišn [jiʃn]	鋼鉄の
372	yoš [joʃ]	○	○	○	○	○	若い
373	yumji [jumdʒi]	○	○	○	○	○	双子の
374	yuxti [juxti]	○	○	○	○	○	慣れた、訓練した
375	yərǰ [jərɰ]	○	○	yerk [jerk]	yerk [jerk]	yerk [jerk]	白い
376	yəǰk [jəɰk]	○	○	yeǰk [jeɰk]	yeǰk [jeɰk]	yeǰk [jeɰk]	慣れた
377	zak [zak]	○	○	○	○	○	湿気のある
378	zaxmi [zaxmi]	○	○	○	○	○	負傷した
379	zayif [zajif]	○	○	○	○	○	弱い
380	zart [zart]	○	○	○	○	○	黄色の
381	zbərdəst [zbərdəst]	○	○	○	○	○	とても良い
382	zika [zika]	○	○	○	○	○	きれいな
383	zomin [zomin]	○	○	○	○	○	保証された
384	zor [zor]	○	○	○	○	○	悲しい

	ワヒー語形容詞	プロギル方言	イシコーマン方言	チプルソン方言	ゴジャール方言	シムシャル方言	意味
385	zrič [zrič]	○	○	○	○	○	空腹で死にそうな
386	zrast [zrast]	○	○	○	○	○	赤毛の
387	zumin [zumin]	××	××	××	××	××	悪い、不親切な
388	zur [zur]	○	○	○	○	○	強い
389	z(ə)bəng [zəbɪŋ]	××	××	××	××	××	ぼろぼろの、不要な
390	zəmin [zəmin]	○	○	××	××	××	雪の
391	zərq [zərq]	○	××	××	××	××	嫉妬している
392	zəst [zəst]	○	○	○	○	○	小ぶりの
393	zaržin [zaržin]	○	○	○	○	○	乳の
394	žmiq [žmiq]	○	××	××	××	××	背が低い
395	žrašasin [žrašasin]	○	○	○	○	○	口が軽く全く信用ならない（差別的な語彙）
396	zaq [dzaq]	○	○	○	○	○	少しの、小さい
397	zənd [dzənd]	zənd [dzind]	zənd [dzind]	zənd [dzind]	zənd [dzind]	zənd [dzind]	尻尾のない
398	zəqlay [dzəqlaj]	○	○	○	○	○	小さい
399	əf [əf]	○	○	○	○	○	開いた
400	əšyor [iʃjor]	○	○	○	○	○	しらふの、用心深い、賢い

パキスタンのワヒー語母語話者を対象とした調査の結果、以下のことが判明した。

- ①ワヒー語形容詞の語彙に関する調査結果という制限があるものの、パキスタンには、5つの方言、すなわち、プロギル方言、イシコーマン方言、チプルソン方言、ゴジャール方言、シムシャル方言を想定し得ることがわかった。
- ②220語が、プロギル方言、イシコーマン方言、チプルソン方言、ゴジャール方言、シムシャル方言で語彙的な区別や発音上の区別がなく使用されていることがわかった（例. ablaq[ablaq]〔まだらの〕、awora[awora]〔悩ました、妨げた〕、baj [baɟʒ]〔太い〕など）。これは、調査対象となった形容詞語彙全体の55%に相当し、語彙的な方言差の大きな示すものである。
- ③39語については、プロギル方言、イシコーマン方言、チプルソン方言、ゴジャール方言、シムシャル方言の話者が理解できず、使用していないことがわかった（例. abadaŋ[abadaŋ]

〔馬鹿な〕、*arxila*[arxila]〔色々な〕、*arzanda*[arzanda]〔価値のある〕など)。このうちの28語は、ステブリン・カメンスキーが1960-70年代に収録した形容詞語彙であるが、現在使用されておらず、ほぼパキスタンのワヒー人の言語生活から消失した可能性がある(例。*buqəbor*[buqəbor]〔悲しい〕、*čoltmani*[foltmani]〔肉太の〕、*črəq*[friq]〔砕けやすい〕など)(第5章で詳述)。これは12.1%にあたる。残りの11語は、筆者が調査対象として選んだ形容詞であるが、幼少時代に祖父母から聞いたお伽話の中に出てくる形容詞語彙である。

③*alak*[alak]、*murš*[murš]、*q(ə)rib*[q(ə)rib]、*šungin*[šungin]、*yišnin*[jiʃnin]、*zənd*[dzənd]という6語は、発音が異なるものの、パキスタンのワヒー語5方言共通で方言差は見られず、それぞれ*olək*[olək]、*muš*[muš]、*qrib*[qrib]、*šung*[šun]、*yišn*[jiʃn]、*zənd*[dzənd]と発音されることが判明した。

④一部の形容詞語彙において、ブロギル方言、イシコーマン方言、チプルソン方言、ゴジャール方言、シムシャル方言の差異が確認された。具体的には、次の11の点が指摘できる。

・ブロギル方言話者だけが、調査対象のワヒー語形容詞語彙を使用し、同じ発音をするのに対して、その他の4方言では異なる共通の発音をするケースが1例あった(ブロギル方言では*abol*[abol]〔可愛いそうな〕、イシコーマン方言・チプルソン方言・ゴジャール方言・シムシャル方言では*avol*[avol]と発音)。

・ブロギル方言話者だけが、調査対象のワヒー語形容詞語彙を使用し、残りの4方言の話者は当該のワヒー語形容詞の意味を理解せず、それを使用していないケースが14例あることがわかった(*bloq*[bloq]〔出目の〕、*buryo*[burjo]〔黄暗斑点の〕、*bəqam*[bəqam]〔真赤な〕、*ḍoc*[ḍots]〔満腹の〕、*kəmeyt*[kəməit]〔栗毛の〕、*kərang*[kərang]〔栗毛の〕、*mang*[maŋ]〔太い、脂っこい〕、*plax*[plax]〔眉毛がない〕、*strosk*[strosk]〔よろめきながらの〕、*sənaf*[sənaf]〔弱った、痩せている〕、*šmar*[ʃmar]〔かび臭い〕、*x(ə)laj*[xləɟ]〔大きい〕、*zərq*[zərq]〔羨ましい〕、*žmiq*[ʒmiq]〔背が低い〕)。

・ブロギル方言話者だけが、調査対象のワヒー語形容詞語彙を使用し、イシコーマン方言話者が当該のワヒー語形容詞の意味を理解せず、別のワヒー語語彙を使用する。一方、チプルソン方言・ゴジャール方言・シムシャル方言の話者も当該のワヒー語形容詞の意味を理解せず、それを使用していないというケースが1例確認された(ブロギル方言では*čati*/fati/〔よけいな、くだらない〕、イシコーマン方言では*xunyitk*[xunjitk]と発音)。

・ブロギル方言話者が調査対象のワヒー語形容詞語彙と同じ発音をし、イシコーマン方言話者がそれとは異なる発音をする一方、残りの3方言の話者は共通の発音でありながら、ブロギル方言とイシコーマン方言とは異なる発音をするというケースが1例確認された(ブロギル方言では*andəw*[andiw]〔けちな〕、イシコーマン方言では*indəw*[indiw]、チプルソン方言・ゴジャール方言・シムシャル方言では*hindəw*[hindiw]と発音)。

・ブロギル方言話者が調査対象のワヒー語形容詞語彙と同じ発音をし、イシコーマン方言話者が当該形容詞の意味を理解しながら、別のワヒー語形容詞語彙を使用する。一方、チプルソン方言・ゴジャール方言・シムシャル方言の話者は、当該形容詞の意味を理解せず、別の

ワヒー語形容詞語彙を使用するケースが 1 例あった（ブロギル方言では *bloq* /*bloq*/ [出目の]、イシコーマン方言では *ploqkak*[*ploqkak*]、チプルソン方言・ゴジャール方言・シムシャル方言では *toqkak* と発音）。

・ブロギル方言話者が調査対象のワヒー語形容詞語彙と同じ発音をし、イシコーマン方言話者が当該形容詞の意味を理解しながら、別のワヒー語形容詞語彙を使用する。チプルソン方言話者は当該形容詞の意味を理解しながら、さらに別のワヒー語形容詞語彙を使用する。ゴジャール方言・シムシャル方言話者は、調査対象のワヒー語形容詞語彙を使用し、異なる発音をするケースが 1 例見られた（ブロギル方言では *kərdčəžm* [*kərdʃəžm*] [より目の]、イシコーマン方言では *čqər*/*ʃqər*/、チプルソン方言では *šintər*[*šintər*]、ゴジャール方言・シムシャル方言では *kerdčežm* [*kerdʃežm*]と発音）。

・ブロギル方言話者とイシコーマン方言話者が調査対象のワヒー語形容詞語彙と同じ発音をするのに対して、チプルソン方言・ゴジャール方言・シムシャル方言の話者が共通の別の発音をするケースが 51 例あった（例、ブロギル・イシコーマン方言 *abrad*[*abrad*]、チプルソン・ゴジャール・シムシャル方言 *abrat*[*abrat*] [ずるい]、*alol*[*alol*]-*halol*[*halol*] [正直な]、*b(ə)ʒət*[*b(ə)ʒət*]-*bʒet*[*bʒet*] [羨ましい] など）。

・ブロギル方言話者とイシコーマン方言話者が調査対象のワヒー語形容詞語彙と同じ発音をするのに対して、チプルソン方言・ゴジャール方言・シムシャル方言の話者が当該のワヒー語形容詞の意味を理解せず、それを使用していないケースが 41 例あることがわかった（例、*alo II*/*alo*/ [まだらの]、*ayos*[*ajos*] [親愛な]、*dox*[*dox*] [痩せている] など）。

・ブロギル方言話者とイシコーマン方言話者だけが、調査対象のワヒー語形容詞語彙を使用し、チプルソン方言・ゴジャール方言・シムシャル方言の話者が当該のワヒー語形容詞の意味を理解せず、別の語源が不明な形容詞を使用しているケースが 2 例あった。ブロギル方言話者とイシコーマン方言話者がワヒー語の形容詞 *b(ə)rutčəpar*[*b(ə)ritʃəpar*] [大きな口髭の] と *rukš*[*rukš*] [焦げた] を使用するが、一方、チプルソン方言・ゴジャール方言・シムシャル方言の話者語源が不明な形容詞 *sumlat*[*sumlat*] [大きな口髭の] と *mindlič*[*mindliʃ*] [焦げた] を使用する。

・ブロギル方言話者とイシコーマン方言話者だけが、調査対象のワヒー語形容詞語彙を使用し、チプルソン方言・ゴジャール方言・シムシャル方言の話者が当該のワヒー語形容詞の意味も理解し、別の語源が不明な形容詞を使用しているケースが 1 例あった。ブロギル方言とイシコーマン方言の話者は調査対象のワヒー語形容詞 *šlax*[*ʃlax*] [裸の] を使用し、チプルソン方言とゴジャール方言の話者はワヒー語形容詞 *čand*[*ʃand*]を使用する。シムシャル方言の話者は語源が不明な *laq*[*laq*]使用する。

・チプルソン方言話者だけが、調査対象のワヒー語形容詞語彙とは異なる別のワヒー語を使用しているケースが、1 例あった（*crap*[*ʃrap*] [素早い] ）。

- ・チプルソン方言話者だけが、調査対象のワヒー語形容詞語彙を使用しているものの、他の4方言とは異なる発音をするケースが1例あった (mərgəč[mərgəʃ] [(羊やヤギなどについて) 5本足や6本足で生まれた]) 。
 - ・イシコーマン方言とチプルソン方言の話者だけが、調査対象のワヒー語形容詞語彙とは異なる別のワヒー語をそれぞれ使用しているケースがあった (イシコーマン方言—čqər/ʃqər/ [より目の]、チプルソン方言—šintər[šintər] [より目の]) 。
 - ・ゴジャール方言話者だけが、調査対象のワヒー語形容詞語彙を使用するものの、他の4方言と異なる発音をするケースが1例確認された (mergeč[mergeʃ] [(羊やヤギなどについて) 5本足や6本足で生まれた]) 。
 - ・ゴジャール方言話者だけが、調査対象のワヒー語形容詞語彙とは少しだけ異なる形態の、別のワヒー語を使用しているケースが1例あった (wiškop[wifkop] [去勢された]) 。
 - ・ゴジャール方言話者だけが、調査対象のワヒー語形容詞語彙と同じだが、一部異なる形態のワヒー語を使用しているケースが1例あった (trakč[trakʃ] [酸っぱい]) 。
 - ・シムシャル方言話者だけが、語源が不明なワヒー語を使用するケースが1例あった (jrut[dʒrut] [寂しそうな]) 。
 - ・シムシャル方言話者だけが、調査対象のワヒー語形容詞語彙を使用するものの、他の4方言と異なる発音をするケースが1例確認された (jeta[dʒeta] [訛りのある]) 。
 - ・シムシャル方言話者だけが、調査対象のワヒー語形容詞語彙の意味を理解しているものの、それとは別のワヒー語を使用しているケースが1例あった (zda[zda] [足が疲れている]) 。
 - ・シムシャル方言話者だけが、調査対象のワヒー語形容詞語彙の意味を理解しているものの、それとは別の、かつ他の4方言とは異なる語源不明の形容詞を使用しているケースが1例あった (laq[laq] [裸の]) 。
 - ・シムシャル方言話者だけが、調査対象のワヒー語形容詞語彙の意味を理解せず、別のワヒー語を使用しているケースが1例確認された (wašk[wašk] [弱い]) 。
 - ・シムシャル方言話者だけが、調査対象のワヒー語形容詞語彙を使用しているものの、他の4方言とは異なる発音をするケースが1例あった (mərgəč[mərgəʃ] [(羊やヤギなどについて) 5本足や6本足で生まれた]) 。
 - ・チプルソン方言とゴジャール方言の話者だけが、調査対象のワヒー語形容詞語彙の異なるワヒー語を使用しているケースが3例あった (jata[dʒata] [訛りのある]、rim[rim] [汚れた]、čand[ʃand] [裸の]) 。
 - ・ゴジャール方言とシムシャル方言の話者だけが、調査対象のワヒー語形容詞語彙の異なる発音をし、両方言のみ共通であるケースが1例あった (kerdčežm[kerdʒežm] [より目の]) 。
- 上記の調査結果から、筆者は、パキスタンのワヒー方言を基本的にプロギル方言、イシコーマン方言、チプルソン方言、ゴジャール方言、シムシャル方言の5つに区分することを提案する。

さらに、5つの方言区分を大きく2つの方言区分に分類できる可能性についても指摘したい。すなわち、形容詞という一つの品詞に関する調査から一般化することはできないが、チプルソン方言、ゴジャール方言、シムシャル方言の3方言で共通するワヒー語形容詞が65例にのぼる。一方、ブロギル方言とイシコマン方言の両方言で共通のワヒー語形容詞語彙も41例存在する。この状況を考慮するならば、前者の3方言を大ゴジャール方言¹⁴⁸、後者の2方言をブロギル・イシコマン方言としてまとめることも可能である。仮説として、表52に示した方言区分を新たに提案できるかもしれない。

表 52 パキスタンのワヒー語の方言区分（仮説）

報告者の 方言区分	ブロギル・イシコマン方言		大ゴジャール方言		
	ブロギル方言	イシコマン 方言	チプルソン 方言	ゴジャール 方言	シムシャル 方言

4.4 中国のワヒー語の方言区分

中国の各方言の調査結果から、2つの方言、すなわち、タシクルガン方言とホタン方言に区分する。ここでは、方言間における形容詞語彙の使い方や発音上の違いと共通する特徴などについて詳細に述べる。

4.4.1 中国のワヒー語形容詞を用いた方言調査

第1章で明らかにしたように、筆者の調査では、中国のワヒー人¹⁴⁹は、2016年現在で8,151人である。彼らは、中国の新疆ウイグル自治区にある三つの谷、すなわち、タシクルガン谷、カシュガル谷、ホタン谷に村落・集落を形成し、集住している。そこで筆者は、谷ごとに方言差が存在する可能性を考慮し、実際に方言区分の有無を確認するために、まず各谷のワヒー語母語話者に対して、方言差の意識が存在するか否かについて、予備的な聴き取り調査を行った。具体的には、タシクルガン谷（Tashkurgan）のダフドール村（Dafdor）のワヒー語母語話者1名¹⁵⁰、カシュガル谷（Kashgar）のザラフショド村（Zarafshod）のワヒー語母語話者1名¹⁵¹、ホタン谷（Hotan）のブルチュング（Byrchyng）村のワヒー語母語話者

¹⁴⁸ チプルソン谷、ゴジャール谷、シムシャル谷は地理的に近く互いにつながっており、歴史的にはゴジャール谷のワヒー人がチプルソン谷とシムシャル谷に移住し、村落や集落が形成され発展したという経緯があるので、ここでは、便宜上、「ゴジャール方言」と称することにする。

¹⁴⁹ ラシュカルベコフは、中国に集住するワヒー語母語話者が自らを「ワヒー人あるいはタジク人」と自称していることを指摘した（Лашкарбеков 2012:12）。現在でも、同様だが、彼らは、民族名が話題になるとき、身内（自民族内）に対してはワヒー人と自称しているのに対して、部外者（他の民族に対して）に対してはタジク人と自称している。中国政府は、ワヒー人とタジク人の区別をせず、両者ともタジク人と称している。

¹⁵⁰ C1氏（男、48歳、教師）に2016年3月1日に聴き取りを行った。

¹⁵¹ C2氏（男、32歳、歌手）に2016年3月3日に聴き取りを行った。

1名¹⁵²に対して、方言意識の有無を訊ねた。その結果、タシクルガン谷のダフドール村のインフォーマントは、タシクルガン谷とカシュガル谷のワヒー語は同じで方言差がないが、ホタン谷のワヒー語とは異なると説明した。カシュガル谷のザラフショド村のインフォーマントも、同様の見解を示した。ホタン谷のブルチュング村のインフォーマントについてもまったく同様の意見であった。この予備調査により、タシクルガン谷とカシュガル谷のワヒー語とホタン谷のワヒー語という2つの方言区分の存在が推定される結果を得ることができた。

そこで、筆者は、タジキスタン、アフガニスタンとパキスタンでの調査と同様、アンケート調査とインタビューによって、本稿の調査対象の400語のワヒー語形容詞について、方言差があると予想される大きく2つの地域、すなわち、タシクルガン谷とカシュガル谷を合わせた地域とホタン谷という地域に居住するワヒー語母語話者6人に対して、インフォーマント調査を行った。

調査時期、調査場所、インフォーマントの出身地と人数、年齢、録音機器は、以下のとおりである。

4.4.2 中国のワヒー語形容詞を用いた方言調査の方法

調査方法：①アンケート：400語の各形容詞の使用状況等に関する調査

2017年8月～2017年9月の調査については、WeChatを活用してタシクルガン谷、カシュガル谷、ホタン谷のワヒー語母語話者各2名ずつ計6名調査を行った。

インフォーマントには、形容詞（発音記号付き）の意味がわかる場合には○、わからない場合には×をつける、発音が異なる場合には、中国語のピンインでその違いを記すよう指示した。さらに本来であれば、当該の形容詞の意味がわからなかった場合には、筆者が形容詞の意味を伝え、インフォーマントが実際に使っている、所与の意味に相当する別の形容詞を挙げてもらったが、インフォーマントの理解できるウイグル語と中国語で説明できなかったため、所与の意味に相当する別の形容詞を確認することがほとんどできなかった¹⁵³。

②インタビュー：

タジキスタン、アフガニスタン、パキスタンでの調査と同様に、話題はインフォーマントによって異なる。ワヒー人のふるさと、パミールの歴史、家で話す言語、結婚式など、自由に語ってもらった。インフォーマントのインタビュー

¹⁵² C5氏（男、37歳、教育関係者）に2016年3月4日に聴き取りを行った。

¹⁵³ タシクルガン谷、カシュガル谷、タシクルガン谷のワヒー語母語話者は、ワヒー語、中国語、ウイグル語のトライリンガルである。英語は基本的に通じない。

の時間が10～20分程度である。自然な会話を楽しみながら、録画することを心がけた。この音声録画資料から形容詞の使用状況を確認し、分析を行った。

調査時期：2017年8月～2017年9月

調査場所：なし（SNS等の手段による調査）

インフォーマントの出身地と人数：

- ①タシクルガン谷のダフドール(Dafdor)村-1人(40代・男)、タシクルガン(Tashkurgan)村-1人(30代・男)
- ②カシガル谷のザラフシャド村(Zarafshod)村-1人(30代・男)、ブイロク(Buylok)村-1人(30代・男)
- ③ホタン谷のブルチュング(Byrchyng)村-2人(30代・男、60代・男)

録音方法：スマートフォン(Galaxy 7)の機能を用いた録音

4.4.3 中国のワヒー語形容詞を用いた方言調査の結果

表53は、調査対象となった400語に関するアンケート調査の結果をまとめたものである。表中で使われている記号は、以下の意味を持っている。

- 当該形容詞の意味を理解し、かつ、それを基本的に同じ発音で使用している。
- 無記号 当該形容詞の意味を理解し、かつ、それを異なる発音で使用している。
異なる綴りと発音を記載。
- ×× 当該形容詞の意味を理解せず、かつ現在それを使用していない。
- × 当該形容詞の意味を理解せず、別のワヒー語またはダリ語を使用している。
別の語の綴りと発音を記載。
- △ 当該形容詞の意味を理解できるが、別のワヒー語またはダリ語を使用している。

ピンク色の帯で示した語はウイグル語の語彙、水色の帯で示した語はワヒー語の語彙を表している。

400語の内、朱色の数字はステプリン・カメンスキーが記録した231の形容詞語彙を示している。

表53 中国のワヒー語形容詞に関する2方言別の調査結果

	ワヒー語形容詞	タシクルガン方言		ホタン方言	意味
		タシクルガン谷のワヒー語	カシガル谷のワヒー語		
1	abaḡang [abaḡaŋ]	○	○	○	馬鹿な
2	ablaq [ablaq]	××	××	××	まだらの
3	abol [abol]	○	○	○	可愛いそう
4	abrad [abrad]	○	○	××	ずるい
5	ajoib [ajoib]	○	○	○	面白い

	ワヒー語形容詞	タシクルガン方言		ホタン方言	意味
		タシクルガン谷の ワヒー語	カシュガル谷の ワヒー語		
6	alak [alak]	olək [olək]	olək [olək]	olok [olok]	弱い
7	ardagan [ardagan]	○	○	××	馬鹿な
8	alo I [alo]	××	××	××	とても良い
9	alo II [alo]	××	××	××	まだらの
10	alol [alol]	○	○	○	正直な、 ハラルの
11	amrikoi [amrikoji]	○	○	○	アメリカの
12	andəw [andiw]	indəw [indiw]	indəw [indiw]	indəw [indiw]	けちな(差別的 な語彙)
13	aq [aq]	○	○	○	正しい
14	arom [arom]	○	○	○	悪い、 正しくない
15	arsoləng [arsolin]	○	○	○	毎年の
16	arxila [arxila]	○	○	○	色々な
17	arzanda [arzanda]	××	××	××	価値のある
18	arzon [arzon]	○	○	○	安い
19	asoiš [asoij]	○	○	○	静かな
20	awora [awora]	○	○	○	悩ました 妨げた
21	ayos [ajos]	○	○	○	涼しい
22	aziz [abrad]	○	○	○	親愛な
23	badbaxt [badbaxt]	○	○	○	不幸な(差別的 な語彙)
24	badkor [badkor]	○	○	○	非道な(差別的 な語彙)
25	badnošəkr [badnoʃikr]	○	○	○	無感謝の(差別 的な語彙)
26	baf [baf]	○	○	○	良い
27	baj [badʒ]	○	○	○	太い 大きい
28	bajbrət [badʒbrit]	○	○	△ šoxbrət soxbrīt	大きな口髭の
29	bičora [biʃora]	○	○	○	貧しい
30	bikənd [bikənd]	○	○	○	独身の
31	bimani [bimani]	○	○	○	意味がない
32	bimor [bimor]	○	○	○	病気の

	ワヒー語形容詞	タシクルガン方言		ホタン方言	意味
		タシクルガン谷の ワヒー語	カシュガル谷の ワヒー語		
33	bimza [bimza]	○	○	○	美味しくない
34	biqwat [biqwat]	○	○	○	強くない
35	birwoj [birwodʒ]	○	○	○	不首尾の、うまくいなか
36	bisawod [bisawod]	○	○	○	無学の(差別的な語彙)
37	bisoəb [bisoəb]	○	○	○	放浪の、浮浪の(差別的な語彙)
38	bistora [bistora]	××	××	××	星のない
39	biwa [biwa]	○	○	○	後家の、未亡人の(差別的な語彙)
40	biwars [biwars]	○	○	○	不便な
41	bixnər [bixnir]	○	○	○	ぶしつけな
42	bloq [bloq]	○	○	△ ploqkak [ploqkak]	出目の(差別的な語彙)
43	brobar [brobar]	○	○	○	等しい
44	boyi [boyi]	○	○	○	父母兄弟の
45	boy [boj]	○	○	○	お金持ちの
46	bomani [bomani]	△ manidor [manidor]	△ manidor [manidor]	△ manidor [manidor]	面白い、意味がある
47	buqəbor [buqəbor]	××	××	××	悲しい
48	buryo [burjo]	××	××	××	黄暗斑点の
49	buydoq [bujdoq]	××	××	××	独身の
50	b(ə)ɖams [b(ə)ɖams]	○	○	××	腐った
51	b(ə)ʒət [b(ə)ʒət]	○	○	○	嫉妬深い(差別的な用語)
52	b(ə)land [b(ə)land]	○	○	○	高い
53	bəpo [bəpo]	× skpəɖ [skpid]	× skpəɖ [skpid]	××	現金の
54	bəqam [bəqam]	××	××	××	真赤な
55	b(ə)rik [b(ə)rik]	○	○	○	狭い、細い
56	b(ə)rətčəpar [b(ə)ritʃəpar]	○	○	○	大きな口髭の
57	bərwoj [bərwodʒ]	○	○	○	見事な
58	bət	○	○	××	小さい

	ワヒー語形容詞	タシクルガン方言		ホタン方言	意味
		タシクルガン谷の ワヒー語	カシュガル谷の ワヒー語		
	[bits]				
59	bær [bir]	△ bæl [bil]	△ bæl [bil]	△ bæl [bil]	退屈な
60	bzærg [bzirg]	○	○	○	偉い
61	cil [tsil]	○	○	sil /sil/	崩れやすい、もろい
62	cuk [tsuk]	○	○	suk /suk/	生まれたばかりの
63	cuq [tsuq]	○	○	suq /suq/	立っている
64	čal [ʧal]	○	○	○	濡れている
65	čand I [ʧand]	○	○	××	選り抜きの
66	čand II [ʧand]	○	○	××	裸の
67	čangčlaxt [ʧangʧlaxt]	○	○	××	ぐしゃぐしゃになった
68	čap I [ʧap]	○	○	○	左の
69	čap II [ʧap]	○	○	○	逆の
70	čars [ʧars]	× crap [tsrap]	× crap [tsrap]	××	素早い
71	čati [ʧati]	××	××	××	くだらない(差別的な語彙)
72	čarv [ʧar]	○	○	○	脂っこい
73	čut [ʧut]	○	○	○	破れている
74	čloq [ʧloq]	čluq [ʧluq]	čluq [ʧluq]	čluq [ʧluq]	びっこの(差別的な語彙)
75	čol [ʧol]	○	○	○	額が白く体が黒い
76	čolt [ʧolt]	○	○	○	ぼろぼろの
77	čoltmani [ʧoltmani]	××	××	××	肉太の
78	čraq [ʧraq]	××	××	××	砕けやすい
79	čəqər [ʧəqər]	○	○	××	目の明るい
80	čəst [ʧist]	○	○	○	強い
81	darbdar [darbdar]	○	○	××	人の家を渡り歩く、人の家になっちゃいになってばかりいる(差別的な語彙)
82	dəq [dəq]	○	○	○	寂しい

	ワヒー語形容詞	タシクルガン方言		ホタン方言	意味
		タシクルガン谷の ワヒー語	カシュガル谷の ワヒー語		
83	dərg [dərg]	○	○	○	妊娠した
84	dəst [dəst]	○	○	○	内部の 内側の
85	ɖac [ɖats]	○	○	××	背が低い
86	ɖang [ɖaŋ]	○	○	××	酔った
87	ɖaqək [ɖaqək]	××	××	××	怠け者の(差別的な語彙)
88	ɖoc [ɖots]	××	××	××	満腹の
89	ɖox [ɖox]	○	○	××	痩せている
90	ɖuli [ɖuli]	××	××	××	背が低く太った 角の短い、獣の (差別的な語彙)
91	ɖunʒg [ɖundʒg]	○	○	××	どもっている (差別的な語彙)
92	ɖəm [ɖim]	○	○	○	堆積した、 多数の
93	ðir [ðir]	○	○	○	遠い
94	ðərd [ðərd]	○	○	○	ぶちの
95	ðəʃ [ðəʃ]	○	○	○	遅い
96	fəʃ [fəʃ]	○	○	○	無口な(差別的な語彙)
97	fəndəq [fəndəq]	○	○	××	しし鼻の(差別的な語彙)
98	fəʃk [fʰik]	○	○	× putmis [putmis]	しし鼻の(差別的な語彙)
99	garm [garm]	○	○	○	温かい、暖かい
100	gləc [gləts]	○	○	○	深い
101	grənʃ [grəndʒ]	××	××	××	皺くちゃの
102	gəɖwəɖ [gəɖwəɖ]	××	××	××	入り混ざった
103	gul [gul]	○	○	○	おしの
104	gəɖrinda [gəɖrinda]	× wɖrəkʉzɡ [wɖrikizɡ]	× wɖrəkʉzɡ [wɖrikizɡ]	××	嘔みぐせのある
105	gənogɖən [ginogin]	○	○	○	色々な
106	ʒami [ʒami]	○	○	○	疲れている
107	ʒəʒd	○	○	○	汚い

	ワヒー語形容詞	タシクルガン方言		ホタン方言	意味
		タシクルガン谷の ワヒー語	カシュガル谷の ワヒー語		
	[ʎaʒd]				
108	ʒdora [ʎdora]	××	××	××	大きい
109	ʒond [ʎond]	○	○	ʒand [ʎind]	もごもごと鼻 声で話す(差別 的な語彙)
110	ʒmirs [ʎmirs]	○	○	○	退屈な
111	ʒəlɕjin [ʎəlɕjin]	○	○	○	悲しい
112	ʒəliz [ʎəliz]	○	○	○	不衛生な
113	ʒərra 1 [ʎəra]	○	○	○	化膿した
114	ʒərra 2 [ʎəra]	○	○	○	熟していない
115	ʒrung [ʎərun]	○	○	○	重い
116	ʒəʔ [ʎəʔ]	xəʔ [xəʔ]	xəʔ [xəʔ]	××	汚れている
117	ʒəʒma [ʎəʒma]	○	○	××	半分乾いた
118	ʒərdəmbic [ʎirdimbic]	○	○	○	賑やかな
119	ʒərpzəv [ʎərpziv]	○	○	○	心の冷たい、人 間味がまった くない(差別的 な語彙)
120	ilmi [ilmi]	○	○	○	科学的な
121	ʒəʒfs [dʒəʒfs]	××	××	××	連合の
122	ʒəʒjar [dʒəʒdʒar]	○	○	××	痺れている
123	ʒəʒld [dʒəʒld]	○	○	○	速い、早い
124	ʒəʒif [dʒəʒif]	jəʒf [dʒəʒif]	jəʒf [dʒəʒif]	××	皺になった
125	ʒəʒoil [dʒəʒoil]	○	○	○	無学な、無知な
126	ʒəʒwon [dʒəʒwon]	○	○	○	若い
127	ʒəʒləlon [dʒəʒləlon]	△ mac [mats]	△ mac [mats]	××	灼熱した
128	ʒəʒdəng [dʒəʒdəng]	××	××	××	寒さや風で皮 膚が赤くなっ ている
129	ʒəʒta [dʒəʒta]	○	○	○	訛りのある
130	ʒəʒir [dʒəʒir]	○	○	○	当たり前の
131	ʒəʒjaw [dʒəʒdʒaw]	××	××	××	ぎざぎざの
132	ʒəʒəq [dʒəʒəq]	○	○	××	半開きの

	ワヒー語形容詞	タシクルガン方言		ホタン方言	意味
		タシクルガン谷の ワヒー語	カシュガル谷の ワヒー語		
133	kal [kal]	○	○	○	禿頭の
134	kam [kam]	○	○	○	少しの
135	kar [kar]	○	○	○	聾の(差別的な 語彙)
136	krət [kriʃ]	○	○	○	けちな
137	kur [kur]	○	○	○	目が見えない (差別的な語 彙)
138	kwok [kwok]	○	○	○	半開きの
139	kələk [kəlik]	○	○	××	丈夫な、固い
140	kəmeyt [kəməit]	××	××	××	栗毛の
141	kərang [kərang]	○	○	××	栗毛の
142	kərd [kərd]	○	○	○	曲がった、ゆが んだ
143	kərdçəzm [kərdʃəzm]	○	○	△ alʒay alʒaj	より目の(差別 的な語彙)
144	kəʃ [kəʃ]	○	○	○	短い
145	kəri [kiri]	○	○	○	けちな
146	kliwa [kliwa]	○	○	○	うんざりする 気持ちにさせ る(差別的な語 彙)
147	kyak [kjak]	○	○	○	頭が疲れている
148	ladbad [ladbad]	○	○	○	弱い、疲れてい る
149	lalm [lalm]	○	○	○	放浪の
150	lalmi [lalmi]	○	○	○	野生の
151	lang [lang]	○	○	○	びっこの(差別 的な語彙)
152	lapʃaš [lapʃaʃ]	△ ʃlaʃaš [ʃlaʃaʃ]	△ ʃlaʃaš [ʃlaʃaʃ]	××	口の大きい(差 別的な語彙)
153	lapʃiš [lapʃiʃ]	lupʃiš [lupʃiʃ]	lupʃiš [lupʃiʃ]	lupʃiš [lupʃiʃ]	耳の大きな(差 別的な語彙)
154	laqdaq [laqdaq]	○	○	××	弱い、疲れてい る
155	liw [liw]	○	○	○	気狂いの(差別 的な語彙)
156	lok [lok]	××	××	××	選り抜きの
157	lup [lup]	○	○	○	大きい、年配の

	ワヒー語形容詞	タシクルガン方言		ホタン方言	意味
		タシクルガン谷の ワヒー語	カシュガル谷の ワヒー語		
158	ləys [ləjs]	××	××	××	脂肪の多い、太った
159	mang [maŋ]	××	××	××	太い、油っぽい
160	mašər [maʃir]	○	○	○	有名な
161	maʃ [maʃ]	××	××	××	賢い
162	mirbon [mirbon]	○	○	○	優しい
163	muq [muq]	××	××	××	せむしの(差別的な語彙)
164	muʃ [muʃ]	○	○	××	こねた
165	məðərəŋg [məðirin]	○	○	××	昼の
166	mənsik [mənsik]	××	××	××	どけちな(差別的な語彙)
167	məryuč [məryuʃ]	mrgəč [mrgəʃ]	mrgəč [mrgəʃ]	○	5本足や6本足で生まれた
168	mərz [mərz]	○	○	○	お腹がすいている
169	məʃəŋg [məʃəŋ]	××	××	××	愚かな
170	məriz [məriz]	××	××	××	病気の
171	mək [mik]	○	○	××	両耳がない
172	məʃkil [mɨkil]	○	○	○	難しい
173	nik [nik]	○	○	○	見事な
174	nikbaxt [nikbaxt]	○	○	○	運がいい
175	nikkor [nikkor]	○	○	○	気高い
176	nikrwor [nikrwor]	○	○	○	見事な
177	nili [nili]	○	○	○	青い
178	nivəŋg [nivin]	○	○	○	現代の、今の
179	nojoyətk [nojoyətk]	○	○	○	無学の(差別的な語彙)
180	nodon [nodon]	○	○	○	愚かな(差別的な語彙)
181	nomaləm [nomalim]	○	○	○	未知の
182	noranji [noranji]	○	○	○	オレンジ色の
183	nozək [nozik]	○	○	○	優しい、軟らかい
184	nyər [njər]	○	○	○	混ざった
185	nərim	○	○	××	こま切れの

	ワヒー語形容詞	タシクルガン方言		ホタン方言	意味
		タシクルガン谷の ワヒー語	カシュガル谷の ワヒー語		
	[nərim]				
186	obruydor [obrujdor]	○	○	○	有名な
187	oqil [oqil]	○	○	○	賢い
188	orom [orom]	○	○	○	おとなしい
189	oson [oson]	○	○	○	簡単な
190	osta I [osta]	○	○	○	静かな
191	osta II [osta]	○	○	○	遅い、ゆっくりした
192	oškor [o]kor]	○	○	○	はっきりした
193	ot [ot]	○	○	××	はっきりした、 開いている
194	palas [palas]	○	○	walas [walas]	ピカピカの、輝いた
195	palm [palm]	○	○	○	つつるつした
196	paqək [paqək]	○	○	××	背が低い
197	park [park]	○	○	○	額が白斑で黒い
198	past [past]	○	○	○	低い
199	pastqad [pastqad]	○	○	○	背が低い
200	pisək [pisək]	○	○	××	小さい
201	piš [piʃ]	○	○	× nməkin nməkin]	塩味が強過ぎる
202	pitk [pitk]	○	○	○	腐った
203	plax [plax]	○	○	× pisa pisa]	眉毛がない
204	pogza [pogza]	○	○	○	きれいな
205	pok [pok]	○	○	○	きれいな
206	prison [pri]on]	○	○	○	心配そうな
207	puq [puq]	○	○	△ dətəw dīw]	せむしの(差別的な語彙)
208	puṭ [puṭ]	○	○	○	丸い
209	pəçpəç [pəçpəç]	○	○	○	熱い
210	pərgəşətk [pərgəşətk]	○	○	○	もつれた
211	pərx [pərx]	○	○	○	薄い、少しの

	ワヒー語形容詞	タシクルガン方言		ホタン方言	意味
		タシクルガン谷の ワヒー語	カシュガル谷の ワヒー語		
212	psverz [psvɛrɔ]	○	○	○	長い
213	pəč [pɪtʃ]	○	○	○	空の
214	pər [pɪr]	○	○	○	数多くの
215	pərzəŋg [pɪrziŋ]	○	○	○	晩の
216	pəʃpətk [pɪʃpɪtk]	bəʃpətk [bɪʃpɪtk]	bəʃpətk [bɪʃpɪtk]	bəʃpətk [bɪʃpɪtk]	はだしの
217	pək [pɪk]	○	○	×	中が腐って空 になった
218	qaqayək [qaqajək]	×	×	×	小さすぎる
219	qaʃɪn [qaʃɪn]	○	○	○	鼻垂れの(差別 的な語彙)
220	qayqay [qajqaj]	○	○	×	酸っぱい
221	qila [qɪla]	○	○	○	難しい、大変な
222	qing [qɪŋ]	○	○	○	難しい
223	qobil [qɔbɪl]	○	○	○	勇ましい
224	qonəni [qonɪni]	○	○	○	規則の
225	qəçqa [qəʃqɑ]	×	×	×	白斑の
226	q(ə)dit [qɔdɪt]	○	○	○	焦げた
227	qəlmət [qəlmɪt]	△ jalab [jalab]	△ jalab [jalab]	△ jalab [jalab]	ずうずうしい
228	q(ə)rib [q(ə)rɪb]	qrib [qɪrɪb]	qrib [qɪrɪb]	qrib [qɪrɪb]	近い
229	qəzil [qəzɪl]	○	○	×	灰色の
230	qəntar [qɪntɑr]	○	○	○	もつれた
231	qərc [qɪrɔ]	○	○	○	硬い
232	rakʃ [rakʃ]	○	○	○	茶色の
233	ranjg [randʒg]	○	○	○	軽い
234	ringrax [rɪŋrɑx]	○	○	×	ぼんこつの
235	rəʃ [rəʃ]	○	○	○	汚れた、汚い
236	rim [rɪm]	○	○	○	汚れた、汚い
237	rukʃ [rukʃ]	○	○	○	焦げた、茶色の
238	ruʃəw [ruʃɪw]	○	○	○	ずうずうしい (女性に対す

	ワヒー語形容詞	タシクルガン方言		ホタン方言	意味
		タシクルガン谷の ワヒー語	カシュガル谷の ワヒー語		
					る差別的な語彙)
239	ruxn [ruxn]	○	○	○	白い
240	rost I [rost]	○	○	○	正しい
241	rost II [rost]	○	○	△ nr̥ip nr̥ip]	右の
242	roz [roz]	○	○	○	同様の
243	r̥ər [r̥ir]	○	○	○	水が汚れている、泥水の
244	rəʃan [rəʃan]	○	○	○	明るい
245	samosam [samosam]	○	○	○	急いでいる
246	saməla [samila]	××	××	××	急いでいる
247	sar̥ng [sar̥ng]	○	○	○	朝の
248	sbək [sbik]	○	○	△ ranjg [randʒg]	軽い
249	sinʒg [sinʒg]	××	××	××	汚れてざらざらした
250	sirmək [sirmək]	××	××	××	塩辛い
251	sirosil [sirosil]	××	××	××	収穫の、収穫量の多い
252	siryupk [sirjupk]	○	○	○	水が多い
253	skurf [skurf]	○	○	△ ʃay [ʃay]	ざらざらした
254	snor [snor]	○	○	○	薄い
255	sody [sady]	○	○	○	平らな
256	sasta [sasta]	××	××	××	安い
257	soy [soj]	○	○	○	独身の
258	strin [strin]	○	○	○	不妊の
259	strosk [strosk]	○	○	××	よろめきながらの
260	suv [suv]	○	○	○	去勢されていない
261	səda [sida]	○	○	××	足が疲れている
262	səng [siŋ]	○	○	○	寒くてぶるぶるする
263	sər [sir]	○	○	○	寒い

	ワヒー語形容詞	タシクルガン方言		ホタン方言	意味
		タシクルガン谷の ワヒー語	カシュガル谷の ワヒー語		
264	səst [sist]	○	○	○	弱い
265	səkr [səkr]	○	○	○	赤い
266	sənaf [sənaf]	○	○	××	弱った、痩せている
267	sənd [sənd]	○	○	○	私生児の
268	sərxətən [sərxin]	××	××	××	淡黄色毛の
269	sətk [sətk]	○	○	○	満腹の
270	s(ə)torsar [sətorsar]	○	○	○	額が白い
271	šay [ʃay]	○	○	○	あらびきの
272	šayruy [ʃayruj]	○	○	○	あばたのある (差別的な語彙)
273	šak [ʃak]	○	○	○	悪い
274	šal [ʃal]	○	○	○	手が不自由な (差別的な語彙)
275	šgard [ʃgard]	○	○	○	曲がっている
276	šilaqasin [ʃilaqasin]	××	××	××	口が軽く全く 信用ならない (差別的な語彙)
277	škop [ʃkop]	○	○	××	去勢された
278	šlat [ʃlat]	○	○	○	生ぬるい
279	šlavz [ʃlavz]	○	○	○	滑らかな
280	šlax [ʃlax]	○	○	○	裸の
281	šlaxsar [ʃlaxsar]	○	○	○	禿げた
282	šlot [ʃlot]	○	○	○	軟らかい
283	šmar [ʃmar]	○	○	××	かび臭い
284	šmət [ʃmɪt]	○	○	××	足が麻痺した
285	šov [ʃov]	○	○	○	大人しい、静かな
286	špəng [ʃpɪŋ]	○	○	××	ひどく痒い
287	širin [ʃirin]	○	○	○	平らな
288	šqab [ʃqab]	○	○	○	面白い、楽しい

	ワヒー語形容詞	タシクルガン方言		ホタン方言	意味
		タシクルガン谷の ワヒー語	カシュガル谷の ワヒー語		
289	štab [ʃtab]	○	○	○	面白い、楽しい
290	štaq [ʃtaq]	○	○	○	平らな、平坦な
291	šundr [ʃundr]	○	○	○	暖かい
292	šux [ʃux]	××	××	××	面白い
293	šəðəp [ʃəðəp]	○	○	××	じめじめした
294	šək [ʃək]	○	○	××	インポテンツの
295	šəmban [ʃəmban]	××	××	××	平らな
296	šəng [ʃəng]	○	○	○	ぼろぼろの
297	šəntər [ʃəntər]	××	××	××	斜視の(差別的な語彙)
298	šəxsakəzɡ [ʃəxsakizɡ]	○	○	○	通行の
299	šəxč [ʃəxʃ]	○	○	○	薄い
300	šəm ¹⁵⁴ [ʃim]	○	○	○	怠け者の、面白い
301	šarj [ʃardʒ]	○	○	○	かさかさした
302	šinox [ʃinox]	○	○	× šol [ʃol]	毛が白い
303	šungin [ʃungin]	šung [ʃung]	šung [ʃung]	šung [ʃung]	木造の
304	šur [ʃur]	○	○	○	塩辛い
305	šux [ʃux]	○	○	○	硬い、強い、閉まっている
306	šəftal [ʃəftal]	○	○	××	老いぼれの(差別的な語彙)
307	šəžd [ʃəžd]	○	○	○	新しい
308	šəyak [ʃəyak]	○	○	○	毛が白い
309	šəw [ʃiw]	○	○	○	黒い
310	talx [talx]	○	○	○	まずい、辛い
311	tang [tang]	○	○	○	狭い
312	tiz I [tiz]	○	○	○	速い 早い
313	tiz II [tiz]	○	○	○	辛い、鋭い

¹⁵⁴ 下部方言および中部方言では「怠け者の」という意味で、上部方言では「面白い」という意味で使用されている。

	ワヒー語形容詞	タシクルガン方言		ホタン方言	意味
		タシクルガン谷の ワヒー語	カシュガル谷の ワヒー語		
314	tkabər [tkabir]	○	○	○	退屈な
315	tračk [traɟk]	○	○	△ beza biza	酸っぱい
316	tring [triŋ]	○	○	○	エネルギッシュな、力のみなぎった、元気な
317	təʃd [təʃd]	○	○	○	鋭い
318	trəʃp [trəʃp]	○	○	trəʃ [triʃ]	酸っぱい
319	tuɣij [tuɣidʒ]	○	○	tuɣij [tuɣwidʒ]	山羊の
320	torik [torik]	○	○	○	暗い
321	toza [toza]	○	○	○	きれいな、清潔な
322	t(ə)raxk [traxk]	○	○	○	頑丈な、しっかりした
323	tərg [tərg]	○	○	○	濃い
324	təʃ [təʃ]	○	○	○	つまらない
325	tər(i) [tir(i)]	○	○	○	ちりじりの
326	tərk [tirk]	××	××	××	美味しい、軟らかい
327	tax [tax]	○	○	○	のどが渴いている
328	taz [taz]	○	○	○	はげ頭の
329	tiŋ [tiŋ]	○	○	○	突っ立っている
330	tit [tit]	○	○	○	吃りのある(差別的な語彙)
331	tɔj [toj]	○	○	○	ど貧乏な(差別的な語彙)
332	tung [tuŋ]	○	○	○	固い
333	təydor [təjdor]	××	××	○	金持ちの
334	ʃafk [θafk]	safk [safk]	safk [safk]	××	小さい
335	ʃin [θin]	○	○	○	温かい、ぬるい
336	ʃətək [θətək]	○	○	○	焼けた、燃えた
337	voʒmənd [voʒmənd]	○	○	○	神聖な
338	vɾənj [vrəndʒ]	○	○	○	妊娠している
339	vulvulak [vulvulak]	××	××	××	いい香りの

	ワヒー語形容詞	タシクルガン方言		ホタン方言	意味
		タシクルガン谷の ワヒー語	カシュガル谷の ワヒー語		
340	vərz [vərz]	○	○	○	長い
341	wamjin [wandʒin]	× bizib [bizib]	× bizib [bizib]	× bizib [bizib]	怖い
342	wanjin [wandʒin]	○	○	○	大食の(差別的な語彙)
343	wazmin [wazmin]	○	○	○	重い
344	wir [wir]	○	○	○	孤独な
345	wowilo [wowilo]	○	○	××	迷っている
346	wuč [wuʧ]	○	○	○	上の
347	wudgəng [wudin]	○	○	○	今日の、今の
348	wəram [wəram]	○	○	○	腫れた
349	wəsk [wəsk]	○	○	○	乾いている、干している
350	wəʃəkjin [wəʃikdʒin]	○	○	△ igaryutk [dʒgarjutk]	臆病な
351	xayč [xajʧ]	○	○	○	濡れている
352	xyar [xjar]	○	○	○	老いた
353	xnif [xnif]	○	○	○	体の調子が悪い
354	xoli [xoli]	○	○	○	空っぽの
355	xom [xom]	○	○	○	生の
356	xor [xor]	○	○	○	嫌われた
357	xormriǰ [xormridʒ]	××	××	××	嫌われた
358	xošk [xošk]	○	○	○	やわらかい
359	xot [xot]	○	○	○	痩せている
360	xužg [xuzg]	○	○	○	甘い、おいしい
361	x(ə)laj [xladʒ]	○	○	××	大きい
362	xəš I [xi]	○	○	xiš [xi]	秘密の
363	xəš II [xi]	○	○	○	楽しい
364	xəšbaxt [xi baxt]	○	○	xəšwaxt [xi waxt]	幸せな
365	xəšruy [xi ruj]	○	○	○	きれいな
366	xið [xið]	○	○	○	上の

	ワヒー語形容詞	タシクルガン方言		ホタン方言	意味
		タシクルガン谷の ワヒー語	カシュガル谷の ワヒー語		
367	ǰidmars [ǰiðmars]	○	○	○	山の
368	ǰidsədayi [ǰiðsədai]	××	××	××	上部ワハンの
369	ying [jɪŋ]	yǰng [jɪŋ]	yǰng [jɪŋ]	yǰng [jɪŋ]	生の
370	yış [jɪʃ]	○	○	○	熟していない、 緑色の
371	yışnin [jɪʃnin]	yışn [jɪʃn]	yışn [jɪʃn]	yışn [jɪʃn]	鋼鉄の
372	yoš [jɔʃ]	○	○	○	若い
373	yumji [jumdʒi]	○	○	○	双子の
374	yuxti [juxtii]	○	○	○	慣れた、訓練した
375	yərǰ [jəry]	○	○	××	白い
376	yəǰk [jəʃk]	○	○	○	慣れた
377	zak [zak]	○	○	××	湿気のある
378	zaxmi [zaxmi]	○	○	○	負傷した
379	zayif [zajif]	○	○	○	弱い
380	zart [zart]	○	○	○	黄色の
381	zbərdəst [zbərdəst]	○	○	○	とても良い
382	zika [zika]	○	○	○	きれいな
383	zomin [zomin]	○	○	○	保証された
384	zor [zor]	○	○	○	悲しい
385	zrič [zriʃ]	○	○	○	空腹で死にそ うな
386	zrəst [zrəst]	○	○	××	赤毛の
387	zumin [zumin]	××	××	× zumgar [zumgar]	悪い、不親切な
388	zur [zur]	○	○	○	強い
389	z(ə)bǰng [zəbɪŋg]	○	○	××	ぼろぼろの、不 要な
390	zəmin [zəmin]	○	○	○	雪の
391	zərq [zərq]	○	○	××	嫉妬している
392	zəst [zəst]	○	○	○	小ぶりの
393	zarʒin [zarʒin]	○	○	○	乳の

	ワヒー語形容詞	タシクルガン方言		ホタン方言	意味
		タシクルガン谷のワヒー語	カシュガル谷のワヒー語		
394	žmiq [ʒmiq]	○	○	××	背が低い
395	žraťasin [ʒraťasin]	××	××	××	口が軽く全く信用ならない (差別的な語彙)
396	3aq [dzaq]	○	○	××	少しの、小さい
397	zənd [dzənd]	zənd [dzind]	zənd [dzind]	× bibičkam [bibičkam]	尻尾のない
398	zəqlay [dzəqlaj]	○	○	○	小さい
399	əť [əť]	○	○	○	開いた
400	ušyor [iʃjor]	○	○	○	しらふの、用心深い、賢い

中国のワヒー語母語話者を対象とした調査の結果、以下のことが判明した。

- ①ワヒー語形容詞の語彙に関する調査結果という制限があるものの、中国には、2つの方言、すなわち、タシクルガン方言とホタン方言を想定し得ることがわかった（第5章で詳述。表54を参照）。
- ②タシクルガン谷のワヒー語とカシュガル谷のワヒー語の形容詞語彙がすべて一致することが判明し、双方のワヒー語を一つの方言（以下、タシクルガン方言と称する）として位置づけられることが判明した。
- ③256語が、タシクルガン方言とホタン方言で語彙的な区別や発音上の区別がなく使用されていることがわかった（例. abađang[abađan]〔馬鹿な〕、abol[abol]〔可愛そうな〕、ajoib[ajoib]〔面白い〕など）。これは、調査対象となった形容詞語彙全体の64.0%に相当し、語彙的な方言差の程度を示すものと言える。
- ④45語の形容詞語彙については、タシクルガン方言とホタン方言の話者が理解できず、使用していないことがわかった（例. ablaq[ablaq]〔まだらの〕、alo I[alo]〔とても良い〕、arzand[arzanda]〔価値のある〕など）。このうちの36語は、ステブリン・カメンスキーが1960-70年代に収録した形容詞語彙である。これらは、現在すでに使用されておらず、ほぼ中国のワヒー人の言語生活から消失した可能性がある（例. buqəbor[buqəbor]〔悲しい〕、buryo[burjo]〔黄暗斑点の〕など）（第5章で詳述）。これは0.8%にあたる。残りの9語は、筆者が調査対象として選んだ形容詞であるが、幼少時代に祖父母から聞いたお伽話の中に出てくる形容詞語彙である。
- ④andəw[andəw]、čloq[čloq]、lapʸiš[lapʸiš]、pəšpətk [pʰspʰtk]、q(ə)rib[q(ə)rib]、šungin[šungin]、ying[jin]という7語は、発音が異なるものの、中国のワヒー語2方言共通で方言差は見られ

ず、それぞれ indəw[indiw]、čluq[ʃluq]、lupɣiš[lupɣiʃ]、bəʃpətk[bɨʃpitk]、qrib[qrib]、ʃung[ʃun] yəŋg [jiŋ]と発音されることが判明した。

⑤一部の形容詞語彙において、タシクルガン方言とホタン方言との明確な差異が確認された。具体的には、次の9の点が指摘できる。

・タシクルガン方言話者が、調査対象のワヒー語形容詞語彙を使用するのに対して、ホタン方言話者がそれらを使用しないケースが43例あった（例. abrad[abrad]〔ずるい〕、ardagan[ardagan]〔馬鹿な〕、bəc[bits]〔小さい〕など）。

・タシクルガン方言話者が、本来のワヒー語形容詞の意味を理解せず、別のワヒー語形容詞を使用し、ホタン方言ですでに使用されていないケースが3例あった。bəpo[bəpo]〔現金の〕、čars[ʃars]〔素早い〕、gərinda[gərinda]〔かみぐせのある〕という形容詞は、タシクルガン方言では、同義語である、別のワヒー語 skpəd[skpid]、crap[tsrap]、wdrəkəzɡ[wdririkizɡ]を使用するが、ホタン方言の話者はこれらを使用しない。

・タシクルガン方言話者が、本来のワヒー語形容詞の意味を理解できる一方、別のワヒー語形容詞を使用するのに対して、ホタン方言では使用していないケースが2例あった（jəlʃələn[dʒəldʒələn]〔灼熱した〕、lapɣaʃ[lapɣaʃ]〔口の大きい〕という形容詞はタシクルガン方言では、mac[mats]、ʃlaɣaʃ[ʃlavəʃ]を使用し、ホタン方言の話者はこれらを理解せず使用しない）。

・タシクルガン方言話者が調査対象のワヒー語形容詞語彙を使用し、ホタン方言話者が当該形容詞の意味を理解しながら、別のワヒー語形容詞語彙を使用するケースが8例あった（šoxbrət[šoxbrit]〔大きな口髭の〕、dəw[dəw]〔せむしの〕、ploqkək[ploqkək]〔出目の〕、nrip[nrip]〔右の〕、ranjg[ranɟg]〔軽い〕、šay[ʃay]〔ざらざらした〕、bəza[biza]〔酸っぱい〕、jgaryutk[dʒgarjutk]〔臆病な〕）。

・タシクルガン方言話者が調査対象のワヒー語形容詞語彙を使用し、ホタン方言話者が当該形容詞の意味を理解しながら、別のウイグル語の形容詞語彙を使用するケースが2例あった（alɣay[alɣaj]〔より目の〕、pisa[pisa]〔眉毛がない〕）。

・タシクルガン方言話者が調査対象のワヒー語形容詞語彙を使用し、ホタン方言話者が当該形容詞の意味を理解せず、別のワヒー語形容詞語彙を使用するケースが4例あった（puʃmis[puʃmis]〔しし鼻の〕、nməkin[nməkin]〔塩味が強過ぎる〕、čol[ʃol]〔白髪の〕、zumgar[zumgar]〔悪い〕）。

・タシクルガン方言話者とホタン方言話者が調査対象のワヒー語形容詞語彙の意味を理解しながら、別の、共通のワヒー語形容詞語彙を使用するケースが3例あった（manidor[manidor]〔面白い、意味がある〕、bəl[bil]〔退屈な〕、jalab[jalab]〔ずうずうしい〕）。

・タシクルガン方言話者とホタン方言話者が調査対象のワヒー語形容詞語彙の意味を理解せず、別の、共通のワヒー語形容詞語彙を使用するケースが1例あった（bizib[bizib]〔怖い〕）。

・タシクルガン方言話者が調査対象のワヒー語形容詞語彙と同じ発音をするのに対して、ホタン方言の話者の発音がタシクルガン方言とは異なるケースが9例あることがわかった

(sil[sil] [崩れやすい、もろい]、suk[suk] [生まれたばかりの]、suq[suq] [立っている]、
 ʁand[ɣand] [鼻声で話す]、walas[walas] [ピカピカの]、trəʃ[triʃ] [酸っぱい]、tuɣwɨj[tuɣwidʒ]
 [山羊の]、xiʃ[xiʃ] [秘密の]、xəʃwaxt[xiʃwaxt] [幸せな])。

・タシクルガン方言話者が調査対象のワヒー語形容詞語彙を使用するものの発音が異なり
 (ɣət[ɣət] [汚れている]、jɨf[dʒɨf] [しわの]、mərɣuɕ[mərɣuɕ] [(羊やヤギなどについて)
 5本足や6本足で生まれた]、θafk[θafk] [小さい])、ホタン方言話者が当該のワヒー語形
 容詞の意味を理解せず、それを使用しないケースが4例あることがわかった (xət[xət]、
 jɨf[dʒɨf]、mrgəɕ[mrgəɕ]、safk[safk])。

上記の調査結果から、筆者は、仮説として中国のワヒー方言を基本的にタシクルガン方言
 とホタン方言の2つに区分することを提案する。タシクルガン谷とカシュガル谷は、行政的
 には同じ州内にあり、地理的に近く、ワヒー語としての方言差は存在しない。ワヒー母語話
 者の人口という点では、タシクルガン谷にあるワヒー人村落・集落の方がカシュガル谷のそ
 れよりも大きい。したがって、ここでは、方言差の見られない二つの谷のワヒー語をタシク
 ルガン方言と称することにする。

表 54 中国のワヒー語の方言区分 (仮説)

筆者の方言区分	タシクルガン方言		ホタン方言
	タシクルガン谷の ワヒー語	カシュガル谷の ワヒー語	ホタン方言

第5章 各国のワヒー語形容詞語彙の異同に基づく方言区分

第4章では、本論文の調査対象となった400語のワヒー語形容詞語彙について、方言差の存在が推測される、タジキスタン、アフガニスタン、パキスタン、中国におけるワヒー人集住村落・集落に注目し、そこで暮らすワヒー語母語話者に対するインフォーマント調査を実施し、その調査結果に基づいて、各方言のワヒー語形容詞語彙の使用に関する異同について具体的かつ詳細に説明した。その上で、タジキスタンで3方言（タジク下部方言、タジク中部方言、タジク上部方言）、アフガニスタン（アフガン下部方言、アフガン中部方言、アフガン上部方言、サルハード方言）で4方言、パキスタンで5方言（プロギル方言、イシコーマン方言、チプルソン方言、ゴジャール方言、シムシャル方言）、中国で2方言、4カ国に14方言が存在する可能性を提示した。

本章では、4カ国の各方言の調査結果から、各方言における形容詞語彙の違いと複数の方言に共通する特徴を比較・対照しながら詳細に整理する。さらに、4カ国の各方言間の相関性や構造的特徴などについて言及する。

5.1 タジキスタンとアフガニスタンのワヒー語方言の異同

第1章の地図3で示したように、タジキスタンのワヒー人が集住する集落とアフガニスタンのワヒー人が集住する集落は、共通するワハン谷に位置し、東から西に流れるピャンジ川を挟んで向かい合う地形に位置している。特にタジキスタンのワヒー人集落のすべてが、アフガニスタンのワヒー人集落と向かい合っている。そのため、歴史的には、兩岸のワヒー人住民たちは日常的に交流しており、言語圏としては同じと見なすことができる¹⁵⁵。国が異なり、ソ連時代の分断状況が70年以上続いたとは言え、タジク下部方言とアフガン下部方言、タジク中部方言とアフガン下部方言、タジク上部方言とアフガン上部方言は、地理的条件を共有していることもあり、言語的に極めて近い特徴を持つことが容易に予想できる。また、サフハード地方のような、一部のアフガニスタンのワヒー人集落は、ピャンジ川東端部のやや東南に位置する、より標高の高いワハンダリア川の兩岸全域に位置している。地理的にもタジキスタン川のワヒー人集落とは一線を画している。

表55は、タジキスタンのワヒー語とアフガニスタンのワヒー語形容詞語彙の調査結果を並べ、比較・対照しやすいようにまとめたものである。

¹⁵⁵ 川の水量の多い夏は、かつてはヤーズン *yazn* というヤギの皮に空気を入れてつくる簡易な小舟で、ワヒー人たちは兩岸を自由に行き来していた。現在は、大型トラックのタイヤのチューブに空気をいれて、ヤーズンの代わりとして活用している。冬は、水量が激減し、歩いて渡れるほどの水位になるため、頻繁に交流できた。

表 55 タジキスタンとアフガニスタンのワヒー語形容詞に関する方言別の調査結果

	ワヒー語 形容詞	タジク 下部方言	アフガン 下部方言	タジク 中部方言	アフガン 中部方言	タジク 上部方言	アフガン 上部方言	アフガン サルハード 方言	意味
1	abađang [abađaŋ]	○	○	○	○	○	○	○	馬鹿な
2	ablaq [ablaq]	××	××	××	××	××	○	○	まだらの
3	abol [abol]	○	○	○	○	○	○	○	可愛いそう な
4	abrad [abrad]	○	○	○	○	○	○	○	ずるい
5	ajoib [ajoib]	○	○	○	○	○	○	○	面白い
6	alak [alak]	olək [olək]	olək [olək]	olək [olək]	olək [olək]	olək [olək]	olək [olək]	olək [olək]	弱い
7	ardagan [ardagan]	××	××	××	××	××	××	××	馬鹿な
8	alo I [alo]	○	○	○	○	○	○	○	とても良い
9	alo II [alo]	××	××	××	××	××	××	○	まだらの
10	alol [alol]	○	○	○	○	○	○	○	正直な、 ハラルの
11	amrikoi [amrikoi]	○	○	○	○	○	○	○	アメリカの
12	andəw [andiw]	× xasis[xasis]	× xasis[xasis]	○	○	○	○	○	けちな(差別 的な語彙)
13	aq [aq]	○	○	○	○	○	○	○	正しい
14	arom [arom]	○	○	○	○	○	○	○	悪い、 正しくない
15	arsoləŋg [arsoliŋ]	△ arsola [arsola]	△ arsola [arsola]	○	○	○	○	○	毎年の
16	arxila [arxila]	○	○	○	○	○	○	○	色々な
17	arzanda [arzanda]	○	○	○	○	○	○	○	価値のある
18	arzon [arzon]	○	○	○	○	○	○	○	安い
19	asoiš [asoif]	○	○	○	○	○	○	○	静かな
20	awora [awora]	○	○	○	○	○	○	○	悩ました 妨げた
21	ayos [ajos]	○	○	○	○	○	○	○	涼しい
22	aziz [abrad]	○	○	○	○	○	○	○	親愛な
23	badbaxt [badbaxt]	○	○	○	○	○	○	○	不幸な(差別 的な語彙)
24	badkor [badkor]	○	○	○	○	○	○	○	非道な(差別 的な語彙)
25	badnošəkr [badnoʃikr]	○	○	○	○	○	○	○	無感謝の(差 別的な語彙)
26	baf [baf]	○	○	○	○	○	○	○	良い
27	baj [baɟ]	○	○	○	○	○	○	○	太い 大きい

	ワヒー語 形容詞	タジク 下部方言	アフガン 下部方言	タジク 中部方言	アフガン 中部方言	タジク 上部方言	アフガン 上部方言	アフガン サルハード 方言	意味
28	bajbrət [badʒbrit]	○	○	○	○	○	○	○	大きな口髭の
29	bičora [biʃora]	○	○	○	○	○	○	○	貧しい
30	bikənd [bikənd]	○	○	○	○	○	○	○	独身の
31	bimani [bimani]	○	○	○	○	○	○	○	意味がない
32	bimor [bimor]	○	○	○	○	○	○	○	病気の
33	bimza [bimza]	○	○	○	○	○	○	○	美味しくない
34	biqwat [biqwat]	○	○	○	○	○	○	○	強くない
35	birwoj [birwodʒ]	○	○	○	○	○	○	○	不首尾の、うまくいかない
36	bisawod [bisawod]	○	○	○	○	○	○	○	無学の(差別的な語彙)
37	bisoəb [bisoəb]	○	○	○	○	○	○	○	放浪の、浮浪の(差別的な語彙)
38	bistora [bistora]	○	○	○	○	○	○	○	星のない
39	biwa [biwa]	○	○	○	○	○	○	○	後家の、未亡人の(差別的な語彙)
40	biwars [biwars]	○	○	○	○	○	○	○	不便な
41	bixnər [bixnir]	××	××	○	○	○	○	○	ぶしつけな
42	bloq [bloq]	○	○	○	○	○	○	○	出目の(差別的な語彙)
43	brobar [brobar]	○	○	○	○	○	○	○	等しい
44	boyi [boyi]	○	○	○	○	○	○	○	父母兄弟の
45	boy [boj]	○	○	○	○	○	○	○	お金持ちの
46	bomani [bomani]	○	○	○	○	bmani [bmani]	bmani [bmani]	bmani [bmani]	面白い、意味がある
47	buqəbor [buqəbor]	××	××	××	××	××	××	××	悲しい
48	buryo [burjo]	××	××	××	××	××	××	○	黄暗斑点の
49	buydoq [bujdoq]	××	××	○	××	××	××	××	独身の
50	b(ə)ɖams [b(ə)ɖams]	△ vul[vul]	△ vul[vul]	△ vul[vul]	△ vul[vul]	○	○	○	腐った
51	b(ə)ʒət [b(ə)ʒət]	○	○	○	○	○	○	○	嫉妬深い(差別的な用語)
52	b(ə)land [b(ə)land]	○	○	○	○	○	○	○	高い
53	bəpo [bəpo]	××	××	××	××	××	××	××	現金の
54	bəqam [bəqam]	××	××	××	××	××	××	○	真赤な

	ワヒー語 形容詞	タジク 下部方言	アフガン 下部方言	タジク 中部方言	アフガン 中部方言	タジク 上部方言	アフガン 上部方言	アフガン サルハード 方言	意味
55	b(ə)rik [b(ə)rik]	○	○	○	○	○	○	○	狭い、細い
56	b(ə)ratčəp ar [b(ə)ritʃəp ar]	○	○	○	○	○	○	○	大きな口髭 の
57	bərwoj [bərwoɟ]	○	○	○	○	○	○	○	見事な
58	bəc [bits]	bəc [bəts]	○	○	○	○	○	○	小さい
59	bər [bir]	××	××	××	××	○	○	○	退屈な
60	bzərg [bzirg]	○	○	○	○	○	○	○	偉い
61	cil [tsil]	××	××	○	○	○	○	○	崩れやすい、 もろい
62	cuk [tsuk]	○	○	○	○	○	○	○	生まれたば かりの
63	cuq [tsuq]	○	○	○	○	○	○	○	立っている
64	čal [ʃal]	○	○	○	○	○	○	○	濡れている
65	čand I [ʃand]	× pok[pok]	× pok[pok]	○	○	○	○	○	選り抜きの
66	čand II [ʃand]	× luč[luʃ]	× štax[ʃtax]	○	○	○	○	○	裸の
67	čangčlaxt [ʃangʃlaxt]	○	○	○	○	○	○	○	ぐしゃぐしゃ になった
68	čap I [ʃap]	○	○	○	○	○	○	○	左の
69	čap II [ʃap]	○	○	○	○	○	○	○	逆の
70	čars [ʃars]	××	××	××	××	××	××	○	素早い
71	čati [ʃati]	△ laqwa [laqwa]	△ laqwa [laqwa]	○	○	○	○	○	くだらない (差別的な 語彙)
72	čarv [ʃar]	○	○	○	○	○	○	○	脂っこい
73	čuʃ [ʃuʃ]	○	○	○	○	○	○	○	破れている
74	čloq [ʃloq]	○	○	○	○	○	○	○	びっこの(差 別的な語彙)
75	čol [ʃol]	○	○	○	○	○	○	○	額が白く体 が黒い
76	čolt [ʃolt]	○	○	○	○	○	○	○	ぼろぼろの
77	čoltmani [ʃoltmani]	××	××	××	××	××	××	××	肉太の
78	čəq [ʃriq]	××	××	××	××	××	××	××	砕けやすい
79	čəqər [ʃəqər]	○	○	○	○	○	○	○	目の明るい
80	čəst [ʃist]	○	○	○	○	○	○	○	強い

	ワヒー語 形容詞	タジク 下部方言	アフガン 下部方言	タジク 中部方言	アフガン 中部方言	タジク 上部方言	アフガン 上部方言	アフガン サルハード 方言	意味
81	darbdar [darbdar]	○	○	○	○	○	○	○	人の家を渡り歩く、人の家にやっかいになってばかりいる (差別的な語彙)
82	dəq [dəq]	zəq [zəq]	dəq [dəq]	zəq [zəq]	dəq [dəq]	○	○	○	寂しい
83	dərg [dərg]	○	○	○	○	○	○	○	妊娠した
84	dəst [dəst]	○	○	○	○	○	○	○	内部の内側の
85	ḍac [ḍats]	△ pastqad [pastqad]	△ pastqad [pastqad]	△ pastqad [pastqad]	△ pastqad [pastqad]	○	○	○	背が低い
86	ḍang [ḍaŋ]	△ mast[mast]	△ mast[mast]	△ mast[mast]	△ mast[mast]	○	○	○	酔った
87	ḍaqəḱ [ḍaqəḱ]	××	××	××	××	××	××	××	怠け者の (差別的な語彙)
88	ḍoc [ḍots]	△ ser[ser]	△ sir[sir]	○	○	○	○	○	満腹の
89	ḍox [ḍox]	△ xarob[xarob]	△ xrob[xrob]	○	○	○	○	○	痩せている
90	ḍuli [ḍuli]	××	××	××	××	××	××	××	背が低く太った角の短い、獣の (差別的な語彙)
91	ḍunʒg [ḍunʒg]	○	○	○	○	○	○	○	どもっている (差別的な語彙)
92	ḍəḱm [ḍim]	○	○	○	○	○	○	○	堆積した、多数の
93	ḍir [ḍir]	○	○	○	○	○	○	○	遠い
94	ḍərd [ḍərd]	○	○	○	○	○	○	○	ぶちの
95	ḍəš [ḍəš]	○	○	○	○	○	○	○	遅い
96	foš [foš]	○	○	○	○	○	○	○	無口な (差別的な語彙)
97	fəndoq [fəndoq]	○	○	○	○	○	○	○	しし鼻の (差別的な語彙)
98	fəšk [fəšk]	○	○	○	○	○	○	○	しし鼻の (差別的な語彙)
99	garm [garm]	○	○	○	○	○	○	○	温かい、暖かい
100	gləc [gləts]	○	○	○	○	○	○	○	深い
101	grənj [grəndz]	○	○	○	○	○	○	○	黴くちやの
102	gadwad [gadwad]	△ nyər[njər]	○	△ nyər[njər]	○	△ nyər[njər]	○	○	入り混ざった
103	gul [gul]	○	○	○	○	○	○	○	おしの

	ワヒー語 形容詞	タジク 下部方言	アフガン 下部方言	タジク 中部方言	アフガン 中部方言	タジク 上部方言	アフガン 上部方言	アフガン サルハード 方言	意味
104	gərinda [gərinda]	○	○	○	○	○	○	○	嘔みぐせの ある
105	gəʎnogəʎn [ginogin]	○	○	○	○	○	○	○	色々な
106	ʃami [yami]	○	○	○	○	○	○	○	疲れている
107	ʃaʒd [yaʒd]	○	○	○	○	○	○	○	汚い
108	ʃdora [ydora]	△ lup[lup]	△ lup[lup]	△ lup[lup]	△ lup[lup]	○	○	○	大きい
109	ʃond [yond]	○	○	○	○	○	○	○	もごもごと 鼻声で話す (差別的な 語彙)
110	ʃmirs [ymirs]	○	○	○	○	○	○	○	退屈な
111	ʃələʃin [yələʃin]	○	○	○	○	○	○	○	悲しい
112	ʃəliz [yələliz]	○	○	○	○	○	○	○	不衛生な
113	ʃərra 1 [yərə]	○	○	○	○	○	○	○	化膿した
114	ʃərra 2 [yərə]	○	○	○	○	○	○	○	熟していない
115	ʃrung [yərʊŋ]	○	○	○	○	○	○	○	重い
116	ʃəʃ [yəʃ]	○	○	○	○	○	○	○	汚れている
117	ʃəʒma [yəʒma]	○	○	○	○	○	○	○	半分乾いた
118	ʃərdəmbic [yirdimbit s]	××	××	××	××	○	○	○	賑やかな
119	ʃərpzəʋ [ɛərpziv]	○	○	○	○	○	○	○	心の冷たい、 人間味がま ったくない (差別的な 語彙)
120	ilmi [ilmi]	○	○	○	○	○	○	○	科学的な
121	jafs [dʒafs]	○	○	○	○	○	○	○	連合の
122	janjar [dʒandʒar]	○	○	○	○	○	○	○	痺れている
123	jald [dʒald]	○	○	○	○	○	○	○	速い、早い
124	jif [dʒif]	××	××	××	××	○	○	○	皺になった
125	joil [dʒoil]	○	○	○	○	○	○	○	無学な、無知 な
126	jwon [dʒwon]	○	○	○	○	○	○	○	若い
127	jəljəlon [dʒəldʒəlo n]	○	○	○	○	○	○	○	灼熱した

	ワヒー語 形容詞	タジク 下部方言	アフガン 下部方言	タジク 中部方言	アフガン 中部方言	タジク 上部方言	アフガン 上部方言	アフガン サルハード 方言	意味
128	jərðəŋg [dʒərðəŋg]	××	××	××	××	××	××	○	寒さや風で 皮膚が赤く なっている
129	jəta [dʒəta]	○	○	○	○	○	○	○	訛りのある
130	jər [dʒir]	○	○	○	○	○	○	○	当たり前の
131	jəŋjaw [dʒəndzaw]	××	××	××	××	○	×	○	ぎざぎざの
132	jəq [dʒəq]	××	××	××	××	○	○	○	半開きの
133	kal [kal]	○	○	○	○	○	○	○	禿頭の
134	kam [kam]	○	○	○	○	○	○	○	少しの
135	kar [kar]	○	○	○	○	○	○	○	髻の(差別的 な語彙)
136	kərət [krit]	△ xasis[xasis]	△ xasis[xasis]	△ xasis[xasis]	△ xasis[xasis]	○	○	○	けちな
137	kur [kur]	○	○	○	○	○	○	○	目が見えな い(差別的な 語彙)
138	kwok [kwok]	○	○	○	○	○	○	○	半開きの
139	kələk [kəlik]	××	××	××	××	××	××	○	丈夫な、固い
140	kəmeyt [kəməit]	××	××	××	××	××	××	○	栗毛の
141	kərang [kərang]	××	××	××	××	××	××	○	栗毛の
142	kərd [kərd]	○	○	○	○	○	○	○	曲がった、ゆ がんだ
143	kərdčəzm [kərdʒəz m]	○	○	○	○	○	○	○	より目の(差 別的な語彙)
144	kəf [kəf]	○	○	○	○	○	○	○	短い
145	kəri [kiri]	○	○	○	○	○	○	○	けちな
146	kliwa [kliwa]	○	○	○	○	○	○	○	うんざりす る気持ちに させる(差別 的な語彙)
147	kyak [kjak]	○	○	○	○	○	○	○	頭が疲れて いる
148	ladbad [ladbad]	○	○	○	○	○	○	○	弱い、疲れて いる
149	lalm [lalm]	○	○	○	○	○	○	○	放浪の
150	lalmi [lalmi]	○	○	○	○	○	○	○	野生の
151	lang [lang]	○	○	○	○	○	○	○	びっこの(差 別的な語彙)
152	lapʔaš [lapʔaʃ]	○	○	○	○	○	○	○	口の大きい (差別的な 語彙)

	ワヒー語 形容詞	タジク 下部方言	アフガン 下部方言	タジク 中部方言	アフガン 中部方言	タジク 上部方言	アフガン 上部方言	アフガン サルハード 方言	意味
153	lapʔiš [lapʔiʃ]	○	○	○	○	○	○	○	耳の大きな (差別的な 語彙)
154	laqdaq [laqdaq]	△ ladbad [ladbad]	△ ladbad [ladbad]	○	○	○	○	○	弱い、疲れて いる
155	liw [liw]	○	○	○	○	○	○	○	気狂いの(差 別的な語彙)
156	lok [lok]	××	××	××	××	○	○	○	選り抜きの
157	lup [lup]	○	○	○	○	○	○	○	大きい、年配 の
158	ləys [ləjs]	××	××	××	××	××	××	○	脂肪の多い、 太った
159	mang [maŋ]	××	××	××	××	××	××	○	太い、油っぽ い
160	mašar [maʃir]	○	○	○	○	○	○	○	有名な
161	maʃ [maʃ]	××	××	××	××	○	○	○	賢い
162	mirbon [mirbon]	○	○	○	○	○	○	○	優しい
163	muq [muq]	××	××	××	××	××	××	××	せむしの(差 別的な語彙)
164	murš [murs]	××	××	○	○	○	○	○	こねた
165	məðarəŋg [məðirin]	○	○	○	○	○	○	○	昼の
166	mənsik [mənsik]	××	××	××	××	××	××	××	どけちな(差 別的な語彙)
167	məryuʃ [məryuʃ]	××	××	○	○	○	○	○	5本足や6本 足で生まれ た
168	mərz [mərz]	○	○	○	○	○	○	○	お腹がすい ている
169	məʔəʔang [məʔəʔaŋ]	××	××	××	××	××	××	××	愚かな
170	məriz [məriz]	△ bimor[bimor]	○	△ bimor[bimor]	○	△ bimor[bimor]	○	○	病気の
171	mək [mik]	○	○	○	○	○	○	○	両耳がない
172	məʃkil [miʃkil]	○	○	○	○	○	○	○	難しい
173	nik [nik]	○	○	○	○	○	○	○	見事な
174	nikbaxt [nikbaxt]	○	○	○	○	○	○	○	運がいい
175	nikkor [nikkor]	○	○	○	○	○	○	○	気高い
176	nikrwor [nikrwor]	○	○	○	○	○	○	○	見事な
177	nili [nili]	○	○	○	○	○	○	○	青い
178	nivəŋg [nivin]	○	○	○	○	○	○	○	現代の、今の
179	nojoyətk [nojoyətk]	○	○	○	○	○	○	○	無学の(差別 的な語彙)

	ワヒー語 形容詞	タジク 下部方言	アフガン 下部方言	タジク 中部方言	アフガン 中部方言	タジク 上部方言	アフガン 上部方言	アフガン サルハード 方言	意味
180	nodon [nodon]	○	○	○	○	○	○	○	愚かな(差別的な語彙)
181	nomalɒm [nomalim]	○	○	○	○	○	○	○	未知の
182	noranji [noranji]	○	○	○	○	○	○	○	オレンジ色の
183	nozək [nozik]	○	○	○	○	○	○	○	優しい、軟らかい
184	nyər [njər]	○	○	○	○	○	○	○	混ざった
185	nərim [nərim]	××	××	××	××	××	○	○	こま切れの
186	obruyɒr [obrujdor]	○	○	○	○	○	○	○	有名な
187	oqil [oqil]	○	○	○	○	○	○	○	賢い
188	orom [orom]	○	○	○	○	○	○	○	おとなしい
189	oson [oson]	○	○	○	○	○	○	○	簡単な
190	osta I [osta]	○	○	○	○	○	○	○	静かな
191	osta II [osta]	○	○	○	○	○	○	○	遅い、ゆっくりした
192	oškɒr [o]kor]	○	○	○	○	○	○	○	はっきりした
193	ot [ot]	△ oškɒr[o]kor]	△ oškɒr[o]kor]	○	○	○	○	○	はっきりした、開いている
194	palas [palas]	○	○	○	○	○	○	○	ピカピカの、輝いた
195	palm [palm]	○	○	○	○	○	○	○	つつるした
196	paqək [paqək]	××	××	××	××	××	××	××	背が低い
197	park [park]	○	○	○	○	○	○	○	額が白斑で黒い
198	past [past]	○	○	○	○	○	○	○	低い
199	pastqad [pastqad]	○	○	○	○	○	○	○	背が低い
200	pisək [pisək]	○	○	○	○	○	○	○	小さい
201	piš [piʃ]	××	××	××	××	× šur[šur]	× šur[šur]	○	塩味が強過ぎる
202	pitk [pitk]	○	○	○	○	○	○	○	腐った
203	plax [plax]	× kal[kal]	× kal[kal]	○	○	○	○	○	眉毛がない
204	pogza [pogza]	○	○	○	○	○	○	○	きれいな
205	pok [pok]	○	○	○	○	○	○	○	きれいな
206	prison [priʃon]	○	○	○	○	○	○	○	心配そうな
207	puq [puq]	○	○	○	○	○	○	○	せむしの(差別的な語彙)

	ワヒー語 形容詞	タジク 下部方言	アフガン 下部方言	タジク 中部方言	アフガン 中部方言	タジク 上部方言	アフガン 上部方言	アフガン サルハード 方言	意味
208	put [puʈ]	○	○	○	○	○	○	○	丸い
209	pəčpəč [pəʈspəʈʂ]	○	○	○	○	○	○	○	熱い
210	pərgəšətk [pərgəšətk]	× qəntar [qɪntar]	× qəntar [qɪntar]	× qəntar [qɪntar]	× qəntar [qɪntar]	× qəntar [qɪntar]	× qəntar [qɪntar]	× qəntar [qɪntar]	もつれた
211	pərx [pərx]	△ tunuk[tunuk]	△ snor[snor]	○	○	○	○	○	薄い、少しの
212	psverz [psvərz]	○	○	○	○	○	○	○	長い
213	pəč [pɪʈ]	○	○	○	○	○	○	○	空の
214	pərx [pɪr]	○	○	○	○	○	○	○	数多くの
215	pərxəng [pɪrziŋ]	○	○	○	○	○	○	○	晩の
216	pəšpətk [pɪʃpɪtk]	○	○	○	○	bəšpətk [bɪʃpɪtk]	bəšpətk [bɪʃpɪtk]	bəšpətk [bɪʃpɪtk]	はだしの
217	pək [pɪk]	○	○	○	○	○	○	○	中が腐って 空になった
218	qəqəyək [qəqəjək]	××	××	××	××	××	××	××	小さすぎる
219	qəʃin [qəʃɪn]	○	○	○	○	○	○	○	鼻垂れの(差 別的な語彙)
220	qəyqəy [qəjəj]	××	××	××	××	××	××	××	酸っぱい
221	qɪla [qɪla]	○	○	○	○	○	○	○	難しい、大変 な
222	qɪŋg [qɪŋg]	○	○	○	○	○	○	○	難しい
223	qobil [qobil]	○	○	○	○	○	○	○	勇ましい
224	qonəni [qonini]	○	○	○	○	○	○	○	規則の
225	qəčqə [qəʃqə]	××	××	××	××	××	××	××	白斑の
226	q(ə)dit [qədit]	××	××	××	××	××	××	○	焦げた
227	qəlmət [qəlmɪt]	× jalab[jalab]	× jalab[jalab]	× jalab[jalab]	× jalab[jalab]	× jalab[jalab]	× jalab[jalab]	○	ずうずうし い
228	q(ə)rib [q(ə)rib]	○	○	○	○	○	○	○	近い
229	qəzil [qəzil]	××	××	××	××	××	××	○	灰色の
230	qəntar [qɪntar]	○	○	○	○	○	○	○	もつれた
231	qərx [qɪrʃ]	○	○	○	○	○	○	○	硬い
232	rəkš [rəkʂ]	○	○	○	○	○	○	○	茶色の
233	ranjg [randʒg]	××	××	××	××	××	××	××	軽い
234	ringrax [rɪŋrɒx]	○	○	○	○	○	○	○	ぼんこつの
235	rəš [rəʂ]	○	○	○	○	○	○	○	汚れた、汚い

	ワヒー語 形容詞	タジク 下部方言	アフガン 下部方言	タジク 中部方言	アフガン 中部方言	タジク 上部方言	アフガン 上部方言	アフガン サルハード 方言	意味
236	rim [rim]	○	○	○	○	○	○	○	汚れた、汚い
237	rukš [rukš]	××	××	××	××	○	○	○	焦げた、茶色の
238	rušəw [rušiw]	○	○	○	○	○	○	○	ずうずうしい(女性に対する差別的な語彙)
239	ruxn [ruxn]	○	○	○	○	○	○	○	白い
240	rost I [rost]	○	○	○	○	○	○	○	正しい
241	rost II [rost]	○	○	○	○	○	○	○	右の
242	roz [roz]	○	○	○	○	○	○	○	同様の
243	rər [rir]	○	○	○	○	○	○	○	水が汚れている、泥水の
244	rəšan [rəšan]	○	○	○	○	○	○	○	明るい
245	samosam [samosam]	○	○	○	○	○	○	○	急いでいる
246	saməla [samila]	○	○	○	○	○	○	○	急いでいる
247	sarəng [saring]	○	○	○	○	○	○	○	朝の
248	sbək [sbik]	○	○	○	○	○	○	○	軽い
249	sinʒg [sindʒg]	○	○	○	○	○	○	○	汚れてざらざらした
250	sirnmək [sirnək]	○	○	○	○	○	○	○	塩辛い
251	sirosil [sirosil]	○	○	○	○	○	○	○	収穫の、収穫量の多い
252	siryupk [sirjupk]	△ sirob sirob	△ sirob sirob	△ sirob sirob	△ sirob sirob	△ sirob sirob	△ sirob sirob	○	水が多い
253	skurf [skurf]	○	○	○	○	○	○	○	ざらざらした
254	snor [snor]	○	○	○	○	○	○	○	薄い
255	sody [sady]	××	××	××	××	××	××	○	平らな
256	sasta [sasta]	××	××	××	××	××	××	××	安い
257	soy [soj]	○	○	○	○	○	○	○	独身の
258	strin [strin]	○	○	○	○	○	○	○	不妊の
259	strosk [strosk]	××	××	××	××	○	○	○	よろめきながらの
260	suv [suv]	○	○	○	○	○	○	○	去勢されていない
261	səda [sida]	sada [sada]	○	○	○	○	○	○	足が疲れている
262	səng [sin]	○	○	○	○	○	○	○	寒くてぶるぶるする

	ワヒー語 形容詞	タジク 下部方言	アフガン 下部方言	タジク 中部方言	アフガン 中部方言	タジク 上部方言	アフガン 上部方言	アフガン サルハード 方言	意味
263	sər [sɪr]	○	○	○	○	○	○	○	寒い
264	səst [sɪst]	○	○	○	○	○	○	○	弱い
265	səkr [səkr]	○	○	○	○	○	○	○	赤い
266	sənaf [sənaf]	××	××	××	××	○	○	○	弱った、痩せている
267	sənd [sənd]	○	○	○	○	○	○	○	私生児の
268	sərxən [sərxɪn]	××	××	××	××	××	××	××	淡黄色毛の
269	sətk [sətk]	○	○	○	○	○	○	○	満腹の
270	s(ə)torsar [sətorsar]	○	○	○	○	○	○	○	額が白い
271	šay [ʃaj]	○	○	○	○	○	○	○	あらびきの
272	šayruy [ʃajruj]	○	○	○	○	○	○	○	あばたのある(差別的な語彙)
273	šak [ʃak]	○	○	○	○	○	○	○	悪い
274	šal [ʃal]	○	○	○	○	○	○	○	手が不自由な(差別的な語彙)
275	šgard [ʃgard]	○	○	○	○	○	○	○	曲がっている
276	šilaqasin [ʃilaqasin]	○	○	○	○	○	○	○	口が軽く全く信用ならない(差別的な語彙)
277	škop [ʃkop]	○	○	○	○	○	○	○	去勢された
278	šlat [ʃlat]	○	○	○	○	○	○	○	生ぬるい
279	šlavz [ʃlavz]	○	○	○	○	○	○	○	滑らかな
280	šlax [ʃlax]	○	○	○	○	○	○	○	裸の
281	šlaxsar [ʃlaxsar]	○	○	○	○	○	○	○	禿げた
282	šlot [ʃlot]	△ mloyim [mlojɪm]	△ mloyim [mlojɪm]	○	○	○	○	○	軟らかい
283	šmar [ʃmar]	××	××	××	××	○	○	○	かび臭い
284	šmət [ʃmɪt]	××	××	××	××	○	○	○	足が麻痺した
285	šov [ʃov]	○	○	○	○	○	○	○	大人しい、静かな
286	špəng [ʃpɪŋ]	△ grəš[grəʃ]	△ grəš[grəʃ]	○	○	○	○	○	ひどく痒い
287	širin [ʃirin]	○	○	○	○	○	○	○	平らな

	ワヒー語 形容詞	タジク 下部方言	アフガン 下部方言	タジク 中部方言	アフガン 中部方言	タジク 上部方言	アフガン 上部方言	アフガン サルハード 方言	意味
288	šqab [ʃqab]	○	○	○	○	○	○	○	面白い、楽しい
289	štab [ʃtab]	šqab [ʃqab]	šqab [ʃqab]	šqab [ʃqab]	šqab [ʃqab]	šqab [ʃqab]	šqab [ʃqab]	šqab [ʃqab]	面白い、楽しい
290	štaq [ʃtaq]	○	○	○	○	○	○	○	平らな、平坦な
291	šundr [ʃundr]	○	○	○	○	○	○	○	暖かい
292	šux [ʃux]	○	○	○	○	šəm [ʃim]	šəm [ʃim]	šəm [ʃim]	面白い
293	šəɖəp [ʃɖəp]	× čal/ʃal/	× čal/ʃal/	× čal/ʃal/	× čal/ʃal/	○	○	○	じめじめした
294	šək [ʃək]	○	○	○	○	○	○	○	インポテンツの
295	šəmban [ʃəmban]	× saro[saro]	× saro[saro]	× saro[saro]	× saro[saro]	× saro[saro]	× saro[saro]	× saro[saro]	平らな
296	šəng [ʃəng]	○	○	○	○	○	○	○	ぼろぼろの
297	šəntər [ʃəntər]	× kərdčəzm [kərdʃəzm]	× kərdčəzm [kərdʃəzm]	× kərdčəzm [kərdʃəzm]	× kərdčəzm [kərdʃəzm]	× kərdčəzm [kərdʃəzm]	× kərdčəzm [kərdʃəzm]	× kərdčəzm [kərdʃəzm]	斜視の(差別的な語彙)
298	šəxsakəzɡ [ʃəxsakizɡ]	△ gzaranda [gzaranda]	△ gzaranda [gzaranda]	○	○	○	○	○	通行の
299	šəxč [ʃəxʃ]	○	○	○	○	○	○	○	薄い
300	šəm ¹⁵⁶ [ʃim]	○	○	○	○	○	○	○	怠け者の、面白い
301	šarj [ʃardʒ]	○	○	○	○	○	○	○	かさかさした
302	šinax [ʃinax]	××	××	××	××	××	××	××	毛が白い
303	šungin [ʃungin]	○	○	○	○	○	○	○	木造の
304	šur [ʃur]	○	○	○	○	○	○	○	塩辛い
305	šux [ʃux]	○	○	○	○	○	○	○	硬い、強い、閉まっている
306	šəftal [ʃəftal]	××	××	○	○	○	○	○	老いぼれの(差別的な語彙)
307	šəđd [ʃəɖd]	○	○	○	○	○	○	○	新しい
308	šəyak [ʃəyak]	○	○	○	○	○	○	○	毛が白い
309	šəw [ʃiw]	○	○	○	○	○	○	○	黒い
310	talx [talx]	○	○	○	○	○	○	○	まずい、辛い
311	tang [tang]	○	○	○	○	○	○	○	狭い

¹⁵⁶ 下部方言および中部方言では「怠け者の」という意味で、上部方言では「面白い」という意味で使用されている。

	ワヒー語 形容詞	タジク 下部方言	アフガン 下部方言	タジク 中部方言	アフガン 中部方言	タジク 上部方言	アフガン 上部方言	アフガン サルハード 方言	意味
312	tiz I [tiz]	○	○	○	○	○	○	○	速い 早い
313	tiz II [tiz]	○	○	○	○	○	○	○	辛い、鋭い
314	tkabər [tkabir]	○	○	○	○	○	○	○	退屈な
315	tračk [traʃk]	○	○	○	○	○	○	○	酸っぱい
316	tring [triŋ]	○	○	○	○	○	○	○	エネルギッ シュな、力の みなぎった、 元気な
317	təðd [təɸd]	× tiz[tiz]	× tiz[tiz]	× tiz[tiz]	× tiz[tiz]	○	○	○	鋭い
318	trəšp [trəʃp]	trəʃ [triʃ]	trəʃ [triʃ]	trəʃ [trəʃ]	trəʃ [trəʃ]	○	○	○	酸っぱい
319	tuyʃj [tuyidʒ]	○	○	○	○	○	○	○	山羊の
320	torik [torik]	○	○	○	○	○	○	○	暗い
321	toza [toza]	○	○	○	○	○	○	○	きれいな、清 潔な
322	t(ə)raxk [traxk]	○	○	○	○	○	○	○	頑丈な、しっ かりした
323	tərg [tərg]	○	○	○	○	○	○	○	濃い
324	təš [təʃ]	○	○	○	○	○	○	○	つまらない
325	tər(i) [tir(i)]	○	○	○	○	○	○	○	ちりじりの
326	tərk [tirk]	××	××	××	××	××	××	××	美味しい、軟 らかい
327	təx [tax]	○	○	○	○	○	○	○	のどが渴い ている
328	təz [taz]	○	○	○	○	○	○	○	はげ頭の
329	tɪŋ [tiŋ]	○	○	○	○	○	○	○	突っ立って いる
330	tit [tiʈ]	○	○	○	○	○	○	○	吃りのある (差別的な 語彙)
331	toj [toj]	× kambaʃal [kambayal]	△ ʃrib [yrib]	○	○	○	○	○	ど貧乏な(差 別的な語彙)
332	tung [tuŋ]	○	○	○	○	○	○	○	固い
333	təydor [təjdor]	××	××	××	××	××	××	××	金持ちの
334	ʃafk [ʃafk]	× majdek [majdek]	safk [safk]	safk [safk]	safk [safk]	safk [safk] safkək [safkək]	○	○	小さい
335	ʃin [ʃin]	○	○	○	○	○	○	○	温かい、ぬる い
336	ʃətk [ʃətk]	○	○	○	○	○	○	○	焼けた、燃え た

	ワヒー語 形容詞	タジク 下部方言	アフガン 下部方言	タジク 中部方言	アフガン 中部方言	タジク 上部方言	アフガン 上部方言	アフガン サルハード 方言	意味
337	vožmænd [voʒmænd]	××	××	○	○	○	○	○	神聖な
338	vrənj [vrəndʒ]	○	○	○	○	○	○	○	妊娠している
339	vulvulak [vulvulak]	××	××	○	○	○	○	○	いい香りの
340	vərz [vərz]	○	○	○	○	○	○	○	長い
341	wamjin [wandʒin]	○	○	○	○	○	○	○	怖い
342	wanjin [wandʒin]	○	○	○	○	○	○	○	大食の(差別的な語彙)
343	wazmin [wazmin]	○	○	○	○	○	○	○	重い
344	wir [wir]	△ toqa toqa	△ toqa toqa	△ toqa toqa	△ toqa toqa	○	○	○	孤独な
345	wowilo [wowilo]	○	○	○	○	○	○	○	迷っている
346	wuč [wuʃ]	○	○	○	○	○	○	○	上の
347	wudgəng [wudin]	○	○	○	○	○	○	○	今日の、今の
348	wəram [wəram]	○	○	○	○	○	○	○	腫れた
349	wəsk [wəsk]	○	○	○	○	○	○	○	乾いている、 干している
350	wəʃəkjin [wəʃikdʒin]	○	○	○	○	○	○	○	臆病な
351	xayč [xajʃ]	○	○	○	○	○	○	○	濡れている
352	xyar [xjar]	○	○	○	○	○	○	○	老いた
353	xnif [xnif]	○	○	○	○	○	○	○	体の調子が 悪い
354	xoli [xoli]	○	○	○	○	○	○	○	空っぽの
355	xom [xom]	○	○	○	○	○	○	○	生の
356	xor [xor]	○	○	○	○	○	○	○	嫌われた
357	xormrič [xormridʒ]	× xor xor	× xor xor	× xor xor	△ xor xor	△ xor xor	○	○	嫌われた
358	xošk [xošk]	○	○	○	○	○	○	○	やわらかい
359	xot [xot]	×	○	○	○	○	○	○	痩せている
360	xužg [xuzg]	○	○	○	○	○	○	○	甘い、おいしい
361	x(ə)laj [xladʒ]	× lup lup	× lup lup	△ lup lup	△ lup lup	○	○	○	大きい
362	xəš I [xiʃ]	○	○	○	○	○	○	○	秘密の
363	xəš II [xiʃ]	○	○	○	○	○	○	○	楽しい

	ワヒー語 形容詞	タジク 下部方言	アフガン 下部方言	タジク 中部方言	アフガン 中部方言	タジク 上部方言	アフガン 上部方言	アフガン サルハード 方言	意味
364	xəšbaxt [xi]baxt]	○	○	○	○	○	○	○	幸せな
365	xəšruy [xi]ruj]	○	○	○	○	○	○	○	きれいな
366	xiš [xiš]	○	○	○	○	○	○	○	上の
367	xišmars [xišmars]	○	○	○	○	○	○	○	山の
368	xišsədayi [xišsədayi]	○	○	○	○	××	××	××	上部ワハンの
369	ying [jin]	○	○	yəng [jin]	yəng [jin]	yəng [jin]	yəng [jin]	yəng [jin]	生の
370	yiš [ji]	○	○	○	○	○	○	○	熟していない、緑色の
371	yišnin [ji]nin]	○	○	○	○	○	○	○	鋼鉄の
372	yoš [jo]	○	○	○	○	○	○	○	若い
373	yumji [jumdʒi]	○	○	○	○	○	○	○	双子の
374	yuxti [juxtii]	○	○	○	○	○	○	○	慣れた、訓練した
375	yərx [jərx]	× ruxn[ruxn]	× ruxn[ruxn]	○	○	○	○	○	白い
376	yəxk [jəxk]	○	○	○	○	○	○	○	慣れた
377	zak [zak]	○	○	○	○	○	○	○	湿気のある
378	zaxmi [zaxmi]	○	○	○	○	○	○	○	負傷した
379	zayif [zajif]	○	○	○	○	○	○	○	弱い
380	zart [zart]	○	○	○	○	○	○	○	黄色の
381	zbərdəst [zbərdəst]	○	○	○	○	○	○	○	とても良い
382	zika [zika]	○	○	○	○	○	○	○	きれいな
383	zomin [zomin]	○	○	○	○	○	○	○	保証された
384	zor [zor]	○	○	○	○	○	○	○	悲しい
385	zrič [zrič]	○	○	○	○	○	○	○	空腹で死に そうな
386	zrəst [zrəst]	○	○	○	○	○	○	○	赤毛の
387	zumin [zumin]	○	○	○	○	○	○	○	悪い、不親切な
388	zur [zur]	○	○	○	○	○	○	○	強い
389	z(ə)bəng [zəbing]	××	××	××	××	××	××	××	ぼろぼろの、 不要な
390	zəmin [zəmin]	○	○	○	○	○	○	○	雪の
391	zərq [zərq]	× baxil[baxil]	× baxil[baxil]	○	○	○	○	○	嫉妬している

	ワヒー語 形容詞	タジク 下部方言	アフガン 下部方言	タジク 中部方言	アフガン 中部方言	タジク 上部方言	アフガン 上部方言	アフガン サルハード 方言	意味
392	zəst [zəst]	○	○	○	○	○	○	○	小ぶりの
393	zaržin [zaržin]	○	○	○	○	○	○	○	乳の
394	žmiq [žmiq]	××	××	××	××	○	○	○	背が低い
395	žraťasin [žraťasin]	××	××	○	○	○	○	○	口が軽く全く信用ならない(差別的な語彙)
396	3aq [dzaq]	○	○	○	○	○	○	○	少しの、小さい
397	zənd [dzənd]	× bedum bedum	× bibičkam bibičkam	× bibičkam bibičkam	× bibičkam bibičkam	zənd /dzind/	zənd /dzind/	zənd /dzind/	尻尾のない
398	zəqlay [dzəqlaj]	○	○	○	○	○	○	○	小さい
399	əť [əť]	○	○	○	○	○	○	○	開いた
400	ušyor [iʃjor]	○	○	○	○	○	○	○	しらふの、用心深い、賢い

図 6 は、表 55 の調査結果に基づいて作成した、タジキスタンのワヒー語とアフガニスタンのワヒー語の語彙的異同について明示化した構造図である。

図 6 タジキスタンとアフガニスタンのワヒー語形容詞の語彙的異同に関する構造図

1	293 語	タジク 下部方言	アフガン 下部方言	タジク 中部方言	アフガン 中部方言	タジク 上部方言	アフガン 上部方言	アフガン サルハード方言
2	20 語	タジク 下部方言	アフガン 下部方言	タジク 中部方言	アフガン 中部方言	タジク 上部方言	アフガン 上部方言	アフガン サルハード方言
3	13 語	タジク 下部方言	アフガン 下部方言	タジク 中部方言	アフガン 中部方言	タジク 上部方言	アフガン 上部方言	アフガン サルハード方言
4	1 語	タジク 下部方言	アフガン 下部方言	タジク 中部方言	アフガン 中部方言	タジク 上部方言	アフガン 上部方言	アフガン サルハード方言
5	7 語	タジク 下部方言	アフガン 下部方言	タジク 中部方言	アフガン 中部方言	タジク 上部方言	アフガン 上部方言	アフガン サルハード方言
6	2 語	タジク 下部方言	アフガン 下部方言	タジク 中部方言	アフガン 中部方言	タジク 上部方言	アフガン 上部方言	アフガン サルハード方言
7	5 語	タジク 下部方言	アフガン 下部方言	タジク 中部方言	アフガン 中部方言	タジク 上部方言	アフガン 上部方言	アフガン サルハード方言
8	1 語	タジク 下部方言	アフガン 下部方言	タジク 中部方言	アフガン 中部方言	タジク 上部方言	アフガン 上部方言	アフガン サルハード方言

9	2語	タジク 下部方言	アフガン 下部方言	タジク 中部方言	アフガン 中部方言	タジク 上部方言	アフガン 上部方言	アフガン サルハード方言
10	7語	タジク 下部方言	アフガン 下部方言	タジク 中部方言	アフガン 中部方言	タジク 上部方言	アフガン 上部方言	アフガン サルハード方言
11	1語	タジク 下部方言	アフガン 下部方言	タジク 中部方言	アフガン 中部方言	タジク 上部方言	アフガン 上部方言	アフガン サルハード方言
12	2語	タジク 下部方言	アフガン 下部方言	タジク 中部方言	アフガン 中部方言	タジク 上部方言	アフガン 上部方言	アフガン サルハード方言
13	1語	タジク 下部方言	アフガン 下部方言	タジク 中部方言	アフガン 中部方言	タジク 上部方言	アフガン 上部方言	アフガン サルハード方言
14	11語	タジク 下部方言	アフガン 下部方言	タジク 中部方言	アフガン 中部方言	タジク 上部方言	アフガン 上部方言	アフガン サルハード方言
15	1語	タジク 下部方言	アフガン 下部方言	タジク 中部方言	アフガン 中部方言	タジク 上部方言	アフガン 上部方言	アフガン サルハード方言
16	2語	タジク 下部方言	アフガン 下部方言	タジク 中部方言	アフガン 中部方言	タジク 上部方言	アフガン 上部方言	アフガン サルハード方言
17	1語	タジク 下部方言	アフガン 下部方言	タジク 中部方言	アフガン 中部方言	タジク 上部方言	アフガン 上部方言	アフガン サルハード方言
18	1語	タジク 下部方言	アフガン 下部方言	タジク 中部方言	アフガン 中部方言	タジク 上部方言	アフガン 上部方言	アフガン サルハード方言
19	1語	タジク 下部方言	アフガン 下部方言	タジク 中部方言	アフガン 中部方言	タジク 上部方言	アフガン 上部方言	アフガン サルハード方言
20	1語	タジク 下部方言	アフガン 下部方言	タジク 中部方言	アフガン 中部方言	タジク 上部方言	アフガン 上部方言	アフガン サルハード方言

*濃い抹茶色の部分は、調査対象となった形容詞語彙が語義および発音上の区別なく、国を超えて共通して使用されるケーであることを示している。

白色の部分は、調査対象となった形容詞語彙の意味を理解せず、使用していないケースであることを示している。

空色の部分は、調査対象となった形容詞語彙の意味を理解するものの、タジク語（ないしダリ語）の同義語を使用するケースであることを示している。

薄い抹茶色の部分は、調査対象となった形容詞語彙の意味を理解せず、別のワヒー語の同義語を使用するケースであることを示している。

緑色の部分は、調査対象となった形容詞語彙の意味を理解するものの、別のワヒー語の同義語を使用するケースであることを示している。

薄橙色の部分は、調査対象となった形容詞語彙を使用するものの、発音が異なるケースであることを示している。

黄色の部分は、調査対象となった形容詞語彙を使用するものの、発音が異なり、さらに黄色の部分の発音とも異なるケースであることを示している。

ここでは出てこないが、赤色の部分は、調査対象となった形容詞語彙を使用せず、ブルシェクスキ語（後述のパキスタンのワヒー語方言）ないしウイグル語（後述の中国のワヒー語方言）の同義語を使用するケースであることを示している。

表 55 から明らかになったことは、以下の 20 の点である。

- ①タジキスタンの 3 方言およびアフガニスタンの 4 方言のすべてにおいて、語彙や発音上の区別がなく、国を超えて共通して使用される形容詞が 293 語存在することが判明した。これは、調査対象となった形容詞語彙全体の 73.2% に相当する（例. *abađang*[*abađaŋ*] [馬鹿な]、*abol*[*abol*] [可愛そうな]、*ajob*[*ajob*] [面白い] など）。したがって、タジキスタンとアフガニスタンという国を超えて、調査対象の形容詞語彙の約 7 割が同じであり、ワヒー語としての一定の共通性を保持している。
- ②タジキスタンの 3 方言およびアフガニスタンの 4 方言のすべてにおいて、調査対象となった形容詞語彙が使用されていないケースが 20 語存在することがわかった（20 例. *ardagan*[*ardagan*] [馬鹿な]、*buqəbor*[*buqəbor*] [悲しい]、*bəpo*[*bəpo*] [現金の]、*čoltmani*[*čoltmani*] [肉太の]、*črəq*[*črəq*] [砕けやすい]、*daqək*[*daqək*] [怠け者の]、*duli*[*duli*] [背が低い人で太い、角の短い獣の]、*muq*[*muq*] [せむしの]、*mənsik*[*mənsik*] [けちな]、*mətətaŋ*[*mətətaŋ*] [愚かな]、*paqək*[*paqək*] [背が低い]、*qaqayək*[*qaqajək*] [小さすぎる]、*qayqay*[*qajqaj*] [酸っぱい]、*ranjg*[*randʒg*] [軽い]、*ranjg*[*randʒg*] [安い]、*sərxən*[*sərxin*] [淡黄色毛の]、*šinax*[*šinax*] [白髪]、*tərk*[*tirk*] [美味しい、軟らかい]、*təydor*[*təjdor*] [金持ちの]、*z(ə)bəŋ*[*zəbiŋ*] [ぼろぼろの、いらぬ]）。これは、調査した形容詞全体の 0.7% にあたる。このうちの 15 語は、ステブリン・カメンスキーが 1960-70 年代に収録した形容詞語彙である。これらは、現在すでに使用されておらず、ほぼタジキスタンとアフガニスタンのワヒー人の言語生活から消失した可能性がある。残りの 5 語は、筆者が調査対象として選んだ形容詞であるが、幼少時代に祖父母から聞いたお伽話の中に出てくる形容詞語彙である。
- ③アフガニスタンのサルハード方言でのみ使用され、残るタジキスタンの 3 方言およびアフガニスタンの 3 方言においてすでに使用されなくなった形容詞語彙が 13 例あることが判明した（13 例. *alo* II/*alo*/ [まだらの]、*buryo*/*burjo*/ [黄暗斑点の]、*bəqam*[*bəqam*] [真赤な]、*čars*[*čars*] [素早い]、*jərðəŋ*[*džərðəŋ*] [寒さや風で皮膚が赤くなっている]、*kələk*[*kəlik*] [丈夫な固い]、*kəmejt*[*kəməjt*] [栗毛の]、*kərang*[*kərang*] [栗毛の]、*ləys*[*ləjs*] [脂肪の多い]、*mang*[*maŋ*] [油っこい]、*q(ə)dit*[*qədit*] [焦げた]、*qəzil*[*qəzil*] [灰色の]、*sody*[*sady*] [平らな]）。ここで指摘できることは、馬の毛の色に関わる語彙が多いことである。ワヒー人は、歴史的に馬を輸送手段として使ってきたが、生活様式の現代化が進むにつれて輸送手段が馬から自動車へと変化した。その結果、馬に関する語彙が使用されなくなり、失われていったと考えられる。しかし、アフガニスタンのサルハード地方だけは、地理的に孤

立的な環境に置かれており、現在でも馬が輸送手段として使用されており、馬に関する語彙が保存されていると推測される¹⁵⁷。

④タジク中部方言だけ使用され、残りのタジキスタンの2方言、アフガニスタンの4方言で使用されていない形容詞語彙が1例あることがわかった(1例. buydoq[bujdoq] [素早い])。buydoq[bujdoq]という形容詞については、第4章の注133で詳述したが、日常的にワヒー語として定着しているのは、タジク中部方言のみで、その他の方言では、同じ語義内容で別の形容詞語彙を使用していると考えられる。

⑤タジク中部方言話者、アフガン中部方言話者、タジク上部方言話者、アフガン上部方言話者、アフガンサルハード方言話者が当該共通の形容詞を使用し、タジク下部方言話者とアフガン下部方言話者が使用しないケースが7例あった(7例. bixnər[bixnir] [ぶしつけな]、cil[tsil] [もろい]、mərʔuč[mərʔuʃ] [(羊やヤギなどについて)5本足や6本足で生まれた]、šəftal[šəftal] [老いぼれた]、vožmənd[vožmənd] [神聖な]、vulvulak[vulvulak] [いい香りの]、žraʔasin[žraʔasin] [おしゃべりの])。

⑥タジク中部方言話者、アフガン中部方言話者、タジク上部方言話者、アフガン上部方言話者、アフガンサルハード方言話者が当該共通の形容詞を使用し、タジク下部方言話者が意味は理解できるものの、タジク語の形容詞語彙を使用する、アフガン下部方言話者も意味が理解できるものの、別のワヒー語を使用するケースが2例あった(2例. čand II[ʧand] [裸の]、pərʃ[pərʃ] [痒い])。タジク下部方言話者は、čand II[ʧand]ではなく、タジク語と同じ語彙の luč[luʃ]を、pərʃ[pərʃ]ではなくタジク語と同じ語彙の tunuk[tunuk]を使用する。アフガン下部方言話者は、čand II[ʧand]はなく、別のワヒー語の šlax[ʃlax]、pərʃ[pərʃ]はなく、別のワヒー語の snor[snor]を使用している。

⑦タジク中部方言話者、アフガン中部方言話者、タジク上部方言話者、アフガン上部方言話者、アフガンサルハード方言話者が当該共通の形容詞を使用し、タジク下部方言話者とアフガン下部方言話者がそれを理解できず、タジク語及びダリ語の共通の形容詞を使用しているケースが5例あった(5例. andəw[andiw] [けちな]、čand I[ʧand] [選り抜きの]、plax[plax] [眉毛がない]、toy[toj] [貧乏な]、zərɔq[zərɔq] [羨み勝ちな])。タジク下部方言話者とアフガン下部方言話者は、タジク語・ダリ語の形容詞語彙 xasis/xasis/、pok/pok/、kal/kal/、xarob[xarob]、kambaʔal[kambayal] (ダリ語 ʔrib[ʔrib]、baxil/baxil)を使用する。タジク下部方言とアフガン下部方言では、本来のワヒー語語彙が失われ、当該国の公用語であるタジク語・ダリ語の語彙に置き換わったと考えることができる。

⑧タジク中部方言話者、アフガン中部方言話者、タジク上部方言話者、アフガン上部方言話者、アフガンサルハード方言話者が当該共通の形容詞を使用し、タジク下部方言話者とアフガン下部方言話者がそれを理解できず、タジク下部方言話者とアフガン下部方言話者がそ

¹⁵⁷ サルハード地方はワハン谷の最奥部に位置しており、ワヒー人人口は少ない。アフガン上部方言地域とも隣接している。車が通ることのできる道もあるが、移動のコストなどとの兼ね合いを考えると、サルハード地方のワヒー人たちは、車を利用せず、馬を使っている。

れを理解できず、別の共通のワヒー語を使用するケースが1例あった(1例. *yərɣ[jərɣ]*〔白い〕)。タジク下部方言話者とアフガン下部方言話者は、別のワヒー語の形容詞語彙 *ruxn/ruxn/* を使用する。タジク下部方言とアフガン下部方言では、「白い」を表す同義語 *yərɣ[jərɣ]* が失われたと考えられる。

⑨タジク中部方言話者、アフガン中部方言話者、タジク上部方言話者、アフガン上部方言話者、アフガンサルハード方言話者が当該共通の形容詞を使用し、タジク下部方言話者とアフガン下部方言話者がそれを理解できるものの、それを使用せず、別のワヒー語の形容詞語彙を使用しているケースが2例あった(2例. *laqdaq[laqdaq]*〔弱い〕、*špəŋg[ʃpiŋ]*〔痒い〕)。タジク下部方言話者とアフガン下部方言話者は、別のワヒー語の *ladbad[ladbad]*、*grəš[grəš]*〔痒い〕を使用する。

⑩タジク中部方言話者、アフガン中部方言話者、タジク上部方言話者、アフガン上部方言話者、アフガンサルハード方言話者が当該共通の形容詞を使用し、タジク下部方言話者とアフガン下部方言話者がそれを理解できるものの、それを使用せず、タジク語・ダリ語の形容詞語彙を使用しているケースが7例あった(7例. *arsoləŋ[arsoliŋ]*〔毎年の〕、*čati[ʧati]*〔よけいな〕、*dox[dox]*〔満腹の〕、*dox[dox]*〔痩せている〕、*ot[ot]*〔はっきりした〕、*šlot[ʃlot]*〔やわらかい〕、*šəxsakəzɡ[ʃəxsakizɡ]*〔通行の〕)。タジク下部方言話者とアフガン下部方言話者は、タジク語・ダリ語の形容詞語彙である *arsola[arsola]*〔毎年の〕、*laqwa[laqwa]*〔よけいな〕、*ser[ser]*、*sir[sir]*¹⁵⁸〔満腹の〕、*xrob[xrob]*〔痩せている〕、*oškər[oʃkər]*〔はっきりした〕、*mloyim[mlojim]*〔やわらかい〕、*gzaranda[gzaranda]*〔通行の〕を使用する。タジク下部方言とアフガン下部方言では、本来のワヒー語の使用が減っていき、タジク語・ダリ語の形容詞語彙に置きかわりつつあることを示しているものと考えられる。

⑪タジク下部方言話者とアフガン下部方言話者が、調査対象の形容詞語彙を使用し、発音も同じであるのに対して、タジク中部方言話者、アフガン中部方言話者、タジク上部方言話者、アフガン上部方言話者、アフガンサルハード方言話者が調査対象の形容詞語彙を使用するものの、共通の、異なる発音をするケースが、1例確認された(1例. タジク下部方言・アフガン下部方言－*ying[jiŋ]*〔生の〕、タジク中部方言・アフガン中部方言・タジク上部方言・アフガン上部方言・アフガンサルハード方言－*yəŋg[jiŋ]*)。筆者の推測では、当該のワヒー語本来の発音は、*/jiŋ/*だったと考えられる。タジク下部方言話者とアフガン下部方言話者が */jiŋ/* と発音するのは、タジク語とダリ語の母音体系には */i/* が存在しないため、しばしば */i/* と発音されるべきケースで */i/* と発音されることから、タジク語とダリ語の母音の発音の影響を受けた可能性がある。

⑫アフガン下部方言話者、アフガン中部方言話者、アフガン上部方言話者、アフガン・サルファド方言話者が、調査対象の形容詞語彙を使用するのに対して、タジク下部方言話者、タジク中部方言話者、タジク上部方言話者が、別のワヒー語形容詞を使用するケースが2例あった(2例. *gadwad[gadwad]*〔入り混ざった〕、*məriz[məriz]*〔病気の〕)。タジク下部方言

¹⁵⁸ タジク下部方言話者は *ser[ser]* と発音し、アフガン下部方言話者は *sir[sir]* と発音する。

話者、タジク中部方言話者、タジク上部方言話者は、意味を理解するものの、別のワヒー語の形容詞語彙である *nyər[njər]* [入り混ざった]、*bimor[bimor]* [病気の] を使用する。

*gaḍwad/gadwad/*は、アフガニスタンの公用語であるパシュト語起源の語彙である。

⑬タジク上部方言話者、アフガン上部方言話者、アフガンサルハード方言話者が、調査対象の形容詞語彙を使用し、かつ異なる発音をするのに対して、アフガン下部方言話者、タジク中部方言話者、アフガン中部方言話者はそれを理解せず、共通の、別のワヒー語形容詞を使用し、タジク下部方言話者は調査対象の形容詞語彙を理解せず、タジク語の形容詞語彙を使うケースが1例存在した(1例、タジク上部方言・アフガン上部方言・アフガンサルハード方言—*ʒənd[ɖzɪnd]* [尻尾のない])。アフガン下部方言話者、タジク中部方言話者、アフガン中部方言話者は、別のワヒー語の形容詞語彙の *bibičkam/bibičkam/* を使用する¹⁵⁹。タジク下部方言話者は、タジク語と同じ形容詞語彙である *bedum/bedum/* を使用する。

⑭タジク上部方言話者、アフガン上部方言話者、アフガンサルハード方言話者が、調査対象の形容詞語彙を使用し、同じ発音であるのに対して、タジク下部方言話者、アフガン下部方言話者、タジク中部方言話者、アフガン中部方言話者はそれを理解せず、かつ使用していないケースが11例あった。(11例、*bər[bir]* [退屈な]、*ʒərdəmbic[ɣirdɪmbits]* [賑やかな]、*jif[ɖʒif]* [しわの]、*jənjaw[ɖəndzaw]* [ぎざぎざのある]、*jəq[ɖəq]* [半開きの]、*lok[lok]* [選り抜きの]、*rukš[rukš]* [焦げた]、*sənaf[sənaf]* [弱った]、*šmar[ʃmar]* [かび臭い]、*šmət[ʃmi]* [びっこの]、*žmiq[ʒmiq]* [背が低い])。 *ʒərdəmbic[ɣirdɪmbits]* [賑やかな] を除いた10例は、ステブリン・カメンスキーが収録した語彙であるが、タジク下部方言、アフガン下部方言、タジク中部方言、アフガン中部方言では、消失した形容詞語彙であると考えられる。

⑮タジク上部方言話者、アフガン上部方言話者、アフガンサルハード方言話者が、調査対象の形容詞語彙を使用し、同じ発音であるのに対して、タジク下部方言話者、アフガン下部方言話者、タジク中部方言話者、アフガン中部方言話者は調査対象の形容詞語彙を使用するものの、共通の、異なる発音をするケースが1例あった(1例、タジク上部方言・アフガン上部方言—*dəq[ɖəq]* [寂しい]、タジク下部・タジク中部方言・アフガン下部・アフガン中部方言—*zəq[zəq]*)。タジク下部方言、アフガン下部方言、タジク中部方言、アフガン中部方言の *zəq[zəq]* は、タジク語・ダリ語の *ziq[ziq]* [寂しい] を起源とする借用語である。*zəq[zəq]* の発音では、本来のワヒー語である *dəq/ɖəq/* のシュワの発音が借用語への移行の中で保存されたものと推測される。

⑯タジク下部方言話者、アフガン下部方言話者、タジク中部方言話者、アフガン中部方言話者が調査対象の形容詞語彙を使用し、同じ発音であるのに対して、タジク上部方言話者、アフガン上部方言話者、アフガンサルハード方言話者は調査対象の形容詞語彙を使い、共通の異なる発音をするケースが2例あることが判明した(2例、タジク下部方言・アフガン下部方言・タジク中部方言・アフガン中部方言—*pašpətk[piʃpitk]* [はだしの]、*bomani[bomani]* [意

¹⁵⁹ *bibičkam* の *bi-* は、タジク語やダリ語の接頭辞 *bi-* で「無」、*bičkam* はワヒー語で「尻尾」を意味する。

味がある]、タジク上部方言・アフガン上部方言・アフガンサルハード方言—*bəʃpatk*[biʃpitk]、*bmani*[bmani])。

⑰タジク下部方言話者、アフガン下部方言話者、タジク中部方言話者、アフガン中部方言話者が調査対象の形容詞語彙を使用し、同じ発音であるのに対して、タジク上部方言話者、アフガン上部方言話者、アフガンサルハード方言話者はそれを使用しないケースが 1 例確認された (1 例.) *χidsədayi*[χiðsədai] [上部ワハンの])。

⑱タジク上部方言話者、アフガン上部方言話者、アフガンサルハード方言話者が、調査対象の形容詞語彙を使用し、同じ発音であるのに対して、タジク下部方言話者とアフガン下部方言話者はその意味を解せず、共通の、別のワヒー語を使用し、タジク中部方言話者とアフガン中部方言話者はその意味を解するものの、共通の、別のワヒー語を使用するケースが 1 例確認された (1 例. タジク上部方言・アフガン上部方言・アフガンサルハード方言—*x(ə)laj/x(ə)ladʒ* [大きい])。タジク下部方言・アフガン下部方言では、*lup/lup/* [大きい] という別のワヒー語形容詞の同義語が使用されている。タジク中部方言とアフガン中部方言でも同様に *lup[lup]* という別のワヒー語形容詞が用いられる。*x(ə)laj/x(ə)ladʒ* はステブリン・カメンスキーが収録した語彙であるが、タジク下部方言・アフガン下部方言で *x(ə)laj/x(ə)ladʒ* の使用がなくなり、タジク中部方言とアフガン中部方言でその使用が相対的に少なくなっていることが示す証左であると考えられる。

⑲タジク上部方言話者、アフガン上部方言話者、アフガンサルハード方言話者が、調査対象の形容詞語彙を使用し、同じ発音であるのに対して、タジク下部方言話者とアフガン下部方言話者は、調査対象の形容詞語彙の一部形態を変えたものを使用し、かつ異なる発音し、タジク中部方言話者とアフガン中部方言話者も同様に調査対象の形容詞語彙の一部形態を変えたものを使用するものの、さらに別の異なる発音をするケースが 1 例あった (1 例. タジク上部方言・アフガン上部方言・アフガンサルハード方言—*trəʃp*[trəʃp] [酸っぱい]、タジク下部方言・アフガン下部方言—*trəʃ*[triʃ]、タジク中部方言・アフガン中部方言—*trəʃ*[trəʃ]¹⁶⁰)。 *trəʃp*[trəʃp] [酸っぱい] は、他のパミール諸語よりも古い古代イラン語の音声的な特徴を備えた語彙である。ソコロヴァによると、*tr と *sp (もしくは sp) の二つの連続する子音は、古代イラン語に特徴的なものとされる (Соколова1973: 246)。前者の *tr は、現在のワヒー語の各方言に残っている¹⁶¹。後者の *sp は、タジク上部方言、アフガン上部方言、アフガンサルハード方言、パキスタンのプロギル方言、イシコーマン方言、中国のタシクルガン方言に保持されている。その他の方言では、すでに使用されてなくなっている。

⑳アフガンサルハード方言話者が、調査対象の形容詞語彙を使用し、同じ発音であるのに対して、タジク上部方言話者、アフガン上部方言話者は意味を解せず、別のワヒー語形容詞語

¹⁶⁰ *trəʃp*[trəʃp]は、古代イラン語の 3 つの特徴的な形態、すなわち、/tr/、/ə/、/sp/を保持している語として広く知られている。言語変化の側面から方言差を見てみると、次のような変化を想定することが可能だと思われる。*trəʃp*[trəʃp]→*trəʃ*[trəʃ]→*trəʃ*[triʃ]→*turush*[turuʃ] (タジク語)

¹⁶¹ 例えば、*tranj*[trandʒ] [結ぶ]、*traq*[traq] [(ものについて) きず]、*truy*[truj] [数字の 3]、*tra*[tra] [向こう]、*tring*[trin] [元気な] など。

彙を使用し、タジク下部方言話者、アフガン下部方言話者、タジク中部方言話者、アフガン中部方言話者は意味を解せずと回答したケースが 1 例確認された（1 例. piš[pij] [塩味が強すぎる]）。タジク上部方言・アフガン上部方言では、共通の別のワヒー語形容詞である šur[šur]が使用されている。当該形容詞は、ステブリン・カメンスキーが収録した語彙であるが、アフガンサルハード方言以外の 6 方言ではすでに使用されておらず、語彙として消滅した可能性がある。

以上の比較対照した結果を踏まえて、さらにデータを異なる視点から分析すると、次の事実が浮かび上がってきた。

調査対象の形容詞語彙 400 のうち、ロシア語の影響を受けている語彙が一つもないことが判明した¹⁶²。これは、ソ連時代を経験したタジキスタンという社会環境を考慮すると、意外な結果であった。

タジクワヒー語へのタジク語の影響が観察された。特にタジク下部方言でタジク語の影響が顕著に見られた。タジク下部方言では、16 の形容詞語彙がタジク語の借用語となっている（16 例. luč[luč] [裸の]、tunuk[tunuk] [痒い]、xasis[xasis] [けちな]、pok[pok] [選り抜きの]、kal[kal] [眉毛がない]、xarob[xarob] [痩せている]、kambašal[kambayal] [貧乏な]、baxil[baxil] [羨み勝ちな]、arsola[arsola] [毎年の]、laqwa[laqwa] [よけいな]、ser[ser] [満腹の]、xrob[xrob] [痩せている]、oškor[oškor] [はっきりした]、mloyim[mlojim] [やわらかい]、gzaranda[gzaranda] [通行の]、bedum[bedum] [尻尾のない]）。タジク中部方言、タジク上部方言では、タジク語の借用語が一つもないことが確認された。タジク下部方言、タジク中部方言、タジク上部方言では、タジク下部方言が最もタジク語の影響を受けていることがわかった。

アフガンワヒー語へのダリ語とパシュト語の影響が一部見られた。特にアフガン下部方言でダリ語とパシュト語の影響が顕著に見られた。アフガン下部方言では、ダリ語の借用語が 13 語（13 例. xasis[xasis] [けちな]、pok[pok] [選り抜きの]、kal[kal] [眉毛がない]、xarob[xarob] [痩せている]、šrib[yrib] [貧乏な]、baxil[baxil] [羨み勝ちな]、arsola[arsola] [毎年の]、laqwa[laqwa] [よけいな]、sir[sir] [満腹の]、xrob[xrob] [痩せている]、oškor[oškor] [はっきりした]、mloyim[mlojim] [やわらかい]、gzaranda[gzaranda] [通行の]）が見られた。アフガニスタンの 4 方言において、共通してパシュト語起源の借用語が 1 語見られた（1 例. gadwad[gadwad] [入り混ざった]）。このようにアフガンワヒー語ではアフガン下部方言がダリ語とパシュト語の影響を受けていることが明らかになった。

タジク上部方言、アフガン上部方言、アフガンサルハード方言で、相対的に、調査対象のワヒー語形容詞語彙が良好に保存されていることがわかった。まずタジク下部方言では調査対象のワヒー語形容詞語彙が 297 語（74.2%）、アフガン下部方言では 299 語（74.8%）、

¹⁶² 形容詞語彙ではロシア語の影響が感じられないが、名詞語彙では televizor[televizor] [テレビ] や moshin[mofin] [車] など、現代の生活語彙がロシア語からの借用語となっている。

タジク中部方言では 321 語 (80.3%)、アフガン中部方言では 322 語 (80.5%)、タジク上部方言では 332 語 (83.0%)、アフガン上部方言では 334 語 (83.5%)、アフガンサルハード方言では 348 語 (87%) となっている。

タジク下部方言とアフガン下部方言で、相対的に、調査対象のワヒー語形容詞語彙がすでに使用されなくなっていることが判明した。タジク下部方言とアフガン下部方言で、それぞれ 53 語 (13.3%) がすでに用いられていない。タジク中部方言では 45 語 (11.3%)、アフガン中部方言では 46 語 (11.5%)、タジク上部方言では 35 語 (8.8%)、アフガン上部方言では 35 語 (8.8%)、アフガンサルハード方言では 22 語 (5.5%) となっている¹⁶³。

タジク下部方言とアフガン下部方言で共通の形容詞語彙が相対的に多く使用される傾向が見られた。具体的には、タジクワヒー語とアフガンワヒー語の 7 方言共通の 293 語を除いて、22 語の語彙が存在する。

タジク中部方言とアフガン中部方言で共通の形容詞語彙が相対的に多く使用される傾向が見られた。具体的には、7 方言共通の 293 語を除いて、33 語確認された。

タジク上部方言とアフガン上部方言では、共通の形容詞語彙が使用される傾向が見られた。具体的には、7 方言共通の 293 語を除いて、46 語が共通している。

タジク下部方言とタジク中部方言の共通の形容詞語彙は、7 方言共通の 293 語を除いて、具体的には、6 語存在した。

タジク下部方言とタジク上部方言の共通の形容詞語彙は、7 方言共通の 293 語を除いて、具体的には、2 語存在した。

タジク下部方言とアフガン中部方言の共通の形容詞語彙は、7 方言共通の 293 語を除いて、具体的には、5 語存在した。

タジク下部とアフガン上部の共通の形容詞語彙は、7 方言共通の 293 語を除いて、具体的には、1 語も存在しない。

タジク下部方言とアフガンサルハード方言の共通の形容詞語彙は、7 方言共通の 293 語を除いて、具体的には、1 語も存在しない。

タジク中部方言とタジク上部方言の共通の形容詞語彙は、7 方言共通の 293 語を除いて、具体的には、26 語存在した。

タジク中部方言とアフガン上部方言の共通の形容詞語彙は、7 方言共通の 293 語を除いて、具体的には、24 語存在した。

タジク中部方言とアフガンサルハード方言の共通の形容詞語彙は、7 方言共通の 293 語を除いて、具体的には、24 語存在した。

タジク上部方言とアフガン上部方言の共通の形容詞語彙は、7 方言共通の 293 語を除いて、具体的には、45 語存在した。

¹⁶³ 形容詞語彙の消失を程度の大きい方言から順に示すと、タジク下部方言・アフガン下部方言、アフガン中部方言タジク中部方言、タジク上部方言・アフガン上部方言、アフガンサルハード方言となる。

タジク上部方言とアフガンサルハード方言の共通の形容詞語彙は、7方言共通の293語を除いて、具体的には、41語存在した。

アフガン中部方言とアフガン上部方言の共通の形容詞語彙は、7方言共通の293語を除いて、具体的には、26語存在した。

アフガン中部方言とアフガンサルハード方言の共通の形容詞語彙は、7方言共通の293語を除いて、具体的には、26語存在した。

アフガン上部方言とアフガンサルハード方言の共通の形容詞語彙は、7方言共通の293語を除いて、具体的には、46語存在した。

以上のことから、タジク下部方言とアフガン下部方言、タジク中部方言とアフガン中部方言、タジク上部方言とアフガン上部方言、タジク上部方言とアフガンサルハード方言、タジク中部方言とアフガン上部方言、タジク中部方言とアフガンサルハード方言は、方言的類似性が相対的に高いことが判明した。

5.2 タジキスタンとパキスタンのワヒー語方言の異同

第1章の地図3で示したように、パキスタンのチトラール地方 (Chitral) のブロギル溪谷 (Broghil)、ギゼル地方 (Ghizer) のイシュコマン溪谷 (Ishkoman)、フンザ地方 (Hunza) のゴジャール溪谷 (Gojal)、シミシャル溪谷 (Shimshal)、チプルソン溪谷 (Chipurson) の一帯にワヒー人が集住している。パキスタンのチトラール地方 (Chitral) のブロギル溪谷 (Broghil)、ギゼル地方 (Ghizer) のイシュコマン溪谷 (Ishkoman) はアフガニスタンのワハン谷とつながっているが、タジキスタンのワハン谷とは直接的につながっていない。したがって、タジキスタンとパキスタンのワヒー語形容詞語彙の類似性は、タジキスタンとアフガニスタンのそれよりも相対的に低くなることが予想される。

表56は、タジキスタンのワヒー語とアフガニスタンのワヒー語形容詞語彙の調査結果を並べ、比較・対照しやすいようにまとめたものである。

表56 タジキスタンとパキスタンのワヒー語形容詞に関する方言別の調査結果

	ワヒー語 形容詞	タジク 下部方言	タジク 中部方言	タジク 上部方言	ブロギ ル方言	イシコ マン方言	チプルソ ン方言	ゴジャール 方言	シミシャル 方言	意味
1	abađang [abađan]	○	○	○	××	××	××	××	××	馬鹿な
2	ablaq [ablaq]	××	××	××	○	○	○	○	○	まだらの
3	abol [abol]	○	○	○	○	avol [avol]	avol [avol]	avol [avol]	avol [avol]	可愛いそうな
4	abrad [abrad]	○	○	○	○	○	abrat [abrat]	abrat [abrat/	abrat [abrat]	ずるい
5	ajoiб [ajoiб]	○	○	○	○	○	○	○	○	面白い
6	alak [alak]	olək [olək]	olək [olək]	olək [olək]	olək [olək]	olək [olək]	olək [olək]	olək [olək]	olək [olək]	弱い

	ワヒー語 形容詞	タジク 下部方言	タジク 中部方言	タジク 上部方言	プログ ル方言	イシコー マン方言	チプルソン 方言	ゴジャール 方言	シムシャル 方言	意味
7	ardagan [ardagan]	××	××	××	××	××	××	××	××	馬鹿な
8	alo I [alo]	○	○	○	○	○	○	○	○	とても良い
9	alo II [alo]	××	××	××	○	○	××	××	××	まだらの
10	alol [alol]	○	○	○	○	○	halal [halal]	halal [halal]	halal [halal]	正直な、 ハラルの
11	amrikoi [amrikoji]	○	○	○	○	○	amrika [amrika]	amrika [amrika]	amrika [amrika]	アメリカの
12	andəw [andiw]	× xasis [xasis]	○	○	○	indəw [indiw]	hindəw [hindiw]	hindəw [hindiw]	hindəw [hindiw]	けちな(差別的 な語彙)
13	aq [aq]	○	○	○	○	○	haq [haq]	haq [haq]	haq [haq]	正しい
14	arom [arom]	○	○	○	○	○	haram [haram]	haram [haram]	haram [haram]	悪い、 正しくない
15	arsoləng [arsoliŋ]	△ arsola [arsola]	○	○	○	○	harsoləng [harsoliŋ]	harsoləng [harsoliŋ]	harsoləng [harsoliŋ]	毎年の
16	arxila [arxila]	○	○	○	××	××	××	××	××	色々な
17	arzanda [arzanda]	○	○	○	××	××	××	××	××	価値のある
18	arzon [arzon]	○	○	○	○	○	harzan [harzan]	harzan [harzan]	harzan [harzan]	安い
19	asoiš [asoif]	○	○	○	○	○	○	○	○	静かな
20	awora [awora]	○	○	○	○	○	○	○	○	悩ました 妨げた
21	ayos [ajos]	○	○	○	○	○	××	××	××	涼しい
22	aziz [abrad]	○	○	○	○	○	○	○	○	親愛な
23	badbaxt [badbaxt]	○	○	○	○	○	baðbaxt [baðbaxt]	baðbaxt [baðbaxt]	baðbaxt [baðbaxt]	不幸な(差別的 な語彙)
24	badkor [badkor]	○	○	○	○	○	baðkor [baðkor]	baðkor [baðkor]	baðkor [baðkor]	非道な(差別的 な語彙)
25	badnošəkr [badnoʃikr]	○	○	○	○	○	△ nošəkr [noʃikr]	△ nošəkr [noʃikr]	△ nošəkr [noʃikr]	無感謝の(差別的 な語彙)
26	baf [baf]	○	○	○	○	○	○	○	○	良い
27	baj [badʒ]	○	○	○	○	○	○	○	○	太い 大きい
28	bajbrət [badʒbrit]	○	○	○	○	○	○	○	○	大きな口髭の
29	bičora [biʃora]	○	○	○	○	○	○	○	○	貧しい
30	bikənd [bikənd]	○	○	○	○	○	× bijmat [bijmat]	× bijmat [bijmat]	× bijmat [bijmat]	独身の
31	bimani [bimani]	○	○	○	○	○	○	○	○	意味がない
32	bimor [bimor]	○	○	○	○	○	○	○	○	病気の

	ワヒー語 形容詞	タジク 下部方言	タジク 中部方言	タジク 上部方言	プロギ ル方言	イシコー マン方言	チプルソン 方言	ゴジャール 方言	シムシャル 方言	意味
33	bimza [bimza]	○	○	○	○	○	○	○	○	美味しくない
34	biqwat [biqwat]	○	○	○	○	○	○	○	○	強くない
35	birwoj [birwodʒ]	○	○	○	○	○	○	○	○	不首尾の、うまくいかない
36	bisawod [bisawod]	○	○	○	○	○	○	○	○	無学の(差別的な語彙)
37	bisoəb [bisoəb]	○	○	○	○	○	○	○	○	放浪の、浮浪の(差別的な語彙)
38	bistora [bistora]	○	○	○	○	○	××	××	○	星のない
39	biwa [biwa]	○	○	○	○	○	○	○	○	後家の、未亡人の(差別的な語彙)
40	biwars [biwars]	○	○	○	○	○	○	○	○	不便な
41	bixnər [bixnir]	××	○	○	○	○	○	××	××	ぶしつけな
42	bloq [bloq]	○	○	○	○	△ ploqkak [ploqkak]	× toqkak [toqkak]	× toqkak [toqkak]	× toqkak [toqkak]	出目の(差別的な語彙)
43	brobar [brobar]	○	○	○	○	○	○	○	○	等しい
44	boyi [boyi]	○	○	○	○	○	××	××	××	父母兄弟の
45	boy [boj]	○	○	○	○	○	× teydo [tejdor]	× teydo [tejdor]	× teydo [tejdor]	お金持ちの
46	bomani [bomani]	○	○	bmani [bmani]	bmani [bmani]	bmani [bmani]	× manidor [manidor]	× manidor [manidor]	× manidor [manidor]	面白い、意味がある
47	buqəbor [buqəbor]	××	××	××	××	××	××	××	××	悲しい
48	buryo [burjo]	××	××	××	○	××	××	××	××	黄暗斑点の
49	buydoq [buydoq]	××	○	××	××	××	××	××	××	独身の
50	b(ə)ɖams [b(ə)ɖams]	△ vul[vul]	△ vul[vul]	○	○	○	× bisvul [bisvul]	× bisvul [bisvul]	× bisvul [bisvul]	腐った
51	b(ə)ʒət [b(ə)ʒət]	○	○	○	○	○	bʒet [byet]	bʒet [byet]	bʒet [byet]	嫉妬深い(差別的な用語)
52	b(ə)land [b(ə)land]	○	○	○	○	○	○	○	○	高い
53	bəpo [bəpo]	××	××	××	× skpəd [skpid]	× skpəd [skpid]	× pundor [pundor]	× pundor [pundor]	× pundor [pundor]	現金の
54	bəqam [bəqam]	××	××	××	○	××	××	××	××	真赤な
55	b(ə)rik [b(ə)rik]	○	○	○	○	○	○	○	○	狭い、細い
56	b(ə)ritʃəp ar [b(ə)ritʃəp ar]	○	○	○	○	○	× sumlat [sumlat]	× sumlat [sumlat]	× sumlat [sumlat]	大きな口髭の

	ワヒー語 形容詞	タジク 下部方言	タジク 中部方言	タジク 上部方言	プロギ ル方言	イシコー マン方言	チプルソン 方言	ゴジャール 方言	シムシャル 方言	意味
57	bərwoj [bərwoɟ]	○	○	○	○	○	○	○	○	見事な
58	bəc [bɪts]	bəc [bəts]	○	○	○	○	××	××	××	小さい
59	bər [bɪr]	××	××	○	○	○	××	××	××	退屈な
60	bzərg [bzɪrg]	○	○	○	○	○	○	○	○	偉い
61	cil [tsil]	××	○	○	○	○	××	××	××	崩れやすい、もろい
62	cuk [tsuk]	○	○	○	○	○	cak [tsak]	cak [tsak]	cak [tsak]	生まれたばかりの
63	cuq [tsuq]	○	○	○	○	○	○	○	○	立っている
64	čal [ʧal]	○	○	○	○	○	○	○	○	濡れている
65	čand I [ʧand]	× pok[pok]	○	○	○	○	× šland [ʃlandr]	× šland [ʃlandr]	× šland [ʃlandr]	選り抜きの
66	čand II [ʧand]	× luč[luʧ]	○	○	○	○	○	○	○	裸の
67	čangčlaxt [ʧangʧlaxt]	○	○	○	○	○	× kerdperd [kerdperd]	× kerdperd [kerdperd]	× kerdperd [kerdperd]	ぐしゃぐしゃになった
68	čap I [ʧap]	○	○	○	○	○	○	○	○	左の
69	čap II [ʧap]	○	○	○	○	○	○	○	○	逆の
70	čars [ʧars]	××	××	××	××	××	× crap [tsrap]	čart [ʧart]	čart [ʧart]	素早い
71	čati [ʧati]	△ laqwa [laqwa]	○	○	○	× xunyitk [xunjɪtk]	××	××	××	くだらない(差別的な語彙)
72	čarv [ʧar]	○	○	○	○	○	△ yip [jɪp]	△ yip [jɪp]	△ yip [jɪp]	脂っこい
73	čuʧ [ʧuʧ]	○	○	○	○	○	○	○	○	破れている
74	čloq [ʧloq]	○	○	○	××	××	××	××	××	びっこの(差別的な語彙)
75	čol [ʧol]	○	○	○	○	○	○	○	○	額が白く体が黒い
76	čolt [ʧolt]	○	○	○	○	○	××	××	××	ぼろぼろの
77	čoltmani [ʧoltmani]	××	××	××	××	××	××	××	××	肉太の
78	črəq [ʧrɪq]	××	××	××	××	××	××	××	××	砕けやすい
79	čəqər [ʧəqər]	○	○	○	○	○	čqir [ʧqir]	čqir [ʧqir]	čqir [ʧqir]	目の明るい
80	čəst [ʧɪst]	○	○	○	○	○	○	○	○	強い
81	darbdar [darbdar]	○	○	○	○	○	○	○	○	人の家を渡り歩く、人の家になってばかりい

	ワヒー語 形容詞	タジク 下部方言	タジク 中部方言	タジク 上部方言	プログ ル方言	イシコー マン方言	チプルソン 方言	ゴジャール 方言	シムシャル 方言	意味
										る(差別的な語彙)
82	dəq [dəq]	zəq [zəq]	zəq [zəq]	○	○	○	××	××	××	寂しい
83	dərg [dərg]	○	○	○	○	○	○	○	○	妊娠した
84	dəst [dəst]	○	○	○	○	○	○	○	○	内部の 内側の
85	ɖac [ɖats]	△ pastqad [pastqad]	△ pastqad [pastqad]	○	○	○	× puʈqad [puʈqad]	× puʈqad [puʈqad]	× puʈqad [puʈqad]	背が低い
86	ɖang [ɖaŋ]	△ mast [mast]	△ mast [mast]	○	○	○	××	××	××	酔った
87	ɖaqək [ɖaqək]	××	××	××	××	××	××	××	××	怠け者の(差別的な語彙)
88	ɖoc [ɖots]	△ ser[ser]	○	○	○	××	××	××	××	満腹の
89	ɖox [ɖox]	△ xarob [xarob]	○	○	○	○	××	××	××	痩せている
90	ɖuli [ɖuli]	××	××	××	××	××	××	××	××	背が低く太った 角の短い、獣の (差別的な語彙)
91	ɖunʒg [ɖunʒg]	○	○	○	○	○	××	××	××	どもっている (差別的な語彙)
92	ɖəm [ɖim]	○	○	○	○	○	○	○	○	堆積した、 多数の
93	ɖir [ɖir]	○	○	○	○	○	○	○	○	遠い
94	ɖərd [ɖərd]	○	○	○	○	○	ɖerd [ɖerd]	ɖerd [ɖerd]	ɖerd [ɖerd]	ぶちの
95	ɖəʃ [ɖəʃ]	○	○	○	○	○	ɖeʃ [ɖeʃ]	ɖeʃ [ɖeʃ]	ɖeʃ [ɖeʃ]	遅い
96	foʃ [foʃ]	○	○	○	○	○	○	○	○	無口な(差別的な語彙)
97	fəndoq [fəndoq]	○	○	○	○	○	××	××	××	しし鼻の(差別的な語彙)
98	fəʃk [fɨʃk]	○	○	○	○	○	× kəʈmis [kəʈmis]	× kəʈmis [kəʈmis]	× kəʈmis [kəʈmis]	しし鼻の(差別的な語彙)
99	garm [garm]	○	○	○	○	○	○	○	○	温かい、暖かい
100	gləc [gləts]	○	○	○	○	○	glec [glets]	glec [glets]	glec [glets]	深い
101	grənʃ [grəndz]	○	○	○	○	○	grenʃ [grendz]	grenʃ [grendz]	grenʃ [grendz]	皺くちゃの
102	gadwad [gadwad]	△ nyər[njər]	△ nyər[njər]	△ nyər[njər]	××	××	××	××	××	入り混ざった
103	gul [gul]	○	○	○	△ ɖut [ɖut]	△ ɖut [ɖut]	× bizik [bizik]	× bizik [bizik]	× bizik [bizik]	おしの
104	gərinda [gərinda]	○	○	○	○	○	○	○	○	嘔みぐせのある

	ワヒー語 形容詞	タジク 下部方言	タジク 中部方言	タジク 上部方言	プログ ル方言	イシコー マン方言	チプルソン 方言	ゴジャール 方言	シムシヤル 方言	意味
105	gʷnɔgʷn [ginogin]	○	○	○	○	○	○	○	○	色々な
106	ʃami [ɣami]	○	○	○	○	○	××	××	××	疲れている
107	ʃaʒd [ɣaʒd]	○	○	○	○	○	○	○	○	汚い
108	ʃdora [ɣdora]	△ lup[lup]	△ lup[lup]	○	××	××	××	××	××	大きい
109	ʃond [ɣond]	○	○	○	○	○	ʃand [ɣind]	ʃand [ɣind]	ʃand [ɣind]	もごもごと鼻 声で話す(差別 的な語彙)
110	ʃmirs [ɣmirs]	○	○	○	○	○	○	○	○	退屈な
111	ʃəlɕjin [ɣəlɕjin]	○	○	○	○	○	○	○	○	悲しい
112	ʃəliz [ɣəliz]	○	○	○	○	○	○	○	○	不衛生な
113	ʃərra 1 [ɣəra]	○	○	○	××	××	××	××	××	化膿した
114	ʃərra 2 [ɣəra]	○	○	○	× yis [ɣis]	× yis [ɣis]	× yis [ɣis]	× yis [ɣis]	× rut [ɕrut]	熟していない
115	ʃrung [ɣəruŋ]	○	○	○	○	○	○	○	○	重い
116	ɣət [ɣət]	○	○	○	○	○	ɣet [ɣet]	ɣet [ɣet]	ɣet [ɣet]	汚れている
117	ʃəʒma [ɣəʒma]	○	○	○	○	○	××	××	××	半分乾いた
118	ʃərdəmbic [ɣirdɨmbit s]	××	××	○	○	○	○	○	○	賑やかな
119	ʃərpzəv [ɣərpziv]	○	○	○	○	○	○	○	○	心の冷たい、人 間味がまった くない(差別 的な語彙)
120	ilmi [ilmi]	○	○	○	○	○	○	○	○	科学的な
121	jafs [ɕafs]	○	○	○	××	××	××	××	××	連合の
122	janjar [ɕandʒar]	○	○	○	○	○	○	○	○	痺れている
123	jald [ɕald]	○	○	○	○	○	○	○	○	速い、早い
124	jif [ɕif]	××	××	○	××	××	××	××	××	皺になった
125	joil [ɕoil]	○	○	○	○	○	○	○	○	無学な、無知な
126	jwon [ɕwon]	○	○	○	○	○	○	○	○	若い
127	jəlʒəlɔn [ɕəldʒəlɔ n]	○	○	○	○	○	× mac [ɕats]	× mac [ɕats]	× mac [ɕats]	灼熱した
128	jərdəng [ɕərdəng]	××	××	××	○	○	××	××	××	寒さや風で皮 膚が赤くなっ ている
129	jəta [ɕəta]	○	○	○	○	○	jata [ɕata]	jata [ɕata]	jata [ɕata]	詛りのある

	ワヒー語 形容詞	タジク 下部方言	タジク 中部方言	タジク 上部方言	プロギ ル方言	イシコー マン方言	チプルソン 方言	ゴジャール 方言	シムシャル 方言	意味
130	jər [dʒir]	○	○	○	○	○	○	○	○	当たり前の
131	jənjaw [dʒəndzaw]	××	××	○	××	××	××	××	××	ぎざぎざの
132	jəq [dʒəq]	××	××	○	○	○	××	××	××	半開きの
133	kal [kal]	○	○	○	○	○	○	○	○	禿頭の
134	kam [kam]	○	○	○	○	○	○	○	○	少しの
135	kar [kar]	○	○	○	○	○	○	○	○	聾の(差別的な 語彙)
136	krət [kriʃ]	△ xasis xasis	△ xasis xasis	○	○	○	××	××	××	けちな
137	kur [kur]	○	○	○	○	○	○	○	○	目が見えない (差別的な語彙)
138	kwok [kwok]	○	○	○	○	○	○	○	○	半開きの
139	kələk [kəlik]	××	××	××	○	○	××	××	××	丈夫な、固い
140	kəmeyt [kəməit]	××	××	××	○	××	××	××	××	栗毛の
141	kərang [kərang]	××	××	××	○	××	××	××	××	栗毛の
142	kərd [kərd]	○	○	○	○	○	kerd [kerd]	kerd [kerd]	kerd [kerd]	曲がった、ゆが んだ
143	kərdčəzm [kərdʃəzm]	○	○	○	○	△ čqər [ʃqər]	△ šintər [sintər]	kerdčəzm [kerdʃəzm]	kerdčəzm [kerdʃəzm]	より目の(差別 的な語彙)
144	kəʃ [kəʃ]	○	○	○	○	○	kəʃ [kiʃ]	kəʃ [kiʃ]	kəʃ [kiʃ]	短い
145	kəri [kiri]	○	○	○	○	○	○	○	○	けちな
146	kliwa [kliwa]	○	○	○	○	○	○	○	○	うんざりする 気持ちにさせる (差別的な語彙)
147	kyak [kjak]	○	○	○	○	○	○	○	○	頭が疲れている
148	ladbad [ladbad]	○	○	○	××	××	××	××	× wašk [wašk]	弱い、疲れてい る
149	lalm [lalm]	○	○	○	○	○	○	○	○	放浪の
150	lalmi [lalmi]	○	○	○	○	○	○	○	○	野生の
151	lang [lang]	○	○	○	○	○	○	○	○	びっこの(差別 的な語彙)
152	lapyaš [lapɕaʃ]	○	○	○	○	○	lupyaš [lupɕaʃ]	lupyaš [lupɕaʃ]	lupyaš [lupɕaʃ]	口の大きい(差 別的な語彙)
153	lapyiš [lapɕiʃ]	○	○	○	○	○	lupyiš [lupɕiʃ]	lupyiš [lupɕiʃ]	lupyiš [lupɕiʃ]	耳の大きな(差 別的な語彙)
154	laqdaq [laqdaq]	△ ladbad [ladbad]	○	○	○	○	○	○	○	弱い、疲れてい る

	ワヒー語 形容詞	タジク 下部方言	タジク 中部方言	タジク 上部方言	プロギ ル方言	イシコー マン方言	チプルソン 方言	ゴジャール 方言	シムシャル 方言	意味
155	liw [liw]	○	○	○	○	○	lew [lew]	lew [lew]	lew [lew]	気狂いの(差別的な語彙)
156	lok [lok]	××	××	○	××	××	××	××	××	選り抜きの
157	lup [lup]	○	○	○	○	○	○	○	○	大きい、年配の
158	ləys [ləjs]	××	××	××	××	××	××	××	××	脂肪の多い、太った
159	mang [maŋ]	××	××	××	○	××	××	××	××	太い、油っぽい
160	mašar [maʃar]	○	○	○	○	○	○	○	○	有名な
161	maʃ [maʃ]	××	××	○	××	××	××	○	××	賢い
162	mirbon [mirbon]	○	○	○	○	○	○	○	○	優しい
163	muq [muq]	××	××	××	××	××	○	○	○	せむしの(差別的な語彙)
164	muʃ [muʃ]	××	○	○	muʃ [muʃ]	muʃ [muʃ]	muʃ [muʃ]	muʃ [muʃ]	muʃ [muʃ]	こねた
165	məðarəŋg [məðirɪŋ]	○	○	○	○	○	○	○	○	昼の
166	mənsik [mənsik]	××	××	××	××	××	××	××	××	どけちな(差別的な語彙)
167	məryuʃ [məryuʃ]	××	○	○	○	○	mərgəç [mərgəʃ]	mərgəç [mərgəʃ]	mərgəç [mərgəʃ]	5本足や6本足で生まれた
168	mərz [mərz]	○	○	○	○	○	merz [merz]	merz [merz]	merz [merz]	お腹がすいている
169	mətətəŋg [mətətəŋ]	××	××	××	××	××	××	××	××	愚かな
170	məriz [məriz]	△ bimor [bimor]	△ bimor [bimor]	△ bimor [bimor]	××	××	××	××	××	病気の
171	mək [mik]	○	○	○	○	○	○	○	○	両耳がない
172	məʃkil [miʃkil]	○	○	○	○	○	○	○	○	難しい
173	nik [nik]	○	○	○	○	○	○	○	○	見事な
174	nikbaxt [nikbaxt]	○	○	○	○	○	○	○	○	運がいい
175	nikkor [nikkor]	○	○	○	○	○	○	○	○	気高い
176	nikrwor [nikrwor]	○	○	○	○	○	○	○	○	見事な
177	nili [nili]	○	○	○	○	○	○	○	○	青い
178	nivəŋg [nivɪŋ]	○	○	○	○	○	○	○	○	現代の、今の
179	nojoyətk [nojoyətk]	○	○	○	○	○	○	○	○	無学の(差別的な語彙)
180	nodon [nodon]	○	○	○	○	○	○	○	○	愚かな(差別的な語彙)
181	nomalətm [nomalɪm]	○	○	○	○	○	○	○	○	未知の
182	noranji [noranji]	○	○	○	○	○	○	○	○	オレンジ色の

	ワヒー語 形容詞	タジク 下部方言	タジク 中部方言	タジク 上部方言	プロギ ル方言	イシコー マン方言	チプルソン 方言	ゴジャール 方言	シムシャル 方言	意味
183	nozək [nozik]	○	○	○	○	○	○	○	○	優しい、軟らかい
184	nyər [njər]	○	○	○	○	○	○	○	○	混ざった
185	nərim [nərim]	××	××	××	××	××	××	××	××	こま切れの
186	obruydor [obrujdor]	○	○	○	○	○	○	○	○	有名な
187	oqil [oqil]	○	○	○	○	○	○	○	○	賢い
188	orom [orom]	○	○	○	○	○	○	○	○	おとなしい
189	oson [oson]	○	○	○	○	○	○	○	○	簡単な
190	osta I [osta]	○	○	○	○	○	ohista [ohista]	ohista [ohista]	ohista [ohista]	静かな
191	osta II [osta]	○	○	○	○	○	ohista [ohista]	ohista [ohista]	ohista [ohista]	遅い、ゆっくりした
192	oškər [o[kor]	○	○	○	○	○	○	○	○	はっきりした
193	ot [ot]	△ oškər [o[kor]	○	○	○	○	××	××	××	はっきりした、 開いている
194	palas [palas]	○	○	○	○	○	△ laš [laʃ]	△ laš [laʃ]	△ laš [laʃ]	ピカピカの、輝いた
195	palm [palm]	○	○	○	○	○	○	○	○	つるつるした
196	paqək [paqək]	××	××	××	○	○	× kət [kiʃ]	× kət [kiʃ]	× kət [kiʃ]	背が低い
197	park [park]	○	○	○	○	○	○	○	○	額が白斑で黒い
198	past [past]	○	○	○	○	○	○	○	○	低い
199	pastqad [pastqad]	○	○	○	○	○	××	××	××	背が低い
200	pisək [pisək]	○	○	○	○	○	××	××	××	小さい
201	piš [piʃ]	××	××	× šur[šur]	○	○	× šur[šur]	× šur[šur]	× šur[šur]	塩味が強過ぎる
202	pitk [pitk]	○	○	○	○	○	pokiza [pokiza]	pokiza [pokiza]	pokiza [pokiza]	腐った
203	plax [plax]	× kal[kal]	○	○	○	××	××	××	××	眉毛がない
204	pogza [pogza]	○	○	○	○	○	○	○	○	きれいな
205	pok [pok]	○	○	○	○	○	○	○	○	きれいな
206	prison [priʃon]	○	○	○	○	○	○	○	○	心配そうな
207	puq [puq]	○	○	○	○	○	○	○	○	せむしの(差別的な語彙)
208	puʃ [puʃ]	○	○	○	○	○	○	○	○	丸い
209	pečpəč [peʃpeʃ]	○	○	○	○	○	peč-peč [peʃ-peʃ]	peč-peč [peʃ-peʃ]/	peč-peč [peʃ-peʃ]	熱い

	ワヒー語 形容詞	タジク 下部方言	タジク 中部方言	タジク 上部方言	プロギ ル方言	イシコー マン方言	チプルソン 方言	ゴジャール 方言	シムシャル 方言	意味
210	pərgəʂətk [pərgəʂətk]	× qəntar [qɪntar]	× qəntar [qɪntar]	× qəntar [qɪntar]	○	○	○	○	○	もつれた
211	pərx̄ [pərx̄]	△ tunuk [tunuk]	○	○	○	○	××	××	××	薄い、少しの
212	psverz [psvərz]	○	○	○	○	○	verz [verz]	verz [verz]	verz [verz]	長い
213	pəč [pɪʃ]	○	○	○	○	○	○	○	○	空の
214	pəɾ [pɪr]	○	○	○	○	○	○	○	○	数多くの
215	pəɾzəng [pɪrziŋ]	○	○	○	○	○	○	○	○	晩の
216	pəʂpətk [pɪʃpɪtk]	○	○	bəʂpətk [bɪʃpɪtk]	○	○	ʂpətk [ʃpɪtk]	ʂpətk [ʃpɪtk]	ʂpətk [ʃpɪtk]	はだしの
217	pək [pɪk]	○	○	○	○	○	○	○	○	中が腐って空 になった
218	qəqəyək [qəqəjək]	××	××	××	××	××	××	××	××	小さすぎる
219	qəʃin [qəʃɪn]	○	○	○	○	○	○	○	○	鼻垂れの(差別 的な語彙)
220	qəyqəy [qəjɪqəj]	××	××	××	××	××	××	××	××	酸っぱい
221	qila [qɪlɑ]	○	○	○	○	○	○	○	○	難しい、大変な
222	qɪŋ [qɪŋ]	○	○	○	○	○	○	○	○	難しい
223	qobil [qɔbɪl]	○	○	○	○	○	○	○	○	勇ましい
224	qonəni [qonɪni]	○	○	○	○	○	○	○	○	規則の
225	qəčqə [qəʃqə]	××	××	××	××	××	××	××	××	白斑の
226	q(ə)dit [qɔdɪt]	××	××	××	○	○	○	○	○	焦げた
227	qəlmət [qəlmɪt]	× jalab [jalab]	× jalab [jalab]	× jalab [jalab]	○	○	× jalab [jalab]	× jalab [jalab]	× jalab [jalab]	ずうずうしい
228	q(ə)rib [q(ə)rɪb]	○	○	○	qrib [qɪrɪb]	qrib [qɪrɪb]	qrib [qɪrɪb]	qrib [qɪrɪb]	qrib [qɪrɪb]	近い
229	qəzil [qəzɪl]	××	××	××	○	○	××	××	××	灰色の
230	qəntar [qɪntar]	○	○	○	○	○	○	○	○	もつれた
231	qəɾč [qɪɾʃ]	○	○	○	○	○	○	○	○	硬い
232	rəkʂ [rəkʂ]	○	○	○	○	○	○	○	○	茶色の
233	ranjɪg [randʒɪg]	××	××	××	××	××	××	××	××	軽い
234	ringrax [rɪŋrɪx]	○	○	○	○	○	○	○	○	ぼんこつの
235	rəʂ [rəʂ]	○	○	○	○	○	△ rim [rɪm]	△ rim [rɪm]	○	汚れた、汚い

	ワヒー語 形容詞	タジク 下部方言	タジク 中部方言	タジク 上部方言	プロギ ル方言	イシコー マン方言	チプルソン 方言	ゴジャール 方言	シムシャル 方言	意味
236	rim [rim]	○	○	○	○	○	○	○	○	汚れた、汚い
237	rukš [rukš]	××	××	○	○	○	× mindlic [mindlic]	× mindlic [mindlic]	× mindlic [mindlic]	焦げた、茶色の
238	rušəw [rušiw]	○	○	○	○	○	○	○	○	ずうずうしい (女性に対する差別的な語彙)
239	ruxn [ruxn]	○	○	○	○	○	○	○	○	白い
240	rost I [rost]	○	○	○	○	○	○	○	○	正しい
241	rost II [rost]	○	○	○	○	○	○	○	○	右の
242	roz [roz]	○	○	○	○	○	○	○	○	同様の
243	rər [rir]	○	○	○	○	○	○	○	○	水が汚れている、泥水の
244	rəšan [rəšan]	○	○	○	○	○	○	○	○	明るい
245	samosam [samosam]	○	○	○	××	××	××	××	××	急いでいる
246	saməla [samila]	○	○	○	○	○	○	○	○	急いでいる
247	sarəng [saring]	○	○	○	○	○	○	○	○	朝の
248	sbək [sbik]	○	○	○	○	○	△ ranjg [randʒg]	△ ranjg [randʒg]	△ ranjg [randʒg]	軽い
249	sinʒg [sindʒg]	○	○	○	××	××	××	××	××	汚れてざらざらした
250	sirmək [sirmək]	○	○	○	○	○	○	○	○	塩辛い
251	sirosil [sirosil]	○	○	○	△ riz [riz]	△ riz [riz]	××	××	××	収穫の、収穫量の多い
252	siryupk [sirjupk]	△ sirob [sirob]	△ sirob [sirob]	△ sirob [sirob]	○	○	○	○	○	水が多い
253	skurf [skurf]	○	○	○	○	○	△ say [fay]	△ say [fay]	△ say [fay]	ざらざらした
254	snor [snor]	○	○	○	○	○	○	○	○	薄い
255	sody [sady]	××	××	××	××	××	××	○	××	平らな
256	sasta [sasta]	××	××	××	○	○	○	○	○	安い
257	soy [soj]	○	○	○	○	○	××	××	××	独身の
258	strin [strin]	○	○	○	○	○	○	○	○	不妊の
259	strosk [strosk]	××	××	○	○	××	××	××	××	よろめきながらの
260	suv [suv]	○	○	○	○	○	○	○	○	去勢されていない

	ワヒー語 形容詞	タジク 下部方言	タジク 中部方言	タジク 上部方言	プロギ ル方言	イシコー マン方言	チプルソン 方言	ゴジャール 方言	シムシャル 方言	意味
261	sāda [sida]	sada [sada]	○	○	○	○	○	××	△ zda [zda]	足が疲れている
262	sāng [sin]	○	○	○	○	○	○	○	○	寒くてぶるぶるする
263	sār [sir]	○	○	○	○	○	○	○	○	寒い
264	sāst [sist]	○	○	○	○	○	○	○	○	弱い
265	sākr [səkr]	○	○	○	○	○	○	sekr [sekr]	○	赤い
266	sānaf [sənaf]	××	××	○	○	××	××	××	××	弱った、痩せている
267	sānd [sənd]	○	○	○	○	○	○	○	○	私生児の
268	sārḫān [sərxin]	××	××	××	○	○	××	××	××	淡黄色毛の
269	sātḱ [sətk]	○	○	○	○	○	○	○	○	満腹の
270	s(ə)torsar [sətorsar]	○	○	○	○	○	○	○	○	額が白い
271	šay [ʃaj]	○	○	○	○	○	○	○	○	あらびきの
272	šayruy [ʃajruj]	○	○	○	○	○	○	○	○	あばたのある (差別的な語彙)
273	šak [ʃak]	○	○	○	○	○	○	○	○	悪い
274	šal [ʃal]	○	○	○	○	○	○	○	○	手が不自由な (差別的な語彙)
275	šgard [ʃgard]	○	○	○	○	○	○	○	○	曲がっている
276	šilaqasin [ʃilaqasin]	○	○	○	○	○	○	○	○	口が軽く全く信用ならない (差別的な語彙)
277	škop [ʃkop]	○	○	○	○	○	××	wiškop [wiʃkop]	○	去勢された
278	šlat [ʃlat]	○	○	○	○	○	šlut [ʃlut]	○	šlut [ʃlut]	生ぬるい
279	šlavz [ʃlavz]	○	○	○	○	○	○	○	○	滑らかな
280	šlax [ʃlax]	○	○	○	○	○	△ čand [ʃand]	△ čand [ʃand]	△ laq [laq]	裸の
281	šlaxsar [ʃlaxsar]	○	○	○	○	○	○	○	○	禿げた
282	šlot [ʃlot]	△ mloyim [mloyim]	○	○	○	○	○	○	○	軟らかい
283	šmar [ʃmar]	××	××	○	○	××	××	××	××	かび臭い
284	šmēt [ʃmiʃ]	××	××	○	○	○	××	××	××	足が麻痺した
285	šov [ʃov]	○	○	○	○	○	○	○	○	大人しい、静かな

	ワヒー語 形容詞	タジク 下部方言	タジク 中部方言	タジク 上部方言	プロギ ル方言	イシコー マン方言	チプルソン 方言	ゴジャー ール方言	シムシヤ ル方言	意味
286	špəng [ʃpɪŋ]	△ grəš[grəʃ]	○	○	○	○	○	○	○	ひどく痒い
287	širin [ʃirin]	○	○	○	○	○	○	○	○	平らな
288	šqab [ʃqab]	○	○	○	○	○	××	××	××	面白い、楽しい
289	štāb [ʃtāb]	šqab [ʃqab]	šqab [ʃqab]	šqab [ʃqab]	××	××	××	××	××	面白い、楽しい
290	štaq [ʃtaq]	○	○	○	○	○	○	○	○	平らな、平坦な
291	šundr [ʃundr]	○	○	○	○	○	○	○	○	暖かい
292	šux [ʃux]	○	○	△ šəm[ʃim]	××	××	××	××	××	面白い
293	šədp [ʃdɪp]	× čal[ʃal]	× čal/ʃal/	○	○	○	○	○	○	はじめじめした
294	šək [ʃək]	○	○	○	○	○	○	○	○	インポテンツ の
295	šəmban [ʃəmban]	× saro saro	× saro saro	× saro saro	× saro saro	× saro saro	× saro saro	× saro saro	× saro saro	平らな
296	šəng [ʃəŋg]	○	○	○	○	○	○	šəng [ʃəŋg]	○	ぼろぼろの
297	šəntər [ʃəntər]	× kərdčəzm [kərdʃəzm]	× kərdčəzm [kərdʃəzm]	× kərdčəzm [kərdʃəzm]	○	○	○	○	○	斜視の(差別的 な語彙)
298	šəxsakəzg [ʃəksakizg]	△ gzaranda [gzaranda]	○	○	○	○	○	○	○	通行の
299	šəxč [ʃəxč]	○	○	○	○	○	○	○	○	薄い
300	šəm ¹⁶⁴ [ʃim]	○	○	○	○	○	○	○	○	怠け者の、面白 い
301	šərj [ʃardʒ]	○	○	○	○	○	○	○	○	かさかさした
302	šinax [ʃinax]	××	××	××	○	○	××	××	××	毛が白い
303	šungin [ʃuŋgin]	○	○	○	šung [ʃuŋg]	šung [ʃuŋg]	šung [ʃuŋg]	šung [ʃuŋg]	šung [ʃuŋg]	木造の
304	šur [ʃur]	○	○	○	○	○	○	○	○	塩辛い
305	šux [ʃux]	○	○	○	○	○	○	○	○	硬い、強い、閉 まっている
306	šəftal [ʃəftal]	××	○	○	××	××	××	××	××	老いぼれの(差 別的な語彙)
307	šəđd [ʃəđd]	○	○	○	○	○	○	○	○	新しい
308	šəyak [ʃəyak]	○	○	○	○	○	○	○	○	毛が白い
309	šəw [ʃiw]	○	○	○	○	○	○	○	○	黒い
310	talx [talx]	○	○	○	○	○	○	○	○	まずい、辛い

¹⁶⁴ 下部方言および中部方言では「怠け者の」という意味で、上部方言では「面白い」という意味で使用されている。

	ワヒー語 形容詞	タジク 下部方言	タジク 中部方言	タジク 上部方言	プログ ル方言	イシコー マン方言	チプルソ ン方言	ゴジャール 方言	シムシヤ ル方言	意味
311	tang [tang]	○	○	○	○	○	○	○	○	狭い
312	tiz I [tiz]	○	○	○	○	○	○	○	○	速い 早い
313	tiz II [tiz]	○	○	○	○	○	○	○	○	辛い、鋭い
314	tkabər [tkabir]	○	○	○	○	○	○	○	○	退屈な
315	tračk [traɟk]	○	○	○	○	△ baza [biza]	○	trakč [trakɟ]	○	酸っぱい
316	tring [triŋ]	○	○	○	○	○	trin /trin/	trin /trin/	trin /trin/	エネルギー ギッシュな、力のみな ぎった、元気な
317	təžd [təʒd]	× tiz[tiz]	× tiz[tiz]	○	○	○	○	○	○	鋭い
318	trəšp [trəʃp]	trəš [triʃ]	trəš [trəʃ]	○	○	○	treš [treʃ]	treš [treʃ]	treš [treʃ]	酸っぱい
319	tuγij [tuɣidʒ]	○	○	○	○	○	tuɣej [tuɣedʒ]	tuɣej [tuɣedʒ]	tuɣej [tuɣedʒ]	山羊の
320	torik [torik]	○	○	○	○	○	○	○	○	暗い
321	toza [toza]	○	○	○	○	○	○	○	○	きれいな、清潔 な
322	t(ə)raxk [traxk]	○	○	○	○	○	○	○	○	頑丈な、しっか りした
323	tərg [tərg]	○	○	○	○	○	○	○	○	濃い
324	təš [təʃ]	○	○	○	○	○	○	○	○	つまらない
325	tər(i) [tir(i)]	○	○	○	○	○	○	○	○	ちりじりの
326	tərk [tirk]	××	××	××	××	××	××	××	××	美味しい、軟ら かい
327	tax [tax]	○	○	○	○	○	○	○	○	のどが渴いて いる
328	taʒ [taʒ]	○	○	○	○	○	○	○	○	はげ頭の
329	tiŋg [tiŋ]	○	○	○	○	○	○	○	○	突っ立ってい る
330	tiʃ [tiʃ]	○	○	○	○	○	○	○	○	吃りのある(差 別的な語彙)
331	toj [toj]	× kambaʃal [kambayal]	○	○	○	○	△ yrib [yrib]	△ yrib [yrib]	△ yrib [yrib]	ど貧乏な(差別 的な語彙)
332	tuŋg [tuŋ]	○	○	○	○	○	○	○	○	固い
333	təydor [təjdor]	××	××	××	○	○	○	○	○	金持ちの
334	ʃafk [ʃafk]	× maydek [majdek]	safk [safk]	safk [safk] safkək [safkək]	safk [safk]	safk [safk]	△ safkun [safkun]	△ safkun [safkun]	△ safkun [safkun]	小さい
335	ʃin [ʃin]	○	○	○	○	○	○	○	○	温かい、ぬるい

	ワヒー語 形容詞	タジク 下部方言	タジク 中部方言	タジク 上部方言	プロギ ル方言	イシコー マン方言	チプルソン 方言	ゴジャール 方言	シムシヤル 方言	意味
336	θətək [θətək]	○	○	○	○	○	○	○	○	焼けた、燃えた
337	vožmənɔd [vožmənɔd]	××	○	○	○	○	šoʒmənɔd [ʃoʒmənɔd]	××	ʒoʒmənɔd [ʒoʒmənɔd]	神聖な
338	vɾənj [vɾəndʒ]	○	○	○	○	○	○	○	○	妊娠している
339	vulvulak [vulvulak]	××	○	○	○	○	××	××	××	いい香りの
340	vərz [vərz]	○	○	○	○	○	verz [verz]	verz [verz]	verz [verz]	長い
341	wəmjin [wəndʒin]	○	○	○	××	××	××	××	××	怖い
342	wənjin [wəndʒin]	○	○	○	○	○	○	○	○	大食の(差別的な語彙)
343	wəzmin [wəzmin]	○	○	○	○	○	○	○	○	重い
344	wir [wir]	△ toqa [toqa]	△ toqa [toqa]	○	○	○	○	○	○	孤独な
345	wowilo [wowilo]	○	○	○	○	○	○	○	○	迷っている
346	wuč [wuʃ]	○	○	○	○	○	○	○	○	上の
347	wudgəng [wudɨŋ]	○	○	○	○	○	○	○	○	今日の、今の
348	wəram [wəram]	○	○	○	○	○	○	○	○	腫れた
349	wəsk [wəsk]	○	○	○	○	○	wesk [wesk]	wesk [wesk]	wesk [wesk]	乾いている、干している
350	wəʃəkjin [wəʃikdʒin]	○	○	○	○	○	○	○	○	臆病な
351	xajč [xajʃ]	○	○	○	○	○	xəʃč [xəʃʃ]	xəʃč [xəʃʃ]	xəʃč [xəʃʃ]	濡れている
352	xyar [xjar]	○	○	○	○	○	○	○	○	老いた
353	xnif [xnif]	○	○	○	○	○	××	××	××	体の調子が悪い
354	xoli [xoli]	○	○	○	○	○	○	○	○	空っぽの
355	xom [xom]	○	○	○	○	○	○	○	○	生の
356	xor [xor]	○	○	○	○	○	○	○	○	嫌われた
357	xormriʃ [xormridʒ]	× xor[xor]	× xor[xor]	△ xor[xor]	××	××	××	××	××	嫌われた
358	xoʃk [xoʃk]	○	○	○	○	○	○	○	○	やわらかい
359	xot [xot]	×	○	○	○	○	○	○	○	痩せている
360	xuʒg [xuzg]	○	○	○	○	○	○	○	○	甘い、おいしい
361	x(ə)laj [xlədʒ]	× lup[lup]	△ lup[lup]	○	○	××	××	××	××	大きい
362	xəʃ l [xiʃ]	○	○	○	○	○	○	○	○	秘密の

	ワヒー語 形容詞	タジク 下部方言	タジク 中部方言	タジク 上部方言	プログ ル方言	イシコー マン方言	チプルソン 方言	ゴジャール 方言	シムシャル 方言	意味
363	xəš II [xɪ]	○	○	○	○	○	○	○	○	楽しい
364	xəšbaxt [xɪ baxt]	○	○	○	○	○	○	○	○	幸せな
365	xəšruy [xɪ rui]	○	○	○	○	○	○	○	○	きれいな
366	xið [xið]	○	○	○	○	○	○	○	○	上の
367	xiðmars [xiðmars]	○	○	○	××	××	××	××	××	山の
368	xiðsədayi [xiðsədai]	○	○	××	××	××	××	××	××	上部ワハンの
369	ying [jin]	○	yəng [jin]	yəng [jin]	yəng [jin]	yəng [jin]	○	○	○	生の
370	yiš [ji]	○	○	○	○	○	○	○	○	熟していない、 緑色の
371	yišnin [ji nin]	○	○	○	yišn [jin]	yišn [jin]	yišn [jin]	yišn [jin]	yišn [jin]	鋼鉄の
372	yoš [jo]	○	○	○	○	○	○	○	○	若い
373	yumji [jumdʒi]	○	○	○	○	○	○	○	○	双子の
374	yuxti [juxtii]	○	○	○	○	○	○	○	○	慣れた、訓練した
375	yərx [jərx]	×	ruxn [ruxn]	○	○	○	yerk [jerk]	yerk [jerk]	yerk [jerk]	白い
376	yəxk [jəxk]	○	○	○	○	○	yešk [jexk]	yešk [jexk]	yešk [jexk]	慣れた
377	zak [zak]	○	○	○	○	○	○	○	○	湿気のある
378	zaxmi [zaxmi]	○	○	○	○	○	○	○	○	負傷した
379	zayif [zajif]	○	○	○	○	○	○	○	○	弱い
380	zart [zart]	○	○	○	○	○	○	○	○	黄色の
381	zbərdəst [zbərdəst]	○	○	○	○	○	○	○	○	とても良い
382	zika [zika]	○	○	○	○	○	○	○	○	きれいな
383	zomin [zomin]	○	○	○	○	○	○	○	○	保証された
384	zor [zor]	○	○	○	○	○	○	○	○	悲しい
385	zrič [zrič]	○	○	○	○	○	○	○	○	空腹で死にそ うな
386	zrəst [zrəst]	○	○	○	○	○	○	○	○	赤毛の
387	zumin [zumin]	○	○	○	××	××	××	××	××	悪い、不親切な
388	zur [zur]	○	○	○	○	○	○	○	○	強い
389	z(ə)bəng [zəbing]	××	××	××	××	××	××	××	××	ぼろぼろの、不 要な
390	zəmin [zəmin]	○	○	○	○	○	××	××	××	雪の

	ワヒー語 形容詞	タジク 下部方言	タジク 中部方言	タジク 上部方言	プロギル 方言	イシコー マン方言	チプルソン 方言	ゴジャール 方言	シムシャル 方言	意味
391	zərq [zərq]	×	○	○	○	×	×	×	×	嫉妬している
392	zəst [zəst]	○	○	○	○	○	○	○	○	小ぶりの
393	žaržin [zaržin]	○	○	○	○	○	○	○	○	乳の
394	žmiq [zmiq]	×	×	○	○	×	×	×	×	背が低い
395	žraťasin [zraťasin]	×	○	○	○	○	○	○	○	口が軽く全く信用ならない (差別的な語彙)
396	3aq [dzaq]	○	○	○	○	○	○	○	○	少しの、小さい
397	zənd [dzənd]	×	×	zənd	zənd	zənd	zənd	zənd	zənd	尻尾のない
398	zəqlay [dzəqlaj]	○	○	○	○	○	○	○	○	小さい
399	ət [ət]	○	○	○	○	○	○	○	○	開いた
400	ušyor [iʃjor]	○	○	○	○	○	○	○	○	しらふの、用心深い、賢い

図7は、表56の調査結果に基づいて作成した、タジキスタンのワヒー語とパキスタンのワヒー語の語彙的異同について明示化した構造図である。

図7 タジキスタンとパキスタンのワヒー語形容詞の語彙的異同に関する構造

1	202 語	タジク 下部方言	タジク 中部方言	タジク 上部方言	プロギル 方言	イシコーマン 方言	チプルソン 方言	ゴジャール 方言	シムシャル 方言
2	15 語	タジク 下部方言	タジク 中部方言	タジク 上部方言	プロギル 方言	イシコーマン 方言	チプルソン 方言	ゴジャール 方言	シムシャル 方言
3	11 語	タジク 下部方言	タジク 中部方言	タジク 上部方言	プロギル 方言	イシコーマン 方言	チプルソン 方言	ゴジャール 方言	シムシャル 方言
4	5 語	タジク 下部方言	タジク 中部方言	タジク 上部方言	プロギル 方言	イシコーマン 方言	チプルソン 方言	ゴジャール 方言	シムシャル 方言
5	10 語	タジク 下部方言	タジク 中部方言	タジク 上部方言	プロギル 方言	イシコーマン 方言	チプルソン 方言	ゴジャール 方言	シムシャル 方言
6	2 語	タジク 下部方言	タジク 中部方言	タジク 上部方言	プロギル 方言	イシコーマン 方言	チプルソン 方言	ゴジャール 方言	シムシャル 方言
7	3 語	タジク 下部方言	タジク 中部方言	タジク 上部方言	プロギル 方言	イシコーマン 方言	チプルソン 方言	ゴジャール 方言	シムシャル 方言
8	4 語	タジク 下部方言	タジク 中部方言	タジク 上部方言	プロギル 方言	イシコーマン 方言	チプルソン 方言	ゴジャール 方言	シムシャル 方言

9	6語	タジク 下部方言	タジク 中部方言	タジク 上部方言	プロギル 方言	イシコーマン 方言	チプルソン 方言	ゴジャール 方言	シムシャル 方言
10	2語	タジク 下部方言	タジク 中部方言	タジク 上部方言	プロギル 方言	イシコーマン 方言	チプルソン 方言	ゴジャール 方言	シムシャル 方言
11	1語	タジク 下部方言	タジク 中部方言	タジク 上部方言	プロギル 方言	イシコーマン 方言	チプルソン 方言	ゴジャール 方言	シムシャル 方言
12	1語	タジク 下部方言	タジク 中部方言	タジク 上部方言	プロギル 方言	イシコーマン 方言	チプルソン 方言	ゴジャール 方言	シムシャル 方言
13	1語	タジク 下部方言	タジク 中部方言	タジク 上部方言	プロギル 方言	イシコーマン 方言	チプルソン 方言	ゴジャール 方言	シムシャル 方言
14	1語	タジク 下部方言	タジク 中部方言	タジク 上部方言	プロギル 方言	イシコーマン 方言	チプルソン 方言	ゴジャール 方言	シムシャル 方言
15	4語	タジク 下部方言	タジク 中部方言	タジク 上部方言	プロギル 方言	イシコーマン 方言	チプルソン 方言	ゴジャール 方言	シムシャル 方言
16	5語	タジク 下部方言	タジク 中部方言	タジク 上部方言	プロギル 方言	イシコーマン 方言	チプルソン 方言	ゴジャール 方言	シムシャル 方言
17	1語	タジク 下部方言	タジク 中部方言	タジク 上部方言	プロギル 方言	イシコーマン 方言	チプルソン 方言	ゴジャール 方言	シムシャル 方言
18	1語	タジク 下部方言	タジク 中部方言	タジク 上部方言	プロギル 方言	イシコーマン 方言	チプルソン 方言	ゴジャール 方言	シムシャル 方言
19	5語	タジク 下部方言	タジク 中部方言	タジク 上部方言	プロギル 方言	イシコーマン 方言	チプルソン 方言	ゴジャール 方言	シムシャル 方言
20	1語	タジク 下部方言	タジク 中部方言	タジク 上部方言	プロギル 方言	イシコーマン 方言	チプルソン 方言	ゴジャール 方言	シムシャル 方言
21	1語	タジク 下部方言	タジク 中部方言	タジク 上部方言	プロギル 方言	イシコーマン 方言	チプルソン 方言	ゴジャール 方言	シムシャル 方言
22	1語	タジク 下部方言	タジク 中部方言	タジク 上部方言	プロギル 方言	イシコーマン 方言	チプルソン 方言	ゴジャール 方言	シムシャル 方言
23	5語	タジク 下部方言	タジク 中部方言	タジク 上部方言	プロギル 方言	イシコーマン 方言	チプルソン 方言	ゴジャール 方言	シムシャル 方言
24	4語	タジク 下部方言	タジク 中部方言	タジク 上部方言	プロギル 方言	イシコーマン 方言	チプルソン 方言	ゴジャール 方言	シムシャル 方言
25	29語	タジク 下部方言	タジク 中部方言	タジク 上部方言	プロギル 方言	イシコーマン 方言	チプルソン 方言	ゴジャール 方言	シムシャル 方言

表 56 から明らかになったことは、以下の 25 の点である。

①タジキスタンの 3 方言およびパキスタンの 5 方言のすべてにおいて、語彙や発音上の区別がなく、国を超えて共通して使用される形容詞が 202 語存在することが判明した。これは、調査対象となった形容詞語彙全体の 50.5%に相当する（例. ajoib[ajoi]〔面白い〕、alo I[alo]〔とても良い〕、awora[awora]〔悩ました、妨げた〕など）。このことから、タジキス

タンのワヒー語とパキスタンのワヒー語とは、相対的に大きな方言差が存在することが明らかになった。

②タジキスタンの3方言およびパキスタンの5方言のすべてにおいて、調査対象となった形容詞語彙が使用されていないケースが15語存在することがわかった(15例. *ardagan*[*ardagan*] [馬鹿な]、*buqəbor*[*buqəbor*] [悲しい]、*čoltmani*[*foltmani*] [肉太の]、*črəq*[*friq*] [砕けやすい]、*daqək*[*daqək*] [怠け者の]、*duli*[*duli*] [背が低い人で太い、角の短い獣の]、*ləys*[*ləjs*] [脂肪の多い、太い]、*mənsik*[*mənsik*] [けちな]、*məṭəṭang*[*məṭəṭaŋ*] [愚かな]、*nərim*[*nərim*] [こま切れの]、*qaqayək*[*qaqajək*] [小さすぎる]、*qayqay*[*qajqaj*] [酸っぱい]、*qəčqa*[*qəfqa*] [白斑の]、*türk*[*tirk*] [美味しい、軟らかい]、*z(ə)bəng*[*zəbiŋg*] [ぼろぼろの、いらぬ])。これは0.3%にあたる。このうちの14語は、ステブリン・カメンスキーが1960-70年代に収録した形容詞語彙である。これらは、現在すでに使用されておらず、ほぼタジキスタンとアフガニスタンのワヒー人の言語生活から消失した可能性がある。残りの1語は、筆者が調査対象として選んだ形容詞であるが、幼少時代に祖父母から聞いたお伽話の中に出てくる形容詞語彙である。これらの語彙の特徴をみると、人の性格や容姿に関する否定的な評価を意味する形容詞が相対的に多い。半世紀以上前の社会と異なり、現在の社会では、人格を否定するような語彙の使用が道徳的により避けられる傾向が強まっており、そうしたことと関係している可能性がある。

③タジキスタンの3方言話者が調査対象の形容詞語彙を使用するのに対して、パキスタンの5方言話者が調査対象の形容詞語彙を使用しないケースが、11例あった(11例. *abaqang*[*abaqan*] [馬鹿な]、*arxila*[*arxila*] [色々な]¹⁶⁵、*arzanda*[*arzanda*] [価値のある]¹⁶⁶、*čloq*[*floq*] [びっこの]、*ɣərra 1*[*ɣəra*] [化膿性の]、*jafs*[*jafs*] [連合の]、*samosam*[*samosam*] [急いでいる]、*sinɜg*[*sindɜg*] [ざらざらの、汚すぎた]、*wamjin*[*wamdʒin*] [怖い]、) *xiɟmars*[*xiɟmars*] [のぼりの]、*zumin*[*zumin*] [悪い、親切ではない])。パキスタンの5方言で当該形容詞語彙が使用されていない理由、または使用されなくなった理由は不明である。

④パキスタンの5方言話者が調査対象のワヒー語形容詞語彙を使用するのに対して、タジキスタンの3方言話者が当該のワヒー語形容詞の意味を理解せず、それを使用していないケースが5例あった(1例. *ablaq*[*ablaq*] [まだらの]、*q(ə)ɟit*[*q(ə)ɟit*] [焦げた]、*ranjg*[*randʒg*] [軽い]、*sasta*[*sasta*] [安い]¹⁶⁷、*təydor*[*təjdor*] [金持ちの])。

⑤タジキスタンの3方言話者とパキスタンのプロギル方言話者とイシコーマン方言話者が調査対象のワヒー語形容詞語彙を使用するのに対して、チプルソン方言・ゴジャール方言・シムシャル方言の話者が当該のワヒー語形容詞の意味を理解せず、それを使用していないケースが10例あった(10例. *ayos*[*ajos*] [涼しい]、*boyi*[*boyi*] [父母兄弟の]、*čolt*[*folt*] [ぼ

¹⁶⁵ ワヒー語の語彙として扱われているが、起源的には、タジク語・ダリ語からの借用語彙である。

¹⁶⁶ ワヒー語の語彙として扱われているが、起源的には、タジク語・ダリ語からの借用語彙である。

¹⁶⁷ ワヒー語の語彙として扱われているが、起源的には、ウルドゥー語からの借用語である。

ろぼろの)、*dunʒg*[*dundʒg*] [どもること]、*fəndəq*[*fəndəq*] [しし鼻の]、*ʁami*[*ʁami*] [疲れている]、*pastqad*[*pastqad*] [背が低い]、*pisək*[*pisək*] [小さい]、*xnif*[*xnif*] [体の調子が悪い]、*zəmin*[*zəmin*] [雪の])。

⑥タジク中部方言話者、タジク上部方言話者、パキスタンのプロギル方言話者、イシコーマン方言話者が調査対象のワヒー語形容詞語彙を使用するのに対して、タジク下部方言話者及びパキスタンのチプルソン方言話者、ゴジャール方言話者、シムシャル方言話者が当該のワヒー語形容詞の意味を理解せず、それを使用していないケースが2例あった(1例. *cil*[*tsil*] [もろい]、*vulvulak*[*vulvulak*] [いい香りの])¹⁶⁸。

⑦タジク上部方言話者、パキスタンのプロギル方言話者、イシコーマン方言話者が調査対象のワヒー語形容詞語彙を使用するのに対して、タジキスタンの下部方言、中部方言及びパキスタンのチプルソン方言・ゴジャール方言・シムシャル方言の話者が当該のワヒー語形容詞の意味を理解せず、それを使用していないケースが3例あった(1例. *cil*[*tsil*] [もろい]、*bər*[*bir*] [退屈な]、*jəq*[*dəq*] [半開きの]、*šmət*[*fmit*] [びっこの、麻痺した])。

⑧タジク上部方言話者、パキスタンのプロギル方言話者が調査対象のワヒー語形容詞語彙を使用するのに対して¹⁶⁹、タジク下部方言話者、タジク中部方言話者、パキスタンのイシコーマン方言話者、チプルソン方言話者、ゴジャール方言話者、シムシャル方言話者が当該のワヒー語形容詞の意味を理解せず、それを使用していないケースが4例あった(4例. *strosk*[*strosk*] [よろめきながらの]、*sənaf*[*sənaf*] [弱った、痩せている]、*šmar*[*fmar*] [かび臭い]、*žmiq*[*zmiq*] [背が低い])。

⑨パキスタンのプロギル方言話者とイシコーマン方言話者が調査対象のワヒー語形容詞語彙を使用するのに対して、タジキスタンの3方言の話者及びパキスタンのチプルソン方言、ゴジャール方言、シムシャル方言の話者が当該のワヒー語形容詞の意味を理解せず、それを使用していないケースが5例あった(5例. *alo II*[*alo*] [(馬について)まだらの]、*jərðəng*[*dʒərðəng*] [寒さや風で皮膚が赤くなっている]、*kələk*[*kəlīk*] [丈夫な固い]、*qəzil*[*qəzil*] [(馬について)灰色の]、*sərxən*[*sərxin*] [(馬について)淡黄色毛の]、*šinax*[*šinax*] [(馬について)白髪の])。当該語彙の中で特徴的なのは、馬に関わる形容詞語彙という点である。タジキスタンのワハン谷とパキスタンのチプルソン谷、ゴジャール谷、シムシャル谷では、馬を使用する生活文化(移動手段、放牧中の牛・ヤギ・ヤクなどの追い込みなど)が廃れているのに対しては、パキスタンのプロギル谷とイシコーマン谷では今にも馬が生活上の重要な移動手段になっていることが当該語彙の使用・保持に影響していると考えられる。

⑩タジク中部方言、タジク上部方言話者及びパキスタンの5方言話者が調査対象のワヒー語形容詞語彙を使用するのに対して、タジキスタンワヒー語の下部方言話者が当該のワヒ

¹⁶⁸ タジク中部方言とタジク上部方言の地域と、パキスタンのプロギル方言とイシコーマン方言の地域が地理的に近いということが影響している可能性がある。

¹⁶⁹ タジク上部方言の地域とパキスタンのプロギル方言の地域が非常に地理的に近いということが影響している可能性がある。

一語形容詞の意味を理解せず、それを使用していないケースが 2 例あった（1 例. xot/xot/ [痩せている]、žraťasin[žraťasin] [おしゃべりの]）。

⑪タジク上部方言話者及びパキスタンの 5 方言話者が調査対象のワヒー語形容詞語彙を使用するのに対して、タジク下部方言とタジク中部方言話者が当該のワヒー語形容詞の意味を理解せず、それを使用していないケースが 1 例あった（1 例. ʔarđambic[yirđimbic] [賑やかな]）。

⑫タジク中部方言話者、タジク上部方言話者及びパキスタンのプロギル方言話者、イシコマン方言話者とチプルソン方言話者が調査対象のワヒー語形容詞語彙を使用するのに対して、タジク下部方言話者、パキスタンのゴジャール方言話者、シムシャル方言話者が当該のワヒー語形容詞の意味を理解せず、それを使用していないケースが 1 例あった（1 例. bixnær[bixnær] [ぶしつけな]）。

⑬タジク下部話者とタジク中部方言話者が、調査対象の形容詞語彙を使用するが、タジク上部方言話者及びパキスタンの 5 方言の話者が使用していない形容詞語彙が 1 例あった。xidsədayi[xiðsədayi] [上部ワハンの]）。

⑭タジク中部方言話者だけが調査対象の形容詞語彙を使用し、タジク下部方言話者、タジク上部方言話者、パキスタンの 5 方言の話者が使用していない形容詞語彙が 1 例あることがわかった（1 例. buydoq[bujdoq] [素早い]）。

⑮タジク上部方言話者だけが調査対象の形容詞語彙を使用し、タジク下部方言話者、タジク中部方言話者、パキスタンの 5 方言の話者が使用していない形容詞語彙が 4 例あることがわかった（1 例. jif[dʒif] [しわの]、jənjaw[dʒəndʒaw] [ぎざぎざのある]、lok[lok] [選り抜きの]、mať[mať] [賢い]）。

⑯パキスタンのプロギル方言話者だけが調査対象の形容詞語彙を使用し¹⁷⁰、タジキスタンの 3 方言の話者、パキスタンの 4 方言の話者が使用していない形容詞語彙が 5 例あることがわかった（1 例. buryo[burjo] [黄暗斑点の]、bəqam[bəqam] [真赤な]、kəmeyt[kəməit] [栗毛の]、kərang[kərang] [栗毛の]、mang[maŋ] [油っこい]）¹⁷¹。

⑰パキスタンのチプルソン方言話者、ゴジャール方言話者、シムシャル方言話者だけが調査対象の形容詞語彙を使用し、タジキスタンの 3 方言の話者、パキスタンのプロギル方言話者とイシコマン方言話者が使用していない形容詞語彙が 1 例あることがわかった（1 例. muq[muq] [せむしの]）。

⑱タジキスタンの 3 方言の話者とパキスタンのプロギル方言話者とイシコマン方言話者が調査対象のワヒー語形容詞語彙を使用するのに対して、チプルソン方言話者、ゴジャール

¹⁷⁰ プロギル谷には車を通る車道が存在せず、もっぱら馬が輸送手段として使われていた。しかし、2012 年にプロギル谷に車道が整備され、車も輸送手段として使用されるようになった。そのため、馬が今後輸送手段として使用されなくなると、馬に関する形容詞語彙の使用が急速に減少し、消失する恐れがある。

¹⁷¹ イシコマン谷では、現在でも馬を輸送手段として日常生活の中で使っている。それにもかかわらず、buryo[burjo] [黄暗斑点の]、bəqam[bəqam] [真赤な]、kəmeyt[kəməit] [栗毛の]、kərang[kərang] [栗毛の] という馬に関わる形容詞語彙が使用されていないという理由は不明である。

方言話者、シムシャル方言話者が当該のワヒー語形容詞の意味を理解せず、別のウルドゥー語の形容詞語彙使用するケースが1例あった(1例. *bikənd*[*bikənd*] [独身の])。チプルソン方言話者、ゴジャール方言話者、シムシャル方言話者は、*bikənd*[*bikənd*] [独身の]ではなく、ウルドゥー語からの借用語である *bijmat*[*bijmat*]を使用する。

⑲タジキスタンの3方言の話者とパキスタンのプロギル方言話者とイシコーマン方言話者が調査対象のワヒー語形容詞語彙を使用するのに対して、チプルソン方言話者、ゴジャール方言話者、シムシャル方言話者が当該のワヒー語形容詞の意味を理解せず、別のワヒー語の形容詞語彙使用するケースが5例あった(1例. *boy*[*boj*] [お金持ちの]、*čangčlaxt*[*ʃangʃlaxt*] [ぐしゃぐしゃになった]、*fəšk*[*fɨk*] [しし鼻の]、*jəljalon*[*dʒəldʒəlon*] [灼熱した]、*paqək*[*paqək*] [背が低い])。チプルソン方言話者、ゴジャール方言話者、シムシャル方言話者は、別のワヒー語である *teydor*[*tejdor*]、*kerdperd*[*kerdperd*]、*ketmis*[*ketmis*]、*mac*[*mats*]、*kət*[*kit*]を使用する。

⑳タジキスタンの3方言の話者とパキスタンのプロギル方言話者とイシコーマン方言話者が調査対象のワヒー語形容詞語彙を使用するのに対して、チプルソン方言話者、ゴジャール方言話者、シムシャル方言話者が当該のワヒー語形容詞の意味を理解できるが、別のワヒー語の形容詞語彙使用するケースが6例あった(1例. *badnošəkr*[*badnoʃikr*] [無感謝の]、*čarv*[*ʃar*] [脂っこい]、*palas*[*palas*] [ピカピカの、輝いた]、*sbək*[*sbik*] [軽い]、*skurf*[*skurf*] [ざらざらした])。チプルソン方言話者、ゴジャール方言話者、シムシャル方言話者は、別のワヒー語である *nošəkr*[*noʃikr*]、*yip*[*jip*]、*laš*[*laʃ*]、*ranjg*[*randʒg*]、*šay*[*ʃay*]を使用する。

㉑タジキスタンの3方言の話者とパキスタンのプロギル方言話者、イシコーマン方言話者が調査対象のワヒー語形容詞語彙を使用するのに対して、チプルソン方言話者、ゴジャール方言話者、シムシャル方言話者、が当該のワヒー語形容詞の意味を理解できるが、別の語源が不明の形容詞語彙使用するケースが1例あった(1例. *b(ə)ratčəpar*[*b(ə)ritʃəpar*] [大きな口髭の])。チプルソン方言、ゴジャール方言、シムシャル方言だが、語源が不明な形容詞 *sumlat*[*sumlat*] [大きな口髭の] を使用している¹⁷²。

㉒タジク中部方言話者、タジク上部方言話者、パキスタンのプロギル方言話者が調査対象のワヒー語形容詞語彙を発音上の区別なく使用するのに対して、パキスタンのイシコーマン方言話者、チプルソン方言話者、ゴジャール方言話者、シムシャル方言話者は、調査対象のワヒー語形容詞語彙を異なる発音で使用し、タジク下部方言話者は調査対象の形容詞語彙とは異なる形容詞を使用するケースが1例あった(1例. *andəw*[*andiw*] [けちな])。イシコーマン方言では *indəw*[*indiw*]が、チプルソン方言、ゴジャール方言、シムシャル方言では *hindəw*[*hindiw*]が用いられる。タジク下部方言では、タジク語を起源とする借用語が使用されている。ここで特に注目に値するのは、チプルソン方言、ゴジャール方言、シムシャル方

¹⁷² チプルソン谷、ゴジャール谷、シムシャル谷は、地理的につながっており、フンザ地方という行政区に入るが、この地域に住むブルシェスキ人のブルシェクキ語でも *sumlat*[*sumlat*] [大きな口髭の] が用いられている。ブルシェクキ語は、インド・ヨーロッパ語族に入るが、語族内の系統関係が十分に明らかになっていない言語である。

言の *hindɔw*[*hindɪw*]で、語頭の/h/がウルドゥー語の影響によるものという点である。本来のワヒー語の子音体系には、/h/の音は存在しないのに対して、ウルドゥー語の子音体系には/h/の音が存在する。このウルドゥー語の/h/の音がワヒー語のチプルソン方言、ゴジャール方言、シムシャル方言の子音体系に入ったものと推測される。

㊸タジキスタンの3方言の話者とパキスタンのブロギル方言話者、イシコーマン方言話者が調査対象のワヒー語形容詞語彙を同じ発音するに対して、パキスタンのチプルソン方言話者、ゴジャール方言話者、シムシャル方言話者が調査対象のワヒー語形容詞語彙を異なる発音で使用するケースが5例あった(5例. *alol*[*alol*] [正直な]、*amrikoi*[*amrikoi*] [アメリカの]、*aq*[*aq*] [正しい]、*arom*[*arom*] [悪い、正しくない]、*arzon*[*arzon*] [安い])。チプルソン方言、ゴジャール方言、シムシャル方言では、*halal*[*halal*]、*amrika*[*amrika*]、*haq*[*haq*]、*haram*[*haram*]、*harzan*[*harzan*]と発音される。*amrika*[*amrika*]を除く4語の語頭に/h/が入っており、これはウルドゥー語の発音の影響によるものと考えられる。

㊹タジキスタンの3方言の話者が調査対象のワヒー語形容詞語彙を同じ発音するに対して、パキスタンの5つの方言話者が調査対象のワヒー語形容詞語彙を異なる発音で使用するケースが4例あった(1例. *murš*[*murš*] [こねた]、*q(ə)rib*[*q(ə)rib*] [近い]、*šungin*[*šungin*] [木の]、*yišnin*[*jifnin*] [鋼鉄の])。パキスタンの5つの方言では、共通の、異なる発音で、それぞれ *muš*[*muš*]、*qrib*[*qrib*]、*šung*[*šun*]、*yišn*[*jifn*]と発音される¹⁷³。

㊺タジキスタンの3方言の話者とパキスタンのブロギル方言話者、イシコーマン方言話者が調査対象のワヒー語形容詞語彙を同じ発音するに対して、パキスタンの調査対象のワヒー語形容詞語彙を異なる発音で使用するが29例あった(29例. *badbaxt*[*badbaxt*] [不幸な]、*badkor*[*badkor*] [非道な]、*b(ə)ɣət*[*b(ə)ɣət*] [人をうらやんでばかりいる]、*cuk*[*tsuk*] [生まれたばかりの]、*čəqər*[*ʃəqər*] [青目の]、*δərd*[*δərd*] [ぶちの]、*δəš*[*δəš*] [遅い]、*gləc*[*gləts*] [深い]、*grən*[*grəndz*] [皺くちやの]、*ɣənd*[*ɣənd*] [鼻声で話す]、*ɣət*[*ɣət*] [汚れている]、*jəta*[*dʒəta*] [訛りのある]、*kərd*[*kərd*] [曲がった]、*kət*[*kət*] [短い]、*lapɣəš*[*lapɣəš*] [口の大きい]、*lapɣiš*[*lapɣiš*] [詩ずれ耳の]、*liw*[*liw*] [狂人の]、*mərz*[*mərz*] [お腹がすいている]、*osta I*[*osta*] [静かな]、*osta II*[*osta*] [遅い]、*pogza*[*pogza*] [きれいな]、*pəčpəč*[*pəčpəč*] [熱い]、*psverz*[*psverz*] [長い]、*tuɣij*[*tukidz*] [山羊の]、*vərz*[*vərz*] [長い]、*wəsk*[*wəsk*] [乾いている]、*xayč*[*xajf*] [濡れている]、*yərɣ*[*jəɣ*] [白い]、*yəčk*[*jəčk*] [慣れた])。パキスタンのチプルソン方言、ゴジャール方言、シムシャル方言では、共通の、異なる発音で、それぞれ *baɖbaxt*[*baɖbaxt*]、*baɖkor*[*baɖkor*]、*bəet*[*bɣət*]、*cak*[*tsak*]、*čqir*[*ʃqir*]、*δerd*[*δərd*]、*δeš*[*δeš*]、*gləc*[*gləts*]、*grən*[*grəndz*]、*ɣənd*[*ɣənd*]、*ɣət*[*ɣət*]、*jaɖa*[*dʒəta*]、*kerd*[*kerd*]、*kət*[*kət*]、*lapɣəš*[*lapɣəš*]、*lapɣiš*[*lapɣiš*]、*lew*[*lew*]、*merz*[*merz*]、*ohista I*[*ohista*]、*ohista II*[*ohista*]、*pokiza*[*pokiza*]、*peč-peč*[*pəčpəč*]、*verz*[*verz*]、*tuɣij*[*tukidz*]、*verz*[*verz*]、*wəsk*[*wəsk*]、*xəš*[*xəf*]、*yerk*[*jerk*]、*yečk*[*jəčk*]と

¹⁷³ *šungin*[*šungin*] [木の]、*yišnin*[*jifnin*] [鋼鉄の] のように、本来のワヒー語では、名詞から関係形容詞を形成する場合、具象名詞+接尾辞 *in* という形式を取る。パキスタンの5つの方言では、具象名詞のみの形態である *šung*[*šun*]、*yišn*[*jifn*]となっており、名詞としても形容詞としても使用されるものである。

発音される。ここで特筆すべき点は、パキスタンのチプルソン方言、ゴジャール方言、シムシャル方言では、ワヒー語の母音体系にあるシュワの母音/a/が使用されていないことである。これも母音体系にシュワを持たないウルドゥー語の影響によるものと考えられる。当該の形容詞では、/a/が/e/、/i/、/i/の母音で発音されている。当該の形容詞語彙では、プロギル方言とイシコーマン方言では、タジキスタンのワヒー語の3方言と同様に、シュワの母音/a/がワヒー語の母音体系の中で保持されている¹⁷⁴。

以上の比較対照した結果を踏まえて、さらにデータを異なる視点から分析すると、次の事実が浮かび上がってきた。

調査対象の形容詞語彙 400 のうち、英語の影響を受けている語彙が一つもないことが判明した。これは、予想に反する結果であった。

パキスタンのワヒー語形容詞語彙に対する影響が認められたのは、ウルドゥー語である。具体的には、二つの言語的特徴が確認された。一つは、ワヒー語の子音体系にない/h/の音が語頭において存在する事例、二つ目は、ウルドゥー語にはないものの、ワヒー語の母音体系にあるシュワ (/a/) が別の/e/、/i/、/i/の母音に置き換わっている事例が見られたことである。これらの事例は、特に、チプルソン方言、ゴジャール方言、シムシャル方言でウルドゥー語の影響が顕著に観察された。チプルソン方言、ゴジャール方言、シムシャル方言の共通の形容詞語彙である 40 語についてウルドゥー語の影響が確認された。

それに対して、プロギル方言話とイシコーマン方言では、ウルドゥー語の影響と認められる形容詞語彙が 1 例も確認されなかった。

このことから、パキスタンのプロギル方言話とイシコーマン方言の 2 方言が相対的にウルドゥー語の影響を受けておらず、チプルソン方言、ゴジャール方言、シムシャル方言よりもタジキスタンの 3 つの方言との類似性を持っていることが明らかになった。一方、チプルソン方言、ゴジャール方言、シムシャル方言がウルドゥー語の影響を強く受けていることが判明した。

5.3 タジキスタンと中国のワヒー語方言の異同

第 4 章において、筆者は、中国のワヒー方言を基本的にタシクルガン方言とホタン方言の 2 つに区分することを提案した。タシクルガン谷とカシュガル谷は、行政的には同じ州内にあり、地理的に近く、ワヒー語としての方言差は存在しない。したがって、方言差の見られない二つの谷のワヒー語をタシクルガン谷と称することにした。

¹⁷⁴ ただし、パキスタンのチプルソン方言、ゴジャール方言、シムシャル方言で、シュワの母音がまったく発音されないというわけではない。調査対象の 400 のワヒー語形容詞語彙のうち、23 語でシュワの発音が確認された (23 例. olək[olək] [弱い]、dərg[dərg] [妊娠した]、dəst[dəst] [内部の]、gərinda[gərinda] [嘔み癖のある]、xələj[xələj] [悲しい]、xələz[xələz] [不衛生な]、mədərətəng[mədərətəng] [昼の]、nojoyətk[nojoyətk] [無学の]、nyər[njər] [混ざった]、rəšan[rəšan] [明るい]、təđd[təđd] [鋭い]、tərg[tərg] [濃い] təš[təš] [つまらない]、təydor/təjdor/ [金持ちの]、tətk/θətk/ [燃えた]、vrənj/vrəndz/ [妊娠した]、wəram/wəram [腫れた]、wəšəkjin[wəšəkjin] [臆病な]、zbərdəst[zbərdəst] [とても良い]、zrəst[zrəst] [赤毛の]、zəst[zəst] [小ぶりの]、zəqlay[dzəqlaj] [小さい]、ət[ət] [開いた])。

表 57 は、タジキスタンのワヒー語と中国のワヒー語形容詞語彙の調査結果を並べ、比較・対照しやすいようにまとめたものである。

表 57 タジキスタンと中国のワヒー語形容詞に関する方言別の調査結果

	ワヒー語 形容詞	タジク 下部方言	タジク 中部方言	タジク 上部方言	タシクルガン 方言	ホタン方言	意味
1	abađang [abađan]	○	○	○	○	○	馬鹿な
2	ablaq [ablaq]	××	××	××	××	××	まだらの
3	abol [abol]	○	○	○	○	○	可愛いそうな
4	abrad [abrad]	○	○	○	○	××	ずるい
5	ajoib [ajoib]	○	○	○	○	○	面白い
6	alak [alak]	olək [olək]	olək [olək]	olək [olək]	olək [olək]	olək [olək]	弱い
7	ardagan [ardagan]	××	××	××	○	××	馬鹿な
8	alo I [alo]	○	○	○	××	××	とても良い
9	alo II [alo]	××	××	××	××	××	まだらの
10	alol [alol]	○	○	○	○	○	正直な、 ハラルの
11	amrikoi [amrikoji]	○	○	○	○	○	アメリカの
12	andəw [andiw]	× xasis[xasis]	○	○	indəw [indiw]	indəw [indiw]	けちな(差別的な語彙)
13	aq [aq]	○	○	○	○	○	正しい
14	arom [arom]	○	○	○	○	○	悪い、 正しくない
15	arsoləng [arsolin]	△ arsola[arsola]	○	○	○	○	毎年の
16	arxila [arxila]	○	○	○	○	○	色々な
17	arzanda [arzanda]	○	○	○	××	××	価値のある
18	arzon [arzon]	○	○	○	○	○	安い
19	asoiš [asoif]	○	○	○	○	○	静かな
20	awora [awora]	○	○	○	○	○	悩ました 妨げた
21	ayos [ajos]	○	○	○	○	○	涼しい
22	aziz [abrad]	○	○	○	○	○	親愛な
23	badbaxt [badbaxt]	○	○	○	○	○	不幸な(差別的な語彙)
24	badkor [badkor]	○	○	○	○	○	非道な(差別的な語彙)
25	badnošəkr [badnošikr]	○	○	○	○	○	無感謝の(差別的な語彙)
26	baf [baf]	○	○	○	○	○	良い

	ワヒー語 形容詞	タジク 下部方言	タジク 中部方言	タジク 上部方言	タシクルガン 方言	ホタン方言	意味
27	baj [badʒ]	○	○	○	○	○	太い 大きい
28	bajbrət [badʒbrit]	○	○	○	○	△ šoxbrət [šoxbrit]	大きな口髭の
29	bičora [biʃora]	○	○	○	○	○	貧しい
30	bikənd [bikənd]	○	○	○	○	○	独身の
31	bimani [bimani]	○	○	○	○	○	意味がない
32	bimor [bimor]	○	○	○	○	○	病気の
33	bimza [bimza]	○	○	○	○	○	美味しくない
34	biqwat [biqwat]	○	○	○	○	○	強くない
35	birwoj [birwodʒ]	○	○	○	○	○	不首尾の、うまくい ない
36	bisawod [bisawod]	○	○	○	○	○	無学の(差別的な語彙)
37	bisoəb [bisoəb]	○	○	○	○	○	放浪の、浮浪の(差別 的な語彙)
38	bistora [bistora]	○	○	○	××	××	星のない
39	biwa [biwa]	○	○	○	○	○	後家の、未亡人の(差別 的な語彙)
40	biwars [biwars]	○	○	○	○	○	不便な
41	bixnər [bixnir]	××	○	○	○	○	ぶしつけな
42	bloq [bloq]	○	○	○	○	△ ploqkak [ploqkak]	出目の(差別的な語彙)
43	brobar [brobar]	○	○	○	○	○	等しい
44	boyi [boyi]	○	○	○	○	○	父母兄弟の
45	boy [boj]	○	○	○	○	○	お金持ちの
46	bomani [bomani]	○	○	bmani [bmani]	△ manidor [manidor]	△ manidor [manidor]	面白い、 意味がある
47	buqəbor [buqəbor]	××	××	××	××	××	悲しい
48	buryo [burjo]	××	××	××	××	××	黄暗斑点の
49	buydoq [bujdoq]	××	○	××	××	××	独身の
50	b(ə)ɖams [b(ə)ɖams]	△ vul[vul]	△ vul[vul]	○	○	××	腐った
51	b(ə)ʒət [b(ə)ʒət]	○	○	○	○	○	嫉妬深い(差別的な用 語)
52	b(ə)land [b(ə)land]	○	○	○	○	○	高い
53	bəpo [bəpo]	××	××	××	× skpət [skpid]	××	現金の

	ワヒー語 形容詞	タジク 下部方言	タジク 中部方言	タジク 上部方言	タシクルガン 方言	ホタン方言	意味
54	bəqam [bəqam]	××	××	××	××	××	真赤な
55	b(ə)rik [b(ə)rik]	○	○	○	○	○	狭い、細い
56	b(ə)rətčəpar [b(ə)ritʃəpar]	○	○	○	○	○	大きな口髭の
57	bərwoj [bərwoɟ]	○	○	○	○	○	見事な
58	bəc [bɪts]	bəc /bəts/	○	○	○	××	小さい
59	bər [bɪr]	××	××	○	△ bəl [bɪl]	△ bəl [bɪl]	退屈な
60	bzərg [bzɪrg]	○	○	○	○	○	偉い
61	cil [tsil]	××	○	○	○	sil [sil]	崩れやすい、もろい
62	cuk [tsuk]	○	○	○	○	suk [suk]	生まれたばかりの
63	cuq [tsuq]	○	○	○	○	suq [suq]	立っている
64	čal [ʃal]	○	○	○	○	○	濡れている
65	čand I [ʃand]	× pok[pok]	○	○	○	××	選り抜きの
66	čand II [ʃand]	× luč[luʃ]	○	○	○	××	裸の
67	čangčlaxt [ʃangʃlaxt]	○	○	○	○	××	ぐしゃぐしゃになった
68	čap I [ʃap]	○	○	○	○	○	左の
69	čap II [ʃap]	○	○	○	○	○	逆の
70	čars [ʃars]	××	××	××	× crap [tsrap]	××	素早い
71	čati [ʃati]	△ laqwa[laqwa]	○	○	××	××	くだらない（差別的な語彙）
72	čarv [ʃar]	○	○	○	○	○	脂っこい
73	čuʃ [ʃuʃ]	○	○	○	○	○	破れている
74	čloq [ʃloq]	○	○	○	čluq [ʃluq]	čluq [ʃluq]	びっこの（差別的な語彙）
75	čol [ʃol]	○	○	○	○	○	額が白く体が黒い
76	čolt [ʃolt]	○	○	○	○	○	ぼろぼろの
77	čoltmani [ʃoltmani]	××	××	××	××	××	肉太の
78	črəq [ʃriq]	××	××	××	××	××	砕けやすい
79	čəqər [ʃəqər]	○	○	○	○	××	目の明るい
80	čəst [ʃist]	○	○	○	○	○	強い

	ワヒー語 形容詞	タジク 下部方言	タジク 中部方言	タジク 上部方言	タシクルガン 方言	ホタン方言	意味
81	darbdar [darbdar]	○	○	○	○	××	人の家を渡り歩く、人の家 にやっかいになってばかり いる（差別的な語彙）
82	dəq [dəq]	zəq /zəq/	zəq /zəq/	○	○	○	寂しい
83	dərg [dərg]	○	○	○	○	○	妊娠した
84	dəst [dəst]	○	○	○	○	○	内部の 内側の
85	ɖac [ɖats]	△ pastqad pastqad	△ pastqad pastqad	○	○	××	背が低い
86	ɖang [ɖaŋ]	△ mast[mast]	△ mast[mast]	○	○	××	酔った
87	ɖaqək [ɖaqək]	××	××	××	××	××	怠け者の（差別的な語彙）
88	ɖoc [ɖots]	△ ser[ser]	○	○	××	××	満腹の
89	ɖox [ɖox]	△ xarob[xarob]	○	○	○	××	痩せている
90	ɖuli [ɖuli]	××	××	××	××	××	背が低く太った 角の短い、獣の（差別的な語彙）
91	ɖunʒg [ɖunʒg]	○	○	○	○	××	どもっている（差別的な語彙）
92	ɖəm [ɖim]	○	○	○	○	○	堆積した、 多数の
93	ɖir [ɖir]	○	○	○	○	○	遠い
94	ɖərd [ɖərd]	○	○	○	○	○	ぶちの
95	ɖəʃ [ɖəʃ]	○	○	○	○	○	遅い
96	fəʃ [fəʃ]	○	○	○	○	○	無口な（差別的な語彙）
97	fəndəq [fəndəq]	○	○	○	○	××	しし鼻の（差別的な語彙）
98	fəʃk [fʃk]	○	○	○	○	× putmis putmis	しし鼻の（差別的な語彙）
99	garm [garm]	○	○	○	○	○	温かい、暖かい
100	gləc [gləts]	○	○	○	○	○	深い
101	grəŋj [grəndʒ]	○	○	○	××	××	皺くちやの
102	gəɖwəɖ [gəɖwəɖ]	△ nyər[njər]	△ nyər[njər]	△ nyər[njər]	××	××	入り混ざった
103	gul [gul]	○	○	○	○	○	おしの
104	gərinda [gərinda]	○	○	○	× wdrəkəzɡ [wdrəkizɡ]	××	噛みぐせのある
105	gənoɡəŋ [ɡinogin]	○	○	○	○	○	色々な
106	ʃami [ʃami]	○	○	○	○	○	疲れている

	ワヒー語 形容詞	タジク 下部方言	タジク 中部方言	タジク 上部方言	タシクルガン 方言	ホタン方言	意味
107	ʔaʔd [ʔaʔd]	○	○	○	○	○	汚い
108	ʔdora [ʔdora]	△ lup[lup]	△ lup[lup]	○	××	××	大きい
109	ʔonɔ [ʔonɔ]	○	○	○	○	ʔand [ʔind]	もごもごと鼻声で話す (差別的な語彙)
110	ʔmirs [ʔmirs]	○	○	○	○	○	退屈な
111	ʔəlɕjin [ʔəlɕjin]	○	○	○	○	○	悲しい
112	ʔəliz [ʔəliz]	○	○	○	○	○	不衛生な
113	ʔorra 1 [ʔəra]	○	○	○	○	○	化膿した
114	ʔorra 2 [ʔəra]	○	○	○	○	○	熟していない
115	ʔrung [ʔərun]	○	○	○	○	○	重い
116	ʔət [ʔət]	○	○	○	xət [xət]	××	汚れている
117	ʔəʔma [ʔəʔma]	○	○	○	○	××	半分乾いた
118	ʔərɔmbic [ʔirɔmbits]	××	××	○	○	○	賑やかな
119	ʔarpzəv [ʔarpziv]	○	○	○	○	○	心の冷たい、人間味が まったくない (差別的 な語彙)
120	ilmi [ilmi]	○	○	○	○	○	科学的な
121	jafs [ɔʔafs]	○	○	○	××	××	連合の
122	janjar [ɔʔandʒar]	○	○	○	○	××	痺れている
123	jald [ɔʔald]	○	○	○	○	○	速い、早い
124	jif [ɔʔif]	××	××	○	jəf [ɔʔif]	××	皺になった
125	joil [ɔʔoil]	○	○	○	○	○	無学な、無知な
126	jwon [ɔʔwon]	○	○	○	○	○	若い
127	jəljəlon [ɔʔəldʒəlon]	○	○	○	△ mac [mats]	××	灼熱した
128	jərðəng [ɔʔərðəng]	××	××	××	××	××	寒さや風で皮膚が赤く なっている
129	jəʔa [ɔʔəʔa]	○	○	○	○	○	訛りのある
130	jər [ɔʔir]	○	○	○	○	○	当たり前の
131	jənʔaw [ɔʔəndʒaw]	××	××	○	××	××	ぎざぎざの
132	jəq [ɔʔəq]	××	××	○	○	××	半開きの
133	kal [kal]	○	○	○	○	○	禿頭の
134	kam [kam]	○	○	○	○	○	少しの

	ワヒー語 形容詞	タジク 下部方言	タジク 中部方言	タジク 上部方言	タシクルガン 方言	ホタン方言	意味
135	kar [kar]	○	○	○	○	○	響の（差別的な語彙）
136	krət [kri]	△ xasis xasis	△ xasis xasis	○	○	○	けちな
137	kur [kur]	○	○	○	○	○	目が見えない（差別的な語彙）
138	kwok [kwok]	○	○	○	○	○	半開きの
139	kələk [kəlik]	××	××	××	○	××	丈夫な、固い
140	kəmeyt [kəməit]	××	××	××	××	××	栗毛の
141	kərang [kərang]	××	××	××	○	××	栗毛の
142	kərd [kərd]	○	○	○	○	○	曲がった、ゆがんだ
143	kərdčəzm [kərdʒəzm]	○	○	○	○	△ alʒay alʒaj	より目の（差別的な語彙）
144	kəʃ [kəʃ]	○	○	○	○	○	短い
145	kəri [kiri]	○	○	○	○	○	けちな
146	kliwa [kliwa]	○	○	○	○	○	うんざりする気持ちにさせる（差別的な語彙）
147	kyak [kjak]	○	○	○	○	○	頭が疲れている
148	ladbad [ladbad]	○	○	○	○	○	弱い、疲れている
149	lalm [lalm]	○	○	○	○	○	放浪の
150	lalmi [lalmi]	○	○	○	○	○	野生の
151	lang [lang]	○	○	○	○	○	びっこの（差別的な語彙）
152	lapʔaš [lapʔaš]	○	○	○	△ šlaʔaš [slakʔaš]	××	口の大きい（差別的な語彙）
153	lapʔiš [lapʔiš]	○	○	○	lupʔiš [lupʔiš]	lupʔiš [lupʔiš]	耳の大きな（差別的な語彙）
154	laqdaq [laqdaq]	△ ladbad [ladbad]	○	○	○	××	弱い、疲れている
155	liw [liw]	○	○	○	○	○	気狂いの（差別的な語彙）
156	lok [lok]	××	××	○	××	××	選り抜きの
157	lup [lup]	○	○	○	○	○	大きい、年配の
158	ləys [ləjs]	××	××	××	××	××	脂肪の多い、太った
159	mang [maŋ]	××	××	××	××	××	太い、油っぽい
160	mašar [maʃar]	○	○	○	○	○	有名な
161	maʃ [maʃ]	××	××	○	××	××	賢い

	ワヒー語 形容詞	タジク 下部方言	タジク 中部方言	タジク 上部方言	タシクルガン 方言	ホタン方言	意味
162	mirbon [mirbon]	○	○	○	○	○	優しい
163	muq [muq]	××	××	××	××	××	せむしの（差別的な語彙）
164	murš [murš]	××	○	○	○	××	こねた
165	məðurəng [məðiriŋ]	○	○	○	○	××	昼の
166	mənsik [mənsik]	××	××	××	××	××	どけちな（差別的な語彙）
167	məryuč [məryuʃ]	××	○	○	mrgəč [mrgəʃ]	○	5本足や6本足で生まれた
168	mərz [mərz]	○	○	○	○	○	お腹がすいている
169	məʃəʃəng [məʃəʃəŋ]	××	××	××	××	××	愚かな
170	məriz [məriz]	△ bimor bimor	△ bimor bimor	△ bimor bimor	××	××	病気の
171	mək [mik]	○	○	○	○	××	両耳がない
172	məškil [miʃkil]	○	○	○	○	○	難しい
173	nik [nik]	○	○	○	○	○	見事な
174	nikbaxt [nikbaxt]	○	○	○	○	○	運がいい
175	nikkor [nikkor]	○	○	○	○	○	気高い
176	nikrwor [nikrwor]	○	○	○	○	○	見事な
177	nili [nili]	○	○	○	○	○	青い
178	nivəng [nivəŋ]	○	○	○	○	○	現代の、今の
179	nojoyətk [nojoyətk]	○	○	○	○	○	無学の（差別的な語彙）
180	nodon [nodon]	○	○	○	○	○	愚かな（差別的な語彙）
181	nomaləm [nomalim]	○	○	○	○	○	未知の
182	noranji [noranji]	○	○	○	○	○	オレンジ色の
183	nozək [nozək]	○	○	○	○	○	優しい、軟らかい
184	nyər [niyə]	○	○	○	○	○	混ざった
185	nərim [nərim]	××	××	××	○	××	こま切れの
186	obruydor [obrujdor]	○	○	○	○	○	有名な
187	oqil [oqil]	○	○	○	○	○	賢い
188	orom [orom]	○	○	○	○	○	おとなしい
189	oson [oson]	○	○	○	○	○	簡単な

	ワヒー語 形容詞	タジク 下部方言	タジク 中部方言	タジク 上部方言	タシクルガン 方言	ホタン方言	意味
190	osta I [osta]	○	○	○	○	○	静かな
191	osta II [osta]	○	○	○	○	○	遅い、ゆっくりした
192	oškor [oʃkor]	○	○	○	○	○	はっきりした
193	ot [ot]	△ oškor[oʃkor]	○	○	○	××	はっきりした、開いている
194	palas [palas]	○	○	○	○	walas [walas]	ピカピカの、輝いた
195	palm [palm]	○	○	○	○	○	つつつした
196	paqək [paqək]	××	××	××	○	××	背が低い
197	park [park]	○	○	○	○	○	額が白斑で黒い
198	past [past]	○	○	○	○	○	低い
199	pastqad [pastqad]	○	○	○	○	○	背が低い
200	pisək [pisək]	○	○	○	○	××	小さい
201	piš [piʃ]	××	××	× šur[ʃur]	○	× nməkin [nməkin]	塩味が強過ぎる
202	pitk [pitk]	○	○	○	○	○	腐った
203	plax [plax]	× kal[kal]	○	○	○	× pisa [pisa]	眉毛がない
204	pogza [pogza]	○	○	○	○	○	きれいな
205	pok [pok]	○	○	○	○	○	きれいな
206	prison [priʃon]	○	○	○	○	○	心配そうな
207	puq [puq]	○	○	○	○	△ dəw [dɪw]	せむしの（差別的な語彙）
208	put [put]	○	○	○	○	○	丸い
209	pəčpəč [pəʃpəʃ]	○	○	○	○	○	熱い
210	pərgəʃətk [pərgəʃətk]	× qəntar [qɪntar]	× qəntar [qɪntar]	× qəntar [qɪntar]	○	○	もつれた
211	pərx [pərx]	△ tunuk[tunuk]	○	○	○	○	薄い、少しの
212	psverz [psvərz]	○	○	○	○	○	長い
213	pəč [piʃ]	○	○	○	○	○	空の
214	pətr [pɪr]	○	○	○	○	○	数多くの
215	pərzəng [pɪrzɪŋ]	○	○	○	○	○	晩の
216	pəʃpətk [piʃpitk]	○	○	bəʃpətk [biʃpitk]	bəʃpətk [biʃpitk]	bəʃpətk [biʃpitk]	はだしの

	ワヒー語 形容詞	タジク 下部方言	タジク 中部方言	タジク 上部方言	タシクルガン 方言	ホタン方言	意味
217	pək [pik]	○	○	○	○	×	中が腐って空になった
218	qaqayək [qajajək]	×	×	×	×	×	小さすぎる
219	qatīn [qatīn]	○	○	○	○	○	鼻垂れの（差別的な語彙）
220	qayqay [qajqaj]	×	×	×	○	×	酸っぱい
221	qila [qila]	○	○	○	○	○	難しい、大変な
222	qing [qing]	○	○	○	○	○	難しい
223	qobil [qobil]	○	○	○	○	○	勇ましい
224	qonəni [qonini]	○	○	○	○	○	規則の
225	qəčqa [qəčqa]	×	×	×	×	×	白斑の
226	q(ə)dit [qdit]	×	×	×	○	○	焦げた
227	qəlmət [qəlmət]	×	×	×	△ jalab [jalab]	△ jalab [jalab]	ずうずうしい
228	q(ə)rib [q(ə)rib]	○	○	○	qrib [qrib]	qrib [qrib]	近い
229	qəzil [qəzil]	×	×	×	○	×	灰色の
230	qəntar [qəntar]	○	○	○	○	○	もつれた
231	qərē [qirf]	○	○	○	○	○	硬い
232	rakš [rakš]	○	○	○	○	○	茶色の
233	ranjg [randʒg]	×	×	×	○	○	軽い
234	ringrax [riŋrax]	○	○	○	○	×	ぼんこつの
235	rəš [rəš]	○	○	○	○	○	汚れた、汚い
236	rim [rim]	○	○	○	○	○	汚れた、汚い
237	rukš [rukš]	×	×	○	○	○	焦げた、茶色の
238	rušəw [rušiw]	○	○	○	○	○	ずうずうしい（女性に対する差別的な語彙）
239	ruxn [ruxn]	○	○	○	○	○	白い
240	rost I [rost]	○	○	○	○	○	正しい
241	rost II [rost]	○	○	○	○	△ nrip[nrip]	右の
242	roz [roz]	○	○	○	○	○	同様の
243	rər [rir]	○	○	○	○	○	水が汚れている、泥水の
244	rəšan [rəšan]	○	○	○	○	○	明るい

	ワヒー語 形容詞	タジク 下部方言	タジク 中部方言	タジク 上部方言	タシクルガン 方言	ホタン方言	意味
245	samosam [samosam]	○	○	○	○	○	急いでいる
246	saməla [samila]	○	○	○	××	××	急いでいる
247	sarəng [saring]	○	○	○	○	○	朝の
248	sbək [sbik]	○	○	○	○	△ ranjg[randʒg]	軽い
249	sinʒg [sindʒg]	○	○	○	××	××	汚れてざらざらした
250	sirnmək [sirnək]	○	○	○	××	××	塩辛い
251	sirosil [sirosil]	○	○	○	××	××	収穫の、収穫量の多い
252	siryupk [sirjupk]	△ sirob[sirob]	△ sirob[sirob]	△ sirob[sirob]	○	○	水が多い
253	skurf [skurf]	○	○	○	○	△ šay[šay]	ざらざらした
254	snor [snor]	○	○	○	○	○	薄い
255	sody [sady]	××	××	××	○	○	平らな
256	sasta [sasta]	××	××	××	××	××	安い
257	soy [soj]	○	○	○	○	○	独身の
258	strin [strin]	○	○	○	○	○	不妊の
259	strosk [strosk]	××	××	○	○	××	よるめきながらの
260	suv [suv]	○	○	○	○	○	去勢されていない
261	səda [sida]	sada [sada]	○	○	○	××	足が疲れている
262	səng [sin]	○	○	○	○	○	寒くてぶるぶるする
263	sər [sir]	○	○	○	○	○	寒い
264	səst [sist]	○	○	○	○	○	弱い
265	səkr [səkr]	○	○	○	○	○	赤い
266	sənaf [sənaf]	××	××	○	○	××	弱った、痩せている
267	sənd [sənd]	○	○	○	○	○	私生児の
268	sərxəŋ [sərxin]	××	××	××	××	××	淡黄色毛の
269	sətk [sətk]	○	○	○	○	○	満腹の
270	s(ə)torsar [sətorsar]	○	○	○	○	○	額が白い
271	šay [šay]	○	○	○	○	○	あらびきの
272	šayruy [šayruj]	○	○	○	○	○	あばたのある（差別的な語彙）
273	šak [šak]	○	○	○	○	○	悪い

	ワヒー語 形容詞	タジク 下部方言	タジク 中部方言	タジク 上部方言	タシクルガン 方言	ホタン方言	意味
274	šal [ʃal]	○	○	○	○	○	手が不自由な (差別的な語彙)
275	šgard [ʃgard]	○	○	○	○	○	曲がっている
276	šilaqasin [ʃilaqasin]	○	○	○	××	××	口が軽く全く信用ならない (差別的な語彙)
277	škop [ʃkop]	○	○	○	○	××	去勢された
278	šlat [ʃlat]	○	○	○	○	○	生ぬるい
279	šlavz [ʃlavz]	○	○	○	○	○	滑らかな
280	šlax [ʃlax]	○	○	○	○	○	裸の
281	šlaxsar [ʃlaxsar]	○	○	○	○	○	禿げた
282	šlot [ʃlot]	△ mloyim mlojim	○	○	○	○	軟らかい
283	šmar [ʃmar]	××	××	○	○	××	かび臭い
284	šmæt [ʃmæt]	××	××	○	○	××	足が麻痺した
285	šov [ʃov]	○	○	○	○	○	大人しい、静かな
286	špəng [ʃpɪŋ]	△ grəš[grəš]	○	○	○	××	ひどく痒い
287	širin [ʃirin]	○	○	○	○	○	平らな
288	šqab [ʃqab]	○	○	○	○	○	面白い、楽しい
289	štab [ʃtab]	šqab [ʃqab]	šqab [ʃqab]	šqab [ʃqab]	○	○	面白い、楽しい
290	štaq [ʃtaq]	○	○	○	○	○	平らな、平坦な
291	šundr [ʃundr]	○	○	○	○	○	暖かい
292	šux [ʃux]	○	○	△ šəm[ʃim]	××	××	面白い
293	šəðəp [ʃdɪp]	× čal[ʃal]	× čal[ʃal]	○	○	××	じめじめした
294	šək [ʃək]	○	○	○	○	××	インポテンツの
295	šəmban [ʃəmban]	× saro[saro]	× saro[saro]	× saro[saro]	××	××	平らな
296	šəng [ʃəŋg]	○	○	○	○	○	ぼろぼろの
297	šəntər [ʃəntər]	× kərdčəzm kərdʃsəzm	× kərdčəzm kərdʃsəzm	× kərdčəzm kərdʃsəzm	××	××	斜視の (差別的な語彙)
298	šəxsakəzg [ʃəxsakizg]	△ gzaranda gzaranda	○	○	○	○	通行の
299	šəxč [ʃəxʃ]	○	○	○	○	○	薄い

	ワヒー語 形容詞	タジク 下部方言	タジク 中部方言	タジク 上部方言	タシクルガン 方言	ホタン方言	意味
300	šum ¹⁷⁵ [ʃim]	○	○	○	○	○	怠け者の、面白い
301	šarj [ʃardʒ]	○	○	○	○	○	かさかさした
302	šinax [ʃinax]	××	××	××	○	× čol[ʃol]	毛が白い
303	šungin [ʃungin]	○	○	○	šung [ʃung]	šung [ʃung]	木造の
304	šur [ʃur]	○	○	○	○	○	塩辛い
305	šux [ʃux]	○	○	○	○	○	硬い、強い、閉まっている
306	šəftal [ʃəftal]	××	○	○	○	××	古いぼれの（差別的な語彙）
307	šəʔd [ʃəʔd]	○	○	○	○	○	新しい
308	šəyak [ʃəyak]	○	○	○	○	○	毛が白い
309	šəw [ʃiw]	○	○	○	○	○	黒い
310	talx [talx]	○	○	○	○	○	まずい、辛い
311	tang [tang]	○	○	○	○	○	狭い
312	tiz I [tiz]	○	○	○	○	○	速い 早い
313	tiz II [tiz]	○	○	○	○	○	辛い、鋭い
314	tkabər [tkabir]	○	○	○	○	○	退屈な
315	tračk [traʃk]	○	○	○	○	△ bəza[biza]	酸っぱい
316	tring [trin]	○	○	○	○	○	エネルギーッシュな、力のみなぎった、元気な
317	təʔd [təʔd]	× tiz[tiz]	× tiz[tiz]	○	○	○	鋭い
318	trəšp [trəʃp]	trəš [triʃ]	trəš [trəʃ]	○	○	trəš [triʃ]	酸っぱい
319	tuʔij [tuʔidʒ]	○	○	○	○	tuʔwij [tuʔwidʒ]	山羊の
320	torik [torik]	○	○	○	○	○	暗い
321	toza [toza]	○	○	○	○	○	きれいな、清潔な
322	t(ə)raxk [traxk]	○	○	○	○	○	頑丈な、しっかりした
323	tərg [tərg]	○	○	○	○	○	濃い
324	təš [təʃ]	○	○	○	○	○	つまらない
325	tər(i) [tir(i)]	○	○	○	○	○	ちりじりの
326	tərk [tirk]	××	××	××	××	××	美味しい、軟らかい

¹⁷⁵ 下部方言および中部方言では「怠け者の」という意味で、上部方言では「面白い」という意味で使用されている。

	ワヒー語 形容詞	タジク 下部方言	タジク 中部方言	タジク 上部方言	タシクルガン 方言	ホタン方言	意味
327	tax [tax]	○	○	○	○	○	のどが渴いている
328	tax [tax]	○	○	○	○	○	はげ頭の
329	ting [in]	○	○	○	○	○	突っ立っている
330	tit [tit]	○	○	○	○	○	吃りのある（差別的な語彙）
331	toy [toj]	× kambaðal [kambayal]	○	○	○	○	ど貧乏な（差別的な語彙）
332	tung [un]	○	○	○	○	○	固い
333	taydor [təjdor]	××	××	××	××	○	金持ちの
334	θafk [θafk]	× maydek [majdek]	safk [safk]	safk [safk] safkək [safkək]	safk [safk]	××	小さい
335	θin [θin]	○	○	○	○	○	温かい、ぬるい
336	θətk [θətk]	○	○	○	○	○	焼けた、燃えた
337	vožmənd [vožmənd]	××	○	○	○	○	神聖な
338	vrənj [vrəndʒ]	○	○	○	○	○	妊娠している
339	vulvulak [vulvulak]	××	○	○	××	××	いい香りの
340	vərz [vərz]	○	○	○	○	○	長い
341	wamjin [wandʒin]	○	○	○	× bizib[bizib]	× bizib[bizib]	怖い
342	wanjin [wandʒin]	○	○	○	○	○	大食の（差別的な語彙）
343	wazmin [wazmin]	○	○	○	○	○	重い
344	wir [wir]	△ toqa[toqa]	△ toqa[toqa]	○	○	○	孤独な
345	wowilo [wowilo]	○	○	○	○	××	迷っている
346	wuč [wuʃ]	○	○	○	○	○	上の
347	wudgəng [wudin]	○	○	○	○	○	今日の、今の
348	wəram [wəram]	○	○	○	○	○	腫れた
349	wəsk [wəsk]	○	○	○	○	○	乾いている、干している
350	wəʃəkjin [wəʃikdʒin]	○	○	○	○	△ jgaryutk [dʒgarjutk]	臆病な
351	xayč [xajʃ]	○	○	○	○	○	濡れている
352	xyar [xjar]	○	○	○	○	○	老いた
353	xnif [xnif]	○	○	○	○	○	体の調子が悪い

	ワヒー語 形容詞	タジク 下部方言	タジク 中部方言	タジク 上部方言	タシクルガン 方言	ホタン方言	意味
354	xoli [xoli]	○	○	○	○	○	空っぽの
355	xom [xom]	○	○	○	○	○	生の
356	xor [xor]	○	○	○	○	○	嫌われた
357	xormrij [xormridʒ]	×	×	△	×	×	嫌われた
358	xošk [xošk]	○	○	○	○	○	やわらかい
359	xot [xot]	×	○	○	○	○	痩せている
360	xužg [xužg]	○	○	○	○	○	甘い、おいしい
361	x(ə)laj [xlɑdʒ]	×	△	○	○	×	大きい
362	xuš I [xiʃ]	○	○	○	○	xiš [xiʃ]	秘密の
363	xuš II [xiʃ]	○	○	○	○	○	楽しい
364	xušbaxt [xiʃbaxt]	○	○	○	○	xušwaxt [xiʃwaxt]	幸せな
365	xušruy [xiʃruj]	○	○	○	○	○	きれいな
366	xið [xið]	○	○	○	○	○	上の
367	xiðmars [xiðmars]	○	○	○	○	○	山の
368	xiðsədayi [xiðsədai]	○	○	×	×	×	上部ワハンの
369	ying [jin]	○	yəng [jin]	yəng [jin]	yəng [jin]	yəng [jin]	生の
370	yiš [jiʃ]	○	○	○	○	○	熟していない、緑色の
371	yišnin [jinin]	○	○	○	yišn [jin]	yišn [jin]	鋼鉄の
372	yoš [joʃ]	○	○	○	○	○	若い
373	yumji [jumdʒi]	○	○	○	○	○	双子の
374	yuxti [juxtii]	○	○	○	○	○	慣れた、訓練した
375	yərǰ [jəɾʒ]	×	○	○	○	×	白い
376	yəǰk [jəɾk]	○	○	○	○	○	慣れた
377	zak [zak]	○	○	○	○	×	湿気のある
378	zaxmi [zaxmi]	○	○	○	○	○	負傷した
379	zayif [zajif]	○	○	○	○	○	弱い
380	zart [zart]	○	○	○	○	○	黄色の
381	zbərdəst [zbərdəst]	○	○	○	○	○	とても良い
382	zika [zika]	○	○	○	○	○	きれいな

	ワヒー語 形容詞	タジク 下部方言	タジク 中部方言	タジク 上部方言	タシクルガン 方言	ホタン方言	意味
383	zomin [zomin]	○	○	○	○	○	保証された
384	zor [zor]	○	○	○	○	○	悲しい
385	zrič [zrič]	○	○	○	○	○	空腹で死にそうな
386	zrast [zrast]	○	○	○	○	××	赤毛の
387	zumin [zumin]	○	○	○	××	× zumgar zumgar	悪い、不親切な
388	zur [zur]	○	○	○	○	○	強い
389	z(ə)bəng [zəbɪŋg]	××	××	××	○	××	ぼろぼろの、不要な
390	zəmin [zəmin]	○	○	○	○	○	雪の
391	zərq [zərq]	× baxil[baxil]	○	○	○	××	嫉妬している
392	zəst [zəst]	○	○	○	○	○	小ぶりの
393	žaržin [zaržin]	○	○	○	○	○	乳の
394	žmiq [zmiq]	××	××	○	○	××	背が低い
395	žrafasin [zrafasin]	××	○	○	××	××	口が軽く全く信用ならない(差別的な語彙)
396	zaq [dzaq]	○	○	○	○	××	少しの、小さい
397	zənd [dzənd]	× bedum bedum	× bibičkam bibičkam	zənd [dzind]	zənd [dzind]	× bibičkam bibičkam	尻尾のない
398	zəqlay [dzəqlaj]	○	○	○	○	○	小さい
399	ət [ət]	○	○	○	○	○	開いた
400	əšyor [iʃjor]	○	○	○	○	○	しらふの、用心深い、賢い

図 8 は、表 57 の調査結果に基づいて作成した、タジキスタンのワヒー語と中国のワヒー語の語彙的異同について明示化した構造図である。

図 8 タジキスタンと中国のワヒー語形容詞の語彙的異同に関する構造

1	238 語	タジク 下部方言	タジク 中部方言	タジク 上部方言	タシクルガン 方言	ホタン方言
2	21 語	タジク 下部方言	タジク 中部方言	タジク 上部方言	タシクルガン 方言	ホタン方言
3	11 語	タジク 下部方言	タジク 中部方言	タジク 上部方言	タシクルガン 方言	ホタン方言
4	3 語	タジク 下部方言	タジク 中部方言	タジク 上部方言	タシクルガン 方言	ホタン方言

5	17 語	タジク 下部方言	タジク 中部方言	タジク 上部方言	タシクルガン 方言	ホタン方言
6	2 語	タジク 下部方言	タジク 中部方言	タジク 上部方言	タシクルガン 方言	ホタン方言
7	6 語	タジク 下部方言	タジク 中部方言	タジク 上部方言	タシクルガン 方言	ホタン方言
8	2 語	タジク 下部方言	タジク 中部方言	タジク 上部方言	タシクルガン 方言	ホタン方言
9	1 語	タジク 下部方言	タジク 中部方言	タジク 上部方言	タシクルガン 方言	ホタン方言
10	1 語	タジク 下部方言	タジク 中部方言	タジク 上部方言	タシクルガン 方言	ホタン方言
11	1 語	タジク 下部方言	タジク 中部方言	タジク 上部方言	タシクルガン 方言	ホタン方言
12	3 語	タジク 下部方言	タジク 中部方言	タジク 上部方言	タシクルガン 方言	ホタン方言
13	8 語	タジク 下部方言	タジク 中部方言	タジク 上部方言	タシクルガン 方言	ホタン方言
14	8 語	タジク 下部方言	タジク 中部方言	タジク 上部方言	タシクルガン 方言	ホタン方言
15	1 語	タジク 下部方言	タジク 中部方言	タジク 上部方言	タシクルガン 方言	ホタン方言
16	1 語	タジク 下部方言	タジク 中部方言	タジク 上部方言	タシクルガン 方言	ホタン方言
17	2 語	タジク 下部方言	タジク 中部方言	タジク 上部方言	タシクルガン 方言	ホタン方言
18	3 語	タジク 下部方言	タジク 中部方言	タジク 上部方言	タシクルガン 方言	ホタン方言
19	3 語	タジク 下部方言	タジク 中部方言	タジク 上部方言	タシクルガン 方言	ホタン方言
20	2 語	タジク 下部方言	タジク 中部方言	タジク 上部方言	タシクルガン 方言	ホタン方言
21	2 語	タジク 下部方言	タジク 中部方言	タジク 上部方言	タシクルガン 方言	ホタン方言
22	3 語	タジク 下部方言	タジク 中部方言	タジク 上部方言	タシクルガン 方言	ホタン方言
23	7 語	タジク 下部方言	タジク 中部方言	タジク 上部方言	タシクルガン 方言	ホタン方言

表 57 から明らかになったことは、以下の 23 の点である。

①タジキスタンの 3 方言および中国の 2 方言のすべてにおいて、語彙や発音上の区別がなく、国を超えて共通して使用される形容詞が 238 語存在することが判明した。これは、調査

対象となった形容詞語彙全体の 59.5%に相当する(例. *abađang*[*abađaŋ*] [馬鹿な]、*abol*[*abol*] [可愛そうな]、*ajoi**b*[*ajoi**b*] [面白い] など)。このことから、タジキスタンのワヒー語と中国のワヒー語とは、タジキスタンとアフガニスタンよりも相対的に小さく、タジキスタンとパキスタンよりもやや大きな方言差が存在することが確認された。

②タジキスタンの3方言および中国の2方言のすべてにおいて、調査対象となった形容詞語彙が使用されていないケースが21語存在することがわかった(21例. *ablaq*[*ablaq*] [まだらの]、*alo II*[*alo*] [まだらの]、*buqəbor*[*buqəbor*] [悲しい]、*buryo*[*burjo*] [黄暗斑点の]、*bəqam*[*bəqam*] [真赤な]、*čoltmani*[*čoltmani*] [肉太の]、*čruq*[*čriq*] [砕けやすい]、*daqək*[*daqək*] [怠け者の]、*quli*[*quli*] [背が低い人で太い、角の短い獣の]、*jərðəng*[*džərðəng*] [寒さや風で皮膚が赤くなっている]、*kəmejt*[*kəməit*] [栗毛の]、*ləys*[*ləjs*] [脂肪の多い、太い]、*mang*[*maŋ*] [油っこい]、*muq*[*muq*] [せむしの]、*mənsik*[*mənsik*] [けちな]、*mətətaŋ*[*mətətaŋ*] [愚かな]、*qaqayək*[*qaqajək*] [小さすぎる]、*qəčqa*[*qəčqa*] [白斑の]、*sərxəu*[*sərxin*] [淡黄色毛の]、*türk*[*tirk*] [美味しい、軟らかい])。これは0.5%にあたる。このうちの20語は、ステブリン・カメンスキーが1960-70年代に収録した形容詞語彙である。これらは、現在すでに使用されておらず、ほぼタジキスタンと中国のワヒー人の言語生活から消失した可能性がある。残りの1語(*sasta*[*sasta*] [安い])は、筆者が調査対象として選んだ形容詞であるが、幼少時代に祖父母から聞いたお伽話の中に出てくる形容詞語彙である。

③タジキスタンのワヒー語3方言の話者が調査対象の形容詞語彙を使用するのに対して、中国の2方言の話者が調査対象となった形容詞語彙を使用していないケースが、11例あった(例. *alo I*[*alo*] [とても良い]、*arzanda*[*arzanda*] [価値のある]、*bistora*[*bistora*] [星のない]、*grənj*[*grəndz*] [皺くちャの]、*jafs*[*jafs*] [連合の]、*saməla*[*samila*] [急いでいる]、*samosam*[*samosam*] [急いでいる]、*sinz**g*[*sindz**g*] [ざらざらの、汚すぎた]、*sirn**mək*[*sirn**mək*] [塩辛い]、*sirosil*[*sirosil*] [収穫の、収穫量の多い]、*šilaqasin*[*šilaqasin*] [おしゃべりの])。

④中国のワヒー語2方言の話者が調査対象のワヒー語形容詞語彙を使用するのに対して、タジキスタンのワヒー語3方言の話者が当該のワヒー語形容詞の意味を理解せず、それを使用していないケースが3例あった(3例. *q(ə)dit*[*qđit*] [焦げた]、*ranj**g*[*randz**g*] [軽い]、*sody*[*sody*] [平らな])。 *q(ə)dit*[*qđit*] [焦げた]と *sody*[*sody*] [平らな]は、ステブリン・カメンスキーが収録した形容詞語彙である。したがって、50~60年前にタジキスタンで使用していたワヒー語の形容詞が、タジキスタンですでに使用されなくなり、中国のタシクルガン方言とホタン方言では現在でも用いられていることを示している。*ranj**g*[*randz**g*] [軽い]は、今から約30年前に、筆者が10歳ぐらいのときに祖父母から聞いた語彙である。この形容詞語彙についても中国のタシクルガン方言とホタン方言に保持されていることが明らかになった。

⑤タジキスタンのワヒー語3方言の話者と中国のタシクルガン方言の話者が調査対象のワヒー語形容詞語彙を使用するのに対して、ホタン方言の話者が当該のワヒー語形容詞の意味を理解せず、それを使用していないケースが17例あった(17例. *abrad*[*abrad*] [ずるい]、

čəqər[ʃəqər] [目の明るい]、darbdar[darbdar] [放浪性の]、dunʒg[ɖundʒg] [どもること]、fəndəq[ʃəndəq] [しし鼻の]、janjar[ɖʒandʒar] [痺れている]、məðarəŋ[məðiriŋ] [昼の]、mək[mik] [両耳がない]、pisək[pisək] [小さい]、pək[pik] [腐った、空の]、ringrax[riŋrax] [ぼんこつの]、škop[ʃkop] [去勢された]、šək[ʃək] [インポテンツの]、wowilo[wowilo] [迷っている]、zak[zak] [沼と沢性の]、zrəst[zrəst] [赤毛の]、zaq[dzaq] [少しの、小さい) ¹⁷⁶。ホタン方言では、当該の調査対象のワヒー語形容詞語彙がすでに日常生活から消失している可能性がある。

⑥タジク中部方言、タジク上部方言話者と中国のタシクルガン方言話者が調査対象のワヒー語形容詞語彙を使用するのに対して、タジク下部方言と中国のホタン方言の話者が当該のワヒー語形容詞の意味を理解せず、それを使用していないケースが 2 例あった (例. murš[murʃ] [こねた]、šəftal[ʃəftal] [老いぼれた]) ¹⁷⁷。タジク下部方言と中国ホタン方言では、当該の調査対象のワヒー語形容詞語彙がすでに日常生活から消失している可能性がある。

⑦タジク上部方言話者と中国タシクルガン方言話者が調査対象のワヒー語形容詞語彙を使用するのに対して、タジク下部方言話者、タジク中部方言話者及び中国ホタン方言話者が当該のワヒー語形容詞の意味を理解せず、それを使用していないケースが 6 例あった (6 例. jaq[ɖəq] [半開きの]、strosk[strosk] [よろめきながらの]、sənaf[sənaf] [弱った、痩せている]、šmar[ʃmar] [かび臭い]、šmət[ʃmɪt] [びっこの、麻痺した]、žmiq[ʒmiq] [背が低い])。タジク下部方言、タジク中部方言及び中国ホタン方言では、当該の調査対象のワヒー語形容詞語彙がすでに日常生活から消失している可能性がある。

⑧タジク上部方言話者、中国タシクルガン方言話者、中国ホタン方言話者が調査対象のワヒー語形容詞語彙を使用するのに対して、タジク下部方言、タジク中部方言の話者が当該のワヒー語形容詞の意味を理解せず、それを使用していないケースが 2 例あった (2 例. ʒərɖəmbic[ʒirdəmbits] [賑やかな]、rukš[rukʃ] [焦げた、茶色])。当該の調査対象のワヒー語形容詞語彙がタジク上部方言、中国タシクルガン方言、中国ホタン方言において保持されていることが明らかになった。

⑨タジク中部方言、タジク上部方言話者、中国タシクルガン方言話者、中国ホタン方言話者が調査対象のワヒー語形容詞語彙を使用するのに対して、タジク下部方言話者が当該のワヒー語形容詞の意味を理解せず、それを使用していないケースが 1 例あった (1 例. bixnər[bixnir] [ぶしつけな])。当該の調査対象のワヒー語形容詞語彙がタジク下部方言でのみ消失している可能性がある。

¹⁷⁶調査対象のワヒー語形容詞語彙を使用しない代わりに、どのような形容詞語彙を使っているかについての回答が得られなかった。ホタン方言の話者が、別のワヒー語を使用しているのか、別の言語を起源とする語彙を使用しているかについての情報は不明である。

¹⁷⁷調査対象のワヒー語形容詞語彙を使用しない代わりに、どのような形容詞語彙を使っているかについての回答が得られなかった。タジキスタンの下部方言及び中国のホタン方言の話者が、別のワヒー語を使用しているのか、別の言語を起源とする語彙を使用しているかについての情報は不明である。

⑩タジク下部方言話者、タジク中部方言話者が、調査対象の形容詞語彙を使用するが、タジク上部方言話者、中国タシクルガン方言話者、中国ホタン方言話者が使用していない形容詞語彙が1例あった。(1例. *xidsədayi*[χiðsədai] [上部ワハンの])。

⑪タジク中部方言話者が調査対象のワヒー語形容詞語彙を使用するのに対して、それ以外のタジクスタンの2方言の話者、中国の2方言の話者が当該のワヒー語形容詞の意味を理解せず、それを使用していないケースが1例あることがわかった(1例. *buydoq*[bujdoq] [素早い])。

⑫タジク上部方言話者が調査対象のワヒー語形容詞語彙を使用するのに対して、それ以外のタジクスタンの2方言の話者、中国の2方言の話者が当該のワヒー語形容詞の意味を理解せず、それを使用していないケースが3例あることが確認された(3例. *jönjaw*[dʒəndzaw] [ぎざぎざのある]、*lok*[lok] [選り抜きの]、*mat*[mat] [賢い])。

⑬中国タシクルガン方言話者が調査対象のワヒー語形容詞語彙を使用するのに対して、それ以外のタジクスタンの3方言の話者、中国ホタン方言話者が当該のワヒー語形容詞の意味を理解せず、それを使用していないケースが8例あることがわかった(8例. *ardagan*[ardagan] [馬鹿な]、*kələk*[kəlik] [丈夫な固い]、*kərang*[kərang] [栗毛の]、*nərim*[nərim] [こま切れの]、*paqək*[paqək] [背が低い]、*qayqay*[qajqaj] [酸っぱい]、*qəzil*[qəzil] [灰色の]、*z(ə)bəng*[zəbing] [ぼろぼろの、いらぬ])。当該の調査対象のワヒー語形容詞語彙が中国タシクルガン方言において保持されていることが明らかになった。これは、タシクルガン谷では現在でも馬が輸送手段として、また羊やヤクの放牧時の移動手段として使われていることと関係していると推定される。

⑭タジク下部方言話者、タジク中部方言話者、タジク上部方言話者、タシクルガン方言話者が当該共通の形容詞を使用し、ホタン方言話者がそれを理解できるものの、それを使用せず、別のワヒー語の形容詞語彙を使用しているケースが8例あった(8例. *bajbrət*[badʒbrit] [大きな口髭の]、*bloq*[bloq] [出目の]、*puq*[puq] [せむしの]、*rost II*[rost] [右の]、*sbək*[sbik] [軽い]、*skurf*[skurf] [ざらざらした]、*tračk*[traʃk] [酸っぱい]、*wəʃəkjin*[wəʃikdʒin] [臆病な])。中国ホタン方言話者は、別のワヒー語の *šoxbrət*/*šoxbrit*、*ploqkak*/*ploqkak*、*dəw*/*dəw*、*nrip*[nrip]、*ranjg*[randʒg]、*šay*[ʃay]、*bəza*[biza]、*jgaryutk*[dʒgarjutk]を使用する。

⑮タジク下部方言話者、タジク中部方言話者、タジク上部方言話者、タシクルガン方言話者が当該共通の形容詞を使用し、ホタン方言話者がそれを理解できないものの、それを使用せず、別のワヒー語の形容詞語彙を使用しているケースが1例あった(1例. *fəšk*/*fīk* [しし鼻の])。中国ホタン方言話者は、別のワヒー語の *puʃmis*[puʃmis]を使用する。当該の調査対象のワヒー語形容詞語彙が中国ホタン方言でのみ消失している可能性がある。

⑯タジク下部方言話者、タジク中部方言話者、タジク上部方言話者、タシクルガン方言話者が当該共通の形容詞を使用し、ホタン方言話者がそれを理解できないものの、それを使用せず、ウイグル語を語源とする形容詞語彙を使用しているケースが1例あった(1例. *kərdčəzm*[kərdʒəzm] [より目の])。中国ホタン方言話者は、ウイグル語の *ئالغا*[alya]を語源と

する *alʔay[alyaj]* を使用する。当該の調査対象のワヒー語形容詞語彙が中国ホタン方言でのみ消失している可能性がある。

⑰タジク中部方言話者、タジク上部方言話者、中国タシクルガン方言話者、中国ホタン方言話者が当該共通の形容詞を使用し、タジク下部方言話者がそれを理解できるものの、それを使用せず、タジク語の形容詞語彙を使用しているケースが2例あった(2例. *arsoləŋg[arsolin]* [毎年の]、*slot[ʃlot]* [やわらかい])。タジク下部方言話者は、タジク語の形容詞語彙である *arsola[arsola]* [毎年の]、*mloyim[mlojim]* [やわらかい] を使用する。

⑱タジク中部方言話者、タジク上部方言話者、中国タシクルガン方言話者が当該共通の形容詞を使用し、タジク下部方言話者がそれを理解できせず、タジク語の形容詞語彙を使用し、中国ホタン方言話者が理解せず、使用していないケースが3例あった(3例. *čand I[ʃand]* [選り抜きの]、*čand II[ʃand]* [裸の]、*zərq[zərq]* [羨み勝ちな])。タジク下部方言話者は、*čand I[ʃand]* ではなく、タジク語と同じ語彙の *pok[pok]* を、*čand II[ʃand]* ではなく、タジク語と同じ語彙の *luč[luʃ]* を、*zərq[zərq]* はなくタジク語と同じ語彙の *baxil[baxil]* を使用する。当該の調査対象のワヒー語形容詞語彙がタジク下部方言と中国ホタン方言でのみ消失している可能性がある。

⑲タジク中部方言話者、タジク上部方言話者、中国タシクルガン方言話者が当該共通の形容詞を使用し、タジク下部方言話者がそれを理解できるものの、それを使用せず、タジク語の形容詞語彙を使用し、中国ホタン方言話者が理解せず、使用していないケースが3例あった(3例. *dox[dox]* [痩せている]、*ot[ot]* [はっきりした]、*pərx[pərx]* [痒い])。タジク下部方言話者は、*dox[dox]* ではなく、タジク語と同じ語彙の *xrob[xrob]* を、*ot[ot]* ではなく、タジク語と同じ語彙の *oškor[oʃkor]* を、*pərx[pərx]* ではなくタジク語と同じ語彙の *tunuk[tunuk]* を使用する。当該の調査対象のワヒー語形容詞語彙が中国ホタン方言でのみ消失している可能性がある。

⑳タジク上部方言話者、中国タシクルガン方言話者が当該共通の形容詞を使用し、タジク中部方言話者、タジク下部方言話者がそれを理解できるものの、それを使用せず、タジク語の形容詞語彙を使用し、中国ホタン方言話者が理解せず、使用していないケースが2例あった(2例. *ɖac[ɖats]* [背が低い]、*ɖang[ɖaŋ]* [酔った])。タジク下部方言話者は、*ɖac[ɖats]* ではなく、タジク語と同じ語彙の *pastqad[pastqad]* を、*ɖang[ɖaŋ]* ではなく、タジク語と同じ語彙の *mast[mast]* を使用する。当該の調査対象のワヒー語形容詞語彙が中国ホタン方言でのみ消失している可能性がある。

㉑タジク下部方言話者、タジク中部方言話者、タジク上部方言話者が当該共通の形容詞を使用し、中国タシクルガン方言話者がそれを理解できるものの、それを使用せず、ワヒー語の形容詞語彙を使用し、中国ホタン方言話者が理解せず、使用していないケースが2例あった(2例. *jəlʔəlon[ɖʔəldʔəlon]* [灼熱した]、*lapʔaš[lapʔaʃ]* [口の大きい])。中国タシクルガン方言話者は、*ɖac[ɖats]* ではなく、ワヒー語と同じ語彙の *mac[mats]* を、*lapʔaš[lapʔaʃ]* ではなく、

ワヒー語と同じ語彙の *šlaŷaš[šlakas]* を使用する。当該の調査対象のワヒー語形容詞語彙が中国ホタン方言でのみ消失している可能性がある。

②タジク下部方言話者、タジク中部方言話者、タジク上部方言話者が調査対象のワヒー語形容詞語彙を発音上の区別なく使用するのに対して、中国タシクルガン方言話者と中国ホタン方言話者が調査対象のワヒー語形容詞語彙を異なる発音で使用するケースが 3 例あった（3 例. *čloq[ʧloq]* [びっこの]、*šungin[šungin]* [木造の]、*yišnin[jiʃnin]* [鋼鉄の]）。中国タシクルガン方言と中国ホタン方言では、発音上の違いはなく、それぞれ *čluq[ʧluq]*、*šung[šun]*、*yišn[jiʃn]* と発音される）。

③タジク下部方言話者、タジク中部方言話者、タジク上部方言話者、中国タシクルガン方言話者が調査対象のワヒー語形容詞語彙と同じ発音をするのに対して、中国ホタン方言の話者の発音が中国タシクルガン方言とは異なるケースが 9 例あることがわかった（例. *cil[tsil]* [崩れやすい、もろい]、*cuk[tsuk]* [生まれたばかりの]、*cuq[tsuq]* [立っている]、*ʧond[ʧond]* [鼻声で話す]、*palas[palas]* [ピカピカの]、*tuŷij[tuŷidʒ]* [山羊の]、*xuš I[xiʃ]* [秘密の]、*xušbaxt[xiʃbaxt]* [幸せな]）。当該の形容詞語彙はホタン方言でそれぞれ *sil[sil]*、*suk[suk]*、*suq[suq]*、*ʧand[ʧand]*、*walas[walas]*、*tuŷiwj[tuŷwidʒ]*、*xiš[xiʃ]*、*xušwaxt[xiʃwaxt]* と発音される。ここで指摘しなければならないのは、中国ホタン方言の *sil[sil]*、*suk[suk]*、*suq[suq]* で、語頭の [s] がウイグル語の影響によるものであるという点である。本来のワヒー語の子音体系には [ts] が存在しており、*sil[sil]* の語頭の子音は [ts] となるのが通常である。ところが、中国のワヒー人たちが居住するホタン谷は、新疆ウイグル自治区内にある。ワヒー語の中国ホタン方言は、漢民族の中国語とウイグル人のウイグル語という大言語に囲まれた条件の下に存在している。当該のケースでは、[ts] という子音の存在しないウイグル語の子音体系が、中国ホタン方言のそれに直接的な影響を及ぼし、中国ホタン方言の子音体系から [ts] という子音が消失したものと推測される。調査対象となった形容詞語彙を観察すると、中国ホタン方言では、[ts] と発音されるべき箇所では、常に [s] という子音に置き換わっている（*cil[tsil]* → *sil[sil]*、*cuk[tsuk]* → *suk[suk]*、*cuk[tsuk]* → *suq[suq]*）。

以上の比較対照した結果を踏まえて、さらにデータを異なる視点から分析すると、次の事実が浮かび上がってきた。

調査対象の形容詞語彙 400 のうち、中国語の影響を受けている語彙が一つもないことが判明した。これは、予想に反する結果であった。

中国語のワヒー語形容詞語彙に対する影響が認められたのは、ウイグル語である。具体的には、二つの言語的特徴が確認された。一つは、ウイグル語を語源とする借用語である。今回の調査対象となった 400 の形容詞語彙の中で、僅かであるが 1 例確認された（*alŷay[alyaj]* [寄り目の]）。二つ目は、ウイグル語の子音体系の影響による [ts] という子音の消失である。本来のワヒー語には、[ts] という子音がふつうに存在するが、ワヒー語の中国ホタン方言では、[ts] という子音の発音が失われ、タジク上部方言の母語話者である筆者の観察では

¹⁷⁸、すでに子音体系から脱落している。それに対して、中国タシクルガン方言では、[ts]という子音がその子音体系の中で保存されている。その意味で、音声学的には、中国タシクルガン方言は、タジク下部方言、タジク中部方言、タジク上部方言と近く、同様の子音体系を持っている。

タジク下部方言、タジク中部方言、タジク上部方言、中国タシクルガン方言で、語彙や発音上の区別がなく使用される形容詞が、タジキスタンと中国のワヒー語方言全体に共通する 238 語を除いて、35 語確認された。また、タジク中部方言、タジク上部方言、中国タシクルガン方言で、語彙や発音上の区別がなく使用される形容詞は、上述の 238 語を除き、46 語を数える。さらに、タジク上部方言、中国タシクルガン方言で、語彙や発音上の区別がなく使用される形容詞は、上述の 238 語を除き、56 語に上る。それに対して、中国タシクルガン方言、中国ホタン方言で、語彙や発音上の区別がなく使用される形容詞は、上述の 238 語を除き、11 語あった。中国タシクルガン方言、中国ホタン方言、タジク上部方言、語彙や発音上の区別がなく使用される形容詞は、上述の 238 語を除き、6 語確認された。中国タシクルガン方言、中国ホタン方言、タジク上部方言、タジク中部方言で、4 語存在することが判明した。これらの数値から、中国タシクルガン方言は、タジク上部方言、タジク中部方言、タジク下部方言、中国ホタン方言の順で、方言としての類似性がより高いと言えそうである。その意味で、中国タシクルガン方言と中国ホタン方言の方言的差異は、相対的に大きいと推定される。

5.4 アフガニスタンとパキスタンのワヒー語方言の異同

第 1 章の地図 3 で示したように、パキスタンのチトラール地方 (Chitral) のブロギル溪谷 (Broghil)、ギゼル地方 (Ghizer) のイシュコマン溪谷 (Ishkoman) はアフガニスタンのワハン谷と地理的につながっているが、パキスタンのフンザ地方 (Hunza) のゴジャール溪谷 (Gojal)、シミシャール溪谷 (Shimshal)、チプルソン溪谷 (Chipurson) とは繋がっていない。

表 58 は、アフガニスタンのワヒー語とパキスタンのワヒー語形容詞語彙の調査結果を並べ、比較・対照しやすいようにまとめたものである。

表 58 アフガニスタンとパキスタンのワヒー語形容詞に関する方言別の調査結果

	ワヒー語 形容詞	アフガン 下部方言	アフガン 中部方言	アフガン 上部方言	アフガン サルハード 方言	ブロギル 方言	イシコ ーマン 方言	チプルソン 方言	ゴジャール 方言	シミシャ ール方言	意味
1	abađang [abađaŋ]	○	○	○	○	××	××	××	××	××	馬鹿な
2	ablaq [ablaq]	××	××	○	○	○	○	○	○	○	まだらの
3	abol [abol]	○	○	○	○	○	avol [avol]	avol [avol]	avol [avol]	avol [avol]	可愛いそ うな

¹⁷⁸ 今後、ワヒー語の中国ホタン方言の子音体系に関する詳細なフィールドワーク調査が必要である。

	ワヒー語 形容詞	アフガン 下部方言	アフガン 中部方言	アフガン 上部方言	アフガン サルハー ド方言	プロギル 方言	イシコ ーマン 方言	チプルソ ン 方言	ゴジャール 方言	シムシャ ル方言	意味
4	abrad [abrad]	○	○	○	○	○	○	abrat [abrat]	abrat [abrat]	abrat [abrat]	ずるい
5	ajoib [ajoib]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	面白い
6	alak [alak]	olək [olək]	olək [olək]	olək [olək]	olək [olək]	olək [olək]	olək [olək]	olək [olək]	olək [olək]	olək [olək]	弱い
7	ardagan [ardagan]	××	××	××	××	××	××	××	××	××	馬鹿な
8	alo I [alo]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	とても良 い
9	alo II [alo]	××	××	××	○	○	○	××	××	××	まだらの
10	alol [alol]	○	○	○	○	○	○	halal [halal]	halal [halal]	halal [halal]	正直な、 ハラルの
11	amrikoi [amrikoji]	○	○	○	○	○	○	amrika [amrika]	amrika [amrika]	amrika [amrika]	アメリカ の
12	andəw [andiw]	× xasis [xasis]	○	○	○	○	indəw [indiw]	hindəw [hindiw]	hindəw [hindiw]	hindəw [hindiw]	けちな (差 別的な語 彙)
13	aq [aq]	○	○	○	○	○	○	haq [haq]	haq [haq]	haq [haq]	正しい
14	arom [arom]	○	○	○	○	○	○	haram [haram]	haram [haram]	haram [haram]	悪い、 正しくな い
15	arsoləng [arsoliŋ]	△ arsola [arsola]	○	○	○	○	○	harsoləng [harsoliŋ]	harsoləng [harsoliŋ]	harsoləng [harsoliŋ]	毎年の
16	arxila [arxila]	○	○	○	○	××	××	××	××	××	色々な
17	arzanda [arzanda]	○	○	○	○	××	××	××	××	××	価値のあ る
18	arzon [arzon]	○	○	○	○	○	○	harzan [harzan]	harzan [harzan]	harzan [harzan]	安い
19	asoiš [asoif]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	静かな
20	awora [awora]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	悩ました 妨げた
21	ayos [ajos]	○	○	○	○	○	○	××	××	××	涼しい
22	aziz [abrad]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	親愛な
23	badbaxt [badbaxt]	○	○	○	○	○	○	baḍbaxt [baḍbaxt]	baḍbaxt [baḍbaxt]	baḍbaxt [baḍbaxt]	不幸な (差 別的な語 彙)
24	badkor [badkor]	○	○	○	○	○	○	baḍkor [baḍkor]	baḍkor [baḍkor]	baḍkor [baḍkor]	非道な (差 別的な語 彙)
25	badnošəkr [badnoʃikr]	○	○	○	○	○	○	△ nošəkr [noʃikr]	△ nošəkr [noʃikr]	△ nošəkr [noʃikr]	無感謝の (差別的 な語彙)
26	baf [baf]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	良い
27	baj [badʒ]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	太い 大きい
28	bajbrət [badʒbrit]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	大きな口 髭の
29	bičora [biʃora]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	貧しい

	ワヒー語 形容詞	アフガン 下部方言	アフガン 中部方言	アフガン 上部方言	アフガン サルハー ド方言	プロギル 方言	イシコ ーマン 方言	チプルソ ン 方言	ゴジャール 方言	シムシャ ル方言	意味
30	bikənd [bikənd]	○	○	○	○	○	○	× bijmat [bijmat]	× bijmat [bijmat]	× bijmat [bijmat]	独身の
31	bimani [bimani]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	意味がない
32	bimor [bimor]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	病気の
33	bimza [bimza]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	美味しくない
34	biqwat [biqwat]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	強くない
35	birwoj [birwodʒ]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	不首尾の、 うまくい なかい
36	bisawod [bisawod]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	無学の(差 別的な語 彙)
37	bisoəb [bisoəb]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	放浪の、浮 浪の(差別 的な語彙)
38	bistora [bistora]	○	○	○	○	○	○	××	××	○	星のない
39	biwa [biwa]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	後家の、未 亡人の(差 別的な語 彙)
40	biwars [biwars]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	不便な
41	bixnər [bixnir]	××	○	○	○	○	○	○	××	××	ぶしつけ な
42	bloq [bloq]	○	○	○	○	○	△ ploqkak [ploqkak]	× toqkak [toqkak]	× toqkak [toqkak]	× toqkak [toqkak]	出目の(差 別的な語 彙)
43	brobar [brobar]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	等しい
44	boyi [boyi]	○	○	○	○	○	○	××	××	××	父母兄弟 の
45	boy [boj]	○	○	○	○	○	○	× teydo r [teydo r]	× teydo r [teydo r]	× teydo r [teydo r]	お金持ち の
46	bomani [bomani]	○	○	bmani [bmani]	bmani [bmani]	bmani [bmani]	bmani [bmani]	× manido r [manido r]	× manido r [manido r]	× manido r [manido r]	面白い、 意味があ る
47	buqəbor [buqəbor]	××	××	××	××	××	××	××	××	××	悲しい
48	buryo [burjo]	××	××	××	○	○	××	××	××	××	黄暗斑点 の
49	buydoq [buydoq]	××	××	××	××	××	××	××	××	××	独身の
50	b(ə)dams [b(ə)dams]	△ vul[vul]	△ vul[vul]	○	○	○	○	× bisvul [bisvul]	× bisvul [bisvul]	× bisvul [bisvul]	腐った
51	b(ə)ət [b(ə)yət]	○	○	○	○	○	○	bət [byet]	bət [byet]	bət [byet]	嫉妬深い (差別的 な用語)
52	b(ə)land [b(ə)land]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	高い

	ワヒー語 形容詞	アフガン 下部方言	アフガン 中部方言	アフガン 上部方言	アフガン サルハー ド方言	プロギル 方言	イシコ ーマン 方言	チブルソン 方言	ゴジャール 方言	シムシャ ール方言	意味
53	bəpo [bəpo]	××	××	××	××	× skpəd [skpid]	× skpəd [skpid]	× pundor [pundor]	× pundor [pundor]	× pundor [pundor]	現金の
54	bəqam [bəqam]	××	××	××	○	○	××	××	××	××	真赤な
55	b(ə)rik [b(ə)rik]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	狭い、細い
56	b(ə)rətčəp ar [b(ə)ritʃəp ar]	○	○	○	○	○	○	× sumlat [sumlat]	× sumlat [sumlat]	× sumlat [sumlat]	大きな口 髭の
57	bərwoj [bərwodʒ]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	見事な
58	bət [bits]	○	○	○	○	○	○	××	××	××	小さい
59	bər [bir]	××	××	○	○	○	○	××	××	××	退屈な
60	bzərg [bzirg]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	偉い
61	cil [tsil]	××	○	○	○	○	○	××	××	××	崩れやす い、もろい
62	cuk [tsuk]	○	○	○	○	○	○	cak [tsak]	cak [tsak]	cak [tsak]	生まれた ばかりの
63	cuq [tsuq]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	立ってい る
64	čal [ʃal]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	濡れてい る
65	čand I [ʃand]	× pok [pok]	○	○	○	○	○	× šland [ʃlandr]	× šland [ʃlandr]	× šland [ʃlandr]	選り抜き の
66	čand II [ʃand]	× šlax [ʃlax]	○	○	○	○	○	○	○	○	裸の
67	čangčlaxt [ʃangʃlaxt]	○	○	○	○	○	○	× kerdperd [kerdperd]	× kerdperd [kerdperd]	× kerdperd [kerdperd]	ぐしゃぐ しゃにな った
68	čap I [ʃap]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	左の
69	čap II [ʃap]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	逆の
70	čars [ʃars]	××	××	××	○	××	××	× crap [tsrap/]	čart /ʃart/	čart /ʃart/	素早い
71	čati [ʃati]	△ laqwa [laqwa]	○	○	○	○	× xunytik [xunjitk]	××	××	××	くだらな い(差別的 な語彙)
72	čarv [ʃar]	○	○	○	○	○	○	△ yip [jip]	△ yip [jip]	△ yip [jip]	脂っこい
73	čut [ʃut]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	破れてい る
74	čloq [ʃloq]	○	○	○	○	××	××	××	××	××	びっこの (差別的 な語彙)
75	čol [ʃol]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	額が白く 体が黒い
76	čolt [ʃolt]	○	○	○	○	○	○	××	××	××	ぼろぼろ の

	ワヒー語 形容詞	アフガン 下部方言	アフガン 中部方言	アフガン 上部方言	アフガン サルハー ド方言	プロギル 方言	イシコ ーマン 方言	チプルソ ン 方言	ゴジャール 方言	シムシャ ル方言	意味
77	čoltmani [ʃoltmani]	××	××	××	××	××	××	××	××	××	肉太の
78	črəq [ʃriq]	××	××	××	××	××	××	××	××	××	砕けやすい
79	čəqər [ʃəqər]	○	○	○	○	○	○	čqir [ʃqir]	čqir [ʃqir]	čqir [ʃqir]	目の明るい
80	čəst [ʃist]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	強い
81	darbdar [darbdar]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	人の家を渡り歩く、人の家になっかいてばかりいる(差別的な語彙)
82	dəq [dəq]	zəq [zəq]	zəq [zəq]	○	○	○	○	××	××	××	寂しい
83	dərg [dərg]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	妊娠した
84	dəst [dəst]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	内部の内側の
85	dac [dats]	△ pastqad [pastqad]	△ pastqad [pastqad]	○	○	○	○	× puṭqad [puṭqad]	× puṭqad [puṭqad]	× puṭqad [puṭqad]	背が低い
86	dang [daŋ]	△ mast [mast]	△ mast [mast]	○	○	○	○	××	××	××	酔った
87	dəqək [dəqək]	××	××	××	××	××	××	××	××	××	怠け者の(差別的な語彙)
88	dəc [dɔts]	△ sir[sir]	○	○	○	○	××	××	××	××	満腹の
89	dəx [dɔx]	△ xrob [xrob]	○	○	○	○	○	××	××	××	痩せている
90	duli [duli]	××	××	××	××	××	××	××	××	×	背が低く太った角の短い、獣の(差別的な語彙)
91	dunzɔg [dunɔzɔg]	○	○	○	○	○	○	××	××	××	どもっている(差別的な語彙)
92	dəm [dɪm]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	堆積した、多数の
93	d̄ir [d̄ir]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	遠い
94	dərd [dərd]	○	○	○	○	○	○	d̄erd [d̄erd]	d̄erd [d̄erd]	d̄erd [d̄erd]	ぶちの
95	dəš [dəš]	○	○	○	○	○	○	d̄eš [d̄eš]	d̄eš [d̄eš]	d̄eš [d̄eš]	遅い
96	foš [foš]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	無口な(差別的な語彙)
97	fəndoq [fəndoq]	○	○	○	○	○	○	××	××	××	しし鼻の(差別的な語彙)

	ワヒー語 形容詞	アフガン 下部方言	アフガン 中部方言	アフガン 上部方言	アフガン サルハー ド方言	プロギル 方言	イシコ ーマン 方言	チプルソ ン 方言	ゴジャール 方言	シムシャ ル方言	意味
98	fʌšk [fɨʃk]	○	○	○	○	○	○	×	×	×	しし鼻の (差別的 な語彙)
99	garm [garm]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	温かい、暖 かい
100	gləc [glɛts]	○	○	○	○	○	○	glec [glɛts]	glec [glɛts]	glec [glɛts]	深い
101	grəŋj [grɛndz]	○	○	○	○	○	○	grenj [grɛndz]	grenj [grɛndz]	grenj [grɛndz]	皺くちや の
102	gadwad [gadwad]	○	○	○	○	××	××	××	××	××	入り混ざ った
103	gul [gul]	○	○	○	○	△ ɖuʃ [ɣuʃ]	△ ɖuʃ [ɣuʃ]	×	×	×	おしの
104	gərinda [gərinda]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	嘸みぐせ のある
105	gənoɡəŋ [ɡinogin]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	色々な
106	ɣami [ɣami]	○	○	○	○	○	○	××	××	××	疲れている
107	ɣaʒd [ɣaʒd]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	汚い
108	ɣdora [ɣdora]	△ lup[lup]	△ lup[lup]	○	○	××	××	××	××	××	大きい
109	ɣond [ɣond]	○	○	○	○	○	○	ɣənd [ɣind]	ɣənd [ɣind]	ɣənd [ɣind]	もごもご と鼻声で 話す(差別 的な語彙)
110	ɣmirs [ɣmirs]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	退屈な
111	ɣəlɕjin [ɣəlɕɕjin]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	悲しい
112	ɣəliz [ɣəliz]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	不衛生な
113	ɣərra 1 [ɣəra]	○	○	○	○	××	××	××	××	××	化膿した
114	ɣərra 2 [ɣəra]	○	○	○	○	×	×	×	×	×	熟してい ない
115	ɣrung [ɣəruŋ]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	重い
116	ɣət [ɣət]	○	○	○	○	○	○	ɣət [ɣət]	ɣət [ɣət]	ɣət [ɣət]	汚れてい る
117	ɣəʒma [ɣəʒma]	○	○	○	○	○	○	××	××	××	半分乾い た
118	ɣərdʌmbic [ɣirdʌmbits]	××	××	○	○	○	○	○	○	○	賑やかな
119	ɣərpzəv [kərpziv]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	心の冷た い、人間 味がまっ たくない (差別 的な語 彙)
120	ilmi [ilmi]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	科学的な
121	jaʃs [dʒaʃs]	○	○	○	○	××	××	××	××	××	連合の

	ワヒー語 形容詞	アフガン 下部方言	アフガン 中部方言	アフガン 上部方言	アフガン サルハー ド方言	プロギル 方言	イシコ ーマン 方言	チプルソン 方言	ゴジャール 方言	シムシャ ル方言	意味
122	janjar [dʒandʒar]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	痺れている
123	jald [dʒald]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	速い、早い
124	jif [dʒif]	××	××	○	○	××	××	××	××	××	皺になった
125	joil [dʒoil]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	無学な、無 知な
126	jwon [dʒwon]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	若い
127	jəlʒəlɔn [dʒələdʒəlɔn]	○	○	○	○	○	○	× mac [mats]	× mac [mats]	× mac [mats]	灼熱した
128	jərðəŋg [dʒərðəŋg]	××	××	××	○	○	○	××	××	××	寒さや風 で皮膚が 赤くなっ ている
129	jəta [dʒətə]	○	○	○	○	○	○	jaʒa [dʒaʒa]	jaʒa [dʒaʒa]	jaʒa [dʒaʒa]	訛りのあ る
130	jər [dʒir]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	当たり前 の
131	jəŋjaw [dʒəndʒaw]	××	××	×	○	××	××	××	××	××	ぎざぎざ の
132	jəq [dʒəq]	××	××	○	○	○	○	××	××	××	半開きの
133	kal [kal]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	禿頭の
134	kam [kam]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	少しの
135	kar [kar]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	龔の（差別 的な語彙）
136	kɪt [krit]	△ xasis [xasis]	△ xasis [xasis]	○	○	○	○	××	××	××	けちな
137	kur [kur]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	目が見え ない（差別 的な語彙）
138	kwok [kwok]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	半開きの
139	kələk [kəlik]	××	××	××	○	○	○	××	××	××	丈夫な、固 い
140	kəmeyt [kəməit]	××	××	××	○	○	××	××	××	××	栗毛の
141	kərang [kərang]	××	××	××	○	○	××	××	××	××	栗毛の
142	kərd [kərd]	○	○	○	○	○	○	kerd [kerd]	kerd [kerd]	kerd [kerd]	曲がった、 ゆがんだ
143	kərdçəzm [kərdʒəzm]	○	○	○	○	○	△ čqər [tʃqər]	△ šintər [šintər]	kerdčezm [kerdʒəzm]	kerdčezm [kerdʒəzm]	より目の （差別 的な語彙）
144	kət [kət]	○	○	○	○	○	○	kət [kit]	kət [kit]	kət [kit]	短い
145	kəri [kiri]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	けちな
146	kliwa [kliwa]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	うんざり する気持 ちにさせ る（差別 的な語彙）

	ワヒー語 形容詞	アフガン 下部方言	アフガン 中部方言	アフガン 上部方言	アフガン サルハー ド方言	プロギル 方言	イシコ ーマン 方言	チプルソ ン 方言	ゴジャール 方言	シムシャ ル方言	意味
147	kyak [kjak]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	頭が疲れている
148	ladbad [ladbad]	○	○	○	○	××	××	××	××	× wašk [wašk]	弱い、疲れている
149	lalm [lalm]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	放浪の
150	lalmi [lalmi]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	野生の
151	lang [lang]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	びっこの (差別的な語彙)
152	lapʔaš [lapkaʃ]	○	○	○	○	○	○	lapʔaš [lapkaʃ]	lapʔaš [lapkaʃ]	lapʔaš [lapkaʃ]	口の大きい(差別的な語彙)
153	lapʔiš [lapriʃ]	○	○	○	○	○	○	lapʔiš [lapriʃ]	lapʔiš [lapriʃ]	lapʔiš [lapriʃ]	耳の大きな(差別的な語彙)
154	laqdaq [laqdaq]	△ ladbad [ladbad]	○	○	○	○	○	○	○	○	弱い、疲れている
155	liw [liw]	○	○	○	○	○	○	lew [lew]	lew [lew]	lew [lew]	気狂いの (差別的な語彙)
156	lok [lok]	××	××	○	○	××	××	××	××	××	選り抜きの
157	lup [lup]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	大きい、年配の
158	ləys [ləjs]	××	××	××	○	××	××	××	××	××	脂肪の多い、太った
159	mang [maŋ]	××	××	××	○	○	××	××	××	××	太い、油っぽい
160	mašar [maʃar]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	有名な
161	maʔ [maʔ]	××	××	○	○	××	××	××	○	××	賢い
162	mirbon [mirbon]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	優しい
163	muq [muq]	××	××	××	××	××	××	○	○	○	せむしの (差別的な語彙)
164	muš [muʃ]	××	○	○	○	muš [muʃ]	muš [muʃ]	muš [muʃ]	muš [muʃ]	muš [muʃ]	こねた
165	məðarəŋg [məðiriŋ]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	昼の
166	mənsik [mənsik]	××	××	××	××	××	××	××	××	××	どけちな (差別的な語彙)
167	məryuč [məryuʃ]	××	○	○	○	○	○	mərgəč [mərgəʃ]	mərgəč [mərgəʃ]	mərgəč [mərgəʃ]	5本足や6本足で生まれた
168	mərz [mərz]	○	○	○	○	○	○	merz [merz]	merz [merz]	merz [merz]	お腹がすいている
169	məʔəŋg [məʔəŋ]	××	××	××	××	××	××	××	××	××	愚かな
170	məriz [məriz]	○	○	○	○	××	××	××	××	××	病気の
171	mək [mik]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	両耳がない

	ワヒー語 形容詞	アフガン 下部方言	アフガン 中部方言	アフガン 上部方言	アフガン サルハー ド方言	プロギル 方言	イシコ ーマン 方言	チプルソン 方言	ゴジャール 方言	シムシャ ル方言	意味
172	mæškil [miʃkil]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	難しい
173	nik [nik]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	見事な
174	nikbaxt [nikbaxt]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	運がいい
175	nikkor [nikkor]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	気高い
176	nikrwor [nikrwor]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	見事な
177	nili [nili]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	青い
178	nivəŋg [nivəŋ]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	現代の、今 の
179	nojoyətk [nojoyətk]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	無学の(差 別的な語彙)
180	nodon [nodon]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	愚かな(差 別的な語彙)
181	nomələm [noməlim]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	未知の
182	noranji [noranji]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	オレンジ 色の
183	nozək [nozək]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	優しい、軟 らかい
184	nyər [njər]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	混ざった
185	nərim [nərim]	××	××	○	○	××	××	××	××	××	こま切れ の
186	obruydor [obrujdor]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	有名な
187	oqil [oqil]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	賢い
188	orom [orom]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	おとなし い
189	oson [oson]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	簡単な
190	osta I [osta]	○	○	○	○	○	○	ohista [ohista]	ohista [ohista]	ohista [ohista]	静かな
191	osta II [osta]	○	○	○	○	○	○	ohista [ohista]	ohista [ohista]	ohista [ohista]	遅い、ゆっ くりした
192	oškör [oʃkor]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	はっきり した
193	ot [ot]	△ oškör [oʃkor]	○	○	○	○	○	××	××	××	はっきり した、開い ている
194	palas [palas]	○	○	○	○	○	○	△ laš [laʃ]	△ laš [laʃ]	△ laš [laʃ]	ピカピカ の、輝いた
195	palm [palm]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	つつる した
196	paqək [paqək]	××	××	××	××	○	○	× kaʃ [kiʃ]	× kaʃ [kiʃ]	× kaʃ [kiʃ]	背が低い
197	park [park]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	額が白斑 で黒い
198	past [past]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	低い

	ワヒー語 形容詞	アフガン 下部方言	アフガン 中部方言	アフガン 上部方言	アフガン サルハー ド方言	プロギル 方言	イシコ ーマン 方言	チプルソン 方言	ゴジャール 方言	シムシャ ル方言	意味
199	pastqad [pastqad]	○	○	○	○	○	○	××	××	××	背が低い
200	pisək [pisək]	○	○	○	○	○	○	××	××	××	小さい
201	piš [piʃ]	××	××	× šur[šur]	○	○	○	× šur[šur]	× šur[šur]	× šur[šur]	塩味が強 過ぎる
202	pitk [pitk]	○	○	○	○	○	○	pokiza [pokiza]	pokiza [pokiza]	pokiza [pokiza]	腐った
203	plax [plax]	× kal[kal]	○	○	○	○	××	××	××	××	眉毛がない
204	pogza [pogza]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	きれいな
205	pok [pok]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	きれいな
206	prison [priʃon]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	心配そう な
207	puq [puq]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	せむしの (差別的 な語彙)
208	puʃ [puʃ]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	丸い
209	pəçpəç [pəʃpəʃ]	○	○	○	○	○	○	peç-peç [peʃ-peʃ]	peç-peç [peʃ-peʃ]	peç-peç [peʃ-peʃ]	熱い
210	pərgəšətk [pərgəʃətk]	× qəntar [qəntar]	× qəntar [qəntar]	× qəntar [qəntar]	× qəntar [qəntar]	○	○	○	○	○	もつれた
211	pərx [pərx]	△ snor [snor]	○	○	○	○	○	××	××	××	薄い、少し の
212	psverz [psvərz]	○	○	○	○	○	○	verz [verz]	verz [verz]	verz [verz]	長い
213	peç [peç]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	空の
214	pər [pər]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	数多くの
215	pərzəng [pərzəng]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	晩の
216	pəšpatk [pəʃpatk]	○	○	bəšpatk [bəʃpatk]	bəšpatk [bəʃpatk]	○	○	špatk [ʃpatk]	špatk [ʃpatk]	špatk [ʃpatk]	はだしの
217	pək [pək]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	中が腐っ て空にな った
218	qəqəyək [qəqəjək]	××	××	××	××	××	××	××	××	××	小さすぎ る
219	qəʃin [qəʃin]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	鼻垂れの (差別的 な語彙)
220	qəyqəy [qəjəjəj]	××	××	××	××	××	××	××	××	××	酸っぱい
221	qila [qila]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	難しい、大 変な
222	qing [qing]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	難しい
223	qobil [qobil]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	勇ましい
224	qonəni [qonini]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	規則の
225	qəçqə [qəʃqə]	××	××	××	××	××	××	××	××	××	白斑の

	ワヒー語 形容詞	アフガン 下部方言	アフガン 中部方言	アフガン 上部方言	アフガン サルハー ド方言	プロギル 方言	イシコ ーマン 方言	チプルソン 方言	ゴジャール 方言	シムシャ ール方言	意味
226	q(ə)ðit [qðit]	××	××	××	○	○	○	○	○	○	焦げた
227	qəlmət [qəlmət]	× jalab jalab	× jalab jalab	× jalab jalab	○	○	○	× jalab jalab	× jalab jalab	× jalab jalab	ずうずう しい
228	q(ə)rib [q(ə)rib]	○	○	○	○	qrib [qrib]	qrib [qrib]	qrib [qrib]	qrib [qrib]	qrib [qrib]	近い
229	qəzil [qəzil]	××	××	××	○	○	○	××	××	××	灰色の
230	qəntar [qəntar]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	もつれた
231	qərc [qirʃ]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	硬い
232	rakš [rakš]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	茶色の
233	ranjg [randʒg]	××	××	××	××	○	○	○	○	○	軽い
234	ringrax [riŋrax]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	ぼんこつ の
235	rəš [rəʃ]	○	○	○	○	○	○	△ rim [rim]	△ rim [rim]	○	汚れた、汚 い
236	rim [rim]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	汚れた、汚 い
237	rukš [rukš]	××	××	○	○	○	○	× mindlic mindlic	× mindlic mindlic	× mindlic mindlic	焦げた、茶 色の
238	rušəw [ruʃiw]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	ずうずう しい(女性 に対する 差別的な 語彙)
239	ruxn [ruxn]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	白い
240	rost I [rost]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	正しい
241	rost II [rost]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	右の
242	roz [roz]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同様の
243	rər [rir]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	水が汚れ ている、泥 水の
244	rəšan [rəʃan]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	明るい
245	samosam [samosam]	○	○	○	○	××	××	××	××	××	急いでい る
246	saməla [samila]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	急いでい る
247	sarəng [saring]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	朝の
248	sbək [sbik]	○	○	○	○	○	○	△ ranjg randʒg	△ ranjg randʒg	△ ranjg randʒg	軽い
249	sinʒg [sindʒg]	○	○	○	○	××	××	××	××	××	汚れてざ らざらし た
250	sirnmək [sirmək]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	塩辛い

	ワヒー語 形容詞	アフガン 下部方言	アフガン 中部方言	アフガン 上部方言	アフガン サルハー ド方言	プロギル 方言	イシコ ーマン 方言	チプルソ ン 方言	ゴジャール 方言	シムシャ ル方言	意味
251	sirosil [sirosil]	○	○	○	○	△ riz riz	△ riz riz	××	××	××	収穫の、収 穫量の多い
252	siryupk [sirjupk]	△ sirob sirob	△ sirob sirob	△ sirob sirob	○	○	○	○	○	○	水が多い
253	skurf [skurf]	○	○	○	○	○	○	△ šay [ʃay]	△ šay [ʃay]	△ šay [ʃay]	ざらざら した
254	snor [snor]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	薄い
255	sody [sady]	××	××	××	○	××	××	××	○	××	平らな
256	sasta [sasta]	××	××	××	××	○	○	○	○	○	安い
257	soy [soj]	○	○	○	○	○	○	××	××	××	独身の
258	strin [strin]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	不妊の
259	strosk [strosk]	××	××	○	○	○	××	××	××	××	よろめき ながらの
260	suv [suv]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	去勢され ていない
261	səda [sida]	○	○	○	○	○	○	○	××	△ zda zda	足が疲れ ている
262	səng [sin]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	寒くてぶ るぶるす る
263	sər [sir]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	寒い
264	səst [sist]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	弱い
265	səkr [səkr]	○	○	○	○	○	○	○	sekr [sekr]	○	赤い
266	sənaf [sənaf]	××	××	○	○	○	××	××	××	××	弱った、瘦 せている
267	sənd [sənd]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	私生児の
268	sərxən [sərxin]	××	××	××	××	○	○	××	××	××	淡黄色毛 の
269	sətk [sətk]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	満腹の
270	s(ə)torsar [sətorsar]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	額が白い
271	šay [ʃay]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	あらびき の
272	šayruy [ʃayruj]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	あばたの ある(差別 的な語彙)
273	šak [ʃak]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	悪い
274	šal [ʃal]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	手が不自 由な(差別 的な語彙)
275	šgard [ʃgard]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	曲がって いる
276	šilaqasin [ʃilaqasin]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	口が軽く 全く信用

	ワヒー語 形容詞	アフガン 下部方言	アフガン 中部方言	アフガン 上部方言	アフガン サルハー ド方言	プロギル 方言	イシコ ーマン 方言	チプルソン 方言	ゴジャール 方言	シムシャ ル方言	意味
											ならない (差別的な語彙)
277	škop [ʃkop]	○	○	○	○	○	○	××	wiškop [wiʃkop]	○	去勢された
278	šlat [ʃlat]	○	○	○	○	○	○	šlut [ʃlut]	○	šlut [ʃlut]	生ぬるい
279	šlavz [ʃlavz]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	滑らかな
280	šlax [ʃlax]	○	○	○	○	○	○	△ čand [ʃand]	△ čand [ʃand]	△ laq [laq]	裸の
281	šlaxsar [ʃlaxsar]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	禿げた
282	šlot [ʃlot]	△ mloyim [mlojim]	○	○	○	○	○	○	○	○	軟らかい
283	šmar [ʃmar]	××	××	○	○	○	××	××	××	××	かび臭い
284	šmaṭ [ʃmit]	××	××	○	○	○	○	××	××	××	足が麻痺した
285	šov [ʃov]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	大人しい、 静かな
286	špəng [ʃpiŋ]	△ graš [graš]	○	○	○	○	○	○	○	○	ひどく痒い
287	širin [ʃirin]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	平らな
288	šqab [ʃqab]	○	○	○	○	○	○	××	××	××	面白い、楽しい
289	štab [ʃtab]	šqab [ʃqab]	šqab [ʃqab]	šqab [ʃqab]	šqab [ʃqab]	××	××	××	××	××	面白い、楽しい
290	štaq [ʃtaq]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	平らな、平坦な
291	šundr [ʃundr]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	暖かい
292	šux [ʃux]	○	○	△ šəm[ʃim]	△ šəm[ʃim]	××	××	××	××	××	面白い
293	šədtəp [ʃdip]	× čal[ʃal]	× čal[ʃal]	○	○	○	○	○	○	○	じめじめした
294	šək [ʃək]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	インポテンツの
295	šəmban [ʃəmban]	× saro [saro]	× saro [saro]	× saro [saro]	× saro [saro]	× saro [saro]	× saro [saro]	× saro [saro]	× saro [saro]	× saro [saro]	平らな
296	šəng [ʃəng]	○	○	○	○	○	○	○	šəng [ʃəng]	○	ぼろぼろの
297	šəntər [ʃəntər]	× kərdčəzm [kərdʃəzm]	× kərdčəzm [kərdʃəzm]	× kərdčəzm [kərdʃəzm]	× kərdčəzm [kərdʃəzm]	○	○	○	○	○	斜視の(差別的な語彙)
298	šəxsakətzg [ʃəxsakizg]	△ gzaranda [gzaranda]	○	○	○	○	○	○	○	○	通行の
299	šəxč [ʃəxʃ]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	薄い

	ワヒー語 形容詞	アフガン 下部方言	アフガン 中部方言	アフガン 上部方言	アフガン サルハー ド方言	プロギル 方言	イシコ ーマン 方言	チプルソ ン 方言	ゴジャール 方言	シムシャ ル方言	意味
300	šəm ¹⁷⁹ [ʃim]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	怠け者の、 面白い
301	šarj [ʃardʒ]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	かさかさ した
302	šinax [ʃinax]	××	××	××	××	○	○	××	××	××	毛が白い
303	šungin [ʃungin]	○	○	○	○	šung [ʃung]	šung [ʃung]	šung [ʃung]	šung [ʃung]	šung [ʃung]	木造の
304	šur [ʃur]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	塩辛い
305	šux [ʃux]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	硬い、強 い、閉まっ ている
306	šəftal [ʃəftal]	××	○	○	○	××	××	××	××	××	老いぼれ の(差別的 な語彙)
307	šəðd [ʃəðd]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	新しい
308	šəyak [ʃəyak]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	毛が白い
309	šəw [ʃiw]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	黒い
310	talx [talx]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	まずい、辛 い
311	tang [tang]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	狭い
312	tiz I [tiz]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	速い 早い
313	tiz II [tiz]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	辛い、鋭い
314	tkabər [tkabir]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	退屈な
315	tračk [traʃk]	○	○	○	○	○	△ bəza biza	○	trakč [trakʃ]	○	酸っぱい
316	tring [triŋ]	○	○	○	○	○	○	trin [trin]	trin [trin]	trin [trin]	エネルギ ッシュな、 力のみな ぎった、元 気な
317	təðd [təðd]	× tiz[tiz]	× tiz[tiz]	○	○	○	○	○	○	○	鋭い
318	trəšp [trəʃp]	trəš [triʃ]	trəš [trəʃ]	○	○	○	○	treš [treʃ]	treš [treʃ]	treš [treʃ]	酸っぱい
319	tuʃij [tuʃidʒ]	○	○	○	○	○	○	tuʃeʃ [tuʃedʒ]	tuʃeʃ [tuʃedʒ]	tuʃeʃ [tuʃedʒ]	山羊の
320	torik [torik]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	暗い
321	toza [toza]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	きれいな、 清潔な
322	t(ə)raxk [traxk]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	頑丈な、し っかりし た
323	tərg [tərg]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	濃い

¹⁷⁹ 下部方言および中部方言では「怠け者の」という意味で、上部方言では「面白い」という意味で使用されている。

	ワヒー語 形容詞	アフガン 下部方言	アフガン 中部方言	アフガン 上部方言	アフガン サルハー ド方言	プロギル 方言	イシコ ーマン 方言	チプルソン 方言	ゴジャール 方言	シムシャ ール方言	意味
324	təʃ [təʃ]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	つまらない
325	tər(i) [tir(i)]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	ちりじりの
326	tərk [tirk]	××	××	××	××	××	××	××	××	××	美味しい、 軟らかい
327	tax [tax]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	のどが渴 いている
328	taz [taz]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	はげ頭の
329	ting [tin]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	突っ立っ ている
330	tit [ti]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	吃りのあ る(差別的 な語彙)
331	toy [toj]	△ yrib [yrib]	○	○	○	○	○	△ yrib [yrib]	△ yrib [yrib]	△ yrib [yrib]	ど貧乏な (差別的 な語彙)
332	tung [tun]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	固い
333	təyɔr [təjɔr]	××	××	××	××	○	○	○	○	○	金持ちの
334	θafk [θafk]	safk [safk]	safk [safk]	○	○	safk [safk]	safk [safk]	△ safkun [safkun]	△ safkun [safkun]	△ safkun [safkun]	小さい
335	θin [θin]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	温かい、ぬ るい
336	θətk [θətk]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	焼けた、燃 えた
337	voʒmənd [voʒmənd]	××	○	○	○	○	○	šoʒmənd [foʒmənd]	××	šoʒmənd [voʒmənd]	神聖な
338	vrənj [vrəndʒ]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	妊娠して いる
339	vulvulak [vulvulak]	××	○	○	○	○	○	××	××	××	いい香りの
340	vərz [vərz]	○	○	○	○	○	○	verz [verz]	verz [verz]	verz [verz]	長い
341	wamjin [wandʒin]	○	○	○	○	××	××	××	××	××	怖い
342	wanjin [wandʒin]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	大食の(差 別的な語 彙)
343	wazmin [wazmin]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	重い
344	wir [wir]	△ toqa [toqa]	△ toqa [toqa]	○	○	○	○	○	○	○	孤独な
345	wowilo [wowilo]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	迷ってい る
346	wuč [wuf]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	上の
347	wudgəng [wudin]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	今日の、今 の
348	wəram [wəram]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	腫れた
349	wəsk [wəsk]	○	○	○	○	○	○	wesk [wesk]	wesk [wesk]	wesk [wesk]	乾してい る、干して いる

	ワヒー語 形容詞	アフガン 下部方言	アフガン 中部方言	アフガン 上部方言	アフガン サルハー ド方言	プロギル 方言	イシコ ーマン 方言	チプルソン 方言	ゴジャール 方言	シムシャ ル方言	意味
350	wəʃəkjin [wəʃikdʒin]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	臆病な
351	xayč [xajɟ]	○	○	○	○	○	○	xašč [xaʃɟ]	xašč [xaʃɟ]	xašč [xaʃɟ]	濡れている
352	xyar [xjar]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	老いた
353	xnif [xnif]	○	○	○	○	○	○	××	××	××	体の調子が悪い
354	xoli [xoli]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	空っぽの
355	xom [xom]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	生の
356	xor [xor]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	嫌われた
357	xormrij [xormridʒ]	× xor xor	× xor xor	○	○	××	××	××	××	××	嫌われた
358	xošk [xošk]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	やわらかい
359	xot [xot]	×	○	○	○	○	○	○	○	○	痩せている
360	xuzg [xuzg]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	甘い、おいしい
361	x(ə)laj [xladʒ]	× lup[lup]	△ lup[lup]	○	○	○	××	××	××	××	大きい
362	xəš I [xiʃ]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	秘密の
363	xəš II [xiʃ]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	楽しい
364	xəšbaxt [xiʃbaxt]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	幸せな
365	xəšruy [xiʃruj]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	きれいな
366	xið [xið]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	上の
367	xiðmars [xiðmars]	○	○	○	○	××	××	××	××	××	山の
368	xiðsədayi [xiðsədai]	○	○	××	××	××	××	××	××	××	上部ワハンの
369	ying [jin]	○	yəng [jin]	yəng [jin]	yəng [jin]	yəng [jin]	yəng [jin]	○	○	○	生の
370	yiš [jiʃ]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	熟していない、緑色の
371	yišnini [jiʃnin]	○	○	○	○	yišn [jiʃn]	yišn [jiʃn]	yišn [jiʃn]	yišn [jiʃn]	yišn [jiʃn]	鋼鉄の
372	yoš [joʃ]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	若い
373	yumji [jumdʒi]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	双子の
374	yuxti [juxtii]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	慣れた、訓練した
375	yərx [jərx]	× ruxn ruxn	○	○	○	○	○	yerk [jerk]	yerk [jerk]	yerk [jerk]	白い
376	yəxk [jəxk]	○	○	○	○	○	○	yexk [jeyk]	yexk [jeyk]	yexk [jeyk]	慣れた
377	zak [zak]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	湿気のある

	ワヒー語 形容詞	アフガン 下部方言	アフガン 中部方言	アフガン 上部方言	アフガン サルハー ド方言	プロギル 方言	イシコ ーマン 方言	チプルソン 方言	ゴジャール 方言	シムシャ ル方言	意味
378	zaxmi [zaxmi]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	負傷した
379	zayif [zajif]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	弱い
380	zart [zart]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	黄色の
381	zbərdəst [zbərdəst]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	とても良 い
382	zika [zika]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	きれいな
383	zomin [zomin]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	保証され た
384	zor [zor]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	悲しい
385	zrič [zrič]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	空腹で死 にそうな
386	zrəst [zrəst]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	赤毛の
387	zumin [zumin]	○	○	○	○	××	××	××	××	××	悪い、不親 切な
388	zur [zur]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	強い
389	z(ə)bəng [zəbɪŋg]	××	××	××	××	××	××	××	××	××	ぼろぼろ の、不要な
390	zəmin [zəmin]	○	○	○	○	○	○	××	××	××	雪の
391	zərq [zərq]	× baxil baxil	○	○	○	○	××	××	××	××	嫉妬して いる
392	zəst [zəst]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	小ぶりの
393	zarzin [zarzin]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	乳の
394	žmiq [žmiq]	××	××	○	○	○	××	××	××	××	背が低い
395	žraṭasin [žraṭasin]	××	○	○	○	○	○	○	○	○	口が軽く 全く信用 ならない (差別的 な語彙)
396	zaq [dzaq]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	少しの、小 さい
397	zənd [dzənd]	× bibičkam bibičkam	× bibičkam bibičkam	zənd [dzind]	zənd [dzind]	zənd [dzind]	zənd [dzind]	zənd [dzind]	zənd [dzind]	zənd [dzind]	尻尾のな い
398	zəqlay [dzəqlaj]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	小さい
399	aṭ [əṭ]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	開いた
400	ušyor [iṣjor]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	しらふの、 用心深い、 賢い

図 9 は、表 58 の調査結果に基づいて作成した、アフガニスタンのワヒー語とパキスタンのワヒー語の語彙的異同について明示化した構造図である。

20	1 語	アフガン 下部方言	アフガン 中部方言	アフガン 上部方言	アフガン サルハード方言	プロギル 方言	イシコーマン 方言	チプルソン 方言	ゴジャール 方言	シムシャ ル方言
21	4 語	アフガン 下部方言	アフガン 中部方言	アフガン 上部方言	アフガン サルハード方言	プロギル 方言	イシコーマン 方言	チプルソン 方言	ゴジャール 方言	シムシャ ル方言
22	4 語	アフガン 下部方言	アフガン 中部方言	アフガン 上部方言	アフガン サルハード方言	プロギル 方言	イシコーマン 方言	チプルソン 方言	ゴジャール 方言	シムシャ ル方言
23	1 語	アフガン 下部方言	アフガン 中部方言	アフガン 上部方言	アフガン サルハード方言	プロギル 方言	イシコーマン 方言	チプルソン 方言	ゴジャール 方言	シムシャ ル方言
24	2 語	アフガン 下部方言	アフガン 中部方言	アフガン 上部方言	アフガン サルハード方言	プロギル 方言	イシコーマン 方言	チプルソン 方言	ゴジャール 方言	シムシャ ル方言
25	5 語	アフガン 下部方言	アフガン 中部方言	アフガン 上部方言	アフガン サルハード方言	プロギル 方言	イシコーマン 方言	チプルソン 方言	ゴジャール 方言	シムシャ ル方言
26	6 語	アフガン 下部方言	アフガン 中部方言	アフガン 上部方言	アフガン サルハード方言	プロギル 方言	イシコーマン 方言	チプルソン 方言	ゴジャール 方言	シムシャ ル方言
27	9 語	アフガン 下部方言	アフガン 中部方言	アフガン 上部方言	アフガン サルハード方言	プロギル 方言	イシコーマン 方言	チプルソン 方言	ゴジャール 方言	シムシャ ル方言

表 58 から明らかになったことは、以下の 27 の点である。

①アフガニスタンの 4 方言およびパキスタンの 5 方言のすべてにおいて、語彙や発音上の区別がなく、国を超えて共通して使用される形容詞が 216 語存在することが判明した。これは、調査対象となった形容詞語彙全体の 54.0%に相当する（例. ajoib[ajoib]〔面白い〕、alo I[alo]〔とても良い〕、asoyiš[asoji]〔静かな〕など）。このことから、アフガニスタンのワヒー語とパキスタンのワヒー語とは、相対的に大きな方言差が存在することが明らかになった。

②アフガニスタンの 4 方言およびパキスタンの 5 方言のすべてにおいて、調査対象となった形容詞語彙の意味を理解せず、使用していないケースが 14 語存在することがわかった（14 例. ardagan[ardagan]〔馬鹿な〕、buqəbor[buqəbor]〔悲しい〕、buydoq[bujdoq]〔素早い〕、čoltmani[čoltmani]〔肉太の〕、črəq[čfriq]〔砕けやすい〕、daqək[daqək]〔怠け者の〕、duli[duli]〔背が低い人で太い、角の短い獣の〕、mənsik[mənsik]〔けちな〕、mətətang[mətətaŋ]〔愚かな〕、qaqayək[qaqajək]〔小さすぎる〕、qayqay[qajqaj]〔酸っぱい〕、qəčqa[qəfqa]〔白斑の〕、tərk[tirk]〔美味しい、軟らかい〕、z(ə)bəŋ[zəbiŋ]〔ぼろぼろの、いらぬ〕）。これは、調査対象となった形容詞語彙の 0.4%にあたる。このうちの 13 語は、ステブリン・カメンスキーが 1960-70 年代に収録した形容詞語彙である。これらは、現在すでに使用されておらず、ほぼアフガニスタンとパキスタンのワヒー人の言語生活から消失した可能性がある。残りの 1 語（ardagan[ardagan]〔馬鹿な〕）は、筆者が調査対象として選んだ形容詞であるが、幼少時代に祖父母から聞いたお伽話の中に出てくる形容詞語彙である。

③アフガニスタンの 4 方言話者が調査対象の形容詞語彙を使用するのに対して、パキスタンの 5 方言の話者が当該のワヒー語形容詞の意味を理解せず、使用しないケースが、14 例あった（14 例. abađang[abađan]〔馬鹿な〕、arxila[arxila]〔色々な〕、arzanda[arzanda]〔価値

のある]、čloq[ʧloq] [びっこの]、gadwad[gadwad] [入り混ざった]、ɣorra 1[ɣəra] [化膿性の]、jafs[jafs] [連合の]、ladbad[ladbad] [弱い、疲れている]、məriz[məriz] [病気の]、samosam[samosam] [急いでいる]、sin3g[sindzɡ] [ざらざらの、汚すぎた]、wamjin[wamdʒin] [怖い]、xidmars[χiðmars] [のぼりの]、zumin[zumin] [悪い、親切ではない])¹⁸⁰。パキスタンの 5 方言で当該形容詞語彙が使用されていない理由、または使用されなくなった理由は不明である。パキスタンの 5 方言では、当該の調査対象のワヒー語形容詞語彙がすでに日常生活から消失している可能性がある。

④パキスタンの 5 方言の話者が調査対象のワヒー語形容詞語彙を使用するのにに対して、アフガニスタンの 4 方言の話者が当該のワヒー語形容詞の意味を理解せず、それを使用していないケースが 3 例あった (3 例. ranjg[ranɟzɡ] [軽い]、sasta[sasta] [安い]、təyɗor[təjɗor] [金持ちの])。アフガニスタンの 4 方言で当該形容詞語彙が使用されていない理由、または使用されなくなった理由は不明である。アフガニスタンの 4 方言では、当該の調査対象のワヒー語形容詞語彙がすでに日常生活から消失している可能性がある。

⑤アフガニスタンの 4 方言の話者、パキスタンのプロギル方言話者、イシコーマン方言話者が調査対象のワヒー語形容詞語彙を使用するのにに対して、チプルソン方言、ゴジャール方言、シムシャル方言の話者が当該のワヒー語形容詞の意味を理解せず、それを使用していないケースが 9 例あった (9 例. ayos[ajos] [涼しい]、boyi[boyi] [父母兄弟の]、čolt[ʧolt] [ぼろぼろの]、dun3g[ɗundzɡ] [どもること]、pastqad[pastqad] [背が低い]、pisək[piɣək] [小さい]、soy[soj] [独身の]、šqab[ʃqab] [面白い、楽しい]、xnif[xnif] [体の調子が悪い])。アフガン中部方言話者、アフガン上部方言話者、アフガンサルハード方言話者が集住するワハン谷と、パキスタンのプロギル方言話者が集住するプロギル谷、イシコーマン方言話者が集住するイシコーマン谷は、互いに地理的に近く、日常的に交流しているため、形容詞語彙の保存状況も近い傾向を示すものと推定される¹⁸¹。一方、アフガニスタンのワハン谷は、パキスタンのチプルソン谷、ゴジャール谷、シムシャル谷とは地理的に離れている¹⁸²。パキスタンのチプルソン方言、ゴジャール方言、シムシャル方言で当該形容詞語彙が使用されていない理由、または使用されなくなった理由は不明である。チプルソン方言、ゴジャール方言、シムシャル方言では、当該の調査対象のワヒー語形容詞語彙がすでに日常生活から消失している可能性がある。

⑥アフガン中部方言話者、アフガン上部方言話者、アフガンサルハード方言話者、パキスタンのプロギル方言話者、イシコーマン方言話者が調査対象のワヒー語形容詞語彙を使用するのにに対して、アフガン下部方言話者、パキスタンのチプルソン方言話者、ゴジャール方言

¹⁸⁰ 調査対象のワヒー語形容詞語彙を使用しない代わりに、どのような形容詞語彙を使っているかについての回答が得られなかった。パキスタンの 5 方言の話者が、別のワヒー語を使用しているのか、別の言語を起源とする語彙を使用しているかについての情報は不明である。

¹⁸¹ アフガニスタンのワハン谷のサルハード村 (Sarhad) からパキスタンのプロギル谷のルシュカルゴズ村 (Lyshkargoz) までは、プロギル峠を越えて徒歩でいくと、大人の足で 2 時間程度の距離である。

¹⁸² 谷同士の位置関係と地理的距離については、地図 10 を参照されたい。

話者、シムシャル方言話者が当該のワヒー語形容詞の意味を理解せず、それを使用していないケースが2例あった(2例. cil[tsil] [もろい]、vulvulak[vulvulak] [いい香りの])。アフガン下部方言、パキスタンのチプルソン方言、ゴジャール方言、シムシャル方言で当該形容詞語彙が使用されていない理由、または使用されなくなった理由は不明である。アフガン下部方言、パキスタンのチプルソン方言、ゴジャール方言、シムシャル方言では、当該の調査対象のワヒー語形容詞語彙がすでに日常生活から消失している可能性がある。

⑦アフガン上部方言話者、アフガンサルハード方言話者、パキスタンのブロギル方言話者、イシコーマン方言話者が調査対象のワヒー語形容詞語彙を使用するのに対して、アフガン下部方言話者、アフガン中部方言話者、パキスタンのチプルソン方言話者、ゴジャール方言話者、シムシャル方言話者が当該のワヒー語形容詞の意味を理解せず、それを使用していないケースが2例あった(2例. bær[bir] [退屈な]、šmæt[ʃmi] [びっこの、麻痺した])。アフガン下部方言、アフガン中部方言、パキスタンのチプルソン方言、ゴジャール方言、シムシャル方言で当該形容詞語彙が使用されていない理由、または使用されなくなった理由は不明である。アフガン下部方言、アフガン中部方言、パキスタンのチプルソン方言、ゴジャール方言、シムシャル方言では、当該の調査対象のワヒー語形容詞語彙がすでに日常生活から消失している可能性がある。

⑧アフガンサルハード方言話者、パキスタンのブロギル方言話者、イシコーマン方言話者が調査対象のワヒー語形容詞語彙を使用するのに対して、アフガン下部方言話者、アフガン中部方言話者、パキスタンのチプルソン方言話者、ゴジャール方言話者、シムシャル方言話者が当該のワヒー語形容詞の意味を理解せず、それを使用していないケースが4例あった(4例. alo II[alo] [(馬について) まだらの]、jərðəŋg[dʒərðəŋg] [寒さや風で皮膚が赤くなっている]、kələk[kələk] [(馬などの動物について) 丈夫な、固い]、qəzil[qəzil] [(馬について) 灰色の])。アフガン下部方言、アフガン中部方言、パキスタンのチプルソン方言、ゴジャール方言、シムシャル方言で、使用されていない理由、または使用されなくなった理由は、当該形容詞の語義からもわかるように、馬を使う文化(交通手段、牧畜などでの移動手段)が日常生活から失われたことによると考えられる。

⑨パキスタンのブロギル方言話者とイシコーマン方言話者が調査対象のワヒー語形容詞語彙を使用するのに対して、アフガニスタンの4方言の話者及びパキスタンのチプルソン方言話者、ゴジャール方言話者、シムシャル方言話者が当該のワヒー語形容詞の意味を理解せず、それを使用していないケースが3例あった(3例. (人間や動物について) paqək/paqək/ [背が低い]、sərxən[sərxin] [(馬について) 淡黄色毛の]、šinax[šinax] [(馬について) 白髪の])。アフガンサルハード方言以外の方言、すなわち、アフガン下部方言、アフガン中部方言、アフガン上部方言、パキスタンのチプルソン方言、ゴジャール方言、シムシャル方言で使用されていない、または使用されなくなった原因については、馬に関わる生活文化の衰退・消失と関係している可能性が高いと考えられるが、現在でも馬の使用が生活に根付

いているアフガンサルハード方言において使用されていない、あるいは使用されなくなった点については、理由は不明である。

⑩アフガンサルハード方言話者だけが調査対象の形容詞語彙を使用し、アフガニスタンアフガン下部方言、アフガン中部方言、アフガン上部方言の話者、パキスタンの5方言の話者が当該のワヒー語形容詞の意味を理解せず、それを使用していない形容詞語彙が2例あることがわかった(2例. *ʃənʃaw*[*dʒəndzaw*] [ギザギザの]、*ləys*[*ləjs*] [(動物と肉について)脂肪の多い])。この2例は、ステブリン・カメンスキーが1960-70年代に収録した形容詞語彙である。アフガニスタンアフガン下部方言、アフガン中部方言、アフガン上部方言、パキスタンの5方言で、当該の形容詞語彙が使用されていない理由、または使用されなくなった理由は不明である。アフガニスタンアフガン下部方言、アフガン中部方言、アフガン上部方言、パキスタンの5方言では、当該の調査対象のワヒー語形容詞語彙がすでに日常生活から消失している可能性がある。

⑪アフガン上部方言話者、アフガンサルハード方言話者だけが調査対象の形容詞語彙を使用し、アフガン下部方言話者、アフガン中部方言話者、パキスタンの5方言の話者が当該のワヒー語形容詞の意味を理解せず、それを使用していない形容詞語彙が4例あることがわかった(4例. *jif*[*dʒif*] [しわの]、*lok*[*lok*] [選り抜きの]、*maʃ*[*maʃ*] [賢い]、*nərim*[*nərim*] [(肉について)細切れの])。アフガン下部方言、アフガン中部方言、パキスタンの5方言で当該形容詞語彙が使用されていない理由、または使用されなくなった理由は不明である。アフガン下部方言、アフガン中部方言、パキスタンの5方言では、当該の調査対象のワヒー語形容詞語彙がすでに日常生活から消失している可能性がある。

⑫アフガンサルハード方言話者、パキスタンのブロギル方言話者が調査対象のワヒー語形容詞語彙を使用するのに対してアフガニスタンアフガン下部方言、アフガン中部方言、アフガン上部方言の話者、パキスタンのイシコーマン方言話者、チプルソン方言話者、ゴジャール方言話者、シムシャル方言話者が当該のワヒー語形容詞の意味を理解せず、それを使用していないケースが5例あった(5例. *buryo*[*burjo*] [(馬について)黄暗斑点の]、*bəqam*[*bəqam*] [(馬について)真赤な]、*kəmeyt*[*kəməit*] [(馬について)栗毛の]、*kərang*[*kərang*] [(馬について)栗毛の]、*mang*[*maŋ*] [(肉について)油っこい])。パキスタンのイシコーマン方言以外の方言、すなわち、アフガン下部方言、アフガン中部方言、アフガン上部方言、パキスタンのチプルソン方言、ゴジャール方言、シムシャル方言で使用されていない、または使用されなくなった原因については、馬に関わる生活文化の衰退・消失と関係している可能性が高いと考えられる。ただし、現在でも馬の使用が生活に根付いているイシコーマン方言において使用されていない、あるいは使用されなくなった点については、理由は不明である¹⁸³。

¹⁸³ アフガニスタンのワハン谷の東端部からパキスタンのブロギル谷の北東部までよりも、パキスタンのブロギル谷の北東部からブロギル谷の北西部までの距離の方が5倍程度長く、また地理的な形状の点でも、ワハン谷とブロギル谷のアクセスが、ブロギル谷とイシコーマン谷のそれよりも容易となっている。つまり、当該形容詞語彙の使用傾向や保持傾向は、パキスタンのブロギル方言話者がパキスタンのイ

- ⑬アフガン上部方言話者、アフガンサルハード方言話者、パキスタンの5方言の話者が調査対象のワヒー語形容詞語彙を使用するのに対して、アフガン下部方言話者、アフガン中部方言話者が当該のワヒー語形容詞の意味を理解せず、それを使用していないケースが2例あった(2例. *ablaq[ablaq]* [(動物について) まだらの]、*ɣarɖɑmbic[yirɖimbic]* [賑やかな])。アフガン下部方言話者、アフガン中部方言で当該形容詞語彙が使用されていない理由、または使用されなくなった理由は不明である。アフガン下部方言話者、アフガン中部方言では、当該の調査対象のワヒー語形容詞語彙がすでに日常生活から消失している可能性がある。
- ⑭アフガン中部方言話者、アフガン上部方言話者、アフガンサルハード方言話者及びパキスタンのプロギル方言話者、イシコーマン方言話者とチプルソン方言話者が調査対象のワヒー語形容詞語彙を使用するのに対して、アフガン下部方言話者、パキスタンのゴジャール方言話者、シムシャル方言話者が当該のワヒー語形容詞の意味を理解せず、それを使用していないケースが1例あった(1例. *bixnər[bixnir]* [ぶしつけな])。アフガン下部方言、パキスタンのゴジャール方言、シムシャル方言で当該形容詞語彙が使用されていない理由、または使用されなくなった理由は不明である。アフガン下部方言、パキスタンのゴジャール方言、シムシャル方言では、当該の調査対象のワヒー語形容詞語彙がすでに日常生活から消失している可能性がある。
- ⑮アフガン下部方言話者とアフガン中部方言話者が調査対象の形容詞語彙を使用するのに対して、アフガン上部方言話者、アフガンサルハード方言話者及びパキスタンの5方言の話者が当該のワヒー語形容詞の意味を理解せず、それを使用していない形容詞語彙が1例あった。*ɣidsədayi[ɣiðsədai]* [上部ワハンの])。アフガン上部方言、アフガンサルハード方言で使用されないのは、当該語彙を使用するのがアフガン下部方言話者とアフガン中部方言話者であるためであり¹⁸⁴、ゆえに、パキスタンの5方言には、そもそも存在しない形容詞語彙であることによる。
- ⑯アフガニスタンの4方言の話者、パキスタンのプロギル方言話者、イシコーマン方言話者、シムシャル方言話者が調査対象のワヒー語形容詞語彙を使用するのに対して、パキスタンのゴジャール方言話者、チプルソン方言話者が当該のワヒー語形容詞の意味を理解せず、それを使用していないケースが1例あった(1例. *bistora[bistora]* [星のない])。パキスタンのゴジャール方言、チプルソン方言で当該形容詞語彙が使用されていない理由、または使用されなくなった理由は不明である。ゴジャール方言、チプルソン方言では、当該の調査対象のワヒー語形容詞語彙がすでに日常生活から消失している可能性がある。

シコーマン方言話者よりもアフガンサルハード方言話者とより頻繁に交流していることと関係があるかもしれない(地図10を参照されたい)。

¹⁸³ 谷同士の位置関係と地理的距離については、地図10を参照されたい。

¹⁸⁴ タジク下部方言話者、タジク中部方言話者もタジク上部方言話者、アフガン上部方言、アフガンサルハード方言話者に関わる語彙として使用する。

⑰パキスタンのチプルソン方言話者、ゴジャール方言話者、シムシャル方言話者だけが調査対象の形容詞語彙を使用し¹⁸⁵、アフガニスタンの4方言の話者、パキスタンのブロギル方言話者、イシコーマン方言話者が使用していない形容詞語彙が1例あることがわかった(1例. **muq[muq]** [せむしの])。アフガニスタンの4方言、パキスタンのブロギル方言、イシコーマン方言で当該形容詞語彙が使用されていない理由、または使用されなくなった理由は不明である。アフガニスタンの4方言、パキスタンのブロギル方言、イシコーマン方言では、当該の調査対象のワヒー語形容詞語彙がすでに日常生活から消失している可能性がある。

⑱アフガンサルハード方言話者、パキスタンのゴジャール方言話者だけが調査対象の形容詞語彙を使用し、アフガン下部方言話者、アフガン中部方言話者、アフガン上部方言話者、パキスタンのブロギル方言話者、イシコーマン方言話者、チプルソン方言話者、シムシャル方言話者が当該のワヒー語形容詞の意味を理解せず、それを使用していないケースが1例あることがわかった(1例. **sody[sady]** [平らな])。アフガン下部方言、アフガン中部方言、アフガン上部方言、パキスタンのブロギル方言、イシコーマン方言、チプルソン方言、シムシャル方言で当該形容詞語彙が使用されていない理由、または使用されなくなった理由は不明である。アフガン下部方言、アフガン中部方言、アフガン上部方言、パキスタンのブロギル方言、イシコーマン方言、チプルソン方言、シムシャル方言では、当該の調査対象のワヒー語形容詞語彙がすでに日常生活から消失している可能性がある。

⑲アフガン上部方言話者、アフガンサルハード方言話者、パキスタンのブロギル方言話者、イシコーマン方言話者が調査対象のワヒー語形容詞語彙を使用するのに対して、アフガン下部方言話者、アフガン中部方言話者が当該のワヒー語形容詞の意味を理解できるが、別のワヒー語の形容詞語彙使用し、パキスタンのチプルソン方言話者、ゴジャール方言話者、シムシャル方言話者が当該のワヒー語形容詞の意味を理解せず、別のワヒー語の形容詞語彙使用しているケースが1例あった(1例. **b(ə)dams [b(ə)dams]** [腐った])。アフガン下部方言話者、アフガン中部方言話者が別のワヒー語の形容詞語彙 **vul[vul]**、チプルソン方言話者、ゴジャール方言話者、シムシャル方言話者が **bisvul[bisvul]** を使用する。チプルソン方言、ゴジャール方言、シムシャル方言では、当該形容詞語彙が使用されていない理由、または使用されなくなった理由は不明である。チプルソン方言、ゴジャール方言、シムシャル方言では、当該の調査対象のワヒー語形容詞語彙がすでに日常生活から消失している可能性がある。

⑳アフガニスタンの4方言の話者、パキスタンのブロギル方言話者、イシコーマン方言話者が調査対象のワヒー語形容詞語彙を使用するのに対して、パキスタンのチプルソン方言話者、ゴジャール方言話者、シムシャル方言話者が当該のワヒー語形容詞の意味を理解せず、別のウルドゥー語の形容詞語彙使用するケースが1例あった(1例. **bikənd[bikənd]** [独身の])。チプルソン方言話者、ゴジャール方言話者、シムシャル方言話者は、**bikənd[bikənd]**

¹⁸⁵ チプルソン方言話者、ゴジャール方言話者、シムシャル方言話者の複数のインフォーマントは、**muq[muq]** [せむしの] という語彙は通常人間に対して使用するが、「曲がったナイフ **muq kež**」の「曲がった **muq**」という意味で用いられることもあると指摘した。

〔独身の〕ではなく、ウルドゥー語からの借用語である **bijmat**[bijmat]を使用する。パキスタンのチプルソン方言、ゴジャール方言、シムシャル方言では、当該の調査対象のワヒー語形容詞語彙がウルドゥー語からの借用語に置き換わっているため、すでに日常生活から消失している。

②①アフガニスタンの4方言の話者、パキスタンのプロギル方言話者、イシコーマン方言話者が調査対象のワヒー語形容詞語彙を使用するのに対して、チプルソン方言話者、ゴジャール方言話者、シムシャル方言話者が当該のワヒー語形容詞の意味を理解せず、別のワヒー語の形容詞語彙を使用するケースが4例あった(4例. **boy**[boj]〔お金持ちの〕、**čangčlaxt**[čangčlaxt]〔ぐしゃぐしゃになった〕、**fašk**[fišk]〔しし鼻の〕、**jəljəlon**[dʒəldʒəlon]〔灼熱した〕)。チプルソン方言話者、ゴジャール方言話者、シムシャル方言話者は、別のワヒー語である **teydor**[tejdor]、**kerdperd**[kerdperd]、**kečmis**[kečmis]、**mac**[mats]を使用する。パキスタンのチプルソン方言、ゴジャール方言、シムシャル方言では、当該の調査対象のワヒー語形容詞語彙がすでに日常生活から消失している可能性がある。

②②アフガニスタンの4方言の話者、パキスタンのプロギル方言話者、イシコーマン方言話者が調査対象のワヒー語形容詞語彙を使用するのに対して、チプルソン方言話者、ゴジャール方言話者、シムシャル方言話者が当該のワヒー語形容詞の意味を理解できるが、別のワヒー語の形容詞語彙を使用するケースが5例あった(5例. **badnošəkr**[badnošəkr]〔感謝のない〕、**čarv**[čar]〔脂っこい〕、**palas**[palas]〔ピカピカの〕、**sbək**[sbik]〔軽い〕、**skurf**[skurf]〔ざらざらした〕)。チプルソン方言話者、ゴジャール方言話者、シムシャル方言話者は、別のワヒー語である **nošəkr**[nošəkr]、**yip**[jip]、**laš**[laʃ]、**ranjg**[randʒg]、**šay**[ʃay]を使用する。この結果は、チプルソン方言、ゴジャール方言、シムシャル方言では、当該の調査対象のワヒー語形容詞語彙が使われなくなりつつあることを示していると考えられる。

②③アフガニスタンの4方言の話者、パキスタンのプロギル方言話者、イシコーマン方言話者が調査対象のワヒー語形容詞語彙を使用するのに対して、パキスタンのチプルソン方言話者、ゴジャール方言話者、シムシャル方言話者が当該のワヒー語形容詞の意味を理解できるが、ブルシェスキ語を語源とする形容詞語彙を使用するケースが1例確認された(1例. **b(ə)ratčəpar**[b(ə)ritčəpar]〔大きな口髭の〕)。チプルソン方言、ゴジャール方言、シムシャル方言では、ブルシェスキ語を語源とする形容詞 **sumlat**[sumlat]〔大きな口髭の〕を使用する。この結果は、チプルソン方言、ゴジャール方言、シムシャル方言では、当該の調査対象のワヒー語形容詞語彙が使われなくなり、ブルシェスキ語を語源とする形容詞語彙 **sumlat**[sumlat]〔大きな口髭の〕に置き換わったことを示していると考えられる。

②④アフガン中部方言、アフガン上部方言話者、アフガンサルハード方言話者、パキスタンのプロギル方言話者が調査対象のワヒー語形容詞語彙を使用するのに対して、アフガン下部方言話者が当該のワヒー語形容詞の意味を理解せず、ダリ語を語源とする形容詞語彙を使用し、パキスタンのイシコーマン方言話者、チプルソン方言話者、ゴジャール方言話者、シムシャル方言話者が当該調査対象のワヒー語形容詞語彙を異なる発音で使用するケースが

1例あった(1例. *andəw*[*andiw*] [けちな])。アフガン下部方言では、ダリ語の *xasis*[*xasis*] を使用する。パキスタンのイシコーマン方言では *indəw*[*indiw*]、チプルソン方言、ゴジャール方言、シムシャル方言では *hindəw*[*hindiw*] を使用する。アフガン下部方言では、当該の調査対象のワヒー語形容詞語彙がすでに日常生活から消失している可能性がある。

㊸アフガニスタンの4方言の話者、パキスタンのプロギル方言話者、イシコーマン方言話者が調査対象のワヒー語形容詞語彙を同じ発音をするのに対して、パキスタンのチプルソン方言話者、ゴジャール方言話者、シムシャル方言話者が当該調査対象のワヒー語形容詞語彙を異なる発音で使用するケースが5例あった(1例. *alol*[*alol*] [正直な]、*amrikoi*[*amrikoi*] [アメリカの]、*aq*[*aq*] [正しい]、*arom*[*arom*] [悪い、正しくない]、*arzon*[*arzon*] [安い])。パキスタンのチプルソン方言、ゴジャール方言、シムシャル方言では、*halal*[*halal*]、*amrika*[*amrika*]、*haq*[*haq*]、*haram*[*haram*]、*harzan*[*harzan*] という [h] の子音を加えたウルドゥー語風の発音がなされる。パキスタンのチプルソン方言、ゴジャール方言、シムシャル方言では発音上の変化が認められるものの、当該調査対象のワヒー語形容詞語彙は保持されている。

㊹アフガニスタンの4方言の話者が調査対象のワヒー語形容詞語彙を発音上の区別なく使用するのに対して、アフガンサルハード方言話者、パキスタンの5方言の話者が当該調査対象のワヒー語形容詞語彙を異なる発音で使用するケースが4例あった(4例. *murš*[*murš*] [こねた]、*q(ə)rib*[*q(ə)rib*] [近い]、*šungin*[*šungin*] [木の]、*yišnin*[*jišnin*] [鋼鉄の])。パキスタンの5方言では、共通の *muš*[*muš*]、*qrib*[*qrib*]、*šung*[*šun*]、*yišn*[*jišn*] と発音される。パキスタンの5方言では発音上の変化が認められるものの、当該調査対象のワヒー語形容詞語彙は保持されている。

㊺アフガニスタンの4方言の話者、パキスタンのプロギル方言話者、イシコーマン方言話者が調査対象のワヒー語形容詞語彙を発音上の区別なく使用するのに対して、パキスタンのチプルソン方言話者、ゴジャール方言話者、シムシャル方言話者が当該調査対象のワヒー語形容詞語彙を異なる発音で使用するケースが29例あった(29例. *badbaxt*[*badbaxt*] [不幸な]、*badkor*[*badkor*] [非道な]、*b(ə)ət*[*b(ə)ət*] [人をうらやんでばかりいる]、*cuk*[*tsuk*] [生まれたばかりの]、*čəqər*[*ʃəqər*] [青目の]、*dərd*[*dərd*] [ぶちの]、*deš*[*deš*] [遅い]、*gləc*[*gləts*] [深い]、*grənʃ*[*grəndz*] [皺くちやの]、*ɣond*[*ɣond*] [鼻声で話す]、*yət*[*yət*] [汚れている]、*jaʔa*[*dʒaʔa*] [訛りのある]、*kərd*[*kərd*] [曲がった]、*kət*[*kət*] [短い]、*lapʔaš*[*lapʔaš*] [口の大きい]、*lapʔiš*[*lapʔiš*] [詩ずれ耳の]、*liw*[*liw*] [狂人の]、*mərz*[*mərz*] [お腹がすいている]、*osta I*[*osta*] [静かな]、*osta II*[*osta*] [遅い]、*pogza*[*pogza*] [きれいな]、*pəčpəč*[*pəčpəč*] [熱い]、*psverz*[*psverz*] [長い]、*tuʔij*[*tukiɔz*] [山羊の]、*vərz*[*vərz*] [長い]、*wəsk*[*wəsk*] [乾いている]、*xayč*[*xajʃ*] [濡れている]、*yərɣ*[*jəɣ*] [白い]、*yəšk*[*jəšk*] [慣れた])。パキスタンのチプルソン方言、ゴジャール方言、シムシャル方言では、3方言共通の、*baɔbaxt*[*baɔbaxt*]、*baɔkor*[*baɔkor*]、*bət*[*bət*]、*cak*[*tsak*]、*čqir*[*ʃqir*]、*dərd*[*dərd*]、*deš*[*deš*]、*gləc*[*gləts*]、*grənʃ*[*grəndz*]、*ɣənd*[*ɣənd*]、*yət*[*yət*]、*jaʔa*[*dʒaʔa*]、*kərd*[*kərd*]、*kət*[*kət*]、*lapʔaš*[*lapʔaš*]、*lapʔiš*[*lapʔiš*]、

lew[lew], merz[merz], ohista I[ohista], ohista II[ohista], pokiza[pokiza], pečpeč[peʃpeʃ], verz[verz], tuřej[tuɐɛdʒ], verz[verz], wesk[wesk], xašč[xaʃtʃ], yerck[jerck], yečk[jeɟk]と発音される（下線部は筆者による）。パキスタンのチプルソン方言、ゴジャール方言、シムシャル方言では、本来のワヒー語のシュワの発音が/e/, /i/, /i/へと置き換わる、ワヒー語の子音体系にない/h/という子音が追加されるなど、発音上の変化が認められるものの、当該調査対象のワヒー語形容詞語彙は保持されている。

以上の比較対照した結果を踏まえて、さらにデータを異なる視点から分析すると、次の事実が浮かび上がってきた。

ワヒー語方言として、パキスタンのプロギル方言・イシコーマン方言は、チプルソン方言・ゴジャール方言・シムシャル方言よりも、アフガニスタンの4方言、すなわち、アフガン下部方言、アフガン中部方言、アフガン上部方言、アフガンサルハード方言との類似性が相対的に高いということである。

アフガン下部方言、アフガン中部方言、アフガン上部方言、アフガンサルハード方言、パキスタンのプロギル方言、イシコーマン方言という6つの方言において、語彙や発音上の区別がなく使用される形容詞が、アフガニスタンとパキスタンのワヒー語方言全体に共通する216語を除いて、60語確認された。アフガン中部方言、アフガン上部方言、アフガンサルハード方言、パキスタンのプロギル方言、イシコーマン方言という5つの方言において、語彙や発音上の区別がなく使用される形容詞が、アフガニスタンとパキスタンのワヒー語方言全体に共通する216語を除いて、2語確認された。アフガン上部方言、アフガンサルハード方言、パキスタンのプロギル方言、イシコーマン方言という4つの方言において、語彙や発音上の区別がなく使用される形容詞が、アフガニスタンとパキスタンのワヒー語方言全体に共通する216語を除いて、2語確認された。アフガンサルハード方言、パキスタンのプロギル方言、イシコーマン方言という3つの方言において、語彙や発音上の区別がなく使用される形容詞が、アフガニスタンとパキスタンのワヒー語方言全体に共通する216語を除いて、4語確認された。したがって、アフガニスタンの4方言のいずれかとパキスタンのプロギル方言、イシコーマン方言に共通する形容詞語彙は、アフガニスタンとパキスタンのワヒー語方言全体に共通する216語を除いて、68語確認された。

これに対して、パキスタンのプロギル方言、イシコーマン方言と、チプルソン方言、ゴジャール方言、シムシャル方言という5つの方言において、語彙や発音上の区別がなく使用される形容詞が、アフガニスタンとパキスタンのワヒー語方言全体に共通する216語を除いて、3語のみであった。一方、チプルソン方言、ゴジャール方言、シムシャル方言で、語彙や発音上の区別がなく使用される形容詞が、アフガニスタンとパキスタンのワヒー語方言全体に共通する216語を除いて、48語確認された。

以上のことから、パキスタンのプロギル方言とイシコーマン方言は、チプルソン方言、ゴジャール方言、シムシャル方言よりもアフガニスタンの4方言に近いという事実、さらに、

パキスタンのワヒー語に関しては、ブロギル方言・イシコーマン方言という2方言、チプルソン方言・ゴジャール方言・シムシャル方言という3方言との言語的な差異が、顕著に大きいという事実が判明した。

5.5 アフガニスタンと中国のワヒー語方言の異同

アフガニスタンのワハン谷と中国のタシクルガン谷はつながっており、かつてはその地理的な連続性により、二つの谷にそれぞれ暮らすワヒー人たちの日常的な交流があった。しかし、現在は、両国間関係や国境管理などの諸要因からワヒー人同士の交流が事実上存在しない¹⁸⁶。その意味で、アフガニスタンのワヒー語と中国のワヒー語の間における異同について検討・考察にすることは、言語学的に非常に価値があると思われる。

表59は、タジキスタンのワヒー語とアフガニスタンのワヒー語形容詞語彙の調査結果を並べ、比較・対照しやすいようにまとめたものである。

表59 アフガニスタンと中国のワヒー語形容詞に関する方言別の調査結果

	ワヒー語形容詞	アフガン下部方言	アフガン中部方言	アフガン上部方言	アフガンサルハード方言	タシクルガン方言	ホタン方言	意味
1	abađang [abađan]	○	○	○	○	○	○	馬鹿な
2	ablaq [ablaq]	××	××	○	○	××	××	まだらの
3	abol [abol]	○	○	○	○	○	○	可愛いそうな
4	abrad [abrad]	○	○	○	○	○	××	ずるい
5	ajoib [ajoib]	○	○	○	○	○	○	面白い
6	alak [alak]	olək [olək]	olək [olək]	olək [olək]	olək [olək]	olək [olək]	olok [olok]	弱い
7	ardagan [ardagan]	××	××	××	××	○	××	馬鹿な
8	alo I [alo]	○	○	○	○	××	××	とても良い
9	alo II [alo]	××	××	××	○	××	××	まだらの
10	alol [alol]	○	○	○	○	○	○	正直な、 ハラルの
11	amrikoi [amrikoji]	○	○	○	○	○	○	アメリカの
12	andəw [andiw]	× xaxis[xaxis]	○	○	○	indəw [indiw]	indəw [indiw]	けちな（差別的な語彙）
13	aq [aq]	○	○	○	○	○	○	正しい
14	arom [arom]	○	○	○	○	○	○	悪い、 正しくない
15	arsoləng [arsoliŋ]	△ arsola[arsola]	○	○	○	○	○	毎年の
16	arxila [arxila]	○	○	○	○	○	○	色々な

¹⁸⁶ 国と国を跨ぐ人的な交流は、国家間関係、政治経済体制、宗教などの要素が大きく影響する。

	ワヒー語形容詞	アフガン下部方言	アフガン中部方言	アフガン上部方言	アフガンサルハード方言	タシクルガン方言	ホタン方言	意味
17	arzanda [arzanda]	○	○	○	○	××	××	価値のある
18	arzon [arzon]	○	○	○	○	○	○	安い
19	asoiš [asoif]	○	○	○	○	○	○	静かな
20	awora [awora]	○	○	○	○	○	○	悩ました 妨げた
21	ayos [ajos]	○	○	○	○	○	○	涼しい
22	aziz [abrad]	○	○	○	○	○	○	親愛な
23	badbaxt [badbaxt]	○	○	○	○	○	○	不幸な（差別的な語彙）
24	badkor [badkor]	○	○	○	○	○	○	非道な（差別的な語彙）
25	badnošəkr [badnoʃikr]	○	○	○	○	○	○	無感謝の（差別的な語彙）
26	baf [baf]	○	○	○	○	○	○	良い
27	baj [baɟ]	○	○	○	○	○	○	太い 大きい
28	bajbrət [baɟbrit]	○	○	○	○	○	△ šoxbrət [šoxbrit]	大きな口髭の
29	bičora [biʃora]	○	○	○	○	○	○	貧しい
30	bikənd [bikənd]	○	○	○	○	○	○	独身の
31	bimani [bimani]	○	○	○	○	○	○	意味がない
32	bimor [bimor]	○	○	○	○	○	○	病気の
33	bimza [bimza]	○	○	○	○	○	○	美味しくない
34	biqwat [biqwat]	○	○	○	○	○	○	強くない
35	birwoj [birwodɟ]	○	○	○	○	○	○	不首尾の、うまくい なかい
36	bisawod [bisawod]	○	○	○	○	○	○	無学の（差別的な語彙）
37	bisoəb [bisoəb]	○	○	○	○	○	○	放浪の、浮浪の（差別的な語彙）
38	bistora [bistora]	○	○	○	○	××	××	星のない
39	biwa [biwa]	○	○	○	○	○	○	後家の、未亡人の（差別的な語彙）
40	biwars [biwars]	○	○	○	○	○	○	不便な
41	bixnər [bixnir]	××	○	○	○	○	○	ぶしつけな
42	bloq [bloq]	○	○	○	○	○	△ ploqkak [ploqkak]	出目の（差別的な語彙）
43	brobar [brobar]	○	○	○	○	○	○	等しい
44	boyi [boyi]	○	○	○	○	○	○	父母兄弟の

	ワヒー語形容詞	アフガン下部方言	アフガン中部方言	アフガン上部方言	アフガンサルハード方言	タシクルガン方言	ホタン方言	意味
45	boy [boj]	○	○	○	○	○	○	お金持ちの
46	bomani [bomani]	○	○	bmani [bmani]	bmani [bmani]	△ manidor [manidor]	△ manidor [manidor]	面白い、 意味がある
47	buqəbor [buqəbor]	××	××	××	××	××	××	悲しい
48	buryo [burjo]	××	××	××	○	××	××	黄暗斑点の
49	buydoq [bujdoq]	××	××	××	××	××	××	独身の
50	b(ə)ɖams [b(ə)ɖams]	△ vul[vul]	△ vul[vul]	○	○	○	××	腐った
51	b(ə)ɣət [b(ə)ɣət]	○	○	○	○	○	○	嫉妬深い（差別的な用語）
52	b(ə)land [b(ə)land]	○	○	○	○	○	○	高い
53	bəpo [bəpo]	××	××	××	××	× skpəd[skpid]	××	現金の
54	bəqam [bəqam]	××	××	××	○	××	××	真赤な
55	b(ə)rik [b(ə)rik]	○	○	○	○	○	○	狭い、細い
56	b(ə)rətčəpar [b(ə)rittčəpar]	○	○	○	○	○	○	大きな口髭の
57	bərwoj [bərwodʒ]	○	○	○	○	○	○	見事な
58	bəc [bits]	○	○	○	○	○	××	小さい
59	bər [bir]	××	××	○	○	△ baɪ[bil]	△ baɪ[bil]	退屈な
60	bzərg [bzirg]	○	○	○	○	○	○	偉い
61	cil [tsil]	××	○	○	○	○	sil [sil]	崩れやすい、もろい
62	cuk [tsuk]	○	○	○	○	○	suk [suk]	生まれたばかりの
63	cuq [tsuq]	○	○	○	○	○	suq [suq]	立っている
64	čal [ʧal]	○	○	○	○	○	○	濡れている
65	čand I [ʧand]	× pok[pok]	○	○	○	○	××	選り抜きの
66	čand II [ʧand]	× šlax[ʃlax]	○	○	○	○	××	裸の
67	čangčlaxt [ʧangʧlaxt]	○	○	○	○	○	××	ぐしゃぐしゃになった
68	čap I [ʧap]	○	○	○	○	○	○	左の
69	čap II [ʧap]	○	○	○	○	○	○	逆の
70	čars [ʧars]	××	××	××	○	× crap[tsrap]	××	素早い
71	čati [ʧati]	△ laqwa[laqwa]	○	○	○	××	××	くだらない（差別的な語彙）
72	čarv [ʧar]	○	○	○	○	○	○	脂っこい

	ワヒー語形容詞	アフガン下部方言	アフガン中部方言	アフガン上部方言	アフガンサルハード方言	タシクルガン方言	ホタン方言	意味
73	čut [tʃut]	○	○	○	○	○	○	破れている
74	čloq [tʃloq]	○	○	○	○	čluq [tʃluq]	čluq [tʃluq]	びっこの(差別的な語彙)
75	čol [tʃol]	○	○	○	○	○	○	額が白く体が黒い
76	čolt [tʃolt]	○	○	○	○	○	○	ぼろぼろの
77	čoltmani [tʃoltmani]	××	××	××	××	××	××	肉太の
78	črəq [tʃriq]	××	××	××	××	××	××	砕けやすい
79	čəqər [tʃəqər]	○	○	○	○	○	××	目の明るい
80	čəst [tʃist]	○	○	○	○	○	○	強い
81	darbdar [darbdar]	○	○	○	○	○	××	人の家を渡り歩く、人の家にやっかいになってばかりいる(差別的な語彙)
82	dəq [dəq]	dəq /dəq/	dəq /dəq/	○	○	○	○	寂しい
83	dərg [dərg]	○	○	○	○	○	○	妊娠した
84	dəst [dəst]	○	○	○	○	○	○	内部の内側の
85	ɖac [ɖats]	△ pastqad pastqad	△ pastqad pastqad	○	○	○	××	背が低い
86	ɖang [ɖaŋ]	△ mast mast	△ mast mast	○	○	○	××	酔った
87	ɖaqək [ɖaqək]	××	××	××	××	××	××	怠け者の(差別的な語彙)
88	ɖoc [ɖots]	△ sir sir	○	○	○	××	××	満腹の
89	ɖox [ɖox]	△ xrob xrob	○	○	○	○	××	痩せている
90	ɖuli [ɖuli]	××	××	××	××	××	××	背が低く太った角の短い、獣の(差別的な語彙)
91	ɖunʒg [ɖundʒg]	○	○	○	○	○	××	どもっている(差別的な語彙)
92	ɖəm [ɖim]	○	○	○	○	○	○	堆積した、多数の
93	ɖir [ɖir]	○	○	○	○	○	○	遠い
94	ɖərd [ɖərd]	○	○	○	○	○	○	ぶちの
95	ɖəʃ [ɖəʃ]	○	○	○	○	○	○	遅い
96	foʃ [foʃ]	○	○	○	○	○	○	無口な(差別的な語彙)
97	fəndoq [fəndoq]	○	○	○	○	○	××	しし鼻の(差別的な語彙)
98	fəšk [fɨʃk]	○	○	○	○	○	× putmis putmis	しし鼻の(差別的な語彙)

	ワヒー語形容詞	アフガン下部方言	アフガン中部方言	アフガン上部方言	アフガンサルハード方言	タシクルガン方言	ホタン方言	意味
99	garm [garm]	○	○	○	○	○	○	温かい、暖かい
100	gləc [gləts]	○	○	○	○	○	○	深い
101	grəŋj [grəndz]	○	○	○	○	××	××	皺くちゃの
102	gadwad [gadwad]	○	○	○	○	××	××	入り混ざった
103	gul [gul]	○	○	○	○	○	○	おしの
104	gərinda [gərinda]	○	○	○	○	× wdrakəzɡ [wdrikizɡ]	××	噛みぐせのある
105	gənoɡətɪn [ɡinogin]	○	○	○	○	○	○	色々な
106	ʃami [ʃami]	○	○	○	○	○	○	疲れている
107	ʃaʒd [ʃaʒd]	○	○	○	○	○	○	汚い
108	ʃdora [ʃdora]	△ lup[lup]	△ lup[lup]	○	○	××	××	大きい
109	ʃond [ʃond]	○	○	○	○	○	ʃand [ʃind]	もごもごと鼻声で話す (差別的な語彙)
110	ʃmirs [ʃmirs]	○	○	○	○	○	○	退屈な
111	ʃələʃin [ʃələʃin]	○	○	○	○	○	○	悲しい
112	ʃəliz [ʃəliz]	○	○	○	○	○	○	不衛生な
113	ʃərra 1 [ʃərra]	○	○	○	○	○	○	化膿した
114	ʃərra 2 [ʃərra]	○	○	○	○	○	○	熟していない
115	ʃrung [ʃərun]	○	○	○	○	○	○	重い
116	ʃəʃ [ʃəʃ]	○	○	○	○	xəʃ [xəʃ]	××	汚れている
117	ʃəʒma [ʃəʒma]	○	○	○	○	○	××	半分乾いた
118	ʃərdəmbic [ʃirdimbic]	××	××	○	○	○	○	賑やかな
119	ʃərpzəv [ʃərpziv]	○	○	○	○	○	○	心の冷たい、人間味がまったくない (差別的な語彙)
120	ilmi [ilmi]	○	○	○	○	○	○	科学的な
121	jəfs [dʒəfs]	○	○	○	○	××	××	連合の
122	janjar [dʒandʒar]	○	○	○	○	○	××	痺れている
123	jald [dʒald]	○	○	○	○	○	○	速い、早い
124	jif [dʒif]	××	××	○	○	jəf [dʒif]	××	皺になった
125	joil [dʒoil]	○	○	○	○	○	○	無学な、無知な
126	jwon [dʒwon]	○	○	○	○	○	○	若い

	ワヒー語形容 詞	アフガン 下部方言	アフガン 中部方言	アフガン 上部方言	アフガン サルハード方言	タシクルガン 方言	ホタン方言	意味
127	jəlʃəlɒn [dʒəldʒəlɒn]	○	○	○	○	△ mac[mats]	××	灼熱した
128	jərðəŋg [dʒərðəŋg]	××	××	××	○	××	××	寒さや風で皮膚が赤 くなっている
129	jəʃa [dʒəʃa]	○	○	○	○	○	○	訛りのある
130	jər [dʒir]	○	○	○	○	○	○	当たり前の
131	jəŋjaw [dʒəndzaw]	××	××	×	○	××	××	ぎざぎざの
132	jəq [dʒəq]	××	××	○	○	○	××	半開きの
133	kal [kal]	○	○	○	○	○	○	禿頭の
134	kam [kam]	○	○	○	○	○	○	少しの
135	kar [kar]	○	○	○	○	○	○	聾の（差別的な語彙）
136	krət [krit]	△ xaxis xaxis	△ xaxis xaxis	○	○	○	○	けちな
137	kur [kur]	○	○	○	○	○	○	目が見えない（差別 的な語彙）
138	kwok [kwok]	○	○	○	○	○	○	半開きの
139	kələk [kəlik]	××	××	××	○	○	××	丈夫な、固い
140	kəmeyt [kəməit]	××	××	××	○	××	××	栗毛の
141	kərang [kərang]	××	××	××	○	○	××	栗毛の
142	kərd [kərd]	○	○	○	○	○	○	曲がった、ゆがんだ
143	kərdəʒm [kərdʒəzm]	○	○	○	○	○	△ alʃay alʃaj	より目の（差別的な 語彙）
144	kəʃ [kəʃ]	○	○	○	○	○	○	短い
145	kəri [kiri]	○	○	○	○	○	○	けちな
146	kliwa [kliwa]	○	○	○	○	○	○	うんざりする気持ち にさせる（差別的な 語彙）
147	kyak [kjak]	○	○	○	○	○	○	頭が疲れている
148	ladbad [ladbad]	○	○	○	○	○	○	弱い、疲れている
149	lalm [lalm]	○	○	○	○	○	○	放浪の
150	lalmi [lalmi]	○	○	○	○	○	○	野生の
151	lang [lang]	○	○	○	○	○	○	びっこの（差別的な 語彙）
152	lapʃaš [lapʃaš]	○	○	○	○	△ šlaʃaš šlaʃaš	××	口の大きい（差別的 な語彙）
153	lapʃiš [lapʃiš]	○	○	○	○	lupʃiš [lupʃiš]	lupʃiš [lupʃiš]	耳の大きな（差別的 な語彙）

	ワヒー語形容詞	アフガン下部方言	アフガン中部方言	アフガン上部方言	アフガンサルハード方言	タシクルガン方言	ホタン方言	意味
154	laqdaq [laqdaq]	△ ladbad [ladbad]	○	○	○	○	××	弱い、疲れている
155	liw [liw]	○	○	○	○	○	○	気狂いの（差別的な語彙）
156	lok [lok]	××	××	○	○	××	××	選り抜きの
157	lup [lup]	○	○	○	○	○	○	大きい、年配の
158	ləys [ləjs]	××	××	××	○	××	××	脂肪の多い、太った
159	mang [maŋ]	××	××	××	○	××	××	太い、油っぽい
160	mašər [maʃir]	○	○	○	○	○	○	有名な
161	maʃ [maʃ]	××	××	○	○	××	××	賢い
162	mirbon [mirbon]	○	○	○	○	○	○	優しい
163	muq [muq]	××	××	××	××	××	××	せむしの（差別的な語彙）
164	murš [murš]	××	○	○	○	○	××	こねた
165	məðərəŋg [məðirɪŋ]	○	○	○	○	○	××	昼の
166	mənsik [mənsik]	××	××	××	××	××	××	どけちな（差別的な語彙）
167	məryuč [məryuʃ]	××	○	○	○	mrgəč [mrgəʃ]	○	5本足や6本足で生まれた
168	mərz [mərz]	○	○	○	○	○	○	お腹がすいている
169	məʃəŋg [məʃəŋ]	××	××	××	××	××	××	愚かな
170	məriz [məriz]	○	○	○	○	××	××	病気の
171	mək [mik]	○	○	○	○	○	××	両耳がない
172	məškil [miʃkil]	○	○	○	○	○	○	難しい
173	nik [nik]	○	○	○	○	○	○	見事な
174	nikbaxt [nikbaxt]	○	○	○	○	○	○	運がいい
175	nikkor [nikkor]	○	○	○	○	○	○	気高い
176	nikrwor [nikrwor]	○	○	○	○	○	○	見事な
177	nili [nili]	○	○	○	○	○	○	青い
178	nivəŋg [nivɪŋ]	○	○	○	○	○	○	現代の、今の
179	nojoyətk [nojoyətk]	○	○	○	○	○	○	無学の（差別的な語彙）
180	nodon [nodon]	○	○	○	○	○	○	愚かな（差別的な語彙）
181	nomaləm [nomalim]	○	○	○	○	○	○	未知の

	ワヒー語形容詞	アフガン下部方言	アフガン中部方言	アフガン上部方言	アフガンサルハード方言	タシクルガン方言	ホタン方言	意味
182	noranji [noranji]	○	○	○	○	○	○	オレンジ色の
183	nozæk [nozæk]	○	○	○	○	○	○	優しい、軟らかい
184	nyær [njær]	○	○	○	○	○	○	混ざった
185	nərim [nərim]	××	××	○	○	○	××	こま切れの
186	obruydor [obrujdor]	○	○	○	○	○	○	有名な
187	oqil [oqil]	○	○	○	○	○	○	賢い
188	orom [orom]	○	○	○	○	○	○	おとなしい
189	oson [oson]	○	○	○	○	○	○	簡単な
190	osta I [osta]	○	○	○	○	○	○	静かな
191	osta II [osta]	○	○	○	○	○	○	遅い、ゆっくりした
192	oškor [oʃkor]	○	○	○	○	○	○	はっきりした
193	ot [ot]	△ oškor[oʃkor]	○	○	○	○	××	はっきりした、開いている
194	palas [palas]	○	○	○	○	○	walas [walas]	ピカピカの、輝いた
195	palm [palm]	○	○	○	○	○	○	つつるした
196	paqæk [paqæk]	××	××	××	××	○	××	背が低い
197	park [park]	○	○	○	○	○	○	額が白斑で黒い
198	past [past]	○	○	○	○	○	○	低い
199	pastqad [pastqad]	○	○	○	○	○	○	背が低い
200	pisæk [pisæk]	○	○	○	○	○	××	小さい
201	piš [piʃ]	××	××	× šur[šur]	○	○	× nməkin [nməkin]	塩味が強過ぎる
202	pitk [pitk]	○	○	○	○	○	○	腐った
203	plax [plax]	× kal[kal]	○	○	○	○	× pisa[pisa]	眉毛がない
204	pogza [pogza]	○	○	○	○	○	○	きれいな
205	pok [pok]	○	○	○	○	○	○	きれいな
206	prison [priʃon]	○	○	○	○	○	○	心配そうな
207	puq [puq]	○	○	○	○	○	△ daw[daw]	せむしの（差別的な語彙）
208	puʃ [puʃ]	○	○	○	○	○	○	丸い
209	pačpəč [pəʃpəʃ]	○	○	○	○	○	○	熱い

	ワヒー語形容詞	アフガン下部方言	アフガン中部方言	アフガン上部方言	アフガンサルハード方言	タシクルガン方言	ホタン方言	意味
210	pərgəʂətk [pərgəʂətk]	× qəntar [qɪntar]	× qəntar [qɪntar]	× qəntar [qɪntar]	× qəntar [qɪntar]	○	○	もつれた
211	pərx̄ [pərx̄]	△ snor [snor]	○	○	○	○	○	薄い、少しの
212	psverz [psvərz]	○	○	○	○	○	○	長い
213	pəč [pɪʃ]	○	○	○	○	○	○	空の
214	pəɾ [pɪr]	○	○	○	○	○	○	数多くの
215	pəɾzəŋg [pɪrziŋ]	○	○	○	○	○	○	晩の
216	pəʂpətk [pɪʃpɪtk]	○	○	bəʂpətk [bɪʃpɪtk]	bəʂpətk [bɪʃpɪtk]	bəʂpətk [bɪʃpɪtk]	bəʂpətk [bɪʃpɪtk]	はだしの
217	pək [pɪk]	○	○	○	○	○	×	中が腐って空になった
218	qaqayək [qaqajək]	××	××	××	××	××	××	小さすぎる
219	qaʃin [qaʃin]	○	○	○	○	○	○	鼻垂れの（差別的な語彙）
220	qayqay [qajqaj]	××	××	××	××	○	××	酸っぱい
221	qila [qila]	○	○	○	○	○	○	難しい、大変な
222	qing [qɪŋ]	○	○	○	○	○	○	難しい
223	qobil [qobil]	○	○	○	○	○	○	勇ましい
224	qonəni [qonini]	○	○	○	○	○	○	規則の
225	qəčqa [qəʃqa]	××	××	××	××	××	××	白斑の
226	q(ə)dit [qɔit]	××	××	××	○	○	○	焦げた
227	qəlmət [qəlmɪt]	× jalab [jalab]	× jalab [jalab]	× jalab [jalab]	○	△ jalab [jalab]	△ jalab [jalab]	ずうずうしい
228	q(ə)rib [q(ə)rib]	○	○	○	○	qrib [qrib]	qrib [qrib]	近い
229	qəzil [qəzil]	××	××	××	○	○	××	灰色の
230	qəntar [qɪntar]	○	○	○	○	○	○	もつれた
231	qəɾč [qɪrʃ]	○	○	○	○	○	○	硬い
232	rakš [rakʂ]	○	○	○	○	○	○	茶色の
233	ranjg [randʒg]	××	××	××	××	○	○	軽い
234	ringrax [riŋrax]	○	○	○	○	○	××	ぼんこつの
235	rəʂ [rəʂ]	○	○	○	○	○	○	汚れた、汚い
236	rim [rim]	○	○	○	○	○	○	汚れた、汚い
237	rukš [rukʂ]	××	××	○	○	○	○	焦げた、茶色の

	ワヒー語形容 詞	アフガン 下部方言	アフガン 中部方言	アフガン 上部方言	アフガン サルハード方言	タシクルガン 方言	ホタン方言	意味
238	rušəw [rušiw]	○	○	○	○	○	○	ずうずうしい（女性 に対する差別的な語 彙）
239	ruxn [ruxn]	○	○	○	○	○	○	白い
240	rost I [rost]	○	○	○	○	○	○	正しい
241	rost II [rost]	○	○	○	○	○	△ nrip[nrip]	右の
242	roz [roz]	○	○	○	○	○	○	同様の
243	rər [rir]	○	○	○	○	○	○	水が汚れている、泥 水の
244	rəšan [rašān]	○	○	○	○	○	○	明るい
245	samosam [samosam]	○	○	○	○	○	○	急いでいる
246	saməla [samila]	○	○	○	○	××	××	急いでいる
247	sarəng [saring]	○	○	○	○	○	○	朝の
248	sbək [sbik]	○	○	○	○	○	△ ranjg [randʒg]	軽い
249	sinʒg [sindʒg]	○	○	○	○	××	××	汚れてざらざらした
250	sirmək [sirmək]	○	○	○	○	××	××	塩辛い
251	sirosil [sirosil]	○	○	○	○	××	××	収穫の、収穫量の多 い
252	siryupk [sirjupk]	△ sirob [sirob]	△ sirob [sirob]	△ sirob [sirob]	○	○	○	水が多い
253	skurf [skurf]	○	○	○	○	○	△ šay [ʃay]	ざらざらした
254	snor [snor]	○	○	○	○	○	○	薄い
255	sody [sady]	××	××	××	○	○	○	平らな
256	sasta [sasta]	××	××	××	××	××	××	安い
257	soy [soj]	○	○	○	○	○	○	独身の
258	strin [strin]	○	○	○	○	○	○	不妊の
259	strosk [strosk]	××	××	○	○	○	××	よろめきながらの
260	suv [suv]	○	○	○	○	○	○	去勢されていない
261	səda [sida]	○	○	○	○	○	××	足が疲れている
262	səng [sin]	○	○	○	○	○	○	寒くてぶるぶるする
263	sər [sir]	○	○	○	○	○	○	寒い
264	səst [sist]	○	○	○	○	○	○	弱い

	ワヒー語形容 詞	アフガン 下部方言	アフガン 中部方言	アフガン 上部方言	アフガン サルハード方言	タシクルガン 方言	ホタン方言	意味
265	səkr [səkr]	○	○	○	○	○	○	赤い
266	sənaf [sənaf]	××	××	○	○	○	××	弱った、痩せている
267	sənd [sənd]	○	○	○	○	○	○	私生児の
268	sərxən [sərxin]	××	××	××	××	××	××	淡黄色毛の
269	sətk [sətk]	○	○	○	○	○	○	満腹の
270	s(ə)torsar [sətorsar]	○	○	○	○	○	○	額が白い
271	šay [ʃaj]	○	○	○	○	○	○	あらびきの
272	šayruy [ʃajruj]	○	○	○	○	○	○	あばたのある（差別的な語彙）
273	šak [ʃak]	○	○	○	○	○	○	悪い
274	šal [ʃal]	○	○	○	○	○	○	手が不自由な（差別的な語彙）
275	šgard [ʃgard]	○	○	○	○	○	○	曲がっている
276	šilaqasin [ʃilaqasin]	○	○	○	○	××	××	口が軽く全く信用ならない（差別的な語彙）
277	škop [ʃkop]	○	○	○	○	○	××	去勢された
278	šlaṭ [ʃlaṭ]	○	○	○	○	○	○	生ぬるい
279	šlavz [ʃlavz]	○	○	○	○	○	○	滑らかな
280	šlax [ʃlax]	○	○	○	○	○	○	裸の
281	šlaxsar [ʃlaxsar]	○	○	○	○	○	○	禿げた
282	šlot [ʃlot]	△ mloyim [mlojim]	○	○	○	○	○	軟らかい
283	šmar [ʃmar]	××	××	○	○	○	××	かび臭い
284	šməṭ [ʃmiṭ]	××	××	○	○	○	××	足が麻痺した
285	šov [ʃov]	○	○	○	○	○	○	大人しい、静かな
286	špəng [ʃpiŋ]	△ grəš[grəš]	○	○	○	○	××	ひどく痒い
287	širin [ʃirin]	○	○	○	○	○	○	平らな
288	šqab [ʃqab]	○	○	○	○	○	○	面白い、楽しい
289	štab [ʃtab]	šqab [ʃqab]	šqab [ʃqab]	šqab [ʃqab]	šqab [ʃqab]	○	○	面白い、楽しい
290	štaq [ʃtaq]	○	○	○	○	○	○	平らな、平坦な
291	šundr [ʃundr]	○	○	○	○	○	○	暖かい
292	šux [ʃux]	○	○	△ šəm[ʃim]	△ šəm[ʃim]	××	××	面白い

	ワヒー語形容詞	アフガン下部方言	アフガン中部方言	アフガン上部方言	アフガンサルハード方言	タシクルガン方言	ホタン方言	意味
293	šədəp [ʃdip]	×	×	○	○	○	××	じめじめした
294	šək [ʃək]	○	○	○	○	○	××	インポテンツの
295	šəmban [ʃəmbam]	×	×	×	×	××	××	平らな
296	šəng [ʃəng]	○	○	○	○	○	○	ぼろぼろの
297	šəntər [ʃəntər]	×	×	×	×	××	××	斜視の（差別的な語彙）
298	šəxsakəzɡ [ʃəksakizɡ]	△ gzaranda [gzaranda]	○	○	○	○	○	通行の
299	šəxč [ʃəxč]	○	○	○	○	○	○	薄い
300	šəm ¹⁸⁷ [ʃim]	○	○	○	○	○	○	怠け者の、面白い
301	šarj [ʃardʒ]	○	○	○	○	○	○	かさかさした
302	šinox [ʃinox]	××	××	××	××	○	×	毛が白い
303	šungin [ʃungin]	○	○	○	○	šung [ʃung]	šung [ʃung]	木造の
304	šur [ʃur]	○	○	○	○	○	○	塩辛い
305	šux [ʃux]	○	○	○	○	○	○	硬い、強い、閉まっている
306	šəftal [ʃəftal]	××	○	○	○	○	××	古いぼれの（差別的な語彙）
307	šəđd [ʃəđd]	○	○	○	○	○	○	新しい
308	šəyak [ʃəyak]	○	○	○	○	○	○	毛が白い
309	šəw [ʃiw]	○	○	○	○	○	○	黒い
310	talx [talx]	○	○	○	○	○	○	まずい、辛い
311	tang [tang]	○	○	○	○	○	○	狭い
312	tiz I [tiz]	○	○	○	○	○	○	速い 早い
313	tiz II [tiz]	○	○	○	○	○	○	辛い、鋭い
314	tkabər [tkabir]	○	○	○	○	○	○	退屈な
315	tračk [traʃk]	○	○	○	○	○	△ buza[biza]	酸っぱい
316	tring [trin]	○	○	○	○	○	○	エネルギーッシュな、力のみなぎった、元気な
317	təđd [təđd]	×	×	○	○	○	○	鋭い

¹⁸⁷ 下部方言および中部方言では「怠け者の」という意味で、上部方言では「面白い」という意味で使用されている。

	ワヒー語形容 詞	アフガン 下部方言	アフガン 中部方言	アフガン 上部方言	アフガン サルハード方言	タシクルガン 方言	ホタン方言	意味
318	trəʃp [trəʃp]	trəʃ [triʃ]	trəʃ [trəʃ]	○	○	○	trəʃ [triʃ]	酸っぱい
319	tuɣij [tuɣidʒ]	○	○	○	○	○	tuɣwij [tuɣwidʒ]	山羊の
320	torik [torik]	○	○	○	○	○	○	暗い
321	toza [toza]	○	○	○	○	○	○	きれいな、清潔な
322	t(ə)raxk [traxk]	○	○	○	○	○	○	頑丈な、しっかりした
323	tərg [tərg]	○	○	○	○	○	○	濃い
324	təʃ [təʃ]	○	○	○	○	○	○	つまらない
325	tər(i) [tir(i)]	○	○	○	○	○	○	ちりじりの
326	tərk [tirk]	××	××	××	××	××	××	美味しい、軟らかい
327	tax [tax]	○	○	○	○	○	○	のどが渴いている
328	taz [taz]	○	○	○	○	○	○	はげ頭の
329	ting [tin]	○	○	○	○	○	○	突っ立っている
330	tit [tit]	○	○	○	○	○	○	吃りのある（差別的な語彙）
331	toj [toj]	△ tribtyrib	○	○	○	○	○	ど貧乏な（差別的な語彙）
332	tung [tun]	○	○	○	○	○	○	固い
333	təydor [təjdor]	××	××	××	××	××	○	金持ちの
334	θafk [θafk]	safk [safk]	safk [safk]	○	○	safk [safk]	××	小さい
335	θin [θin]	○	○	○	○	○	○	温かい、ぬるい
336	θətk [θətk]	○	○	○	○	○	○	焼けた、燃えた
337	voʒmənd [voʒmənd]	××	○	○	○	○	○	神聖な
338	vɾənj [vɾəndʒ]	○	○	○	○	○	○	妊娠している
339	vulvulak [vulvulak]	××	○	○	○	××	××	いい香りの
340	vərz [vərz]	○	○	○	○	○	○	長い
341	wamjin [wandʒin]	○	○	○	○	× bizib [bizib]	× bizib [bizib]	怖い
342	wanjin [wandʒin]	○	○	○	○	○	○	大食の（差別的な語彙）
343	wazmin [wazmin]	○	○	○	○	○	○	重い
344	wir [wir]	△ toqa [toqa]	△ toqa [toqa]	○	○	○	○	孤独な
345	wowilo [wowilo]	○	○	○	○	○	××	迷っている

	ワヒー語形容 詞	アフガン 下部方言	アフガン 中部方言	アフガン 上部方言	アフガン サルハード方言	タシクルガン 方言	ホタン方言	意味
346	wuč [wuf]	○	○	○	○	○	○	上の
347	wudgəng [wudin]	○	○	○	○	○	○	今日の、今の
348	wəram [wəram]	○	○	○	○	○	○	腫れた
349	wəsk [wəsk]	○	○	○	○	○	○	乾いている、干して いる
350	wəʂəkjin [wəʂikdʒin]	○	○	○	○	○	△ jgaryutk [dʒgarjutk]	臆病な
351	xayč [xajf]	○	○	○	○	○	○	濡れている
352	xyar [xjar]	○	○	○	○	○	○	老いた
353	xnif [xnif]	○	○	○	○	○	○	体の調子が悪い
354	xoli [xoli]	○	○	○	○	○	○	空っぽの
355	xom [xom]	○	○	○	○	○	○	生の
356	xor [xor]	○	○	○	○	○	○	嫌われた
357	xormriʃ [xormridʒ]	× xor[xor]	△ xor[xor]	○	○	××	××	嫌われた
358	xoʂk [xoʂk]	○	○	○	○	○	○	やわらかい
359	xot [xot]	○	○	○	○	○	○	痩せている
360	xuʒg [xuzg]	○	○	○	○	○	○	甘い、おいしい
361	x(ə)laj [xladʒ]	× lup[lup]	△ lup[lup]	○	○	○	××	大きい
362	xəš I [xiʃ]	○	○	○	○	○	xiš [xiʃ]	秘密の
363	xəš II [xiʃ]	○	○	○	○	○	○	楽しい
364	xəšbaxt [xiʃbaxt]	○	○	○	○	○	xəšwaxt [xiʃwaxt]	幸せな
365	xəšruy [xiʃruj]	○	○	○	○	○	○	きれいな
366	xið [xið]	○	○	○	○	○	○	上の
367	xiðmars [xiðmars]	○	○	○	○	○	○	山の
368	xiðsədayi [xiðsədai]	○	○	××	××	××	××	上部ワハンの
369	ying [jin]	○	yəng [jin]	yəng [jin]	yəng [jin]	yəng [jin]	yəng [jin]	生の
370	yiš [jiʃ]	○	○	○	○	○	○	熟していない、緑色 の
371	yišnin [jiʃnin]	○	○	○	○	yišn [jin]	yišn [jin]	鋼鉄の
372	yoš [joʃ]	○	○	○	○	○	○	若い
373	yumji [jumdʒi]	○	○	○	○	○	○	双子の

	ワヒー語形容詞	アフガン下部方言	アフガン中部方言	アフガン上部方言	アフガンサルハード方言	タシクルガン方言	ホタン方言	意味
374	yuxti [juxtii]	○	○	○	○	○	○	慣れた、訓練した
375	yərǰ [jəɾɟ]	×	○	○	○	○	××	白い
376	yəǰk [jəɟk]	○	○	○	○	○	○	慣れた
377	zak [zak]	○	○	○	○	○	××	湿気のある
378	zaxmi [zaxmi]	○	○	○	○	○	○	負傷した
379	zayif [zajif]	○	○	○	○	○	○	弱い
380	zart [zart]	○	○	○	○	○	○	黄色の
381	zbərdəst [zbərdəst]	○	○	○	○	○	○	とても良い
382	zika [zika]	○	○	○	○	○	○	きれいな
383	zomin [zomin]	○	○	○	○	○	○	保証された
384	zor [zor]	○	○	○	○	○	○	悲しい
385	zrič [zriɟ]	○	○	○	○	○	○	空腹で死にそうな
386	zrəst [zrəst]	○	○	○	○	○	××	赤毛の
387	zumin [zumin]	○	○	○	○	××	×	悪い、不親切な
388	zur [zur]	○	○	○	○	○	○	強い
389	z(ə)bəng [zəbɪŋg]	××	××	××	××	○	××	ぼろぼろの、不要な
390	zəmin [zəmin]	○	○	○	○	○	○	雪の
391	zəɾq [zəɾq]	×	○	○	○	○	××	嫉妬している
392	zəst [zəst]	○	○	○	○	○	○	小ぶりの
393	žaržin [zarʒin]	○	○	○	○	○	○	乳の
394	žmiq [ʒmiq]	××	××	○	○	○	××	背が低い
395	žraʒasin [zraʒasin]	××	○	○	○	××	××	口が軽く全く信用ならない(差別的な語彙)
396	zaq [dzaq]	○	○	○	○	○	××	少しの、小さい
397	zənd [dzənd]	×	×	zənd [dzɪnd]	zənd [dzɪnd]	zənd [dzɪnd]	×	尻尾のない
398	zəqɫay [dzəqɫaj]	○	○	○	○	○	○	小さい
399	əʃ [əʃ]	○	○	○	○	○	○	開いた
400	əšyər [iʃjər]	○	○	○	○	○	○	しらふの、用心深い、賢い

図 10 は、表 59 の調査結果に基づいて作成した、アフガニスタンのワヒー語と中国のワヒー語の語彙的異同について明示化した構造図である。

図 10 アフガニスタンと中国のワヒー語形容詞の語彙的異同に関する構造図

1	240 語	アフガン 下部方言	アフガン 中部方言	アフガン 上部方言	アフガン サルハード方言	タシクルガン 方言	ホタン方言
2	16 語	アフガン 下部方言	アフガン 中部方言	アフガン 上部方言	アフガン サルハード方言	タシクルガン 方言	ホタン方言
3	12 語	アフガン 下部方言	アフガン 中部方言	アフガン 上部方言	アフガン サルハード方言	タシクルガン 方言	ホタン方言
4	2 語	アフガン 下部方言	アフガン 中部方言	アフガン 上部方言	アフガン サルハード方言	タシクルガン 方言	ホタン方言
5	22 語	アフガン 下部方言	アフガン 中部方言	アフガン 上部方言	アフガン サルハード方言	タシクルガン 方言	ホタン方言
6	2 語	アフガン 下部方言	アフガン 中部方言	アフガン 上部方言	アフガン サルハード方言	タシクルガン 方言	ホタン方言
7	7 語	アフガン 下部方言	アフガン 中部方言	アフガン 上部方言	アフガン サルハード方言	タシクルガン 方言	ホタン方言
8	3 語	アフガン 下部方言	アフガン 中部方言	アフガン 上部方言	アフガン サルハード方言	タシクルガン 方言	ホタン方言
9	1 語	アフガン 下部方言	アフガン 中部方言	アフガン 上部方言	アフガン サルハード方言	タシクルガン 方言	ホタン方言
10	1 語	アフガン 下部方言	アフガン 中部方言	アフガン 上部方言	アフガン サルハード方言	タシクルガン 方言	ホタン方言
11	1 語	アフガン 下部方言	アフガン 中部方言	アフガン 上部方言	アフガン サルハード方言	タシクルガン 方言	ホタン方言
12	8 語	アフガン 下部方言	アフガン 中部方言	アフガン 上部方言	アフガン サルハード方言	タシクルガン 方言	ホタン方言
13	6 語	アフガン 下部方言	アフガン 中部方言	アフガン 上部方言	アフガン サルハード方言	タシクルガン 方言	ホタン方言
14	8 語	アフガン 下部方言	アフガン 中部方言	アフガン 上部方言	アフガン サルハード方言	タシクルガン 方言	ホタン方言
15	1 語	アフガン 下部方言	アフガン 中部方言	アフガン 上部方言	アフガン サルハード方言	タシクルガン 方言	ホタン方言
16	1 語	アフガン 下部方言	アフガン 中部方言	アフガン 上部方言	アフガン サルハード方言	タシクルガン 方言	ホタン方言
17	1 語	アフガン 下部方言	アフガン 中部方言	アフガン 上部方言	アフガン サルハード方言	タシクルガン 方言	ホタン方言
18	2 語	アフガン 下部方言	アフガン 中部方言	アフガン 上部方言	アフガン サルハード方言	タシクルガン 方言	ホタン方言
19	2 語	アフガン 下部方言	アフガン 中部方言	アフガン 上部方言	アフガン サルハード方言	タシクルガン 方言	ホタン方言
20	2 語	アフガン 下部方言	アフガン 中部方言	アフガン 上部方言	アフガン サルハード方言	タシクルガン 方言	ホタン方言
21	2 語	アフガン 下部方言	アフガン 中部方言	アフガン 上部方言	アフガン サルハード方言	タシクルガン 方言	ホタン方言
22	3 語	アフガン 下部方言	アフガン 中部方言	アフガン 上部方言	アフガン サルハード方言	タシクルガン 方言	ホタン方言
23	8 語	アフガン 下部方言	アフガン 中部方言	アフガン 上部方言	アフガン サルハード方言	タシクルガン 方言	ホタン方言

表 59 から明らかになったことは、以下の 23 の点である。

①アフガニスタンの4方言および中国の2方言のすべてにおいて、語彙や発音上の区別がなく、国を超えて共通して使用される形容詞が240語存在することが判明した。これは、調査対象となった形容詞語彙全体の60.0%に相当する(例. *abaɖang*[*abaɖaŋ*] [馬鹿な]、*abol*[*abol*] [可愛そうな]、*ajɔib*[*ajɔib*] [面白い] など)。この割合は、タジキスタンのワヒー語と中国のワヒー語の割合(59.5%)とほぼ同じである。

②アフガニスタンの4方言および中国の2方言のすべてにおいて、調査対象となった形容詞語彙が使用されていないケースが16語存在することがわかった(14例. *buqəbɔr*[*buqəbɔr*] [悲しい]、*buydoq*[*bujdoq*] [独身の]、*bəqam*[*bəqam*] [真赤な]、*čoltmani*[*ʃoltmani*] [肉太の]、*čraŋ*[*ʃriŋ*] [砕けやすい]、*ɖaɖək*[*ɖaɖək*] [怠け者の]、*ɖuli*[*ɖuli*] [背が低い人で太い、角の短い獣の]、*muq*[*muq*] [せむしの]、*mənsik*[*mənsik*] [けちな]、*mətətaŋ*[*mətətaŋ*] [愚かな]、*qaqayək*[*qaqajək*] [小さすぎる]、*qəčqa*[*qəʃqa*] [白斑の]、*sasta*[*sasta*] [安い]、*sərxəŋ*[*sərxin*] [淡黄色毛の]、*tərk*[*tirk*] [美味しい、軟らかい]、*təydor*[*təjdor*] [金持ちの]。これは0.4%にあたる。このうちの14語は、ステブリン・カメンスキーが1960-70年代に収録した形容詞語彙である。これらは、現在すでに使用されておらず、アフガニスタンと中国のワヒー人の言語生活からほぼ消失した可能性がある。残りの2語(*sasta*[*sasta*] [安い]、*təydor*[*təjdor*] [金持ちの])は、筆者が調査対象として選んだ形容詞であるが、幼少時代に祖父母から聞いたお伽話の中に出てくる形容詞語彙である。

③アフガニスタンの4方言の話者が調査対象の形容詞語彙を使用するのに対して、中国の2方言の話者が当該のワヒー語形容詞の意味を理解せず、使用しないケースが、12例あった(例. *alo I*[*alo*] [とても良い]、*arzanda*[*arzanda*] [価値のある]、*bistora*[*bistora*] [星のない]、*grəŋj*[*grəndz*] [皺くちゃの]、*gaɖwad*[*gadwad*] [入り混ざった]、*jafs*[*jafs*] [連合の]、*məriz*[*məriz*] [病気の]、*saməla*[*samila*] [急いでいる]、*sinzg*[*sindz*] [ざらざらの、汚すぎた]、*sirmək*[*sirmək*] [塩辛い]、*sirosil*[*sirosil*] [収穫の、収穫量の多い]、*šilaqasin*[*šilaqasin*] [おしゃべりの]、*arzanda*[*arzanda*] [悪い、親切ではない])。中国の2方言で当該形容詞語彙が使用されていない理由、または使用されなくなった理由は不明である。中国の2方言では、当該の調査対象のワヒー語形容詞語彙がすでに日常生活から消失している可能性がある。

④中国のワヒー語2方言の話者が調査対象のワヒー語形容詞語彙を使用するのに対して、アフガニスタンのワヒー語4方言の話者が当該のワヒー語形容詞の意味を理解せず、それを使用していないケースが2例あった(2例. *q(ə)ɖit*[*qɖit*] [焦げた]、*sody*[*sody*] [平らな])。この2例は、ステブリン・カメンスキーが1960-70年代に収録した形容詞語彙である。アフガニスタンの4方言で当該形容詞語彙が使用されていない理由、または使用されなくなった理由は不明である。アフガニスタンの4方言では、当該の調査対象のワヒー語形容詞語彙がすでに日常生活から消失している可能性がある。ここで興味深い点は、当該の *q(ə)ɖit*[*qɖit*] [焦げた]、*sody*[*sody*] [平らな] という2語がタジキスタンとアフガニスタンのワヒー語

形容詞語彙としては使用されなくなっているものの、ワハン谷から地理的に遠く離れた中国のワヒー人たちがその使用を保持していることである。

⑤アフガニスタンのワヒー語 4 方言の話者と中国のタシクルガン方言の話者が調査対象のワヒー語形容詞語彙を使用するのに対して、ホタン方言の話者が当該のワヒー語形容詞の意味を理解せず、それを使用していないケースが 22 例あった (22 例. *abrad*[*abrad*] [ずるい]、*bæc*[*bæc*] [小さい]、*čəqər*[*fəqər*] [目の明るい]、*darbdar*[*darbdar*] [放浪性の]、*dunʒg*[*dundʒg*] [どもること]、*fəndoq*[*fəndoq*] [しし鼻の]、*grənj*[*grəndʒ*] [皺くちゃの]、*gaɖwad*[*gadwad*] [入り交ざった]、*ɣəzma*[*ɣəzma*] [半分乾いた]、*janjar*[*dʒandʒar*] [痺れている]、*məðərɯŋ*[*məðiriŋ*] [昼の]、*mæk*[*mik*] [両耳がない]、*pisək*[*pisək*] [小さい]、*pæk*[*pik*] [腐った、空の]、*ringrax*[*riŋrax*] [ぼんこつの]、*səda*[*sida*] [足が疲れた]、*škop*[*ʃkop*] [去勢された]、*šək*[*ʃək*] [インポテンツの]、*wowilo*[*wowilo*] [迷っている]、*zak*[*zak*] [沼と沢性の]、*zrəst*[*zrəst*] [赤毛の]、*ʒaq*[*dzaq*] [少しの、小さい])。この 22 例のうちの 21 例は、ステブリン・カメンスキーが 1960-70 年代に収録した形容詞語彙である。残りの 1 語 (*darbdar*[*darbdar*] [放浪性の]) は、筆者が調査対象として選んだ形容詞である。中国ホタン方言で当該形容詞語彙が使用されていない理由、または使用されなくなった理由は不明である¹⁸⁸。中国ホタン方言では、当該の調査対象のワヒー語形容詞語彙がすでに日常生活から消失している可能性がある。

⑥アフガン中部方言、アフガン上部方言話者、アフガンサルハード方言話者と中国タシクルガン方言話者が調査対象のワヒー語形容詞語彙を使用するのに対して、アフガン下部方言、中国ホタン方言の話者が当該のワヒー語形容詞の意味を理解せず、それを使用していないケースが 2 例あった (例. *murš*[*murš*] [こねた]、*šəftal*[*šəftal*] [老いぼれた])。この 2 例は、ステブリン・カメンスキーが 1960-70 年代に収録した形容詞語彙である。アフガン下部方言、中国ホタン方言で当該形容詞語彙が使用されていない理由、または使用されなくなった理由は不明である。中国ホタン方言では、当該の調査対象のワヒー語形容詞語彙がすでに日常生活から消失している可能性がある。

⑦アフガン上部方言話者、アフガンサルハード方言話者と中国タシクルガン方言話者が調査対象のワヒー語形容詞語彙を使用するのに対して、アフガン下部方言話者、アフガン中部方言話者及び中国ホタン方言話者が当該のワヒー語形容詞の意味を理解せず、それを使用していないケースが 7 例あった (7 例. *jəq*[*dəq*] [半開きの]、*nərim*[*nərim*] [こま切れの]、*strosk*[*strosk*] [よろめきながらの]、*sənaf*[*sənaf*] [弱った、痩せている]、*šmar*[*ʃmar*] [かび臭い]、*šmæt*[*ʃmiɪt*] [びっこの、麻痺した]、*žmiq*[*ʒmiq*] [背が低い])。この 7 例は、ステブリン・カメンスキーが 1960-70 年代に収録した形容詞語彙である。アフガン下部方言、アフガン中部方言、中国ホタン方言で当該形容詞語彙が使用されていない理由、または使用さ

¹⁸⁸ 中国ホタン方言話者は、アフガニスタンの 4 方言の話者と中国タシクルガン方言話者よりも、相対的には、生活様式や価値観の変化がより大きく、異言語話者との接触機会がより頻繁であるという側面を持っている可能性がある。

れなくなった理由は不明であるが、生活様式や価値観の変化、異言語話者との接触機会の増加などが一つの要因かもしれない。アフガン下部方言、アフガン中部方言、中国ホタン方言では、当該の調査対象のワヒー語形容詞語彙がすでに日常生活から消失している可能性がある。ここで指摘しておきたいのは、当該の形容詞語彙の使用を保持しているアフガン上部方言、アフガンサルハード方言話者、中国タシクルガン方言話者が居住する地域は、行政的中心地域から地理的に離れた、言わば高地の中でも、より孤立的な場所にあるという点である。逆に、アフガン下部方言話者、アフガン中部方言話者、中国ホタン方言話者が集住している地域は、高地という環境でもその地域の行政的中心地に近く、アフガニスタンでは国内の大言語であるダリ語話者、中国では当該地域の有力言語であるウイグル語話者や中国語話者に接触する機会が断然多いという側面が存在する。

⑧アフガンサルハード方言話者、中国タシクルガン方言話者が調査対象のワヒー語形容詞語彙を使用するのに対して、アフガン下部方言話者、アフガン中部方言話者、アフガン上部方言話者、中国ホタン方言話者が当該のワヒー語形容詞の意味を理解せず、それを使用していないケースが3例あった(3例. *kələk*[*kəlik*] [丈夫な]、*kərang*[*kərang*] [栗毛の]、*rukš*[*rukš*] [焦げた])。この3例は、ステブリン・カメンスキーが1960-70年代に収録した形容詞語彙である。アフガン下部方言、アフガン中部方言、アフガン上部方言話者、中国ホタン方言において、当該形容詞語彙が使用されていない理由、または使用されなくなった理由は不明ではある。しかし、一つの可能性として、アフガン下部方言、アフガン中部方言、アフガン上部方言話者、中国ホタン方言が話される地域が、アフガンサルハード方言や中国タシクルガン方言が話される地域と比べて、当該地域の行政的中心地域に近く、相対的に異言語話者や異文化保持者との接触機会がより頻繁であることが影響しているという仮定は想定できるように思われる。アフガン下部方言、アフガン中部方言、アフガン上部方言話者、中国ホタン方言では、当該の調査対象のワヒー語形容詞語彙がすでに日常生活から消失している可能性がある。

⑨アフガン中部方言、アフガン上部方言話者、アフガンサルハード方言、中国タシクルガン方言話者、中国ホタン方言話者が調査対象のワヒー語形容詞語彙を使用するのに対して、アフガン下部方言話者が当該のワヒー語形容詞の意味を理解せず、それを使用していないケースが1例あった(1例. *ɣɑrdɑmbic*[*ɣirdɨmbits*] [賑やかな])。この1例は、筆者が調査対象として選んだ形容詞であるが、幼少時代に祖父母から聞いたお伽話の中に出てくる形容詞語彙である。アフガン下部方言において、当該形容詞語彙が使用されていない理由、または使用されなくなった理由は不明ではある。アフガン下部方言では、当該の調査対象のワヒー語形容詞語彙がすでに日常生活から消失している可能性がある。

⑩アフガン下部方言話者、アフガン中部方言話者が、調査対象の形容詞語彙を使用するが、アフガン上部方言話者、アフガンサルハード方言、中国タシクルガン方言話者、中国ホタン方言話者が使用していない形容詞語彙が1例あった。(1例. *χidsədayi*[*χidsədai*] [上部ワハンの])。アフガン上部方言、アフガンサルハード方言で使用されないのは、当該語彙を使

用するのがアフガン下部方言話者とアフガン中部方言話者であること、また、中国タシクルガン方言と中国ホタン方言においてそもそも存在しない形容詞語彙であることによる。

⑪アフガン中部方言、アフガン上部方言話者、アフガンサルハード方言話者が調査対象のワヒー語形容詞語彙を使用するのに対して、アフガン下部方言及び中国の2方言の話者が当該のワヒー語形容詞の意味を理解せず、それを使用していないケースが1例あることがわかった(1例. *vulvulak*[*vulvulak*] [いい香りの])。この1例は、筆者が調査対象として選んだ形容詞であるが、幼少時代に祖父母から聞いたお伽話の中に出てくる形容詞語彙である。アフガン下部方言及び中国の2方言において、当該形容詞語彙が使用されていない理由、または使用されなくなった理由は不明ではある。アフガン下部方言及び中国の2方言では、当該の調査対象のワヒー語形容詞語彙がすでに日常生活から消失している可能性がある。

⑫アフガンサルハード方言話者が調査対象のワヒー語形容詞語彙を使用するのに対して、それ以外のアフガニスタンの3方言の話者、中国の2方言の話者が当該のワヒー語形容詞の意味を理解せず、それを使用していないケースが8例あることが確認された(8例. *alo II*[*alo*] [(馬について) まだらの]、*buryo*[*burjo*] [(馬について) 黄暗斑点の]、*bəqam*[*bəqam*] [(動物について) 真赤な]、*čars*[*čars*] [(主に動物について) 素早い]、*jərðəng*[*džərðəng*] [寒さや風で皮膚が赤くなっている]、*jənjaw*[*džəndzaw*] [ぎざぎざのある]、*kəmeyt*[*kəməit*] [(馬について) 栗毛の]、*ləys*[*ləjs*] [(肉について) 脂肪の多い])。この8例は、ステブリン・カメンスキーが1960-70年代に収録した形容詞語彙である。アフガン下部方言、アフガン中部方言、アフガン上部方言、中国タシクルガン方言、中国ホタン方言において、当該形容詞語彙が使用されていない理由、または使用されなくなった理由は、おそらく馬に関わる生活文化の衰退・消失と関係している。アフガンサルハード方言話者が集住する地域では、車はほとんど使用されず、主な交通手段として馬とヤクが担っている。また放牧地でも馬やヤクが使われている。こうしたワヒー人の伝統的な生活様式がしっかりと保存されていることから、当該の形容詞語彙が今でも使用されていると推定される。それに対して、アフガン下部方言、アフガン下部方言、アフガン中部方言、アフガン上部方言が使われている地域では、自動車文化が相対的により普及しており、馬を活用する伝統的な生活文化が衰退している。中国タシクルガン方言が使われる地域も同様で、自動車の文化と馬の文化が共存している状態である。中国ホタン方言が使われている地域では、輸送手段として自動車を使用することが基本であり、馬を使うことは稀である。こうした状況などから、アフガン下部方言、アフガン中部方言、アフガン上部方言、中国タシクルガン方言、中国ホタン方言では、当該の形容詞語彙が使用されなくなっていると考えられる。

⑬中国タシクルガン方言話者が調査対象のワヒー語形容詞語彙を使用するのに対して、アフガニスタンの4方言の話者、中国ホタン方言話者が当該のワヒー語形容詞の意味を理解せず、それを使用していないケースが6例あることがわかった(6例. *ardagan*[*ardagan*] [馬鹿な]、*paqək*[*paqək*] [背が低い]、*qayqay*[*qajqaj*] [酸っぱい]、*šinax*[*šinax*] [白髪の]、

z(ə)bəŋg[zəbɪŋg] [ぼろぼろの、いらぬ] qəzil[qəzil] [灰色の])。この6例のうちの5例は、ステブリン・カメンスキーが1960-70年代に収録した形容詞語彙である。残りの1語 (ardagan[ardagan] [馬鹿な]) は、筆者が調査対象として選んだ形容詞である。アフガニスタンの4方言、中国ホタン方言において、当該形容詞語彙が使用されていない理由、または使用されなくなった理由は不明ではある。逆に、当該の調査対象のワヒー語形容詞語彙が中国タシクルガン方言において、なぜ保持されているかについても不明である。

⑭アフガン下部方言話者、アフガン中部方言話者、アフガン上部方言話者、アフガンサルハード方言、中国タシクルガン方言話者が当該共通の形容詞を使用し、中国ホタン方言話者がそれを理解できるものの、それを使用せず、別のワヒー語の形容詞語彙を使用しているケースが8例あった (8例. bajbrət[badʒbrɪt] [大きな口髭の]、bloq[bloq] [出目の]、puq[puq] [せむしの]、rost II[rost] [右の]、sbək[sbɪk] [軽い]、skurf[skurf] [ざらざらした]、tračk[traʧk] [酸っぱい]、wəʃəkjin[wəʃɪkʤɪn] [臆病な])。中国ホタン方言話者は、別のワヒー語の ʃoxbrət[ʃoxbrɪt]、ploqkək[ploqkək]、d̪əw[d̪ɪw]、nrip[nrip]、ranjg[ranʤg]、ʃay[ʃaj]、bəza[bɪza]、jgaryutk[ʤgarjɪtk]を使用する。この8例は、ステブリン・カメンスキーが1960-70年代に収録した形容詞語彙である。現在のところ、当該の形容詞語彙は、中国ホタン方言で使用頻度が大きく低下しているものの、アフガニスタンと中国において、保持されている。

⑮アフガン下部方言話者、アフガン中部方言話者、アフガン上部方言話者、アフガンサルハード方言、タシクルガン方言話者が当該共通の形容詞を使用し、ホタン方言話者がそれを理解できないものの、それを使用せず、別のワヒー語の形容詞語彙を使用しているケースが1例あった (1例. fəšk[fɪʃk] [しし鼻の])。中国ホタン方言話者は、別のワヒー語の puʧmis[puʧmɪs]を使用する。この1例は、ステブリン・カメンスキーが1960-70年代に収録した形容詞語彙である。中国ホタン方言において、当該形容詞がなぜ使用されていないか、または使用されなくなったかは不明ではある。

⑯アフガン下部方言話者、アフガン中部方言話者、アフガン上部方言話者、アフガンサルハード方言、タシクルガン方言話者が当該共通の形容詞を使用し、ホタン方言話者がそれを理解できないものの、それを使用せず、ウイグル語を語源とする形容詞語彙を使用しているケースが1例あった (1例. kərdčəzm[kərdʃəzm] [より目の])。中国ホタン方言話者は、ウイグル語的الغا[alɣa]を語源とする alɣay[alɣaj]を使用する。当該の調査対象のワヒー語形容詞語彙が中国ホタン方言でのみ消失している可能性がある。

⑰アフガン中部方言話者、アフガン上部方言話者、アフガンサルハード方言、中国タシクルガン方言話者、中国ホタン方言話者が当該共通の形容詞を使用し、アフガン下部方言話者がそれを理解できるものの、それを使用せず、ダリ語の形容詞語彙を使用しているケースが1例あった (1例. arsoləŋg[arsolɪŋ] [毎年の])。この1例 (arsoləŋg[arsolɪŋ] [毎年の]) は、筆者が調査対象として選んだ形容詞である。アフガン下部方言話者は、ダリ語の形容詞語彙である arsolə[arsolə] [毎年の] を使用する。当該の調査対象のワヒー語形容詞語彙が、アフ

ガン下部方言において使用頻度が大きく低下しているものの、アフガニスタンと中国において、保持されている。

⑱アフガン中部方言話者、アフガン上部方言話者、アフガンサルハード方言、中国タシクルガン方言話者が当該共通の形容詞を使用し、アフガン下部方言話者がそれを理解できず、タジク語の形容詞語彙を使用し、中国ホタン方言話者が理解せず、使用していないケースが2例あった(2例. *čand* I[ʃand] [選り抜きの]、*zərq*[zərq] [羨み勝ちな])。この2例は、ステブリン・カメンスキーが1960-70年代に収録した形容詞語彙である。アフガン下部方言話者は、*čand* I[ʃand]ではなく、ダリ語と同じ語彙の *pok*[pok]を、*zərq*[zərq]はなくダリ語と同じ語彙の *baxil*[baxil]を使用する。アフガン下部方言、中国ホタン方言では、当該の調査対象のワヒー語形容詞語彙が地域の方言に置き換わっている。

⑲アフガン中部方言話者、アフガン上部方言話者、アフガンサルハード方言、中国タシクルガン方言話者が当該共通の形容詞を使用し、アフガン下部方言話者がそれを理解できるものの、それを使用せず、タジク語の形容詞語彙を使用し、中国ホタン方言話者が理解せず、使用していないケースが2例あった(2例. *dox*[dox] [痩せている]、*ot*[ot] [はっきりした])。この2例は、ステブリン・カメンスキーが1960-70年代に収録した形容詞語彙である。アフガン下部方言話者は、*dox*[dox]ではなく、ダリ語と同じ語彙の *xrob*[xrob]を、*ot*[ot]ではなく、ダリ語と同じ語彙の *oškor*[oʃkor]を使用する。アフガン下部方言では、語彙としては、辛うじて保持されている。中国ホタン方言では、語彙としてすでに保持されていない。当該の両方言では、当該語彙がアフガニスタンの公用語の一つであるダリ語に置き換わっている。

⑳アフガン上部方言話者、アフガンサルハード方言、中国タシクルガン方言話者が当該共通の形容詞を使用し、アフガン中部方言話者、アフガン下部方言話者がそれを理解できるものの、それを使用せず、ダリ語の形容詞語彙を使用し、中国ホタン方言話者が理解せず、使用していないケースが2例あった(2例. *ɖac*[ɖats] [背が低い]、*ɖang*[ɖaŋ] [酔った])。この2例は、ステブリン・カメンスキーが1960-70年代に収録した形容詞語彙である。タジク下部方言話者は、*ɖac*[ɖats]ではなく、タジク語と同じ語彙の *pastqad*[pastqad]を、*ɖang*[ɖaŋ]ではなく、タジク語と同じ語彙の *mast*[mast]を使用する。アフガン中部方言、アフガン下部方言では、語彙としては、辛うじて保持されている。中国ホタン方言では、語彙としてすでに保持されていない。

㉑アフガン下部方言話者、アフガン中部方言話者、アフガン上部方言話者、アフガンサルハード方言話者が当該共通の形容詞を使用し、中国タシクルガン方言話者がそれを理解できるものの、それを使用せず、別のワヒー語の形容詞語彙を使用し、中国ホタン方言話者が理解せず、使用していないケースが2例あった(2例. *jəljəlon*[dʒəldʒəlon] [灼熱した]、*lapʔaš*[lapʔaʃ] [口の大きい])。この2例は、ステブリン・カメンスキーが1960-70年代に収録した形容詞語彙である。中国タシクルガン方言話者は、*jəljəlon*[dʒəldʒəlon]ではなく、別のワヒー語の *mac*[mats]を、また *lapʔaš*[lapʔaʃ]ではなく、ワヒー語の *šlaʔaš*[ʃlakaʃ]を使用す

る。中国タシクルガン方言では、語彙としては、辛うじて保持されている。中国ホタン方言では、語彙としてすでに保持されていない。

②アフガン下部方言話者、アフガン中部方言話者、アフガン上部方言話者、アフガンサルハード方言話者が調査対象のワヒー語形容詞語彙を発音上の区別なく使用するのに対して、中国タシクルガン方言話者と中国ホタン方言話者が調査対象のワヒー語形容詞語彙を異なる発音で使用するケースが3例あった（3例. čloq[ʧloq]〔びっこの〕、šungin[ʃungin]〔木造の〕、yišnin[jiʃnin]〔鋼鉄の〕）。この3例は、ステブリン・カメンスキーが1960-70年代に収録した形容詞語彙である。中国タシクルガン方言と中国ホタン方言では、当該の形容詞は発音上の違いはなく、それぞれ čluq[ʧluq]、šung[ʃun]、yišn[jiʃn]と同じ発音がされるものの、語彙としては保持されている。

③アフガン下部方言話者、アフガン中部方言話者、アフガン上部方言話者、アフガンサルハード方言、中国タシクルガン方言話者が調査対象のワヒー語形容詞語彙を発音上の区別なく使用するのに対して、中国ホタン方言話者が調査対象のワヒー語形容詞語彙を異なる発音で使用するケースが8例あることが確認された（8例. cil[tsil]〔崩れやすい、もろい〕、cuk[tsuk]〔生まれたばかりの〕、cuq[tsuq]〔立っている〕、ɣond[ɣond]〔鼻声で話す〕、palas[palas]〔ピカピカの〕、tuɣij[tuɣidʒ]〔山羊の〕、xəš I[xiʃ]〔秘密の〕、xəšbaxt[xiʃbaxt]〔幸せな〕）。この8例のうちの6例は、ステブリン・カメンスキーが1960-70年代に収録した形容詞語彙である。残りの2語（xəš I[xiʃ]〔秘密の〕、xəšbaxt[xiʃbaxt]〔幸せな〕）は、筆者が調査対象として選んだ形容詞である。中国ホタン方言では、当該の形容詞は発音上の違いはなく、それぞれ sil[sil]、suk[suk]、suq[suq]、ɣand[ɣand]、walas[walas]、tuɣiwij[tuɣwidʒ]、xiš[xiʃ]、xəšwaxt[xiʃwaxt]と同じ発音がされるものの、語彙としては保持されている。

5.6 パキスタンと中国のワヒー語方言の異同

パキスタンのチトラール地方（Chitral）のブロギル谷（Broghil）、ギゼル地方（Ghizer）のイシュコマン谷（Ishkoman）は、中国のタシクルガン谷とは地理的につながっていない。しかし、パキスタンのフンザ地方（Hunza）のゴジャール谷（Gojal）、シムシャール谷（Shimshal）、チプルソン谷（Chipurson）谷は、中国のタシクルガン谷と地理的につながっている。

表60は、パキスタンのワヒー語と中国のワヒー語形容詞語彙の調査結果を並べ、比較・対照しやすいようにまとめたものである。

表 60 パキスタンと中国のワヒー語形容詞に関する方言別の調査結果

	ワヒー語 形容詞	プロギル 方言	イシコー マン方言	チプルソン 方言	ゴジャール 方言	シムシャル 方言	タシクルガン 方言	ホタン方言	意味
1	abađang [abađan]	××	××	××	××	××	○	○	馬鹿な
2	ablaq [ablaq]	○	○	○	○	○	××	××	まだらの
3	abol [abol]	○	avol [avol]	avol [avol]	avol [avol]	avol [avol]	○	○	可愛いそう な
4	abrad [abrad]	○	○	abrat [abrat/	abrat [abrat/	abrat [abrat]	○	××	ずるい
5	ajoib [ajoib]	○	○	○	○	○	○	○	面白い
6	alak [alak]	olək [olək]	olək [olək]	olək [olək]	olək [olək]	olək [olək]	olək [olək]	olok [olok]	弱い
7	ardagan [ardagan]	××	××	××	××	××	○	××	馬鹿な
8	alo I [alo]	○	○	○	○	○	××	××	とても良い
9	alo II [alo]	○	○	××	××	××	××	××	まだらの
10	alol [alol]	○	○	halal [halal]	halal [halal]	halal [halal]	○	○	正直な、 ハラルの
11	amrikoi [amrikoi]	○	○	amrika [amrika]	amrika [amrika]	amrika [amrika]	○	○	アメリカの
12	andəw [andiw]	○	indəw [indiw]	hindəw [hindiw]	hindəw [hindiw]	hindəw [hindiw]	indəw [indiw]	indəw [indiw]	けちな(差別 的な語彙)
13	aq [aq]	○	○	haq [haq]	haq [haq]	haq [haq]	○	○	正しい
14	arom [arom]	○	○	haram [haram]	haram [haram]	haram [haram]	○	○	悪い、 正しくない
15	arsoləng [arsolin]	○	○	harsoləng [harsolin]	harsoləng [harsolin]	harsoləng [harsolin]	○	○	毎年の
16	arxila [arxila]	××	××	××	××	××	○	○	色々な
17	arzanda [arzanda]	××	××	××	××	××	××	××	価値のある
18	arzon [arzon]	○	○	harzan [harzan]	harzan [harzan]	harzan [harzan]	○	○	安い
19	asois [asoif]	○	○	○	○	○	○	○	静かな
20	awora [awora]	○	○	○	○	○	○	○	悩ました 妨げた
21	ayos [ajos]	○	○	××	××	××	○	○	涼しい
22	aziz [abrad]	○	○	○	○	○	○	○	親愛な
23	badbaxt [badbaxt]	○	○	baðbaxt [baðbaxt]	baðbaxt [baðbaxt]	baðbaxt [baðbaxt]	○	○	不幸な(差別 的な語彙)
24	badkor [badkor]	○	○	baðkor [baðkor]	baðkor [baðkor]	baðkor [baðkor]	○	○	非道な(差別 的な語彙)
25	badnošəkr [badnošikr]	○	○	△ nošəkr [nošikr]	△ nošəkr [nošikr]	△ nošəkr [nošikr]	○	○	無感謝の(差 別的な語彙)
26	baf [baf]	○	○	○	○	○	○	○	良い
27	baj [bađz]	○	○	○	○	○	○	○	太い 大きい
28	bajbrət [bađbrit]	○	○	○	○	○	○	△	大きな口髭 の

	ワヒー語 形容詞	プロギル 方言	イシコー マン方言	チプルソン 方言	ゴジャール 方言	シムシャル 方言	タシクルガン 方言	ホタン方言	意味
								şoxbrät [soxbrät]	
29	biçora [biçora]	○	○	○	○	○	○	○	貧しい
30	bikənd [bikənd]	○	○	× bijmat [bijmat]	× bijmat [bijmat]	× bijmat [bijmat]	○	○	独身の
31	bimani [bimani]	○	○	○	○	○	○	○	意味がない
32	bimor [bimor]	○	○	○	○	○	○	○	病気の
33	bimza [bimza]	○	○	○	○	○	○	○	美味しくない
34	biqwat [biqwat]	○	○	○	○	○	○	○	強くない
35	birwoj [birwodʒ]	○	○	○	○	○	○	○	不首尾の、うまいかない
36	bisawod [bisawod]	○	○	○	○	○	○	○	無学の(差別的な語彙)
37	bisoəb [bisoəb]	○	○	○	○	○	○	○	放浪の、浮浪の(差別的な語彙)
38	bistora [bistora]	○	○	××	××	○	××	××	星のない
39	biwa [biwa]	○	○	○	○	○	○	○	後家の、未亡人の(差別的な語彙)
40	biwars [biwars]	○	○	○	○	○	○	○	不便な
41	bixnər [bixnir]	○	○	○	××	××	○	○	ぶしつけな
42	bloq [bloq]	○	△ ploqkak [ploqkak]	× toqkak [toqkak]	× toqkak [toqkak]	× toqkak [toqkak]	○	△ ploqkak [ploqkak]	出目の(差別的な語彙)
43	brobar [brobar]	○	○	○	○	○	○	○	等しい
44	boyi [boyi]	○	○	××	××	××	○	○	父母兄弟の
45	boy [boj]	○	○	× teydoz [tejdor]	× teydoz [tejdor]	× teydoz [tejdor]	○	○	お金持ちの
46	bomani [bomani]	bmani [bmani]	bmani [bmani]	× manidor [manidor]	× manidor [manidor]	× manidor [manidor]	△ manidor [manidor]	△ manidor [manidor]	面白い、意味がある
47	buqəbor [buqəbor]	××	××	××	××	××	××	××	悲しい
48	buryo [burjo]	○	××	××	××	××	××	××	黄暗斑点の
49	buydoq [buydoq]	××	××	××	××	××	××	××	独身の
50	b(ə)ɖams [b(ə)ɖams]	○	○	× bisvul [bisvul]	× bisvul [bisvul]	× bisvul [bisvul]	○	××	腐った
51	b(ə)ʁət [b(ə)ʁət]	○	○	bʁət [byet]	bʁət [byet]	bʁət [byet]	○	○	嫉妬深い(差別的な用語)
52	b(ə)land [b(ə)land]	○	○	○	○	○	○	○	高い

	ワヒー語 形容詞	プロギル 方言	イシコー マン方言	チプルソン 方言	ゴジャール 方言	シムシャル 方言	タシクルガン 方言	ホタン方言	意味
53	bəpo [bəpo]	× skpəd [skpid]	× skpəd [skpid]	× pundor [pundor]	× pundor [pundor]	× pundor [pundor]	× skpəd [skpid]	××	現金の
54	bəqam [bəqam]	○	××	××	××	××	××	××	真赤な
55	b(ə)rik [b(ə)rik]	○	○	○	○	○	○	○	狭い、細い
56	b(ə)ratčəpar [b(ə)ritʃəpar]	○	○	× sumlat [sumlat]	× sumlat [sumlat]	× sumlat [sumlat]	○	○	大きな口髭の
57	bərwoj [bərwodʒ]	○	○	○	○	○	○	○	見事な
58	bəc [bits]	○	○	××	××	××	○	××	小さい
59	bər [bir]	○	○	××	××	××	△ bəl [bil]	△ bəl [bi]	退屈な
60	bzərg [bzirg]	○	○	○	○	○	○	○	偉い
61	cil [tsil]	○	○	××	××	××	○	sil [sil]	崩れやすい、もろい
62	cuk [tsuk]	○	○	cak [tsak]	cak [tsak]	cak [tsak]	○	suk [suk]	生まれたばかりの
63	cuq [tsuq]	○	○	○	○	○	○	suq [suq]	立っている
64	čal [ʃal]	○	○	○	○	○	○	○	濡れている
65	čand I [ʃand]	○	○	× šland [ʃlandr]	× šland [ʃlandr]	× šland [ʃlandr]	○	××	選り抜きの
66	čand II [ʃand]	○	○	○	○	○	○	××	裸の
67	čangčlaxt [ʃangʃlaxt]	○	○	× kerdperd [kerdperd]	× kerdperd [kerdperd]	× kerdperd [kerdperd]	○	××	ぐしゃぐしゃになった
68	čap I [ʃap]	○	○	○	○	○	○	○	左の
69	čap II [ʃap]	○	○	○	○	○	○	○	逆の
70	čars [ʃars]	××	××	× crap [tsrap]	čart [ʃart]	čart [ʃart]	× crap [tsrap]	××	素早い
71	čati [ʃati]	○	× xunyitk [pxunjitk]	××	××	××	××	××	くだらない (差別的な語彙)
72	čarv [ʃar]	○	○	△ yip [jip]	△ yip [jip]	△ yip [jip]	○	○	脂っこい
73	čuʃ [ʃuʃ]	○	○	○	○	○	○	○	破れている
74	čloq [ʃloq]	××	××	××	××	××	čluq [ʃluq]	čluq [ʃluq]	びっこの(差別的な語彙)
75	čol [ʃol]	○	○	○	○	○	○	○	額が白く体が黒い
76	čolt [ʃolt]	○	○	××	××	××	○	○	ぼろぼろの

	ワヒー語 形容詞	プロギル 方言	イシコー マン方言	チプルソン 方言	ゴジャール 方言	シムシャル 方言	タシクルガン 方言	ホタン方言	意味
77	çoltmani [ʃoltmani]	××	××	××	××	××	××	××	肉太の
78	çrəq [ʃriq]	××	××	××	××	××	××	××	砕けやすい
79	çəqər [ʃəqər]	○	○	çqir [ʃqir]	çqir [ʃqir]	çqir [ʃqir]	○	××	目の明るい
80	çəst [ʃist]	○	○	○	○	○	○	○	強い
81	darbdar [darbdar]	○	○	○	○	○	○	××	人の家を渡り歩く、人の家にやっかいになってばかりいる（差別的な語彙）
82	dəq [dəq]	○	○	××	××	××	○	○	寂しい
83	dərg [dərg]	○	○	○	○	○	○	○	妊娠した
84	dəst [dəst]	○	○	○	○	○	○	○	内部の内側の
85	dac [dats]	○	○	× putqad /putqad/	× putqad /putqad/	× putqad /putqad/	○	××	背が低い
86	dang [dan]	○	○	××	××	××	○	××	酔った
87	daqək [daqək]	××	××	××	××	××	××	××	怠け者の（差別的な語彙）
88	dəc [dɔts]	○	××	××	××	××	××	××	満腹の
89	dəx [dɔx]	○	○	××	××	××	○	××	痩せている
90	duli [duli]	××	××	××	××	××	××	××	背が低く太った角の短い、獣の（差別的な語彙）
91	dunʒg [dunʒg]	○	○	××	××	××	○	××	どもっている（差別的な語彙）
92	dətm [dɪm]	○	○	○	○	○	○	○	堆積した、多数の
93	d̄ir [d̄ir]	○	○	○	○	○	○	○	遠い
94	dərd [dərd]	○	○	d̄erd [d̄erd]	d̄erd [d̄erd]	d̄erd [d̄erd]	○	○	ぶちの
95	dəş [dəş]	○	○	d̄eş [d̄eş]	d̄eş [d̄eş]	d̄eş [d̄eş]	○	○	遅い
96	foş [foş]	○	○	○	○	○	○	○	無口な（差別的な語彙）
97	fəndəq [fəndəq]	○	○	××	××	××	○	××	しし鼻の（差別的な語彙）
98	fəšk [fɪk]	○	○	× kətmis [kətmis]	× kətmis [kətmis]	× kətmis [kətmis]	○	× putmis [putmis]	しし鼻の（差別的な語彙）
99	garm [garm]	○	○	○	○	○	○	○	温かい、暖かい

	ワヒー語 形容詞	プロギル 方言	イシコー マン方言	チプルソン 方言	ゴジャール 方言	シムシヤル 方言	タシクルガン 方言	ホタン方言	意味
100	gləc [gləts]	○	○	glec [glets]	glec [glets]	glec [glets]	○	○	深い
101	grənʃ [grəndz]	○	○	grenʃ [grendz]	grenʃ [grendz]	grenʃ [grendz]	××	××	黴くちゃの
102	gadwad [gadwad]	××	××	××	××	××	××	××	入り混ざった
103	gul [gul]	△ ɣuʃ [yuf]	△ ɣuʃ [yuf]	× bizik [bizik]	× bizik [bizik]	× bizik [bizik]	○	○	おしの
104	gərinda [gərinda]	○	○	○	○	○	× wdrəkʊzɡ [wdrikizɡ]	××	嘔みぐせのある
105	gənogəɳ [ginogin]	○	○	○	○	○	○	○	色々な
106	ʔami [yami]	○	○	××	××	××	○	○	疲れている
107	ʔaʒd [yaʒd]	○	○	○	○	○	○	○	汚い
108	ʔdora [ydora]	××	××	××	××	××	××	××	大きい
109	ʔond [yond]	○	○	ʔand [yind]	ʔand [yind]	ʔand [yind]	○	ʔand [yind]	もごもごと鼻声で話す (差別的な語彙)
110	ʔmirs [ymirs]	○	○	○	○	○	○	○	退屈な
111	ʔəlɕjin [yəlɕjin]	○	○	○	○	○	○	○	悲しい
112	ʔəliz [yəliz]	○	○	○	○	○	○	○	不衛生な
113	ʔərra 1 [yərə]	××	××	××	××	××	○	○	化膿した
114	ʔərra 2 [yərə]	× yis [jiʃ]	× yis [jiʃ]	× yis [jiʃ]	× yis [jiʃ]	× jruʃ [dʒruʃ]	○	○	熟していない
115	ʔrung [yərʊŋ]	○	○	○	○	○	○	○	重い
116	ʔət [yət]	○	○	ʔət [yət]	ʔət [yət]	ʔət [yət]	xət [xət]	××	汚れている
117	ʔəʒma [yəʒma]	○	○	××	××	××	○	××	半分乾いた
118	ʔərdəmbic [yirdimbits]	○	○	○	○	○	○	○	賑やかな
119	ʔərpzəv [kərpziv]	○	○	○	○	○	○	○	心の冷たい、 人間味がまったくない (差別的な語彙)
120	ilmi [ilmi]	○	○	○	○	○	○	○	科学的な
121	jəfs [dʒəfs]	××	××	××	××	××	××	××	連合の
122	janjar [dʒandʒar]	○	○	○	○	○	○	××	痺れている
123	jald [dʒald]	○	○	○	○	○	○	○	速い、早い
124	jif [dʒif]	××	××	××	××	××	jəf [dʒif]	××	黴になった

	ワヒー語 形容詞	プロギル 方言	イシコー マン方言	チプルソン 方言	ゴジャール 方言	シムシャル 方言	タシクルガン 方言	ホタン方言	意味
125	joil [dʒoɪl]	○	○	○	○	○	○	○	無学な、無知な
126	jwon [dʒwɔn]	○	○	○	○	○	○	○	若い
127	jəlʒəlɔn [dʒəldʒəlɔn]	○	○	× mac [mats]	× mac [mats]	× mac [mats]	△ mac[mats]	××	灼熱した
128	jərðəŋg [dʒərðəŋg]	○	○	××	××	××	××	××	寒さや風で皮膚が赤くなっている
129	jəʈa [dʒəʈa]	○	○	jaʈa [dʒaʈa]	jaʈa [dʒaʈa]	jaʈa [dʒaʈa]	○	○	訛りのある
130	jər [dʒir]	○	○	○	○	○	○	○	当たり前の
131	jənjaw [dʒəndzaw]	××	××	××	××	××	××	××	ぎざぎざの
132	jəq [dʒəq]	○	○	××	××	××	○	××	半開きの
133	kal [kal]	○	○	○	○	○	○	○	禿頭の
134	kam [kam]	○	○	○	○	○	○	○	少しの
135	kar [kar]	○	○	○	○	○	○	○	髷の(差別的な語彙)
136	krət [krit]	○	○	××	××	××	○	○	けちな
137	kur [kur]	○	○	○	○	○	○	○	目が見えない(差別的な語彙)
138	kwok [kwok]	○	○	○	○	○	○	○	半開きの
139	kələk [kəlɪk]	○	○	××	××	××	○	××	丈夫な、固い
140	kəmeyt [kəmɛɪt]	○	××	××	××	××	××	××	栗毛の
141	kərang [kəraŋg]	○	××	××	××	××	○	××	栗毛の
142	kərd [kərd]	○	○	kerd [kerd]	kerd [kerd]	kerd [kerd]	○	○	曲がった、ゆがんだ
143	kərdçəzm [kərdʃəzm]	○	△ çqər [ʃqər]	△ ʃintər [ʃintər]	kerdçəzm [kerdʃəzm]	kerdçəzm [kerdʃəzm]	○	△ alʒay [alyaj]	より目の(差別的な語彙)
144	kəʈ [kəʈ]	○	○	kəʈ [kiʈ]	kəʈ [kiʈ]	kəʈ [kiʈ]	○	○	短い
145	kəri [kiri]	○	○	○	○	○	○	○	けちな
146	kliwa [kliwa]	○	○	○	○	○	○	○	うんざりする気持ちにさせる(差別的な語彙)
147	kyak [kjak]	○	○	○	○	○	○	○	頭が疲れている
148	ladbad [ladbad]	××	××	××	××	× wašk [wask]	○	○	弱い、疲れている
149	lalm [lalm]	○	○	○	○	○	○	○	放浪の

	ワヒー語 形容詞	プロギル 方言	イシコー マン方言	チプルソン 方言	ゴジャール 方言	シムシャル 方言	タシクルガン 方言	ホタン方言	意味
150	lalmi [lalmi]	○	○	○	○	○	○	○	野生の
151	lang [lang]	○	○	○	○	○	○	○	びっこの(差別的な語彙)
152	lapŷaš [lapŷaš]	○	○	lapŷaš [lapŷaš]	lapŷaš [lapŷaš]	lapŷaš [lapŷaš]	△ šlayaš šlaras	××	口の大きい(差別的な語彙)
153	lapŷiš [lapŷiš]	○	○	lapŷiš [lapŷiš]	lapŷiš [lapŷiš]	lapŷiš [lapŷiš]	lapŷiš [lapŷiš]	lapŷiš [lapŷiš]	耳の大きな(差別的な語彙)
154	laqdaq [laqdaq]	○	○	○	○	○	○	××	弱い、疲れている
155	liw [liw]	○	○	lew [lew]	lew [lew]	lew [lew]	○	○	気狂いの(差別的な語彙)
156	lok [lok]	××	××	××	××	××	××	××	選り抜きの
157	lup [lup]	○	○	○	○	○	○	○	大きい、年配の
158	ləys [ləjs]	××	××	××	××	××	××	××	脂肪の多い、太った
159	mang [maŋ]	○	××	××	××	××	××	××	太い、油っぽい
160	mašar [maʃir]	○	○	○	○	○	○	○	有名な
161	maŧ [maŧ]	××	××	××	○	××	××	××	賢い
162	mirbon [mirbon]	○	○	○	○	○	○	○	優しい
163	muq [muq]	××	××	○	○	○	××	××	せむしの(差別的な語彙)
164	muŧ [muŧ]	muŧ [muŧ]	muŧ [muŧ]	muŧ [muŧ]	muŧ [muŧ]	muŧ [muŧ]	○	××	こねた
165	məðarəŋg [məðirɪŋ]	○	○	○	○	○	○	××	昼の
166	mənsik [mənsik]	××	××	××	××	××	××	××	どけちな(差別的な語彙)
167	məryüč [məryuʃ]	○	○	mərgəč [mərgəʃ]	mərgəč [mərgəʃ]	mərgəč [mərgəʃ]	mrgəč [mrgəʃ]	○	5本足や6本足で生まれた
168	mərz [mərz]	○	○	merz [merz]	merz [merz]	merz [merz]	○	○	お腹がすいている
169	məŧəŋg [məŧəŋ]	××	××	××	××	××	××	××	愚かな
170	məriz [məriz]	××	××	××	××	××	××	××	病気の
171	mək [mik]	○	○	○	○	○	○	××	両耳がない
172	məškil [miʃkil]	○	○	○	○	○	○	○	難しい
173	nik [nik]	○	○	○	○	○	○	○	見事な
174	nikbaxt [nikbaxt]	○	○	○	○	○	○	○	運がいい
175	nikkor [nikkor]	○	○	○	○	○	○	○	気高い
176	nikrwor [nikrwor]	○	○	○	○	○	○	○	見事な

	ワヒー語 形容詞	プロギル 方言	イシコー マン方言	チプルソン 方言	ゴジャール 方言	シムシャル 方言	タシクルガン 方言	ホタン方言	意味
177	nili [nili]	○	○	○	○	○	○	○	青い
178	nivəng [niviŋ]	○	○	○	○	○	○	○	現代の、今の
179	nojoyətk [nojoyətk]	○	○	○	○	○	○	○	無学の(差別的な語彙)
180	nodon [nodon]	○	○	○	○	○	○	○	愚かな(差別的な語彙)
181	nomaləŋm [nomalim]	○	○	○	○	○	○	○	未知の
182	noranji [noranji]	○	○	○	○	○	○	○	オレンジ色の
183	nozək [nozək]	○	○	○	○	○	○	○	優しい、軟らかい
184	nyər [njər]	○	○	○	○	○	○	○	混ざった
185	nərim [nərim]	××	××	××	××	××	○	××	こま切れの
186	obruydor [obrujdor]	○	○	○	○	○	○	○	有名な
187	oqil [oqil]	○	○	○	○	○	○	○	賢い
188	orom [orom]	○	○	○	○	○	○	○	おとなしい
189	oson [oson]	○	○	○	○	○	○	○	簡単な
190	osta I [osta]	○	○	ohista [ohista]	ohista [ohista]	ohista [ohista]	○	○	静かな
191	osta II [osta]	○	○	ohista [ohista]	ohista [ohista]	ohista [ohista]	○	○	遅い、ゆっくりした
192	oškor [oʃkor]	○	○	○	○	○	○	○	はっきりした
193	ot [ot]	○	○	××	××	××	○	××	はっきりした、開いている
194	palas [palas]	○	○	△ laš [laʃ]	△ laš [laʃ]	△ laš [laʃ]	○	walas [walas]	ピカピカの、輝いた
195	palm [palm]	○	○	○	○	○	○	○	つつるつつした
196	paqək [paqək]	○	○	× kət [kət]	× kət [kət]	× kət [kət]	○	××	背が低い
197	park [park]	○	○	○	○	○	○	○	額が白斑で黒い
198	past [past]	○	○	○	○	○	○	○	低い
199	pastqad [pastqad]	○	○	××	××	××	○	○	背が低い
200	pisək [pisək]	○	○	××	××	××	○	××	小さい
201	piš [piʃ]	○	○	× šur[šur]	× šur[šur]	× šur[šur]	○	× nməkin [nməkin]	塩味が強過ぎる
202	pitk [pitk]	○	○	pokiza [pokiza]	pokiza [pokiza]	pokiza [pokiza]	○	○	腐った
203	plax [plax]	○	××	××	××	××	○	× pisa[pisa]	眉毛がない

	ワヒー語 形容詞	プロギル 方言	イシコー マン方言	チプルソン 方言	ゴジャール 方言	シムシャル 方言	タシクルガン 方言	ホタン方言	意味
204	pogza [pogza]	○	○	○	○	○	○	○	きれいな
205	pok [pok]	○	○	○	○	○	○	○	きれいな
206	prison [priʃon]	○	○	○	○	○	○	○	心配そうな
207	puq [puq]	○	○	○	○	○	○	△ dɒw[dɒw]	せむしの(差 別的な語彙)
208	puʃ [puʃ]	○	○	○	○	○	○	○	丸い
209	pəçpəç [pəʃpəʃ]	○	○	peç-peç [peʃ-peʃ]	peç-peç [peʃ-peʃ/	peç-peç [peʃ-peʃ]	○	○	熱い
210	pərgəʃətk [pərgəʃətk]	○	○	○	○	○	○	○	もつれた
211	pərx [pərx]	○	○	××	××	××	○	○	薄い、少しの
212	psverz [psvərz]	○	○	verz [verz]	verz [verz]	verz [verz]	○	○	長い
213	pəç [piʃ]	○	○	○	○	○	○	○	空の
214	pəʃ [piʃ]	○	○	○	○	○	○	○	数多くの
215	pəʃzəŋg [piʃziŋ]	○	○	○	○	○	○	○	晩の
216	pəʃpətk [piʃpitk]	○	○	ʃpətk [ʃpitk]	ʃpətk [ʃpitk]	ʃpətk [ʃpitk]	bəʃpətk [biʃpitk]	bəʃpətk [biʃpitk]	はだしの
217	pətk [pitk]	○	○	○	○	○	○	×	中が腐って 空になった
218	qaqayək [qaqajək]	××	××	××	××	××	××	××	小さすぎる
219	qaʃin [qaiʃin]	○	○	○	○	○	○	○	鼻垂れの(差 別的な語彙)
220	qayqay [qaiqai]	××	××	××	××	××	○	××	酸っぱい
221	qila [qila]	○	○	○	○	○	○	○	難しい、大変 な
222	qing [qing]	○	○	○	○	○	○	○	難しい
223	qobil [qobil]	○	○	○	○	○	○	○	勇ましい
224	qonəni [qonini]	○	○	○	○	○	○	○	規則の
225	qəçqa [qəʃqa]	××	××	××	××	××	××	××	白斑の
226	q(ə)dit [qədit]	○	○	○	○	○	○	○	焦げた
227	qəlmət [qəlmət]	○	○	×	×	×	△ jalab [jalab]	△ jalab [jalab]	ずうずうし い
228	q(ə)rib [q(ə)rib]	qrib [qrib]	qrib [qrib]	qrib [qrib]	qrib [qrib]	qrib [qrib]	qrib [qrib]	qrib [qrib]	近い
229	qəzil [qəzil]	○	○	××	××	××	○	××	灰色の
230	qəntar [qəntar]	○	○	○	○	○	○	○	もつれた
231	qəʃ [qəʃ]	○	○	○	○	○	○	○	硬い

	ワヒー語 形容詞	プロギル 方言	イシコー マン方言	チプルソン 方言	ゴジャール 方言	シムシャル 方言	タシクルガン 方言	ホタン方言	意味
232	rakš [rakš]	○	○	○	○	○	○	○	茶色の
233	ranjg [randʒg]	××	××	××	××	××	○	○	軽い
234	ringrax [riŋrax]	○	○	○	○	○	○	××	ぼんごつの
235	rəš [rəš]	○	○	△ rim [rim]	△ rim [rim]	○	○	○	汚れた、汚い
236	rim [rim]	○	○	○	○	○	○	○	汚れた、汚い
237	rukš [rukš]	○	○	× mindlic [mindliʃ]	× mindlic [mindliʃ]	× mindlic [mindliʃ]	○	○	焦げた、茶色の
238	rušəw [ruʃiw]	○	○	○	○	○	○	○	ずうずうしい(女性に対する差別的な語彙)
239	ruxn [ruxn]	○	○	○	○	○	○	○	白い
240	rost I [rost]	○	○	○	○	○	○	○	正しい
241	rost II [rost]	○	○	○	○	○	○	△ nrip[nrip]	右の
242	roz [roz]	○	○	○	○	○	○	○	同様の
243	rər [rir]	○	○	○	○	○	○	○	水が汚れている、泥水の
244	rəšan [rəšan]	○	○	○	○	○	○	○	明るい
245	samosam [samosam]	××	××	××	××	××	○	○	急いでいる
246	saməla [samila]	○	○	○	○	○	××	××	急いでいる
247	sarəng [saring]	○	○	○	○	○	○	○	朝の
248	sbək [sbik]	○	○	△ ranjg [randʒg]	△ ranjg [randʒg]	△ ranjg [randʒg]	○	△ ranjg [randʒg]	軽い
249	sinʒg [sindʒg]	××	××	××	××	××	××	××	汚れてざらざらした
250	sirmək [sirmək]	○	○	○	○	○	××	××	塩辛い
251	sirosil [sirosil]	△ riz [riz]	△ riz [riz]	××	××	××	××	××	収穫の、収穫量の多い
252	siryupk [sirjupk]	○	○	○	○	○	○	○	水が多い
253	skurf [skurf]	○	○	△ šay [ʃay]	△ šay [ʃay]	△ šay [ʃay]	○	△ šay [ʃay]	ざらざらした
254	snor [snor]	○	○	○	○	○	○	○	薄い
255	sody [sady]	××	××	××	○	××	○	○	平らな
256	sasta [sasta]	○	○	○	○	○	××	××	安い

	ワヒー語 形容詞	プロギル 方言	イシコー マン方言	チプルソン 方言	ゴジャール 方言	シムシャル 方言	タシクルガン 方言	ホタン方言	意味
257	soy [soj]	○	○	××	××	××	○	○	独身の
258	strin [strin]	○	○	○	○	○	○	○	不妊の
259	strosk [strosk]	○	××	××	××	××	○	××	よろめきな がらの
260	suv [suv]	○	○	○	○	○	○	○	去勢されて いない
261	səda [sida]	○	○	○	××	△ zda zda	○	××	足が疲れて いる
262	səng [sin]	○	○	○	○	○	○	○	寒くてぶる ぶるする
263	sər [sir]	○	○	○	○	○	○	○	寒い
264	səst [sist]	○	○	○	○	○	○	○	弱い
265	səkr [səkr]	○	○	○	sekr [sekr]	○	○	○	赤い
266	sənaf [sənaf]	○	××	××	××	××	○	××	弱った、痩せ ている
267	sənd [sənd]	○	○	○	○	○	○	○	私生児の
268	sərxən [sərxin]	○	○	××	××	××	××	××	淡黄色毛の
269	sətk [sətk]	○	○	○	○	○	○	○	満腹の
270	s(ə)torsar [sətorsar]	○	○	○	○	○	○	○	額が白い
271	šay [fay]	○	○	○	○	○	○	○	あらびきの
272	šayruy [fayruj]	○	○	○	○	○	○	○	あばたのあ る(差別的な 語彙)
273	šak [fak]	○	○	○	○	○	○	○	悪い
274	šal [fal]	○	○	○	○	○	○	○	手が不自 由な(差別的な 語彙)
275	šgard [fgard]	○	○	○	○	○	○	○	曲がって いる
276	šilaqasin [filaqasin]	○	○	○	○	○	××	××	口が軽く全 く信用なら ない(差別的 な語彙)
277	škop [fkop]	○	○	××	wiškop [wi kop]	○	○	××	去勢された
278	šlaṭ [flaṭ]	○	○	šluṭ [fluṭ]	○	šluṭ [fluṭ]	○	○	生ぬるい
279	šlavz [flavz]	○	○	○	○	○	○	○	滑らかな
280	šlax [flax]	○	○	△ čand [fand]	△ čand [fand]	△ laç [laç]	○	○	裸の
281	šlaxsar [flaxsar]	○	○	○	○	○	○	○	禿げた
282	šlot [flot]	○	○	○	○	○	○	○	軟らかい

	ワヒー語 形容詞	プロギル 方言	イシコー マン方言	チプルソン 方言	ゴジャール 方言	シムシャル 方言	タシクルガン 方言	ホタン方言	意味
283	šmar [fmar]	○	××	××	××	××	○	××	かび臭い
284	šmæt [fmit]	○	○	××	××	××	○	××	足が麻痺した
285	šov [fov]	○	○	○	○	○	○	○	大人しい、静かな
286	špəng [fpin]	○	○	○	○	○	○	××	ひどく痒い
287	širin [firin]	○	○	○	○	○	○	○	平らな
288	šqab [fqab]	○	○	××	××	××	○	○	面白い、楽しい
289	štab [ftab]	××	××	××	××	××	○	○	面白い、楽しい
290	štaq [ftaq]	○	○	○	○	○	○	○	平らな、平坦な
291	šundr [fundr]	○	○	○	○	○	○	○	暖かい
292	šux [fux]	××	××	××	××	××	××	××	面白い
293	šədəp [fdip]	○	○	○	○	○	○	××	じめじめした
294	šək [fək]	○	○	○	○	○	○	××	インポテンツの
295	šəmban [fəmbam]	× saro saro	× saro saro	× saro saro	× saro saro	× saro saro	××	××	平らな
296	šəng [fəng]	○	○	○	šəng [fəng]	○	○	○	ぼろぼろの
297	šənʔər [fənʔər]	○	○	○	○	○	××	××	斜視の(差別的な語彙)
298	šəxsakʔzɡ [fəxsakizɡ]	○	○	○	○	○	○	○	通行の
299	šəxč [fəxʧ]	○	○	○	○	○	○	○	薄い
300	šəm ¹⁸⁹ [fim]	○	○	○	○	○	○	○	怠け者の、面白い
301	šarj [fardz]	○	○	○	○	○	○	○	かさかさした
302	šinox [finox]	○	○	××	××	××	○	× čol[fol]	毛が白い
303	šungin [fungin]	šung [fung]	šung [fung]	šung [fung]	šung [fung]	šung [fung]	šung [fung]	šung [fung]	木造の
304	šur [fʊr]	○	○	○	○	○	○	○	塩辛い
305	šux [fux]	○	○	○	○	○	○	○	硬い、強い、閉まっている
306	šəftal [fəftal]	××	××	××	××	××	○	××	老いぼれの(差別的な語彙)
307	šəžd [fəžd]	○	○	○	○	○	○	○	新しい

¹⁸⁹ 下部方言および中部方言では「怠け者の」という意味で、上部方言では「面白い」という意味で使用されている。

	ワヒー語 形容詞	プロギル 方言	イシコー マン方言	チプルソン 方言	ゴジャール 方言	シムシャル 方言	タシクルガン 方言	ホタン方言	意味
308	šəyak [šəyak]	○	○	○	○	○	○	○	毛が白い
309	šəw [šiw]	○	○	○	○	○	○	○	黒い
310	talx [talx]	○	○	○	○	○	○	○	まずい、辛い
311	tang [tang]	○	○	○	○	○	○	○	狭い
312	tiz I [tiz]	○	○	○	○	○	○	○	速い 早い
313	tiz II [tiz]	○	○	○	○	○	○	○	辛い、鋭い
314	tkabər [tkabir]	○	○	○	○	○	○	○	退屈な
315	tračk [traʃk]	○	△ bəza [biza]	○	trakč [trakʃ]	○	○	△ bəza[biza]	酸っぱい
316	tring [triŋ]	○	○	trin [trin]	trin [trin]	trin [trin]	○	○	エネルギー シユな、力の みなぎった、 元気な
317	təʃd [təʃd]	○	○	○	○	○	○	○	鋭い
318	trəšp [trəʃp]	○	○	treš [treʃ]	treš [treʃ]	treš [treʃ]	○	trəš [triʃ]	酸っぱい
319	tuʃij [tuʃidʒ]	○	○	tuʃej [tuʃedʒ]	tuʃej [tuʃedʒ]	tuʃej [tuʃedʒ]	○	tuʃwij [tuʃwidʒ]	山羊の
320	torik [torik]	○	○	○	○	○	○	○	暗い
321	toza [toza]	○	○	○	○	○	○	○	きれいな、清 潔な
322	t(ə)raxk [traxk]	○	○	○	○	○	○	○	頑丈な、しっ かりした
323	tərg [tərg]	○	○	○	○	○	○	○	濃い
324	təš [təʃ]	○	○	○	○	○	○	○	つまらない
325	tər(i) [tir(i)]	○	○	○	○	○	○	○	ちりじりの
326	tərk [tirk]	××	××	××	××	××	××	××	美味しい、軟 らかい
327	tax [tax]	○	○	○	○	○	○	○	のどが渴い ている
328	taz [taz]	○	○	○	○	○	○	○	はげ頭の
329	tiŋg [tiŋ]	○	○	○	○	○	○	○	突っ立っ ている
330	tiʃ [tiʃ]	○	○	○	○	○	○	○	吃りのある (差別的な 語彙)
331	təy [toj]	○	○	△ yrib [yrib]	△ yrib [yrib]	△ yrib [yrib]	○	○	ど貧乏な(差 別的な語彙)
332	tung [tuŋ]	○	○	○	○	○	○	○	固い
333	təyɔr [təjɔr]	○	○	○	○	○	××	○	金持ちの

	ワヒー語 形容詞	プロギル 方言	イシコー マン方言	チプルソン 方言	ゴジャール 方言	シムシャル 方言	タシクルガン 方言	ホタン方言	意味
334	ʃafk [ʃafk]	safk [safk]	safk [safk]	△ safkun [safkun]	△ safkun [safkun]	△ safkun [safkun]	safk [safk]	××	小さい
335	ʃin [ʃin]	○	○	○	○	○	○	○	温かい、ぬるい
336	ʃətk [ʃətk]	○	○	○	○	○	○	○	焼けた、燃えた
337	vožmənɔ [vožmənɔ]	○	○	šoŋmənɔ [šoŋmənɔ]	××	ʃožmənɔ [ʃožmənɔ]	○	○	神聖な
338	vɾənʝ [vɾənʝ]	○	○	○	○	○	○	○	妊娠している
339	vulvulak [vulvulak]	○	○	××	××	××	××	××	いい香りの
340	vərz [vərz]	○	○	verz [verz]	verz [verz]	verz [verz]	○	○	長い
341	wamʝin [wamʝin]	××	××	××	××	××	× bizib [bizib]	× bizib [bizib]	怖い
342	wanʝin [wanʝin]	○	○	○	○	○	○	○	大食の(差別的な語彙)
343	wazmin [wazmin]	○	○	○	○	○	○	○	重い
344	wir [wir]	○	○	○	○	○	○	○	孤独な
345	wowilo [wowilo]	○	○	○	○	○	○	××	迷っている
346	wuč [wuʧ]	○	○	○	○	○	○	○	上の
347	wudgəŋg [wudin]	○	○	○	○	○	○	○	今日の、今の
348	wəram [wəram]	○	○	○	○	○	○	○	腫れた
349	wəsk [wəsk]	○	○	wesk [wesk]	wesk [wesk]	wesk [wesk]	○	○	乾いている、干している
350	wəʃəkʝin [wəʃikdʝin]	○	○	○	○	○	○	△ jgaryutk [dʝgarjutk]	臆病な
351	xayč [xajʧ]	○	○	xašč [xajʧ]	xašč [xajʧ]	xašč [xajʧ]	○	○	濡れている
352	xyar [xjar]	○	○	○	○	○	○	○	老いた
353	xnif [xnif]	○	○	××	××	××	○	○	体の調子が悪い
354	xoli [xoli]	○	○	○	○	○	○	○	空っぽの
355	xom [xom]	○	○	○	○	○	○	○	生の
356	xor [xor]	○	○	○	○	○	○	○	嫌われた
357	xormriʝ [xormridʝ]	××	××	××	××	××	××	××	嫌われた
358	xošk [xošk]	○	○	○	○	○	○	○	やわらかい
359	xot [xot]	○	○	○	○	○	○	○	痩せている
360	xužg [xuzg]	○	○	○	○	○	○	○	甘い、おいしい
361	x(ə)laj	○	××	××	××	××	○	××	大きい

	ワヒー語 形容詞	プロギル 方言	イシコー マン方言	チプルソン 方言	ゴジャール 方言	シムシヤル 方言	タシクルガン 方言	ホタン方言	意味
	[xladz]								
362	xəš I [xi]	○	○	○	○	○	○	xiš [xi]	秘密の
363	xəš II [xi]	○	○	○	○	○	○	○	楽しい
364	xəšbaxt [xi baxt]	○	○	○	○	○	○	xəšwaxt [xi waxt]	幸せな
365	xəšruy [xi ruj]	○	○	○	○	○	○	○	きれいな
366	xið [xið]	○	○	○	○	○	○	○	上の
367	xiðmars [xiðmars]	××	××	××	××	××	○	○	山の
368	xiðsədayi [xiðsədai]	××	××	××	××	××	××	××	上部ワハンの
369	ying [jin]	yəng [jin]	yəng [jin]	○	○	○	yəng [jin]	yəng [jin]	生の
370	yiš [ji]	○	○	○	○	○	○	○	熟していない、緑色の
371	yišnin [ji nin]	yišn [ji n]	yišn [ji n]	yišn [ji n]	yišn [ji n]	yišn [ji n]	yišn [ji n]	yišn [ji n]	鋼鉄の
372	yoš [jo]	○	○	○	○	○	○	○	若い
373	yumji [jumdʒi]	○	○	○	○	○	○	○	双子の
374	yuxti [juxtii]	○	○	○	○	○	○	○	慣れた、訓練した
375	yərǰ [jəɾɟ]	○	○	yerk [jerk]	yerk [jerk]	yerk [jerk]	○	××	白い
376	yəǰk [jəɟk]	○	○	yəǰk [jəɟk]	yəǰk [jəɟk]	yəǰk [jəɟk]	○	○	慣れた
377	zak [zak]	○	○	○	○	○	○	××	湿気のある
378	zaxmi [zaxmi]	○	○	○	○	○	○	○	負傷した
379	zayif [zajif]	○	○	○	○	○	○	○	弱い
380	zart [zart]	○	○	○	○	○	○	○	黄色の
381	zbərdəst [zbərdəst]	○	○	○	○	○	○	○	とても良い
382	zika [zika]	○	○	○	○	○	○	○	きれいな
383	zomin [zomin]	○	○	○	○	○	○	○	保証された
384	zor [zor]	○	○	○	○	○	○	○	悲しい
385	zrič [zrič]	○	○	○	○	○	○	○	空腹で死に そうな
386	zrəst [zrəst]	○	○	○	○	○	○	××	赤毛の
387	zumin [zumin]	××	××	××	××	××	××	× zumgar [zumgar]	悪い、不親切な
388	zur [zur]	○	○	○	○	○	○	○	強い

	ワヒー語 形容詞	プロギル 方言	イシコー マン方言	チプルソン 方言	ゴジャール 方言	シムシャル 方言	タシクルガン 方言	ホタン方言	意味
389	z(ə)bəŋg [zəbiŋg]	××	××	××	××	××	○	××	ぼろぼろの、 不要な
390	zəmin [zəmin]	○	○	××	××	××	○	○	雪の
391	zərq [zərq]	○	××	××	××	××	○	××	嫉妬してい る
392	zəst [zəst]	○	○	○	○	○	○	○	小ぶりの
393	zarzin [zarzin]	○	○	○	○	○	○	○	乳の
394	zmiq [zmiq]	○	××	××	××	××	○	××	背が低い
395	zraʃasin [zraʃasin]	○	○	○	○	○	××	××	口が軽く全 く信用なら ない(差別的 な語彙)
396	zaq [daq]	○	○	○	○	○	○	××	少しの、小 さい
397	zənd [dzənd]	zənd [dzind]	zənd [dzind]	zənd [dzind]	zənd [dzind]	zənd [dzind]	zənd [dzind]	× bibičkam bibičkam	尻尾のない
398	zəqlaj [dzəqlaj]	○	○	○	○	○	○	○	小さい
399	ət [ət]	○	○	○	○	○	○	○	開いた
400	ušyor [iʃjor]	○	○	○	○	○	○	○	しらふの、用 心深い、賢い

図 11 は、表 60 の調査結果に基づいて作成した、パキスタンのワヒー語と中国のワヒー語の語彙的異同について明示化した構造図である。

図 11 パキスタンと中国のワヒー語形容詞の語彙的異同に関する構造図

1	199 語	プロギル 方言	イシコー マン 方言	チプルソン 方言	ゴジャール 方言	シムシャル 方言	タシクルガン 方言	ホタン方言
2	24 語	プロギル 方言	イシコー マン 方言	チプルソン 方言	ゴジャール 方言	シムシャル 方言	タシクルガン 方言	ホタン方言
3	7 語	プロギル 方言	イシコー マン 方言	チプルソン 方言	ゴジャール 方言	シムシャル 方言	タシクルガン 方言	ホタン方言
4	6 語	プロギル 方言	イシコー マン 方言	チプルソン 方言	ゴジャール 方言	シムシャル 方言	タシクルガン 方言	ホタン方言
5	11 語	プロギル 方言	イシコー マン 方言	チプルソン 方言	ゴジャール 方言	シムシャル 方言	タシクルガン 方言	ホタン方言
6	10 語	プロギル 方言	イシコー マン 方言	チプルソン 方言	ゴジャール 方言	シムシャル 方言	タシクルガン 方言	ホタン方言

7	10	プロギル方言	イシコーマン方言	チブルソン方言	ゴジャール方言	シムシャル方言	タシクルガン方言	ホタン方言
8	4語	プロギル方言	イシコーマン方言	チブルソン方言	ゴジャール方言	シムシャル方言	タシクルガン方言	ホタン方言
9	8語	プロギル方言	イシコーマン方言	チブルソン方言	ゴジャール方言	シムシャル方言	タシクルガン方言	ホタン方言
10	4語	プロギル方言	イシコーマン方言	チブルソン方言	ゴジャール方言	シムシャル方言	タシクルガン方言	ホタン方言
11	4語	プロギル方言	イシコーマン方言	チブルソン方言	ゴジャール方言	シムシャル方言	タシクルガン方言	ホタン方言
12	1語	プロギル方言	イシコーマン方言	チブルソン方言	ゴジャール方言	シムシャル方言	タシクルガン方言	ホタン方言
13	2語	プロギル方言	イシコーマン方言	チブルソン方言	ゴジャール方言	シムシャル方言	タシクルガン方言	ホタン方言
14	5語	プロギル方言	イシコーマン方言	チブルソン方言	ゴジャール方言	シムシャル方言	タシクルガン方言	ホタン方言
15	4語	プロギル方言	イシコーマン方言	チブルソン方言	ゴジャール方言	シムシャル方言	タシクルガン方言	ホタン方言
16	2語	プロギル方言	イシコーマン方言	チブルソン方言	ゴジャール方言	シムシャル方言	タシクルガン方言	ホタン方言
17	1語	プロギル方言	イシコーマン方言	チブルソン方言	ゴジャール方言	シムシャル方言	タシクルガン方言	ホタン方言
18	1語	プロギル方言	イシコーマン方言	チブルソン方言	ゴジャール方言	シムシャル方言	タシクルガン方言	ホタン方言
19	3語	プロギル方言	イシコーマン方言	チブルソン方言	ゴジャール方言	シムシャル方言	タシクルガン方言	ホタン方言
20	32語	プロギル方言	イシコーマン方言	チブルソン方言	ゴジャール方言	シムシャル方言	タシクルガン方言	ホタン方言
21	6語	プロギル方言	イシコーマン方言	チブルソン方言	ゴジャール方言	シムシャル方言	タシクルガン方言	ホタン方言

表 60 から明らかになったことは、以下の 21 の点である。

①パキスタンの 5 方言および中国の 2 方言のすべてにおいて、語彙や発音上の区別がなく、国を超えて共通して使用される形容詞が 199 語存在することが判明した。これは、調査対象となった形容詞語彙全体の 49.7%に相当する(例、asoyiŋ[asojiŋ] [静かな]、baf[baf] [良い]、baj[baɟʃ] [太い] など)。このことから、パキスタンのワヒー語と中国のワヒー語とは、相対的に顕著に大きな方言差が存在することが明らかになった。

②パキスタンの 5 方言および中国の 2 方言のすべてにおいて、調査対象となった形容詞語彙の意味を理解せず、使用していないケースが 24 語存在することがわかった(24 例、

arzanda[arzaɳda] [価値のある]、buqəbor[buqəbor] [悲しい]、buydoq[bujdoq] [独身の]、čoltmani[ʧoltmani] [肉太の]、črəq[ʧriq] [砕けやすい]、daqək[daqək] [怠け者の]、duli[duli] [背が低い人で太い]、gadwad[gadwad] [入り混ざった]、ɣdora[ɣdora] [大きい]、jafs[jafs] [連合の]、jənjaw[dzəndzaw] [ぎざぎざのある]、jənjaw[dzəndzaw] [ぎざぎざのある]、lok[lok] [選り抜きの]、ləys[ləjs] [(動物と肉について) 脂肪の多い]、mənsik[mənsik] [けちな]、mətətaŋ[mətətaŋ] [愚かな]、məriz[məriz] [病気の]、qaqayək[qaqajək] [小さすぎる]、qəčqa[qəʧqa] [白斑の]、sinzɟ[sinɟzɟ] [ざらざらの、汚すぎた]、šux[šux] [(人について) 面白い]、tər[k] [美味しい、軟らかい]、xormrij[xormridʒ] [(人について) 嫌になった]、xidsədayi[xiðsədai] [上部ワハンの])。これは、調査対象となった形容詞語彙の 0.6%にあたる。24 語のうち 21 語は、ステブリン・カメンスキーが 1960-70 年代に収録した形容詞語彙である。これらは、現在すでに使用されておらず、ほぼパキスタン中国のワヒー一人の言語生活から消失した可能性がある。残りの 3 語 (arzanda[arzaɳda] [価値のある]、jafs[jafs] [連合の]、šux[šux] [(人について) 面白い]) は、筆者が調査対象として選んだ形容詞である。

③パキスタンのワヒー語 5 方言の話者が調査対象の形容詞語彙を使用するのに対して、中国の 2 方言の話者が調査対象となった形容詞語彙を使用していないケースが、7 例あった (7 例. ablaq[ablaq] [(動物について) まだらの]、alo I[alo] [とても良い]、saməla[samila] [急いでいる]、sasta[sasta] [安い]、sirmək[sirmək] [塩辛い]、šilaqasin[šilaqasin] [おしゃべりの]、zraŋasin[zraŋasin] [おしゃべりの])。中国の 2 方言で当該形容詞語彙が使用されていない理由、または使用されなくなった理由は不明である。

④中国のワヒー語 2 方言の話者が調査対象のワヒー語形容詞語彙を使用するのに対して、パキスタンのワヒー語 5 方言の話者が当該のワヒー語形容詞の意味を理解せず、それを使用していないケースが 6 例あった (6 例. abaɳɳaŋ[abaɳɳaŋ] [馬鹿な]、arxila[arxila] [色々な]、ɣərra I[ɣəra] [化膿性の]、samosam[samosam] [急いでいる]、štab[štab] [(人について) 面白い]、xiðmars[xiðmars] [のぼりの])。この 2 語は、ステブリン・カメンスキーが 1960-70 年代に収録した形容詞語彙である。パキスタンの 5 方言で当該形容詞語彙が使用されていない理由、または使用されなくなった理由は不明である。

⑤パキスタンのワヒー語 5 方言の話者と中国のタシクルガン方言の話者が調査対象のワヒー語形容詞語彙を使用するのに対して、ホタン方言の話者が当該のワヒー語形容詞の意味を理解せず、それを使用していないケースが 11 例あった (11 例. darbdar[darbdar] [放浪性の]、janjar[dʒandʒar] [痺れている]、laqdaq[laqdaq] [弱い、疲れている]、məðəruŋ[məðiriŋ] [昼の]、mək[mik] [両耳がない]、ringrax[riŋrax] [ぼんこつの]、špəuŋ[špiŋ] [痒い、炎症性の]、šəðəpt[dip] [じめじめした]、wowilo[wowilo] [迷っている]、zak[zak] [沼と沢性の]、zrəst[zrəst] [赤毛の]、zaq[dzaq] [少しの、小さい])。11 語のすべては、ステブリン・カメンスキーが 1960-70 年代に収録した形容詞語彙である。中国ホタン方言で当該形容詞語彙が使用されていない理由、または使用されなくなった理由は不明である。

⑥パキスタンのプロギル方言話者、イシコーマン方言話者と中国の2方言話者が調査対象のワヒー語形容詞語彙を使用するのに対して、パキスタンのチプルソン方言話者、ゴジャール方言話者、シムシャル方言話者の話者が当該のワヒー語形容詞の意味を理解せず、それを使用していないケースが10例あった(10例. *čolt*[ʧolt] [ぼろぼろの]、*dəq*[dəq] [寂しい]、*ɣəmi*[ɣami] [疲れている]、*krət*[kriːt] [けちな]、*pastqad*[pastqad] [背が低い]、*pərx*[pərx] [痒い]、*soy*[soj] [独身の]、*šqab*[ʃqtab] [(人について)面白い]、*xnif*[xnif] [体の調子が悪い]、*zəmin*[zəmin] [雪の])。これらの11語のうち10語は、ステブリン・カメンスキーが1960-70年代に収録した形容詞語彙である。残りの1語(*šqab*[ʃqtab] [(人について)面白い])は、筆者が調査対象として選んだ形容詞である。パキスタンのチプルソン方言、ゴジャール方言、シムシャル方言で当該形容詞語彙が使用されていない理由、または使用されなくなった理由は不明である。

⑦パキスタンのプロギル方言話者、イシコーマン方言話者と中国のタシクルガン方言話者が調査対象のワヒー語形容詞語彙を使用するのに対して、パキスタンのチプルソン方言話者、ゴジャール方言話者、シムシャル方言話者と中国のホタン方言の話者が当該のワヒー語形容詞の意味を理解せず、それを使用していないケースが10例あった(10例. *abrad*[abrad] [ずるい]、*ayos*[ajos] [涼しい]、*dox*[dox] [(人間と動物について)痩せている]、*dunʒg*[dunʒg] [どもること]、*jəq*[dʒəq] [半開きの]、*kələk*[kəlik] [(馬などの動物について)丈夫な、固い]、*ot*[ot] [ハッキリした、空いている]、*pisək*[pisək] [小さい]、*qəzil*[qəzil] [(馬について)灰色の]、*šmət*[ʃmiːt] [(動物について)びっこの、麻痺した])。10語のすべてが、ステブリン・カメンスキーが1960-70年代に収録した形容詞語彙である。パキスタンのチプルソン方言、ゴジャール方言、シムシャル方言と中国ホタン方言では、当該形容詞語彙が使用されていない理由、または使用されなくなった理由は不明である。しかしながら、パキスタンのプロギル谷、イシコーマン谷、中国のタシクルガン谷では、馬を日常生活で使う文化が、パキスタンのチプルソン谷、ゴジャール谷、シムシャル谷よりも相対的に良く保存されていることと関係している可能性がある。

⑧パキスタンのプロギル方言話者、イシコーマン方言話者だけが調査対象のワヒー語形容詞語彙を使用するのに対して、パキスタンのチプルソン方言話者、ゴジャール方言話者、シムシャル方言話者及び中国タシクルガン方言話者、ホタン方言話者が当該のワヒー語形容詞の意味を理解せず、それを使用していないケースが4例あった(4例. *alo II*[alo] [(馬について)まだらの]、*jərðəŋg*[dʒərðəŋg] [(人間について)寒さや風で皮膚が赤くなっている]、*sərxən*[sərxin] [(馬について)淡黄色毛の]、*vulvulak*[vulvulak] [いい香りの])。4語のすべてが、ステブリン・カメンスキーが1960-70年代に収録した形容詞語彙である。パキスタンのチプルソン方言、ゴジャール方言、シムシャル方言、中国タシクルガン方言、ホタン方言では、当該形容詞語彙が使用されていない理由、または使用されなくなった理由は不明である。ただし、馬を日常生活で使う文化の保存状態の高さと関係している可能性があると思われる。

⑨パキスタンのプロギル方言話者、中国のタシクルガン方言話者が調査対象のワヒー語形容詞語彙を使用するのに対して、パキスタンのイシコーマン方言話者、チプルソン方言話者、ゴジャール方言話者、シムシャル方言話者及び中国のホタン方言話者が当該のワヒー語形容詞の意味を理解せず、それを使用していないケースが 8 例あった（8 例. *kərang*[*kərang*]〔（馬について）栗毛の〕、*plax*[*plax*]〔眉毛がない〕、*strosk*[*strosk*]〔よろめきながらの〕、*sənaf*[*sənaf*]〔（動物について）弱った、痩せている〕、*šmar*[*šmar*]〔かび臭い〕、*x(ə)laj*[*xladʒ*]〔大きい〕、*zərq*[*zərq*]〔羨んでばかりの〕、*žmiq*[*žmiq*]〔背が低い〕）。8 語のすべてが、ステブリン・カメンスキーが 1960-70 年代に収録した形容詞語彙である。パキスタンのイシコーマン方言、チプルソン方言、ゴジャール方言、シムシャル方言、中国ホタン方言では、当該形容詞語彙が使用されていない理由、または使用されなくなった理由は不明である。

⑩パキスタンのプロギル方言話者だけが調査対象のワヒー語形容詞語彙を使用するのに対して、パキスタンのイシコーマン方言話者、チプルソン方言話者、ゴジャール方言話者、シムシャル方言話者及び中国のタシクルガン方言話者、ホタン方言話者が当該のワヒー語形容詞の意味を理解せず、それを使用していないケースが 4 例あった（4 例. *buryo*[*burjo*]〔（馬について）黄暗斑点の〕、*bəqam*[*bəqam*]〔（馬について）真赤な〕、*qoc*[*qots*]〔満腹の〕、*mang*[*maŋ*]〔（肉について）油っこい〕）。4 語のすべてが、ステブリン・カメンスキーが 1960-70 年代に収録した形容詞語彙である。パキスタンのイシコーマン方言、チプルソン方言、ゴジャール方言、シムシャル方言、中国のタシクルガン方言、ホタン方言で、当該形容詞語彙が使用されていない理由、または使用されなくなった理由は不明である。しかしながら、パキスタンのイシコーマン谷の標高が相対的に最も高く、孤立環境の度合いも高いことから、馬を日常生活で使う文化が最も良く保存されていることなど関係している可能性がある。

⑪中国タシクルガン方言話者が調査対象のワヒー語形容詞語彙を使用するのに対して、それ以外のパキスタンの 5 方言の話者、中国ホタン方言話者が当該のワヒー語形容詞の意味を理解せず、それを使用していないケースが 4 例あることがわかった（4 例. *ardagan*[*ardagan*]〔馬鹿な〕、*nərim*[*nərim*]〔こま切れの〕、*šəftal*[*šəftal*]〔老いぼれた〕、*z(ə)bəŋg*[*zəbiŋg*]〔ぼろぼろの、いらぬ〕）。4 語のうち 3 語が、ステブリン・カメンスキーが 1960-70 年代に収録した形容詞語彙である。残りの 1 語（*ardagan*[*ardagan*]〔馬鹿な〕）は、筆者が調査対象として選んだ形容詞であるが、幼少時代に祖父母から聞いたお伽話の中に出てくる形容詞語彙である。当該の調査対象のワヒー語形容詞語彙がなぜ中国タシクルガン方言でのみ保持され、パキスタンの 5 方言と中国ホタン方言において使用されていない理由、または使用されなくなった理由は不明である。

⑫パキスタンのチプルソン方言話者、ゴジャール方言話者、シムシャル方言話者だけが調査対象の形容詞語彙を使用し、中国の 2 方言話者及びパキスタンのプロギル方言話者、イシコーマン方言話者が使用していない形容詞語彙が 1 例あることがわかった（1 例. *muq*[*muq*]〔せむしの〕）。当該形容詞は、ステブリン・カメンスキーが 1960-70 年代に収録した形容

詞語彙である。パキスタンのプロギル方言、イシコーマン方言、中国の2方言で当該形容詞語彙が使用されていない理由、または使用されなくなった理由は不明である。

⑬パキスタンのプロギル方言話者、イシコーマン方言話者と中国の2方言話者が調査対象のワヒー語形容詞語彙を使用するのに対して、パキスタンのチプルソン方言話者、ゴジャール方言話者、シムシャル方言話者の話者が当該のワヒー語形容詞の意味を理解せず、別のワヒー語形容詞を使用するケースが2例あった(2例. **boy**[boj] [金持ち]、**rukš**[rukš] [焦げた])。これらの2語の形容詞語彙は、ステブリン・カメンスキーが1960-70年代に収録した形容詞語彙である。パキスタンのチプルソン方言話者、ゴジャール方言話者、シムシャル方言話者は、別のワヒー語である **teydor**[tejdor]、**mindlič**[mindlič]を使用する。パキスタンのチプルソン方言、ゴジャール方言、シムシャル方言で当該形容詞語彙が使用されていない理由、または使用されなくなった理由は不明である。

⑭パキスタンのプロギル方言話者、イシコーマン方言話者、中国のタシクルガン方言話者が調査対象のワヒー語形容詞語彙を使用するのに対して、パキスタンのチプルソン方言話者、ゴジャール方言話者、シムシャル方言話者、中国のホタン方言話者の話者が当該のワヒー語形容詞の意味を理解せず、別のワヒー語形容詞を使用するケースが5例あった(5例. **b(ə)qams**[b(ə)qams] [腐った]、**čand I**[čand] [選り抜きの]、**čangčlaxt**[čangčlaxt] [ぐしゃぐしゃになった]、**qac**[qac] [背が低い]、**paqək**[paqək] [背が低い])。中国のホタン方言話者、パキスタンのチプルソン方言話者、ゴジャール方言話者、シムシャル方言話者は、別のワヒー語である **bisvul**[bisvul]、**šland**[šland]、**kerdperd**[kerdperd]、**pučqad**[pučqad]、**kuč**[kič]を使用する。5語のすべてが、ステブリン・カメンスキーが1960-70年代に収録した形容詞語彙であるパキスタンのチプルソン方言、ゴジャール方言、シムシャル方言、中国のホタン方言で当該形容詞語彙が使用されていない理由、または使用されなくなった理由は不明である。

⑮パキスタンのプロギル方言話者、イシコーマン方言話者、中国の2方言の話者が調査対象のワヒー語形容詞語彙を使用するのに対して、チプルソン方言話者、ゴジャール方言話者、シムシャル方言話者が当該のワヒー語形容詞の意味を理解できるが、別のワヒー語の形容詞語彙を使用するケースが4例あった(4例. **badnošək**[badnošək] [感謝のない]、**čarv**[čarv] [脂っこい]、**palas**[palas] [ピカピカの]、**šlax**[šlax] [裸の])。これらの4語の形容詞語彙は、ステブリン・カメンスキーが1960-70年代に収録した形容詞語彙である。チプルソン方言話者、ゴジャール方言話者、シムシャル方言話者は、別のワヒー語である **nošək**[nošək]、**yip**[yip]、**laš**[laš]、**čand**[čand]、を使用する。当該の調査対象のワヒー語形容詞語彙が、チプルソン方言、ゴジャール方言、シムシャル方言において使用頻度が大きく低下しているものの、パキスタンのプロギル方言、イシコーマン方言と中国の2方言において保持されている。

⑯パキスタンのプロギル方言話者、イシコーマン方言話者、中国のタシクルガン方言話者が調査対象のワヒー語形容詞語彙を使用するのに対して、チプルソン方言話者、ゴジャール方言話者、シムシャル方言話者、中国のホタン方言話者が当該のワヒー語形容詞の意味を理解できるが、別のワヒー語の形容詞語彙を使用するケースが2例あった(2例. **sbək**[sbək] [軽

い]、skurf[skurf] [ざらざらした])。これらの2語の形容詞語彙は、ステブリン・カメンスキーが1960-70年代に収録した形容詞語彙である。チプルソン方言話者、ゴジャール方言話者、シムシャル方言話者は、別のワヒー語である ranjg[randʒg]、šay[ʃay]を使用する。当該の調査対象のワヒー語形容詞語彙が、チプルソン方言、ゴジャール方言、シムシャル方言、中国のホタン方言において使用頻度が大きく低下しているものの、パキスタンのプロギル方言、イシコーマン方言と中国のタシクルガン方言において保持されている。

⑰パキスタンのプロギル方言話者、イシコーマン方言話者、中国の2方言の話者が調査対象のワヒー語形容詞語彙を使用するのに対して、チプルソン方言話者、ゴジャール方言話者、シムシャル方言話者が当該のワヒー語形容詞の意味を理解せず、ブルシェスキ語の形容詞語彙使用するケースが1例あった(1例、b(ə)rutčəpar[b(ə)ritʃəpar] [大きな口髭の])。当該形容詞語彙は、ステブリン・カメンスキーが1960-70年代に収録した形容詞語彙である。チプルソン方言、ゴジャール方言、シムシャル方言では、ブルシェスキ語を語源とする形容詞 sumlat[sumlat] [大きな口髭の]を使用する。ブルシェスキ語は、チプルソン谷、ゴジャール谷、シムシャル谷を収めるフンザ地方の有力言語である。チプルソン方言、ゴジャール方言、シムシャル方言では、当該の調査対象のワヒー語形容詞語彙が地域の代言語に置き換わっている。

⑱パキスタンのプロギル方言話者、中国のタシクルガン方言話者が調査対象のワヒー語形容詞語彙を使用するのに対して、イシコーマン方言話者、チプルソン方言話者、ゴジャール方言話者が当該のワヒー語形容詞の意味を理解できるが、別のワヒー語の形容詞語彙を使用し、中国のホタン方言話者が当該のワヒー語形容詞の意味を理解できるが、別の語源を持つ形容詞語彙を使用するケースが1例あった(1例、kərdčəžm[kərdʃəžm] [より目の])。当該形容詞語彙は、ステブリン・カメンスキーが1960-70年代に収録した形容詞語彙である。イシコーマン方言話者は別のワヒー語形容詞の čqər/ʃqər/を、プルソン方言話者は別のワヒー語形容詞の同義語である šintər[šintər]を使用する。ゴジャール方言話者とシムシャル方言話者が発音だけ異なる kerdčežm[kerdʃəžm]を使用する。中国ホタン方言話者は、ウイグル語のئالغا[alya]を語源とする alʒay[alyaj]を使用する。当該の調査対象のワヒー語形容詞語彙が、パキスタンのイシコーマン方言、チプルソン方言、ゴジャール方言、中国のホタン方言において使用頻度が大きく低下しているものの、パキスタンと中国のすべてのワヒー語方言において保持されている。

⑲パキスタンの5方言の話者、中国の2方言の話者が調査対象のワヒー語形容詞語彙を使用するのに対して、調査対象のワヒー語形容詞語彙を、7つの方言に共通する、異なる発音で使用するケースが3例あった(3例、alak[alak] [弱い]、šungin[šungin] [木造の]、yišnin[jiʃnin] [鋼鉄の])。これらの3語の形容詞語彙は、ステブリン・カメンスキーが1960-70年代に収録した形容詞語彙である。パキスタンの5方言、中国の2方言では、共通して、olək[olək]、šung[šun]、yišn[jiʃn]と発音される。当該の調査対象のワヒー語形容詞語彙は、異なる発音がなされているものの、パキスタンと中国のすべてのワヒー語方言において保持されている。

⑳ パキスタンのプロギル方言話者、イシコーマン方言話者、中国のタシクルガン方言話者、ホタン方言話者が調査対象のワヒー語形容詞語彙を発音上の区別なく使用するのに対して、パキスタンのチプルソン方言話者、ゴジャール方言話者、シムシャル方言話者が当該調査対象のワヒー語形容詞語彙を異なる発音で使用するケースが 32 例あった (32 例. alol[alol]〔正直な〕、amrikoi[amrikoji]〔アメリカの〕、aq[aq]〔正しい〕、arom[arom]〔悪い、正しくない〕、arzon[arzon]〔安い〕、badbaxt[badbaxt]〔不幸な〕、badkor[badkor]〔非道な〕、b(ə)ʔət[b(ə)ʔət]〔人をうらやんでばかりいる〕、cuk[tsuk]〔生まれたばかりの〕、čəqər[ʧəqər]〔青目の〕、dərd[ðərd]〔ぶちの〕、dəš[ðəš]〔遅い〕、gləc[gləts]〔深い〕、grənʃ[grəndz]〔皺くちやの〕、ʔond[ʔond]〔鼻声で話す〕、ʔət[ʔət]〔汚れている〕、jəta[dʒəta]〔訛りのある〕、kərd[kərd]〔曲がった〕、kət[kət]〔短い〕、liw[liw]〔狂人の〕、mərz[mərz]〔お腹がすいている〕、osta I[osta]〔静かな〕、osta II[osta]〔遅い〕、pogza[pogza]〔きれいな〕、pəčpəč[pəʧpəʧ]〔熱い〕、psverz[psvərz]〔長い〕、tring[trin]〔エネルギー的な、力のみなぎった、元気な〕、vərz[vərz]〔長い〕、wəsk[wəsk]〔乾いている〕、xayč[xajʧ]〔濡れている〕、yəř[xəř]〔白い〕、yəřk[jəřk]〔慣れた〕)。パキスタンのチプルソン方言、ゴジャール方言、シムシャル方言では、3 方言共通の、halal[həlal]、amrika[amrika]、haq[həq]、haram[həram]、harzan[həzan]、baḏbaxt[baḏbaxt]、baḏkor[baḏkor]、bḏet[bḏət]、cak[tsak]、čqir[ʧqir]、dərd[ðərd]、dəš[ðəš]、gləc[gləts]、grənʃ[grəndz]、ʔənd[ʔənd]、ʔət[ʔət]、jəta[dʒəta]、kərd[kərd]、kət[kət]、lew[lew]、mərz[mərz]、ohista I[ohista]、ohista II[ohista]、pokiza[pokiza]、pečpeč[pəʧpəʧ]、verz[vərz]、trin[trin]、verz[vərz]、wəsk[wəsk]、xəš[xəʧ]、yerk[jərk]、yəřk[jəřk]と発音される (下線部は筆者による)。パキスタンのチプルソン方言、ゴジャール方言、シムシャル方言では、パキスタンの公用語であるウルドゥ語の音韻体系の強い影響を受けて、本来のワヒー語のシュワの発音が[e]、[i]、[ɨ]へと置き換わる、ワヒー語の子音体系にない[h]という子音が追加されるなど、発音上の変化が認められるものの、当該調査対象のワヒー語形容詞語彙は保持されている。

㉑ パキスタンの 5 方言の話者、中国のタシクルガン方言話者が調査対象のワヒー語形容詞語彙と同じ発音をするのに対して、中国のホタン方言話者が当該調査対象のワヒー語形容詞語彙を異なる発音で使用するケースが 6 例あることがわかった (6 例. cil[tsil]〔崩れやすい、もろい〕、cuk[tsuk]〔生まれたばかりの〕、cuq[tsuq]〔立っている〕、palas[palas]〔ピカピカの〕、xəš I[xiʃ]〔秘密の〕、xəšbaxt[xiʃbaxt]〔幸せな〕)。これらの 6 語の形容詞語彙は、ステブリン・カメンスキーが 1960-70 年代に収録した形容詞語彙である。当該の形容詞語彙は、ホタン方言でそれぞれ sil[sil]、suk[suk]、suq[suq]、walas[walas]、xiš[xiʃ]、xəšwaxt[xiʃwaxt]と発音される。ここで指摘しなければならないのは、中国ホタン方言の sil[sil]、suk[suk]、suq[suq]で、語頭の[s]がウイグル語の強い影響によるものであるという点である。ウイグル語の子音体系には、[ts]が存在しない。本来のワヒー語の子音体系には[ts]が存在しており、sil[sil]の語頭の子音は[ts]となるのが通常であるが、ホタン方言の子音体系において、/ts/という子音が著しく衰退しているか、消失してしまった可能性がある¹⁹⁰。

¹⁹⁰ 中国ホタン方言の子音体系が、パキスタンのゴジャール方言の母音体系 (シュワの不在) と子音体系 (/h/

5.7 タジキスタン、アフガニスタン、パキスタン、中国のワヒー語方言における国レベルの類似性

ここで、5.1 から 5.6 での分析・考察の結果に基づいて、2 国間のワヒー語方言の形容詞語彙の相対的な類似性についてまとめておきたい。まず調査対象となった形容詞語彙 400 語について、明らかにあった点は、以下の 6 つである。

- ①タジキスタンの 3 方言とアフガニスタンの 4 方言において、語彙や発音上の区別がなく、国を超えて共通して使用される形容詞は、293 語であった。これは、調査対象となった形容詞語彙全体の 73.2%に相当する。
- ②タジキスタンの 3 方言とパキスタンの 5 方言において、語彙や発音上の区別がなく、国を超えて共通して使用される形容詞は、202 語であった。これは、調査対象となった形容詞語彙全体の 50.5%に相当する。
- ③タジキスタンの 3 方言と中国の 2 方言において、語彙や発音上の区別がなく、国を超えて共通して使用される形容詞は、238 語であった。これは、調査対象となった形容詞語彙全体の 59.5%に相当する。
- ④アフガニスタンの 4 方言とパキスタンの 5 方言において、語彙や発音上の区別がなく、国を超えて共通して使用される形容詞は、216 語であった。これは、調査対象となった形容詞語彙全体の 54.0%に相当する。
- ⑤アフガニスタンの 4 方言と中国の 2 方言のすべてにおいて、語彙や発音上の区別がなく、国を超えて共通して使用される形容詞は、240 語であった。これは、調査対象となった形容詞語彙全体の 60.0%に相当する。
- ⑥パキスタンの 5 方言と中国の 2 方言において、語彙や発音上の区別がなく、国を超えて共通して使用される形容詞が 199 語であった。これは、調査対象となった形容詞語彙全体の 49.7%に相当する。

これらの事実から、国レベルの方言差の観点では、タジキスタンとアフガニスタンのワヒー語方言の類似度が、73.2%と最も高くなっていることが明らかになった。これに次いで、アフガニスタンと中国のワヒー語方言の類似度が 60.0%、タジキスタンと中国—59.5%、アフガニスタンとパキスタン—54.0%、タジキスタンとパキスタン—50.5%、パキスタンと中国—49.7%となっている。タジキスタンとアフガニスタンのワヒー語方言の類似度が突出して高いのは、地理的な近さに係る要因と人的交流の容易さに係る要因などが深く関与しているものと推測される。

の出現)のように、一部変質している可能性が高い (/ts/の衰退・消失)。ホタン方言の子音体系に関する調査研究は、管見の限り、行われていない。故に中国ホタン方言の子音体系に関する調査を行う必要がある。

5.8 タジキスタン、アフガニスタン、パキスタン、中国のワヒー語方言の異同

5.1 から 5.7 まで、2 国間のワヒー語方言を対照・比較し、その異同について整理するとともに、分析・考察を行った。

表 61 は、タジキスタン、アフガニスタン、パキスタン、中国の各ワヒー語方言の、当該研究対象である 400 の形容詞語彙の使用状況に関する調査結果を並べ、比較・対照しやすいようにまとめたものである。

ここでは、ワヒー人が集住する 4 カ国の各方言のワヒー語形容詞語彙の異同を俯瞰して、そこから見えてくる諸特徴を浮き彫りにし、国を超えた語彙的な相関などについて考察する。

表 61 4カ国のワヒー語方言の対照・比較

	ワヒー語形容詞	タジク 下部方言	アフガン 下部方言	タジク 中部方言	アフガン 中部方言	タジク 上部方言	アフガン 上部方言	サルハード 方言	プロギル 方言	イシコーマ ン方言	チブルソン 方言	ゴジャール 方言	シムシャル 方言	タシクルガン 方言	ホタン方言	意味	備考	
1	abađang [abađan]	○	○	○	○	○	○	○	××	××	××	××	××	○	○	馬鹿な	人間について	
2	ablaq [ablaq]	××	××	××	××	××	○	○	○	○	○	○	○	××	××	まだらの	馬について	
3	abol [abol]	○	○	○	○	○	○	○	○	avol [avol]	avol [avol]	avol [avol]	avol [avol]	○	○	可愛いそ うな	生き物につ いて	
4	abrad [abrad]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	abrat [abrat]	abrat [abrat]	abrat [abrat]	○	××	ずるい	人間と動物 について	
5	ajoib [ajoib]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	面白い		
6	alak [alak]	olæk [olæk]	olæk [olæk]	olæk [olæk]	olæk [olæk]	olæk [olæk]	olæk [olæk]	olæk [olæk]	olæk [olæk]	olæk [olæk]	olæk [olæk]	olæk [olæk]	olæk [olæk]	olæk [olæk]	olæk [olæk]	olæk [olæk]	弱い	生き物につ いて
7	ardagan [ardagan]	××	××	××	××	××	××	××	××	××	××	××	××	○	××	馬鹿な	人間につ いて	
8	alo I [alo]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	××	××	とても良 い		
9	alo II [alo]	××	××	××	××	××	××	○	○	○	××	××	××	××	××	まだらの	馬について	
10	alol [alol]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	halal [halal]	halal [halal]	halal [halal]	○	○	正直な、 ハラルの		
11	amrikoi [amrikoji]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	amrika [amrika]	amrika [amrika]	amrika [amrika]	○	○	アメリカ の		
12	andəw [andiw]	× xasis [xasis]	× xasis [xasis]	○	○	○	○	○	○	indəw [indiw]	hindəw [hindiw]	hindəw [hindiw]	hindəw [hindiw]	indəw [indiw]	indəw [indiw]	けちな (差別的 な語彙)	人間につ いて	
13	aq [aq]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	haq [haq]	haq [haq]	haq [haq]	○	○	正しい		
14	arom [arom]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	haram [haram]	haram [haram]	haram [haram]	○	○	悪い、 正しくない		
15	arsoləng [arsoliŋ]	△ arsola [arsola]	△ arsola [arsola]	○	○	○	○	○	○	○	harsoləng [harsoliŋ]	harsoləng [harsoliŋ]	harsoləng [harsoliŋ]	○	○	毎年の		
16	arxila [arxila]	○	○	○	○	○	○	○	××	××	××	××	××	○	○	色々な		
17	arzanda [arzanda]	○	○	○	○	○	○	○	××	××	××	××	××	××	××	価値のある		
18	arzon [arzon]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	harzan [harzan]	harzan [harzan]	harzan [harzan]	○	○	安い		

	ワヒー語形容詞	タジク 下部方言	アフガン 下部方言	タジク 中部方言	アフガン 中部方言	タジク 上部方言	アフガン 上部方言	サルハード 方言	プロギル 方言	イシコーマ ン方言	チブルソ ン方言	ゴジャール 方言	シムシャル 方言	タシクルガン 方言	ホタン方言	意味	備考
19	asoiš [asoɪ]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	静かな	
20	awora [awora]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	悩ました 妨げた	
21	ayos [ajos]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	××	××	××	○	○	涼しい	
22	aziz [abrad]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	親愛な	
23	badbaxt [badbaxt]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	baðbaxt [baðbaxt]	baðbaxt [baðbaxt]	baðbaxt [baðbaxt]	○	○	不幸な (差別的 な語彙)	
24	badkor [badkor]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	baðkor [baðkor]	baðkor [baðkor]	baðkor [baðkor]	○	○	非道な (差別的 な語彙)	
25	badnošəkr [badnoʃikr]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△ nošəkr [noʃikr]	△ nošəkr [noʃikr]	△ nošəkr [noʃikr]	○	○	無感謝の (差別的 な語彙)	
26	baf [baf]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	良い	
27	baj [baɟ]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	太い 大きい	
28	bajbrət [baɟbrit]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△ soxbrət [soxbrit]	大きな口 髭の	
29	bičora [biʃora]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	貧しい	
30	bikənd [bikənd]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	× bijmat [bijmat]	× bijmat [bijmat]	× bijmat [bijmat]	○	○	独身の	
31	bimani [bimani]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	意味がな い	
32	bimor [bimor]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	病気の	
33	bimza [bimza]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	美味しく ない	
34	biqwat [biqwat]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	強くない	
35	birwoj [birwoɟ]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	不首尾の、 うまくい かない	

	ワヒ一語形容詞	タジク 下部方言	アフガン 下部方言	タジク 中部方言	アフガン 中部方言	タジク 上部方言	アフガン 上部方言	サルハード 方言	プロギル 方言	イシコーマ ン方言	チブルソ ン方言	ゴジャール 方言	シムシャル 方言	タシクルガ ン方言	ホタン方言	意味	備考
36	bisawod [bisawod]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	無学の (差別的 な語彙)	
37	bisoəb [bisoəb]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	放浪の、浮 浪の(差別 的な語彙)	
38	bistora [bistora]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	××	××	○	××	××	星のない	
39	biwa [biwa]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	後家の、 未亡人の (差別的 な語彙)	
40	biwars [biwars]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	不便な	
41	bixnər [bixnir]	××	××	○	○	○	○	○	○	○	○	××	××	○	○	ぶしつけ な	
42	bloq [bloq]	○	○	○	○	○	○	○	○	△ ploqkək [ploqkək]	× toqkək [toqkək]	× toqkək [toqkək]	× toqkək [toqkək]	○	△ ploqkək [ploqkək]	出目の(差 別的な語 彙)	
43	brobar [brobar]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	等しい	
44	boyi [boyi]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	××	××	××	○	○	父母兄弟 の	
45	boy [boj]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	× teydo r[teydo r]	× teydo r[teydo r]	× teydo r[teydo r]	○	○	お金持ち の	
46	bomani [bomani]	○	○	○	○	bmani [bmani]	bmani [bmani]	bmani [bmani]	bmani [bmani]	bmani [bmani]	× manido r[manido r]	× manido r[manido r]	× manido r[manido r]	△ manido r[manido r]	△ manido r[manido r]	面白い、 意味があ る	
47	buqəbor [buqəbor]	××	××	××	××	××	××	××	××	××	××	××	××	××	××	悲しい	
48	buryo [burjo]	××	××	××	××	××	××	○	○	××	××	××	××	××	××	黄暗斑点 の	馬について
49	buydoq [buydoq]	××	××	○	××	××	××	××	××	××	××	××	××	××	××	独身の	
50	b(ə)dams [b(ə)dams]	△ vul[vul]	△ vul[vul]	△ vul[vul]	△ vul[vul]	○	○	○	○	○	× bisvul [bisvul]	× bisvul [bisvul]	× bisvul [bisvul]	○	××	腐った	肉について
51	b(ə)ʔət [b(ə)ʔət]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	bʔet [bʔet]	bʔet [bʔet]	bʔet [bʔet]	○	○	嫉妬深い (差別的 な用語)	

	ワヒ一語形容詞	タジク 下部方言	アフガン 下部方言	タジク 中部方言	アフガン 中部方言	タジク 上部方言	アフガン 上部方言	サルハード 方言	プロギル 方言	イシコーマ ン方言	チブルソ ン方言	ゴジャール 方言	シムシャル 方言	タシクルガン 方言	ホタン方言	意味	備考
52	b(ə)land [b(ə)land]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	高い	
53	bəpo [bəpo]	××	××	××	××	××	××	××	×	×	×	×	×	×	××	現金の	
54	bəqam [bəqam]	××	××	××	××	××	××	○	○	××	××	××	××	××	××	真赤な	馬について
55	b(ə)rik [b(ə)rik]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	狭い、細い	
56	b(ə)ratčəpar [b(ə)ritʃəpar]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	大きな口 髭の	sumlat の語 源は不明。
57	bərwoj [bərwoɟ]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	見事な	
58	bəc [bits]	bəc /bəts/	○	○	○	○	○	○	○	○	××	××	××	○	××	小さい	
59	bər [bir]	××	××	××	××	○	○	○	○	○	××	××	××	△ bəl [bil]	△ bəl [bil]	退屈な	
60	bzərg [bzirg]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	偉い	
61	cil [tsil]	××	××	○	○	○	○	○	○	○	××	××	××	○	sil [sil]	崩れやす い、もろい	
62	cuk [tsuk]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	cak [tsak]	cak [tsak]	cak [tsak]	○	suk [suk]	生まれた ばかりの	
63	cuq [tsuq]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	suq [suq]	立ってい る	
64	čal [ʃal]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	濡れてい る	
65	čand I [ʃand]	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	××	選り抜き の	ゴジャール方 言では、大麦 のみに使わ れる。
66	čand II [ʃand]	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	××	裸の	
67	čangčlaxt [ʃangʃlaxt]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	××	ぐしゃぐ しゃにな った	
68	čap I [ʃap]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	左の	
69	čap II	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	逆の	

	ワヒー語形容詞	タジク 下部方言	アフガン 下部方言	タジク 中部方言	アフガン 中部方言	タジク 上部方言	アフガン 上部方言	サルハード 方言	プロギル 方言	イシコーマ ン方言	チブルソ ン方言	ゴジャール 方言	シムシャル 方言	タシクルガン 方言	ホタン方言	意味	備考
	[ʃap]																
70	čars [ʃars]	××	××	××	××	××	××	○	××	××	× crap [tsrap]	čart [ʃart]	čart [ʃar]	× crap [tsrap]	××	素早い	
71	čati [ʃati]	△ laqwa [laqwa]	△ laqwa [laqwa]	○	○	○	○	○	○	× xunytik [xunjtik]	××	××	××	××	××	くだらない(差別的な語彙)	人について使われる。
72	čarv [ʃar]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△ yip [jip]	△ yip [jip]	△ yip [jip]	○	○	脂っこい	肉について
73	čuʃ [ʃuʃ]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	破れている	
74	čloq [ʃloq]	○	○	○	○	○	○	○	××	××	××	××	××	čluq [ʃluq]	čluq [ʃluq]	びっこの(差別的な語彙)	人間と動物について
75	čol [ʃol]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	額が白く体が黒い	
76	čolt [ʃolt]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	××	××	××	○	○	ぼろぼろの	
77	čoltmani [ʃoltmani]	××	××	××	××	××	××	××	××	××	××	××	××	××	××	肉太の	肉について
78	črəq [ʃriq]	××	××	××	××	××	××	××	××	××	××	××	××	××	××	砕けやすい	乾いた木について使われる。
79	čəqər [ʃəqər]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	čqir [ʃqir]	čqir [ʃqir]	čqir [ʃqir]	○	××	目の明るい	
80	čəst [ʃist]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	強い	
81	darbdar [darbdar]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	××	人の家を渡り歩く、人の家にやっかいになってばかりいる(差別的な語彙)	
82	dəq [dəq]	zəq [zəq]	○	zəq [zəq]	○	○	○	○	○	○	××	××	××	○	○	寂しい	
83	dərg [dərg]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	妊娠した	馬とロバに使われる。
84	dəst	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	内部の	

	ワヒ一語形容詞	タジク 下部方言	アフガン 下部方言	タジク 中部方言	アフガン 中部方言	タジク 上部方言	アフガン 上部方言	サルハード 方言	プロギル 方言	イシコーマ ン方言	チブルソ ン方言	ゴジャール 方言	シムシャル 方言	タシクルガ ン方言	ホタン方言	意味	備考
	[dæst]																内側の
85	ɖac [ɖats]	△ pastqad pastqad	△ pastqad pastqad	△ pastqad pastqad	△ pastqad pastqad	○	○	○	○	○	× putqad [putqad]	× putqad [putqad]	× putqad [putqad]	○	××	背が低い	
86	ɖang [ɖaŋ]	△ mast [mast]	△ mast [mast]	△ mast [mast]	△ mast [mast]	○	○	○	○	○	××	××	××	○	××	酔った	
87	ɖaqək [ɖaqək]	××	××	××	××	××	××	××	××	××	××	××	××	××	××	怠け者の (差別的 な語彙)	
88	ɖoc [ɖots]	△ ser[ser]	△ sir[sir]	○	○	○	○	○	○	××	××	××	××	××	××	満腹の	
89	ɖox [ɖox]	△ xarob [xarob]	△ xarob [xarob]	○	○	○	○	○	○	○	××	××	××	○	××	痩せてい る	
90	ɖuli [ɖuli]	××	××	××	××	××	××	××	××	××	××	××	××	××	××	背が低く 太った 角の短 い、獣の (差別的 な語彙)	人間につ いて
91	ɖunʒg [ɖunʒg]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	××	××	××	○	××	どもって いる(差 別的な語 彙)	
92	ɖəm [ɖim]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	堆積した、 多数の	
93	ɖir [ɖir]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	遠い	
94	ɖərd [ɖərd]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	ɖerd [ɖerd]	ɖerd [ɖerd]	ɖerd [ɖerd]	○	○	ぶちの	動物につ いて
95	ɖəʃ [ɖəʃ]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	ɖeʃ [ɖeʃ]	ɖeʃ [ɖeʃ]	ɖeʃ [ɖeʃ]	○	○	遅い	
96	fəʃ [fəʃ]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	無口な (差別的 な語彙)	
97	fəndoq [fəndoq]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	××	××	××	○	××	しし鼻の (差別的 な語彙)	

	ワヒ一語形容詞	タジク 下部方言	アフガン 下部方言	タジク 中部方言	アフガン 中部方言	タジク 上部方言	アフガン 上部方言	サルハード 方言	プロギル 方言	イシコーマ ン方言	チブルソ ン方言	ゴジャール 方言	シムシャル 方言	タシクルガン 方言	ホタン方言	意味	備考
98	fəšk [fɨk]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	× kəʈmis [kəʈmis]	× kəʈmis [kəʈmis]	× kəʈmis [kəʈmis]	○	× puʈmis [puʈmis]	しし鼻の (差別的 な語彙)	
99	garm [garm]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	温かい、暖 かい	
100	gləc [gləts]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	glec [glets]	glec [glets]	glec [glets]	○	○	深い	
101	grənʃ [grəndz]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	grənʃ [grendz]	grənʃ [grendz]	grənʃ [grendz]	××	××	皺くちや の	
102	gaɖwəɖ [gadwad]	△ nyər [njər]	○	△ nyər [njər]	○	△ nyər [njər]	○	○	××	××	××	××	××	××	××	入り混ざ った	
103	gul [gul]	○	○	○	○	○	○	○	△ ɣuʃ [yuf]	△ ɣuʃ [yuf]	× bizik [bizik]	× bizik [bizik]	× bizik [bizik]	○	○	おしの	
104	gərinɖə [gərinɖə]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	× wɖrəkəzɡ [wɖrikizɡ]	××	嘸みぐせ のある	
105	gənoɡɨn [ginogin]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	色々な	
106	ɣami [ɣami]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	××	××	××	○	○	疲れている	
107	ɣaʒɖ [ɣaʒɖ]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	汚い	
108	ɣdora [ɣdora]	△ lup[lup]	△ lup[lup]	△ lup[lup]	△ lup[lup]	○	○	○	××	××	××	××	××	××	××	大きい	
109	ɣond [ɣond]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	ɣənd [ɣind]	ɣənd [ɣind]	ɣənd [ɣind]	○	ɣənd [ɣind]	もごもご と鼻声で 話す(差別 的な語彙)	
110	ɣmirs [ɣmirs]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	退屈な	
111	ɣəlɨʃin [ɣəlʃɨʃin]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	悲しい	
112	ɣəliz [ɣəliz]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	不衛生な	
113	ɣərra I [ɣəra]	○	○	○	○	○	○	○	××	××	××	××	××	○	○	化膿した	

	ワヒ一語形容詞	タジク 下部方言	アフガン 下部方言	タジク 中部方言	アフガン 中部方言	タジク 上部方言	アフガン 上部方言	サルハード 方言	プロギル 方言	イシコーマ ン方言	チブルソ ン方言	ゴジャール 方言	シムシャル 方言	タシクルガ ン方言	ホタン方言	意味	備考
114	ʃərra 2 [ʃəra]	○	○	○	○	○	○	○	× [yis]	× [yis]	× [yis]	× [yis]	× [ruɪ] [dʒruɪ]	○	○	熟してい ない	j
115	ʃrung [ʃərun]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	重い	
116	ʃəʃ [ʃəʃ]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	yeʃ [yeʃ]	yeʃ [yeʃ]	yeʃ [yeʃ]	xəʃ [xəʃ]	××	汚れてい る	
117	ʃəʒma [ʃəʒma]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	××	××	××	○	××	半分乾い た	
118	ʃəɾ(ʃəmbic [ʃiɾ(ʃimbits)]	××	××	××	××	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	賑やかな	
119	ʃəɾpʒəv [ʃəɾpʒiv]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	心の冷た い、人間 味がまっ たくない (差別的 な語彙)	
120	ilmi [ilmi]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	科学的な	
121	jaʃs [dʒaʃs]	○	○	○	○	○	○	○	××	××	××	××	××	××	××	連合の	
122	janjar [dʒandʒar]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	××	痺れてい る	
123	jalɔ [dʒalɔ]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	速い、早い	
124	jiʃ [dʒiʃ]	××	××	××	××	○	○	○	××	××	××	××	××	juʃ [dʒiʃ]	××	皺になっ た	水の波につ いて使われ る。
125	joil [dʒoɪl]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	無学な、無 知な	
126	jwɔn [dʒwɔn]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	若い	
127	jəlʒəlɔn [dʒəlʒəlɔn]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	× [mac [mats]	× [mac [mats]	× [mac [mats]	△ [mac [mats]	××	灼熱した	
128	jəɾðəŋg [dʒəɾðəŋg]	××	××	××	××	××	××	○	○	○	××	××	××	××	××	寒さや風 で皮膚が 赤くなっ ている	人間につ いて
129	jəʃa [dʒəʃa]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	jaʃa [dʒaʃa]	jaʃa [dʒaʃa]	jeʃa [dʒeʃa]	○	○	訛りのあ る	

	ワヒ一語形容詞	タジク 下部方言	アフガン 下部方言	タジク 中部方言	アフガン 中部方言	タジク 上部方言	アフガン 上部方言	サルハード 方言	プロギル 方言	イシコーマ ン方言	チブルソン 方言	ゴジャール 方言	シムシャル 方言	タシクルガン 方言	ホタン方言	意味	備考
130	jəŕ [dʒir]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	当たり前 の	
131	jənjaw [dzəndzaw]	××	××	××	××	○	○	○	××	××	××	××	××	××	××	ぎざぎざ の	
132	jəq [dzəq]	××	××	××	××	○	○	○	○	○	××	××	××	○	××	半開きの	
133	kal [kal]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	禿頭の	
134	kam [kam]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	少しの	
135	kar [kar]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	髻の（差 別的な語 彙）	
136	krət [krit]	△ xasis xasis	△ xasis xasis	△ xasis xasis	△ xasis xasis	○	○	○	○	○	××	××	××	○	○	けちな	
137	kur [kur]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	目が見え ない（差 別的な語 彙）	
138	kwok [kwok]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	半開きの	
139	kələk [kəlik]	××	××	××	××	××	××	○	○	○	××	××	××	○	××	丈夫な、固 い	
140	kəmejt [kəməit]	××	××	××	××	××	××	○	○	××	××	××	××	××	××	栗毛の	馬について
141	kərang [kərang]	××	××	××	××	××	××	○	○	××	××	××	××	○	××	栗毛の	馬について
142	kərd [kərd]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	kerd [kerd]	kerd [kerd]	kerd [kerd]	○	○	曲がった、 ゆがんだ	
143	kərdčəzm [kərdʃəzm]	○	○	○	○	○	○	○	○	△ čqər [tqər]	△ šintər [šintər]	kerdčəzm [kerdʃəzm]	kerdčəzm [kerdʃəzm]	○	△ alʃay [alyaj]	より目の （差別的 な語彙）	
144	kət [kət]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	kət [kit]	kət [kit]	kət [kit]	○	○	短い	
145	kəri [kiri]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	けちな	
146	kliwa [kliwa]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	うんざり する気持 ちにさせ る（差別的 な語彙）	

	ワヒ一語形容詞	タジク 下部方言	アフガン 下部方言	タジク 中部方言	アフガン 中部方言	タジク 上部方言	アフガン 上部方言	サルハード 方言	プロギル 方言	イシコーマ ン方言	チブルソン 方言	ゴジャール 方言	シムシャル 方言	タシクルガン 方言	ホタン方言	意味	備考	
147	kyak [kjak]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	頭が疲れている	
148	ladbad [ladbad]	○	○	○	○	○	○	○	××	××	××	××	× wašk [wask]	○	○	○	弱い、疲れている	人と動物について
149	lalm [lalm]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	放浪の	
150	lalmi [lalmi]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	野生の	
151	lang [lang]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	びっこの (差別的な語彙)	
152	lupyaš [lupɤaʃ]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	lupyaš [lupɤaʃ]	lupyaš [lupɤaʃ]	lupyaš [lupɤaʃ]	△ šlayaš [ʃlaɤaʃ]	××	○	口の大きい (差別的な語彙)	
153	lupyiš [lupɤiʃ]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	lupyiš [lupɤiʃ]	lupyiš [lupɤiʃ]	lupyiš [lupɤiʃ]	lupyiš [lupɤiʃ]	lupyiš [lupɤiʃ]	○	耳の大きな (差別的な語彙)	
154	laqdaq [laqdaq]	△ ladbad [ladbad]	△ ladbad [ladbad]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	××	弱い、疲れている	
155	liw [liw]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	lew [lew]	lew [lew]	lew [lew]	○	○	○	気狂いの (差別的な語彙)	
156	lok [lok]	××	××	××	××	○	○	○	××	××	××	××	××	××	××	××	選り抜きの	
157	lup [lup]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	大きい、年配の	
158	ləys [ləjs]	××	××	××	××	××	××	○	××	××	××	××	××	××	××	××	脂肪の多い、太った	肉について
159	mang [maŋ]	××	××	××	××	××	××	○	○	××	××	××	××	××	××	××	太い、油っぽい	肉について
160	mašar [maʃɤr]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	有名な	
161	maɕ [maɕ]	××	××	××	××	○	○	○	××	××	××	○	××	××	××	××	賢い	
162	mirbon [mirbon]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	優しい	
163	muq [muq]	××	××	××	××	××	××	××	××	××	○	○	○	××	××	○	せむしの (差別的な語彙)	

	ワヒ一語形容詞	タジク 下部方言	アフガン 下部方言	タジク 中部方言	アフガン 中部方言	タジク 上部方言	アフガン 上部方言	サルハード 方言	プロギル 方言	イシコーマ ン方言	チブルソ ン方言	ゴジャール 方言	シムシャル 方言	タシクルガン 方言	ホタン方言	意味	備考
164	murš [murš]	××	××	○	○	○	○	○	muš [muš]	muš [muš]	muš [muš]	muš [muš]	muš [muš]	○	××	こねた	
165	məðəræŋg [məðiriŋ]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	××	昼の	
166	mənsik [mənsik]	××	××	××	××	××	××	××	××	××	××	××	××	××	××	どけちな (差別的 な語彙)	
167	məryuč [məryuʃ]	××	××	○	○	○	○	○	○	○	mərgəč [mərgəʃ]	mərgəč [mərgəʃ]	mərgəč [mərgəʃ]	mrgəč [mrgəʃ]	○	5本足や6 本足で生 まれた	羊やヤギな どについて
168	mərz [mərz]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	mərz [mərz]	mərz [mərz]	mərz [mərz]	○	○	お腹がす いている	
169	mətəŋg [mətəŋ]	××	××	××	××	××	××	××	××	××	××	××	××	××	××	愚かな	分かりにく い表現につ いて使われ る
170	məriz [məriz]	△ bimor [bimor]	○	△ bimor [bimor]	○	△ bimor [bimor]	○	○	××	××	××	××	××	××	××	病気の	
171	mək [mik]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	××	両耳がな い	動物につ いて
172	məškil [mi kil]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	難しい	
173	nik [nik]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	見事な	
174	nikbaxt [nikbaxt]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	運がいい	人について
175	nikkor [nikkor]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	気高い	人について
176	nikrwor [nikrwor]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	見事な	日や時間 について
177	nili [nili]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	青い	
178	nivəŋg [niviŋ]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	現代の、今 の	
179	nojoyətk [nojoyətk]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	無学の (差別的 な語彙)	
180	nodon [nodon]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	愚かな (差別的 な語彙)	
181	nomaləŋ [nomalim]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	未知の	

	ワヒ一語形容詞	タジク 下部方言	アフガン 下部方言	タジク 中部方言	アフガン 中部方言	タジク 上部方言	アフガン 上部方言	サルハード 方言	プロギル 方言	イシコーマ ン方言	チブルソン 方言	ゴジャール 方言	シムシャル 方言	タシクルガン 方言	ホタン方言	意味	備考
182	noranji [noranji]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	オレンジ 色の	
183	nozək [nozik]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	優しい、軟 らかい	
184	nyər [njər]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	混ざった	
185	nərim [nərim]	××	××	××	××	××	○	○	××	××	××	××	××	○	××	こま切れ の	肉について
186	obruydor [obrujdor]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	有名な	
187	oqil [oqil]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	賢い	
188	orom [orom]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	おとなし い	
189	oson [oson]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	簡単な	
190	osta I [osta]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	ohista [ohista]	ohista [ohista]	ohista [ohista]	○	○	静かな	
191	osta II [osta]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	ohista [ohista]	ohista [ohista]	ohista [ohista]	○	○	遅い、ゆっ くりした	
192	oškor [oʃkor]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	はっきり した	
193	ot [ot]	△ oškor [oʃkor]	△ oškor [oʃkor]	○	○	○	○	○	○	○	××	××	××	○	××	はっきり した、開い ている	
194	palas [palas]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△ laš [laʃ]	△ laš [laʃ]	△ laš [laʃ]	○	walas [walas]	ピカピカ の、輝いた	
195	palm [palm]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	つるつる した	滑らかな
196	paqək [paqək]	××	××	××	××	××	××	××	○	○	× kət [kit]	× kət [kit]	× kət [kit]	○	××	背が低い	
197	park [park]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	額が白斑 で黒い	牛とヤクに ついて
198	past [past]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	低い	
199	pastqad [pastqad]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	××	××	××	○	○	背が低い	
200	pisək [pisək]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	××	××	××	○	××	小さい	

	ワヒ一語形容詞	タジク 下部方言	アフガン 下部方言	タジク 中部方言	アフガン 中部方言	タジク 上部方言	アフガン 上部方言	サルハード 方言	プロギル 方言	イシコーマ ン方言	チブルソン 方言	ゴジャール 方言	シムシャル 方言	タシクルガン 方言	ホタン方言	意味	備考
201	piš [piʃ]	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	×	○	×	塩味が強 過ぎる	
202	pitk [pitk]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	pokiza [pokiza]	pokiza [pokiza]	pokiza [pokiza]	○	○	腐った	一般的なも のについて
203	plax [plax]	×	×	○	○	○	○	○	○	××	××	××	××	○	×	眉毛がな い	
204	pogza [pogza]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	きれいな	
205	pok [pok]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	きれいな	
206	prison [priʃon]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	心配そう な	
207	puq [puq]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△ dɔw [dɔw]	せむしの (差別的 な語彙)	
208	puʃ [puʃ]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	丸い	
209	pečpeč [peʃpeʃ]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	pečpeč [peʃpeʃ]	pečpeč [peʃpeʃ]	pečpeč [peʃpeʃ]	○	○	熱い	
210	pərgəʃətk [pərgəʃətk]	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	もつれた	
211	pərx [pərx]	△ funuk [funuk]	△ snor [snor]	○	○	○	○	○	○	○	××	××	××	○	○	薄い、少 しの	雪や氷につ いて
212	psverz [psvərz]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	verz [verz]	verz [verz]	verz [verz]	○	○	長い	
213	peč [piq]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	空の	
214	pəɾ [pir]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	数多くの	
215	pəɾzəŋg [pirziŋ]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	晩の	
216	pəʃpətk [piʃpitk]	○	○	○	○	bəʃpətk [biʃpitk]	bəʃpətk [biʃpitk]	bəʃpətk [biʃpitk]	○	○	ʃpətk [ʃpitk]	ʃpətk [ʃpitk]	ʃpətk [ʃpitk]	bəʃpətk [biʃpitk]	bəʃpətk [biʃpitk]	はだしの	
217	pək [pik]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	中が腐っ て空にな った	胡桃につ いて

	ワヒ一語形容詞	タジク 下部方言	アフガン 下部方言	タジク 中部方言	アフガン 中部方言	タジク 上部方言	アフガン 上部方言	サルハード 方言	プロギル 方言	イシコーマ ン方言	チブルソン 方言	ゴジャール 方言	シムシャル 方言	タシクルガン 方言	ホタン方言	意味	備考	
218	qaqayək [qaqajək]	××	××	××	××	××	××	××	××	××	××	××	××	××	××	××	小さすぎる	
219	qaṭin [qaṭin]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	鼻垂れの (差別的 な語彙)	
220	qayqay [qajqaj]	××	××	××	××	××	××	××	××	××	××	××	××	○	××	酸っぱい	ミルク、スー プについて	
221	qila [qila]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	難しい、 大変な	
222	qing [qing]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	難しい	
223	qobil [qobil]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	勇ましい	
224	qonəni [qonini]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	規則の	
225	qəčqa [qəʃqa]	××	××	××	××	××	××	××	××	××	××	××	××	××	××	××	白斑の	馬の額につ いて
226	q(ə)dit [qdit]	××	××	××	××	××	××	○	○	○	○	○	○	○	○	○	焦げた	
227	qəlmət [qəlmət]	× jalab [jalab]	× jalab [jalab]	× jalab [jalab]	× jalab [jalab]	× jalab [jalab]	× jalab [jalab]	○	○	○	× jalab [jalab]	× jalab [jalab]	× jalab [jalab]	△ jalab [jalab]	△ jalab [jalab]	△ jalab [jalab]	ずうずう しい	
228	q(ə)rib [q(ə)rib]	○	○	○	○	○	○	○	qrib [qrib]	qrib [qrib]	qrib [qrib]	qrib [qrib]	qrib [qrib]	qrib [qrib]	qrib [qrib]	qrib [qrib]	近い	
229	qəzil [qəzil]	××	××	××	××	××	××	○	○	○	××	××	××	○	××	××	灰色の	馬について
230	qəntar [qəntar]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	もつれた	
231	qərc [qirʃ]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	硬い	
232	rakš [rakš]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	茶色の	一般的なものについて
233	ranjg [randʒg]	××	××	××	××	××	××	××	○	○	○	○	○	○	○	○	軽い	
234	ringrax [riŋrax]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	ぼんこつ の	
235	rəš [rəʃ]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△ rim [rim]	△ rim [rim]	○	○	○	○	汚れた、汚 い	
236	rim [rim]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	汚れた、汚 い	

	ワヒ一語形容詞	タジク 下部方言	アフガン 下部方言	タジク 中部方言	アフガン 中部方言	タジク 上部方言	アフガン 上部方言	サルハード 方言	プロギル 方言	イシコーマ ン方言	チブルソ ン方言	ゴジャール 方言	シムシャル 方言	タシクルガン 方言	ホタン方言	意味	備考
237	rukš [rukš]	××	××	××	××	○	○	○	○	○	× mindlic [mindliç]	× mindlic [mindliç]	× mindlic [mindliç]	○	○	焦げた、茶 色の	粥について
238	rušaw [rušiw]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	ずうずう しい(女 性に対す る差別的 な語彙)	
239	ruxn [ruxn]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	白い	
240	rost I [rost]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	正しい	
241	rost II [rost]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△ nrip[nrip]	右の	
242	roz [roz]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同様の	
243	rær [rir]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	水が汚れ ている、 泥水の	
244	rəšan [rəšan]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	明るい	
245	samosam [samosam]	○	○	○	○	○	○	○	××	××	××	××	××	○	○	急いでい る	
246	saməla [samila]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	××	××	急いでい る	
247	sarəng [saring]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	朝の	
248	sbək [sbik]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△ ranjg [randʒg]	△ ranjg [randʒg]	△ ranjg [randʒg]	○	△ ranjg [randʒg]	軽い	
249	sinʒg [sindʒg]	○	○	○	○	○	○	○	××	××	××	××	××	××	××	汚れてざ らざらし た	体について
250	sirnmək [sirmək]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	××	××	塩辛い	
251	sirosil [sirosil]	○	○	○	○	○	○	○	△ riz[riz]	△ riz[riz]	××	××	××	××	××	収穫の、取 穫量の多 い	
252	siryupk [sirjupk]	△ sirob [sirob]	△ sirob [sirob]	△ sirob [sirob]	△ sirob [sirob]	△ sirob [sirob]	△ sirob [sirob]	○	○	○	○	○	○	○	○	水が多い	

	ワヒ一語形容詞	タジク 下部方言	アフガン 下部方言	タジク 中部方言	アフガン 中部方言	タジク 上部方言	アフガン 上部方言	サルハード 方言	プロギル 方言	イシコーマ ン方言	チブルソ ン方言	ゴジャール 方言	シムシャル 方言	タシクルガン 方言	ホタン方言	意味	備考
253	skurf [skurf]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△ šay [ʃay]	△ šay [ʃay]	△ šay [ʃay]	○	△ šay [ʃay]	ざらざら した	
254	snor [snor]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	薄い	
255	sody [sady]	××	××	××	××	××	××	○	××	××	××	○	××	○	○	平らな	
256	sasta [sasta]	××	××	××	××	××	××	××	○	○	○	○	○	××	××	安い	
257	soy [soj]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	××	××	××	○	○	独身の	
258	strin [strin]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	不妊の	動物につ いて
259	strosk [strosk]	××	××	××	××	○	○	○	○	××	××	××	××	○	××	よろめき ながらの	
260	suv [suv]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	去勢され ていない	山羊につ いて
261	sāda [sida]	sada [sada]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	××	zda [zda]	○	××	足が疲れ ている	牛と馬につ いて
262	sāng [siŋ]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	寒くてぶ るぶるす る	
263	sār [sir]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	寒い	
264	sāst [sist]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	弱い	
265	sākr [sākr]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	sekr [sekr]	sekr [sekr]	sekr [sekr]	○	○	赤い	一般的なものにつ いて
266	sānaf [sānaf]	××	××	××	××	○	○	○	○	××	××	××	××	○	××	弱った、瘦 せている	動物につ いて
267	sānd [sānd]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	私生児の	
268	sārxān [sārxān]	××	××	××	××	××	××	××	○	○	××	××	××	××	××	淡黄色毛 の	馬につ いて
269	sātḱ [sātḱ]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	満腹の	
270	s(ə)torsar [sətorsar]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	額が白い	羊やヤギの 額について
271	šay [ʃay]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	あらびき の	

	ワヒ一語形容詞	タジク 下部方言	アフガン 下部方言	タジク 中部方言	アフガン 中部方言	タジク 上部方言	アフガン 上部方言	サルハード 方言	プロギル 方言	イシコーマ ン方言	チブルソ ン方言	ゴジャール 方言	シムシャル 方言	タシクルガ ン方言	ホタン方言	意味	備考
272	šayruy [ʃayruj]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	あばたの ある（差 別的な語 彙）	人間につ いて
273	šak [ʃak]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	悪い	
274	šal [ʃal]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	手が不自 由な（差 別的な語 彙）	
275	šgard [ʃgard]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	曲がって いる	
276	šilaqasin [ʃilaqasin]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	××	××	口が軽く 全く信用 ならない （差別的 な語彙）	
277	škop [ʃkop]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	××	wiškop [wiʃkop]	○	○	××	去勢され た	牛につい て
278	šlat [ʃlat]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	šluṭ [ʃluṭ]	○	šluṭ [ʃluṭ]	○	○	生ぬるい	
279	šlavz [ʃlavz]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	滑らかな	
280	šlax [ʃlax]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△ čand [ʃand]	△ čand [ʃand]	△ laq [laq]	○	○	裸の	
281	šlaxsar [ʃlaxsar]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	禿げた	
282	šlot [ʃlot]	△ mloyim [mloyim]	△ mloyim [mloyim]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	軟らかい	
283	šmar [ʃmar]	××	××	××	××	○	○	○	○	××	××	××	××	○	××	かび臭い	
284	šməṭ [ʃmiṭ]	××	××	××	××	○	○	○	○	○	××	××	××	○	××	足が麻痺 した	動物につ いて
285	šov [ʃov]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	大人しい、 静かな	
286	špəng [ʃpiŋ]	△ grəš [grəš]	△ grəš [grəš]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	××	ひどく痒 い	
287	širin [ʃirin]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	平らな	物につい て

	ワヒ一語形容詞	タジク 下部方言	アフガン 下部方言	タジク 中部方言	アフガン 中部方言	タジク 上部方言	アフガン 上部方言	サルハード 方言	プロギル 方言	イシコーマ ン方言	チブルソ ン方言	ゴジャール 方言	シムシャル 方言	タシクルガ ン方言	ホタン方言	意味	備考		
288	šqab [ʃqab]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	××	××	××	○	○	面白い、 楽しい	人について 使われる。		
289	štāb [ʃtāb]	šqab [ʃqab]	šqab [ʃqab]	šqab [ʃqab]	šqab [ʃqab]	šqab [ʃqab]	šqab [ʃqab]	šqab [ʃqab]	××	××	××	××	××	○	○	面白い、 楽しい	人について 使われる。		
290	štaq [ʃtaq]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	平らな、 平坦な			
291	šundr [ʃundr]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	暖かい			
292	šux [ʃux]	○	○	○	○	△ šəm [ʃim]	△ šəm [ʃim]	△ šəm [ʃim]	××	××	××	××	××	××	××	××	面白い	人について	
293	šədəp [ʃəp]	× čal[ʃal]	× čal[ʃal]	× čal[ʃal]	× čal[ʃal]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	××	××	じめじめ した		
294	šək [ʃək]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	××	××	インボテ ンツの		
295	šəmban [ʃəmban]	× saro [saro]	× saro [saro]	× saro [saro]	× saro [saro]	× saro [saro]	× saro [saro]	× saro [saro]	× saro [saro]	× saro [saro]	× saro [saro]	× saro [saro]	× saro [saro]	× saro [saro]	× saro [saro]	× saro [saro]	× saro [saro]	平らな	
296	šəng [ʃəng]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	šəng [ʃəng]	○	○	○	○	○	ぼろぼろ の	
297	šəntər [ʃəntər]	× kərdčəzm [kərdʃəzm]	× kərdčəzm [kərdʃəzm]	× kərdčəzm [kərdʃəzm]	× kərdčəzm [kərdʃəzm]	× kərdčəzm [kərdʃəzm]	× kərdčəzm [kərdʃəzm]	× kərdčəzm [kərdʃəzm]	○	○	○	○	○	××	××	××	斜視の (差別的 な語彙)		
298	šəxsakətzg [ʃəksakizg]	△ gzaranda [gzaranda]	△ gzaranda [gzaranda]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	通行の	
299	šəxč [ʃəxč]		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	薄い	
300	šəm ¹⁹¹ [ʃim]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	怠け者 の、面白 い	上部方言 では「面白 い」の 意味
301	šərj [ʃardʒ]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	かさかさ した	
302	šinox [ʃinox]	××	××	××	××	××	××	××	○	○	××	××	××	○	×	čol[ʃol]	毛が白 い	牛、羊、ヤギ、 ヤクにつ いて	
303	šungin [ʃungin]	○	○	○	○	○	○	○	šung [ʃung]	šung [ʃung]	šung [ʃung]	šung [ʃung]	šung [ʃung]	šung [ʃung]	šung [ʃung]	šung [ʃung]	šung [ʃung]	木造の	木でできた もの

¹⁹¹ 下部方言および中部方言では「怠け者の」という意味で、上部方言では「面白い」という意味で使用されている。

	ワヒ一語形容詞	タジク 下部方言	アフガン 下部方言	タジク 中部方言	アフガン 中部方言	タジク 上部方言	アフガン 上部方言	サルハード 方言	プロギル 方言	イシコーマ ン方言	チブルソン 方言	ゴジャール 方言	シムシャル 方言	タシクルガン 方言	ホタン方言	意味	備考
304	šur [ʃur]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	塩辛い	
305	šux [ʃux]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	硬い、強 い、閉まっ ている	
306	šəftal [ʃəftal]	××	××	○	○	○	○	○	××	××	××	××	××	○	××	老いぼれ の(差別的 的な語彙 集)	
307	šəđd [ʃədd]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	新しい	
308	šəyak [ʃəyak]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	毛が白い	ヤギについ て
309	šəw [ʃiw]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	黒い	
310	talx [talx]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	まずい、 辛い	
311	tang [tang]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	狭い	
312	tiz I [tiz]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	速い 早い	
313	tiz II [tiz]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	辛い、鋭 い	
314	tkabər [tkabir]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	退屈な	
315	tračk [traŋk]	○	○	○	○	○	○	○	○	△ bəza [biza]	○	trakč [trakf]	○	○	△ bəza [biza]	酸っぱい	
316	tring [trin]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	trin [trin]	trin [trin]	trin [trin]	○	○	エネルギー ッシュ な、力の みなぎっ た、元気 な	
317	təđd [tədd]	× tiz[tiz]	× tiz[tiz]	× tiz[tiz]	× tiz[tiz]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	鋭い	
318	trəšp [trəsp]	trəš [triš]	trəš [triš]	trəš [trəš]	trəš [trəš]	○	○	○	○	○	treš [treš]	treš [treš]	treš [treš]	○	trəš [triš]	酸っぱい	
319	tuŷij [tukidz]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	tuŷej [tukedz]	tuŷej [tukedz]	tuŷej [tukedz]	○	tuŷwij [tukwidz]	山羊の	
320	torik [torik]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	暗い	

	ワヒ一語形容詞	タジク 下部方言	アフガン 下部方言	タジク 中部方言	アフガン 中部方言	タジク 上部方言	アフガン 上部方言	サルハード 方言	プロギル 方言	イシコーマ ン方言	チブルソ ン方言	ゴジャール 方言	シムシャル 方言	タシクルガ ン方言	ホタン方言	意味	備考
321	toza [toza]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	きれいな、清潔な	
322	t(ə)raxk [traxk]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	頑丈な、しっかりした	
323	tərg [tərg]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	濃い	
324	təš [təš]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	つまらない	
325	tər(i) [tir(i)]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	ちりじりの	
326	tərk [tirk]	××	××	××	××	××	××	××	××	××	××	××	××	××	××	美味しい、軟らかい	羊肉について
327	tax [tax]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	のどが渴いている	
328	taz [faz]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	はげ頭の	
329	ting [tin]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	突っ立っている	
330	tiť [tit]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	吃りのある(差別的な語彙)	
331	təy [toj]	× kambaša kambaya	△ šrib yrib	○	○	○	○	○	○	○	△ šrib yrib	△ šrib yrib	△ šrib yrib	○	○	ど貧乏な(差別的な語彙)	
332	tung [tun]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	固い	
333	təydor [təjdor]	××	××	××	××	××	××	××	○	○	○	○	○	××	○	金持ちの	
334	θafk [θafk]	× majdek majdek	safk [safk]	safk [safk]	safk [safk]	safk [safk]	○	○	safk [safk]	safk [safk]	safkun [safkun]	safkun [safkun]	safkun [safkun]	safk [safk]	××	小さい	
335	θin [θin]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	温かい、ぬるい	
336	θətk [θətk]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	焼けた、燃えた	
337	vožmənđ [vožmənđ]	××	××	○	○	○	○	○	○	○	šožmənđ [fožmənđ]	××	šožmənđ [yožmənđ]	○	○	神聖な	

	ワヒー語形容詞	タジク 下部方言	アフガン 下部方言	タジク 中部方言	アフガン 中部方言	タジク 上部方言	アフガン 上部方言	サルハード 方言	プロギル 方言	イシコーマ ン方言	チブルソン 方言	ゴジャール 方言	シムシャル 方言	タシクルガン 方言	ホタン方言	意味	備考
338	vɾəj [vɾəɲɟ]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	妊娠して いる	人間と動物 について
339	vulvulak [vulvulak]	××	××	○	○	○	○	○	○	○	××	××	××	××	××	いい香り の	
340	vərz [vərz]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	verz [verz]	verz [verz]	verz [verz]	○	○	長い	
341	wamjin [wandʒin]	○	○	○	○	○	○	○	××	××	××	××	××	×	×	怖い	
342	wanjin [wandʒin]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	大食の (差別的 な語彙)	
343	wazmin [wazmin]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	重い	
344	wir [wir]	△ toqa [toqa]	△ toqa [toqa]	△ toqa [toqa]	△ toqa [toqa]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	孤独な	
345	wowilo [wowilo]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	××	迷ってい る	
346	wuč [wuʃ]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	上の	
347	wudgəng [wudin]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	今日の、 今の	
348	wəram [wəram]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	腫れた	
349	wəsk [wəsk]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	wesk [wesk]	wesk [wesk]	wesk [wesk]	○	○	乾いてい る、干し ている	
350	wəʃəkjin [wəʃikdʒin]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△ jgaryutk [dʒgarjutk]	臆病な	
351	xayč [xajʃ]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	xašč [xaʃʃ]	xašč [xaʃʃ]	xašč [xaʃʃ]	○	○	濡れてい る	
352	xyar [xjar]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	老いた	
353	xnif [xnif]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	××	××	××	○	○	体の調子 が悪い	
354	xoli [xoli]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	空っぽの	
355	xom [xom]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	生の	

	ワヒ一語形容詞	タジク 下部方言	アフガン 下部方言	タジク 中部方言	アフガン 中部方言	タジク 上部方言	アフガン 上部方言	サルハード 方言	プロギル 方言	イシコーマ ン方言	チブルソン 方言	ゴジャール 方言	シムシャル 方言	タシクルガン 方言	ホタン方言	意味	備考
356	xor [xor]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	嫌われた	
357	xormrij [xormridʒ]	× xor[xor]	× xor[xor]	× xor[xor]	△ xor[xor]	△ xor[xor]	○	○	××	××	××	××	××	××	××	嫌われた	
358	xošk [xošk]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	やわらかい	
359	xot [xot]	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	痩せている	人と動物について
360	xužg [xuzg]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	甘い、おいしい	
361	x(ə)laj [xladʒ]	× lup[lup]	× lup[lup]	△ lup[lup]	△ lup[lup]	○	○	○	○	××	××	××	××	○	××	大きい	耳、角、髭について
362	xuš I [xi]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	xiš [xi]	秘密の
363	xuš II [xi]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	楽しい	
364	xušbaxt [xi baxt]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	xušwaxt [xi waxt]	幸せな
365	xušruij [xi ruij]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	きれいな	
366	xið [xið]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	上の	
367	xiðmars [xiðmars]	○	○	○	○	○	○	○	××	××	××	××	××	○	○	山の	
368	xiðsədayi [xiðsədayi]	○	○	○	○	××	××	××	××	××	××	××	××	××	××	上部ワハンの	
369	ying [jin]	○	○	yəng [jin]	yəng [jin]	yəng [jin]	yəng [jin]	yəng [jin]	yəng [jin]	yəng [jin]	○	○	○	yəng [jin]	yəng [jin]	生の	
370	yiš [ij]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	熟していない、緑色の	果物について
371	yišn [ji n]	○	○	○	○	○	○	○	yišn [ji n]	yišn [ji n]	yišn [ji n]	yišn [ji n]	yišn [ji n]	yišn [ji n]	yišn [ji n]	鋼鉄の	
372	yoš [jo]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	若い	
373	yumji [jumdʒi]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	双子の	
374	yuxti [juxtii]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	慣れた、訓練した	
375	yərǰ [jəry]	× ruxn	× ruxn	○	○	○	○	○	○	○	yerk [jerk]	yerk [jerk]	yerk [jerk]	○	××	白い	

	ワヒ一語形容詞	タジク 下部方言	アフガン 下部方言	タジク 中部方言	アフガン 中部方言	タジク 上部方言	アフガン 上部方言	サルハード 方言	プロギル 方言	イシコーマ ン方言	チブルソ ン方言	ゴジャール 方言	シムシャル 方言	タシクルガ ン方言	ホタン方言	意味	備考	
		ruxn	ruxn															
376	yešk [jəyk]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	yešk [jejk]	yešk [jejk]	yešk [jejk]	○	○	慣れた		
377	zak [zak]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	××	湿気のある 負傷した		
378	zaxmi [zaxmi]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
379	zayif [zajif]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
380	zart [zart]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	黄色の 一般的な ものについて
381	zbərdəst [zbərdəst]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	とても良 い
382	zika [zika]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	きれいな
383	zomin [zomin]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	保証され た
384	zor [zor]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	悲しい
385	zrič [zrič]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	空腹で死 にそうな
386	zrəst [zrəst]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	××	○	赤毛の 動物につ いて
387	zumin [zumin]	○	○	○	○	○	○	○	××	××	××	××	××	××	××	× zumgar [zumgar]	○	悪い、不 親切な
388	zur [zur]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	強い
389	z(ə)bəng [zəbing]	××	××	××	××	××	××	××	××	××	××	××	××	○	××	○	○	ぼろぼろ の、不要な
390	zəmin [zəmin]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	××	××	××	○	○	○	○	雪の
391	zərq [zərq]	× baxil [baxil]	× baxil [baxil]	○	○	○	○	○	○	××	××	××	××	○	××	○	○	嫉妬して いる
392	zəst [zəst]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	小ぶりの
393	zaržin [zaržin]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	乳の

	ワヒー語形容詞	タジク 下部方言	アフガン 下部方言	タジク 中部方言	アフガン 中部方言	タジク 上部方言	アフガン 上部方言	サルハード 方言	プロギル 方言	イシコーマ ン方言	チブルソン 方言	ゴジャール 方言	シムシャル 方言	タシクルガン 方言	ホタン方言	意味	備考
394	žmiq [ʒmiq]	××	××	××	××	○	○	○	○	××	××	××	××	○	××	背が低い	人間について
395	žraťasin [ʒraťasin]	××	××	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	××	××	口が軽く 全く信用 ならない (差別的 な語彙)	
396	3aq [dzaq]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	××	少しの、 小さい	
397	3and [dzand]	× bedum [bedum]	× bibičkam [bibičkam]	× bibičkam [bibičkam]	× bibičkam [bibičkam]	3and [dzind]	3and [dzind]	3and [dzind]	3and [dzind]	3and [dzind]	3and [dzind]	3and [dzind]	3and [dzind]	3and [dzind]	× bibičkam [bibičkam]	尻尾のない	動物について
398	3aqlaj [dzaqlaj]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	小さい	
399	ať [ať]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	開いた	
400	ašyor [iʃjor]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	しらふの、用心深い、賢い	転義の意味で「ずるい」の意味を持つ

図 12 は、表 61 の調査結果に基づいて作成した、タジキスタン、アフガニスタン、パキスタン、パキスタンと中国のワヒー語の語彙的異同について明示化した構造図である。

24	1 語	タジク 下部方言	アフガン 下部方言	タジク 中部方言	アフガン 中部方言	タジク 上部方言	アフガン 上部方言	サルハード 方言	プロギル 方言	イシコーマ ン方言	チプルソン 方言	ゴジャール 方言	シムシャル 方言	タシクルガ ン方言	ホタン方言
25	30 語	タジク 下部方言	アフガン 下部方言	タジク 中部方言	アフガン 中部方言	タジク 上部方言	アフガン 上部方言	サルハード 方言	プロギル 方言	イシコーマ ン方言	チプルソン 方言	ゴジャール 方言	シムシャル 方言	タシクルガ ン方言	ホタン方言
26	5 語	タジク 下部方言	アフガン 下部方言	タジク 中部方言	アフガン 中部方言	タジク 上部方言	アフガン 上部方言	サルハード 方言	プロギル 方言	イシコーマ ン方言	チプルソン 方言	ゴジャール 方言	シムシャル 方言	タシクルガ ン方言	ホタン方言
27	9 語	タジク 下部方言	アフガン 下部方言	タジク 中部方言	アフガン 中部方言	タジク 上部方言	アフガン 上部方言	サルハード 方言	プロギル 方言	イシコーマ ン方言	チプルソン 方言	ゴジャール 方言	シムシャル 方言	タシクルガ ン方言	ホタン方言

表 61 から明らかになったことは、以下の 27 の点である。

①4 カ国のワヒー語各方言のすべてにおいて、語彙や発音上の区別がなく、国を超えて共通して使用される形容詞が 197 語存在することが判明した。これは、調査対象となった形容詞語彙全体の 49.2%に相当する(例. ajoib[ajoib][面白]、alo I[alo][とても良い]、asoyiš[asoji][静かな]など)。特定の語に限定した調査ではあるが、4 カ国のワヒー語形容詞語彙の中で共通している割合が 5 割を切っている事実から、ワヒー語といっても互いに顕著な方言差が存在する事実が浮き彫りになった。

②4 カ国のワヒー語各のすべてにおいて、調査対象となった形容詞語彙が使用されていないケースが 11 語存在することがわかった(11 例. buqəbor[buqəbor][悲しい]、čoltmani[čoltmani][肉太の]、črəq[črəq][砕けやすい]、daqək[daqək][怠け者の]、duli[duli][背が低い人で太い、角の短い獣の]、mənsik[mənsik][けちな]、mətətang[mətətaŋ][愚かな]、qaqayək[qaqajək][小さすぎる]、qəčqa[qəčqa][白斑の]、šəmban[šəmban][平らな]、tərək[tərək][美味しい、軟らかい])。これは 0.2%にあたる。これらはすべて、ステブリン・カメンスキーが 1960-70 年代に収録した形容詞語彙である。これらは、現在すでに使用されておらず、4 カ国のワヒー人の言語生活からほぼ消失した可能性がある。

③アフガン下部方言話者、アフガン中部方言話者だけが、調査対象の形容詞語彙を使用するが、アフガン上部方言話者、タジク上部方言話者、アフガンサルハード方言、パキスタンのワヒー語 5 方言の話者及び中国のワヒー語の 2 方言の話者が使用していない形容詞語彙が 1 例あった。(1 例.) xidsədayi[xiðsədai][上部ワハンの])。

④アフガニスタンの 4 方言の話者、タジキスタンの 3 方言の話者が調査対象の形容詞語彙を使用するのに対して、パキスタンのワヒー語 5 方言の話者及び中国の 2 方言の話者が当該のワヒー語形容詞の意味を理解せず、使用しないケースが 5 例あった(5 例. arzanda[arzanda][価値のある]、jafs[jafs][連合の]、sinzg[sindzɡ][ざらざらの、汚すぎた]、wamjin[wamdʒin][怖い]、zumin[zumin][悪い、親切ではない])。パキスタンのワヒー語 5 方言と中国の 2 方言で当該形容詞語彙が使用されていない理由、または使用されなくなった理由は不明である。パキスタンのワヒー語 5 方言及び中国の 2 方言では、当該の調査対象のワヒー語形容詞語彙がすでに日常生活から消失している可能性がある。

⑤パキスタンのワヒー語 5 方言の話者だけが調査対象の形容詞語彙を使用するのに対して、アフガニスタンの 4 方言の話者、タジキスタンの 3 方言の話者、中国の 2 方言の話者が当該のワヒー語形容詞の意味を理解せず、使用しないケースが 1 例あった(1 例. sasta[sasta][安い])。当該の形容詞語彙は、アフガニスタンの 4 方言、タジキスタンの 3 方言者、中国の 2 方言では、現在すでに使用されておらず、4 カ国のワヒー人の言語生活からほぼ消失した可能性がある。

⑥アフガニスタンの4方言の話者、タジキスタンの3方言話者、中国の2方言話者が調査対象のワヒー語形容詞語彙を使用するのに対して、パキスタンのワヒー語5方言の話者が当該のワヒー語形容詞の意味を理解せず、それを使用していないケースが5例あることがわかった(5例. *abaḍang*[*abaḍaŋ*] [馬鹿な]、*arxila*[*arxila*] [色々な]、*ɣərra 1*[*ɣəra*] [化膿性の]、*samosam*[*samosam*] [急いでいる]、) *idmars*[*χiðmars*] [のぼりの])。当該の形容詞語彙は、パキスタンのワヒー語5方言では、当該の調査対象のワヒー語形容詞語彙がすでに日常生活から消失している可能性がある。

⑦アフガニスタンの4方言の話者、タジキスタンの3方言の話者、パキスタンのプロギル方言、イシコーマン方言話者、中国の2方言話者が調査対象のワヒー語形容詞語彙を使用するのに対して、パキスタンのチプルソン方言話者、ゴジャール方言話者、シムシャル方言話者が当該のワヒー語形容詞の意味を理解せず、それを使用していないケースが9例あることがわかった(9例. *ayos*[*ajos*] [涼しい]、*boyi*[*boyi*] [父母兄弟の]、*čolt*[*ʃolt*] [ぼろぼろの]、*ɣəmi*[*ɣami*] [疲れている]、*pastqad*[*pastqad*] [背が低い]、*soy*[*soj*] [独身の]、*šqab*[*ʃqtab*] [(人について)面白い]、*xnif*[*xnif*] [体の調子が悪い]、*zəmin*[*zəmin*] [雪の])。パキスタンのチプルソン方言、ゴジャール方言、シムシャル方言では、当該の調査対象のワヒー語形容詞語彙がすでに日常生活から消失している可能性がある。

⑧アフガニスタンの4方言の話者、タジキスタンの3方言の話者、パキスタンのプロギル方言話者、イシコーマン方言話者、中国のタシクルガン方言話者が調査対象のワヒー語形容詞語彙を使用するのに対して、パキスタンのチプルソン方言話者、ゴジャール方言話者、シムシャル方言話者及び中国のホタン方言話者が当該のワヒー語形容詞の意味を理解せず、それを使用していないケースが3例あることがわかった(3例. *dun3g*[*dunɟg*] [吃りのある]、*fəndəq*[*fəndəq*] [しし鼻の]、*ɣəzma*[*ɣəzma*] [半分乾いた]、*pisək*[*pisək*] [小さい])。パキスタンのチプルソン方言、ゴジャール方言、シムシャル方言、中国のホタン方言では、当該の調査対象のワヒー語形容詞語彙がすでに日常生活から消失している可能性がある。

⑨アフガニスタンの4方言の話者、タジキスタンの3方言の話者、パキスタンの5方言の話者、中国のタシクルガン方言話者が調査対象のワヒー語形容詞語彙を使用するのに対して、中国のホタン方言話者が当該のワヒー語形容詞の意味を理解せず、それを使用していないケースが10例あることがわかった(10例. *darbdar*[*darbdar*] [放浪性の]、*janjar*[*dʒandʒar*] [痺れている]、*məðərəŋg*[*məðiriŋ*] [昼の]、*mək*[*mik*] [両耳がない]、*pək*[*pik*] [腐った、空の]、*ringrax*[*riŋrax*] [ぼんこつの]、*šək*[*ʃək*] [インポテンツの]、*wowilo*[*wowilo*] [迷っている]、*zak*[*zak*] [沼と沢性の]、*zrəst*[*zrəst*] [赤毛の]、[少しの、小さい])。中国のホタン方言では、当該の調査対象のワヒー語形容詞語彙がすでに日常生活から消失している可能性がある。

⑩アフガン中部方言話者、タジク中部方言話者、アフガン上部方言話者、タジク上部方言話者、アフガンサルハード方言話者、パキスタンのプロギル方言話者、イシコーマン方言話者、中国のタシクルガン方言話者が調査対象のワヒー語形容詞語彙を使用するのに対して、タ

ジク下部方言話者、アフガン下部方言話者、パキスタンのチプルソン方言話者、ゴジャール方言話者、シムシャル方言話者及び中国のホタン方言話者が当該のワヒー語形容詞の意味を理解せず、それを使用していないケースが1例あることがわかった(1例. *bixnər*[*bixnir*] [ぶしつけな])。タジク下部方言、アフガン下部方言、パキスタンのチプルソン方言、ゴジャール方言、シムシャル方言及び中国のホタン方言では、当該の調査対象のワヒー語形容詞語彙がすでに日常生活から消失している可能性がある。

⑪アフガン中部方言話者、タジク中部方言話者、アフガン上部方言話者、タジク上部方言話者、アフガンサルハード方言話者、パキスタンのブロギル方言話者、イシコーマン方言話者が調査対象のワヒー語形容詞語彙を使用するのに対して、タジク下部方言話者、アフガン下部方言話者、パキスタンのチプルソン方言話者、ゴジャール方言話者、シムシャル方言話者及び中国の2方言話者が当該のワヒー語形容詞の意味を理解せず、それを使用していないケースが1例あることがわかった(1例. *vulvulak*[*vulvulak*] [いい香りの])。タジク下部方言、アフガン下部方言、パキスタンのチプルソン方言、ゴジャール方言、シムシャル方言及び中国の2方言では、当該の調査対象のワヒー語形容詞語彙がすでに日常生活から消失している可能性がある。

⑫タジク上部方言話者、アフガン上部方言話者、アフガンサルハード方言話者、パキスタンのブロギル方言話者、イシコーマン方言話者、中国タシクルガン方言話者が調査対象のワヒー語形容詞語彙を使用するのに対して、タジク下部方言話者、アフガン下部方言話者、タジク中部方言話者、アフガン中部方言話者、パキスタンのチプルソン方言話者、ゴジャール方言話者、シムシャル方言話者及び中国ホタン方言話者が当該のワヒー語形容詞の意味を理解せず、それを使用していないケースが6例あった(6例. *ǰəq*[*dzəq*] [半開きの]、*strosk*[*strosk*] [よろめきながらの]、*sənaf*[*sənaf*] [弱った、痩せている]、*šmar*[*šmar*] [かび臭い]、*šmərət*[*šmərət*] [びっこの、麻痺した]、*žmiq*[*žmiq*] [背が低い])。この6例は、ステブリン・カメンスキーが1960-70年代に収録した形容詞語彙である。タジク下部方言、アフガン下部方言、タジク中部方言、アフガン中部方言、パキスタンのチプルソン方言、ゴジャール方言、シムシャル方言及び中国ホタン方言では、当該の調査対象のワヒー語形容詞語彙がすでに日常生活から消失している可能性がある。

⑬アフガンサルハード方言話者、パキスタンのブロギル方言話者、イシコーマン方言話者、中国タシクルガン方言話者が調査対象のワヒー語形容詞語彙を使用するのに対して、アフガン下部方言話者、アフガン中部方言話者、タジキスタンの3方言話者、パキスタンのチプルソン方言話者、ゴジャール方言話者、シムシャル方言話者及び中国ホタン方言話者が当該のワヒー語形容詞の意味を理解せず、それを使用していないケースが2例あった(2例. *kələk*[*kələk*] [丈夫な]、*qəzil*[*qəzil*] [灰色の])。この2例は、ステブリン・カメンスキーが1960-70年代に収録した形容詞語彙である。アフガン下部方言、アフガン中部方言、タジキスタンの3方言、パキスタンのチプルソン方言、ゴジャール方言、シムシャル方言及び中

国ホタン方言では、当該の調査対象のワヒー語形容詞語彙がすでに日常生活から消失している可能性がある。

⑭アフガンサルハード方言話者、パキスタンのブロギル方言話者、イシコーマン方言話者だけが調査対象のワヒー語形容詞語彙を使用するのに対して、アフガン下部方言話者、アフガン中部方言話者、タジキスタンの3方言の話者、パキスタンのチプルソン方言話者、ゴジャール方言話者、シムシャル方言話者及び中国の2方言の話者が当該のワヒー語形容詞の意味を理解せず、それを使用していないケースが2例あった（2例. alo II[alo] [まだらの]、jərðəŋg[dʒərðəŋg] [寒さや風で皮膚が赤くなっている]）。この2例は、ステブリン・カメンスキーが1960-70年代に収録した形容詞語彙である。アフガン下部方言、アフガン中部方言、タジキスタンの3方言、パキスタンのチプルソン方言、ゴジャール方言、シムシャル方言及び中国の2方言では、当該の調査対象のワヒー語形容詞語彙がすでに日常生活から消失している可能性がある。

⑮アフガンサルハード方言話者、パキスタンのブロギル方言話者が調査対象のワヒー語形容詞語彙を使用するのに対して、アフガン下部方言話者、アフガン中部方言話者、アフガン上部方言話者、タジキスタンの3方言の話者、パキスタンのイシコーマン方言話者、チプルソン方言話者、ゴジャール方言話者、シムシャル方言話者及び中国の2方言の話者が当該のワヒー語形容詞の意味を理解せず、それを使用していないケースが3例あった（例. buryo[burjo] [(馬について) 黄暗斑点の]、bəqam[bəqam] [(馬について) 真赤な]、mang[man] [(肉について) 油っこい]）。この3例は、ステブリン・カメンスキーが1960-70年代に収録した形容詞語彙である。アフガン下部方言、アフガン中部方言、アフガン上部方言、タジキスタンの3方言、パキスタンのイシコーマン方言、チプルソン方言、ゴジャール方言、シムシャル方言及び中国の2方言では、当該の調査対象のワヒー語形容詞語彙がすでに日常生活から消失している可能性がある。この3例の形容詞語彙のうち2例が馬に関わる語彙である。アフガニスタンのサルハード方言とブロギル方言の2つの方言だけに残っているのは、サルハード方言話者はワハン谷の最奥部に位置する村落・集落で現在でも馬を重要な交通手段の一つと使っていること、サルハード方言話者が集住している地域とパキスタンのブロギル方言話者が暮らすブロギル谷は地理的に直接つながっており、そこでも馬が交通手段として日常生活の中で頻繁に使用されていることに起因しているものと推定される。

⑯タジク上部方言話者、アフガン上部方言話者、アフガンサルハード方言話者が調査対象のワヒー語形容詞語彙を使用するのに対して、タジク下部方言話者、アフガン下部方言話者、タジク上部方言話者、アフガン中部方言話者、パキスタンの5方言の話者及び中国の2方言の話者が当該のワヒー語形容詞の意味を理解せず、それを使用していないケースが4例あったことが確認された（4例. jif[dʒif] [しわの]、jərðəŋg[dʒərðəŋg] [寒さや風で皮膚が赤くなっている]、jənjaw[dzəndzaw] [ぎざぎざのある]、lok[lok] [選り抜きの]）。タジク下部方言、アフガン下部方言、タジク上部方言、アフガン中部方言、パキスタンの5方言及び

中国の 2 方言では、当該の調査対象のワヒー語形容詞語彙がすでに日常生活から消失している可能性がある。これら 4 例の形容詞語彙が、なぜタジク上部方言、アフガン上部方言、アフガンサルハード方言だけに残っているのかについては、不明である。

⑰中国のタシクルガン方言話者だけが調査対象のワヒー語形容詞語彙を使用するのに対して、アフガニスタンの 4 方言の話者、タジキスタンの 3 方言の話者、パキスタンの 5 方言の話者及び中国のホタン方言話者が当該のワヒー語形容詞の意味を理解せず、それを使用していないケースが 3 例あることがわかった (3 例. *ardagan*[*ardagan*] [馬鹿な]、*qayqay*[*qajqaj*] [酸っぱい]、*z(ə)bəŋg*[*zəbiŋg*] [ぼろぼろの、いらぬ])。中国のタシクルガン方言以外のワヒー語方言では、当該の調査対象のワヒー語形容詞語彙がすでに日常生活から消失している可能性がある。

⑱パキスタンのチプルソン方言話者、ゴジャール方言話者、シムシャル方言話者だけが調査対象の形容詞語彙を使用し、アフガニスタンの 4 方言の話者、タジキスタンの 3 方言の話者、パキスタンのプロギル方言話者、イシコーマン方言話者及び中国の 2 方言の話者が使用していない形容詞語彙が 1 例あることがわかった (1 例. *muq*[*muq*] [せむしの])。パキスタンのチプルソン方言、ゴジャール方言、シムシャル方言以外の方言では、当該の調査対象のワヒー語形容詞語彙がすでに日常生活から消失している可能性がある。

⑲アフガニスタンの 4 方言の話者、タジキスタンの 3 方言の話者、パキスタンのプロギル方言話者、イシコーマン方言話者及び中国の 2 方言の話者が調査対象のワヒー語形容詞語彙を使用するのに対して、チプルソン方言話者、ゴジャール方言話者、シムシャル方言話者が当該のワヒー語形容詞の意味を理解できるが、別のワヒー語の形容詞語彙使用するケースが 3 例あった (3 例. *badnošəkr*[*badnoʃikr*] [感謝のない]、*čarv*[*ʃar*] [脂っこい]、*šlax*[*ʃlax*] [裸の])。チプルソン方言話者、ゴジャール方言話者、シムシャル方言話者は、別のワヒー語である *nošəkr*[*noʃikr*]、*yip*[*jip*]、*čand*[*ʃand*] (シムシャル方言話者が別のワヒー語の形容詞語彙 *laq*[*laq*]) を使用する。この結果は、チプルソン方言、ゴジャール方言、シムシャル方言では、当該の調査対象のワヒー語形容詞語彙が使われなくなりつつあることを示していると考えられる。

⑳アフガニスタンの 4 方言の話者、タジキスタンの 3 方言の話者、パキスタンのプロギル方言話者、イシコーマン方言話者及び中国のタシクルガン方言話者が調査対象のワヒー語形容詞語彙を使用するのに対して、チプルソン方言話者、ゴジャール方言話者、シムシャル方言話者及び中国のホタン方言話者が当該のワヒー語形容詞の意味を理解できるが、別のワヒー語の形容詞語彙使用するケースが 3 例あった (3 例. *palas*[*palas*] [ピカピカの]、*sbək*[*sbik*] [軽い]、*skurf*[*skurf*] [ざらざらした])。チプルソン方言話者、ゴジャール方言話者、シムシャル方言話者は、別のワヒー語である *laš*[*laʃ*]、*ranjg*[*randʒg*]、*šay*[*ʃay*] を使用する。この結果は、チプルソン方言、ゴジャール方言、シムシャル方言及び中国のホタン方言では、当該の調査対象のワヒー語形容詞語彙が使われなくなりつつあることを示していると考えられる。

②①タジク上部方言話者、アフガン上部方言話者、アフガンサルハード方言話者、パキスタンのブロギル方言話者、イシコーマン方言話者、中国の2方言の話者が調査対象のワヒー語形容詞語彙を使用するのに対して、タジク下部方言話者、アフガン下部方言話者、タジク中部方言話者、アフガン中部方言話者が当該のワヒー語形容詞の意味を理解できるが、別のタジク語ないしダリ語の形容詞語彙を使用し、パキスタンのチプルソン方言話者、ゴジャール方言話者、シムシャル方言話者が当該のワヒー語形容詞の意味を理解せず、それを使用していないケースが1例あった（1例. *krət*[*kri*] [けちな]）。タジク下部方言話者、アフガン下部方言話者、タジク中部方言話者、アフガン中部方言話者が当該のワヒー語形容詞の意味を理解できるが、タジク語ないしダリ語の形容詞語彙 *xaxis*[*xaxis*]を使用している。この1例は、ステブリン・カメンスキーが1960-70年代に収録した形容詞語彙である。タジク下部方言、タジク中部方言、アフガン下部方言、アフガン中部方言では、当該の調査対象のワヒー語形容詞語彙が使われなくなりつつある、またチプルソン方言、ゴジャール方言、シムシャル方言では、当該の調査対象のワヒー語形容詞語彙がすでに日常生活から消失している可能性がある。

②②アフガニスタンの4方言の話者、タジキスタンの3方言の話者、パキスタンの5方言の話者及び中国のタシクルガン方言話者が調査対象のワヒー語形容詞語彙を使用するのに対して、中国のホタン方言話者が当該のワヒー語形容詞の意味を理解できるが、別のワヒー語の形容詞語彙使用するケースが4例あることがわかった（4例. *bajbrət*[*badʒbrit*] [大きな口髭の]、*puq*[*puq*] [せむしの]、*rost II*[*rost*] [右の]、*wəʃəkjin*[*wəʃikdʒin*] [臆病な]）。中国ホタン方言話者は、別のワヒー語の *šoxbrət*[*šoxbrit*]、*dəw*[*dɨw*]、*nrip*[*nrip*]、*jgaryutk*[*dʒgarjutk*]を使用する。この4例は、ステブリン・カメンスキーが1960-70年代に収録した形容詞語彙である。現在のところ、当該の形容詞語彙は、中国ホタン方言で使用頻度が大きく低下しているものの、タジキスタン、アフガニスタン、中国において、保持されている。

②③アフガンサルハード方言話者、パキスタンのブロギル方言話者、イシコーマン方言話者、中国のタシクルガン方言話者が調査対象のワヒー語形容詞語彙を使用するのに対して、アフガン下部方言話者、アフガン中部方言話者、アフガン上部方言話者、タジキスタンの3方言の話者、パキスタンのチプルソン方言話者、ゴジャール方言話者、シムシャル方言話者及び中国のホタン方言話者が当該のワヒー語形容詞の意味を理解せず、それを使用していない別のワヒー語形容詞語彙を使用するケースが1例あった（1例. *piš*[*pi*] [塩味が強過ぎる]）。アフガンサルハード方言話者、パキスタンのブロギル方言話者、イシコーマン方言話者及び中国のタシクルガン方言話者は、別のワヒー語形容詞語彙 *šur*[*šur*]を使用する。この1例は、ステブリン・カメンスキーが1960-70年代に収録した形容詞語彙である。

②④*alak*[*alak*] [弱い] という語は、発音が異なるものの、4カ国の各方言共通で方言差は見られず、*olək*[*olək*]と発音されることが判明した¹⁹²。

¹⁹² *alak*[*alak*]という語の発音がこの半世紀の期間に変わったのか、あるいはステブリン・カメンスキーの音声記録の分析が不正確であったのかについては、不明である。

㊤ アフガニスタンワヒー語の 4 方言の話者、タジキスタンの 3 方言の話者、パキスタンの
 ブロギル方言話者、イシコーマン方言話者、中国の 2 方言の話者が調査対象のワヒー語形容
 詞語彙を同じ発音するに対して、パキスタンのチプルソン方言話者、ゴジャール方言話者、
 シムシャル方言話者が調査対象のワヒー語形容詞語彙を異なる発音で使用するが 30 例あつ
 た (30 例. *abrad*[*abrad*] [ずるい]、*badbaxt*[*badbaxt*] [不幸な]、*badkor*[*badkor*] [非道な]、
b(ə)ʔət[*b(ə)ʔət*] [人をうらやんでばかりいる]、*cuk*[*tsuk*] [生まれたばかりの]、*čəqər*[*ʧəqər*]
 [青目の]、*dərd*[*dərd*] [ぶちの]、*dəš*[*dəš*] [遅い]、*gləc*[*gləts*] [深い]、*grənʃ*[*grəndʒ*] [皺
 くちやの]、*ʔond*[*ʔond*] [鼻声で話す]、*ʔət*[*ʔət*] [汚れている]、*jəta*[*dʒəta*] [詛りのある]、
kərd[*kərd*] [曲がった]、*kət*[*kət*] [短い]、*lapʔaš*[*lapʔaš*] [口の大きい]、*lapʔiš*[*lapʔiš*] [詩ず
 れ耳の]、*liw*[*liw*] [狂人の]、*mərz*[*mərz*] [お腹がすいている]、*osta I*[*osta*] [静かな]、
osta II[*osta*] [遅い]、*pogza*[*pogza*] [きれいな]、*pəčpəč*[*pəʧpəʧ*] [熱い]、*psverz*[*psverz*] [長
 い]、*tuʔij*[*tʊʔidʒ*] [山羊の]、*vərz*[*vərz*] [長い]、*wəsk*[*wəsk*] [乾いている]、*xayč*[*xajʧ*] [濡
 れている]、*yərx*[*jərx*] [白い]、*yəxk*[*jəxk*] [慣れた])。パキスタンのチプルソン方言、ゴ
 ジャール方言、シムシャル方言では、共通の、異なる発音で、それぞれ *abrad*[*abrad*]、
baɖbaxt[*baɖbaxt*]、*baɖkor*[*baɖkor*]、*bʔet*[*bʔet*]、*cak*[*tsak*]、*čqir*[*ʧqir*]、*dərd*[*dərd*]、*dəš*[*dəš*]、*gləc*[*gləts*]、
grənʃ[*grəndʒ*]、*ʔənd*[*ʔind*]、*ʔət*[*ʔət*]、*jəta*[*dʒəta*]、*kərd*[*kərd*]、*kət*[*kit*]、*lapʔaš*[*lapʔaš*]、*lapʔiš*[*lapʔiš*]、
lew[*lew*]、*mərz*[*mərz*]、*ohista I*[*ohista*]、*ohista II*[*ohista*]、*pokiza*[*pokiza*]、*peč-peč*[*pəʧ-pəʧ*]、
verz[*verz*]、*tuʔej*[*tʊʔedʒ*]、*vərz*[*vərz*]、*wəsk*[*wəsk*]、*xəš*[*xəʧ*]、*yerk*[*jerk*]、*yəxk*[*jəxk*]と発音さ
 れる。これは、パキスタンのチプルソン方言、ゴジャール方言、シムシャル方言の 3 方言で
 は、本来のワヒー語にあるシュワ[ə]という母音が当該 3 方言の母音体系において消失した
 ため、[ə]と発音するべき部分が[e]と発音されるようになったためだと考えられる。

㊦ アフガニスタンワヒー語の 4 方言の話者、タジキスタンの 3 方言の話者、パキスタンの
 ブロギル方言話者、イシコーマン方言話者、中国の 2 方言の話者が調査対象のワヒー語形容
 詞語彙を同じ発音するに対して、パキスタンのチプルソン方言話者、ゴジャール方言話者、
 シムシャル方言話者が調査対象のワヒー語形容詞語彙が異なる発音で使用するケースが 5
 例あつた (5 例. *alol/alol* [正直な]、*amrikoi*[*amrikoji*] [アメリカの]、*aq*[*aq*] [正しい]、
arom[*arom*] [悪い、正しくない]、*arzon*[*arzon*] [安い])。チプルソン方言、ゴジャール方
 言、シムシャル方言では、*halal*[*halal*]、*amrika*[*amrika*]、*haq*[*haq*]、*haram*[*haram*]、*harzan*[*harzan*]
 と発音される。*amrika*[*amrika*]を除く 4 語の語頭に/hが入っており、これはウルドゥー語の
 発音の影響によるものと考えられる。本来のワヒー語の子音体系には、[h]の音は存在しな
 いのに対して、ウルドゥー語の子音体系には[h]の音が存在する。このウルドゥー語の[h]の
 音がワヒー語のチプルソン方言、ゴジャール方言、シムシャル方言の子音体系に入ったもの
 と推測される。

㊧ アフガニスタンの 4 方言の話者、タジキスタンの 3 方言の話者、パキスタンの 5 方言の
 話者、中国のタシクルガン方言話者が調査対象のワヒー語形容詞語彙を発音上の区別なく
 使用するのに対して、中国ホタン方言話者だけが調査対象のワヒー語形容詞語彙を異なる

発音で使用するケースが 9 例あることがわかった (例. cil[tsil] [崩れやすい、もろい]、cuk[tsuk] [生まれたばかりの]、cuq[tsuq] [立っている]、ʁond[ʁond] [鼻声で話す]、palas[palas] [ピカピカの]、tuɣij[tuɣidʒ] [山羊の]、xəš I[xiʃ] [秘密の]、xəšbaxt[xiʃbaxt] [幸せな])。当該の形容詞語彙はホタン方言でそれぞれ sil[sil]、suk[suk]、suq[suq]、ʁand[ʁand]、walas[walas]、tuɣij[tuɣidʒ]、xiš[xiʃ]、xəšwaxt[xiʃwaxt]と発音される。特に、中国のホタン方言の sil[sil]、suk[suk]、suq[suq]で、語頭の[s]がウイグル語の影響によるものであるという点である。本来のワヒー語の子音体系には[ts]が存在しており、sil[sil]の語頭の子音は[ts]となるのが通常である。しかし、中国のワヒー人たちが居住するホタン谷は、新疆ウイグル自治区内にあり、中国のワヒー語ホタン方言は、漢民族の中国語とウイグル人のウイグル語という大言語に囲まれた条件の下に存在している。当該のケースでは、[ts]という子音の存在しないウイグル語の子音体系が、中国のホタン方言のそれに直接的な影響を与えた結果、中国のホタン方言の子音体系から/ts/という子音が消失したものと推測される。調査対象となった形容詞語彙を観察すると、中国ホタン方言では、[ts]と発音されるべき箇所では、常に[s]という子音に置き換わっているのは、その証左である。

5.9 4カ国のワヒー語方言の異同に関する構造図から見てくる特徴

図 12 を参照しながら、4カ国の各ワヒー語形容詞語彙を、国境の枠を取り払い、鳥瞰図的に各方言をある種のまとまりとして見てみると、興味深い諸点が浮かび上がってくる。具体的には、以下の3つの点である。

①タジク中部方言、タジク上部方言、アフガン中部方言、アフガン上部方言、サルハード方言、プロギル方言、イシコーマン方言、タシクルガン方言の8つの方言において、語彙や発音上の区別がなく、国を超えて4カ国に共通して使用される形容詞が70% (280語) に達し、方言間の類似性が相対的に非常に高い。

②タジク上部方言、アフガン上部方言、サルハード方言、プロギル方言、イシコーマン方言、タシクルガン方言の6つの方言において、国を超えて3カ国に共通してワヒー語形容詞語彙が相対的に良好に保持されている。例えば、表 12 の 12 の 6 語 (jəq[dʒəq] [半開きの]、strosk[strosk] [よろめきながらの]、sənaf[sənaf] [弱った、痩せている]、šmar[šmar] [かび臭い]、šmət[šmit] [びっこの、麻痺した]、žmiq[žmiq] [背が低い])、13 の 2 語 (kələk[kəlik] [丈夫な]、qəzil[qəzil] [灰色の])、14 の 2 語 (alo II[alo] [まだらの]、jərðəŋ[dʒərðəŋ] [寒さや風で皮膚が赤くなっている])、15 の 3 語 (buryo[burjo] [(馬について) 黄暗斑点の]、bəqam[bəqam] [(馬について) 真赤な]、mang[maŋ] [(肉について) 油っこい])、16 の 4 語 (jif[dʒif] [しわの]、jərðəŋ[dʒərðəŋ] [寒さや風で皮膚が赤くなっている]、jənjaw[dʒəndʒaw] [ぎざぎざのある]、lok[lok] [選り抜きの]) は、他の方言ではすでに使用されていない。

③方言間の形容詞語彙の類似性の観点から、国の区分を超えた、また新たな方言区分の可能性を提起することも可能である。具体的には、4つの大方言の区分を考えることができる。すなわち、大下部方言、大上部方言、大ゴジャール方言、ホタン方言の4つの区分である。3つの大方言には、下位方言としてそれぞれ小方言が存在する。大下部方言にはタジク下部方言、アフガン下部方言の2つの小方言がある。大上部方言にはタジク中部方言、タジク上部方言、アフガン中部方言、アフガン上部方言、サルハード方言、プロギル方言、イシコーマン方言、タシクルガン方言の8つの小方言が存在する。大ゴジャール方言にはチプルソン方言、ゴジャール方言、シムシャル方言といった3つの小方言が入る。ホタン方言だけは独立性の高い方言として位置づける。

表 62 4カ国の国境の枠を超えたワヒー語方言区分（仮説）

大方言 (Dialects)	小方言 (Sub-Dialect)
大下部方言	1. タジク下部方言, 2. アフガン下部方言
大上部方言	1. タジク中部方言, 2. タジク上部方言, 3. アフガン中部方言, 4. アフガン上部方言, 5. サルハード方言, 6. プロギル方言, 7. イシコーマン方言, 8. タシクルガン方言
大ゴジャール方言	1. ゴジャール方言, 2. チプルソン方言, 3. シムシャル方言
ホタン方言	

終章

本研究では、ワヒー語の形容詞語彙 400 語を調査対象として、ワヒー人が集住するタジキスタン、アフガニスタン、パキスタン、中国の 4 カ国におけるワヒー語形容詞語彙の使用状況を調査し、各方言間の差異の有無を確認し、さらに類似点と相違点を詳細に明らかにした上で、新しい方言区分の可能性を提示することを試みた。

また、国内外のワヒー語研究の基盤をより強固にするために、これまで不明であった、タジキスタン、アフガニスタン、パキスタン、中国のワヒー人が居住する村落・集落の数、位置、人数の詳細を明らかにし、各国ごと、および 4 カ国全体の一覧表として示した。

さらに、筆者によって確定された、タジキスタン、アフガニスタン、パキスタン、中国のワヒー人村落・集落の位置情報に基づいて、最新のワヒー語方言地図を独自に作成し、提示した。

以下に各章のまとめを簡潔に示すことにしたい。

6.1 第 1 章のまとめ

第 1 章では、タジキスタン、アフガニスタン、パキスタン、中国のワヒー人が居住する村落・集落の数、位置、人数の詳細を、タジキスタン、アフガニスタン、パキスタン、中国の地元自治体による人口統計資料や、現地のワヒー人インフォーマントへの聞き取りなどを通じて可能な範囲で明らかにした。具体的には、タジキスタンには 23,816 人（8 村落、35 集落、2,745 世帯）、アフガニスタンには 15,944 人（42 村落、60 集落、1,506 世帯）、パキスタンには 23,606 人（53 村落、76 集落、3,191 世帯）、中国には 8,251 人（16 村落、20 集落、1,821 世帯）のワヒー人話者が暮らしていることが判明した。4 カ国全体では、ワヒー人が 71,617 人（119 村落、191 集落、9,263 世帯）であることが明らかになった（表 1 から表 35 を参照）。

さらに、ロシアのイラン語学者ステブリン・カメンスキーによるワヒー語方言地図（1950～1970 年代）を基礎資料として、筆者が独自に調査し明らかにした、タジキスタン、アフガニスタン、パキスタン、中国のワヒー人村落・集落の最新情報に基づく新しい詳細なワヒー語方言地図を作成し提示した（地図 11 を参照）。

6.2 第 2 章のまとめ

第 2 章では、ワヒー語の言語学的体系及び一般的特徴について概括的に説明するとともに、主としてワヒー語の母音体系と子音体系について検討・考察した。具体的には、従来の先行研究では、6 母音体系（[a], [i], [u], [ə], [ɨ], [o]）が通説であるが、本研究の過程で、従来の母音体系に[e]を加えた 7 母音体系（[a], [e], [ə], [o], [i], [ɨ], [u]）が妥当との見解を示した。ワヒー語の子音体系に関しては、ロシアの著名なイラン語学者のパハリナの見解（39 子音）を一部援用し（[ɽ], [l], [j]を未確認として除外）、筆者はワヒー語ゴジャール方言（37 子音）

とそれ以外のワヒー語方言（36 子音）で区別する考えを提示した。前者で 1 つ子音が多いのは、[h]を独立した音素として認める立場をとるからである。

6.3 第3章のまとめ

第3章では、ワヒー語の形容詞の特徴として、主に統語的な視点から定語的用法と述語的用法について説明した。ワヒー語形容詞は名詞を修飾し、名詞句を形成する。その際、ワヒー語形容詞は必ず修飾する名詞の前に置かれる。さらに、修飾する名詞の性、数、あるいは格に合わせて語形を変えることはない。述語的用法では、主語名詞の後に述語としての形容詞を置いて表す。現在時制では、英語の be 動詞現在形に相当する *təy* を形容詞述語の後ろに置くか、*təy* を省略する。*təy* の有無で文意が変わることもなく、文体的な差異も見られない。形容詞述語文の否定形は、現在時制では、be 動詞現在の *təy* の否定形 *nast* を形容詞述語の後に配置する。

6.4 第4章のまとめ

第4章では、ワヒー語形容詞語彙の使用状況に関する調査結果に基づいて、ワヒー語の新しい方言区分の可能性を提示した。先行研究では、タジキスタンのワヒー語の方言区分に関する見解がいくつかあるが、筆者は、タジキスタンの方言区分も含めて、タジキスタン、アフガニスタン、パキスタン、中国を含めた4カ国全体のワヒー語の方言区分の可能性という観点から再検討した。その結果、国ごとの方言区分の他に、その下位区分として、タジキスタンに3方言（タジク下部方言、タジク中部方言、タジク上部方言）、アフガニスタン（アフガン下部方言、アフガン中部方言、アフガン上部方言、アフガンサルハード方言）に4方言、パキスタンに5方言（プロギル方言、イシコーマン方言、チプルソン方言、ゴジャール方言、シムシャル方言）、中国に2方言（タシクルガン方言、ホタン方言）が存在するという見解を提示した。

6.5 第5章のまとめ

第5章では、第4章で明らかにされた各方言の調査結果に基づき、各方言における形容詞語彙の違いと複数の方言に共通する特徴などを検討・考察するとともに、4カ国の各方言間の相関性や構造的特徴などについて言及した。ここでは、明らかになった諸点の中で、特に重要だと思われるものを以下に列挙する。

- ・4カ国のワヒー語方言で共通する形容詞語彙は約5割であった（49.2%:197語/400語）。
- ・タジキスタンとアフガニスタンのワヒー語形容詞語彙が最も類似性が高い（73.2%:293語/400語）。その他は、アフガニスタンと中国のワヒー語形容詞語彙—60.0%（240語/400語）、タジキスタンと中国のワヒー語形容詞語彙—59.5%（238語/400語）、アフガニスタンとパキスタンのワヒー語形容詞語彙—54.0%（216語/400語）、タジキスタンとパキ

スタンのワヒー語形容詞語彙—50.5% (202 語/400 語)、パキスタンと中国のワヒー語形容詞語彙—49.7% (199 語/400 語) となっている。

- ・4 カ国のワヒー語方言で、現在すでに使用されていない形容詞語彙は 11 語であった (0.2%:11 語¹⁹³/400 語)。タジキスタンのワヒー語方言で、現在すでに使用されていない形容詞語彙は 39 語¹⁹⁴ (9.8%:39 語/400 語)、アフガニスタンは 26 語¹⁹⁵ (6.5%:26 語/400 語)、パキスタンは 39 語¹⁹⁶ (9.8%:39 語/400 語)、中国は 45 語¹⁹⁷ (11.3%:39 語/400 語) であった。これらの事実は、過去 50 年から 70 年間の間に一定のワヒー語形容詞語彙が失われたことを示している。
- ・標高が相対的に高く、人の往来の難しい孤立環境にあるアフガンサルハード方言、プロギル方言、イシコーマン方言、タシクルガン方言でワヒー語の語彙 (特に馬や家畜関連の語彙) が相対的に良く保存されている。
- ・標高が相対的に低く、相対的に他の優勢な民族との言語接触機会の多いタジク下部方言がタジク語の影響を、アフガン下部方言がダリ語やパシュト語の影響を受けている。
- ・チプルソン方言、ゴジャール方言、シムシャル方言が、音声面でウルドゥー語の影響を受けている (母音シュワ/a/の不使用、語頭の/h/の発音)。
- ・ホタン方言が語彙と音声の両面でウイグル語の影響を受けている (ワヒー語の[tʰ]を[s]と発音する)。
- ・タジキスタンのワヒー語形容詞語彙においてロシア語の影響が確認できなかった。アフガニスタンとパキスタンのワヒー語形容詞語彙において英語の影響が確認できなかった。中国のワヒー語形容詞語彙において中国語の影響が確認できなかった。

6.7 今後の課題と展望

本研究では、タジキスタン、アフガニスタン、パキスタン、中国に集住するワヒー人の村落・集落の名称と位置情報、さらに各村落・集落のワヒー人の人数を可能な範囲で調査し、確定する試みを行った。今回の調査によって、これまでのワヒー語研究の歴史の中で、最も詳細な情報を提示することに成功したと確信している。次の課題としては、これらの4カ国以外の国・地域で暮らすワヒー人ディアスポラの実態についても調査したいと考えている。具体的には、ロシアに出稼ぎに行き、そのままロシアの国籍を取得し移民したワヒー人や、欧米、オーストラリアなどに移住したワヒー人たちの言語使用の状況をワヒー人ネットワークの支援を得ながら明らかにしていきたい。

本研究は、現代ワヒー語の中で形容詞語彙に絞ったものとなっている。ワヒー語文法の本全貌に肉薄していくためには、今後、名詞や動詞という別の品詞を対象とした専門的な研

¹⁹³ 11 語のすべてがステブリン・カメンスキーの調査による語彙である。

¹⁹⁴ 35 語がステブリン・カメンスキーによる語彙で、4 語が筆者による語彙である。

¹⁹⁵ 22 語がステブリン・カメンスキーによる語彙で、4 語が筆者による語彙である。

¹⁹⁶ 28 語がステブリン・カメンスキーによる語彙で、11 語が筆者による語彙である。

¹⁹⁷ 36 語ステブリン・カメンスキーによる語彙で、9 語が筆者による語彙である。

究が必要不可欠である。ラシュカルベコフがすでにワヒー語の本格的な動詞研究を行っている現状を踏まえ（Лашкарбеков 2018）、新たにワヒー語の名詞語彙の研究に取り組みたいと考えている。

今回、タジキスタン、アフガニスタン、パキスタン、中国のワヒー人インフォーマントに対する形容詞語彙の聞き取り調査とその分析結果から、仮説として、ワヒー語に関する新たな方言区分を提示した。この方言区分の十分な妥当性という点では、証拠資料がまだ不十分であると認識している。本研究で用いた手法を、今後取り組む予定である、ワヒー語名詞語彙の研究にも適用し、名詞語彙の調査結果と形容詞語彙の調査結果を照合する作業を通じて、筆者が提示した方言区分の妥当性を検証する意向である。また、4カ国の国レベルの方言、またその下位に位置づけられる各方言のワヒー語名詞語彙の使用状況を比較・対照することを通じて、方言間の異同について検討・考察したい。ワヒー語の形容詞語彙では、国の公用語や地域の有力言語の影響が観察された。ワヒー語の名詞語彙は、借用語の流入によって、形容詞語彙よりもさらに顕著な影響を受けている可能性が高いと予測している。その意味で、タジキスタンにおけるロシア語、アフガニスタンおよびパキスタンにおける英語、中国における中国語といった大言語の影響力の有無について調査し、明らかにしたい。

ワヒー語は、ユネスコのレッドブックに記載されている危機言語である。本研究によって、ワヒー人の人数が7万人を超えていることが確認された。また一定の程度、世代間の言語と文化の継承が行われているため、当面の間はワヒー語が消滅することはないと思われる。しかしながら、現代社会の生活様式の変化や、グローバルな経済活動とローカルな経済活動への参加、学校教育などによって、伝統的な生活様式や価値観が年々失われ続けている。その意味で、ワヒー語研究やワヒー人の伝統文化などの研究を継続し、それらの研究成果を後世に残していくことは、言語学のみならず、文化遺産学や文化人類学他の学問分野において学術的な貢献を果たし、ひいては人類の文化的多様性の保全にも寄与するものと確信する。

最後に、本研究がワヒー語研究の深化と発展に、ひいてはパミール諸語の研究の進展に少しでも役立つことを願うものである。

参考文献

【日本語文献】

- 浅村卓生 (2007) 「1924-1934 年におけるウズベク語」理念の模索:標準語の母音調和法則の扱いをめぐって」『ロシア・東欧研究』第 36 号, 48-60 頁.
- 井土眞二 (2011) 『タジク語文法便覧』東北大学出版会.
- 白山利信 (2005) 「旧ソ連地域における社会環境の変化とロシア語事柄:ウズベキスタン共和国, キルギス共和国を中心として」『スラヴィアーナ』No.20, 194-222 頁.
- 白山利信 (2014) 「民族国家語とロシア語: グローカル化する中央アジアの言語状況」堤正典編『ロシア語学と言語教育IV』神奈川大学ユーラシア研究センター, 23-31 頁.
- 帯谷千可 (2006) 「旧ソ連中央アジアの国境: 20 世紀の歴史と現在」岩下明裕編著『国境・誰がこの線を引いたのか: 日本とユーラシア』(スラブ・ユーラシア叢書) 北海道大学出版会, 57-70 頁.
- 小田桐奈美 (2015) 『ポスト・ソヴィエト時代の「国家語」国家建設機のキルギス共和国における言語と社会』関西大学出版部.
- 亀井孝, 河野六郎, 千野栄一・編著 (1988) 『言語学大辞典』第 1 巻, 東京: 三省堂.
- 菊地達也 (2005) 『イスマール派の神話と哲学 イスラーム少数派の思想史的研究』岩波書店, 岩波アカデミック叢書.
- 河野明日香 (2010) 『教育する共同体: ウズベキスタンにおける国民形成と地域社会教育』九州大学出版会.
- 河野明日香・松田武雄 (2009) 「ポストソヴィエト期のウズベキスタンにおける教育改革と職業教育」『生涯学習・キャリア教育研究』第 5 号, 27-34 頁.
- グロマリエフ・シラリ (2014b.) 「ワヒー語のオリジナル語彙の消滅原因」『発表報告書 タジキスタン・日本学生フォーラム 2014』(主催: 筑波大学・筑波大学タシケントオフィス・筑波大学アルマトイオフィス, 2014 年 10 月 17 日・18 日, 場所: 筑波大学), 58-64 頁.
- グロマリエフ・シラリ (2018) 「ワヒー語の形容詞に関する一考察—タジキスタン・アフガニスタンのワヒー語母語話者への調査を中心として—」『発表報告書 中央アジアから見る「人の動き」に対応する人文研究』(主催: 筑波大学, 2018 年 9 月 21 日, 場所: 筑波大学), 55-63 頁.
- 塩川伸明 (1999) 「ソ連言語政策史再考」『スラヴ研究』No.46, 155-190 頁.
- 中村瑞樹 (2016) 「タタール・ディアスポラの言語使用状況: タシケントのタタール人の事例から」『スラヴィアーナ』No.8, 19-36 頁.
- 嶺井明子編 (2012) 『中央アジアの教育とグローバリズム』東信堂出版社.

- 吉江聡子 (2005) “Gojal Wakhi Basic Vocabulary” 『言語情報学研究報告』東京外国語大学 21 世紀 COE プログラム「言語運用を基盤とする言語情報学拠点」No.8, 401-477 頁.
- 吉江聡子 (2007) 「ワヒー語婚礼歌 *sinisay*」 『語学研究所論集』東京外国語大学語学研究所』No.12, 101-118 頁.
- 吉江聡子 (2007) “The Sound System of Gojal Wakhi” , 『東京外国語大学論集』No.71, 43-82 頁.
- 吉江聡子 (2008) 「ゴジャール・ワヒー語の動詞体系」 『東京外国語大学論集』No.76, 35-62 頁.
- 吉江聡子 (2009) 「ゴジャール・ワヒー語の能格構文」 『東京外国語大学論集』No.78, 273-288 頁.
- 吉江聡子 (2014) 「ゴジャール・ワヒー語の使役表現」 『東京外国語大学論集』No.88, 303-328 頁.
- 吉江聡子 (2016) 「ゴジャール・ワヒー語の関係節節構文」 『東京外国語大学論集』No.92, 273-291 頁.
- 吉江聡子 (2018) 「ゴジャール・ワヒー語の方向表現」 『東京外国語大学論集』No.97, 330-358 頁.

【英語文献】

- Aurel, S. (1912) *Ruins of desert Cathay: personal narrative of explorations in central Asia and westernmost China*, vol. 1. London: Macmillan.
- Bashir, E. (2009) “Wakhi”. In Windfuhr, G (eds.), *The Iranian languages*, London & New York: Routledge, pp.825-862.
- Burnes, A. (1835) *Travel into Bukhara*, vol.3.London: A. Strottswoode.
- Collin Maps (2016) *Collinc World Atlas*.United Kingdom: Harper collins
- Dodikhudoyeva, L.R. (2007) “Revitalization of minority languages: comparative dictionary of key cultural terms in the languages and dialects of the Shughni-Rushani group”, *Language Documentation and Linguistic Theory*. London: School of Oriental and African Studies, pp.68-79.
- Fazal, A. (2012) “English orthography based on Wakhi language writing system”. Manuscript.
- Gulomaliev, Sh.L.(2018) “Wakhi language: Marginalisation and endangerment”. In Dagiev, Dodikhudo, and Carole Faucher(eds.), *Identity, History and Trans-Nationality in Central Asia: The Mountains Communities of Pamir*, London: Routlage, pp.45-60.

- Gulomaliev, Sh.L.(2014a) “*The social status of the Wakhi language*”. The 11-th International Conference, the Literaru Fame, Linguistics and Literature. University of Tsukuba and Bishkek Humanitarian University, pp.14-17.
- Hermann, K. (2015) *Pamirian Crossroad. Kirghiz and Wakhi of High Asia*. Wiesbaden: Yarrassowitz Velar.
- Katja Muler, Elizabeth Abbess, Calvin Tiessen, and Gabriela Tiessen (2008) “Language Vitality and Development among the Wakhi People of Tajikistan”. SIL International. <https://www.sil.org/resources/publications/entry/9157> (アクセス日:2020年3月11日).
- Kuhistoni, K. (2014) “From Pamirs to the outside world: Seeking decent jobs”, *Voice from Central Asia*. The George Washington University No.18, pp.1-5.
- Lorimer, D.L.R. (1958a) *The Wakhi language*, vol.1. London: SOAS, University of London.
- Lorimer, D. L. R. (1958b) *The Wakhi Language*, vol.2. London: SOAS, University of London.
- Morgenstierne, G. (1973a) *Irano-Dardica*. Wiesbaden: Verlag
- Morgenstierne, G.(1973b) *Indo-Iranian FrontierLanguages: Iranian Pamir Languages: Yidgha-Munji, Sanglechi-Ishkashimi and Wakhi*. vol.2. Oslo: Universitetsforlaget.
- Morgenstierne, G. (1974) *Ethymological vocabulary of the Shughni Group*. Wiesbagen: Beitrage zur Iranistik.
- Payne, John. (1989) “Pamir languages”. In Schmitt, R(eds.), *Compendium Linguarum Iranicarum*, Weisbaden: Verlag, pp.417-444.
- PT (Pamir Times) Report (2011) “International committee proposed for standardization of Wakhi alphabets”.<http://pamirtimes.net/2011/10/15/formation-of-international-committee-proposed-for-standardization-of-wakhi-alphabets/> (アクセス日 : 2018年1月13日).
- Shaw, R.B. (1876) *On the Ghalchah Languages.Wakhi and Sarikoli*.Calcutta: Lewis, Baptist mission press.
- Usuyama, T. (2009) “Social and Linguistic Research into the Situation in Kyrgyzstan’s Bishkek, Karakul and Osh Cities”. Tsukuba Working Papers in Linguistics. University of Tsukuba. (Special Issue Dedicated to Professor Hakutaro Joo), pp.21-44.

【ドイツ語文献】

- Markwart, J. (1938) *Werot und Arang*. Leiden: Menasce.
- Reinhold, Beate. (2006) *NeuEntwicklungen in der Wakhi-Sprache von Gojal (Nordpakistan)*. Weisbaden: Verlag
- Tomaschek, W. (1880) *Die Pamir-Dialekte*. German.Wien.

【ロシア語文献】

- Абаева, Т.Г. (1964) *Очерки истории Бадахшана*. Ташкент: Наука.
- Абыякая, О.В. (2013) *Русские Мифологемы: в курсе русского языка как иностранного*. Санкт-Петербург: АТМ Книга.
- Андреев, М.С., Половцов А.А. (1911) Материалы по этнографии иранских племен.Средней Азии: Ишкашим и Вахан. СПб.: (Сборник МАЭ; т. 1, вып. 9).
- Андреев, М.С. (1954) *Таджики долины Хуф: верховья Амударьи*. Сталинабад:Изд-во АН ТаджССР.
- Гуломалиев, Ш.Л. (2014a) "Современное социальное положение ваханского языка" 『予稿集 第11回 国際学術会議文明のクロスロード—言語・文化・社会の様相—』 (主催: ビシュケク人文大学・筑波大学・筑波大学中央アジア事務所、2014年3月12日・13日、場所: ビシュケク人文大学、ビシュケク、キルギス共和国) , 14-17頁.
- Грюнберг А. Л.,Стеблин-Каменский,И.М.(1976)*Языки Восточного Гиндукуша. Ваханский Язык*.Москва: Академии Наук СССР.
- Карамшоев, Д. (1988) *Шугнанско-русский словарь*. Москва: Наука.
- Климчицкий, С. И. (1936) “Ваханские тексты”,*Труды Таджикистанской базы АН СССР*, т.3. Лингвистика. Москва, с.75-124.
- Куприева И. А., Гуломалиев Ш.Л.(2019) “Специфика углублённого языкового мониторинга англоязычного интернет-дискурса”, *Научный результат. Вопросы теоретической и прикладной лингвистики*.т.5, №1, Белгород, с.108-119
- Лашкарбеков,Б.Б.(2018) *Ваханский глагол в историческом аспекте*. Москва:Языки народов мира.
- Лашкарбеков,Б.Б. (2011) *Русско-Таджикский Разговорник*.Москва: Говорун.
- ЛашкарбековБ.Б.(2012)“Изучение ваханских общин в условиях языкового сдвига” Региональная общественнаяорганизация«Нур»: <http://pamirian.ru/68-izuchenie-vahanskih-obschin-v-usloviyah-yazykovogo-sdviga.html>(Аkses日: 2017年12月15日).
- Матроров,С.К. (2012) *Традиционные игры ваханцев: этнолингвистический очерк*. Душанбе-Санкт-Петербург:Ирфон.
- Мирбобоев,А.(1991) *Лексика животноводства ваханского языка*, Автореф. дисс ... канд. филол. наук.Душанбе.
- Неменова,Р.А (1954) *Предлоги в таджикском языке*.Сталинабад:Адиб
- Пахалина, Т.Н. (1959) *Ишкашимский язык: очерк фонетики и грамматики, тексты и словарь*. Москва: Академии наук СССР.
- Пахалина, Т.Н. (1975) *Ваханский язык*. Москва: Академии наук СССР.

- Пахалина Т. Н. (1969) *Памирские языки*. Москва: Академии наук СССР.
- Соколова, В.С. (1953) *Очерки по фонетике Иранских языков. Осетинский, Ягнобский и Памирские языки*. т 2. Москва-Ленинград: Академии Наук СССР.
- Стеблин-Каменский, И.М. (1999) *Этимологический словарь ваханского языка*. Санкт-Петербург: Наука.
- Усуяма, Т. (2009) “К вопросу о сохранении русского языка и культуры в Австралии”. *Japanese Association of Slavic Humanities*. т 1. *Slaviana*, с.121-140.
- Файзов, М. (1966) *Язык рушанцев советского Памира*. Душанбе: Адиб
- Халфин, Н.И. (1975) *Россия и Бухарский эмират на западном Памире*. Москва: Наука.
- Эдельман, Д.И. (1975) *Древнеиранский фонологический тип: Опыт историко-типологического исследования иранских языков*. Москва: Наука.
- Эдельман, Д.И. (1986) *Сравнительная грамматика восточноиранских языков: Лексика*. Москва: Наука.

【タジク語文献】

- Бахтибеков, Т. К. (1979) *Грамматикаи забони Шугнони*. Душанбе: Ирфон.
- Гулумалиев, Ш.Л. (2017) “Гуйишҳои забони вахонӣ дар водии Вахони Ҷумҳурии Тоҷикистон”. *Паёми Донишгоҳи Милли Тоҷикистон. Бахши илмҳои филологӣ*. Душанбе, №4/4, с.35-39.
- Мачидов, Х. (2007) “Забони адабии муосири тоҷик. ҷилди I. Луғатшиносӣ”. Душанбе. с.243.
- Мирзоабдинова, С. (1975) “Пешояндҳои шеваи хуф”, *Помириноси (масъалаҳои филология)*. Душанбе: Армугон, с.12-19.
- Офаридаев, Н. (1998) “Вахон- бахшандаи неки”. *Илм ва Хаёт*, № 11. Душанбе: Ирфон, с.23-37.

【ワヒー語文献】

- Матробиён, С. (2015) *Вух диёр ганҷ*. Душанбе: Ирфон
- Шайдоев, С. (2012) *Хиквӯр нақлиш завәр*. Душанбе: Эр-граф

【統計資料】

Population of Ishkashim District. 01.01.2016 (Tajikistan)

Population of Wakhan (Wuluswoli) District. March 2016 (1395 hijri) and 2017 (1395 hijri) (Afghanistan)

Population of Gilgit-Baltistan. January 2016 (Pakistan)

Population of Chitral and Ghizer. January 2016 (Pakistan)

インフォーマント調査に関する資料

①タジキスタンにおけるワヒー語3方言の形容詞語彙に関する調査

インタビューにおける使用言語：ワヒー語

インタビュアー：GULOMALIEV Shirali

収録に使用した機器：Sony handycam HDR - PJ590

	被験者 (学歴, 職業)	出身地 (方言)	性別	年齢	第一言語	第二言語	収録日	話 題
1	T1 (大卒, 経営者)	Murgab (タジク上部)	男	31	ワヒー語	シュグニ語 キルギス語	2014.8.22	ムルガブ地区のワ ヒー語の使用状況 について
2	T2 (大卒, 労働者)	Murgab (タジク上部)	男	40	ワヒー語	シュグニ語 キルギス語	2014.5.29	ムルガブのワヒー 人の人数と生活に ついて
3	T3 (院修了, 銀行員)	Darshai (タジク下部)	男	30	ワヒー語	タジク語	2014.5.29	故郷について
4	T4 (大卒, 労働者)	Asor (タジク上部)	男	38	ワヒー語	ロシア語 タジク語	2014.5.29	故郷について
5	T5 (院修了, 教育者)	Darshai (タジク下部)	男	37	ワヒー語	タジク語	2014.5.29	バミールの歴史に ついて
6	T6 (大卒, 労働者)	Yamg (タジク中部)	男	22	タジク語	ワヒー語	2014.5.29	ワハン谷のタジク 語話者がワヒー語 を使う理由
7	T7 (院修了, 大学教員)	Ishkashim (タジク中部)	男	32	ワヒー語	タジク語	2014.5.29	バミールの音楽に ついて
8	T8 (大卒, 労働者)	Vrang (タジク中部)	男	26	ワヒー語	ロシア語 タジク語	2014.5.29	故郷について
9	T9 (大卒, 学校教員)	Asor (タジク上部)	男	29	ワヒー語	ロシア語 タジク語	2014.5.29	ワヒー人の結婚式 について
10	T10 (大卒, 労働者)	Ptup (タジク中部)	男	26	ワヒー語	ロシア語 タジク語	2014.5.29	故郷について
11	T11 (大卒, 労働者)	Ptup (タジク中部)	男	30	ワヒー語	ロシア語 タジク語	2014.5.29	故郷について
12	T12 (大卒, 労働者)	Shirgin (タジク上部)	男	49	ワヒー語	ロシア語 タジク語	2014.5.29	ワヒー人とワヒー 語の歴史について
13	T13 (大卒, 労働者)	Vrang (タジク中部)	男	24	ワヒー語	ロシア語 タジク語	2014.5.29	自分について
14	T14 (大卒, 建築家, 詩人)	Zugvand (タジク上部)	男	45	ワヒー語	ロシア語 タジク語	2014.5.29	自分が書いた詩に ついて
15	T15 (大卒, 歌手)	Zugvand (タジク上部)	男	31	ワヒー語	タジク語	2014.5.29	バミールの音楽に ついて
16	T16 (大卒, 労働者)	Zong (タジク上部)	男	41	ワヒー語	タジク語	2014.5.29	自分について
17	T17 (大卒, 労働者)	Yamg (タジク中部)	男	39	ペルシャ語	ワヒー語	2014.5.29	ワヒー語を第二言 語と考える理由に ついて
18	T18 (大卒, 労働者)	Vrang (タジク中部)	男	23	ワヒー語	ロシア語 タジク語	2014.5.29	自分について
19	T19 (大卒, 労働者)	Namadgut (タジク下部)	男	34	ワヒー語	ロシア語 タジク語	2014.5.29	自分について
20	T20	Darshai	男	41	ワヒー語	タジク語	2014.5.29	ワヒー語の三方言

	被験者 (学歴, 職業)	出身地 (方言)	性別	年齢	第一言語	第二言語	収録日	話 題
	(院修了, 国会議員)	(タジク下部)						が存在する理由について
21	T21 (大卒, 労働者)	Namadgut (タジク下部)	女	50	ワヒー語	ロシア語 タジク語	2014.5.29	自分について
22	T22 (高卒, 主婦)	Shirgin (タジク上部)	女	43	ワヒー語	ロシア語 タジク語	2014.5.29	自分について
23	T23 (大卒, 労働者)	Zugvand (タジク上部)	男	37	ワヒー語	タジク語	2014.5.29	自分の子供時代について
24	T24 (大卒, 労働者)	Namadgut (タジク下部)	男	25	ワヒー語	ロシア語 タジク語	2014.5.29	自分について
25	T25 (大卒, 市職員)	Shitkharv (タジク下部)	女	40	ワヒー語	タジク語	2014.5.29	自分について
26	T26 (大卒, 労働者)	Dasht (タジク下部)	男	31	ワヒー語	タジク語	2014.5.29	自分の子供時代について
27	T27 (高卒, 主婦)	Ishkashim (タジク下部)	女	31	ワヒー語	タジク語	2014.5.29	自分について
28	T28 (大卒, 労働者)	Ishkashim (タジク下部)	男	35	タジク語	ワヒー語	2014.5.29	ワヒー語を第二言語と考える理由について
29	T29 (大卒, 労働者)	Shirgin (タジク上部)	男	31	ワヒー語	ロシア語	2014.5.29	故郷について
30	T30 (大卒, 労働者)	Namadgut (タジク下部)	男	23	ワヒー語	ロシア語 タジク語	2014.5.29	ワヒー語を第二言語と考える理由について

②アフガニスタンにおけるワヒー語4方言の形容詞語彙に関する調査

インタビューにおける使用言語：ワヒー語

インタビュアー：GULOMALIEV Shirali

収録に使用した機器：Galaxy 7 (Facebook messenger, Skype, E-mail)

	被験者 (学歴, 職業)	出身地 (方言)	性別	年齢	第一言語	第二言語	収録日	話 題
1	A1 (学生, 医学)	Kozdi (アフガン下部)	男	32	ワヒー語	ダリ語	2016.10.17	自分の集落のワヒー語の使用状態について
2	A2 (学生, 法学)	Ban Wergend (アフガン下部)	男	24	ワヒー語	ダリ語	2016.10.23	ワルガンド集落のワヒー語の使用状態について
3	A3 (大卒, 国家公務員)	Khandud (アフガン中部)	男	30	ワヒー語	ダリ語	2017.5.2	アフガニスタンのワヒー人の人数と生活について
4	A4 (大卒, 医師)	Khandud (アフガン中部)	男	40	ワヒー語	ダリ語	2019.8.29	自分の集落のワヒー語の使用状態について
5	A5 (大卒, 地方公務員)	Kalai-Panja (アフガン上部)	男	30	ワヒー語	ダリ語	2017.6.9	アフガニスタンのワヒー人の人数と生活について
6	A6 (高卒, 農家)	Kalai-Panja (アフガン上部)	男	40	ワヒー語	ダリ語	2016.3.29	アフガニスタンのワヒー人の人数と生活について
7	A7 (高卒, 農家)	Vust (サルハード)	男	27	ワヒー語	ダリ語	2016.3.29	サルハードのワヒー人の人数と生活について

	被験者 (学歴, 職業)	出身地 (方言)	性別	年齢	第一言語	第二言語	収録日	話 題
8	A8 (未就学, 畜産家)	Sarhad (サルハード)	男	50	ワヒー語	ダリ語	2016.3.29	サルハード集落のワヒー語の使用状態について

③パキスタンのワヒー語3方言の形容詞語彙に関する調査

インタビューにおける使用言語：ワヒー語

インタビュアー：GULOMALIEV Shirali

収録に使用した機器：Galaxy 7 (Facebook messenger, Skype, E-mail)

	被験者の氏名 (学歴, 職業)	出身地 (方言)	性別	年齢	第一言語	第二言語	収録日	話 題
1	P1 (学生, 地域研究)	Dost (プロギル)	男	24	ワヒー語	ウルドゥー語	2016.4.1	プロギル谷のワヒー人の人数と生活について
2	P2 (大卒, 軍人)	Kishmanjo (プロギル)	男	46	ワヒー語	ウルドゥー語	2017.8.22	自分の集落のワヒー語の使用状態について
3	P3 (大卒, 学校教員)	Bort (イシコーマン)	男	42	ワヒー語	ウルドゥー語	2017.5.2	イシコーマン谷のワヒー語、ワヒー人の人数と生活について
4	P4 (大卒, 警察官)	Yimit (イシコーマン)	男	38	ワヒー語	ウルドゥー語	2019.8.27	イシコーマン谷のワヒー人の人数と生活について
5	P5 (院修了, 地方公務員)	Gulmit (ゴジャール)	男	43	ワヒー語	ウルドゥー語	2019.8.29	ゴジャール谷のワヒー人の人数と生活について
6	P6 (大卒, 地方公務員)	Ghulkin (ゴジャール)	男	34	ワヒー語	ウルドゥー語	2018.3.29	ゴジャール谷のワヒー語の使用状態、ワヒー人の人数と生活について
7	P7 (大卒, 会社員)	Shimshal (シムシャル)	男	32	ワヒー語	ウルドゥー語	2017.3.12	シムシャル谷のワヒー人の人数と生活について
8	P8 (大卒, 会社員)	Shimshal (シムシャル)	男	48	ワヒー語	ウルドゥー語	2017.3.16	シムシャル集落のワヒー語の使用状態について
9	P9 (大卒, 学校教員)	Reshit (チプルソン)	男	38	ワヒー語	ウルドゥー語	2017.4.13	チプルソン谷のワヒー人の人数と生活について
10	P10 (院修了, 大学教員)	Sharisabz (チプルソン)	男	36	ワヒー語	ウルドゥー語	2017.4.23	シャリスアブズ集落のワヒー語の使用状態について

④中国のワヒー語 2 方言の形容詞語彙に関する調査

インタビューにおける使用言語：ワヒー語

インタビュアー：GULOMALIEV Shirali

収録に使用した機器：Galaxy 7 (WeChat)

	被験者 (学歴, 職業)	出身地 (方言)	性別	年齢	第一言語	第二言語	収録日	話 題
1	C1 (大卒, 地方公務員)	Dafdor (タシクルガン)	男	47	ワヒー語	ウイグル語 中国語	2016.6.1	タシクルガンのワヒー語の言語使用状態、ワヒー人の人数と生活について
2	C2 (大卒, 地方公務員)	Tashkurgan (タシクルガン)	男	27	ワヒー語	ウイグル語 中国語	2016.6.27	タシクルガン集落のワヒー語の使用状態について
3	C3 (大卒, 学校教員)	Zarafshad (タシクルガン)	男	30	ワヒー語	ウイグル語 中国語	2016.8.30	カシガールのワヒー人の人数と生活について
4	C4 (大卒, 学校教員)	Buyluk (タシクルガン)	男	44	ワヒー語	ウイグル語 中国語	2016.10.14	自分の集落のワヒー語の使用状態と生活について
5	C5 (院生, 法学)	Kyngoz (ホタン)	男	36	ワヒー語	ウイグル語 中国語	2017.2.9	ホタン谷のワヒー人の人数と生活について
6	C6 (大卒, 歌手)	Kyngoz (ホタン)	男	56	ワヒー語	ウイグル語 中国語	2017.3.2	ホタン谷のワヒー人の人数と生活について